

愛知県埋蔵文化財センター調査報告書 第21集

あ そ う だ お お ば し い せ き  
麻生田大橋遺跡

1991

財団法人 愛知県埋蔵文化財センター

## 序

愛知県豊川市は、東三河を貫流する豊川の右岸に位置し、豊川稲荷の参詣客等でにぎわう町であります。また、国分寺、国分尼寺跡等の遺跡が示す如く、古代には三河国の国府の所在地であり、古くから三河の中心として存在していたことがわかります。麻生田大橋遺跡は、縄文時代から江戸時代にかけて2000年以上に及ぶ祖先の足跡を今日に伝えてくれる遺跡であります。

麻生田大橋遺跡の発掘調査は、豊川市教育委員会により数次にわたり実施されてまいりましたが、愛知県埋蔵文化財センターにおきましても、東三河環状線建設工事に伴う事前調査として、愛知県教育委員会を通じた愛知県土木部からの委託事業として昭和63年8月から平成2年2月まで発掘調査を実施いたしました。

調査の結果、縄文時代の土器棺墓をはじめ古代、中・近世の数多くの遺構・遺物が発見され、多くの知見を得ることができました。本書は、その調査成果を記録としてまとめたものであり、本書が歴史研究の資料としてひろく活用されることを望むものであります。

なお、発掘調査の実施にあたっては、地元住民の方々を始め、関係諸機関、並びに関係者の方々の御理解と御協力をいただきましたことに対し、厚く御礼申し上げます次第であります。

平成3年3月

財団法人愛知県埋蔵文化財センター

理事長 松川 誠 次

## 例 言

1. 本書は愛知県豊川市麻生田町大橋に所在する麻生田大橋遺跡の調査報告書である。
2. 調査は県道東三河環状線建設に伴う事前調査として実施し、愛知県土木部から愛知県教育委員会を通じた委託事業として、昭和63年（1988年）8月～平成2年（1990年）2月まで、財団法人愛知県埋蔵文化財センターが行った。
3. 調査にあたっては、次の各機関の御協力を得た。

愛知県教育委員会文化財課、愛知県埋蔵文化財調査センター、愛知県豊橋土木事務所、豊川市教育委員会、豊川市土地地区画課
4. 本書の執筆は、第Ⅲ章第1節2を石黒立人が、第Ⅳ章第1節をパリノ・サーヴェイ株式会社が、同第2節を森勇一、永草康次が、同第3節を森勇一、楯真美子が、第Ⅴ章第2節を川井啓介が行い、その他は安井俊則が担当した。
5. 報告書の作成にあたり次の各機関・諸氏の御協力を得た（敬称略）。

明治大学考古博物館、豊橋市教育委員会、小坂井町教育委員会、一宮町教育委員会、新城市教育委員会、田原町教育委員会、渥美町教育委員会、豊川市教育委員会、石川日出志、岡本勇、奥義次、佐藤由紀男、設楽博己、中村五郎、前田清彦、御村精治、家根祥多、伊藤淳史
6. 整理作業、実測図作成については、下記の方々の御協力を得た（敬称略）。

山本ひろみ、石川倫子、小宮山宏子、酒井三芳、坂田ヒサ子、佐野香恵、志賀三津子、杉崎木綿子、中島たづ子、中山記久子、西田加代子、西山朋子、白頭久代、福田幸子、蒔田すま子、柵木えみ子、山本章子
7. 調査区に使用した座標は国土座標第Ⅶ系に基づくものである。
8. 挿図、図版に掲載した遺物実測図の縮尺率は各ページ毎に明記した。
9. 出土遺物は愛知県埋蔵文化財センターにて保管する。
10. 編集は安井が担当した。

## 目 次

第Ⅰ章	調査の概要	
第1節	調査に至る経緯	1
第2節	調査の経過	2
第3節	位置と環境	4
第Ⅱ章	遺 跡	
第1節	基本層序	8
第2節	遺 構	
1.	1期の遺構	10
2.	2期の遺構	33
3.	3期の遺構	36
4.	4期の遺構	44
第Ⅲ章	遺 物	
第1節	1期の遺物	48
第2節	2期の遺物	86
第3節	3期の遺物	88
第4節	4期の遺物	98
第Ⅳ章	科学分析	
第1節	土器重鉍物胎土分析	103
第2節	麻生田大橋遺跡の腐植黒色土について	109
第3節	麻生田大橋遺跡出土の磨製石斧の石材について	115
第Ⅴ章	考 察	
第1節	麻生田大橋遺跡出土の条痕文系土器	124
第2節	麻生田大橋遺跡と鎌倉街道	151
付 表		158

## 図版目次

図版 1	主要遺構配置図	
図版 2	主要遺構配置図	
図版 3	遺構図 (1)	
図版 4	遺構図 (2)	
図版 5	遺構図 (3)	
図版 6	遺構図 (4)	
図版 7	遺構図 (5)	
図版 8	遺構図 (6)	
図版 9	遺構図 (7)	
図版10	遺構図 (8)	
図版11	遺構図 (9)	
図版12	遺構図 (10)	
図版13	遺構図 (11)	
図版14	遺構図 (12)	
図版15	遺構図 (13)	
図版16	遺構図 (14)	
図版17	遺構図 (15)	
図版18	遺構図 (16)	
図版19	遺構図 (17)	
図版20	遺構図 (18)	
図版21	遺構図 (19)	
図版22	遺構図 (20)	
図版23	土器棺実測図 (1)	
図版24	土器棺実測図 (2)	
図版25	土器棺実測図 (3)	
図版26	土器棺実測図 (4)	
図版27	土器棺実測図 (5)	
図版28	土器棺実測図 (6)	
図版29	土器棺実測図 (7)	
図版30	土器棺実測図 (8)	
図版31	土器棺実測図 (9)	
図版32	土器棺実測図 (10)	
図版33	土器棺実測図 (11)	
図版34	土器棺実測図 (12)	
図版35	土器棺実測図 (13)	
図版36	土器棺実測図 (14)	
図版37	土器棺実測図 (15)	
図版38	土器棺実測図 (16)	
図版39	土器棺実測図 (17)	
図版40	土器棺実測図 (18)	
図版41	土器棺実測図 (19)	
図版42	土器棺実測図 (20)	
図版43	土器棺実測図 (21)	
図版44	土器棺実測図 (22)	
図版45	土器棺実測図 (23)	
図版46	土器棺実測図 (24)	
図版47	土器棺実測図 (25)	
図版48	1期の土器実測図 (1)	
図版49	1期の土器実測図 (2)	
図版50	1期の土器実測図 (3)	
図版51	1期の土器実測図 (4)	
図版52	1期の土器実測図 (5)	
図版53	1期の土器実測図 (6)	
図版54	1期の土器実測図 (7)	
図版55	1期の土器実測図 (8)	
図版56	1期の土器実測図 (9)	
図版57	1期の土器実測図 (10)	
図版58	1期の土器実測図 (11)	
図版59	1期の土偶・土製品実測図	
図版60	1期の石器実測図 (1)	
図版61	1期の石器実測図 (2)	
図版62	1期の石器実測図 (3)	
図版63	1期の石器実測図 (4)	
図版64	1期の石器実測図 (5)	
図版65	1期の石器実測図 (6)	
図版66	1期の石器実測図 (7)	
図版67	1期の石器実測図 (8)	
図版68	1期の石器実測図 (9)	
図版69	1期の石器実測図 (10)	
図版70	1期の石器実測図 (11)	
図版71	1期の石器実測図 (12)	
図版72	全景	
図版73	89C区全景	
図版74	89A・B区全景	
図版75	63区全景	
図版76	土器棺出土状態 (1)	
図版77	土器棺出土状態 (2)	
図版78	土器棺出土状態 (3)	
図版79	土器棺出土状態 (4)	
図版80	土器棺出土状態 (5)	

図版81	土器棺出土状態 (6)	図版105	調整技法 (2)
図版82	土器棺出土状態 (7)	図版106	調整技法 (3)
図版83	土器棺出土状態 (8)	図版107	調整技法 (4)
図版84	土器棺出土状態 (9)	図版108	1期の土器 (1)
図版85	土器棺出土状態 (10)	図版109	1期の土器 (2)
図版86	袋状土坑 (1)	図版110	1期の土器 (3)
図版87	袋状土坑 (2)	図版111	1期の土器 (4)
図版88	2期竪穴住居跡	図版112	1期の土器 (5)
図版89	3・4期遺構 (1)	図版113	1期の土器 (6)
図版90	3・4期遺構 (2)	図版114	1期の土器 (7)
図版91	3・4期遺構 (3)	図版115	1期の土器 (8)
図版92	土器棺 (1)	図版116	1期の土器 (9)
図版93	土器棺 (2)	図版117	1期の土偶・土製品
図版94	土器棺 (3)	図版118	1期の石器 (1)
図版95	土器棺 (4)	図版119	1期の石器 (2)
図版96	土器棺 (5)	図版120	1期の石器 (3)
図版97	土器棺 (6)	図版121	1期の石器 (4)
図版98	土器棺 (7)	図版122	1期の石器 (5)
図版99	土器棺 (8)	図版123	1期の石器 (6)
図版100	土器棺 (9)	図版124	1期の石器 (7)
図版101	土器棺 (10)	図版125	1期の石器 (8)
図版102	土器棺 (11)	図版126	2期の土器
図版103	土器棺 (12)	図版127	3期の土器
図版104	調整技法 (1)		

## 挿図目次

第1図	調査区位置図	3	第27図	S K 600実測図	42
第2図	麻生田大橋遺跡の周辺の地形	5	第28図	S K 584実測図	43
第3図	麻生田大橋遺跡と周辺の遺跡	5	第29図	4期遺構分布図	44
第4図	土層断面図	8・9	第30図	S B 04実測図	45
第5図	1期遺構分布図	10・11	第31図	S D 05・06・19・45断面実測図	46
第6図	土器棺出土状態図1	16	第32図	S K 588実測図	47
第7図	土器棺出土状態図2	17	第33図	S K 307実測図	47
第8図	土器棺出土状態図3	18	第34図	S Z 59想定図	59
第9図	土器棺出土状態図4	19	第35図	S K 332・334出土遺物実測図	69
第10図	土器棺出土状態図5	20	第36図	S K 341・351出土遺物実測図	70
第11図	土器棺出土状態図6	21	第37図	S K 352出土遺物実測図	71
第12図	土器棺出土状態図7	22	第38図	S K 348・354・431出土遺物実測図	72
第13図	土器棺出土状態図8	23	第39図	磨製石斧関連出土表	78
第14図	S K 334実測図	31	第40図	打製石斧出土表	78
第15図	袋状土坑実測図	32	第41図	石棒・石剣・多頭石斧・石冠他出土表	78
第16図	S B 01実測図	33	第42図	刃器出土表	78
第17図	S B 02実測図	34	第43図	凹み石出土表	79
第18図	S B 03実測図	35	第44図	多孔石・台石・石皿出土表	79
第19図	3期遺構分布図	36	第45図	石錐出土表	79
第20図	掘立柱建物実測図1	37	第46図	石鏃出土表	79
第21図	掘立柱建物実測図2	38	第47図	敲石(偏円)出土表	80
第22図	S D 38・48断面実測図	39	第48図	敲石(球状)出土表	80
第23図	S K 315実測図	40	第49図	敲石(棒状)出土表	80
第24図	S K 12実測図	40	第50図	石鏃の法量分布	83
第25図	S K 624実測図	41	第51図	2期遺物実測図	87
第26図	S K 585実測図	41	第52図	3期遺物実測図 (1)	91

第53図	3期遺物実測図 (2)	92	第64図	遺跡位置図	115
第54図	3期遺物実測図 (3)	93	第65図	参考試料採取位置	115
第55図	3期遺物実測図 (4)	94	第66図	岩石薄片偏光顕微鏡写真	120
第56図	3期遺物実測図 (5)	95	第67図	磨製石斧の比重度数分布	121
第57図	3期遺物実測図 (6)	96	第68図	塩基性岩類の分布	122
第58図	4期遺物実測図 (1)	100	第69図	麻生田大橋遺跡出土土器編年図	144・145
第59図	4期遺物実測図 (2)	101	第70図	麻生田I～II期の壺・甕の変遷図	146・147
第60図	4期遺物実測図 (3)	102	第71図	土器棺墓時期別分布図	149
第61図	胎土分析試料重鉍物組成ダイアグラム(グループ別)	108	第72図	器種別変遷図	150
第62図	愛知県とその周辺の黒ボク土分布図	109	第73図	紀行文経過地及び周辺遺跡分布図	156
第63図	分析試料採取位置	110			

## 表 目 次

表 1	麻生田大橋遺跡と周辺の遺跡	6	表38	石器の一覧表 (18)	186
表 2	掘立柱建物一覧表	38	表39	石器の一覧表 (19)	187
表 3	4期溝状遺構一覧表	45	表40	石器の一覧表 (20)	188
表 4	麻生田大橋遺跡胎土分析試料表	106	表41	石器の一覧表 (21)	189
表 5	麻生田大橋遺跡胎土分析試料・重鉍物組成	107	表42	石器の一覧表 (22)	190
表 6	植物珪酸体組成・イネ科植物相・気候帯の関係	110	表43	石器の一覧表 (23)	191
表 7	麻生田大橋遺跡の黒ボク土の分析結果	111	表44	石器の一覧表 (24)	192
表 8 - 1	磨製石斧測定観察結果(1)	116	表45	石器の一覧表 (25)	193
表 8 - 2	磨製石斧測定観察結果(2)	117	表46	石器の一覧表 (26)	194
表 9	紀行文経過地一覧表	157	表47	石器の一覧表 (27)	195
表10	土器棺墓一覧表 (1)	158	表48	石器の一覧表 (28)	196
表11	土器棺墓一覧表 (2)	159	表49	石器の一覧表 (29)	197
表12	遺構一覧表 (1)	160	表50	石器の一覧表 (30)	198
表13	遺構一覧表 (2)	161	表51	石器の一覧表 (31)	199
表14	土器棺一覧表 (1)	162	表52	石器の一覧表 (32)	200
表15	土器棺一覧表 (2)	163	表53	石器の一覧表 (33)	201
表16	1期の土器一覧表 (1)	164	表54	石器の一覧表 (34)	202
表17	1期の土器一覧表 (2)	165	表55	石器の一覧表 (35)	203
表18	1期の土器一覧表 (3)	166	表56	石器の一覧表 (36)	204
表19	2～4期の土器一覧表 (1)	167	表57	石器の一覧表 (37)	205
表20	2～4期の土器一覧表 (2)	168	表58	石器の一覧表 (38)	206
表21	石器の一覧表 (1)	169	表59	石器の一覧表 (39)	207
表22	石器の一覧表 (2)	170	表60	石器の一覧表 (40)	208
表23	石器の一覧表 (3)	171	表61	石器の一覧表 (41)	209
表24	石器の一覧表 (4)	172	表62	石器の一覧表 (42)	210
表25	石器の一覧表 (5)	173	表63	石器の一覧表 (43)	211
表26	石器の一覧表 (6)	174	表64	石器の一覧表 (44)	212
表27	石器の一覧表 (7)	175	表65	石器の一覧表 (45)	213
表28	石器の一覧表 (8)	176	表66	石器の一覧表 (46)	214
表29	石器の一覧表 (9)	177	表67	石器の一覧表 (47)	215
表30	石器の一覧表 (10)	178	表68	石器の一覧表 (48)	216
表31	石器の一覧表 (11)	179	表69	石器の一覧表 (49)	217
表32	石器の一覧表 (12)	180	表70	石器の一覧表 (50)	218
表33	石器の一覧表 (13)	181	表71	石器の一覧表 (51)	219
表34	石器の一覧表 (14)	182	表72	石器の一覧表 (52)	220
表35	石器の一覧表 (15)	183	表73	石器の一覧表 (53)	221
表36	石器の一覧表 (16)	184	表74	石器の一覧表 (54)	222
表37	石器の一覧表 (17)	185	表75	石器の一覧表 (55)	223

# 第 I 章 調査の概要

## 第 1 節 調査に至る経緯

麻生田大橋遺跡（遺跡番号<sup>(1)</sup>80083）は、愛知県豊川市麻生田町大橋に所在する。東名高速道路豊川インターチェンジの南500mの位置を中心として、東西約120m、南北約130mに広がる遺跡である。

遺跡は昭和11、12年頃に発見されたが、この辺りは古くから縄文土器や打製・磨製石斧等の散布地として知られていた。当初は、市道をはさんで北側の当貝津地区に所在する麻生田当貝津遺跡と合わせて麻生田遺跡と総称されていた<sup>(2)</sup>。しかし、大橋地区で採集される土器片が縄文時代晩期中葉から弥生時代前期にかけてのものに限られるのに対し、当貝津地区では、縄文時代中期中葉から弥生時代前期までの各時期の土器片が採集されるため、両者を異なった遺跡としてとらえ、麻生田大橋遺跡・麻生田当貝津遺跡と呼称するようになった。

豊川市教育委員会では、大橋地区の区画整理事業に伴う事前調査として、昭和52年に分布調査（第1次調査）を実施し、それ以降、平成元年度まで、14次にわたり、のべ4800m<sup>2</sup>に及ぶ面積を発掘調査してきた<sup>(3)</sup>。調査の結果、縄文時代晩期後葉から弥生時代前期にかけての土器棺墓133基をはじめ、弥生時代中期以降の方形周溝墓5基、その他、古墳時代、古代、中・近世の多くの遺構が検出され、麻生田大橋遺跡が縄文時代晩期から江戸時代にかけての時期の遺構・遺物を含む複合遺跡であることが明らかになった。

愛知県埋蔵文化財センターは、県道東三河環状線建設に伴う事前調査として、愛知県教育委員会を通じた愛知県土木部からの委託事業として、発掘調査を実施した。調査期間は、昭和63年（1988年）8月～平成2年（1990年）2月で、調査面積は、4800m<sup>2</sup>である。

〔註〕

- (1) 『愛知県遺跡分布地図（Ⅲ）東三河地区』愛知県教育委員会 1990
- (2) 『豊川市史』豊川市役所 1973
- (3) 『麻生田大橋遺跡範囲確認調査報告』豊川市教育委員会 1978  
『麻生田大橋遺跡第2、第3次調査概報』豊川市教育委員会 1980  
『麻生田大橋遺跡第4次調査概報』豊川市教育委員会 1981  
『麻生田大橋遺跡第5、第6次調査概報』豊川市教育委員会 1985  
『麻生田大橋遺跡第7、8、9次調査概報』豊川市教育委員会 1986

## 第2節 調査の経過

麻生田大橋遺跡の調査は昭和63年度に1900㎡、平成元年度はA、B 2つの調査区を設定し1100㎡の発掘調査を実施した。調査の結果、遺跡がB区西側に更に広がることが推測されたため、平成元年6月に試掘調査を実施した。試掘調査では4つのトレンチから遺構・遺物を検出し、遺跡が西に伸びていることを確認した。これにより、新たにC区を設定し、平成元年度後半に1800㎡の発掘調査を実施した。

63年度：遺跡の南東にあたる。縄文時代晩期後葉から弥生時代前期にかけての土器棺墓54基、土坑5基を検出した。調査区東端は昭和52年度の範囲確認調査で遺跡外とされた所であるが、土器棺墓1基・土坑2基を検出し、63区全域が墓域として存在することがわかった。また中世の遺構として、調査区西側で溝状遺構に囲まれた掘立柱建物3棟、調査区中央北側では太い溝状遺構内で墓壙を検出し、中世においては屋敷地あるいは墓域として機能していたことがわかった。更に近世の遺構として多数の溝状遺構や土坑・井戸・墓壙を検出し、近世においても屋敷地、墓地としての機能を持っていたことが確認できた。

89A・B区：黒色土の堆積が厚く、63区に比較して遺構の残りは良い。地山である黄褐色粘質土層は89A区中央付近から89B区に向かってなだらかに傾斜しており、89B区が浅い谷地形を形成しているのを確認できた。新たに縄文時代晩期後葉～弥生時代前期の土器棺墓46基、袋状土坑8基を検出し、墓域は89A・B区全面に広がるとともに、墓域以外の機能を持っていることも推測できるようになった。中・近世の遺構としては溝状遺構・掘立柱建物・墓壙・土坑を多数検出したが、何回にもわたって掘り返されたため遺構の重複が激しく、前後関係がはっきりつかめないものも多かった。また、89B区では谷地形に沿って近世の溝状遺構が数本切り合って縦走しているのが確認できた。

89C区：地山は北側では基盤である黄褐色砂礫層が露出し、南に向かってゆるやかに傾斜する。南側ほど黒色土、黄褐色粘質土の堆積が厚くなる。この調査区南側で古墳時代後期に帰属する竪穴住居跡3棟、住居跡の可能性をもつ土坑2基を検出した。検出状況からこの時期の遺構はさらに南側に広がることが予測でき、かなりの規模の集落を形成していたものと思われる。89C区西側の洪積台地上には同時期に比定される馬見塚古墳群（6基）が築かれており、これらと集落との関係が注目される場所である。また、土器棺墓は調査区北西隅で2基検出しただけで、89C区全域にわたって土器、石器の出土量が激減する。調査区北西隅が墓域としての西側の境界をなすものと推測できる。中・近世の遺構としては掘立柱建物3棟・溝状遺構・土坑多数を検出した。調査区北側には幕末から明治時代初めにかけての溝状遺構が2条1組となり方形にめぐっているが、区画内の建物跡は認定できなかった。

地区別担当者			
調査区	面積	調査期間	担当調査員
63区	1900m <sup>2</sup>	昭和63年8月～平成元年2月	土屋利男 <sup>*</sup> ・福岡晃彦 安井俊則・北村和宏
89A・B区	1100m <sup>2</sup>	平成元年4月～9月	福岡晃彦・安井俊則 北村和宏・川井啓介
89C区	1800m <sup>2</sup>	平成元年11月～平成2年2月	福岡晃彦・安井俊則 川井啓介

※碧南市立碧南東中学校教諭（1991年3月現在）



第1図 調査区位置図（1：2500）

■ 豊川市教育委員会調査区  
□ 埋蔵文化財センター調査区

### 第3節 位置と環境

麻生田大橋遺跡は、豊川市南西部を流れる豊川右岸に展開する低位段丘上に立地する。豊川までの距離は直線にして約1.25kmである。標高は現地表面で11～12m、遺構検出面で10.5m～11.5mを測る。

豊川は奥三河に源を發し、蛇行を重ねながら新城市、宝飯郡一宮町、豊川市を貫流し、豊橋市に至って三河湾に注ぐ。

豊川市の南西部で豊川は東側に大きく蛇行し、そのふところに「南部低地」と呼ばれる沖積低地を形成する。この「南部低地」には豊川の旧河道がいたるところにみられ、氾濫原となっている。この氾濫原の標高は5～6m余りで、現在は一面の水田地帯となっている。この氾濫原に取り残される形で自然堤防が網目状に發達している。自然堤防の標高は7～8m余りで、古くから集落、畑地として営まれてきた。

また、この「南部低地」には、「牧野面」と呼ばれる標高10～11mの高まりが氾濫原に取り残される形で展開している。「牧野面」は比較的安定した基盤を持つ堆積層（豊川右岸低位段丘面）の上に乗っており、麻生田・谷川・牧野等の集落が存在し、畑作が盛んである。「南部低地」そのものは遺跡の分布が薄いところであるが、この低位段丘面には、麻生田大橋遺跡、麻生田当貝津遺跡（第3図2）、郷中遺跡（3）、雨谷遺跡等が存在し、古くから人々の生活が営まれていた。

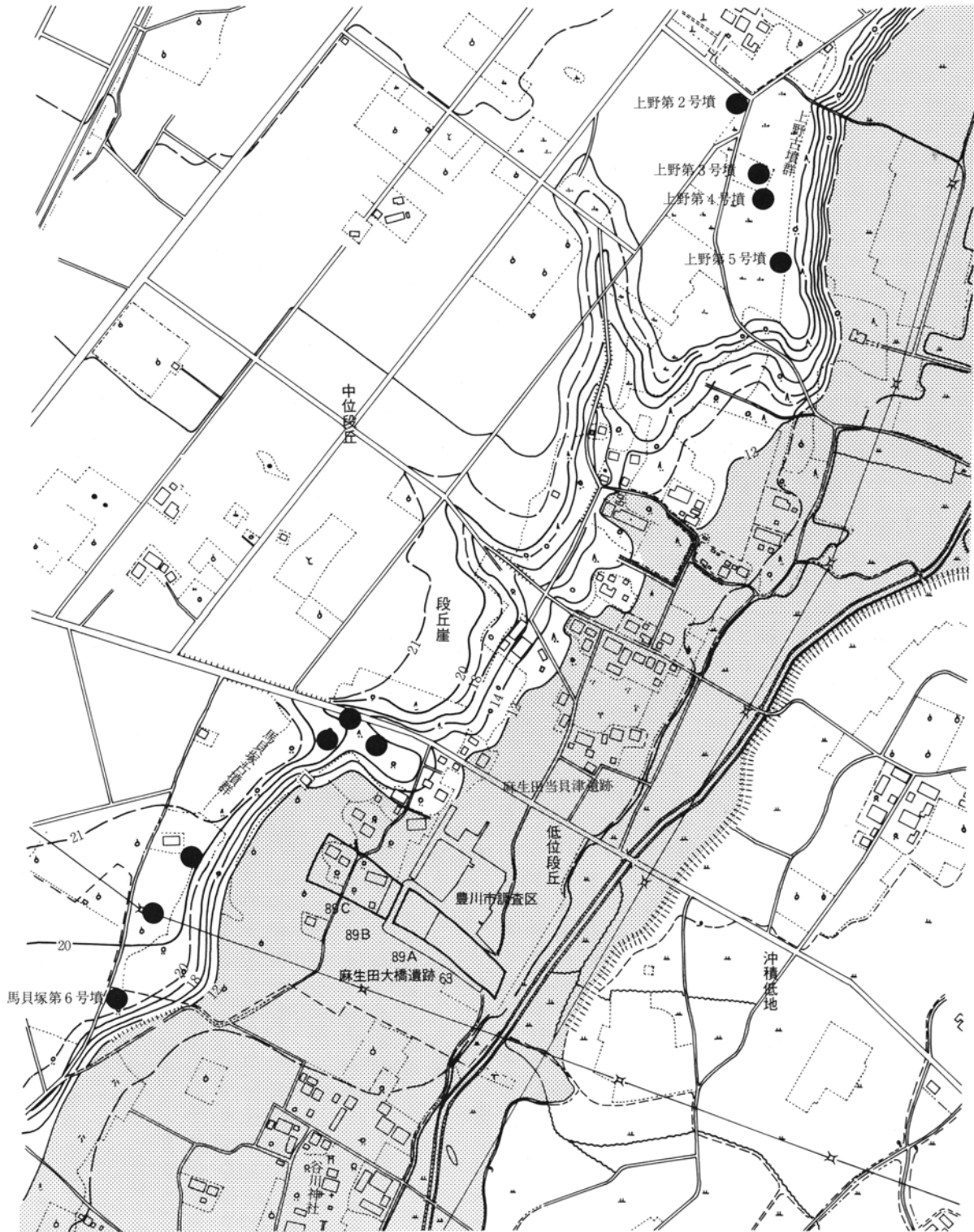
麻生田大橋遺跡の西側は、段差5～10m余りの段丘崖をはさんで、豊川市街地を乗せる「小坂井面（または豊川面）」と呼ばれる洪積台地が存在する。この洪積台地は、豊川右岸の中位段丘面に相当し、宝飯郡一宮町から宝飯郡小坂井町にかけて北東～南西に細長く伸びる総延長10km余りに達する台地である。標高は北東端に位置する一宮町で35m余り、JR飯田線の豊川駅辺りで15m余り、牛久保駅辺りで10m余り、南西端の小坂井町平井辺りで3～5m余りで、北東から南西にかけてなだらかに傾斜している。この「小坂井面」と呼ばれる台地上東側には、南端から、平井稻荷山貝塚（第3図10—小坂井町）・兎足神社貝塚（11—同）、樫王貝塚（12—同）、欠山貝塚（13—同）、鍵水遺跡（7—一宮町）、水神平遺跡（6—同）、そして、扇状地をはさんで新城市に展開する中位段丘上に真向遺跡（4）、大ノ木遺跡と縄文時代晩期後葉から弥生時代にかけての遺跡が帯状に分布している。

また、豊川右岸の沖積低地自然堤防上には、五貫森貝塚（16—豊橋市）、大蚊里貝塚（17—同）、低位段丘上には郷中遺跡（3—豊川市）、麻生田大橋遺跡（1—同）、麻生田当貝津遺跡（2—同）等が存在し、縄文時代晩期中葉から弥生時代にかけて、豊川右岸の中位段丘上、低位段丘上、沖積低地自然堤防を中心に多くの集落が営まれていたことがわかる。

そして、豊川左岸の洪積台地、沖積低地自然堤防上にも、白石遺跡（18—豊橋市）、玉川変電所遺跡（19—同）、大西貝塚（22—同）、市杵嶋神社貝塚（23—同）、水神貝塚（21—同）、小浜貝塚（25—同）、玉ヶ崎貝塚（24—同）等多くの縄文時代晩期後葉からの遺跡が所在し、豊川をはさんで多くの集落が向かいあっていた。

縄文時代晩期後葉から弥生時代前期に洪積台地上、沖積低地自然堤防上に集落を営んでいた人々は、弥生中期になって初めて沖積低地に進出し、瓜郷遺跡（15—豊橋市）、篠東遺跡（14—小坂井町）等

において稲作を主体とする本格的な弥生時代の集落を形成するのである。



第2図 麻生田大橋遺跡の周辺の地形（1：5000）

番号	遺跡名	所在地	時代	備考
1	麻生田大橋遺跡	豊川市麻生田町大橋	縄文～近世	昭和52～平成1年調査
2	麻生田当貝津遺跡	豊川市麻生田町当貝津	縄文(中～晩)	
3	郷中遺跡	豊川市三谷原町郷中	縄文(晩)～中世	昭和62年調査
4	真向遺跡	新城市豊栄真向	縄文	
5	川田原遺跡	新城市川田山田平	縄文	
6	水神平遺跡	宝飯郡一宮町上長山	縄文～古墳	
7	鎌水遺跡	宝飯郡一宮町大木	旧石器～弥生	
8	広貝津遺跡	豊川市千両町広貝津	縄文(晩)	
9	本野ヶ原遺跡	豊川市西豊町	縄文(晩)	
10	平井稲荷山貝塚	宝飯郡小坂井町平井堺畑	縄文(晩)～弥生	大正11、昭和26、平成2年調査
11	菟足神社貝塚	宝飯郡小坂井町小坂井宮脇	縄文(晩)～弥生(中)	大正11、昭和23、平成2年調査
12	樫王貝塚	宝飯郡小坂井町小坂井樫王	縄文(晩)～弥生(中)	昭和35年調査
13	欠山遺跡	宝飯郡小坂井町小坂井欠山	縄文(晩)～弥生(後)	昭和2、24、25、28、平成1年調査
14	篠束遺跡	宝飯郡小坂井町篠束荒木	縄文(晩)～弥生(中)	昭和34、35年調査
15	瓜郷遺跡	豊橋市瓜郷町寄道	弥生	昭和22、23、24、27年調査
16	五貫森貝塚	豊橋市大村町五貫森	縄文(晩)	昭和24、25年調査
17	大蚊里貝塚	豊橋市大村町大蚊里	縄文(晩)	昭和23、38年調査
18	白石遺跡	豊橋市石巻本町櫃割	縄文～中世	
19	玉川変電所遺跡	豊橋市石巻本町東野	縄文(中)～中世	昭和26年調査
20	王塚貝塚	豊橋市東脇	縄文(晩)	
21	水神貝塚	豊橋市牟呂町水神	縄文(晩)～中世	昭和49年調査
22	大西貝塚	豊橋市牟呂町大西	縄文(晩)～近世	昭和63年調査
23	市杵嶋神社貝塚	豊橋市牟呂町市場	縄文(晩)～弥生	昭和60年調査
24	王ヶ崎貝塚	豊橋市王ヶ崎町	縄文(晩)	
25	小浜貝塚	豊橋市小浜町	縄文(前～晩)～古代	昭和22、25、30、59年調査
26	河原田遺跡	宝飯郡御津町上佐脇	縄文(晩)	
27	長床遺跡	宝飯郡御津町御馬	弥生(中)	昭和62年調査
28	上野古墳群	豊川市上野二丁目、麻生田町山ノ神	古墳	昭和37年調査
29	馬見塚古墳群	豊川市麻生田町馬見塚	古墳	平成2年調査
30	円福原古墳群	豊川市豊川町遠通	古墳	
31	船山第1号墳	豊川市八幡町上宿	古墳	前方後円墳、全長94m、昭和60年調査
32	久保古墳	豊川市久保町社地	古墳	
33	船山古墳	宝飯郡御津町広石	古墳	前方後円墳、全長37m
34	穴観音古墳	宝飯郡御津町豊沢	古墳	円墳、径20m
35	三河国分尼寺跡	豊川市八幡町忍池	奈良・平安	昭和42年調査
36	三河国分寺跡	豊川市八幡町本郷	奈良・平安	昭和57、60～63年調査
37	三河国府推定地	豊川市八幡町	奈良・平安	
38	淡洲神社北遺跡	豊川市小田淵町	弥生～中世	平成2年調査
39	石堂野遺跡	宝飯郡御津町豊沢	弥生～中世	昭和60年調査
40	森岡遺跡	豊橋市石巻本町	弥生～中世	平成1年調査

表1 麻生田大橋遺跡と周辺の遺跡



第3図 麻生田大橋遺跡と周辺の遺跡

## 第Ⅱ章 遺 跡

### 第1節 基本層序

麻生田大橋遺跡の立地する現地表面の標高は11～12mである。89C区西端で約12m、63区東端で約11mを測り、北西から南東方向にゆるやかに傾斜している。尚、調査区の西側は標高16～20mの洪積台地で、松原用水を隔てた東側には標高8～9mの沖積低地が広がっている。調査区の基本層序は、

第Ⅰ層：表土

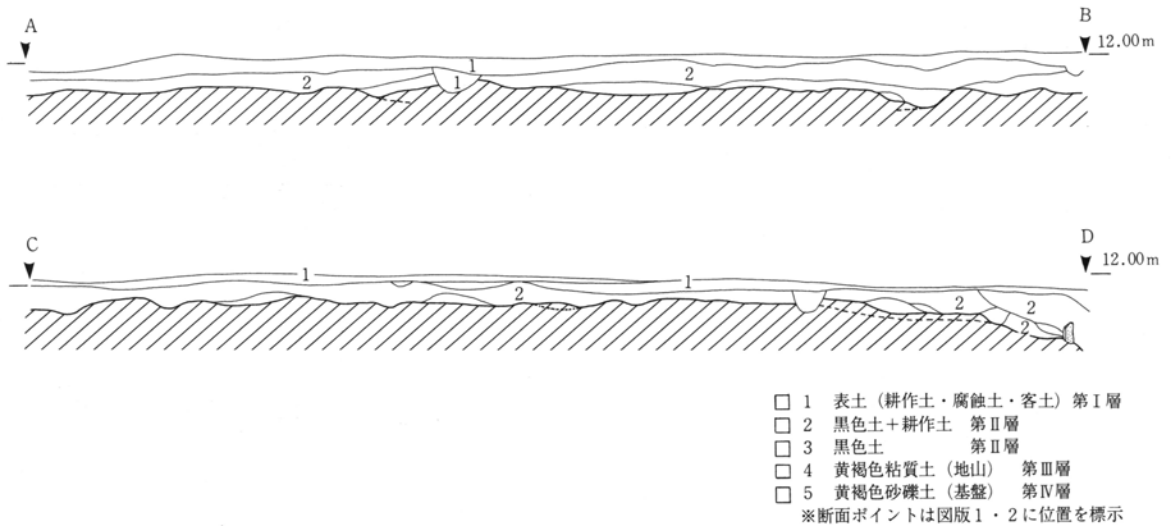
第Ⅱ層：黒（褐）色土（所謂黒ボク土）<sup>(1)</sup>

第Ⅲ層：黄褐色粘質土（地山）

第Ⅳ層：黄褐色砂礫土（基盤）

となっている。屋敷地であった89C区の第Ⅰ層は腐蝕土である。道路であった89B区では表土が削平されている。畑地であった89A・63区西半では耕作土、63区東半では客土が第Ⅰ層である。

遺跡は豊川右岸の低位段丘上に立地するが、この段丘を形成する基盤となっているのが第Ⅳ層である。指頭大～拳大の角のとれた円礫と粒の粗い砂粒とからなる。89C区北側と63区東側では表土を取り除くとこの砂礫層が露出する。



第4図 土層断面図（1：100）

第Ⅳ層の上には黄褐色粘質土が堆積する。63区～89A区東半では水平に近い堆積状況を示す。89A区中央から西端にかけては西に向けてゆるやかに落ち込む。89B区・89C区東側には第Ⅲ層の堆積はみられない。おそらく浅い谷地形を形成していたものと思われる。89C区中央部付近から再び堆積がみられるようになるが、堆積は薄く、所々で第Ⅳ層が露出している。89C区北側も第Ⅲ層の堆積はみられない。黄褐色粘質土は調査区西側ほど粘質度高く、63区中央付近では砂質が強くサラサラの状態である。第Ⅲ層は基本的には無遺物層である。

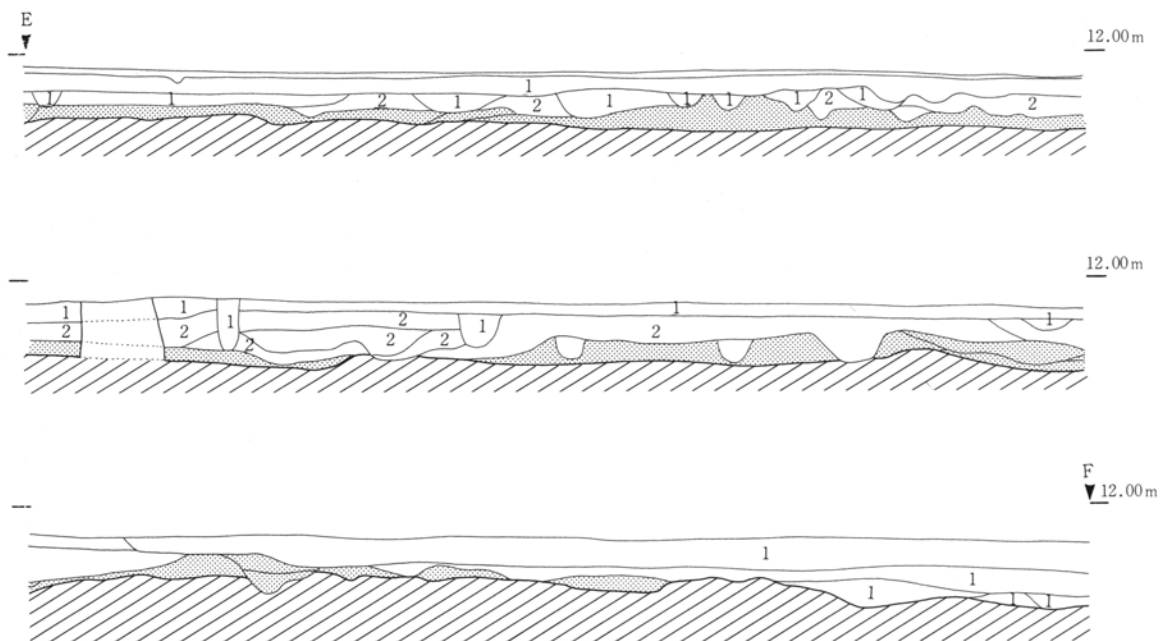
第Ⅱ層は第Ⅲ層の上に堆積する黒色土で、豊川右岸地域に特徴的な「黒ボク土」と呼ばれるものである。63区中央付近では約60cmほどの厚さで堆積している。上面は耕作等による攪乱で、耕作土と混じり暗灰褐色を呈する。純粋な黒ボク土の堆積は下面にわずかに残されるだけである。上面は大量の土器や石器を包含するが、下面にはほとんど含まれない。黒色土内は一部分層が可能だが、攪乱が激しいことと黒味が強いことから面としてつなぐことができない。従って、1期～4期の生活面をとらえることができず、すべての時期の遺構を同一面で検出せざるをえなかった。

遺構は基本的に黒色土層内に掘り込まれている。しかし、土器棺墓・礫をつめて暗渠状にした溝、掘立柱建物の柱穴のように第Ⅲ層まで達する深い穴を穿ちすぐに埋め戻したような、埋土に地山ブロックの含まれる遺構は黒色土内でも検出可能であるが、他の遺構に関しては結局第Ⅲ層上面においてしか検出できなかった。従って、土器棺墓、暗渠状の溝、柱穴等はテラス状に残して調査を進めた。

麻生田大橋遺跡では、黒色土堆積の後に人々が生活を始めたものと思われるが、後世の攪乱・削平を受け元来無遺物層であるべき黒色土層が遺物の包含層に転化している。従って、当時の生活の復元をはかるには困難を窮めると言わなければならない。

〔註〕

(1) 第Ⅳ章第2節参照のこと。



## 第2節 遺構

麻生田大橋遺跡は、縄文時代晩期から江戸時代に至る複合遺跡である。今回の調査で検出した遺構は、以下の4つの時期にまとめることができる。

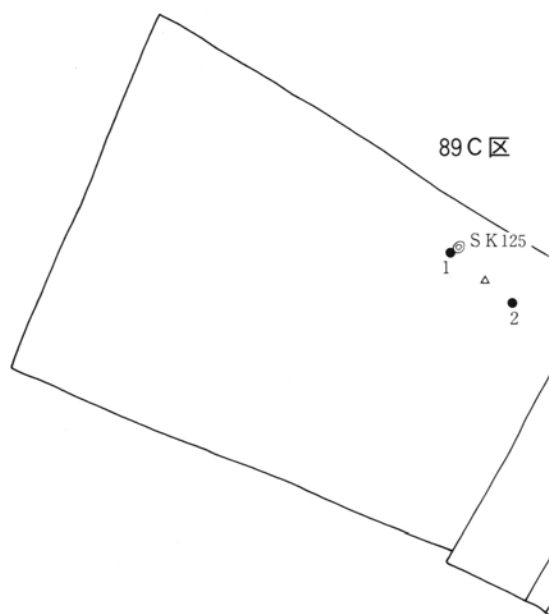
- 1期：縄文時代晩期後葉から弥生時代前期。
- 2期：古墳時代後期。
- 3期：平安～室町時代（戦国時代を含む）。
- 4期：江戸時代以降。

1期は、89C区西半、63区東端をのぞく調査区全域にわたって102基の土器棺墓が埋設され、墓域としての性格が強い。また、89A区中央には袋状土坑8基が集中する。この時期に属する遺構の数は少ないが、縄文土器や石器など出土遺物の量は全出土量の8～9割強を占める。

2期は、竪穴住居3棟、土坑2基を検出した。遺構は調査区西側の89C区に集中する。遺跡西側の洪積台地上に所在する馬見塚古墳群（6世紀後葉～7世紀）との関連が推定できる。

3期は、溝状遺構で区画された掘立柱建物を主とする屋敷地の性格を持つ。外郭には墓壙を思わせる土坑も存在する。遺構は89A区東半、63区西側および中央部に濃く分布する。

4期も3期に続いて溝状遺構で区画された屋敷地としての性格を持つが、土坑の時期の決め手に欠け建物跡を認定するに至らなかった。遺構は調査区全域にわたって分布する。ここでは各主要遺跡の記述をするにとどめ、1期の土器棺墓群の変遷は、第V章考察において詳しく述べることにする。

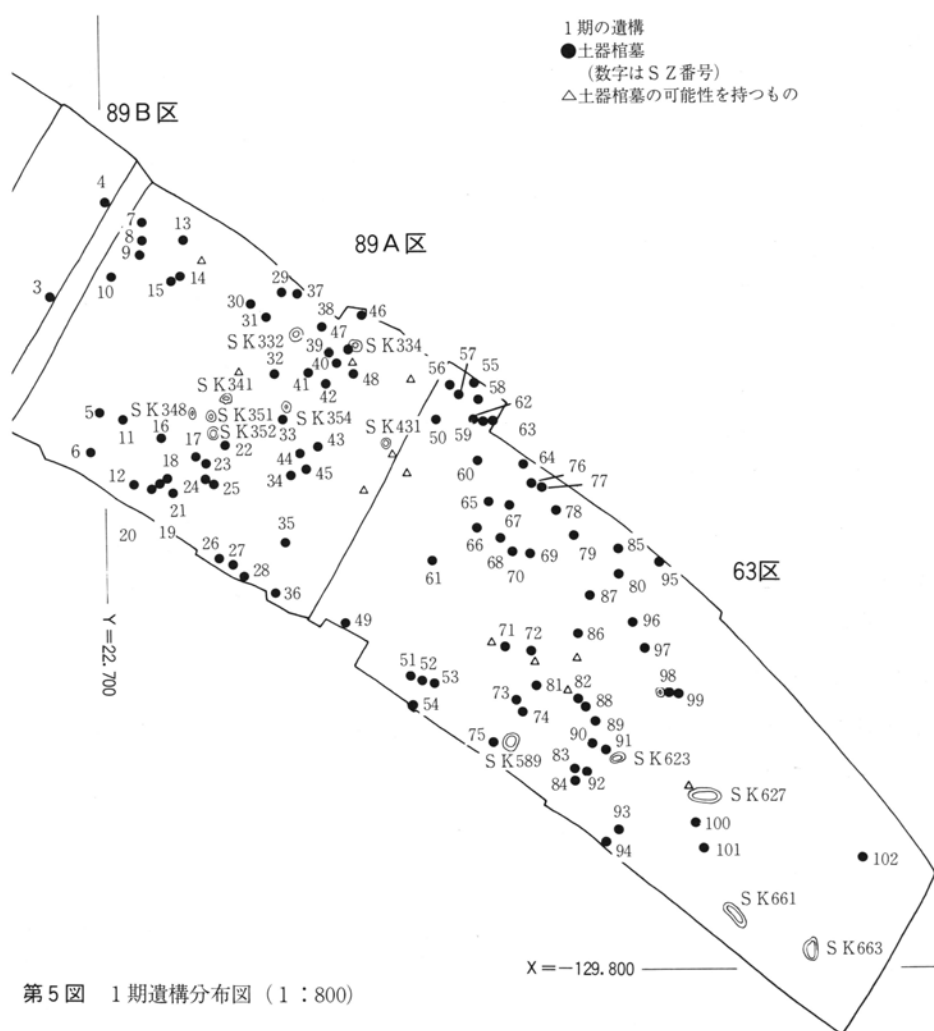


### 1. 1期の遺構

土器棺墓102基、袋状土坑8基、土坑10基

を検出した。

土器棺墓は現地表下15~60cmの間、黒（褐）色土層内に埋設されている。調査区は以前畑地として利用されており、かなりの深さにまで耕作の跡がのこる。従って、ほとんどの土器棺は耕作の際に破壊を受けている。また、近世に至る複合遺跡であるために、中・近世の溝、土坑等の掘削の際にもかなりの破損を被っている。胴部だけのこされ、口頸部は中・近世の溝状遺構埋土中から出土することもしばしばである。概略、63区、89B・C区の土器棺墓は黒色土層内の浅い位置に、89A区のもの黒色土層~黄褐色粘質土層にかけての深い位置に埋設されている。89A区の土器棺は地山である黄褐



色粘質土まで掘り込んだものが多く、墓壙の検出が比較的容易で破損も少ない。逆に、63区、89B・C区の土器棺墓は黒色土内に掘り込まれるため墓壙の検出が困難で、状態の良い場合でも上半面は破壊され、状態の悪い場合には胴部下半部のみ、口頸部のみ、底部のみといった状況である。

現在、豊川市教育委員会の調査で検出された分も含めると、麻生田大橋遺跡からは235基の土器棺墓が確認され、縄文時代晩期後葉から弥生時代前期にかけての一大土器棺墓群を形成している。しかし、棺内から人骨が出土した例はなく、土器棺墓としての直接的な証拠は何一つ得られていない。よって、土器棺墓の認定は状況証拠のみに頼らざるをえないのが現状である。今回の調査では、

- ・墓壙が明確に検出できたもの
- ・墓壙は検出できないが、下半面が土器そのものの膨らみを留めているもの
- ・散乱してはいるものの、ある程度のまとまりを持ち、一部が土器自体の膨らみを留めているもの

を土器棺墓として認定した。判断に迷うものも数基あったが、土器棺としては認定せず、第5図に△印として位置を落とすに留めた。

土器棺墓の分布は巨視的にみると、調査区の全域に広がっている。調査区ごとにみると、89C区は北東隅をのぞき土器棺墓はなく、縄文土器・石器の出土も微量である。89B区は浅い谷地形にあたる部分で、肩の部分に数基あるのみである。89A区は北寄り、南寄りに集中し、中央部東半に一分布する。西側中央部分は空白地帯になっているが、ここは地山が西へ向かって落ち込み、黒色土が最も厚く堆積する部分である。63区は東側が粗であるのを除き、全域にわたって分布する。とくに北寄りに集中化傾向がある。63区東側は地山である黄褐色粘質土の堆積が薄く、基盤である礫層が露出した部分である。

8基ある袋状土坑はS K 431を除き、いずれも89A区の中央部付近に集中する。ここは浅い谷地形に向かって地山が傾斜を始める肩の部分にあっている。

土坑は散漫に分布し、土器棺墓のない89C区中央、63区東端にも存在する。

#### 土器棺墓

S Z 01 89C区北東寄り、102基の土器棺墓の中で最も東に位置する。表土直下での検出のため破損が著しく詳細は不明である。深鉢形土器が棺身である。

S Z 02 (図版9) 89C区東側北寄り、S Z 01の東側9mに位置する。S Z 01と同じく検出面が高く破損が著しい。葬法は壺形土器を用いた単棺で、横位状態で検出。主軸方位はN-30°-Eである。

S Z 03 (図版10) 89B区東側中央部、S Z 19とS Z 24の間で検出した。S D 24掘削の際に東側半面を破壊されている。葬法は深鉢形土器を棺身とする単棺である。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はN-15°-Eである。墓壙は検出できなかった。

S Z 04 (図版9) 89B区東端北寄り、S Z 03の北東11.5mに位置する。S D 25掘削の際に下半部を破壊されている。葬法は深鉢形土器による単棺である。棺身は横位状態で置かれ、主軸方位はS-53°-Wである。墓壙は検出できなかった。

S Z 05 (図版10) 89A区西端南寄り、S Z 03の南東13.2mに位置する。甕形土器を棺身とするが、口頸部、底部とも欠損のため詳細は不明である。棺身は横位状態で置かれたと思われる。

S Z 06 (図版10) 89A区西端南寄り、S Z 05の南4.2mに位置する。葬法は深鉢形土器を棺身とする単棺である。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位は $W-51^{\circ}-N$ である。墓壙は検出できず掘方等は不明である。

S Z 07 (図版11) 89A区西端北寄り、S Z 04の東側4.3mに位置する。葬法は深鉢形土器による単棺である。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はほぼ真南 ( $E-85^{\circ}-S$ ) を向く。黒色土内に掘り込まれているため墓壙は検出できなかった。上半面が欠損している。

S Z 08 (図版11) 89C区西端北寄り、S Z 07の南2m、S Z 09との中間に位置する。ミガキ調整系の鉢形土器と壺形土器の組み合わせだが、破損がひどく詳細は不明である。

S Z 09 (図版11) 89A区西端北寄り、S Z 08の南1mに位置する。壺形土器の棺身に甕形土器の上胴部を被せている。棺身は横位状態で置かれ、主軸方位は $W-40^{\circ}-N$ である。黒色土内に掘込まれているため墓壙は検出できなかった。棺身の胴部に人頭大の礫を抱かせている。

S Z 10 (図版10) 89A区西端中央、S Z 09の南西4mに位置する。葬法は深鉢形土器を棺身とする単棺である。棺身は横位状態で置かれ、主軸方位は $W-30^{\circ}-N$ である。墓壙は検出できず、掘方等は不明である。

S Z 11 (図版21) 89A区西端南寄り、S Z 05の東側2.3mに位置する。大型壺形土器による単棺である。棺身は横位状態 (水平面に対して $14.5^{\circ}$ 傾く) に置かれ、主軸方位は $E-34^{\circ}-N$ である。黒色土内の掘り込みのため墓壙は検出できなかった。棺内埋土は灰茶褐色土混じりの黒色土で、中から骨片等は検出できなかった。

S Z 12 (図版12) 89A区西側南寄り、S Z 06の南東5.3mに位置する。口頸部を欠いた小型壺形土器を棺身とする。棺身は斜位 (水平方向に対して $62.5^{\circ}$ の傾きを持つ) 状態<sup>(1)</sup>に置かれ、主軸方向はほぼ真東 ( $E-1^{\circ}-S$ ) を向く。墓壙は検出できなかったが、検出面底部付近に拳大の自然礫が置かれている (図版76)。

S Z 13 (第6図) 89A区西側北寄り、S Z 07の東側4.5mに位置する。葬法はミガキ系の甕形土器を棺身とし、他の甕形土器の上半部で蓋をした単棺である。棺身は横位状態 ( $9^{\circ}$ ) に置かれ、主軸方位は $W-65^{\circ}-N$ である。墓壙は黄褐色粘質土 (地山) を掘り込んだ部分のみ検出できた。掘方は $56 \times 36$ cmの楕円形で、土器より一まわり大きい程度である。墓壙埋土は黒色土である。上半面は破壊されている。

S Z 14 (第6図) 89A区西側北寄り、S Z 13の南3.5mに、S Z 15と接するように位置している。葬法は中型の深鉢形土器2個体による合口棺である、棺身は横位状態に置かれ、主軸方位は $W-53^{\circ}-N$ 、 $E-53^{\circ}-S$ である。墓壙は地山上面で検出でき、掘方は $56 \times 37$ cmの楕円形である。墓壙埋土は黒色土である。

S Z 15 (第6図) 89A区西側北寄り、S Z 14の南西に隣り合うように位置している。葬法は甕形土器による単棺である。棺身は横位状態 (水平に対して $20^{\circ}$ ) に置かれ、主軸方位は $W-46^{\circ}-N$ である。墓壙はS Z 14と同じ面で検出でき、掘方は $58 \times 47$ cmの楕円形である。墓壙は土器よりやや大き

く、棺身を東側の肩に寄せるように置いている。墓壙埋土は黒色土であるので、おそらく地山の上に堆積している黒茶褐色土層から掘り込まれたものと思われる。

S Z 16 (図版12) 89A区中央南寄り、S Z 11の南東5mに位置する。葬法は口頸部を欠く壺形土器による単棺である。上半面を破損した棺身は横位状態に置かれ、主軸方位は $W-32^{\circ}-N$ である。墓壙は検出できず、掘方等は不明である。

S Z 17 (第8図) 89A区中央部南寄り、S Z 16の南東4.5mに位置する。S D 35をはさんでS Z 23と向かい合っている。深鉢形土器の棺身に、甕形土器を入子にし、大型壺形土器の胴部片で蓋をしたものである。棺身は立位(水平に対し $81^{\circ}$ )状態に置かれ、主軸方位は $W-30^{\circ}-N$ である。墓壙はS D 35により西側の肩を破壊されているが、掘方は $49 \times 33$ cmの大きさと南北方向に長い楕円形を呈する。黒褐色土層(土器片・石器等を含む)から掘り込まれ、地山上面から10cmの深さに達している。墓壙埋土は黒色土である。残存状態は良好である。

S Z 18 (第7図) 89A区中央部南寄り、S Z 16の南4.2mに位置する。S Z 19・20とは隣り合うように東西に並んでいる。口頸部と底部を欠く壺形土器が棺身である。墓壙が検出できないので直接的な証拠はないが、残存状態から考えて、底部はS Z 19埋設の際に破壊され、口頸部はS D 33掘削の際に破壊されたものと思われる。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位は $N-41^{\circ}-E$ である。下面肩部内側に拳大の礫を抱かせている。

S Z 19 (第7図) S Z 18・S Z 20の中央に位置する。深鉢形土器を棺身とし、壺形土器の下半部を被せて蓋としている。棺身は横位状態( $11^{\circ}$ )で置かれ、主軸方位は $S-40^{\circ}-W$ である。墓壙は検出できなかったが、おそらく埋設の際に、S Z 18の底部を破壊していると推測できる。

S Z 20 (第7図) 89A区中央南寄り、S Z 18・19の南西に位置する。壺形土器の棺身(口頸部を欠く)に、甕形土器の半面(底部欠く)が落ち込んでいる。棺身は斜位状態(水平に対して $35^{\circ}$ )に置かれ、主軸方位は $N-61^{\circ}-E$ である。墓壙は検出できなかった。

S Z 21 (第7図) 89A区中央南寄り、S Z 18~20の3連の土器棺墓の南東1.5mに位置する。残存状態は良好である。大型の壺形土器を棺身とし、深鉢形土器の胴部をかぶせ蓋としている。また、深鉢形土器の底部~下胴部にかけては棺身の口頸部の支えとして、立位状態で埋められている。棺身は横位( $21^{\circ}$ )状態で置かれ、主軸方位は $E-56^{\circ}-S$ である。墓壙は黒茶褐色土層から掘り込まれ、検出面からの深さは35cmに達する。掘方は $75 \times 72$ cmの円形で、棺身より一まわり大きく掘り込まれ、土器を南側の肩に寄せて埋納している。墓壙埋土は黒色土で、棺内埋土は黒茶褐色土である。棺内からは骨片・土器・石器等は検出できなかった。

S Z 22 (第9図) 89A区中央部、S Z 17・23の北東2.3mに位置する。深鉢形土器を棺身に、深鉢形土器の胴部で蓋をしている。棺身は横位状態( $18^{\circ}$ )に置かれ、主軸方位は $W-36^{\circ}-N$ である。墓壙は黒褐色土内に掘り込まれ、地山の黄褐色粘質土層には達していない。掘方は $42 \times 30$ cmの楕円形で、土器とはほぼ同じ大きさである。墓壙埋土は黒味が強い黒茶褐色土である。

S Z 23 (第8図) 89A区中央南寄り、S D 35をはさんでS Z 17と向かい合っている。大型壺形土器の棺身を、中型の壺形土器で蓋をし、更にその上から底部を打ち欠いた深鉢形土器を被せている。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位は $E-28^{\circ}-S$ である。墓壙はS D 35の掘削の際に、西側の肩を

破壊されている。黒褐色土から掘り込まれ、地山まで達している。検出面からの深さは22cmである。掘方は45×75cmの卵型に近い楕円形で、幅はいっぱいだが前後にはゆとりがある。墓壙埋土は黒色土である。棺内埋土は黒味の強い黒茶褐色土で、中から骨片等は検出できなかった。

S Z 24 (第9図) 89A区中央南寄り、S Z 23の南東2 m、S Z 25のすぐ西に位置する。肩部以下を欠損するが、棺身は壺形土器である。棺身は横位状態に置いたと思われる、主軸方位はE-23°-Sである。墓壙は検出できず。

S Z 25 (第9図) 89A区中央南寄り、S Z 24の南東0.3mに位置する。口頸部を意識的に打ち欠いた壺形土器を棺身とする単棺である。棺身は立位状態に置かれ、主軸方位はN-80°-Eである。墓壙は土器片・石器等を含む黒茶褐色土層から掘り込まれ、地山上面まで達している。検出面からの深さは29cmである。掘方は52×48cmの不整円形で、土器がぎりぎり納まる大きさである。墓壙埋土は黒色土、棺内埋土は黒茶褐色土(地山のブロック含む)である。骨片等は検出できなかった。

S Z 26 (第10図) 89A区西側南端、S Z 25の南8 mに位置する。深鉢形土器による単棺で蓋は被らず、口は開いたままである。棺身は斜位(25°)状態に置かれ、主軸方位はほぼ真北を向く。墓壙は黒茶褐色土層から掘り込まれ、地山まで達している。検出面からの深さは30cmである。掘方は60×40cmの楕円形を呈し、幅は土器の径とほぼ同じだが、上下にはゆとりがある。墓壙埋土は黒色土である。棺内埋土は径5 mmほどの地山土のブロックを含む黒茶褐色土で、骨片等は検出できなかった。

S Z 27 (第10図) 89A区中央南端、S Z 26の東1.4 mに位置する。深鉢形土器と甕形土器の合口棺で、深鉢形土器の半分ほどが甕形土器に被っている。両者とも上半面を欠損する。棺身は斜位(28°)状態で置かれ、主軸方位はほぼ東西方向を向いている。墓壙は黄褐色粘質土(地山)の微少なブロックを含む黒色土内から掘り込まれ、地山上面まで達している。検出面からの深さは25cmである。掘方は78×45cmの長楕円形で、南側が浅く北側が深くなっている。断面形は浅い皿状を呈する。

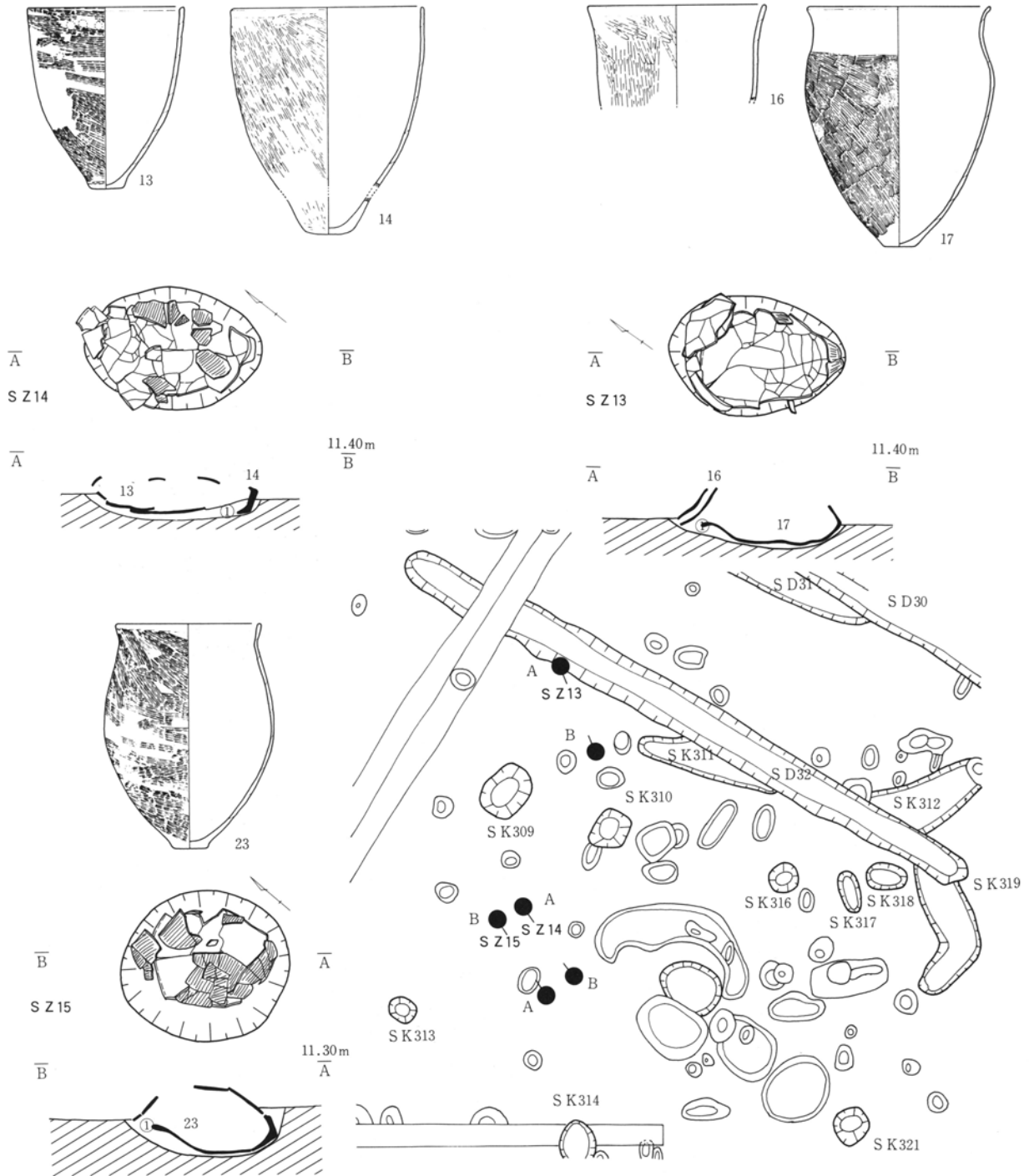
S Z 28 (第10図) 89A区中央南端、S Z 27の南東1.7 mに位置する。深鉢形土器を棺身とする単棺で、蓋はない。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はS-10°-Wである。墓壙は黒褐色土層から掘り込まれ、地山上面にまで及んでいる。検出面からの深さは13cmである。掘方は南側の肩が攪乱を受けて欠損しているが、45×30cmの楕円形で、断面形は浅い皿状を呈す。墓壙埋土は黒色土である。

S Z 29 (図版13) 89A区中央北端、S Z 14の東10.8 mに位置する。下胴部以下を残すのみで詳細は不明だが、壺形土器を棺身とする単棺である。横位状態で置かれている。

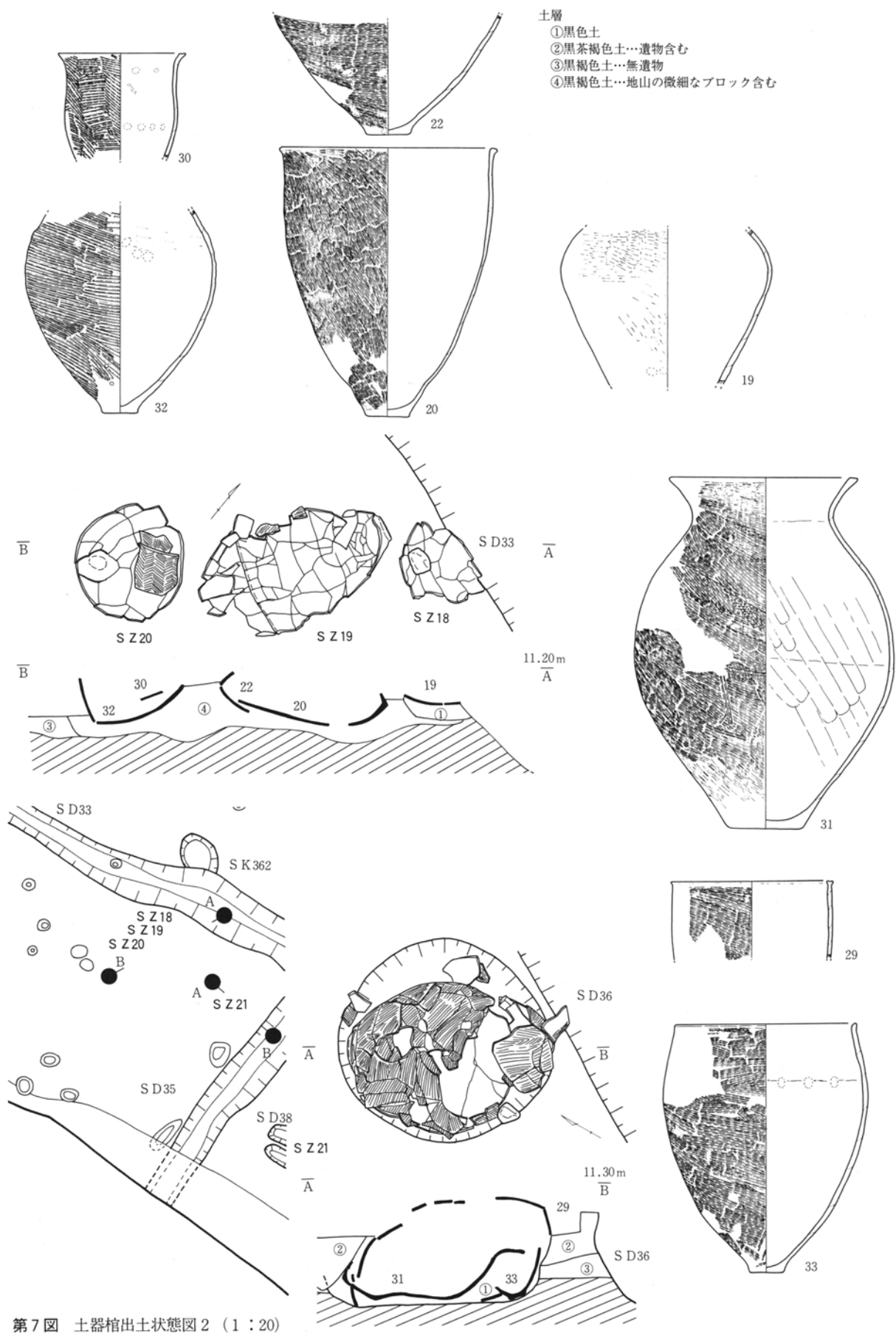
S Z 30 (第12図) 89A区中央北寄り、S Z 29の南西3.5 mに位置する。黄褐色粘質土(地山)内に深く掘り込まれているため、後世の破壊が少なく、検出された102基の土器棺墓の中で、S Z 31とともに最も埋設当時の状況に近いものである。葬法は壺形土器の棺身に、底部を意識的に打ち欠いた深鉢形土器を被せた単棺である。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はS-46°-Wである。墓壙は黒褐色土層内から掘り込まれ、地山深くまで達している。検出面からの深さは39cmである。掘方は78×76cmの円形である。棺身の口頸部側断面はゆるやかに丸味を持って立ち上がり、底部側は直線的に立ち上がっている。棺身は墓壙の南の肩に寄せ、胴部を底につけるように置かれている。墓壙埋土は黒色土、棺内埋土は地山の微少ブロックを少量含む黒褐色土である。中から骨片等は検出できな

かった。

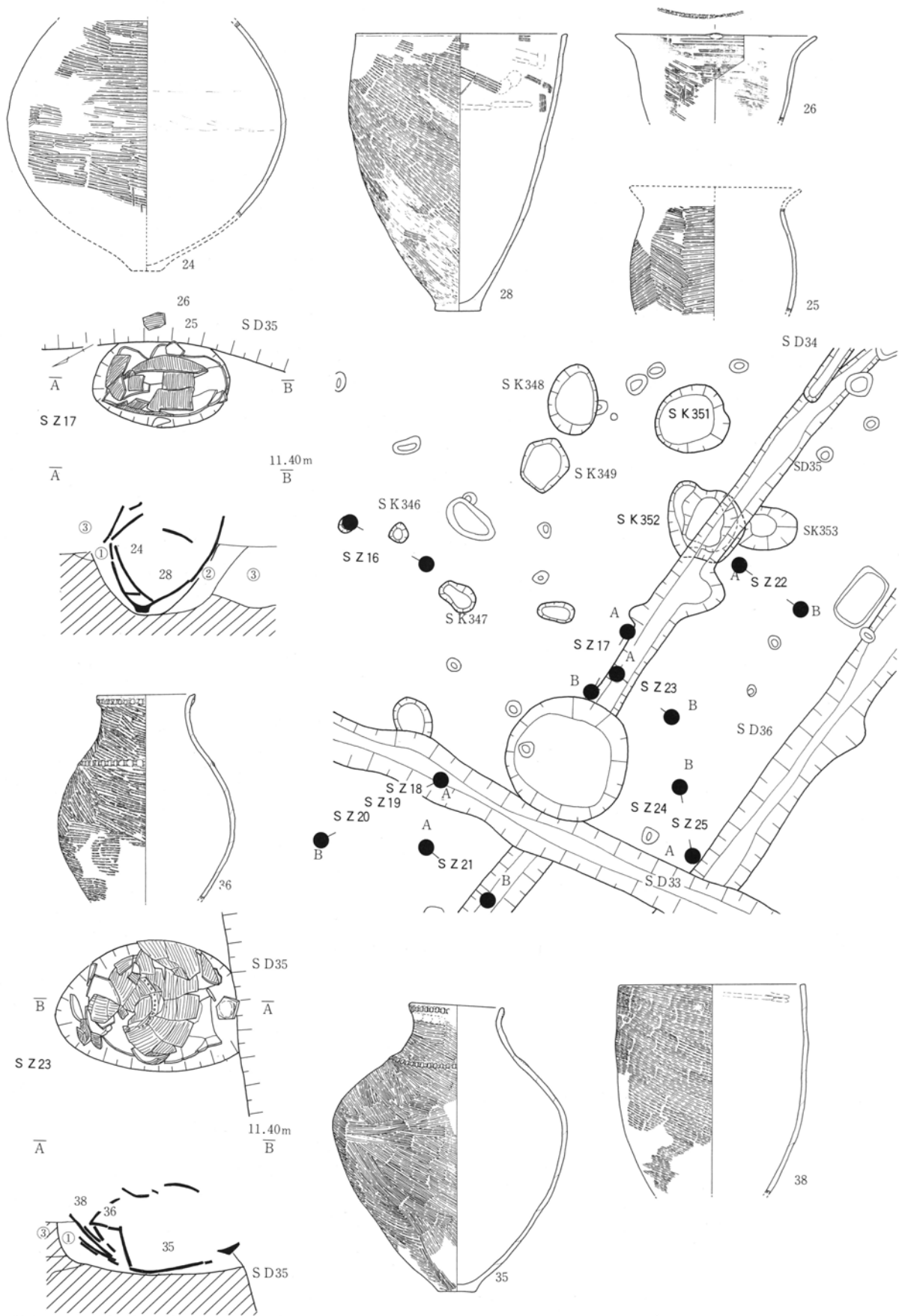
S Z 31 (第12図) 89A区中央北寄り、S Z 30の南東2 mに位置する。残存状況は良好である。葬法は深鉢形土器の棺身に、他の深鉢形土器の上胴部で蓋をしたものである。棺身は横位状態で置かれ、主軸方位はS-46°-Wである。墓壙は黒褐色土層内から掘り込まれ、地山上面まで達している。



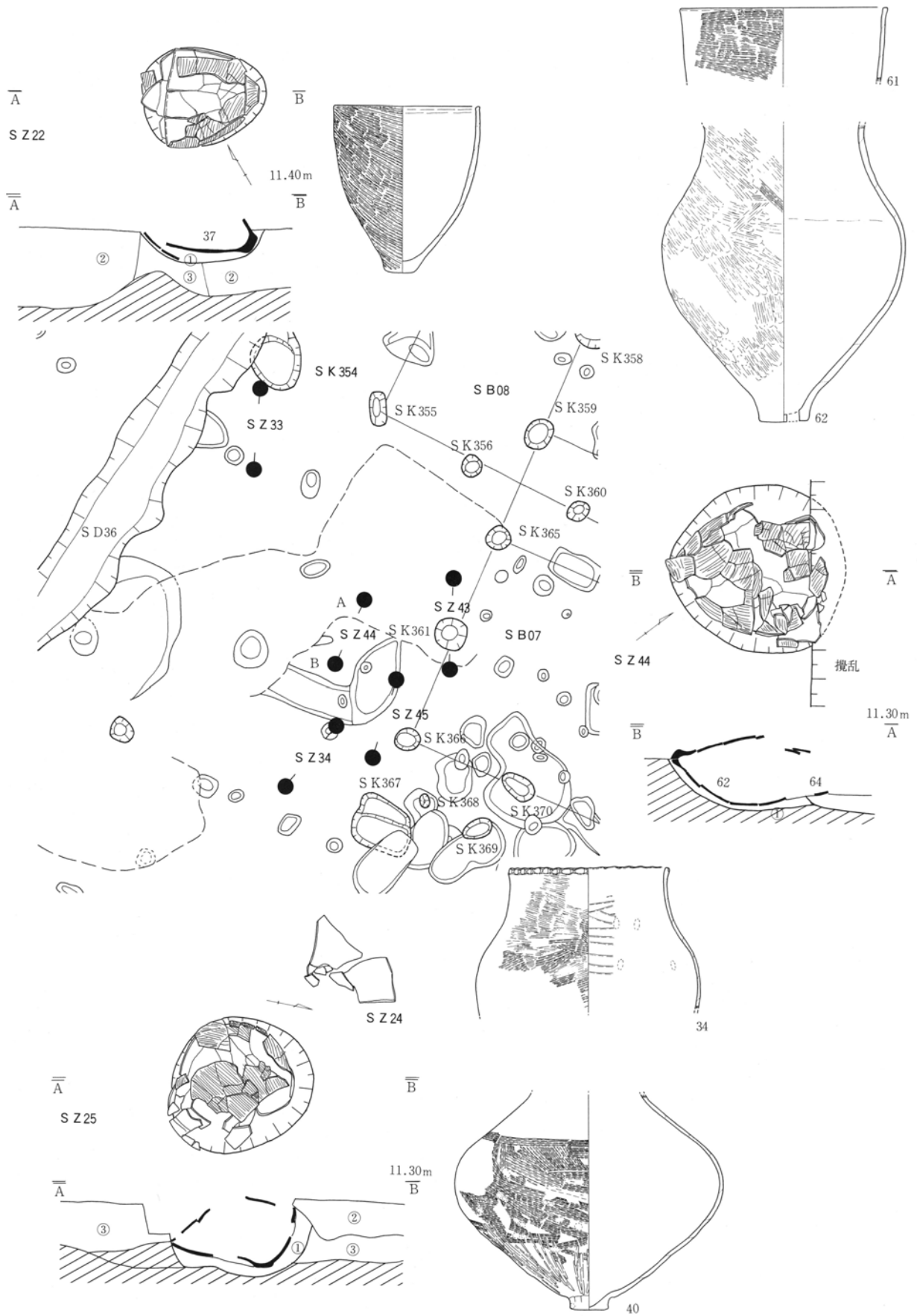
第6図 土器棺出土状態図1 (1:20)



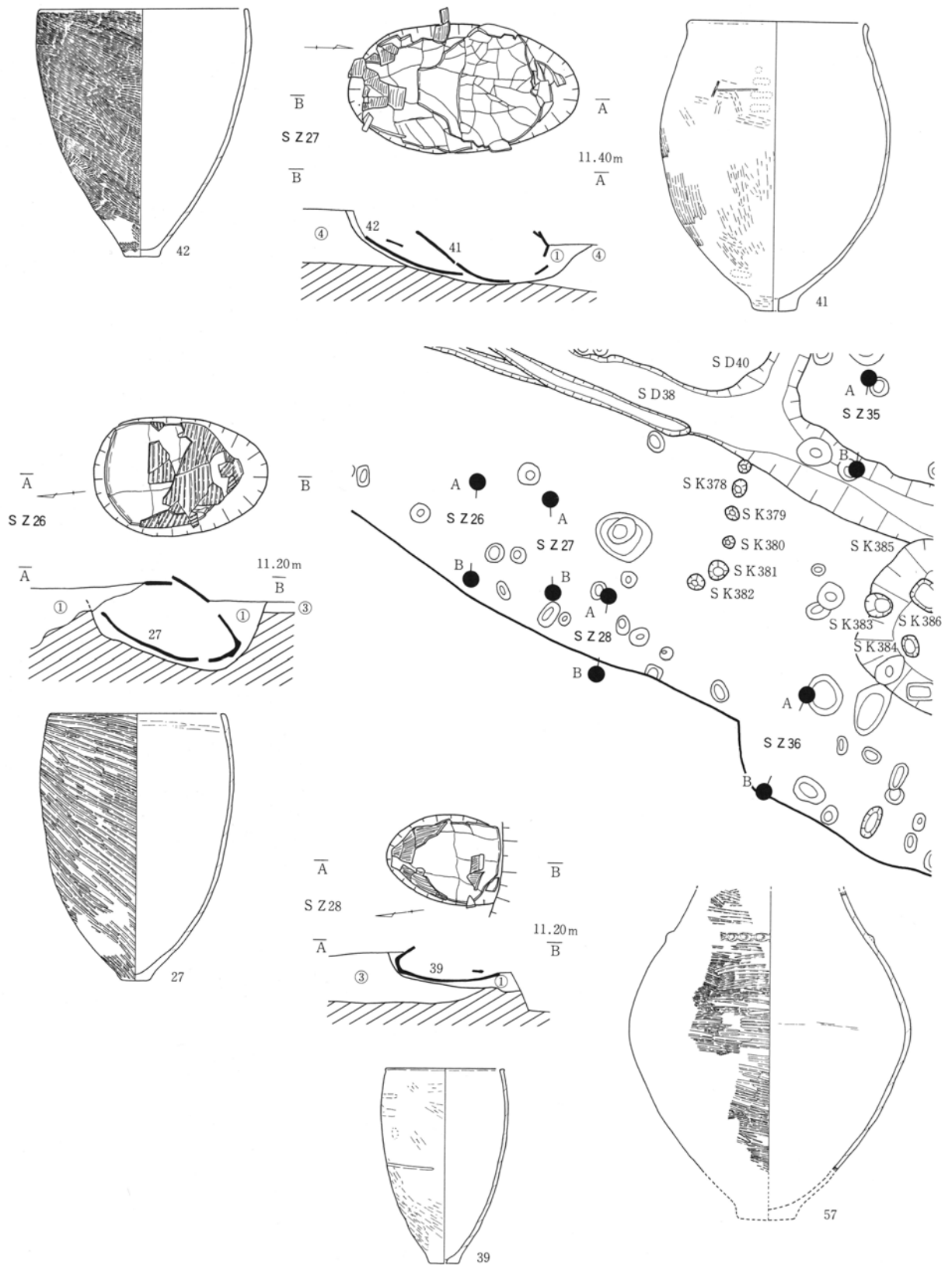
第7図 土器棺出土状態図2 (1:20)



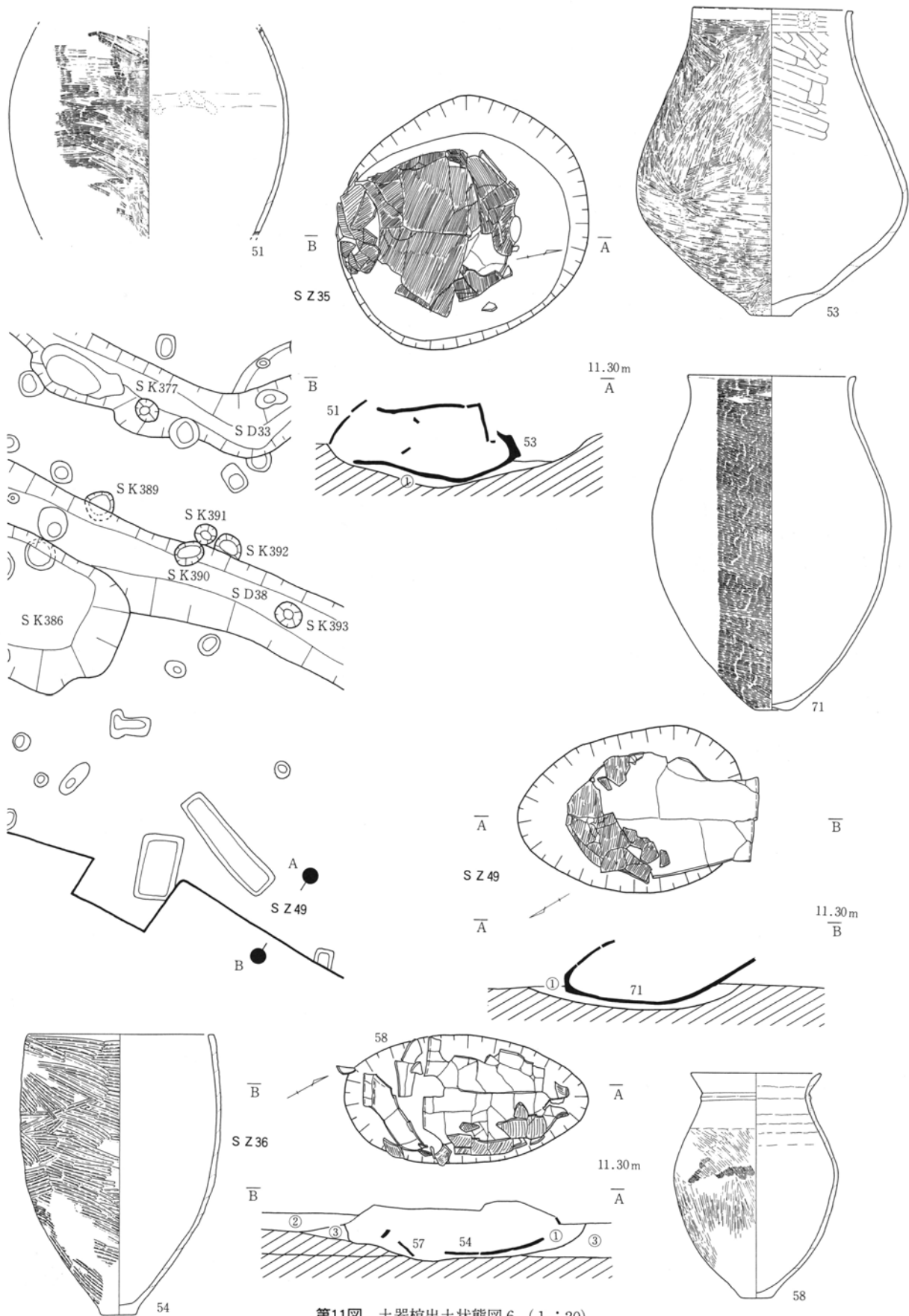
第8图 土器棺出土状态图3 (1:20)



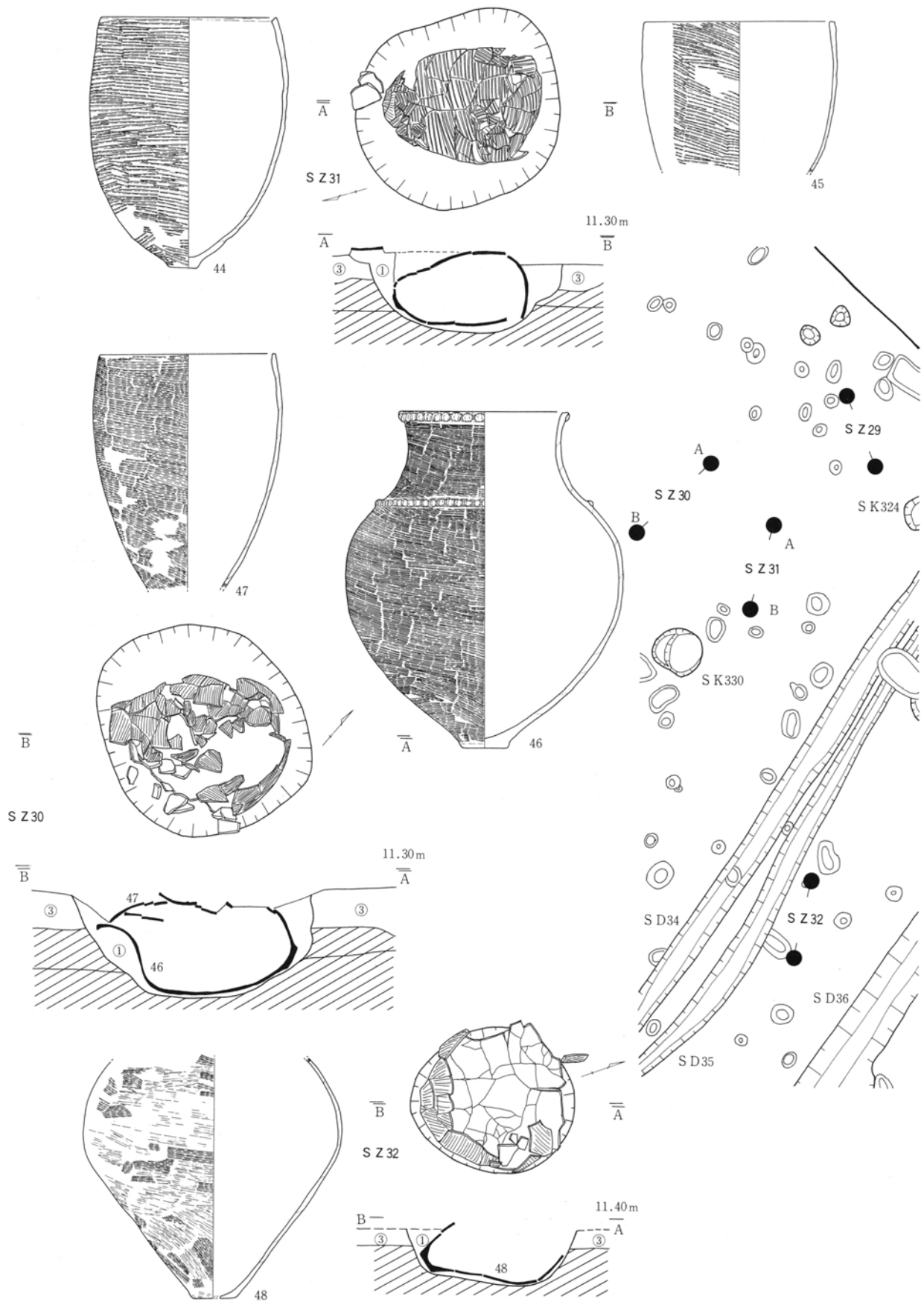
第9图 土器棺出土状态图4 (1:20)



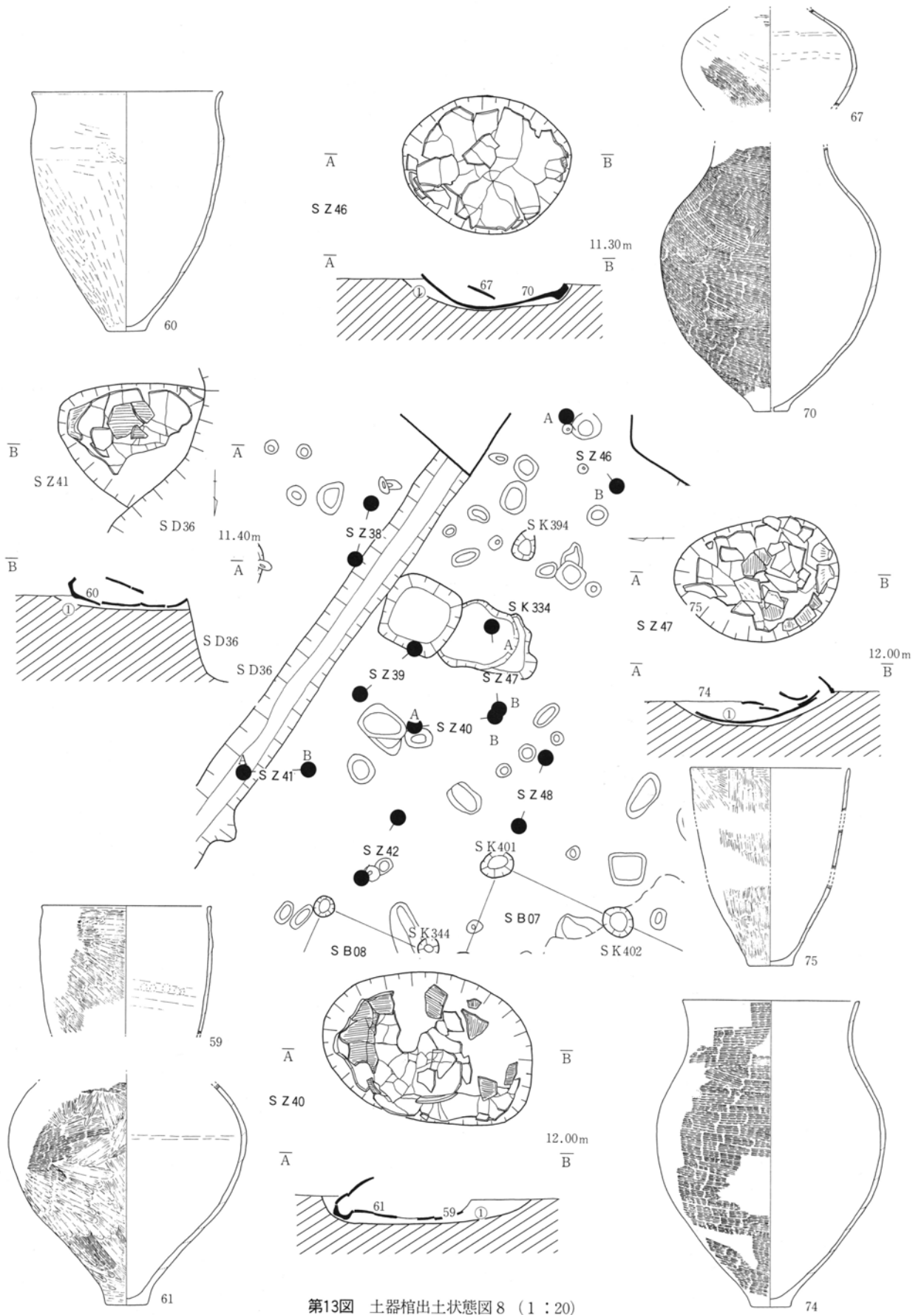
第10図 土器棺出土状態図5 (1:20)



第11图 土器棺出土状态图6 (1:20)



第12图 土器棺出土状态图7 (1:20)



第13图 土器棺出土状态图 8 (1:20)

検出面からの深さは29cmである。掘方は72×71cmの隅丸方形に近い不整形である。口頸部側断面は段を持って立ち上がり、底部側は丸味を持ち椀状に立ち上がっている。棺身は墓壙中央に置かれている。墓壙埋土は黒色土である。棺内埋土は黒茶褐色土で骨片等は検出できなかった。

S Z 32 (第12図) 89A区中央部、S Z 31の南東6.3mに位置する。口頸部を意識的に打ち欠いた壺形土器による単棺で蓋はない。上半面を欠損する。棺身は横位状態(17°)に置かれ、主軸方位はN-10°-Eである。墓壙は灰色を帯びた黒色土層内から掘り込まれ、検出面からの深さは21cmである。掘り方は52×59cmの円形で、断面は底の広い椀型を呈する。墓壙埋土は黒色土である。

S Z 33 (図版13) 89A区中央、S Z 32の南4.6mに位置する。深鉢形土器による単棺である。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はW-51°-Nである。墓壙は検出できず、掘方等は不明である。

S Z 34 (図版14) 89A区東側中央、S Z 33の南5.8mに位置する。壺形土器による単棺である。上部攪乱が著しく、上面と下胴部は散乱してしまっている。墓壙は検出できなかった。棺身の肩部下には拳大の扁平な礫が置かれている。

S Z 35 (第11図) 89A区東側南寄り、S Z 34の南7mに位置する。残存状態は良好である。壺形土器を棺身とし、他の壺形土器の胴部で蓋をしている。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はS-53°-Wである。墓壙は地山上面で検出できた。検出面からの深さは17cmである。掘方は90×88cmの円形で、断面は浅く底の出た皿状である。棺身は西側の肩に口頸部を接するように置かれている。墓壙埋土は黒茶褐色土と地山の微少ブロックを含む黒色土である。棺内埋土は黒茶褐色土が主で、骨片等は検出できなかった。

S Z 36 (第11図) 89A区最南端、S Z 35の南5.3mに位置する。深鉢形土器を棺身とし、入子として中型の壺形土器を入れ、大型の壺形土器の胴部で蓋をしている。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はほぼ真南を向く。墓壙は黒褐色土層から掘り込まれ、検出面からの深さは20cmである。掘方は86×45cmの長楕円形を呈す。断面は浅い皿状で、両端は丸味を持って立ち上がる。墓壙埋土は黒色土である。

S Z 37 (図版13) 89A区中央北端、S Z 29の東1.5mに位置する。破損が著しく下胴部が残るだけである。壺形土器を棺身とする単棺と思われる。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はN-10°-Eである。墓壙は検出できなかった。

S Z 38 (図版13) 89A区東側北寄り、S Z 37の南東4.4mに位置する。S D 36掘削の際に破損を受け、上胴部を残すのみである。深鉢形土器による単棺と思われるが、詳細は不明である。

S Z 39 (図版13) 89A区東側北寄り、S Z 38とS D 36をはさんで向かい合う位置にある。S Z 38と同様に破損がひどく、口頸部と底部を欠いている。壺形土器を棺身とする単棺と思われるが、詳細は不明である。

S Z 40 (第13図) 89A区東側北寄り、S Z 39の南東1.1mに位置する。口頸部を意識的に打ち欠いた壺形土器を棺身とし、深鉢形土器の上胴部で蓋をしている。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はN-58°-Eである。墓壙は地山上面で検出され、検出面からの深さは10cmである。掘方は75×52cmの不整形長楕円形である。断面は浅い皿状を呈し、底部側はすどく、肩部側はゆるやかに立ち上がる。墓壙埋土は黒色土である。

S Z 41 (第13図) 89A区東側北寄り、S Z 32の東3.5mに位置する。S D 36掘削の際に、西側を切られている。口頸部はS D 36埋土中から出土した。甕形土器を棺身とする単棺である。棺身は横位状態で置かれ、主軸方位は $W-12^{\circ}-N$ である。墓壙は地山上面で検出されたが、深さは7cmにすぎない。掘方の南側は直線的で北側は丸味を持ってふくらむ不整楕円形(48×70cm)である。棺は南の肩に寄せて置かれている。墓壙埋土は黒色土である。

S Z 42 (図版13) 89A区東側北寄り、S Z 41の東2.3mに位置する。壺形土器を棺身とする単棺である。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はほぼ真西( $W-1^{\circ}-N$ )を向く。墓壙は検出できず、掘方等は不明である。

S Z 43 (図版14) 89A区東側中央、S Z 33の南東5mに位置する。壺形土器による単棺で、口頸部は攪乱を受け散乱している。底部はS K 365掘削の際に切られ、S K 365埋土中から出土した。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はほぼ真北( $W-88^{\circ}-N$ )を向いている。墓壙は検出できなかった。

S Z 44 (第9図) 89A区東側中央、S Z 43の西2mに位置する。攪乱により北側を切られている。壺形土器を棺身とし、深鉢形土器の上胴部で蓋をする。棺身は、横位状態に置かれ、主軸方位は $N-26^{\circ}-E$ である。墓壙は地山上面で検出でき、深さは20cmを測る。掘方は65×62cmの円形で、断面は浅い皿状である。墓壙埋土は黒色土である。棺内埋土は黒茶褐色土である。埋土中に微少な骨片を思わせる白い粉末状の粒子が多く含まれていたが、微少なため骨片かどうか同定できない。

S Z 45 (図版21) 89A区東側中央、S Z 34の東1.3m、S Z 44の南2.2mに位置する。深鉢形土器の棺身に甕形土器の上半部を被せている。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位は $N-20^{\circ}-E$ である。墓壙は検出できなかった。棺身底部のすぐ脇に、細長い礫が土器片に乗せて置かれている。

S Z 46 (第13図) 89A区東側北端、S Z 38の北東4.5mに位置する。口頸部を打ち欠いた壺形土器の棺身に、中型の壺形土器を入れている。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位は $W-38^{\circ}-N$ を示す。墓壙は地山上面で検出でき、深さは9cmである。掘方は、60×49cmの楕円形である。口頸部側断面はゆるやかに、底部側は急激に立ち上がる。墓壙埋土は黒色土である。

S Z 47 (第13図) 89A区東側北寄り、S Z 39の東2mに位置する。S K 334に切られる。壺形土器の棺身に、中型の深鉢形土器を底から入れ込んでいる。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位は真北を向いている。墓壙は地山上面で検出でき、深さは10cmである。掘方は60×45cmの楕円形で、断面はゆるやかな弧状である。墓壙埋土は黒色土である。

S Z 48 (図版13) 89A区東側北寄り、S Z 40の南東1.9mに位置する。甕形土器を棺身とする単棺である。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位は $N-29^{\circ}-E$ である。墓壙は検出できなかった。

S Z 49 (第11図) 63区西端、S Z 36の南東8.3mに位置する。壺形土器による単棺である。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位は $S-83^{\circ}-W$ である。墓壙は地山上面で検出でき、深さは6cmである。掘方は70×59cmの卵形で、棺は東の肩に寄せて置かれている。出土状態から、墓壙は上層の黒褐色土層から掘り込まれたものと推測できる。棺内埋土は上が黒茶褐色土で下が黒色土である。骨片等は検出できなかった。

S Z 50 (図版15) 63区北側西寄り、S Z 48の東10mに位置する。深鉢形土器による単棺で蓋はない。棺身は横位状態で置かれ、主軸方位は $W-16^{\circ}-N$ である。墓壙は検出できず、掘方等は不明

である。

S Z 51 (図版16) 63区西側南寄り、S Z 49の南東9 mに位置する。深鉢形土器による単棺である。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位は $W-41^{\circ}-N$ を示す。墓壙は検出できなかった。

S Z 52 (図版16) 63区西側南寄り、S Z 51の東1.6 mに、S Z 53と隣り合うように位置している。甕形土器による単棺である。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位は $W-85^{\circ}-N$ を示す。墓壙は検出できず。

S Z 53 (図版16) 63区西側南寄り、S Z 52の東0.8 mに並ぶように位置している。深鉢形土器の棺身に、深鉢形土器の上胴部で蓋をする。棺身は斜位状態 ( $35^{\circ}$ ) に置かれ、主軸方位は $S-11^{\circ}-W$ を示す。黒色土内に掘り込まれているため墓壙は検出できなかった。

S Z 54 (図版16) 63区西側南端、S Z 51の南3.3 mに位置する。深鉢形土器2個体による合口棺と思われるが、両下胴部を欠くため断定はできない。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位は $W-32^{\circ}-N = E-32^{\circ}-S$ を示す。墓壙は検出できなかった。

S Z 55 (図版15) 63区西側北端、S D 50の北東6 mの位置に、S D 41をはさんでS Z 58と南北に向かい合っている。壺形土器の棺身に甕形土器の上半部が被っている。合口棺の可能性もある。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位は $E-38^{\circ}-S$ である。墓壙は検出できなかった。

S Z 56 (図版15) 63区西側北端、S Z 55の南西2.5 mの位置に、S Z 57と並ぶように向かい合っている。甕形土器の棺身内に小型の鉢形土器を入れ込んだ状態で検出された。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位は $W-70^{\circ}-N$ を示す。墓壙は検出できなかった。

S Z 57 (図版15) 63区西側北寄り、S Z 56の南西0.5 mに位置する。S Z 56に比して破損が著しく詳細は不明だが、深鉢形土器による単棺で、棺身は横位状態に置かれたものと思われる。

S Z 58 (図版15) 63区西側北寄り、S Z 55の南1.5 mに位置する。S D 41掘削の際に下半部を切られている。甕形土器による単棺である。上半面を欠損するが、中に人頭大の扁平な礫を置いている。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位は $E-7^{\circ}-S$ を示す。墓壙は検出できなかった。

S Z 59 (図版15) 63区西側北寄り、S Z 58の南2.2 mの位置に、S Z 62、63と3基肩を並べるように埋納されている。深鉢形土器2個体による合口棺である。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はほぼ東西方向 ( $270^{\circ}-N-90^{\circ}$ ) を示している。82の土器の中に83の土器が頭を入れた状態である。82の胴部に拳大の礫を置いている。

S Z 60 (図版15) 63区西側北寄り、S Z 59の南4 mに位置する。深鉢形土器による単棺で蓋はない。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位は $S-56^{\circ}-W$ を示す。墓壙は黒色土内に掘り込まれているため検出できなかった。黒茶褐色の棺内埋土からは打製石斧が1点出土したが、埋納時に副葬されたものかどうかは棺身上半面に欠損した部分が多く埋土に乱れがあり、判断がつかない。

S Z 61 (図版16) 63区西側中央、S Z 60の南10.6 mに位置する。攪乱により大部分が破壊され、原位置を保っているのはわずかで詳細は不明である。深鉢形土器を棺身にして鉢形土器を組み合わせた単棺と思われる。

S Z 62 (図版17) 63区西側北寄り、S Z 59、63にはさまれた位置にある。壺形土器の棺身に、深鉢形土器の底部で蓋を被せたものである。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はほぼ真南 ( $E-$

89° - S) を示す。墓壙が検出できなかつたので断定はできないが、S Z 59・63に比べて破損が著しいのは、S Z 59・63埋設の際に削り取られたためと思われる。

S Z 63 (図版17) 63区西側北寄り、S Z 59・62の東端に位置する。口頸部を打ち欠いた甕形土器の棺身に、他の甕形土器を上から被せたものである、棺身は立位状態に置かれ、主軸方位はN - 11° - Eを示す。墓壙は検出できなかつた。

S Z 64 (図版17) 63区西側北寄り、S Z 60の東5 mに位置する。甕形土器の棺身に深鉢形土器の下胴部を被せて蓋としている。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はE - 31° - Sを示す。墓壙は検出できなかつた。棺身口頸部すぐ脇に、13×5 cmの細長い礫が置かれている。

S Z 65 (図版21) 63区西側北寄り、S Z 60の南西4.5mに位置する。深鉢形土器を棺身とする単棺である。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はW - 48° - Nを示す。墓壙は検出できなかつた。

S Z 66 (図版21) 63区西側中央、S Z 65の南3.5mに位置する。口頸部を打ち欠いた壺形土器に、深鉢形土器の上半部で蓋をしたものである。棺身は横位状態に置かれている。破損が著しく、主軸方位、墓壙等は不明である。

S Z 67 (図版21) 63区西寄り中央、S Z 65の東2.3mに位置する。甕形土器による単棺である。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はほぼ真北 (W - 85° - N) を向く。墓壙は検出できなかつた。

S Z 68 (図版17) 63区西側中央、S Z 66の東1.3mに位置する。壺形土器の棺身に壺形土器の上半部で蓋をしたものである。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はほぼ真東 (E - 1° - S) を向く。棺身は上半部を欠き、口頸部は肩部にずれ落ちている。下半部中央も左右から抉り取られたような状態である。墓壙は検出できなかつた。

S Z 69 (図版17) 63区西側中央、S Z 68の南東3.8mに位置する。壺形土器による単棺である。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はN - 7° - Eを示す。墓壙は検出できなかつた。

S Z 70 (図版17) 63区西側中央、S Z 68の南東2.0mに位置する。深鉢形土器による単棺である。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はほぼ真南 (E - 87° - S) を向く。墓壙は検出できなかつた。棺身西側下胴部脇に15×5 cmほどの細長く扁平な礫が置かれている。

S Z 71 (図版21) 63区西側中央やや南、S Z 70の南10mに位置する。破損が著しく詳細は不明だが、深鉢形土器の棺身を横位状態に置いた単棺だと思われる。主軸方位等ははっきりしない。

S Z 72 (図版18) 63区中央西寄り、S D 45をはさんでS Z 71の東3 mに位置する。壺形土器と甕形土器の合口棺で、甕形土器の口頸部内に壺形土器が肩の部分まで入り込んでいる。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はほぼ南北方向 (S - 5° - W) を示す。墓壙は検出できなかつた。棺内埋土は黒褐色土で中から骨片等は出土しなかつた。

S Z 73 (図版18) 63区中央南寄り、S Z 72の南5.7mに位置する。壺形土器による単棺である。棺身は横位状態 (28°) に置かれ、主軸方位はE - 13° - Sを示す。墓壙は検出できなかつた。

S Z 74 (図版18) 63区中央南西寄り、S Z 73の南東1.0mに位置する。壺形土器の棺身に深鉢形土器で蓋をしている。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はN - 76° - Eを示す。墓壙は検出できなかつた。棺身を埋納する際に土器が安定するように、口頸部下に拳大の礫を支っている。

S Z 75 (図版22) 63区中央南西寄り、S Z 73の南西4.6mに位置する。大型の壺形土器の棺身に、

甕形土器の底部で蓋をしたものである。棺身は斜位状態（30°）に置かれ、主軸方位はW-41°-Nを示す。墓壙は黒褐色土内から掘り込まれ、検出面からの深さは32cmである。掘方は75×55cmの楕円形である。底部側断面は丸味を持った椀型、口頸側は段を持ち、テラス状の空間を作り出している。この面には拳大の礫が5つ並べられ、棺身の口頸部の支えをなし、棺を安定した状態にしている。墓壙埋土は黒色土である。棺内埋土は黒茶褐色土で、棺身口頸部付近では、微小な骨片らしい白い粉末状の粒子が混じっていたが、微小で骨片とは同定できない。また、蓋に使用された甕形土器は埋納時にこの場で打ち欠いたようで、胴部片は四方に散乱し、口頸部片が一片だけ底部に乗った状態で検出された。

S Z 76 (図版17) 63区中央西北寄り、S Z 64の南東2.4mの位置に、S Z 77と並んでいる。破損が著しく、深鉢形土器の胴部のみを検出した。胴部に拳大の礫を抱き、脇には15×20cmの扁平な礫が置かれている。

S Z 77 (図版17) 63区中央北西寄り、S Z 76の東0.7mに位置する。壺形土器による単棺である。棺身は斜位状態（32°）に置かれ、主軸方位はほぼ真北（W-87°-N）を向く。墓壙は検出できなかった。上半部は浅い位置にあるため破損が著しく散乱していた。

S Z 78 (図版17) 63区中央北西寄り、S Z 77の南東3.0mに位置する。甕形土器による単棺である。棺身は立体状態に置かれている。墓壙は検出できなかった。

S Z 79 (図版17) 63区中央北西寄り、S Z 78の南東2.5mに位置する。壺形土器の棺身に壺形土器の胴部を被せ蓋としている。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はほぼ真南（E-87°-S）を向く。墓壙は検出できなかった。

S Z 80 (図版22) 63区中央北寄り、S Z 79の南東6.4mに位置する。口頸部を欠く壺形土器による単棺である。S D 44掘削の際に切られ破損している。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はS-10°-W。墓壙は地山上面で検出された。掘方は30×45cmの楕円形で、断面は円弧状を呈する。埋土は黒色土である。

S Z 81 (図版18) 63区中央北西寄り、S Z 74の北2.7mに位置する。S D 45掘削の際に切られ破損が著しく、下胴部が残るのみである。

S Z 82 (図版18) 63区中央、S Z 81の東4.7mに位置する。壺形土器の棺身に、壺形土器の胴部で蓋をしている。棺身は斜位状態（37°）に置かれ、主軸方位はW-21°-Nを示す。墓壙は検出できなかった。

S Z 83 (図版21) 63区中央南寄り、S Z 74の南東8.5mの位置に、S Z 84・92と向かい合って並んでいる。破損がひどく下胴部をのこすのみである。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はほぼ真北（N-5°-E）を向く。

S Z 84 (図版18) 63区中央南寄り、S Z 83の南0.8mに位置する。甕形土器の棺身に、椀型の甕形土器が被っている。合口棺の可能性もある。棺身は横位状態で置かれ、主軸方位はN-31°-Eを示す。墓壙は検出できず、掘方等は不明である。

S Z 85 (図版19) 63区中央北端、S Z 79の東5mに位置する。甕形土器による単棺である。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位は真北（N-0°-E）を向く。墓壙は検出できなかった。

S Z 86 63区中央西寄り、S Z 72の北東5.3mに位置する。近代の溝状遺構、耕作等による破壊が著しく、原状を留めていないので詳細は不明だが、甕形土器を棺身とした単棺だと思われる。

S Z 87 (図版21) 63区中央北西寄り、S Z 80の南西3.5mに位置する。S D 43・44掘削の際に破壊され、残存状態が悪い。口頸部を打ち欠いた壺形土器に、鉢形土器を被せて蓋としている。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はW-35°-Nを示す。墓壙は検出できなかった。

S Z 88 (図版18) 63区中央、S Z 82の南東0.8mに位置している。深鉢形土器による単棺で、蓋は被っていない。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位は真南(E-85°-S)に近い。墓壙は検出できなかった。棺身底部脇に、拳大の礫が置かれている。

S Z 89 (図版21) 63区中央、S Z 88の南東2mに位置している。S D 45掘削の際に肩部より上を破壊されている。壺形土器による単棺である。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はE-80°-Sを示す。墓壙は検出できなかった。

S Z 90 (図版18) 63区中央、S Z 89の南2.5mに位置する。大型の壺形土器の棺身に、中型の深鉢形土器の下胴部を入子にし、その上から大型の深鉢形土器をかぶせている。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はS-40°-Wを示す。墓壙は検出できなかった。

S Z 91 (図版20) 63区中央、S Z 90の東1.4mに位置する。甕形土器の中に、深鉢形土器を入れ込んでいる。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はW-4°-Nでほぼ真西を向く。墓壙は検出できなかった。

S Z 92 (図版18) 63区中央南寄り、S Z 83の東1.0mに位置する。壺形土器の棺身に、中型の壺形土器の胴部で蓋をしている。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はN-77°-Eを示す。墓壙は検出できなかった。

S Z 93 (図版20) 63区中央南端、S Z 92の南東7.2mに位置する。深鉢形土器による単棺だと思われるが、出土位置が浅く、上半部を破壊されているため詳細は不明である。棺身は斜位状態(50°)に置かれ、主軸方位はW-47°-Nを示す。墓壙は検出できなかった。

S Z 94 (図版20) 63区中央南端、S Z 93の南西2.0mに位置する。壺形土器の棺身に、鉢形土器の蓋を被せている。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はS-21°-Wである。墓壙は検出できなかった。

S Z 95 (図版19) 63区中央北端、S Z 85の東5mに位置する。甕形土器を棺身としている。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はN-15°-Eである。墓壙は検出できなかった。

S Z 96 (図版19) 63区中央北東寄り、S Z 87の南東5mに位置する。甕形土器による単棺である。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はS-50°-Wを示す。墓壙は検出できなかった。

S Z 97 (図版19) 63区中央東寄り、S Z 96の南3.6mに位置する。破損が著しく、口縁と胴部の一部が残るのみである。詳細は不明だが、棺身内に人頭大の大きさの礫を置いている。

S Z 98 (図版19) 89A区中央東寄り、S Z 97の南東5.5mに位置し、S Z 99と並んでいる。壺形土器による単棺である。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はほぼ真西(W-2°-N)を向く。口頸部脇に、拳大の礫が置かれている。

S Z 99 (図版19) 63区中央東寄り、S Z 98の東0.5mに位置する。甕形土器を棺身としている。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はW-36°-Nである。墓壙は検出できなかった。

S Z 100 (図版20) 63区中央東寄り、S Z 93の東8.3mに位置する。S D 54の掘削時に、西側を破損している。深鉢形土器による単棺である。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はほぼ真西(W-1°-N)を向く。墓壙は検出できなかった。

S Z 101 (図版20) 63区東側、S Z 100の南東2.5mに位置する。深鉢形土器による単棺である。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はW-68°-Nである。墓壙は検出できなかった。

S Z 102 (図版85) 63区東端、S Z 100の東16.6mに1基だけ離れて位置する。102基ある土器棺墓の中で唯一、黄褐色粘質土(地山)層の下にある黄褐色砂礫層(基盤)に掘り込まれている。口頸部を意識的に打ち欠いた壺形土器の単棺である。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はW-72°-Nを示す。墓壙の掘方は80×60cmの楕円形を呈し、埋土は灰茶褐色土である。墓壙の底に平らな礫を置き、棺を安定して乗せるようにしている。

[註] (1) 水平方向に対して

0°~25° 横位

25°~75° 斜位

75°~90° 立位

としてあつかうことにする。

#### 袋状土坑

S K 332 89A区中央北寄り、S Z 38の西2.5mに位置。S K 331、S D 35に西側を切られる。地山上面で検出。平面プランは175×155cmの楕円形。断面は浅い皿状で、検出面からの深さは22cmである。埋土は黒褐色土で、中央部に焼土塊が堆積する。打製石斧、突帯文系・条痕文系・浮線文系の土器が出土した。

S K 334 89A区東側北寄り、S K 332の東4.5mに位置。S K 333に西壁を切られ、S Z 47の北側を切る。第Ⅲ層上面で検出。平面プランは南北方向がくびれた達磨型である。断面は“U”字形で上面が一部内湾し袋状を呈する。大きさは130×138cm、深さ102cmである。黄褐色粘質土(黒色土ブロック含む)-黒色土-黒色土(地山ブロック含む)-黒色土の順に堆積する。埋土中からは条痕文系・浮線文系の土器、剝片等が出土した。

S K 341 89A区中央、S K 351の北2.5mに位置。切り合い関係はない。平面プランは不整隅方形で、南側壁が波打つように内に入り込む。断面は上面が大きく内側に突出し、底の平らな袋状をなす。大きさは長径:116cm、短径:112cm、深さ:62cmである。埋土は突出部下が地山のブロックを含む黒色土、他は黒色土である。埋土中からは擦痕系、条痕文系土器、剝片等が出土した。

S K 351 89A区中央、S K 348の東2.0mに位置。切り合い関係はない。地山上面(標高11.5m)で検出した。平面プランは130×119cmの楕円形である。北側は椀形、南側は上面がゆるやかに内側に張り出し“S”字形の断面プランを持つ。深さは53cmである。土坑内には南側から地山のブロックを少量含む黒色土が流れ込み、次に北側からは黒色土と地山土の混在した土が、南側からは黒色土のブロックを多量に含む黄褐色粘質土が流入、最後に黒色土が入り込んでいる。埋土中からは沈線系の浅鉢、条痕文系の土器、打製石斧等が出土した(第15図3)。

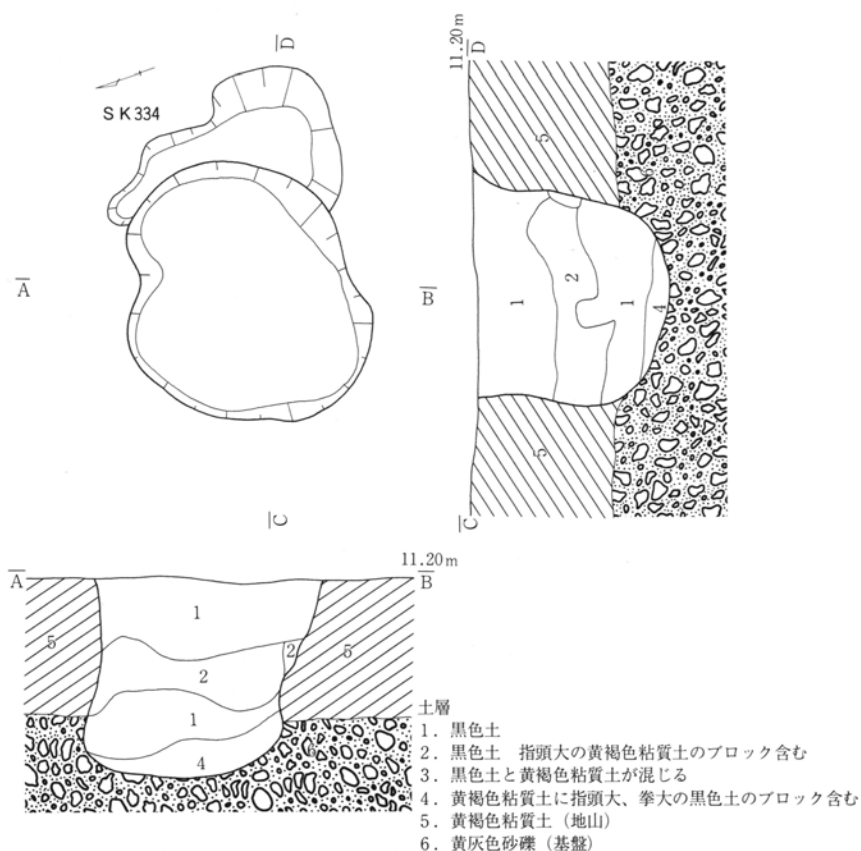
S K 352 89A区中央、S K 351の南1.7mに位置。南西隅をS D 35に切られ、S K 351の西側を切

る。平面プランは145×143cmの不整円形で、北の肩に土器の底部が、西の肩に長径48cmの細長い礫が置かれている。断面プランをみると北側は立ち上がりがゆるやかで内側への突出もわずかであるのに対し、南側は立ち上がりが急で突出も大きい。底はまわりにテラス部分が残る二重底になっている。深さは70cmである。埋土は最下部が黒色土（褐色味が強い）、北側は黒色土のブロックを含む黄褐色粘質土、それ以外は黒色土である。条痕文系の深鉢・甕・壺、浅鉢等の土器の剥片が出土した。

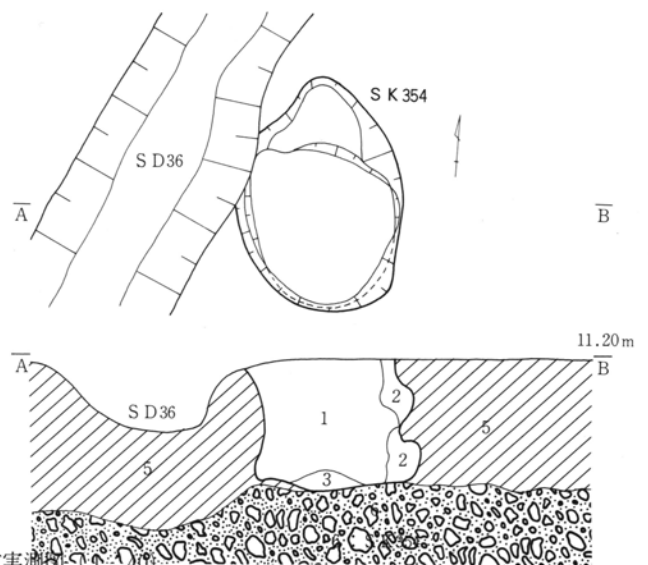
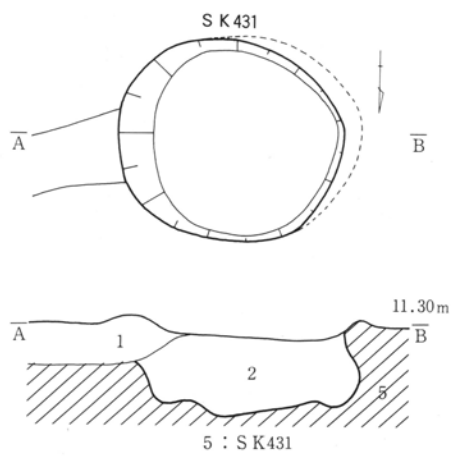
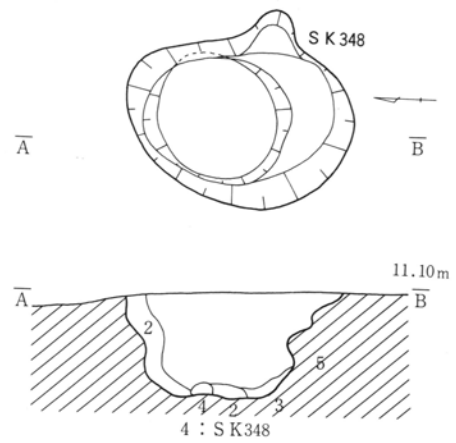
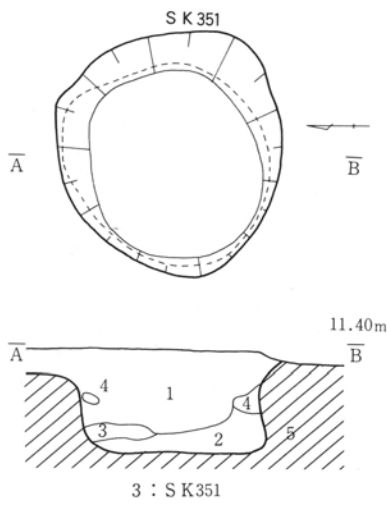
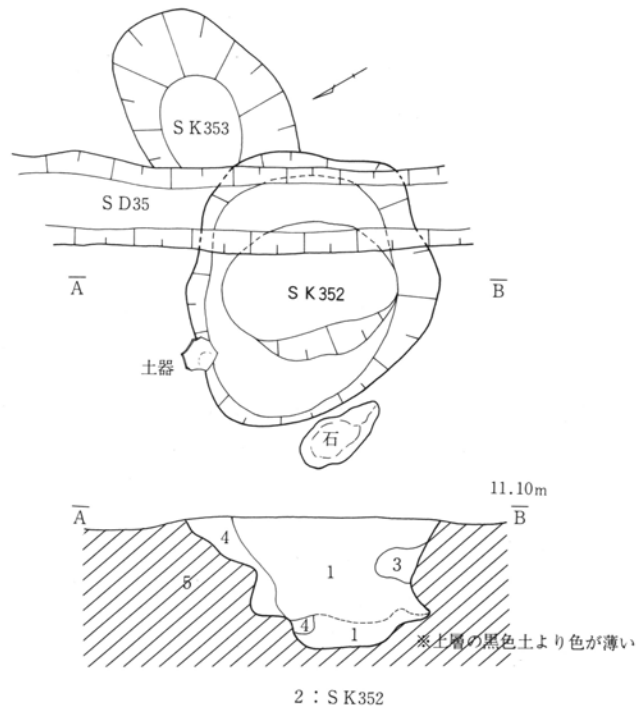
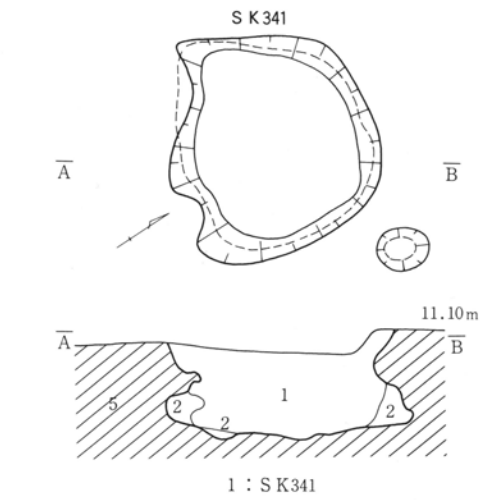
**S K 348** 89A区中央、S K 351の西2.0mに位置。切り合い関係はなし。平面プランは長径：120cm、短径：94cmの楕円形である。断面プランは口が大きく開き、内側への突出のゆるやかな袋状を呈す。深さは56cmである。埋土は最下部が指頭大の黒色土ブロックを少量含む黄褐色粘質土、指頭大の地山ブロックを少量含む黒色土、黒色土と黄褐色粘質土の混入土で、北側は指頭大の地山ブロックを含む黒色土、それ以外は黒色土である。埋土中からは条痕文系の壺・甕、浮線文系の鉢等が出土した（第15図）。

**S K 354** 89A区中央東寄り、S K 341の東6.5mに位置。北西隅をS D 36に切られる。平面プランは長径：126cm、短径：89cmの楕円形である。断面プランは概ね箱型を呈する。西側は内側にゆるやかに突出し、底近くで外に膨らむ。東側は中央部付近で内側に突出し2段にわたって外側に膨らむ。深さは70cmである。埋土は最下部が地山と黒色土の入り混った土、東側は地山ブロックを含む黒色土、その他は黒色土である。埋土中からは条痕文系の甕・壺形土器、他に遠賀川系の土器、浅鉢形土器が少量出土した（同図6）。

**S K 431** 89A区東端、S K 354の東11mに1つだけ離れて位置する。切り合い関係はない。平面プランは長径：120cm、短径：109cmの楕円形を呈す。断面プランは概ね隅丸長方形で、東側上面が内側にゆるやかに突出する。深さは45cmで他の袋状土坑より浅い。埋土はすべて黄褐色粘質土の指頭大ブロックを少量含む黒色土である。埋土中からは条痕文系の壺・甕、浮線文系の鉢、沈線系の浅鉢、打製石斧片・剥片等が出土した（同図5）。



第14図 SK 334 実測図 (1:40)

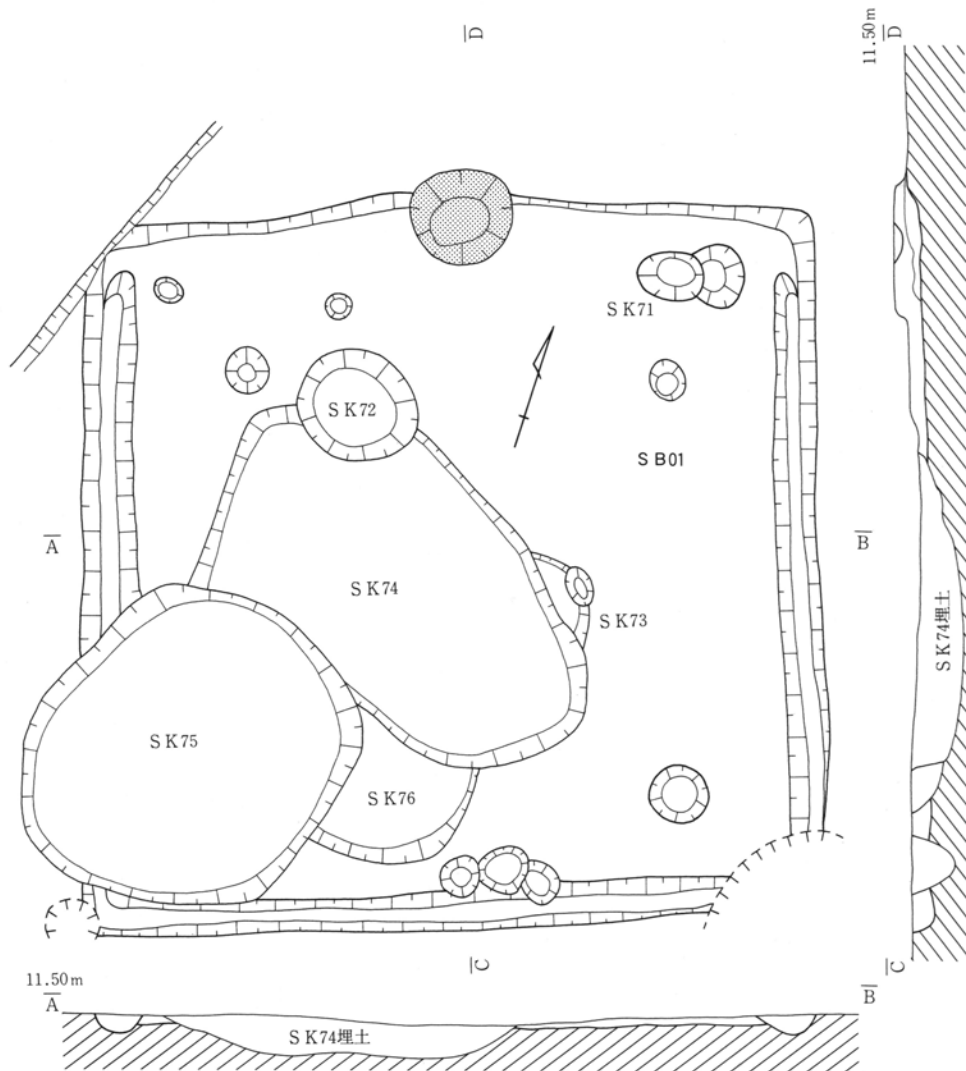


第15図 袋状土坑実測図 (1 : 10)

## 2. 2期の遺構

古墳時代後期に属する竪穴住居3棟、土坑2基を検出した。遺構はすべて89C区に集中する。89C区は調査前に屋敷地であった部分で、何度も削平がくり返され遺構の残存状況は必ずしも良好でない。調査区北側は表土を剥ぐと基盤である黄褐色砂礫土が露出し、黒色土と黄褐色粘質土の堆積はみられない。調査区中央部あたりから両者の堆積が認められる。基盤は南に向かってゆるやかに傾斜しており、黒色土の堆積は南ほど厚くなる。竪穴住居はこの調査区の南側に東西一列に並んでいる。居住域は更に調査区外南側に広がるものと思われる。

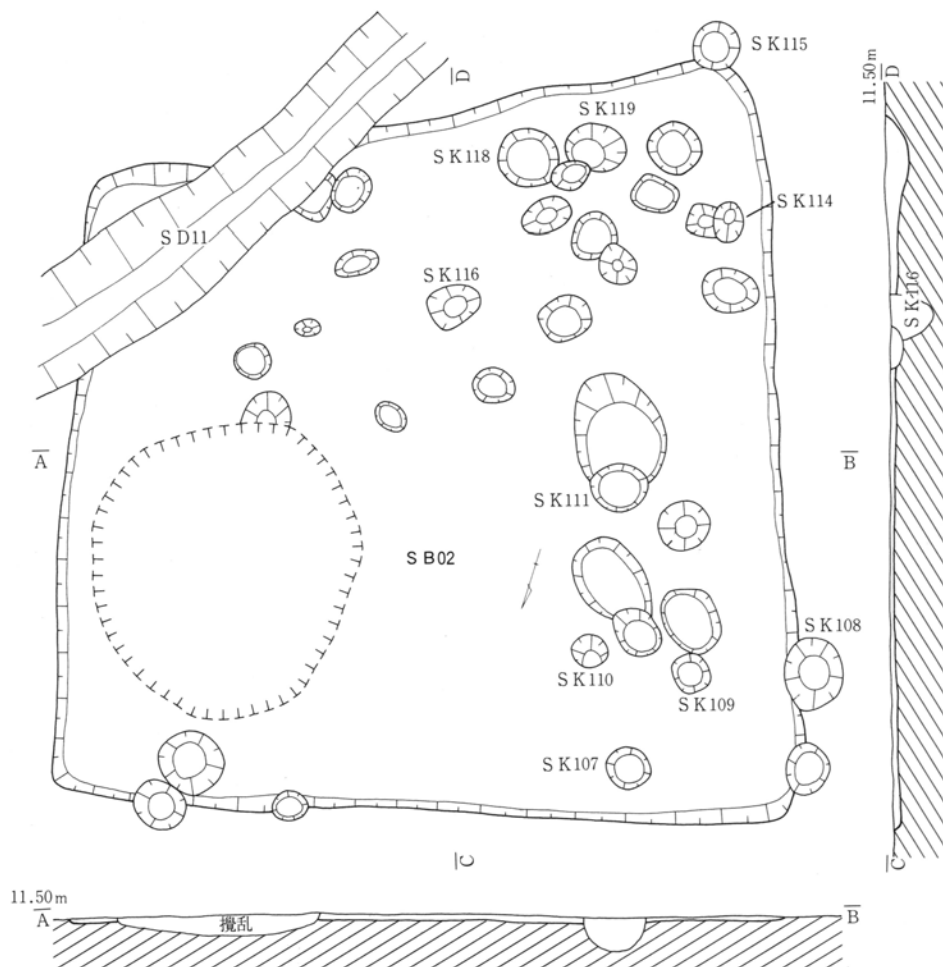
**S B 01** 89C区東端、S B 02の西10mに位置する住居跡である。中央部から南西四半分、南東隅を攪乱および中、近世の土坑掘削の際に破壊されている。平面プランは隅丸方形で、南北・東西軸とも5.8mの規模である。南北軸方位は $W-19^{\circ}-N$ で幾分西を向く。壁高は9cmほどが確認でき、東



第16図 S B 01実測図 (1:60)

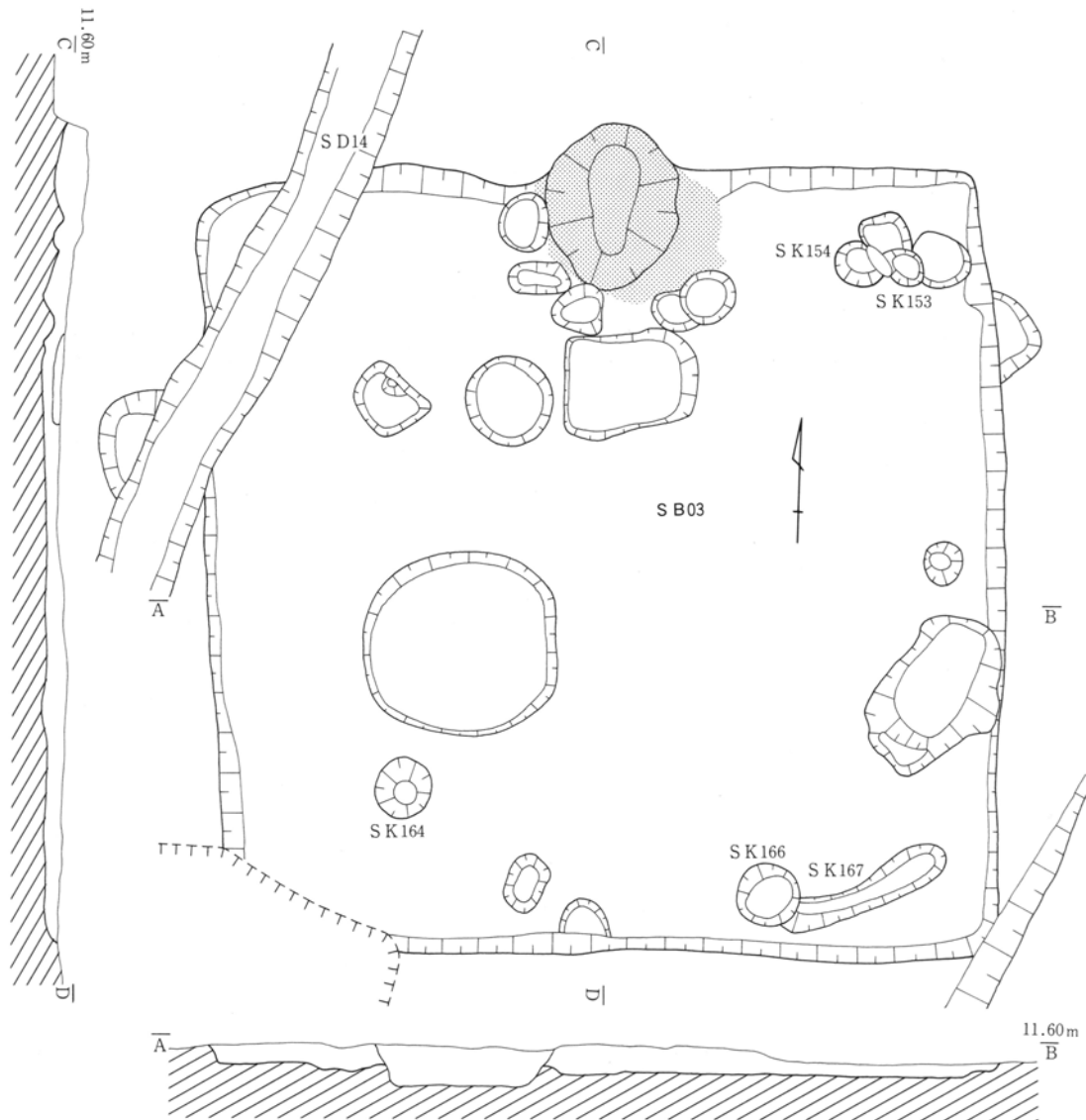
・南・西壁直下には幅30cm、床面からの深さ15cmの周溝がめぐる。床はほぼ平坦で、硬化はしていない。住居跡内にはいくつものピットが検出されたが、主柱穴と思われるのは北東隅のSK91だけである。北壁中央部にはカマドを持つ。カマドは北壁外側に張り出し、浅い皿状の掘り込みがみられ焼土の堆積が確認できた。住居跡の北西隅からは土師器の完形の甕形土器が伏せた状態で、カマド内からは同じく土師器の甕の口頸部が伏せた状態で出土した。他にも須恵器の蓋杯、甕等が出土した。出土遺物からみてSB01の時期は7世紀中葉に比定される(第16図)。

SB02 89C区中央南寄り、SB01の東10mに位置。SD11の掘削で南東端を、水道管の埋設で中央部付近を帯状に破壊されている。平面プランは不整隅丸方形で、東壁が1.2mほど短い。規模は南北軸5.5m、東西軸5.7mでSB01とほぼ同じ大きさで、SB03より50cmほど小さい。南北軸方位はW-12.5°-NでSB01と同じく西に少し振れている。確認できた壁高は最も高い西壁で3cmほどである。床は確認できず、埋土の黒色土の下は礫層が露出している。住居跡内ではピットが30以上検出されたが、主柱穴にあたるものは検出できなかった。また、周溝、カマド等も確認できなかった。埋土中から、土師器の甕形土器口頸部と、須恵器の鈕のついた蓋が出土した。出土遺物からみてSB02の時期は、SB01と同じく7世紀中葉に比定される(第17図)。



第17図 SB02実測図(1:60)

S B03 89C区東端、S B02の東22.7mに位置する竪穴住居跡である。北西隅をS D14掘削の際に破壊され、南西隅も攪乱を受け削り取られている。平面プランは隅丸方形である。規模は南北軸6.2m、東西軸6.4mをはかり、3つの住居跡の中で最も大きいものである。南北軸方位は $W-1.5^{\circ}-N$ を示す。他の2つの住居跡が西に振れるのに対し、ほぼ真北を向いている。壁高は最ものこりの良い西壁で15cmを測る。床面はほぼ平坦で、やや硬化している。住居跡内では20近くのピットが検出されたが、支柱穴と思われるのは北東隅のS K154だけである。北壁中央にはカマドを持つ。カマドは北壁外側に張り出し、平面プラン楕円形で断面プランが浅い皿状を呈する掘り込みがみられ、そこに焼土の堆積が確認された。北東隅からは完形に近い土師器の甕形土器が立った状態で、カマドの焼土内からは同じく甕形土器の口頸部が伏せた状態で出土した。その他にも須恵器の蓋杯・甕・高杯の脚部等が出土した。出土遺物からみて、S B03の時期は、S B01、02と同じく7世紀代中葉に比定できる。その他S K112が住居跡の可能性もある。S B01~03とほぼ同じ7世紀代中葉のものである。



第18図 S B03実測図 (1:60)

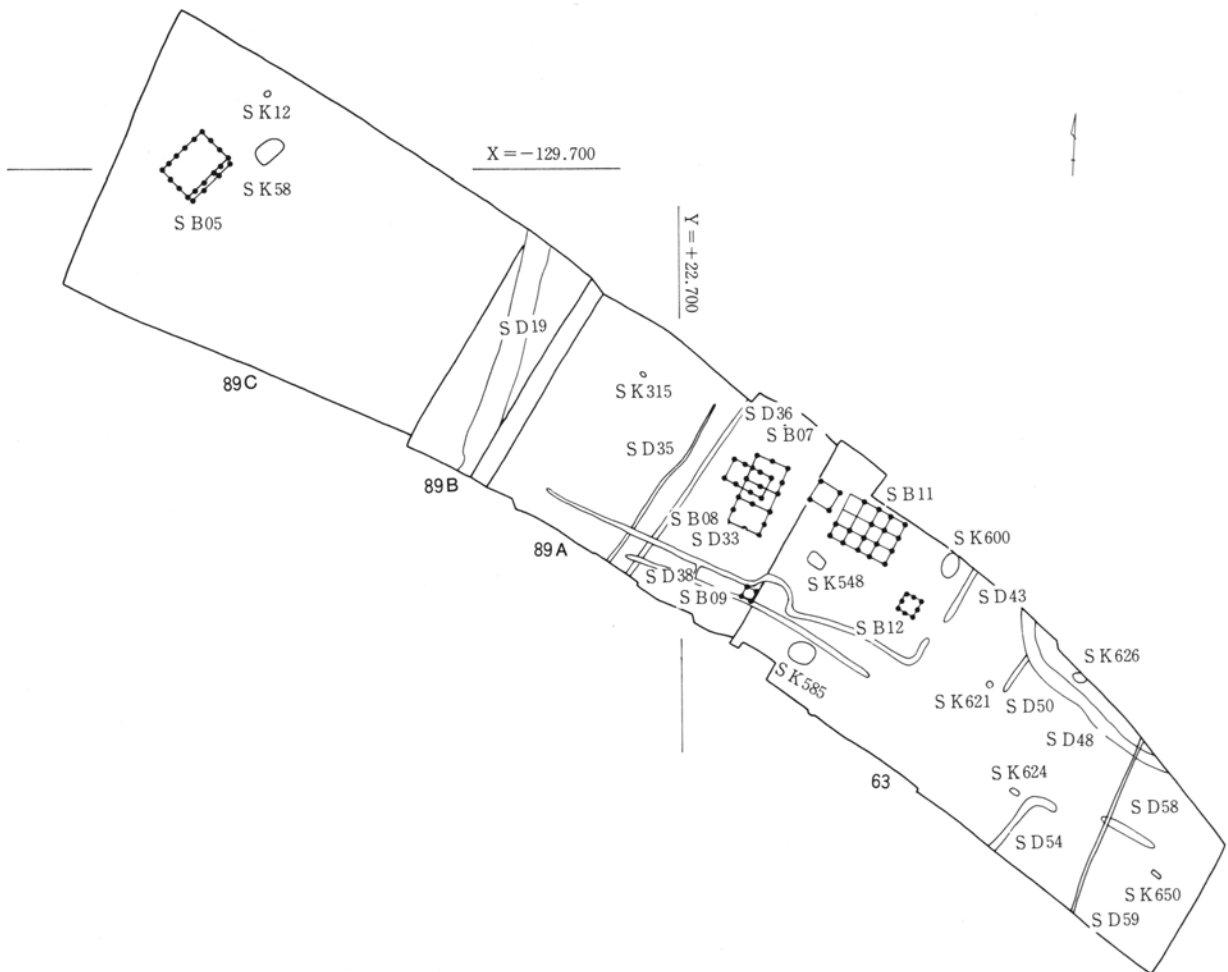
### 3. 3期の遺構

3期（中世）の遺構は、掘立柱建物、溝状遺構、土墳墓、土坑に代表される。時期も平安時代末葉から戦国時代（16世紀後葉）までまちまちである。溝状遺構、土坑については各個後述することにして、ここでは掘立柱建物を中心に説明する。

#### 掘立柱建物

表2に示す通り、調査では計12棟の掘立柱建物を認定した。柱穴からの出土遺物は極端に少なく時期の比定には困難を窮めるが、その内の9棟を3期のものと認定した。S B06と09は遺物もなく時期の決め手に欠く。

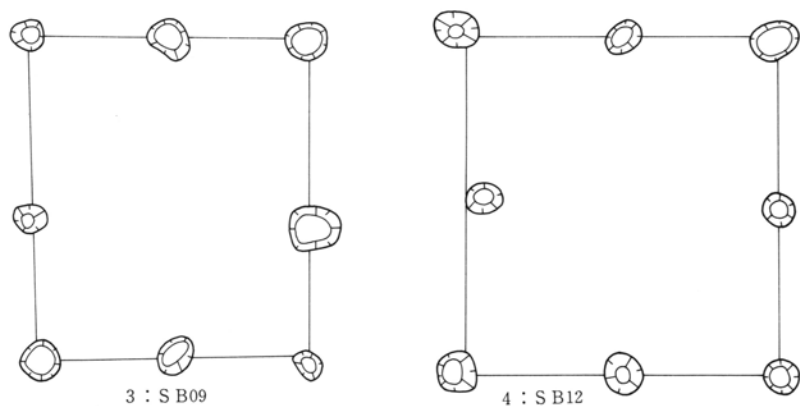
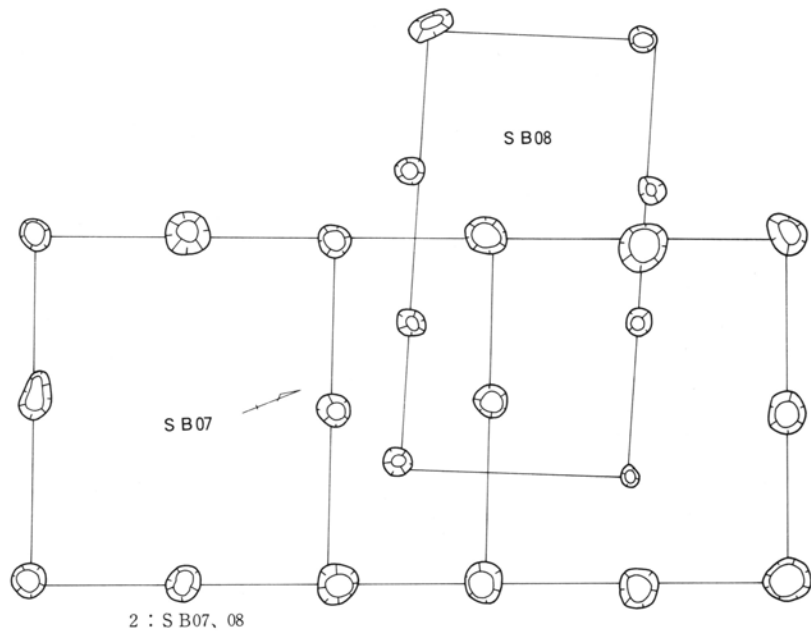
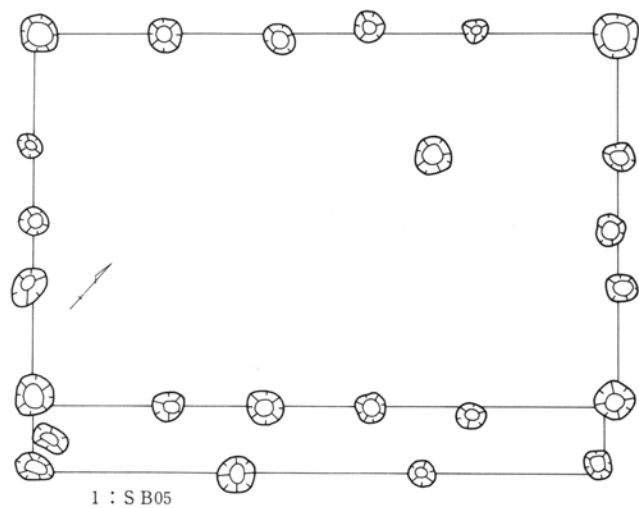
掘立柱建物は89A区東側、63区北側に集中する。その内63区北側のS B10～12は同一グループのものである。3間×4間の規模を持つ総柱のS B11を中心とする。3棟とも主軸方位はN-28°-Eを示し、柱穴埋土もすべて地山の微細なブロックを多量に含む黒色土である。S B11の柱穴であるS K



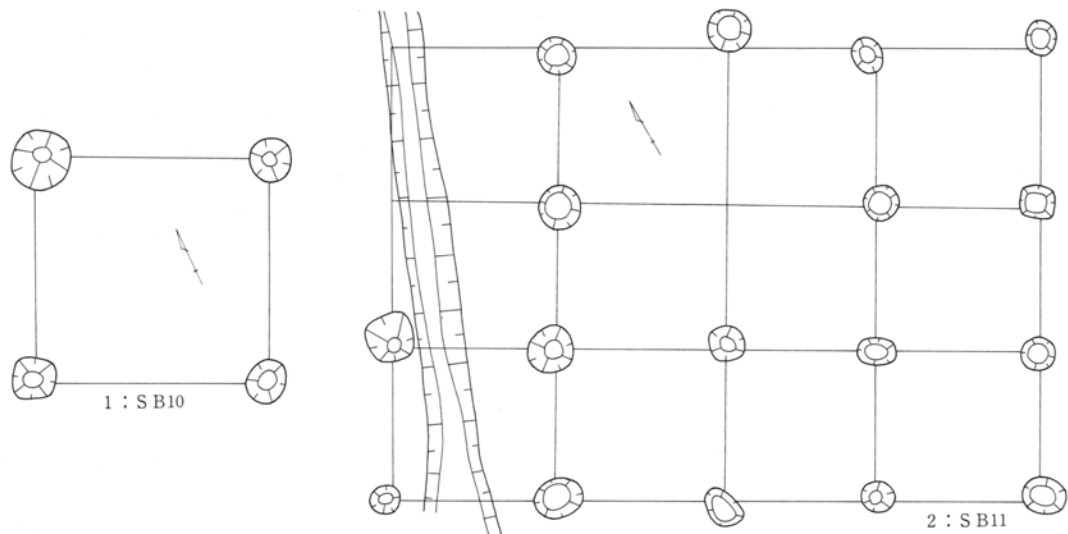
第19図 3期遺構分布図（1：1000）

541の存在から、S B 11の時期は14世紀代以降に比定される。S B 10の西側5 mに位置するS B 07・08は出土遺物がなく詳細な時期の比定ができず、新旧関係も定かでない。しかし、柱穴埋土が黒色土もしくは地山のブロックを少量しか含まない黒色土であること、また、主軸方位がN-23°-Eを示し東に振られる度合が少ないことからS B 11の1群とは別の1群と思われる。

また、S B 05は1棟だけ谷地形にあるS D 19の西側(89C区北側)に位置する。柱穴埋土はすべて地山ブロックを含まない黒色土で、埋土内から山茶碗の出土するものがあることから13世紀代以降に比定される。S K 90、S K 56と一連の時期のものであろう。S D 05は3間×5間の規模を持ち柱間は長いもので2 m、短い部分で1.5 mである。東側に4本柱の庇を持つ。



第20図 掘立柱建物実測図1



第21図 掘立柱建物実測図2 (1:100)

番号	位置	大きさ	柱間	主軸方位	時期	備考
S B04	89C区北端	2間×3間	東西2.4m 南北1.5m	N-64°-E	4	S D06に切られる
S B05	89C区西側中央	3間×5間	1.5~2m	N-48°-E	3	南に庇つく区画内に山茶碗入りビット
S B06	89C区西側南	?×4間	2m	(N-33°-E)	不明	区画内に2期の土坑もつ
S B07	89A区東端	2間×5間	2m	N-23°-E	3	2間×2間2棟の可能性もある
S B08	89A区東端	1間×3間	2m	N-27°-E	3	S B07と重複 新旧関係不明
S B09	89A区東側南	2間×2間	2~2.5m	N-30°-E	3~4	S D33・38に切られる
S B10	63区北端	1間×1間	3m	N-28°-E	3	S B11・12とセットか
S B11	63区西側北	3間×4間 総柱	2m	N-28°-E	3	S D41に切られる S K541から古瀬戸瓶子
S B12	63区中央北	2間×2間	2m	N-28°-E	3	

表2 掘立柱建物一覧表

### 溝状遺構

S D48 63区中央北端から5mほど南下した後、南東方向に向きを換え東端で最び調査区外に出る。主軸方向はS-10°-W~E-40°-Sを示す。埋土は砂質の強い地山土を多く含むため、部分的な層状堆積を示す。稀に拳大の礫、微細な炭化物、焼土塊を含む。下位ほど砂質が強い。幅は太い所で184cm、深さ84cm。断面プランをみると北側はゆるやかに、南側は鋭い角度で段を持って立ち上がる(第22図2)。埋土中からは、土師質の土鍋・皿・羽釜等が出土した。豊川市の発掘所見を加えると、土壙墓群を取り囲む区画の溝である可能性が高い。

S D35 89A区中央を北東~南西に向かう。S D36と2.7~3.0mの間隔で並行して走る。埋土は黒茶褐色土、S D33・34、S K363に切れ、S K332・352、S Z17・23を切る。幅は南西側で75cm、北東側で50cm。主軸方位はS-33°-Wである。遺物の出土は少ない。

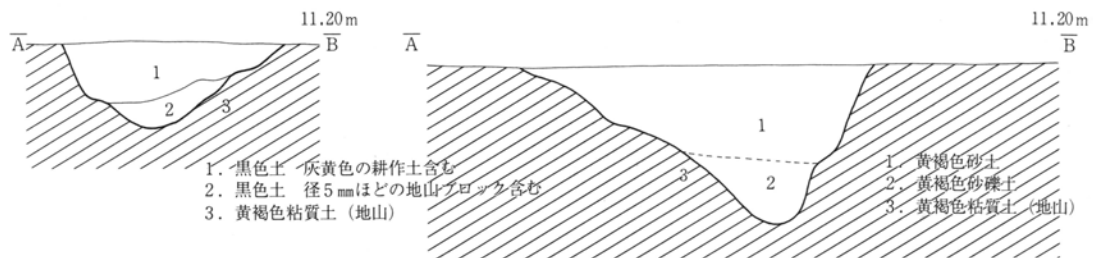
SD36 89A区中央に位置。SD35に並行し北東～南西に走る。主軸方位はS-34°-W。埋土は黒褐色土で、所々拳大の礫が詰め込まれる。SD33・38に切られ、SK354、SZ41を切る。幅は90～100cm、断面は逆台形で、深さは約40cm。埋土中からは須恵器の壺・高杯、土師皿2枚等が出土した。2期に遡る可能性もある。

SD54 63区中央南から北東にのび、南東に向け屈曲する。主軸方位は、W-30°-N～S-40°-Wである。SD55に切られる。幅137cm、長さ11.7m分を検出。埋土中から土師質の土鍋・羽釜・皿が多量に出土。

SD58 63区東端を北西から南東に走る。主軸方位はE-33°-Sを示す。幅135cm、深さ60cm、全長8.3mである。埋土は黒褐色土で、土師質の土鍋・皿等を多く含む。

SD38 89A区、63区にまたがる。調査区南壁に沿って南東から北西に向かって走る。主軸方位はW-32°-Nである。SD36を切る。SD33とをつなぐSD39との切り合い関係は不明。幅は138cm、深さ45cm、長さ37.3mである。断面プランは南に鋭く北にゆるやかで、軽い2段掘りである（第22図1）。埋土中からは土師質の皿・土鍋が出土した。

SD33 63区中央から89A区西端までのびる。中央部は攪乱を受けているが北側に大きく入り込み、63区中央部で直角に近く屈曲し北西を向く。SD35・36を切る。全長約62.4m。主軸方位はS-30°-W～W-26°-Nである。幅は100cm内外。土師質の土鍋等が出土。SD43とセットの可能性が強い。



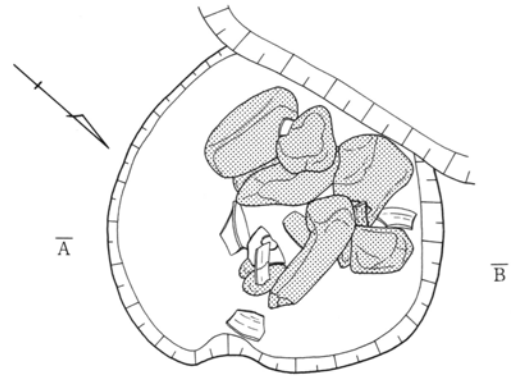
第22図 SD38、48 断面実測図 (1:40)

#### 土坑・土墳墓

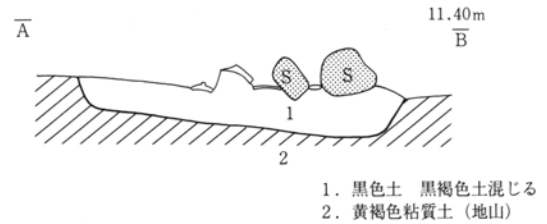
SK626 63区中央北西隅、SD48の内側に位置する。地山上面で検出。北東隅は調査区外。平面プランは長軸：202cm、短軸：145cmの隅丸方形で、断面プランは皿状を呈する。深さ11cm。長軸方位はS-85°-Wを示す。出土遺物には土師質の甕口頸部片3、灰釉椀2個体がある。性格は不明。時期は10世紀代に比定される。

SK340 89A区中央、SK341の北西2mに位置。SK399を上から掘削する。平面プランは50×45cmの円形で、断面プランは“U”字形を呈する。深さ35cm。土坑内には100枚近くの土師皿（大小2種類）が詰め込まれていた。時期は出土遺物から13世紀代以降に比定される。

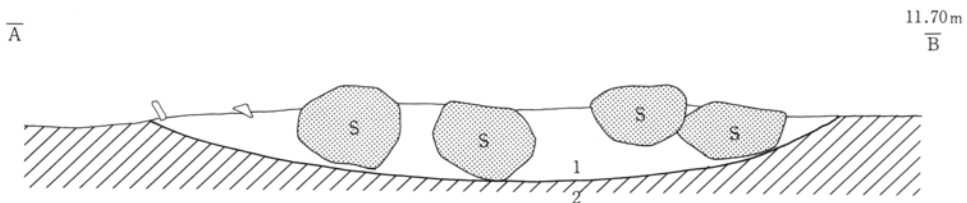
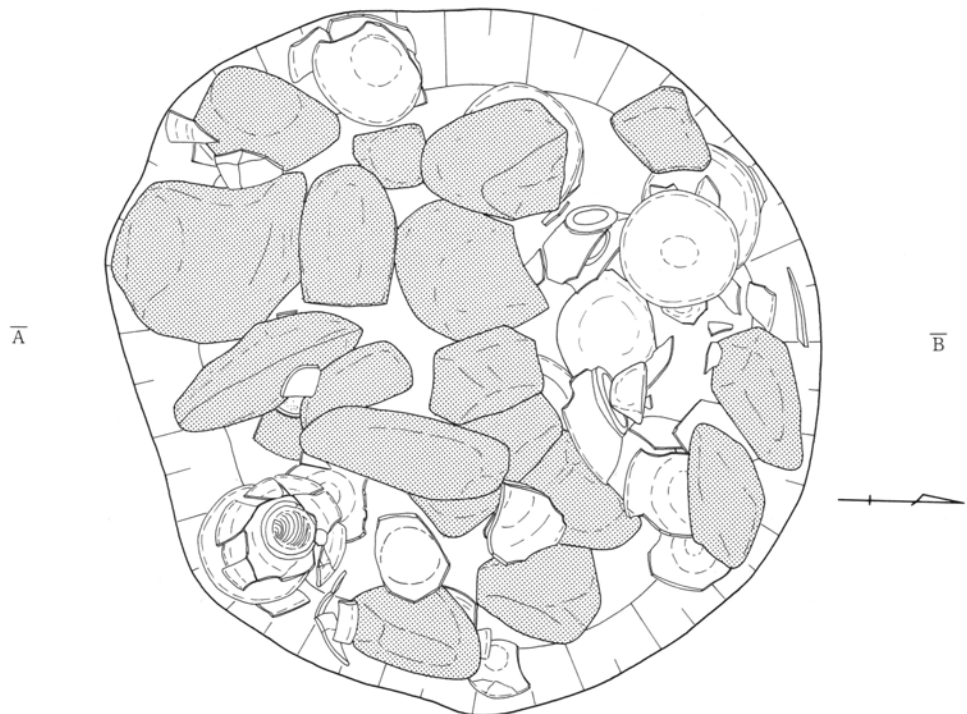
S K 315 (第23図) 89 A区中央北寄りに位置。黒色土下面で検出。西側を近世土坑に切られる。平面プランは89×89cmの円形で断面プランは浅い皿状を呈す。深さ16cm。土坑中央部から十数個の自然礫に混じって、山茶碗2個体が出土した。土坑の性格は不明。出土遺物から13世紀前半に比定される。



S K 12 (第24図) 89 C区北側東寄り、S K 56の北6 mに位置。地山上面で検出。平面プランは93×92cmの円形で、断面プランは浅い皿状を呈す。深さ9 cm。人頭大～拳大の自然礫数十個の中にまぎれるようにして、山茶碗37個体、小皿3個体、片口鉢1片が出土した。土坑の性格は不明。出土遺物から12世紀末～13世紀初頭に比定される。



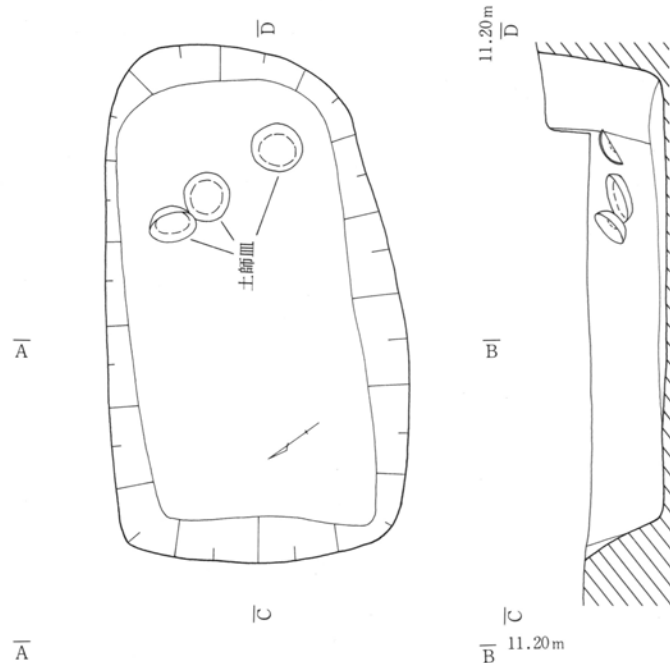
第23図 SK 315 実測図 (1:20)



- 1. 黒色土
- 2. 黄褐色粘質土

第24図 SK 12 実測図 (1:10)

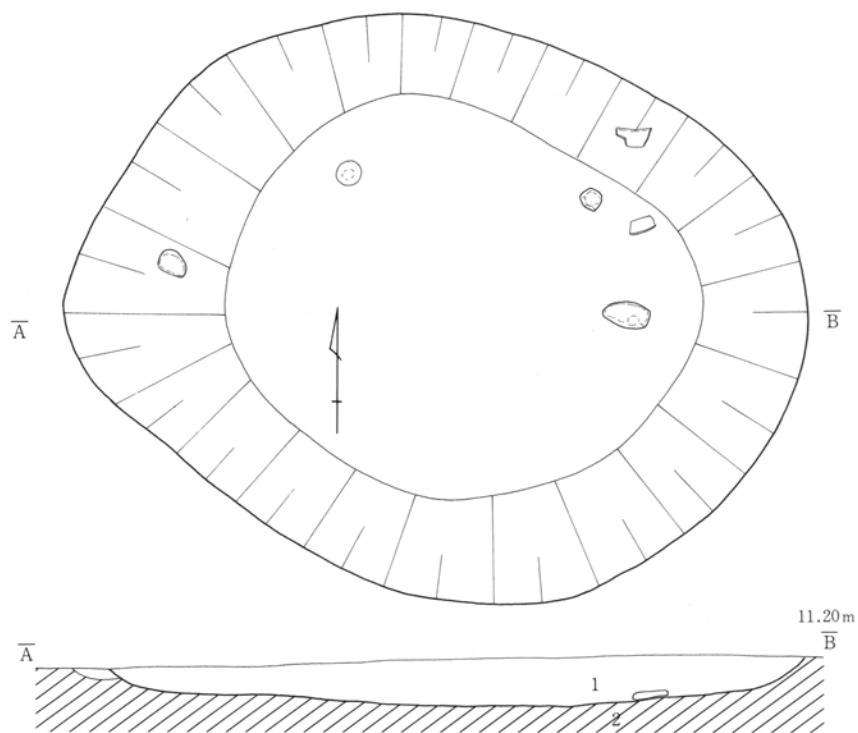
S K 624 (第25図) 63区中央南東寄り、S D 54の西1.3mに位置。地山上面で検出。埋土は地山ブロック混じりの黒色土である。平面プランは長軸：135cm、短軸：79cmの隅丸方形で、断面プランは箱型を呈する墓墳である。深さ32cm。長軸方位はW-36°-Nを示す。土師皿4個体が出土。骨片等は出土しなかった。時期は出土遺物から15世紀代に比定される。



第25図 SK 624 実測図 (1:20)

S K 585 (第26図) 63区西端、S D 38の南1mに位置。黒色土下面で検出。平面プランは長軸：392cm、短軸：304cmの楕円形で、断面プランは浅い皿状を呈する。深さ25cm。長軸方位W-1°-Nではほぼ東西を向く。床面は粘土を薄く張り叩きしめられている。住居跡の可能性をもつが

確認はない。出土遺物には土師質の皿・土鍋、山茶碗等があるがいずれも小片で図化できない。時期は出土遺物から12世紀末～13世紀初頭に比定される。

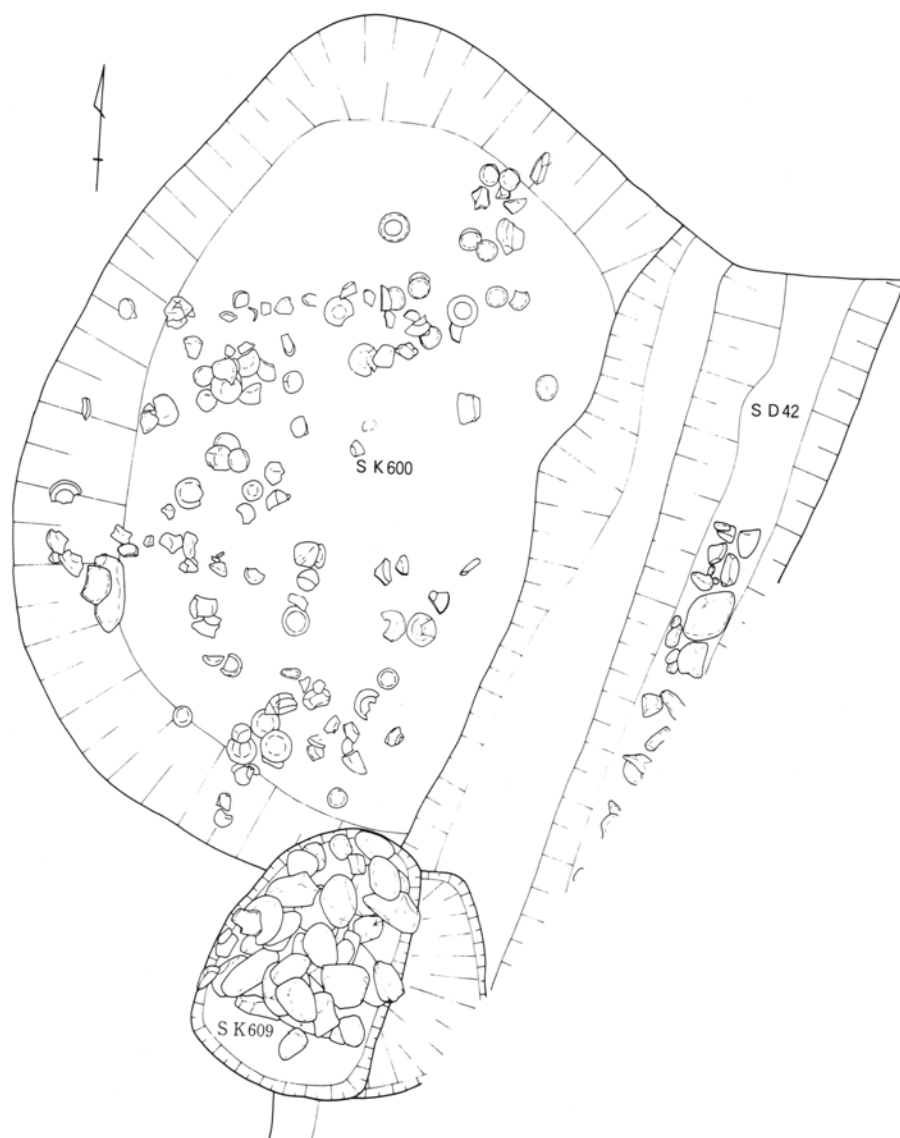


第26図 SK 585 実測図 (1:20)

- 1. 黒色土 黒褐色土混じる
- 2. 黄褐色粘質土

S K 541 63区北側東寄りに位置。S D 11の注穴の1つである。黒色土上面で検出。埋土は地山ブロックを含む黒色土。平面形は長軸：45cm、短軸：35cmの楕円形で、断面形は“U”字形を呈する。深さ28cm。長軸方位はN-10°-Eを示す。埋土中には古瀬戸瓶子2個体・椀・皿、土師皿各1枚が詰め込まれていた。時期は出土遺物から14世紀代に比定される。

S K 600 (第27図) 63区中央北側に位置。黒色土下面で検出したが、プランは不明確なもの。黒色土上面には土師皿の散乱がみられた。土坑南東側をS D 42、S K 609に切られる。平面プランは長軸：321cm、短軸：234cmの楕円形で、断面プランは浅い皿状を呈する。深さ29cm。長軸方位はN-40°-Eを示す。大・小2種類の土師皿数百枚・土鍋1個体、山茶碗底部3個体が出土した。何らかの墓に関連した土坑と思われるが、直接的証拠を欠くため断定はさけない。時期は出土遺物から13世紀代以降に比定される。

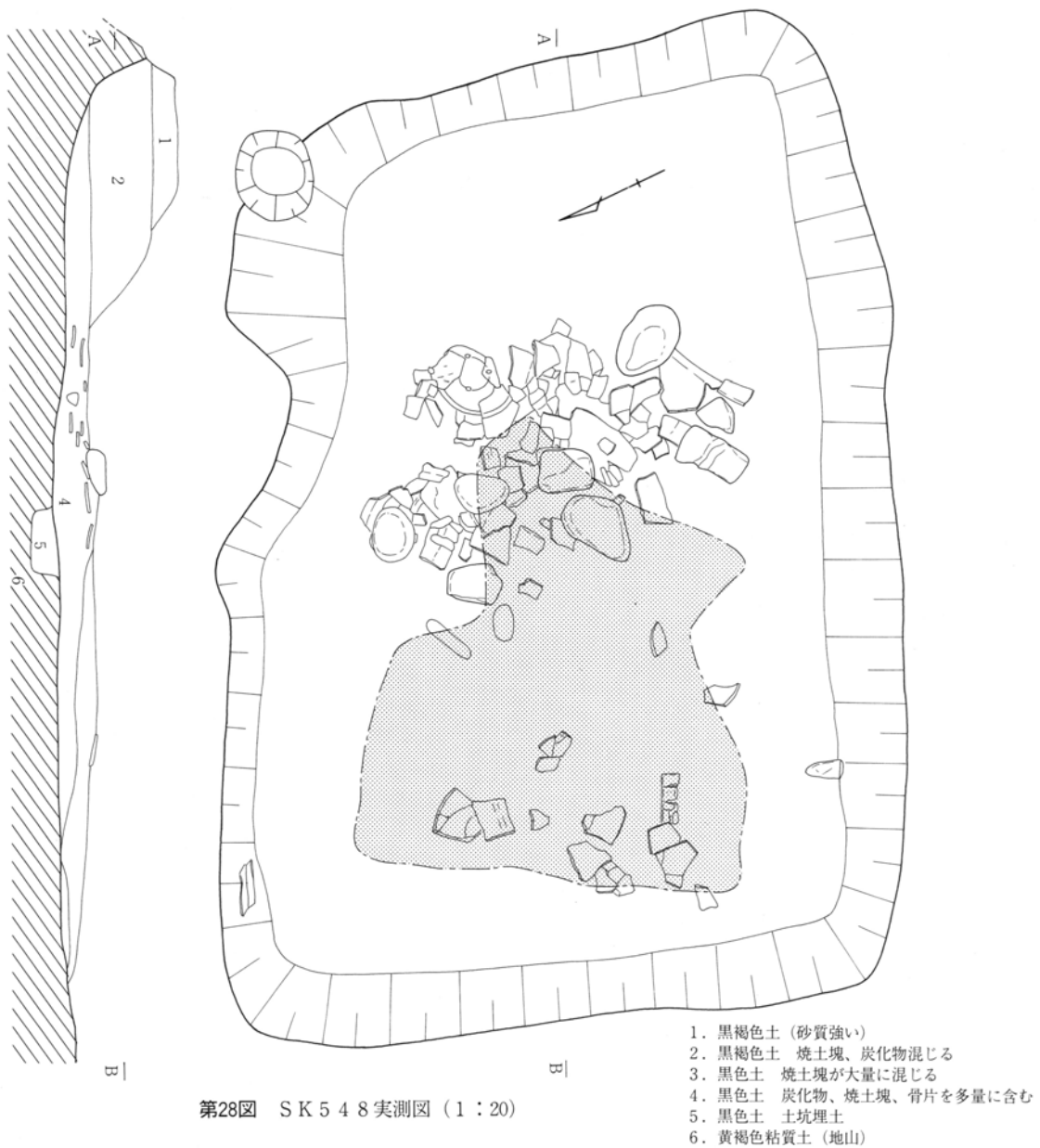


第27図 SK 600 実測図 (1:30)

S K 621 63区中央東寄りに位置。地山上面で検出、4期のS D47に東南部を切られる。平面プランは長軸：110cm、短軸：83cmの楕円形で、断面プランは椀型を呈する。長軸方位はW-18°-Nを示す。性格不明。土坑内からは、灰釉椀2個体が出土。出土遺物から10世紀代後半に比定される。

S K 548 (第28図) 63区西側中央部に位置。地山上面で検出。上部を重機により破壊され、南東壁を4期のS D41に切られる。埋土は黒色土であるが、焼土塊、微細な骨片、灰、炭を多量に含んでいる。平面プランは長軸：272cm、短軸：190cmの長方形で、断面プランは舟型を呈する大型の墓塚である。出土遺物は種類が豊富である。土師質の土鍋5個体以上・羽釜1・皿5枚以上、常滑産の壺・鉢、瀬戸産の卸皿、石製の硯、砥石等の上に、骨片・焼土混じりの灰が被せられた状態である。時期は出土遺物から、戦国時代(16世紀前半以降)に比定される。

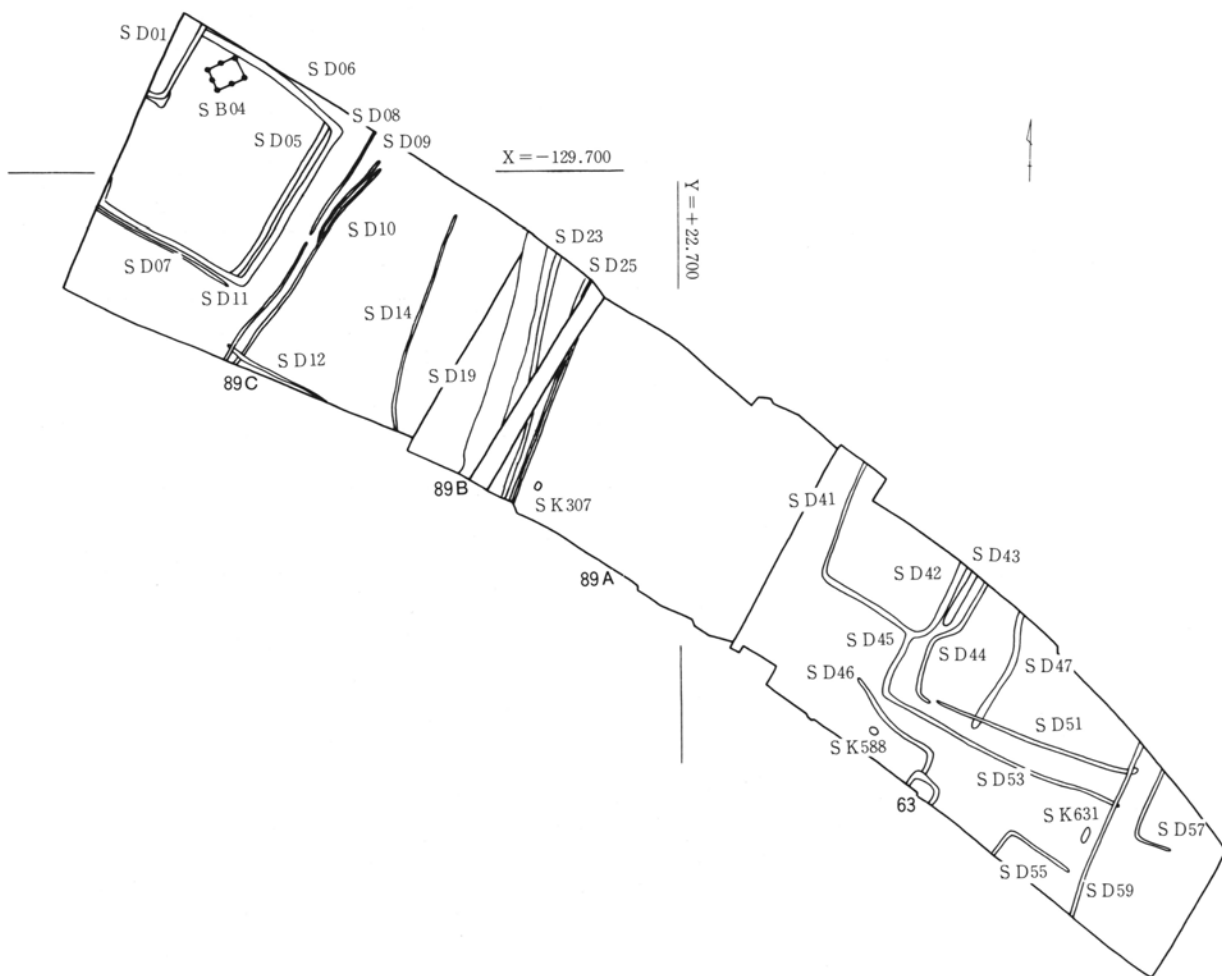
その他、S D59、S K 650が3期に属すると思われる。



#### 4. 4期の遺構

4期（江戸時代以降）の遺構には、掘立柱建物・溝状遺構・土墳墓・土坑等がある。上部削平が激しいため掘立柱建物は89C区北端で1棟認定したのみである。

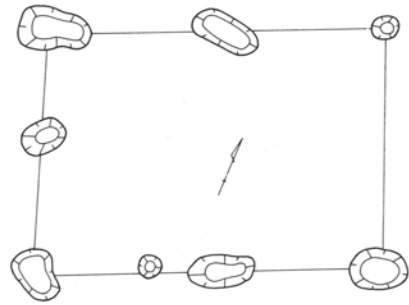
ここで注目されるのは溝内に大量の拳大の礫（1期の打製・磨製石斧を多量に含む。）を詰め込み暗渠状にした溝状遺構の存在である。63区北半のSD41～45、51がそれに相当する。SD41と42で幅16.4mの方形の区画を形成する。またSD42と45、SD44と51が2条1組となり3mの間隔をおいて並走し方形の区画を造る。北側は調査区外にあたるため規模は定かでないが、北西隅に突出部を持ち少なくとも1辺が36mほどの幅を有すると思われる。区画内から、同時期の建物跡は認定できなかったが、前者は屋敷地を、後者は“道”を想定しても良いと思われる。そして区画外にあたる調査区南側には、SK588、621、651などの土墳墓や井戸が点在している。次に、各々の主な遺構の概略を述べる。



第29図 4期遺構分布図（1：1000）

### 掘立柱建物

S B 04 89C区北端に位置。規模は2間×3間である。柱間は東西：2.4m、南北：1.5mである。主軸方位はN-64°-Eを示す。柱穴埋土は黒茶褐色土で、3期の地山ブロックを含む黒色土を埋土とする柱穴とは明らかに違う。検出面は基盤の黄褐色砂礫土が露出する。



第30図 S B 0 4実測図 (1:100)

### 溝状遺構

4期の溝状遺構は、89C区北側の1群、89B区の1群、63区北半の1群の3群に分けることができる。

89C区西側の1群は“コ”字形を呈するS D06を中心とする。S D05、07と2条1組となり、幅26mの方形の区画をつくる。主軸方位はN-60°-Eを示す。区画内からは掘立柱建物1棟を認定できただけであるが屋敷地に比定されるであろう。S D09~12は2条1組となり南西から北東に並走する。“道”に相当すると思われる。溝内からの出土遺物は少ないが、江戸時代終末期~明治時代初頭に比定される。

89B区の1群は、S D19を中心とするもので北東から南西へ何本も並行して走る。

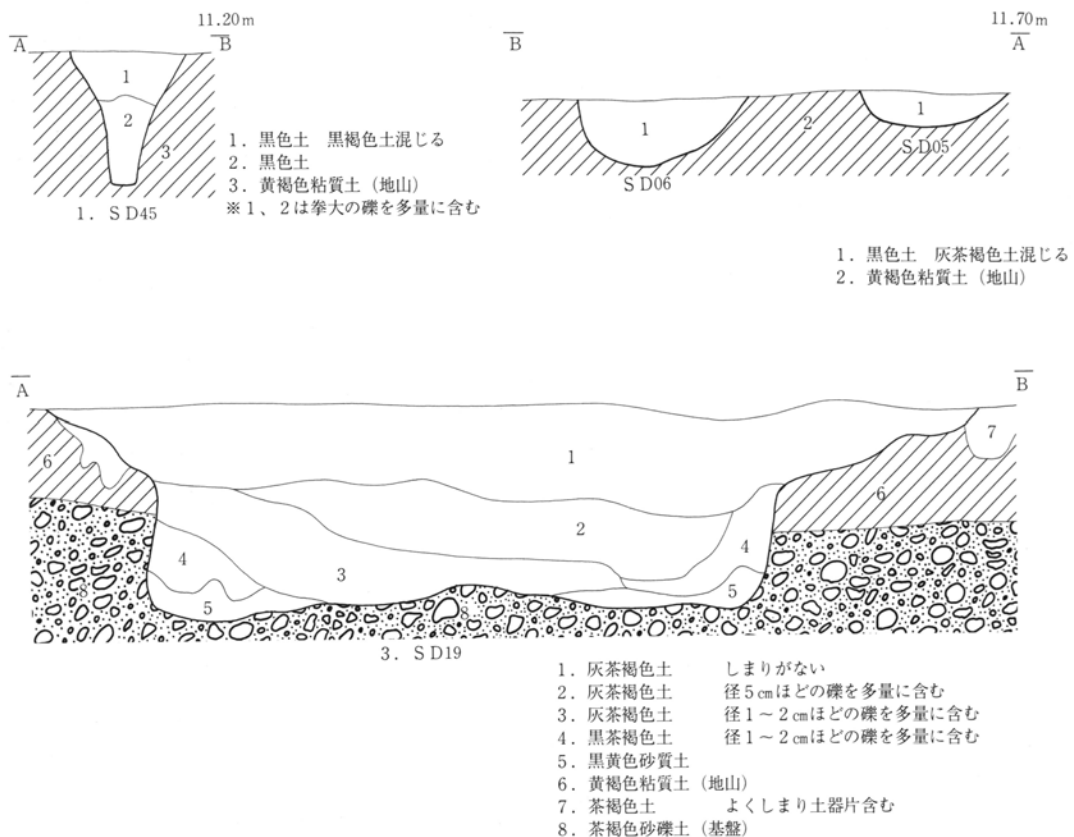
S D19 (第31図3) B区中央を北東から南西に向けて走る堀を思わせる溝。南端で一度立ち上

番号	調査区	幅 (cm)	方位	礫	備考
S D23	89A・B	75	S-12°-E	なし	S D19の東を並走
S D25	89A・B	70	S-20°-E	なし	S D19・23の東を並走
S D41	63	50~100	S-22°-W E-33°-S	全面	S D42と共に方形の区画を作る S D45との前後関係不明
S D42	63	80~115	S-26°-W	全面	S D45と合体し、S D44-51と並走の可能性 南西隅外側に突出部つくる
S D43	63	150	S-30°-W	全面	S D41、43と3本並行 S D33と合体する可能性あり
S D44	63	65	S-30°-W S-70°-W S-13°-W E-25°-S	全面	S D51と合体する可能性強い 南西隅が外側に張り出し、S D33を切る
S D45	63	80	S-25°-W E-26°-S	全面	S D41、42の北東コーナーから出る S D51と並走し、S D33を切る
S D47	63	100~120	S-5°-W S-35°-W	なし	S D48を切り、S D51・52に切られる
S D51	63	80	E-23°-S	所々	
S D05	89C	80	S-30°-W	なし	S D06の西50cmを並走 S K58を切る
S D06	89C	90~110	E-37°-S S-30°-W W-30°-N	なし	“コ”字形に方形の区画をつくる
S D07	89C	50	W-28°-N	なし	S D06の南を50cm間隔で並走
S D08	89C	60	S-34°-W	なし	S D11と合体の可能性 S D06、10と並走
S D09	89C	60	S-37°-W	なし	
S D10	89C	60	S-35°-W	なし	S D08の東1.5mを並走
S D11	89C	70	S-37°-W	なし	

表3 4期溝状遺構一覧表

がりテラス部分を作り再び南西に掘り込まれる。主軸方位はS-20°-W。幅は490cm、深さ96cmである。断面形は幅広の箱型を呈し上面で外に大きく開く。第1層には拳大の大量の礫が詰め込まれ、中から土師質の土鍋・羽釜・皿、近世陶器・磁器が多量に出土した。また第1、2層からは多くの山茶碗・片口鉢等も出土した。おそらく、3期に掘られた溝が埋まり4期になり再び掘り返したものと思われる。元来89B区は浅い谷地形を形成するところであるので、この低みに堀を設け屋敷地の区画としたのであろう。

最後の1群は、先に述べた暗渠状を呈する溝状遺構（63区北半）群である。



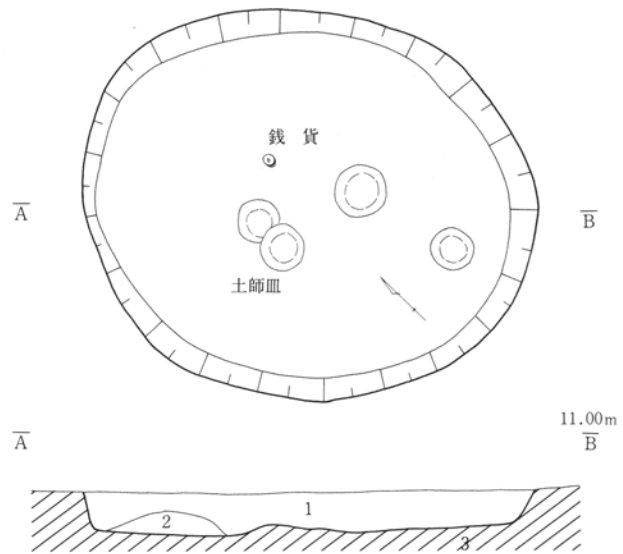
第31図 SD05、06、19、45断面実測図

### 土墳墓

S K 588 (第32図) 63区中央西寄り、S K 585の南東12mに位置。地山上面で検出。埋土は黒色土である。平面プランは長軸：120cm、短軸：102cmの楕円形で、断面プランは浅い箱型。深さ10cm。長軸方位はW-45°-Nを示す。土師質の皿4枚と銭貨6枚が出土した。墓墳と思われる。

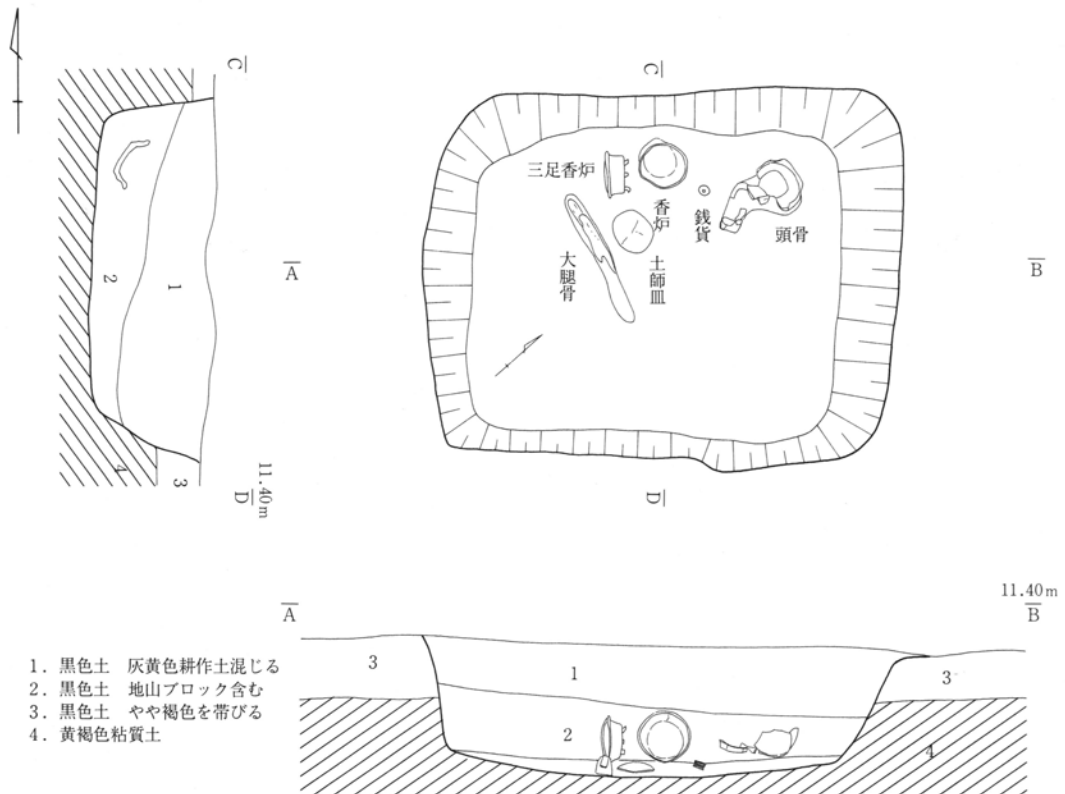
S K 307 (第33図) 89A区西端、S D 33の西端から西へ0.9mに位置。上部は攪乱を受けているが、埋土が地山のブロックを多く含む黒色土であるため黒色土上面で検出。平面プランは長軸：125cm、

短軸：95cmの長方形で、断面プランは箱型の墓墳である。深さ35cm。長軸方位はN-45°-Wを示す。埋土中からは底面に張り付くように人間の頭骨・大腿骨が乱れた状態で埋納されていた。出土遺物には、土師質の皿2枚、三足香炉・平底香炉各1、錢貨がある。



第32図 SK 588 実測図 (1:20)

1. 黒色土
2. 黒色土 径0.5~1.0cmのブロック含む
3. 黄褐色粘質土 (地山)



1. 黒色土 灰黄色耕作土混じる
2. 黒色土 地山ブロック含む
3. 黒色土 やや褐色を帯びる
4. 黄褐色粘質土

第33図 SK 307 実測図 (1:20)

## 第三章 遺物

### 第1節 1期の遺物

#### 1. 土器・土製品

土器は、土器棺墓に使用されたものを主に記述し、検出の際出土した土器で補足することにする。

S Z 01 深鉢形土器による単棺。

1 口径：28.5cm、器高：——、底径：——。(図版23)

深鉢A 1<sup>(1)</sup>。下胴部を欠く。胴部はゆるやかに内弯し、口縁部は直立する。口端は斜め内側に向け面取り。二枚貝腹縁による条痕を、胴部は斜方向<sup>(2)</sup>、口縁部は横方向<sup>(3)</sup>に施す。内面はナデ調整。

S Z 02 壺形土器による単棺。

2 口径：——、器高：——、底径：6.3cm、最大腹径：28.8cm。(図版23)

壺G 2。口頸部を欠く。胴部はく字状に屈曲し、弯曲する底部がつく。全面に擦痕調整を施し、屈曲部は擦痕の上から横方向にナデつける。内面は砂粒を沈めず、粗いナデ調整。

S Z 03 深鉢形土器による単棺。

3 口径：39.0cm、器高：——、底径：——。(図版23)

深鉢A 1。底部を欠く。胴部は釣鐘型。口縁部は直立し、口端は面取り。二枚貝腹縁による単斜方向条痕を全面に施す。内面はナデ調整で砂粒が多く露出している。

S Z 04 深鉢形土器による単棺。

5 口径：21.2cm、器高：(34.8cm)、底径：6.6cm、最大腹径：22.5cm。(図版23)

深鉢B 2。下胴部を欠く。口縁部は内弯してから口端近くで外反気味に直立する。口端は丸い仕上げ。円筒型の胴部に屈曲しない底部がつく。粘土紐の継ぎ目が残る。胴部は斜方向擦痕、口縁部は二枚貝腹縁による斜方向条痕を施す。内面は砂粒を沈めずナデ調整。

S Z 05 甕形土器による単棺。

4 口径：——、器高：——、底径：——、胴部最大径：——。(図版23)

甕A。口頸部と底部を欠く。胴部は逆八字状に大きく開く。粘土紐の継ぎ目が残る。底部は屈曲し、円盤状の底がつく。縦方向の細かいミガキ調整を施す。内面はていねいなナデ調整。

S Z 06 深鉢形土器による単棺。

8 口径：25.1cm、器高：39.0cm、底径：5.5cm、最大腹径：29.3cm。(図版23)

深鉢A 2。胴部は大きく内弯し、口縁部も肥厚内弯する。口端は弱い面取り。胴部は丸味の強い倒

卵型で屈曲しない底部がつく。植物茎束による単斜方向条痕を全面に施す。内面は砂粒を沈めたていねいなナデ調整。

S Z 07 深鉢形土器による単棺。

9 口径：33.0cm、器高：39.4cm、底径：6.4cm。(図版24)

深鉢B 1。胴部は直線的に開き、口縁部で直立する。口端は斜め内側に向け面取り。底部は屈曲し、円盤状の低い底がつく。胴部穿孔。下胴部縦方向<sup>(4)</sup>、上胴部斜方向、口縁部横方向の条痕を施す。砂粒が多く表面に露出しているため、条痕の付きは浅く擦痕状である。内面はていねいなナデ調整で、下胴部ににこげ痕あり。

S Z 08 壺形土器と鉢形土器の組み合わせ。

6 口径：17.9cm、器高：——、底径：——。(図版23)

鉢A 1。底部を欠く。口端を丸く仕上げた椀型の鉢である。内外面ともていねいなミガキ調整で、内面にはススが付着。

7 口径：20.6cm、器高：——、底径：——、最大腹径：37.6cm。(図版23)

壺E。胴部欠く。口頸部は内傾し、口縁部で肥厚外反する。口端は丸く仕上げ、直下に断面D字形の素突帯がめぐる。肩部は明瞭な段を持つ。内外面とも、横方向のミガキ調整である。

S Z 09 壺形土器を棺身とし、甕形土器の上半部で蓋。

10 口径：24.2cm、器高：——、底径：——、最大腹径：37.6cm。(図版24)

壺B。底部欠く。口頸部は内湾し、口縁部で外反する。口端は面取り。胴部は球形で、頸部との境は強くナデつけ、あいまいながらも稜をなす。最大径は、胴部中位にある。ミガキ調整の上からナデ調整を加え、調整痕を消す。内面は粗いナデ調整。

12 口径：24.2cm、器高：——、底径：——。(図版24)

甕B 1。底部を欠く。口頸部は内湾し、口縁部で外に開く。口端は丸く仕上げられ、直下に低い素突帯がめぐる。胴部との境は稜をなす。口頸部は二枚貝腹縁による横方向条痕、胴部は斜方向擦痕調整である。内面はていねいなナデ調整。

S Z 10 深鉢形土器による単棺。

21 口径：28.0cm、器高：——、底径：——。(図版25)

深鉢A 2。底部を欠く。口縁部は内湾し、口端は面取りされ粘土が外に向けはみ出す。外面は単斜方向条痕を全面に施す。原体は先を丸くしたヘラを2本1組にして、半截竹管のように用いたものである<sup>(5)</sup>。内面は石を沈めず、斜方向のナデ調整を施す。

S Z 11 壺形土器による単棺。

15 口径：20.0cm、器高：57.8cm、底径：7.0cm、胴部最大径：45.4cm (図版24)

壺D 2。赤褐色を呈する低突帯ミガキ系の土器。口頸部は内傾し、口縁部で肥厚外反する。口端は丸く尖がり、直下に低い素突帯がめぐる。肩はナデ肩で広く、幅広の倒卵型の胴部に屈曲する底部がつく。底部穿孔。最大径は胴部中位にある。胴部縦方向、頸部横方向のミガキ調整である。内面は粗いナデ調整。

S Z 12 壺形土器による単棺。

11 口径：——、器高：——、底径：5.9cm、最大腹径：20.3cm。(図版24)

壺L。遠賀川系の壺である。口頸部を欠く。下胴部は丸いく字状に屈曲する。最大径は屈曲する下胴部にある。全面ミガキ調整だが、底部のみ縦方向刷毛目を施す。内面はていねいなナデ調整。

S Z 13 甕形土器の棺身に、甕形土器の上半部で蓋。

17 口径：29.5cm、器高：36.1cm、底径：5.0cm、最大腹径：30.5cm。(図版25)

甕C。倒卵型の胴部に外反する口縁部がつく。口端は丸く仕上げ、直下に突帯様のふくらみがめぐる。胴部との境は不明瞭。最大径は胴部上位にある。底部は穿孔。胴部は斜方向のミガキ調整、口頸部はミガキ痕を横方向にナデ消し胴部と区分。内面は粗いナデ調整。

16 口径：28.6cm、器高：——、底径：——、最大腹径≒口径。(図版25)

甕D 2。下胴部を欠く。深鉢Cに類似。口縁部は外反し、口端を面取りする。胴部は縦方向ミガキ調整。口頸部はミガキ痕を横方向にナデ消し胴部と区分。内面はていねいなナデ調整。

S Z 14 深鉢形土器2個体による合口棺。

13 口径：24.0cm、器高：29.3cm、底径：6.1cm。(図版24)

深鉢A 1。口縁部が直立する釣鐘型である。底部穿孔。二枚貝腹縁による単斜方向条痕を施す。調整は粗く素面が残る部分も多い。内面はナデ調整。

14 口径：30.0cm、器高：(35.6cm)、底径：8.2cm。(図版24)

深鉢B 1。釣鐘型の胴部に、ゆるやかに弯曲する底部がつく。口縁部は直立し、口端は丸く仕上げ、外に粘土がはみ出し突帯様のふくらみを持つ。植物茎束を原体とする単斜方向条痕を全面に施す。条痕は浅く擦痕と区別できない。内面は砂粒を沈めず、上から粗いナデ調整を施す。

S Z 15 甕形土器による単棺。

23 口径：22.7cm、器高：36.0cm、底径：5.0cm、最大腹径：27.3cm。(図版26)

甕E 1。口縁部は肥厚外反し、口端は丸く仕上げ、余った粘土が外にはみ出し突帯様のふくらみを持つ。胴部は長楕円球で、屈曲する円盤状の底部がつく。二枚貝腹縁による単斜方向条痕を施すが、方向は雑。内面はていねいなナデ調整。

S Z 16 壺形土器による単棺。

18 口径：——、器高：——、底径：5.3cm、最大腹径：46.6cm。(図版25)

壺J。口頸部を欠く。球形の胴部に、弯曲する小さな底部がつく。最大径は胴部中央に位置。半截竹管を原体とする深く力強い横方向条痕を施す。内面は磨滅が著しく、調整は不明。

S Z 17 深鉢形土器の棺身に、甕形土器の胴部で蓋。

28 口径：37.8cm、器高：49.7cm、底径：7.8cm。(図版26)

深鉢A 2。ゆがみが著しく口縁部は楕円形で、内弯する部分と直に開く部分がある。口端は斜め内側に向け面取り。胴部は砲弾型で突出した底部がつく。先丸の半截竹管系の原体で太い単斜方向条痕を施す。内面はナデ調整。口縁内側は粗い条痕を上重ねる。

25 口径：——、器高：——、底径：——、最大腹径：26.0cm。(図版26)

甕F。口頸部と底部を欠く。胴部は倒卵型で、最大径は胴中央よりやや下に位置。外反する口縁がつくと思われる。器面は、28と同じ原体を用いて縦羽状条痕を施す<sup>(6)</sup>。間隔は密で重複が多い。内面

は斜方向のナデ調整。

24 口径：——、器高：——、底径：——、最大腹径：50.0cm。(図版26)

壺K。口頸部と底部を欠く。胴部は球形で最大径は胴部中央よりやや下方に位置。器面は、28と同じ原体で太い横方向条痕を施す。内面は石を沈めず、ナデ調整。

26 口径：36.0cm、器高：——、底径：——。(図版26)

甕F 2。底部を欠く。口縁部は大きく外反する。口端は面取りし、一ヶ所指でつまみ上げる。縦方向の刷毛目調整の上から極細の半截竹管による斜方向ないし横方向条痕を施す。内面はていねいなナデ調整をした後に斜方向の刷毛目調整を施す。S Z 17墓壙上面から出土した。

S Z 18 壺形土器による単棺。

19 口径：——、器高：——、底径：——、最大腹径：37.7cm。(図版25)

壺G 2。口頸部と底部を欠く。肩部は張り、胴部は倒卵型である。最大径は胴上部に位置。胴部斜方向、肩部横方向擦痕を施す。内面は石を沈めず、ナデ調整。

S Z 19 深鉢形土器の棺身に、壺形土器の下胴部を被せる。

20 口径：39.5cm、器高：48.3cm、底径：7.2cm。(図版25)

深鉢A 1。胴部は丸味の少ない砲弾型で、下胴部は段を持って絞られ、突出する底部がつく。口縁部は直立する。口端は面取りし、粘土が外側へはみ出し、突帯様のふくらみを持つ。二枚貝腹縁による単斜方向条痕を施す。一単位を長く引きずるのが特徴。内面は砂粒を沈めず、ナデ調整。

22 口径：——、器高：——、底径：7.6cm。(図版25)

壺H。球形の胴部に、屈曲する円盤状の底部がつく。二枚貝腹縁による横方向条痕を施す。内面はナデ調整。

S Z 20 壺形土器による単棺。

32 口径：——、器高：——、底径：6.2cm、最大腹径：35.2cm。(図版27)

壺J。口頸部欠く。球形の胴部に、突出する底部がつく。底部は縦にヘラ削りを施し、外に突出する。最大径は胴部中央よりやや上に位置。先丸の半截竹管系の原体で斜方向ないしは横方向条痕を施す。内面はナデ調整。

30 口径：23.2cm、器高：——、底径：——。(図版27)

甕F 1。底部を欠く。外反する口頸部に、ふくらみの強い砲弾型の胴部がつく。口端部は面取りされ、中央部が沈線状にくぼむ。口径と胴部最大径はほぼ等しい。半截竹管による粗雑な縦羽状条痕を施す。内面はナデ調整で、粘土紐の継目の指押さえがそのまま残る。

S Z 21 壺形土器の棺身に、深鉢形土器を被せる。

31 口径：33.4cm、器高：64.0cm、底径：12.2cm、最大腹径：46.4cm。(図版27)

壺H。口頸部は逆八字状に大きく開き、口端近くで肥厚する。肩部はナデ肩で胴部との境不明瞭。胴部は縦に長い楕円球で、屈曲しない厚く広い底部がつく。底部穿孔。最大径は胴部中央に位置。植物茎束を原体とする斜方向条痕を全面に施すが粗雑。内面は幅広の板状器具により斜方向に削り調整。

33 口径：33.6cm、器高：44.9cm、底径：6.8cm、最大腹径：38.0cm。(図版27)

深鉢A 2。丸味の強い倒卵型の胴部に弯曲する底部がつく。口縁部は大きく内弯し、口端近くで肥

厚外反する。口端は丸い仕上げ。最大径は胴上部に位置。二枚貝腹縁による粗雑な斜方向条痕を施す。内面はナデ調整で、下胴部にこげ痕あり。

29 口径：28.8cm、器高：——、底径：——。(図版27)

深鉢A 1。口縁部は直立する。口端は強く面取りし、中央部が沈線状にくぼみ、余った粘土が外へはみ出し突帯様のふくらみを持つ。二枚貝腹縁による単斜方向条痕を施す。内面はナデ調整。

S Z 22 深鉢形土器による単棺。

37 口径：26.0cm、器高：30.9cm、底径：5.5cm。(図版28)

深鉢A 2。細い釣鐘型の胴部に弯曲する底部がつく。口縁部は直立。口端は斜め内側に向け面取りし、中央が沈線状にくぼむ。先平の半截竹管系の原体による太い単斜方向条痕を施す。内面はナデ調整で、下胴部にこげ痕あり。

S Z 23 大型壺形土器の棺身に、中型の壺形土器を入子とし、深鉢形土器を被せる。

35 口径：16.3cm、器高：51.1cm、底径：6.5cm、最大腹径：41.6cm。(図版28)

壺J。口頸部は内傾し、口縁部で外に開く。口端は面取りし、直下に指頭圧痕を加えた突帯がめぐる。肩部はナデ肩で口端と同じ突帯をつける。胴部はゆがみの強い球形で、ゆるやかに弯曲する底部がつく。最大径は胴部中央に位置。先丸の半截竹管系の原体で胴部は粗雑な斜方向条痕、口頸部は横方向条痕を施す。内面は石を沈めず、粗いナデ調整。

36 口径：18.1cm、器高：——、底径：——、最大腹径：32.3cm。(図版28)

壺J。底部を欠く。口頸部はゆるやかに内傾し、口縁部で外に開く。口端は面取りし、直下に棒による押圧を加えた突帯がめぐる。肩部はナデ肩で、口端と同じ突帯がつく。胴部は卵形で、最大径は胴中央やや下に位置。先丸の半截竹管系の原体で横もしくは斜方向の条痕を施す。密度は粗。突帯は調整終了後につけている。内面はナデ調整。

38 口径：33.1cm、器高：——、底径：——。(図版28)

深鉢A 2。底部を欠く。砲弾型の丸味の少ない胴部にゆるやかに内弯する口縁部を持つ。口端は面取り。太い半截竹管系の原体で単斜方向条痕を全面に施す。内面はていねいなナデ調整。

S Z 24 壺形土器による単棺。

34 口径：29.3cm、器高：——、底径：——、最大腹径：41.9cm。(図版27)

壺G 3。下胴部を欠く。口頸部はゆるやかに内弯し、口縁部で肥厚外反する。口端は面取りし、直下に指頭圧痕を加えた突帯がめぐる。肩部はナデ肩で胴部との境不明瞭。胴部は倒卵型。二枚貝腹縁による条痕を、胴部は斜方向、口頸部は横方向に施す。口頸部は条痕を横方向に弱くナデ消す。内面はナデ調整。

S Z 25 壺形土器による単棺。

40 口径：——、器高：——、底径：6.8cm、最大腹径：48.6cm。(図版28)

壺L。遠賀川系。口頸部を欠く。胴部は横に長い楕円球で、強く屈曲する厚い底部がつく。肩部と胴部の境は不明瞭。底部は縦方向に削り底部突出をきわだたせる。胴部は二枚貝腹縁による粗雑な斜方向条痕を施す。肩部はていねいなミガキ調整。胴部との境は貝殻を櫛状に用いて1条の横沈線を施し、胴部と区分。内面は砂粒が露出し粗い調整。

S Z 26 深鉢形土器による単棺。

27 口径：30.0cm、器高：45.0cm、底径：4.3cm。(図版26)

深鉢A 2。胴部は縦に細長い砲弾型で、弯曲する小さな底部がつく。底部穿孔。口縁部はゆるやかに内弯し、口端は面取りする。先平の半截竹管系の原体で、太い単斜方向条痕を全面に施す。内面はナデ調整。

S Z 27 甕形土器と深鉢形土器の合口棺。

41 口径：35.0cm、器高：50.3cm、底径：8.2cm、最大腹径：40.5cm。(図版29)

甕E 2。丸味の強い長楕円球の胴部に、短く直立する口頸部と、大きく屈曲する厚い底部がつく。口縁部は肥厚し、口端直下に退化した低い突帯がめぐる。最大径は胴部中央に位置。縦方向のミガキ調整を全面に施し、口頸部はミガキ痕を横にナデ消し胴部と区分。内面はナデ調整。

42 口径：36.0cm、器高：44.3cm、底径：5.8cm。(図版29)

深鉢A 1。胴部はゆるやかに内弯し、口縁部は内弯気味に直立する。口端は面取りし、余った粘土が外にはみ出し突帯様のふくらみをなす。下胴部に穿孔あり。二枚貝腹縁による斜方向条痕を全面に施す。方向は雑で、一部左下～右上にかけての条痕と交差する。内面はていねいなナデ調整で、下胴部にこげ痕あり。

S Z 28 深鉢形土器による単棺。

39 口径：20.0cm、器高：33.2cm、底径：5.0cm。(図版28)

深鉢C。縦に長い砲弾型の胴部に、ゆるやかに弯曲する底部がつく。底部穿孔。口縁部は内弯し、口端は弱い面取り。斜方向の擦痕を全面に施す。内面はていねいなナデ調整。

S Z 29 壺形土器による単棺。

43 口径：——、器高：——、底径：5.4cm、最大腹径：46.8cm。(図版29)

壺J。球形の胴部に弯曲する小さな底部がつく。最大径は胴部中央に位置。先丸の半截竹管系の原体により横方向条痕を施す。内面はナデ調整。

S Z 30 壺形土器の棺身に、深鉢形土器を被せる。

46 口径：30.4cm、器高：60.0cm、底径：8.5cm、最大腹径：49.6cm。(図版30)

壺J。口頸部は内弯し、口縁部で肥厚外反する。口端は面取りし、中央が沈線状にくぼむ。直下に指頭押圧を加えた太い突帯がめぐる。肩部はナデ肩で胴部との境に指頭押圧を加えた突帯がめぐる。胴部は球形で、屈曲する底部がつく。最大径は胴部中央に位置。胴部中央に円形の穿孔あり。先丸の半截竹管系の原体で横方向条痕を全面に施す。原体を止めた位置は粘土の高まりとしてそのまま残る。突帯は調整後につけている。内面はナデ調整で、下胴部にこげ痕あり。

47 口径：32.7cm、器高：——、底径：——。(図版30)

深鉢A 2。底部欠く。細長い砲弾型の胴部に内弯する口縁部がつく。口端は強く面取り。二枚貝腹縁による横方向条痕を整然と施す。内面はナデ調整。

S Z 31 深鉢形土器の棺身に深鉢形土器の上半部で蓋。

44 口径：31.0cm、器高：44.7cm、底径：4.8cm。(図版29)

深鉢A 2。胴部は縦長の丸味の強い砲弾型で、屈曲する小さな底部がつく。口縁部は大きく内弯。

口端は斜め内側に向け面取りし、中央は沈線状にくぼむ。半截竹管による条痕を、底部は交差する斜方向、胴部は横方向に施す。内面はナデ調整で、下胴部ににこげ痕あり。

45 口径：33.7cm、器高：——、底径：——。(図版29)

深鉢A 2。底部を欠く。細身の砲弾型。口縁部はゆるやかに内弯し、口端は斜め内側に向け面取り。先を丸くした半截竹管系の原体で単斜方向条痕を施す。内面はナデ調整で、胴部中位ににこげ痕あり。

S Z 32 壺形土器による単棺。

48 口径：——、器高：——、底径：8.5cm、最大腹径：47.5cm。(図版30)

壺G 3。口頸部欠く。幅の広い倒卵型の胴部にわずかに弯曲する薄い底部がつく。底部穿孔。二枚貝腹縁による条痕を下胴部斜方向、上胴部より上は横方向に施す。最大径のある弯曲部は条痕を横方向に弱くナデ消す。内面はていねいなナデ調整。

S Z 33 深鉢形土器による単棺。

50 口径：35.7cm、器高：——、底径：——。(図版31)

深鉢A 1。底部欠く。胴部は内弯し、口縁部はゆるやかに内弯したあと直立する。口端は丸く仕上げ、余った粘土が外へはみ出し突帯様のふくらみを持つ。二枚貝腹縁による単斜方向条痕を整然と施す。口端直下は条痕を横方向に狭くナデ消す。内面はナデ調整。

S Z 34 壺形土器による単棺。

52 口径：23.0cm、器高：(55.2cm)、底径：7.2cm、最大腹径：38.0cm。(図版31)

壺G 3。口頸部はゆるやかに内傾し、口縁部で短く直立。口端は面取り。肩部はナデ肩で胴部との境不明瞭。胴部は縦に細長い楕円球で、屈曲しない大きな径の底部がつく。浅い斜方向条痕を全面に施す。口頸部は条痕を横方向にナデ消し、肩部以下と区分。内面はナデ調整。

S Z 35 壺形土器の棺身に壺形土器の胴部で蓋。

53 口径：28.4cm、器高：54.9cm、底径：7.4cm、最大腹径：48.6cm (図版31)

壺G 1。甕を思わせる特殊な器形。口頸部は短く直立し、口径が広い。口端は強く面取りし、余った粘土が外にはみ出す。胴部は八字状に開き、下胴部で丸味を持って大きく内弯する。胴部最大径は屈曲する胴下部に位置。全体に厚手で頑丈なつくりである。植物茎束を原体とし、下胴部は横方向、上胴部は斜方向に条痕を施す。方向は雑。口頸部は条痕を横方向に強くナデ消し、胴部と区分。内面は先の平らな板状器具による胴部斜方向、口頸部横方向削り。

51 口径：——、器高：——、底径：——、最大腹径：50.0cm。(図版31)

壺G 3。口頸部・底部欠く。球型の胴部を持つ。二枚貝腹縁による条痕調整で、下胴部は斜方向、上胴部は横方向主体に施す。方向は雑。内面はていねいなナデ調整。

S Z 36 深鉢形土器の棺身に、壺形土器を入れ、壺形土器の胴部で蓋。

54 口径：33.4cm、器高：50.0cm、底径：6.5cm。(図版32)

深鉢A 2。細長い砲弾型。口縁部は内弯し、口端は面取り、底部は弯曲し、穿孔あり。先平の半截竹管系の原体で太い斜方向条痕を施す。方向は雑で、所々交差する。内面はていねいなナデ調整。

58 口径：23.2cm、器高：39.8cm、底径：5.0cm、最大腹径：29.5cm。(図版32)

壺G 1。口頸部は肥厚外反し、口端は丸く仕上げる。肩部との境に断面三角形の素突帯がめぐる。

胴部は楕円球で、最大径は胴部中央やや上に位置。全面、二枚貝腹縁による浅い条痕調整で、下胴部は縦方向、上胴部は斜方向に施す。肩部・口頸部は条痕を横方向にナデ消し、ミガキに近い調整。内面は粘土鈕の継目のこり、下胴部ににこげ痕あり。

57 口径：——、器高：——、底径：——、最大腹径：49.8cm。(図版32)

壺J。口頸部、底部欠く。胴部は縦に長い球形で、肩部に貝殻背面による押圧を加えた突帯がめぐる。先丸の半截竹管系の原体で横方向主体の条痕を施す。上胴部は雑な縦羽状条痕を思わせる。内面は砂粒そのまま、横方向ナデ調整。

S Z 37 壺形土器による単棺。

56 口径：——、器高：——、底径：9.4cm、最大腹径：——。(図版32)

壺A。丸味のない下胴部に屈曲する円盤状の底部がつく。底部穿孔。二枚貝腹縁を原体とする斜方向主体の条痕を施す。方向は雑で所々で交差する。内面は粗いナデ調整。全体に厚手のつくりである。

S Z 38 深鉢形土器による単棺。

49 口径：20.5cm、器高：——、底径：——。(図版31)

深鉢A 2。下胴部を欠く。縦長の砲弾型で、口縁部は内弯する。口端は弱い面取りで隅丸形。外面は半截竹管による横方向条痕を施す。深く刻まれるが密度は粗。内面はナデ調整。

S Z 39 壺形土器による単棺。

55 口径：——、器高：——、底径：——、最大腹径：37.6cm。(図版32)

壺G 2。口頸部・底部を欠く。胴部倒卵型。擦痕風の浅い条痕を、下胴部は縦方向、上胴部は斜方向に施す。最大径は胴上部に位置。内面は粗いナデ調整。

S Z 40 口頸部を欠く壺形土器の棺身に深鉢形土器の上半部で蓋。

61 口径：——、器高：——、底径：7.4cm、最大腹径：43.0cm。(図版33)

壺G 3。口頸部を欠く。球形の胴部は下胴部で大きく絞られ、弯曲する厚い底部がつく。二枚貝腹縁による斜方向条痕主体だが、方向は雑。器壁に砂粒をそのまま留めるため条痕のつきは浅い。内面も砂粒を留めた上から粗いナデ調整を施す。

59 口径：30.5cm、器高：——、底径：——。(図版33)

深鉢A 1。下胴部を欠く。胴部はゆるやかに内弯し、口縁部で短く直立する。口端は丸く仕上げ、余った粘土が外へはみ出す。植物茎束を原体とする条痕を、胴部は斜方向、口縁部は横方向に施す。内面はナデ調整で、継目の指押さえ痕残る。

S Z 41 甕形土器による単棺。

60 口径：34.5cm、器高：42.9cm、底径：7.0cm、最大腹径：35.0cm。(図版33)

甕D 1。口頸部は内弯し、口縁部で外に開く。口端は丸い仕上げ、胴部はゆるやかな丸味を持つ砲弾型で、屈曲しない底部がつく。口頸部との境は不明瞭。全面に斜方向擦痕を施すが、口頸部は擦痕を横方向にナデ消し、胴部と区分する。内面はナデ調整。

S Z 42 壺形土器による単棺。

65 口径：27.2cm、器高：——、底径：5.9cm、最大腹径：37.8cm。(図版34)

壺G 2。径の広い口頸部は短く直立し、口縁部で肥厚外反する。胴部は丸味の少ない倒卵型で、屈

曲する底部がつく。底部穿孔。最大径は胴部中央よりやや上に位置。外面は砂粒をそのまま留めるため調整がすべり、浅くなる。全面に斜方向の条痕を施すが、口頸部は条痕を横方向にナデ消し、胴部と区分する。内面はていねいなナデ調整。

S Z 43 壺形土器による単棺。

63 口径：——、器高：——、底径：8.2cm、最大腹径：42.8cm。(図版33)

壺G 2。口頸部・上胴部を欠く。幅広の倒卵型の胴部に、屈曲する円盤状の底部がつく。胴部は斜方向擦痕調整、底部は指押さえ痕のこる。内面はナデ調整の上から斜方向擦痕を施す。

S Z 44 壺形土器の棺身に、深鉢形土器の口縁部で蓋。

62 口径：——、器高：——、底径：8.4cm、最大腹径：44.0cm。(図版33)

壺G 3。口縁部を欠く。口頸部は径の広い筒型で、内弯してから外へ開く。胴部との境は不明瞭。胴部は球形で、下胴部は大きく内弯し厚い底部がつく。最大径は胴部中央に位置。全面に植物茎束を原体とする浅い単斜方向条痕を施す。上胴部は磨滅が著しい。内面はていねいなナデ調整。

64 口径：37.0cm、器高：——、底径：——。(図版33)

深鉢A 1。口縁部のみ、口縁部は直立し、口端近くで短く外反する。口端は面取り。二枚貝腹縁による条痕を、胴部は斜方向・口縁部は横方向に施す。内面はていねいなナデ調整。

S Z 45 深鉢形土器の棺身に、甕形土器の上半部で蓋。

69 口径：31.9cm、器高：42.4cm、底径：6.9cm。(図版34)

深鉢A 1。口縁部はゆるやかに内弯し、口端は面取りする。胴部は砲弾型で、屈曲しない底部がつく。底部は斜方向擦痕。胴部は二枚貝腹縁による単斜方向条痕を施す。内面は細い板状原体による斜方向削り。外面上胴部と内面下胴部ににこげ痕あり。

68 口径：31.4cm、器高：——、底径：——、最大腹径：33.0cm。(図版34)

甕D 3。下胴部を欠く。短い口頸部は内弯し、口縁部で肥厚外反する。口端は丸く仕上げ、余った粘土が外にはみ出す。胴部はゆるやかに内弯する。二枚貝腹縁による単斜方向条痕を全面に施し、口頸部は条痕を横方向にナデ消し胴部と区分する。内面はていねいなナデ調整。外面口縁部にスス附着。

S Z 46 口頸部を欠く壺形土器の棺身に壺形土器を入れ込む。

70 口径：——、器高：——、底径：6.2cm、最大腹径：40.2cm。(図版34)

壺H。ゆるやかに内弯する円筒状の口頸部に球形の胴部がつく。最大径は胴部中央に位置。肩部は不明瞭。底部穿孔。全面に二枚貝腹縁による単斜方向条痕を整然と施す。内面ていねいなナデ調整。下胴部に補修孔あり。

67 口径：——、器高：——、底径：——、最大腹径：31.5cm。(図版34)

壺H。口頸部・下胴部欠く。磨滅が顕著で詳細は不明。先丸の半截竹管系の原体で斜方向条痕を施す。肩部内面には粘土紐の継目が明瞭に残る。

S Z 47 壺形土器の棺身の中に、深鉢形土器を入子にする。

74 口径：31.8cm、器高：55.0cm、底径：6.9cm、最大腹径：40.8cm。(図版35)

壺H。口頸部はやや外開きの円筒型で、口端は強く面取りする。肩部は不明瞭で、胴部は球形に近い倒卵型。最大径は胴部中央に位置。屈曲する厚目の底部がつく。二枚貝腹縁による条痕を横方向に

整然と施す。内面はていねいなナデ調整。

75 口径：29.0cm、器高：——、底径：——。(図版35)

深鉢B 1。丸味のない胴部に直立する口縁部がつく。口端は丸く仕上げる。底部は屈曲し径が大きい。全面に縦方向の擦痕を思わせる浅い条痕を施す。内面はていねいなナデ調整で、下胴部ににこげ痕あり。

S Z 48 甕形土器による単棺。

66 口径：28.5cm、器高：36.5cm、底径：6.5cm、最大腹径：22.5cm。(図版34)

甕D 3。口頸部は直立し、口縁部はゆるやかに内弯する。口端は丸く仕上げ、直下に断面三角形の素突帯がめぐる。底部は屈曲し、円盤状である。底部穿孔あり。全面に縦方向の細かいミガキ調整を施し、口頸部はミガキ痕を横方向にナデ消し、胴部と区分。内面は粗いナデ調整で、下胴部ににこげ痕残る。

S Z 49 壺形土器による単棺。

71 口径：30.4cm、器高：60.8cm、底径：6.4cm、最大腹径：48.2cm。(図版35)

壺H、口頸部は内弯し、口縁部で肥厚外反する。口端は面取りする。肩部は不明瞭。縦に細長い倒卵型の胴部に屈曲しない小さな底部がつく。最大径は胴部中央に位置。二枚貝腹縁による単斜方向条痕を全面に施す。口頸部条痕の方向は雑である。内面は粗いナデ調整。

S Z 50 深鉢形土器による単棺。

90 口径：43.3cm、器高：51.9cm、底径：5.0cm。(図版38)

深鉢A 1。口径の広い砲弾型の胴部に屈曲しない小さな底部がつく。口縁部は直立し、口端付近でゆるやかに内弯。口端は面取りした後指頭圧痕を加える。下胴部は擦痕様の浅い斜方向条痕、上胴部は二枚貝腹縁による単斜方向条痕を施す。内面はナデ調整で、下胴部ににこげ痕あり。

S Z 51 深鉢形土器による単棺。

91 口径：——、器高：——、底径：6.2cm。(図版38)

深鉢A 1。口縁部欠く。ふくらみの少ない砲弾型の胴部に、屈曲する円盤状の底部がつく。底部穿孔あり。全面に二枚貝腹縁による単斜方向条痕を深く密に施す。内面はていねいなナデ調整。

S Z 52 甕形土器による単棺。

93 口径：34.8cm、器高：36.6cm、底径：7.2cm。(図版38)

甕D 2。口頸部は直立し、口縁部で肥厚し、大きく外に開く。口端は丸く仕上げ、直下に低突帯がめぐる。胴部は丸味の少ない砲弾型で、胴中央部から急激に絞られる。底部は屈曲せず、穿孔あり。全面に縦方向擦痕調整を施した後、口頸部は擦痕を横方向にナデ消し、胴部と区分。ナデ消しの幅は狭い。内面はナデ調整である。

94 口径：37.0cm、器高：——、底径：——。(図版38)

深鉢A 1。口縁部のみ。93と同じ面で検出したが、S Z 52に関連するかどうかは不明。口縁部はゆるやかに内弯し、口端は面取り、胴部は二枚貝腹縁による単斜方向条痕を施す。口端直下は条痕を幅狭くナデ消す。内面はナデ調整。

S Z 53 深鉢形土器の棺身に、深鉢形土器の上半部で蓋。

73 口径：38.0cm、器高：——、底径：——。(図版35)

深鉢A 1。底部欠く。胴部は釣鐘型でゆるやかに内弯し、口縁部は内弯してから外に開く。口端は面取りし、余った粘土が外へはみ出し突帯様のふくらみを持つ。二枚貝腹縁による単斜方向条痕を全面に施すが、口端直下では条痕を横方向にナデ消す。内面は先の平な板状器具による幅広の削りを、下胴部では縦方向、上胴部では横方向に施す。

72 口径：36.0cm、器高：——、底径：——。(図版35)

深鉢B 2。底部欠く。胴部は丸味の強い釣鐘型で、口縁部は短く直立する。口端は丸い仕上げ。全面に斜方向擦痕を施す。口端直下は擦痕を幅狭くナデ消す。内面はナデ調整。

S Z 54 深鉢形土器 2 個体による合口棺。

76 口径：44.9cm、器高：——、底径：——。(図版36)

深鉢A 1。底部欠く。胴部はゆるやかに内弯し、口縁部で直立する。口端は弱く面取りする。二枚貝腹縁による単斜方向条痕を全面に施す。全体に条痕のつきは浅い。胴中央部にスス附着。内面はナデ調整。

78 口径：37.7cm、器高：——、底径：——。(図版36)

深鉢A 1。底部欠く。大きく内弯する胴部に直立する口縁部がつく。口端は面取り。二枚貝腹縁による浅い単斜方向条痕を施す。内面はナデ調整。

S Z 55 壺形土器の棺身に甕形土器の上胴部が被る。

95 口径：26.0cm、器高：(55.9) cm、底径：7.0cm、最大腹径：44.4cm。(図版38)

壺H。口頸部は円筒状で、口縁部はゆるやかに外反する。口端は面取りした後、指頭押圧を施す。肩部は強く張り、倒卵型の胴部に屈曲する底部がつく。最大径は胴上部に位置。全面に二枚貝腹縁による条痕を深く施す。胴部は斜方向、肩部は角度の浅い斜方向、口頸部は横方向を主体とするが、乱れがちで所々格子目状に交差する。内面はていねいなナデ調整。

92 口径：30.2cm、器高：——、底径：——、最大腹径：34.5cm。(図版38)

甕D 3。下胴部を欠く。胴部は丸味の強い倒卵型で、口頸部は肥厚外反する。口端は丸く仕上げ、直下2cmに断面半円形の素突帯がめぐる。全面に斜方向擦痕を施した後、口頸部擦痕を横方向にナデ消し、胴部と区分。内面はナデ調整の上から密度の薄い粗い条痕を施す。

S Z 56 甕形土器の棺身に、鉢形土器が入る。

81 口径：36.8cm、器高：(41.6cm)、底径：6.4cm。(図版36)

甕D 1。口頸部は内弯し、口縁部で肥厚外反する。口端は隅丸形。胴部は丸味の少ない倒卵型で、屈曲しない底部がつく。底部穿孔。胴部最大径は口径にほぼ等しい。全面に植物茎束による浅い斜方向条痕を施す。口頸部は条痕を幅広く横方向にナデ消し、胴部と区分。内面はていねいなナデ調整。

79 口径：32.9cm、器高：——、底径：——。(図版36)

鉢A 2。椀型。口端は斜め内側に向け面取り。調整は磨滅が著しく不明瞭だが、擦痕調整と思われる。胎土は砂質が強い。内面はナデ調整である。

S Z 57 深鉢形土器による単棺。

80 口径：34.8cm、器高：——、底径：6.4cm。(図版36)

深鉢A 1。下胴部欠く。丸味のない釣鐘型の胴部に突出する底部がつく。口端は面取り。底部穿孔。全面に半截竹管による単斜方向条痕を施す。内面は斜方向ナデ調整。

S Z 58 甕形土器による単棺。

77 口径：32.6cm、器高：——、底径：——。(図版36)

甕F 1。底部を欠く。口頸部は肥厚外反。口端は面取りした後、半截竹管による押引を施す。胴部は丸味を持つ倒卵型で、最大径は口径にほぼ等しい。幅広の半截竹管による縦羽状条痕を施す。口頸部内面は横方向刷毛目調整。胴部内面はナデ調整で、下胴部にこげ痕あり。

S Z 59 深鉢形土器 2 個体による合口棺。

82 口径：44.5cm、器高：45.7cm、底径：6.3cm。(図版37)

深鉢C。底部から内弯することなく直線的に開き、口縁部で短く直立する。口端は弱い面取り。表裏とも粘土紐の継目が残る。外面はミガキ系の斜方向擦痕を施す。内面はていねいなナデ調整。

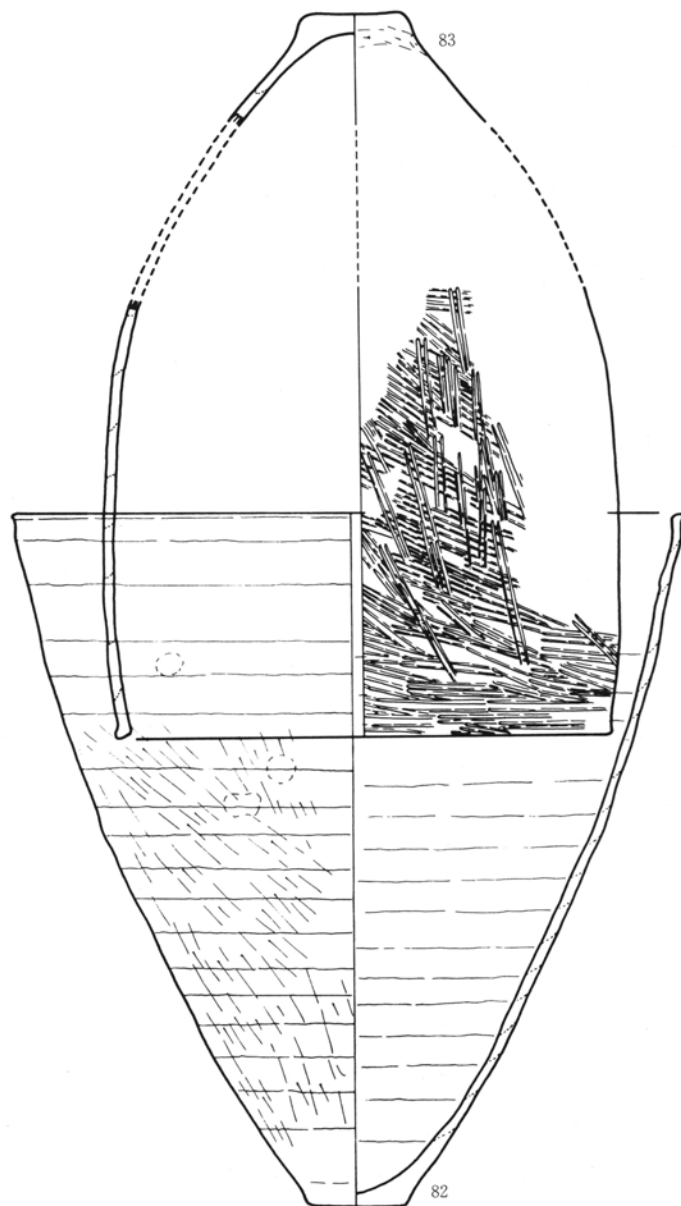
83 口径：32.8cm、器高：——、底径：5.8cm。(第34図)

深鉢A 2。細長い砲弾型の胴部に、ゆるやかに弯曲する底部がつく。口縁は内弯する。口端は面取りし、中央が沈線状にくぼむ。先丸の半截竹管系の原体で、胴部は斜方向、口縁部は横方向の条痕を施す。更にもう一つ同じ原体による縦方向の刻みを加える。内面は粗いナデ調整。

S Z 60 深鉢形土器による単棺。

88 口径：34.2cm、器高：39.6cm、底径：6.0cm。(図版37)

深鉢A 2。丸味の強い釣鐘型の胴部に、大きく屈曲する底部がつく。口縁部は内弯し、



第34図 S Z 59 想定図 (1 : 5)

口端は中央部が沈線状にくぼむ面取り、歪みが著しく口縁は楕円形。胴部は半截竹管系の原体による横方向条痕を施し、底部は斜方向のヘラ削り。内面はナデ調整で下胴部ににこげ痕あり。

S Z 61 深鉢形土器の棺身に鉢形土器が組む。

85 口径：39.0cm、器高：——、底径：——。(図版37)

深鉢B 2。下胴部欠く。胴部は内弯し、口縁部は肥厚直立する。口端は丸い仕上げ、器面には植物茎束を原体とする浅い斜方向条痕を施す。内面はていねいなナデ調整。

84 口径：——、器高：——、底径：——。(図版37)

鉢A 3。口端と底部を欠く。椀型。上胴部にヘラによる1条の沈線めぐる。内外面ともていねいなミガキ調整で、色調は黒色である。下胴部外面にスス附着。

S Z 62 壺形土器の棺身に、深鉢形土器の底部で蓋。

89 口径：19.6cm、器高：37.9cm、底径：6.4cm、最大腹径：29.6cm。(図版37)

壺D 1。赤褐色低突帯ミガキ系の土器。口頸部は内弯し、口縁部で大きく外反する。口端は丸い仕上げで、直下に退化した低い突帯がめぐる。口頸部中央にはヘラ描きの線刻を施す。肩部は不明瞭だがかすかな稜がめぐる。胴部は倒卵型で屈曲しない底部がつく。最大径は胴上部に位置。全面に斜方向のミガキ調整を施す。肩部より上はミガキ痕を横方向にナデ消し胴部と区分。内面はナデ調整。蓋は底径8cm。器面は擦痕調整を施す。

S Z 63 甕形土器の下胴部を棺身とし、甕形土器の底部が被る。

96 口径：——、器高：——、底径：7.8cm。(図版39)

甕F。口頸部・上胴部を欠く。丸味のある下胴部に屈曲する底部がつく。幅の広い半截竹管による縦羽状条痕を施す。内面はていねいなナデ調整。

97 口径：——、器高：——、底径：6.9cm。(図版39)

甕F。96に比し丸味のない下胴部に、屈曲する上げ底の底部がつく。底部穿孔。器面は半截竹管による縦羽状条痕を施す。整一性がなく乱れた羽状をなす。条痕は深くしっかりと刻む。内面はナデ調整。

S Z 64 甕形土器の棺身に深鉢形土器の底部で蓋。

103 口径：29.8cm、器高：——、底径：——、最大腹径：38.4cm。(図版39)

甕E 2。下胴部欠く。赤褐色ミガキ系の土器。口頸部は内弯し、口端は丸い仕上げ。胴部は酒樽型で、最大径は胴部中位にある。口頸部と胴部の境は不明瞭。器面は斜方向のミガキ調整で、口頸部はミガキ痕を横方向にナデ消し胴部と区分。粘土紐の縦目残る。内面は砂粒を沈めず。粗いナデ調整。

101 口径：——、器高：——、底径：8.0cm。(図版39)

壺J。椀型の下胴部に円盤状の底部がつく。底部穿孔。半截竹管による横方向条痕を施す。内面は粗いナデ仕上げで、にこげ痕あり。

S Z 65 深鉢形土器による単棺。

98 口径：——、器高：——、底径：——。(図版39)

深鉢A 1。口端と下胴部を欠く。胴部はゆるやかに内弯する。二枚貝腹縁による横方向条痕を施す。内面はナデ調整。

S Z 66 口頸部を欠く壺形土器に、深鉢形土器の口縁部で蓋。

105 口径：——、器高：——、底径：——、最大腹径：40.2cm。(図版40)

壺G 2。口頸部・下胴部を欠く。肩部はナデ肩で、胴部との境は不明瞭。胴部は倒卵型。胴部外面は斜方向・肩部は横方向擦痕を施す。内面は砂粒を沈めず、ナデ調整。

104 口径：24.9cm、器高：——、底径：——。(図版40)

深鉢B 1。口縁部のみ。口縁部は直立し、口端は丸い仕上げで、直下に突帯様のふくらみ残る。斜方向擦痕を施す。内面はナデ調整。

S Z 67 甕形土器による単棺。

100 口径：——、器高：——、底径：6.1cm。(図版39)

甕F。口頸部・上胴部欠く。倒卵型の胴部に、屈曲する円盤状の底部がつく。胴部中位は縦羽状条痕、下胴部は斜方向条痕を施す。原体は半截竹管。内面はナデ調整で、下胴部ににこげ痕あり。

S Z 68 壺形土器の棺身に、中型の壺形土器で蓋。

102 口径：24.8cm、器高：54.0cm、底径：7.5cm、最大腹径：39.2cm。(図版39)

壺D 2。赤褐色低突帯ミガキ系の土器。口頸部は大きく内弯し、口縁部で肥厚外反する。口端は丸い仕上げで、直下に退化した低い突帯がめぐる。肩部は強く張る。胴部は釣鐘型で、屈曲しない底部がつく。最大径は胴上部の屈曲部に位置。胴部外面は斜方向、肩部より上は横方向のミガキ様擦痕を施す。内面はナデ調整。

99 口径：31.4cm、器高：——、底径：——。(図版39)

壺C。底部を欠く。広口の口頸部は八字状に内弯し、口縁部は短く直立する。口端は面取り。胴部との境は不明瞭ながら稜をなす。胴部は円筒型。胴部外面は粗いミガキ調整で、口頸部はミガキ痕を横方向にナデ消す。内面はていねいなナデ調整。

S Z 69 壺形土器による単棺。

86 口径：——、器高：——、底径：4.5cm、最大腹径：——。(図版37)

壺K。口頸部・上胴部を欠く。深い椀型の胴部にゆるやかに屈曲する上げ底状の底部がつく。器面は半截竹管系原体による横方向条痕を施す。内面はナデ調整。

S Z 70 深鉢形土器による単棺。

110 口径：27.4cm、器高：43.0cm、底径：5.0cm。(図版40)

深鉢B 1。胴部は細長い長胴型で、屈曲しない底部がつく。口縁部は長く直立し、口端は丸い仕上げ、胴部外面は斜方向擦痕を施す。一単位を長く引きずるのが特徴。内面は砂粒を沈めずナデ調整。下胴部ににこげ痕あり。

S Z 71 深鉢形土器による単棺。

106 口径：37.6cm、器高：——、底径：——。(図版40)

深鉢A 1。底部欠く。胴部は弯曲の少ないコップ状で直線的に開く。口端は中央部がくぼむ強い面取り。下胴部は斜方向・上胴部は横方向に植物茎束による条痕を施す。内面はていねいなナデ調整。

S Z 72 壺形土器と甕形土器による合口棺。

114 口径：24.0cm、器高：58.7cm、底径：6.2cm、最大腹径：42.9cm。(図版41)

壺G 1。口頸部はく字状に内傾し、口縁部は大きく外反する。口端は強く面取り。肩部はナデ肩で

胴部との境は不明瞭。上下に長い球形の胴部に、屈曲する円盤状の底部がつく。最大径は胴部中央に位置。全面に二枚貝腹縁による雑な斜方向条痕を施す。肩部より上は条痕を横方向にしていねいにナデ消し、胴部と区分。内面は砂粒が多くザラつく。調整は不明。

112 口径：36.0cm、器高：——、底径：——。(図版41)

甕D 1。底部を欠く。口頸部はゆるやかに内弯し、口縁部で大きく肥厚外反する。口端は隅丸方形で、直下に退化した低い突帯がめぐる。胴部は丸味の少ない倒卵型で、胴部最大径は口径より小さい。全面に斜方向擦痕を施し、口頸部は擦痕を横方向にナデ消し、胴部と区分。内面はナデ調整。

S Z 73 壺形土器による単棺。

108 口径：21.6cm、器高：34.0cm、底径：5.7cm、最大腹径：25.0cm。(図版40)

壺D 1。長い口頸部はゆるやかに内弯し、口縁部で肥厚外反する。口端は丸い仕上げ。胴部との境は不明瞭ながら稜をなす。胴部は倒卵型で、屈曲しない底部がつく。胴部最大径は口径より大である。全面にミガキ様の斜方向擦痕を施し、口頸部は擦痕を横方向にナデ消し胴部と区分。内面はナデ調整。

S Z 74 壺形土器の棺身に深鉢形土器の下胴部で蓋。

115 口径：23.2cm、器高：55.0cm、底径：7.8cm、最大腹径：34.0cm。(図版41)

壺G 2。口頸部はゆるやかに外反し、口端は丸い仕上げ、肩部はナデ肩で、胴部との境不明瞭。上下に細長い楕円球の胴部に、屈曲する厚い底部がつく。最大径は胴部中央に位置。底部は縦方向削り調整。胴部より上は二枚貝腹縁による縦方向条痕を施し、肩部・口頸部は条痕を横方向に幅広くナデ消し、胴部と区分。内面はナデ調整。

S Z 75 壺形土器を棺身とし、甕形土器の底部で蓋。

118 口径：28.6cm、器高：71.8cm、底径：7.2cm、最大腹径：48.4cm。(図版42)

壺K。口頸部は円筒型をなし、口縁部で大きく外に開く。口端は面取りした後、半截竹管による押引文を施す。直下に棒状器具で押圧を加えた突帯がめぐる。肩部はやや張り、上下に長い球形の胴部がつく。最大径は胴上部やや上に位置。底部は弯曲し上げ底である。器面には半截竹管による条痕を施す。底部は斜方向条痕の上から放射状に刻目を加え、下胴部は斜方向、中胴部は縦羽状、肩部は斜方向、口頸部は横方向の条痕を施す。施文は底部から口頸部にかけて下方から順に施される。内面はナデ調整。

116 口径：37.0cm、器高：——、底径：7.6cm。(図版42)

甕F 1。胴部欠く。口頸部は肥厚せず大きく外に開き、口端は隅丸方形。丸味のある倒卵型の胴部に、屈曲する底部がつく。底部は上げ底。器面は幅広の半截竹管による縦羽状条痕を深く刻む。口頸部内面は横方向刷毛目、下胴部はナデ調整である。

S Z 76 深鉢形土器による単棺。

111 口径：——、器高：——、底径：——。(図版41)

深鉢B 1。口頸部、底部欠く。胴部は丸味の少ない砲弾型。器面には縦方向擦痕を施す。内面は砂粒を沈めず、ナデ調整。

S Z 77 壺形土器による単棺。

119 口径：10.7cm、器高：35.6cm、底径：6.2cm、最大腹径：24.3cm。(図版42)

壺D 1。赤褐色ミガキ系の土器。長い口頸部は八字状に内傾し、口縁は内側に肥厚する。口端外面には突帯様のふくらみ残る。口頸部中央にはヘラによる線刻を施す。双葉もしくは、顔を表現すると思われるが、周囲が欠損しているため全体の構図は不明。肩部には断面三角形の素突帯がめぐる。突帯は器面調整をした後つける。胴部は倒卵型で、屈曲しない底部がつく。器面は斜ないし縦方向のミガキ調整である。内面は斜方向ナデ。

S Z 78 甕形土器による単棺。

113 口径：31.8cm、器高：——、底径：7.2cm、最大腹径：41.1cm。(図版41)

甕A。中胴部欠く。口頸部は幅の広い円筒状をなし直立する。波状をなす口端は強く面取りし、余った粘土がはみ出し突帯様のふくらみを持つ。口端内面直下にはヘラによる口縁平行沈線が1条めぐる。肩部との境はヘラ状器具で強くナデつけ明瞭な稜をなす。肩部は張り、倒卵型の胴部に屈曲する底部がつく。最大径は胴上部、肩部との境に位置する。下胴部は縦方向ヘラ削り、肩部は横方向擦痕、口頸部は横方向ナデ調整を施す。内面はていねいなナデ調整で黒色を呈す。

S Z 79 壺形土器の棺身に、中型の壺形土器の下胴部で蓋。

109 口径：23.2cm、器高：——、底径：——、最大腹径：40.4cm。(図版40)

壺F。底部欠く。口頸部は八字状に大きく内傾し、口縁部で外に開く。口端は丸く仕上げ、余った粘土が外にはみ出し突帯様のふくらみを残す。胴部との境は不明瞭ながら稜をなす。胴部は丸味の強い倒卵型。最大径は胴上部に位置。全面に二枚貝腹縁による浅い条痕を、下胴部斜方向、上胴部横方向に施す。肩部より上は条痕をていねいにナデ消し、胴部と区分する。口端直下の1条の条痕は、突帯をつけるために消し残したものであろう。口頸部内面はヘラ削り、胴部はナデ調整。

107 口径：——、器高：——、底径：——、最大腹径：39.2cm。(図版40)

壺D 2。下胴部のみ残存。赤褐色低突帯ミガキ系の土器。外面は胴部斜方向、肩部横方向の擦痕風ミガキ調整。内面はていねいなナデ調整。

S Z 80 壺形土器による単棺。

121 口径：——、器高：——、底径：8.0cm、最大腹径：41.4cm。(図版43)

壺G 2。口頸部欠く。球形の胴部に屈曲する底部がつく。最大径は胴部中央に位置。器面は縦、斜方向擦痕を施すが方向は雑。内面はていねいなナデ調整。

S Z 81 甕形土器の下胴部のみ。

120 口径：——、器高：——、底径：5.8cm。(図版43)

甕C。直線的に閉じる下胴部に屈曲しない上げ底の底部がつく、器面は斜方向ミガキ調整。内面は粗いナデ調整。にこげ痕あり。

S Z 82 壺形土器の棺身に、壺形土器の胴部で蓋。

124 口径：21.2cm、器高：52.5cm、底径：7.4cm、最大腹径：39.5cm。(図版43)

壺G 3。口頸部は八字状に内傾する。口端は丸い仕上げで、外にはみ出た粘土が突帯様のふくらみをなす。肩部はナデ肩で胴部との境は不明瞭。胴部は倒卵型で、ゆるやかに弯曲する底部がつく。最大径は胴上部に位置。胴部に円形の穿孔あり。二枚貝腹縁による条痕を全面に施す。下胴部は縦方向、上胴部は斜方向、肩部より上は横方向を主とするが概して雑である。口頸部は条痕を弱く横方向にナ

ナデ消す。内面はナデ調整。

123 口径：——、器高：——、底径：——、最大腹径：40.0cm。(図版43)

壺G 2。倒卵型の胴部のみ残存。器面は細かい縦方向擦痕を施す。内面はていねいなナデ調整で、下胴部ににこげ痕あり。

S Z 83 底部のみ残存。

122 口径：——、器高：——、底径：6.5cm。(図版43)

丸味のない下胴部に、屈曲する円盤状の底部がつく。器壁は磨滅著しく調整不明。内面はナデ調整で、朱の痕跡あり。

S Z 84 甕形土器の棺身に、甕形土器の上半部が被る。

132 口径：26.8cm、器高：——、底径：——。(図版44)

甕C。底部を欠く。口頸部はゆるやかに外反し、口端は丸い仕上げ、胴部との境はくびれをなすが不明瞭。胴部は倒卵型。胴部最大径は口径にほぼ等しい。全面に斜方向を主とする擦痕を施すが、方向は雑。口頸部は擦痕を横方向にナデ消し胴部と区分。内面はナデ調整。

133 口径：32.4cm、器高：——、底径：——、最大腹径：37.2cm。(図版44)

甕D 3。下胴部欠く。口頸部は大きく内弯し、口端は隅丸形。胴部は球形である。口頸部との境は不明瞭。全面に斜方向擦痕調整を施すが方向は雑。口頸部は擦痕を横方向にナデ消して胴部と区分。内面は砂粒突出し、上から粗いナデを施す。

S Z 85 甕形土器による単棺。

127 口径：32.4cm、器高：——、底径：——、最大腹径：30.8cm。(図版44)

甕D 1。底部欠く。口頸部は肥厚外反し、口端は丸い仕上げで、直下に低い突帯がめぐる。胴部は倒卵型。下胴部は縦方向、上胴部より上は横方向の擦痕調整を施す。口頸部は擦痕を横方向にナデ消し胴部と区分。胴部は擦痕の上に横方向の単線の条痕を施す。内面はナデ調整。

S Z 86 甕形土器による単棺。

117 口径：30.5cm、器高：33.0cm、底径：5.7cm、最大腹径：30.8cm。(図版42)

甕B 2。口頸部は内弯し、口縁部で外反。口端は面取り。胴部との境はヘラで強くナデつけ明瞭な稜を形成する。胴部は倒卵型で、屈曲する底部がつく。全面に斜方向のミガキ調整。口頸部はミガキ痕を横方向にナデ消し胴部と区分。内面はナデ調整。

S Z 87 甕形土器の棺身に鉢形土器で蓋。

131 口径：——、器高：——、底径：——、最大腹径：44.0cm。(図版44)

壺G 2。口縁部と下胴部欠く。幅の広い円筒状の口頸部に球形の胴部がつく。最大径は胴部中央に位置。全面に植物茎束による斜方向条痕を施す。口頸部は条痕をナデ消し、胴部との境にあいまいな稜をつくる。内面は斜方向ナデ。

129 口径：32.8cm、器高：——、底径：——。(図版44)

鉢A 3。外来系土器。底部欠く。椀型を呈し口端は内側にはり出す。口端直下にヘラによる3条の横沈線を施し、その上に沈線を加えた眼鏡状突帯がめぐる。口端には沈線と三叉文を施す。外面はていねいなミガキ調整で、内面はナデ調整。

S Z 88 深鉢形土器による単棺。

141 口径：27.8cm、器高：(41.1cm)、底径：4.7cm。(図版46)

深鉢A 2。胴部は縦に細長い砲弾型で、口縁部はゆるやかに肥厚外反する。口端は斜め内側に向け面取り。底部はゆるやかに弯曲し穿孔あり。全面に細目の半截竹管による横方向条痕がめぐる。内面は砂粒を留め、斜方向のナデ調整。

S Z 89 壺形土器による単棺。

125 口径：——、器高：——、底径：7.3cm、最大腹径：44.5cm。(図版43)

壺G 2。口頸部を欠く。径の広い倒卵型の胴部に屈曲しない底部がつく。二枚貝腹縁による単斜方向条痕を施す。肩部は条痕を弱目にナデ消す。内面はていねいなナデ調整。

S Z 90 壺形土器の棺身に、上半部を打ち欠いた深鉢形土器を入れ、大型の深鉢形土器を被せる。

137 口径：31.5cm、器高：62.6cm、底径：8.4cm、最大腹径：48.0cm。(図版45)

壺G 2。口頸部はゆるやかに内弯し、口縁部で大きく外に開く。口端は面取りの後、指頭圧痕を連続して加える。肩部はナデ肩で胴部との境は不明瞭。胴部は幅の広い倒卵型で、屈曲する低い底部がつく。底部穿孔。最大径は胴上部に位置。全面に二枚貝腹縁による条痕を施す。胴部は斜方向、肩部は横方向主体で方向は雑。口頸部は条痕を横方向にナデ消し肩部以下と区分。内面はナデ調整で、下胴部に朱の痕跡あり。

135 口径：——、器高：——、底径：4.6cm。(図版45)

深鉢A。釣鐘型の胴部に大きく弯曲する小さな底部がつく。二枚貝腹縁による雑な方向の条痕を施す。土器表面がかなり乾燥してから調整したようで、表面をすべるような条痕となる。内面はていねいなナデ調整。

134 口径：33.9cm、器高：——、底径：——。(図版45)

深鉢A 1。底部を欠く。胴部は内弯し、口縁部もゆるやかに肥厚内弯する。口端は強く面取り。器面には二枚貝腹縁による単斜方向条痕を整然と施す。内面はていねいなナデ調整。

S Z 91 甕形土器の棺身に、深鉢形土器の上半部を被せる。

130 口径：35.6cm、器高：——、底径：——、最大腹径：41.4cm。(図版44)

甕E 2。口頸部はゆるやかに内傾し、口縁部で肥厚直立する。口端は面取りの後、指頭押圧を連続して加える。指を立ててつけるため爪の跡がしっかり残る。口端直下は余った粘土がはみ出し低い突帯様のふくらみをなす。胴部は斜方向、口頸部は横方向の擦痕調整を施す。内面はていねいなナデ調整。

128 口径：36.0cm、器高：——、底径：——。(図版44)

深鉢C。下胴部欠く。ゆるやかに内弯する胴部に肥厚外反する口縁部が続く。口端は斜め内側に向け面取り。直下は余りの粘土がはみ出し突帯様のふくらみを持つ。器面は横方向にミガキ調整した後、縦方向の擦痕を施す。内面は、横方向ミガキ調整。

S Z 92 壺形土器の棺身に、中型の壺形土器の胴部で蓋。

138 口径：23.0cm、器高：57.7cm、底径：8.9cm、最大腹径：32.0cm。(図版45)

壺G 3。口頸部はゆるやかに内弯し、口縁部で大きく外反肥厚する。肩部はナデ肩で胴部との境不明瞭。胴部は超細身の長楕円球で、最大径は胴部中央やや上に位置。弯曲する底部は厚く径が大きい。

磨滅が著しく、調整痕は消えかかるが、二枚貝腹縁による粗雑な条痕を施す。口頸部は条痕を横方向に弱くナデ消す。内面は磨滅し調整不明。色調は黄白色で胎土は砂質が強くザラザラする。

136 口径：——、器高：——、底径：——、最大腹径：30.0cm。(図版45)

壺G 2。胴部は丸味の強い倒卵型。磨滅が著しく調整不明。内面はていねいなナデ調整を施す。

S Z 93 深鉢形土器による単棺。

144 口径：——、器高：——、底径：8.6cm。(図版46)

深鉢A。下胴部のみ。倒卵型の胴部に、弯曲する底部がつく。二枚貝腹縁による縦方向条痕を施す。一つの単位を長く引きずるのが特徴。底部は条痕を横方向にナデ消す。内面はナデ調整で、下胴部にこげ痕あり。

S Z 94 上胴部を欠く壺形土器に、鉢形土器を被せる。

140 口径：——、器高：——、底径：8.1cm、最大腹径：44.0cm。(図版46)

壺D 2。胴部は球形で、屈曲する径の大きな底部がつく。最大径は胴部中央に位置。赤褐色低突帯ミガキ系に属し、胴部はミガキ風の斜方向擦痕を施す。方向は雑。内面はナデ調整。

139 口径：35.6cm、器高：——、底径：——。(図版46)

鉢A 3。外来系土器。底部を欠く。皿型。口縁部は肥厚し、外面に8条、内面に4条の横沈線を施す。内外面ともていねいなミガキ調整。口縁内外に朱の痕跡あり。

S Z 95 甕形土器の下胴部のみ残存。

126 口径：——、器高：——、底径：8.0cm。(図版43)

甕C。下胴部は直線的に狭まり屈曲しない底部がつく。底部穿孔。外面は細かい斜方向ミガキ調整。内面はていねいなナデ調整。

S Z 96 甕形土器による単棺。

146 口径：40.0cm、器高：41.3cm、底径：8.2cm、最大腹径≒口径。(図版47)

甕B 2。口頸部は幅広の円筒形でゆるやかに内弯し、口縁部で直立する。口端は丸く仕上げ、1cmほど下に貝殻による押圧を加えた突帯がめぐる。胴部との境は不明瞭ながらも稜をなす。丸味のない釣鐘型の胴部に、強く屈曲する円盤状の底部がつく。全面に斜方向の擦痕を施すが、口頸部は擦痕を横方向にナデ消す。内面はていねいなナデ調整で、下胴部にこげ痕あり。

S Z 97 甕形土器2個体の組み合わせ。

145 口径：30.0cm、器高：——、底径：——、最大腹径≒口径。(図版46)

甕E 1。底部を欠く。肥厚外反する口頸部に倒卵型の胴部がつく。植物茎束を原体とする条痕を、胴部縦方向、口頸部斜方向に施す。内面は砂粒を沈めず、ナデ調整。

143 口径：26.5cm、器高：——、底径：——、最大腹径<口径。(図版46)

甕D 2。口頸部はゆるやかに外反し、口端は弱く面取り。調整は斜方向擦痕で、口頸部は横方向に擦痕をナデ消し、胴部と区分。内面はナデ調整。

S Z 98 壺形土器による単棺。

147 口径：——、器高：——、底径：5.0cm、最大腹径：——。(図版47)

壺G 1。口頸部を欠く。肩部は張り、胴部との境は不明瞭。胴部は丸味の少ない倒卵型で、屈曲し

ない底部がつく。最大径は胴上部に位置。全面に斜方向擦痕を施すが、肩部より上は擦痕を横方向にナデ消し胴部と区分。内面はナデ調整。

S Z 99 甕形土器の下胴部のみ。

149 口径：——、器高：——、底径：5.5cm。(図版47)

甕C。椀型の下胴部に弯曲する底部がつく。斜方向のミガキ調整を施す。内面はていねいなナデ調整で、にこげ痕あり。

S Z 100 深鉢形土器による単棺。

148 口径：42.0cm、器高：(45.0cm)、底径：4.6cm。(図版47)

深鉢A 2。丸味のある釣鐘型の胴部に屈曲のない小さな底部がつく。底部穿孔。口縁部は直立し、口端は斜め内側に向け面取り。中央が沈線状にくぼむ。半截竹管による横方向条痕を全面に施す。内面はていねいなナデ調整で、下胴部ににこげ痕あり。

S Z 101 深鉢形土器による単棺。

142 口径：29.6cm、器高：——、底径：——。(図版46)

深鉢A 1。底部欠く。縦に細長い砲弾型の胴部に、内弯する口縁部がつく。口端は丸い仕上げで、余った粘土が外にはみ出す。二枚貝腹縁による横方向条痕を全面に施す。内面はナデ調整。

S Z 102 口頸部を欠く壺形土器の単棺。

150 口径：——、器高：——、底径：8.7cm、最大腹径：39.6cm。(図版47)

壺H。肩部はナデ肩で胴部との境不明瞭。胴部は縦に細長い楕円球で、屈曲する低い底部がつく。底部は突出し、穿孔あり。半截竹管系の原体による条痕を、胴部斜方向、肩部横方向に施す。内面は剝離が顕著で調整は不明。

#### [註]

- (1) 器種分類については、第V章。考察—「土器の分類」で詳しく記述する。
- (2) 断らない限り、斜方向条痕(擦痕)は、右下から左上にかけて時計廻りに施すものをいう。
- (3) 横方向条痕(擦痕)は、右から左へ時計廻りに、底部から口縁部の順で施すものをいう。
- (4) 縦方向条痕(擦痕)は、底部から口縁部に向け時計廻りに施すものをいう。
- (5) 半截竹管ではないが、先を丸くしたヘラ状器具を2条1組にして半截竹管と同じように用いた原体を、ここでは、「半截竹管系」の原体と呼ぶことにする。
- (6) 縦羽状条痕は、左下がりのもは口縁部から底部に向けて、左上がりのもは底部から口縁部に向け、時計廻りに波を描くような順で施される。

#### 袋状土坑

S K 332 89A区中央北寄り。袋状を呈する土坑埋土中から出土。

突帯文系：157・158。口端やや下に素突帯がめぐる。器面はミガキ、ナデ調整。

擦痕系：152。口端に指頭による押圧。器面は縦方向擦痕調整。

条痕系：壺H（156）、壺K（159、161、162、166）、甕F（154、155、159、160、165）、底D（167）。162は先丸の半截竹管系原体で、縦羽状—横方向—波文と下から順に施文。赤褐色を呈する壺Kの肩部片である。165は刷毛目調整の上から半截竹管による横方向条痕を施す（F2）。

浮線文系：164。口頸部は内弯し、口縁部で外に開く。2ヶ所穿孔。胴部は椀型。内外面ともていねいなミガキ調整。胴部文様帯の発達したDタイプの浮線文土器である<sup>(1)</sup>。

SK334 89A区東側北寄り。袋状を呈する土坑の埋土中から出土した。

条痕系：深鉢A1（168～170）、甕F（173）、底A（171）。

浮線文系：175、176。器面はていねいなミガキ調整で黒褐色を呈する。口頸部は欠くが、胴部文様帯の発達度・文様構成からDタイプに属するものと思われる。

SK341 89A区中央。袋状を呈する土坑埋土中から出土。

擦痕系：178、179。深鉢B。

条痕系：壺K（182、184）。底D（183）<sup>(2)</sup>。182は口径20.7cmの中型壺形土器の口頸部。口頸部は内弯し、口縁部で大きく外反する。細い半截竹管による条痕を施す。横線—小文字の“u”字形を描く波文—横線—縦羽状条痕と下から順に施文。内面はナデ調整の上から、巻貝による刺突文・半截竹管による波文・縦沈線を施す。

SK351 89A区中央。袋状を呈する土坑の埋土中から出土。

沈線系：187～189。189はヘラによる平行横線間に、短い斜線を刻む。小型の壺形土器片。

条痕系：深鉢A2（185、186、190）、壺I（193）、壺J（192）、壺K（194、196～198）、底（199～202）。193：胎土は砂粒を多く含み白黄色を呈する。口端には貝殻による押圧を加え、上下に沈線状の強いナデを施すことで強調された素突帯がめぐる。伊勢地方から美濃地方を中心に分布する広口の壺形土器（伊勢系）の口頸部である。197は口端に貝殻による刺突、口端直下にめぐる突帯には貝殻腹縁による押圧を加える。内面には半截竹管による刺突を加えた断面D字形の突帯がめぐる。

SK352 89A区中央。袋状を呈する土坑の埋土中から出土。

縄文系：205、216。205は縄文帯を沈線で区分し、内面にはヘラによる2条の横沈線を施す。216は口頸部を欠く壺型土器で、胴部最大径27.0cm。器面はていねいなミガキ調整を施し、暗灰黄色を呈する。肩部全面に縄文を施した後に、退化し直線的に表現された藤手状の沈線（原体はヘラ）をめぐらす。

浅鉢B：213。器面は内外面ともミガキ調整。内面に扁平な素突帯がめぐる。

条痕系：深鉢A2（209）、甕F（208、212）、壺K（207、210、211）、底部（214、215）。209は口端にヘラによる沈線を施す。208は外面に半截竹管による粗雑な縦羽状条痕、口端から口頸部内面にかけて貝殻による縦方向の刻みを施す。甕F2。212は半截竹管による整然とした縦羽状条痕を施す。甕F1。207は膨みの少ない肩部に櫛状器具による波文を2段、胴部に細い半截竹管による乱雑な縦羽状条痕を施す。内面には粘土紐の継目がのこる。

215は縦方向の刷毛目を施した遠賀川系の底部C。

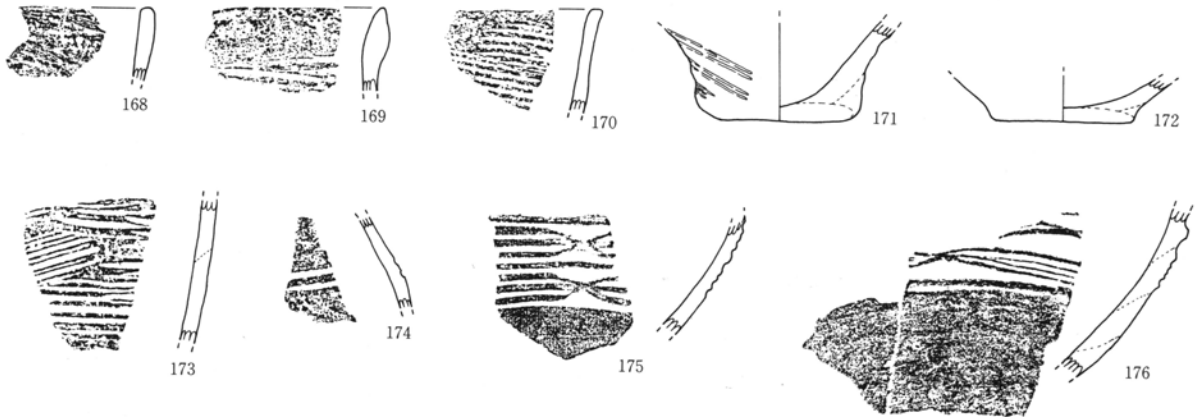
SK348 89A区中央。袋状を呈する土坑の埋土中から出土。

浅鉢B：221。器面は内外ともミガキ調整を施し、口縁部に先丸のヘラによる平行沈線を3条めぐらす。胎土は緻密で黒褐色を呈する。

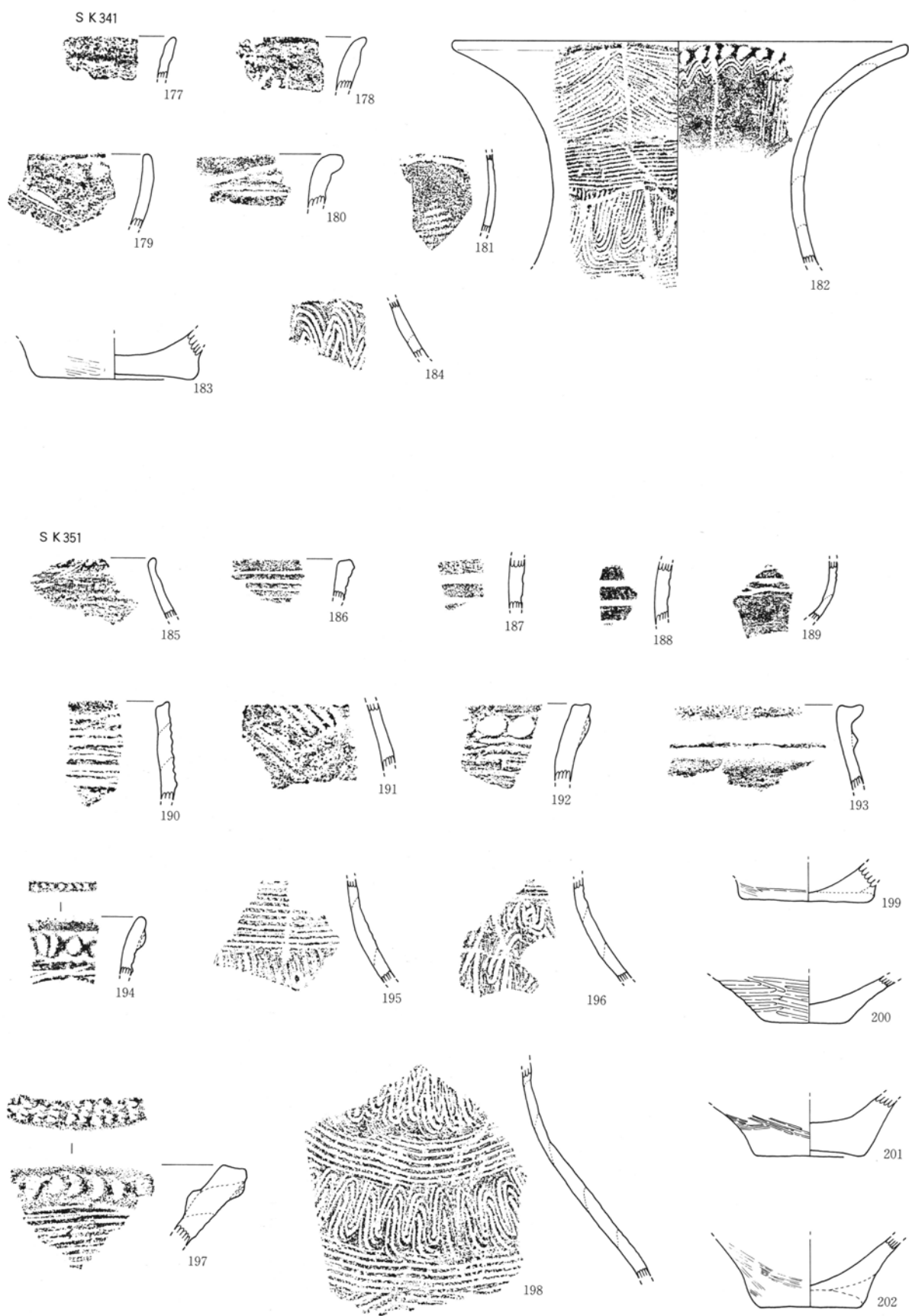
S K 332



S K 334

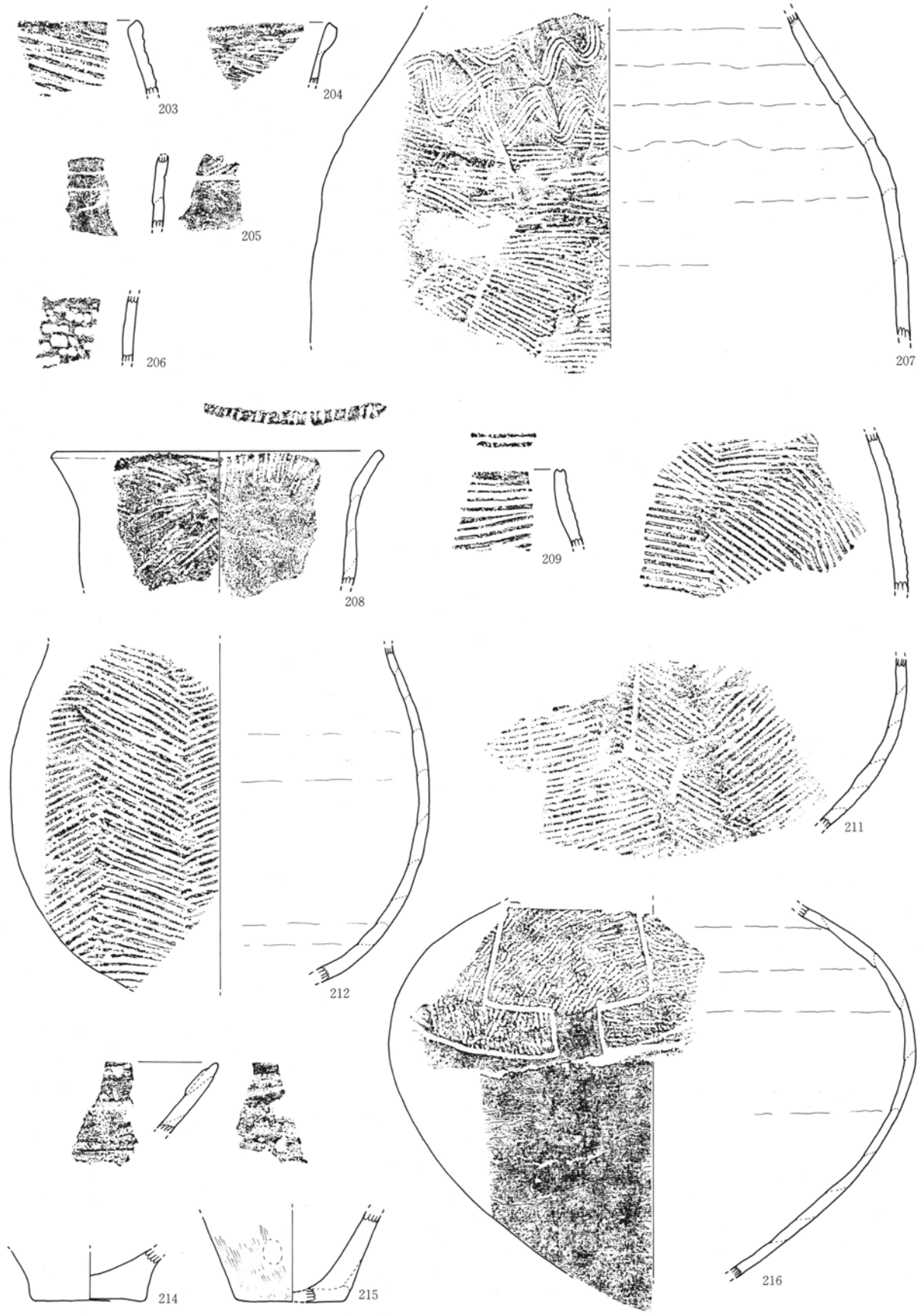


第35图 SK 332、334出土遺物実測図(1:3)



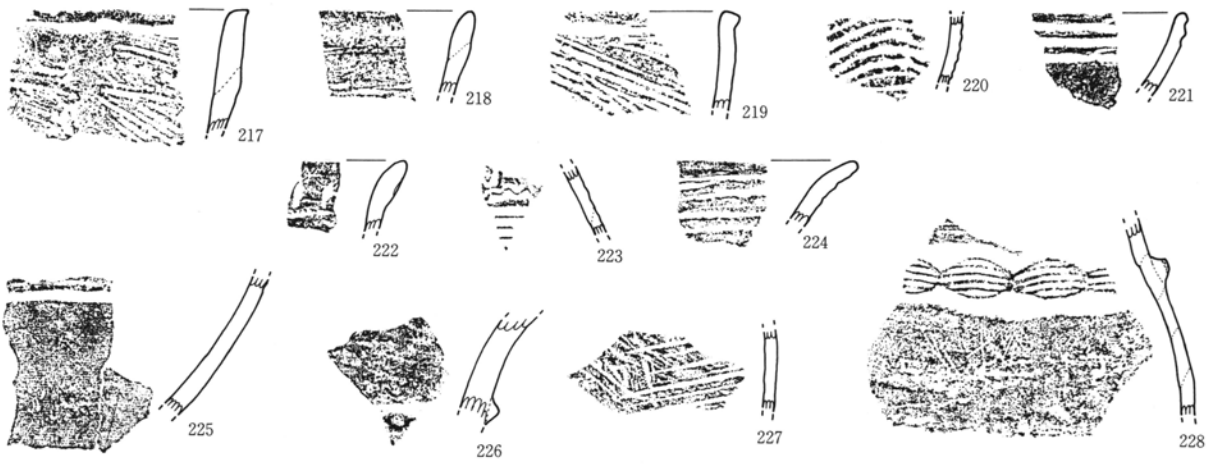
第36图 SK 341、351出土遗物实测图(1:3)

S K 352

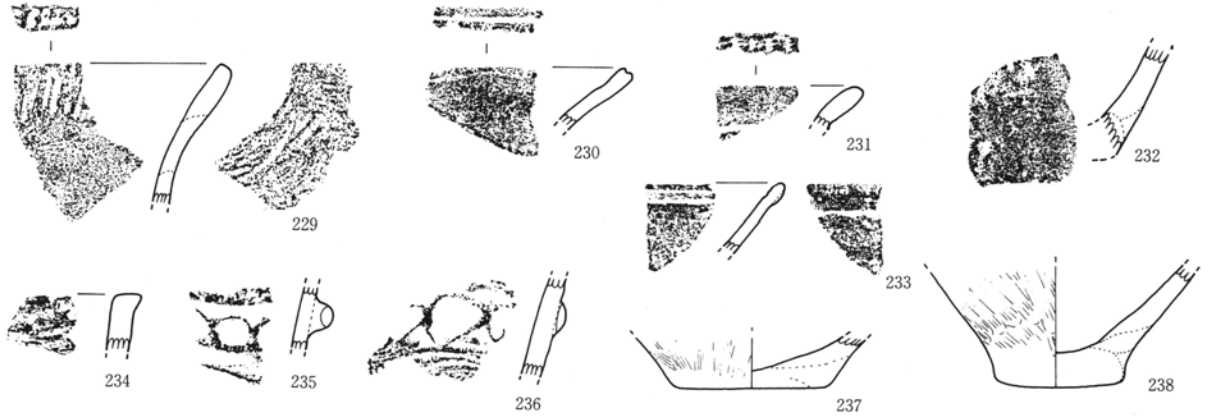


第37图 SK 352 出土遺物実測図 (1 : 3)

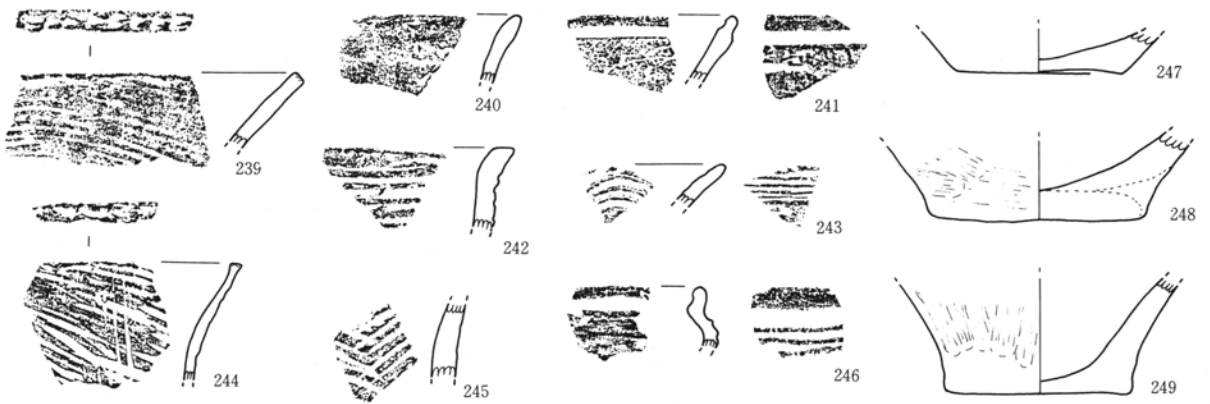
S K 348



S K 354



S K 431



第38图 SK348、354、431出土遗物实测图(1:3)

条痕系：深鉢A 1 (218)、深鉢A 2 (217、219) 甕F (224、227)、壺I (228)。228は伊勢系の広口壺形土器。肩部に貝殻による押圧を加えた太い突帯がめぐる。肩部はミガキ、胴部は擦痕調整。225は浮線文系鉢の下胴部、226は遠賀川系の壺形土器の口頸部である。

S K 354 89A区中央やや東寄り。袋状を呈する土坑の埋土中から出土。

浅鉢B：233。内外面ともにミガキ調整。外面口端直下に低い突帯、内面に半截竹管による1条の横沈線を施す。色調は茶黄色。

条痕系：甕F (229、231)、壺J (235、236)、深鉢A 1 (234)。底 (237、238)。229は口端に半截竹管による刺突、外面に斜方向条痕、内面に縦方向の短い沈線を施す。甕F 2。

遠賀川系：230、232。230は口端にヘラによる沈線を施した壺形土器の口頸部。内外面ともていねいなミガキ調整で明橙色を呈する。

S K 431 89A区東端。袋状を呈する土坑の埋土中から出土。

浅鉢B：241。内外面ともミガキ調整。先丸の太いヘラによる1条の横沈線を施す。

浮線文系：246。内外面ともていねいなミガキ調整を施した鉢形土器。口頸部は内弯し、口端で短く直立する。頸部文様帯が沈線状で細く、肩部文様帯が発達した浮線文系Bである。内面には1条の横沈線を施す。

条痕系：甕F (239、242、244、245)、壺K (243)。底部 (247～249)。244は半截竹管による斜方向条痕の上から縦方向の沈線を施す。口端は半截竹管による長目の押引。243は内面に連弧文を施す。

〔註〕

- (1) 石川日出志「中部地方以西の縄文時代晩期浮線文土器」『信濃』37-4 1985 浮線文土器の分類A-Dは上記論文に準拠する。
- (2) 底部の分類は検出土器「底部」を参照のこと。

口縁部片 検出の際に出土したもの。

突帯文系：突帯に貝殻や半截竹管などで押圧を加えたものと素突帯のものがある。

・貝殻による押圧を加えたもの (250～254、294)。突帯は口端やや下に位置し、器面はナデ調整を施すものが多い。251は砂粒の多い白黄色を呈する伊勢系の土器。

・半截竹管による押圧、押引を加えたもの (283、284、287、288、291、296)。器面はナデ調整。突帯は口端やや下につくものも多く、直下につくもの (296) もある。

・ヘラによる刻みを加えたもの (285)。低い突帯をヘラで縦方向に刻む。器面はナデ調整。

・ヘラによる押圧を加えたもの (287、288)。ヘラをあて右に強く押圧するため“D”字形を呈する。突帯は口端やや下につく。器面はナデ調整を施す。

・指頭による押圧を加えたもの (284、289、290)。突帯は口端から2cmほど下、もしくは口端直下につく。器面はナデ調整で、290は内面にヘラによる1条の横沈線を施す。

・素突帯のもの (282、292、295、297～307)。突帯は口端やや下につくものも多く、口端から1.5～2.0cm下につくものもある。口頸部は内弯し、口縁部が直立もしくは外反する甕形土器が主である。肩部が稜をなすものも多い。279～281は伊勢型の壺Iの破片である。突帯は口端から2.0cmほど下につき、

上下を沈線状に深くナデることで突帯を強調している。

条痕系：半截竹管による押圧・押しをかけたものと素突帯のものがある。

・半截竹管による押圧・押しをかけたもの（282、292、295、297、307）。突帯は口端直下もしくはやや下に位置する。器面は二枚貝腹縁、植物茎束による横方向もしくは斜方向条痕を施す。

・素突帯のもの（274～278）。突帯は口端やや下に位置。器面は二枚貝腹縁、植物茎束による横方向条痕を施す。上からナデ消しを施したもの（276、277）もある。

壺J：太い突帯に押圧を加える。

貝殻による押圧を加えたもの（255、256）。突帯は口端直下に位置。口端には半截竹管による押しを施す。器面は二枚貝腹縁による横方向条痕。内面はナデ調整。

指頭による押圧を加えたもの（308～317）。突帯は口縁直下に位置するものと、口端から1.5～2.0cmのやや離れた位置につけるものがある。器面は半截竹管（系）の原体で横方向の条痕を施す。口端は強く面取りされたものが多い。315、316はヘラによる沈線、317は貝殻による刻みを口端に加える。

壺K：319～337。大きく外反する厚い口縁部を持ち、口端直下に押圧を加えた太い突帯を施した大型のもの、突帯を持たない中型のものがある。施文はバラエティに富む。口端には半截竹管による押し、押圧、沈線を加えたものが多い。器面には半截竹管（系）の原体による横方向もしくは縦羽状条痕を施す。329、330、332、335、337は上から縦の沈線を加える。波文（333）、退化した波文（332）、連弧文（334、335）、縦沈線（336）、竹管による刺突を加えた突帯と波線状に退化した波文（337）などの紋様を内面に施すものも多い。

**底部** 検出の際出土した土器の底部は大きく6つに分類できる。

A類：底面が外に突出するもの。

B類：短く直立してから外へ屈曲するもの。

C類：屈曲せず直線的に立ち上がるもの。

D類：ゆるやかに弯曲するもの。

E類：底面を指先で抉り、上げ底状を呈するもの。

F類：高台状の脚部を持つもの。

A類（339～348、351、373）。B類（350、352、355～357、376、377）。C類（359～372、386、393、394）。D類（349、353、354、358、374、375、378～383）E類（384、385、387～389）。F類（396）。

**波文を施す大型壺の肩部** 検出の際出土した壺Kの肩部片である。波文の施し方はバラエティに富む。原体は半截竹管もしくは櫛状器具である。大きな波高を描く波形の典型的なもの（400、405、411）から、退化し連弧文風、（397、407、408）、小文字の“u”字状（413）のものなどがある。2段、3段と複数重ねるものも多い。413、414は外反する口縁部に施されたものである。

**壺形土器** 検出の際出土した小型壺形土器の破片である。

壺A：415、416、口頸部は内傾し、肩部との境は段をなす。肩部は大きく張る。内外面ともていねい

なミガキ調整で光沢がある。胎土は緻密で色調は黒褐色である。419、422、423もA類の可能性ある。422の口頸部にはヘラ描きの線刻が施され、面取りした口端直下には先丸のヘラによる刺突を加えた突帯がめぐらされる。

417、420、421は小型の長頸壺である。417は先丸の棒状器具による刺突文と横方向沈線（半截竹管）を施す。420は半截竹管による綾杉文と沈線を施す。

**浅鉢形土器** 検出の際出土した浅鉢形土器である。

A類：“く”字形に屈曲するもの（426～429、431～435）。口頸部は内傾してから短く直立する。内外面ともミガキ調整。内面にヘラによる1条の沈線がめぐらされるものが多い。

B類：皿型（436～449）。器面は内外面ともミガキ調整のものが多い。先丸のヘラにより内外面とも1～3条の平行横線を施す。446は沈線上に瘤状突起を持つ。

C類：強く内湾するもの（451、452、455～458）。内外面ともていねいなミガキ調整。内面には1条の横沈線、外面は数条の沈線と瘤状突起を持つ。

D類：口頸部が外反し、胴部との境は稜をなすもの（459～463）。460、463は内外面ともていねいなミガキ調整で、口縁部は波状をなす。西日本系の浅鉢形土器と思われる。

**鉢形土器** 検出の際出土した鉢である。

碗型。内外面ともミガキ調整。464は擦痕調整。口端に山型突起をもつもの（467）、内面に太い沈線がめぐらされるもの（468）がある。

**工字文・浮線文系の土器** 検出の際に出土したものである。以下の4類に分類する。

A類：480。口頸部は内傾し短く立ち上がる。肩部との境は稜をなす。頸部無文帯が広く、肩部文様帯と分離している。

B類：488。口頸部は内湾し、口縁部で短く直立する、頸部無文帯が沈線化する。

C類：碗型（469～475、477）。肩部文様帯がなくなり、胴部文様帯が目立つ。

D類：486、492～495。口頸部は内湾もしくは直立し、口縁部で外反する。肩部は稜をなす。頸部無文帯が広く、胴部文様帯が発達する。

**遠賀川系の土器** 検出の際に出土した遠賀川系の土器片である。

甕：497、498、500、501。口縁部は大きく外反する。頸部にヘラによる数条の平行沈線を施す、497は、口径30.6cm。斜方向の刷毛目調整の上から、ヘラによる7条の平行横線を施す。器面にはスス附着。

壺：502～518。口頸部は大きく外に開く。肩部はナデ肩で胴部との境不明瞭。胴部は丸味を持ってふくらみ、最大径は胴下部に位置。頸部のくびれ部または肩部にヘラによる数条の横沈線をめぐらす。

口径は18～20cm、最大径は22～23cmほどである。508は口頸部を欠くが、頸部にヘラによる4条の平行横線を施す。器面は斜方向のミガキ調整である。509は肩部に削出し突帯を4条施す。517は胴部の屈曲部に数条の沈線を施す。

**縄文を有する土器** 検出の際出土した縄文を施した土器の破片である。524～560。537は壺形土器の口頸部から肩部にかけての破片である。全面に条痕を施した後、口頸部は磨消し帯をつくり、肩部には先丸の太いヘラで三叉文と横沈線を組み合わせた文様を施している。560はていねいにミガキ調整を施した北陸系の鉢形土器である。

**その他の土器** 以上あげた土器以外のものを図版58に集約した。563、580～584は晩期前半を思わせる波状口縁の深鉢。573は伊川津遺跡第Ⅲ層出土土器<sup>(1)</sup>に典型的な波状口縁深鉢。567～569、574は縁帯文系。589、590、595、598、599は櫛状器具による波文を施したもの。605は注口土器の注口部である。

**土偶** 606～619。計16点の土偶が検出の際に出土した。内分けは頭部5点、胴部3点、腕部3点、脚部5点である。606は具象的な頭部片で、眉、眼、耳、口の表現あり。鼻は先端欠く。頸から耳の後ろにかけ細いヘラによる沈線がめぐる。608、610も具象的頭部片。607は鼻と耳のみ表現。咽から鼻にかけ細い穴を通してある。609は突出する顔面部が欠損した後頭部分と思われる。611、612は腕。612は手首、指まで沈線で表現。613～615までは胴部片。613は右上半身で、肩と乳房の表現が写実的である。614は腰部に細いヘラによる横沈線と縦の刻みで腰裳を思わせる表現をしている。616は下腹部にヘラによる横線を施し、脚付根に細い串を刺し穴をあけている。617～619は脚部片。618は上部内外側面に刺突文列あり。617は脚上部が円盤状に突出し、頂部に串による刺突文。股間にはヘラによる“V”字形の刻みを表現。

**土製品** 621、623、624は大阪府の長原遺跡<sup>(2)</sup>等で出土している環状土製品である。器面はミガキ調整である。断面形は丸もしくは隅丸三角形である。623は外環径9.3cm、内環径6.6cm。環径2.7cmである。620は扁平卵型のブローチを思わせる土製品である。器面はナデ調整。頂部穿孔（穴径0.9cm）。622は扁平な長円形の土製品。中央部に円筒状（径0.9cm）の穴を通す。器面は砂粒が多く露出し調整は雑である。植物茎状の原体で縦の沈線を引き、その上から十字に交差する沈線、横の区画に弧沈線を配している。

〔註〕

(1) 『伊川津遺跡』渥美町教育委員会 1987

(2) 『長原遺跡発掘調査報告Ⅲ』大阪市文化財協会 1983

## 2. 石器

### (1) はじめに

#### A. 資料の性格

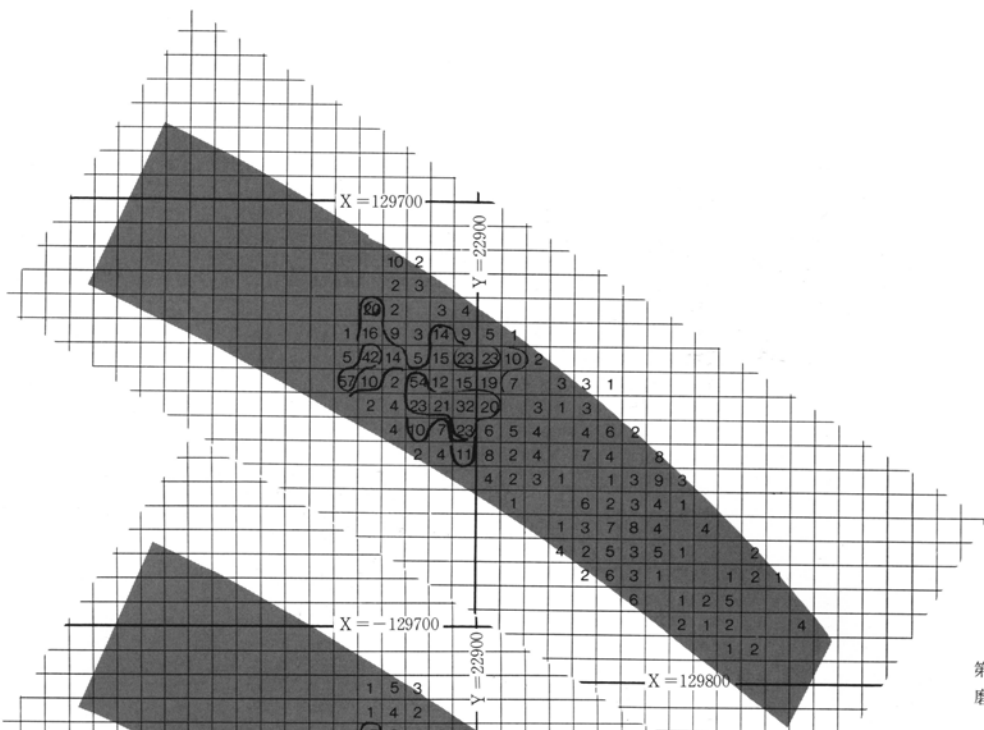
**出土状況** 本遺跡においては、縄文時代晩期の地表面および包含層はほとんど遺存していない。本来埋置されたはずの土器棺でさえ上部が削平されているのだから、それより上にあったはずの地表面が残存している可能性は極めて低い。

石器の多くは中世以降の遺構あるいは包含層から出土した。けれども、ほとんどの石器は、形態・製作技法から考えて縄文時代に属するものであることはほぼ間違いないと考える。もちろん、砥石など後世のものもあり、そうしたものは明らかに区別できたし、抽出は可能でもあった。ところが偏平な円礫などはそれらすべてを縄文時代の石器とするには躊躇せざるをえない。なんの変哲もない偏平な円礫が麻生田大橋遺跡の一時期を成している中世集落の遺物であることの可能性無きとしないからである。また、磨製石斧の未成品などのように敲打痕を残す場合はそれがほぼ当時のものと考えられるけれども、不定形な場合は中世の叩き石であるとも限らない。

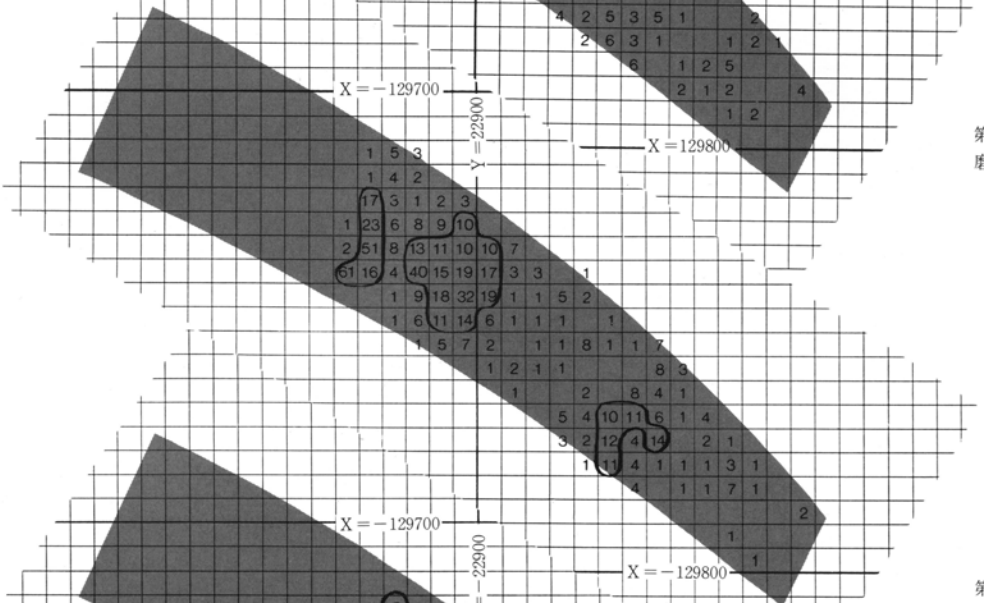
以上のように後世の作用を強く受けている石器であることを承知で、それぞれの種別の出土分布図を作成してみた。石器が原位置になく移動したことはほぼ間違いないとしても、その移動距離が石器の分布状態を全く無意味にするかどうかは別問題である。移動を考慮したうえで全体の傾向を見ることは無駄ではないと考える。

石器全体の傾向として、分布はⅧG区東部（Y=22700ライン以西）に集中する。磨製石斧・打製石斧など点数の多い石器は全体に分散するが、それでもY=22700ライン周辺での出土頻度は高い。石棒・多頭石斧などの特殊品では幾つか集中する点があり、他とは様相が異なる。未成品も分散するので副葬ということにはならないにしても、注意する必要があるかもしれない。ところで、分布はY=22700ライン周辺が濃く東へいくにしたがい淡くなっていくことと対照的に、西部では散漫な分布しか認められない。この点は、ⅧG区西部における旧地表の削平が関係すると考えられる。北西方向へと、低い段丘に移行していくので、石器の属すべき区域の存在が北西にあることを示唆している。

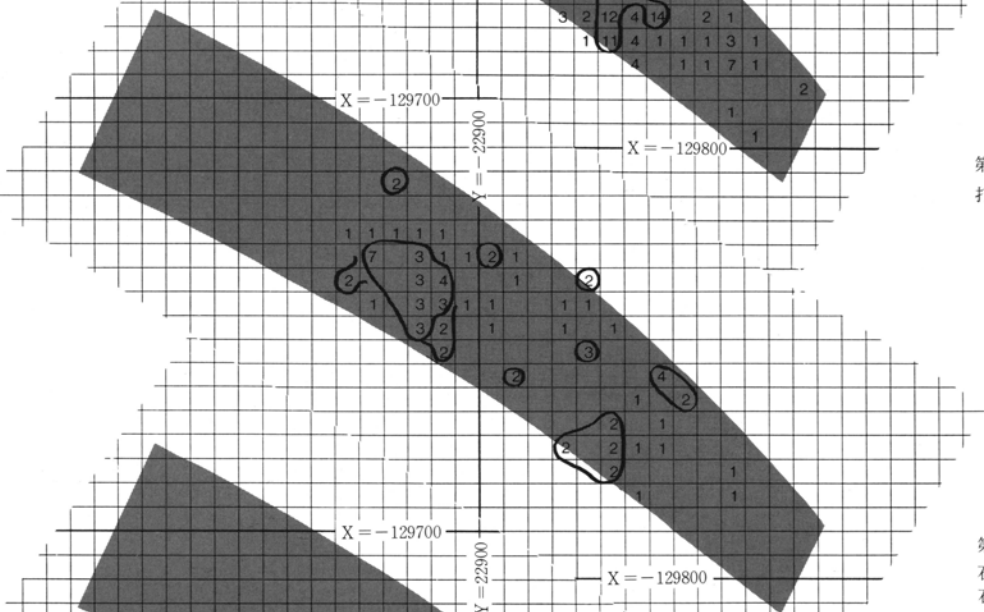
**時期** 問題は帰属時期であるが、縄文時代晩期末から弥生時代中期後半まで麻生田大橋遺跡は墓域であり、居住や生産活動に関わる地区ではない。したがって、石器のほとんどは土器棺群の形成以前である可能性が高いから、縄文時代晩期末以前ということになる。土器棺以外の出土土器からして、その時期は西之山式から五貫森式である可能性が高い。



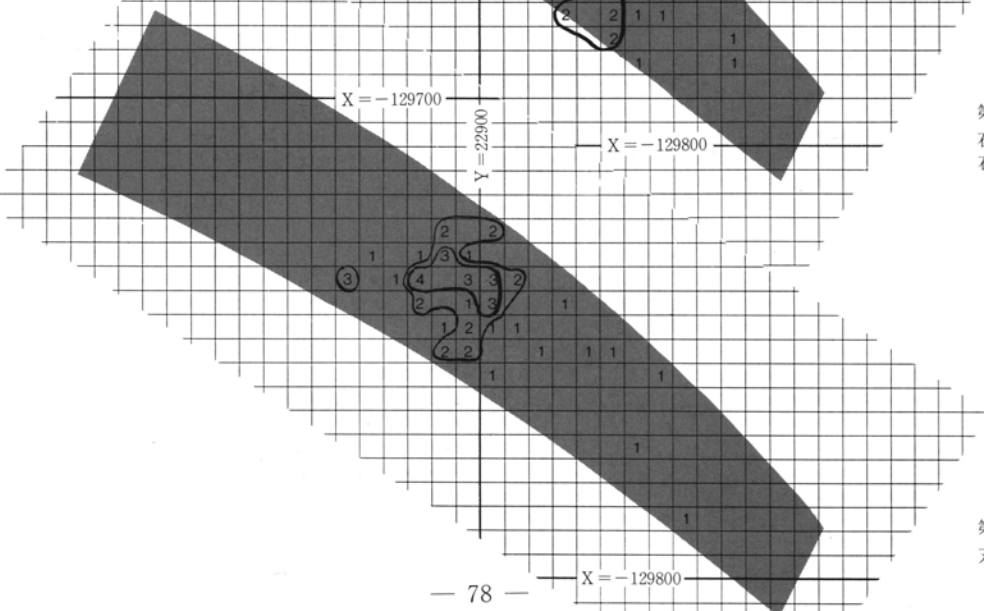
第39图  
磨製石斧



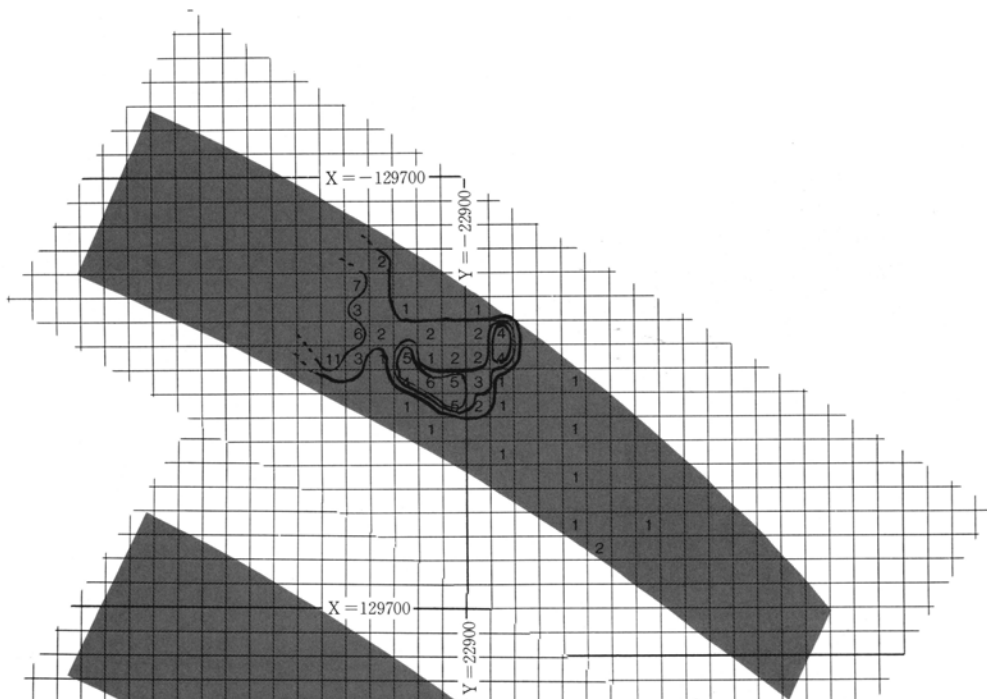
第40图  
打製石斧



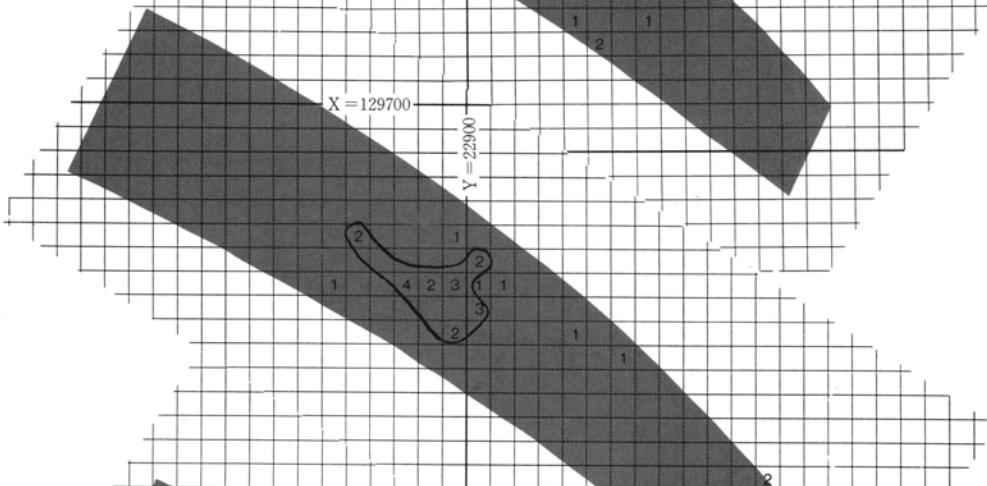
第41图  
石棒、石劍、多頭石斧  
石冠 他



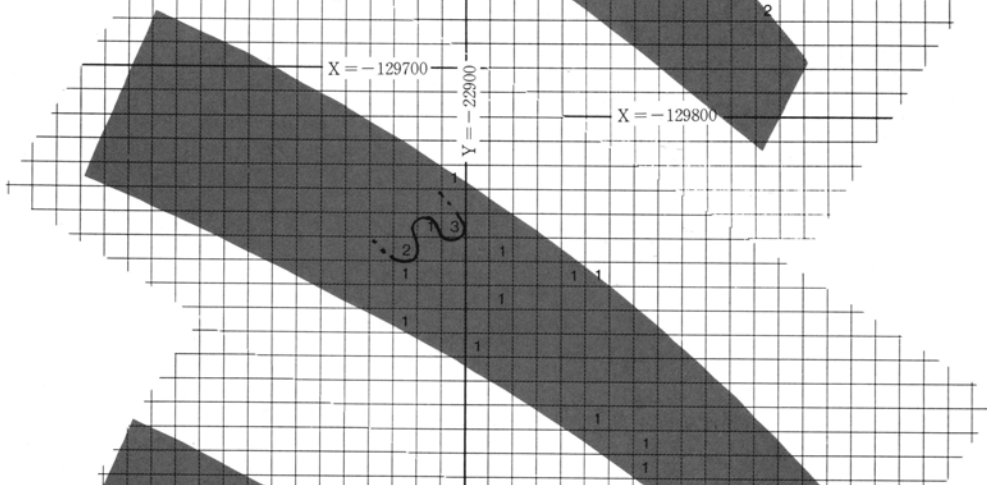
第42图  
刃器



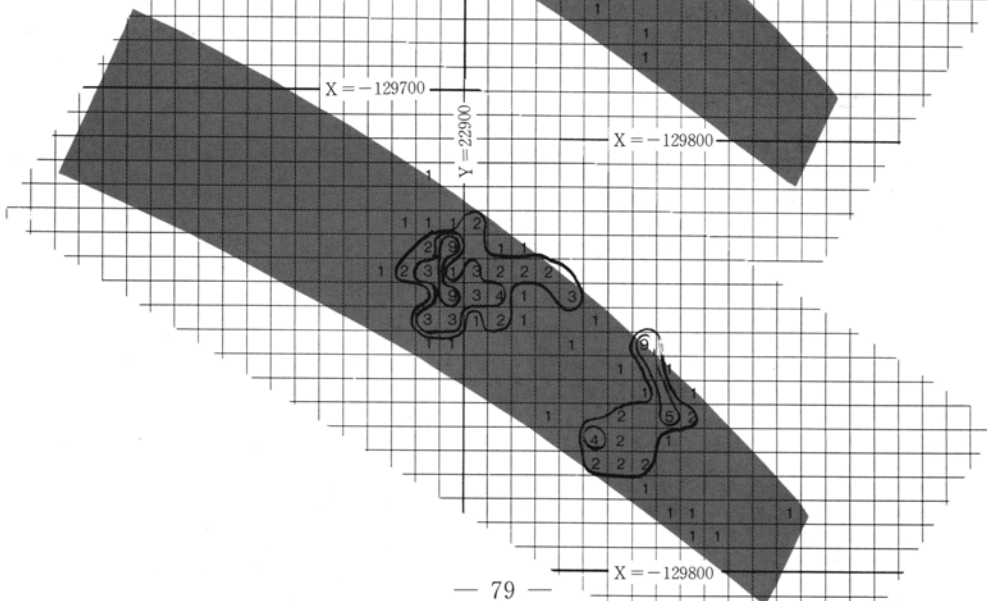
第43図  
凹み石



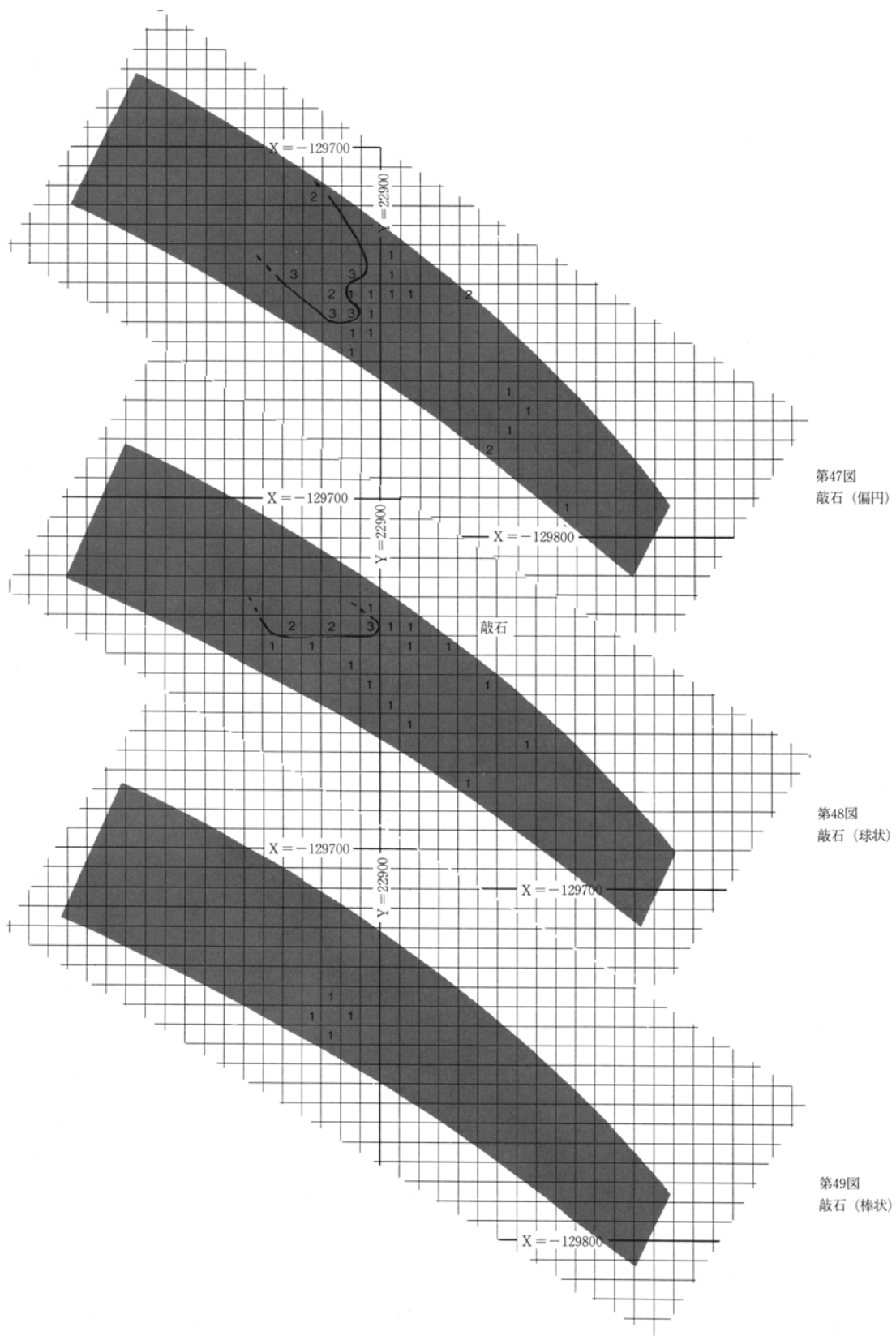
第44図  
多孔石・台石・石皿



第45図  
石錐



第46図  
石鍬



第47図  
敲石 (偏円)

第48図  
敲石 (球状)

第49図  
敲石 (棒状)

## B. 石器についての記載と分類

石器は総数5000点以上出土している。このうち約3500点が「磨製石斧」関連および「打製石斧」関連である。それらの個別記載は事実上不可能なので、主要なものに限定して説明を加え、他は一覧表に示した。特徴の記述としての分類は、ミクロな使用痕分析ができていないので、基本的に形態分類とした。

(2) 磨製石斧関連 (図版60～65、写真図版118～120)

磨製石斧に関わるものは、製品のほか各段階の未成品資料が若干存在する。製品の認定は刃部の有無によるので、製品・未成品の区分可能な資料は総数のうち645点であり決して多くないのが現状である。

A. 製品

製品は刃部で1548点を数える。

石器表面に痕跡として残された最終調整痕から読み取ることのできる製作技法によって、次の4種に区分できる。

I類・・・全面敲打成形で刃部のみ研磨するもの。

○出土点数は最も多い。

II類・・・全面研磨するもの。

○少ない。図版62-9は典型的な偏平片刃であり、弥生時代の石器であろう。同8は断面凸レンズ状を呈する両刃の偏平石斧である。側面は曲面をなしている。

III類・・・剝離痕を敲打で消すこと無くそのまま残し、研磨するもの。

a 身部と刃部を研磨するもの。

○II類の変形ともいえるが、図版62-10のような不定形なものがある。小形であるために敲打がえられないのであろう。

b 刃部のみ研磨するもの。

○身部のみでは打製石斧との区別が不可能で、刃部での識別にたよる以外にない技法。したがって数量化は難しい。図版63-5・10・11などは磨製石斧の範疇に入れて良いのか迷う資料である。

形態によって次の4種に区分できる。

A類・・・側縁は刃部に向かって幅を増す・・・頭部幅<刃部幅

1 刃部は直線的で身がバチ形を呈し偏平なもの。

○偏平石斧と呼べるもので、おそらく加工斧であろう。

2 曲刃で身は厚みがあり断面凸レンズ状を呈するもの。

○定型的な石斧。大形で重量もあり伐採斧であろう。刃部付近の研磨も図版60-11のように比較的広い範囲に及ぶものがある。これには基部を含めた上半部3分の1に、装着に伴うと考えられるツヤをもつ摩耗痕がある。

B類・・・側縁はほぼ平行する・・・頭部幅=刃部幅=身幅

1 断面円形で指形を呈する細いもの。

○「丸のみ」形と呼べるもので、木製容器製作などのくりぬき工程などに使用する加工用石斧であ

ろう。敲打痕を残すものが多い。断面を丸くするために敲打による細部調整が施されているのであろう。

2 断面偏平のもの。

○偏平石斧と呼べるもので、曲刃は伐採用、直刃に近いものは加工用であろう。

C類・・・側縁の弯曲が強く身が膨らむ・・・・・・ [頭部幅=刃部幅] <身幅

1 断面凸レンズ状で曲刃をもつ。

○図版61-4・5は伐採用であろう。図版60-9は細身で加工用かもしれない。これは身部中ほどやや上部で微妙に段を作って上半部の方へ細くなっている。研磨もこの段以上には及んでいない。柄に装着（挿入）される部分であろう。

2 断面は厚い凸レンズ状で不定形。身の形状も自然面を残すものがあり不定形である。曲刃をもつ。

○刃部はかなり突出し幅も狭い。しかも重量がある。加工用と考えられるが、対象は大形品ではないか。

X類・・・一見打製石斧のようであるが、刃部には身に対して直角方向の研磨痕（擦痕）があり、打製石斧のそれが平行であるのとは異なる特徴を有するもの。

○上記Ⅲb類に相当する。身は偏平で曲刃と直刃がある。片理の発達した石材もあって磨製石斧とは異なるものがある。他の磨製石斧の定形的特徴と比べて異様である。

## B. 未成品

未成品出土点数は刃部で630点である。頭部では判別でない。

未成品相互の差異から以下のように製作工程が復元できる。

工程1 棒状あるいは長楕円形の円礫を荒割り・剥離する。

○荒割りは原材採取地である豊川河川敷で行われた可能性がある。

工程2 敲打を加えて成形する。この段階で石斧の形状が決まる。

○剥離痕や著しい凹凸を残すものと、凹凸があまり無くわりあい製品に近い表面を呈するものがある。後者にはほとんど刃部の完成されているもの（図版64-7、写真図版120-5）もある。

工程3 刃部あるいは側面を研磨する。

### (3) 刃部を有する剥片石器（図版66、写真図版121）

刃部は、剥離によって生じた鋭い縁辺をそのまま用いるものと、細部調整によって形成されたものがある。使用による二次的な剥離は不明。

1はチャート製。2～5は一端の幅狭くなった部分に抉りが施されている。いわゆる石匙か。

6・7・9は「横刃形石器」に類似する。8は下辺を刃部とするが、後世に削られ鈍くなっている。右側上下辺に対応する抉りが観察できる。10・11は尖頭器状である。8も含めて「石鎌」的である。

13は棒状の河原石から剥ぎ取った大形の剥片で、左半分に剥離が施されている。

14は下辺に刃部が形成され、左上辺に抉りをもち「有肩扇状石器」に類似している。15は円礫から剥ぎ取った貝殻状剥片を調整して製作している。16は下辺に刃部を形成している。左側縁と右側縁上部にわずかな抉りが観察できる。

17はとくに研磨面は確認できない。紐孔はないが、蛤状の平面で磨製石包丁に類似している。

#### (4) 石棒・石剣(図版67、写真図版122)、岩版・多頭石斧・環状石斧・石冠(図版68、写真図版122)

石棒は製品が多いなかで4が未成品のようである。図示した以外にも未成品が存在する。8・9は石剣であろう。図版68-1は石剣のミニチュアであろうか。

石冠は2つある。2はスタンプ状を呈し、全体に細かい敲打痕が観察できる。4は自転車競技用ヘルメット状で、側面は研磨されている。油脂分が付着し黒光りしている。

3は岩版で砂岩製。

6～8は多頭石斧の製品と未成品である。上下対象の2頭か。左右の突起は欠損しているわけではなく小さいだけのようである。

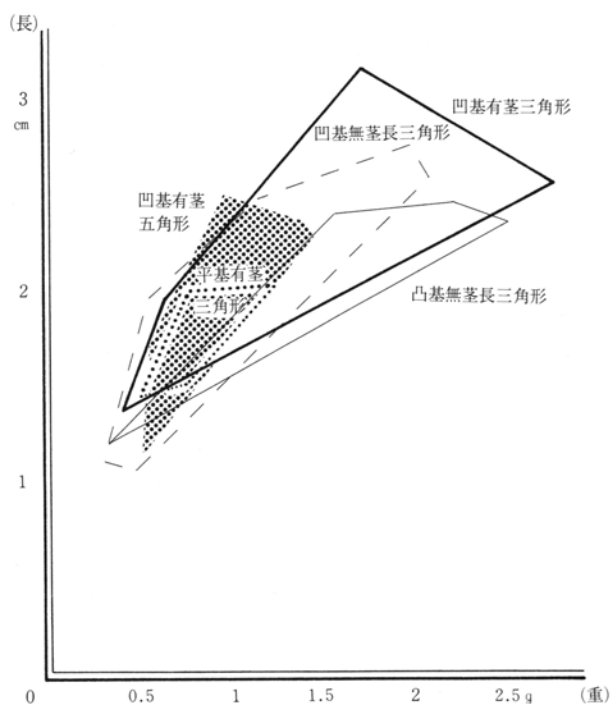
10～13は環状石斧の製品と未成品である。13は装着孔の敲打がすでに完了しているのに身は剥離痕を残したままである。10も側縁は凹凸の著しいままであり、製作工程として失敗しやすい装着孔をまず仕上げたのであろう。

#### (5) 石鏃(図版69、写真図版123)

無茎と有茎がある。無茎は三角形、長三角形、側縁の内弯する変形長三角形、五角形、不定形がある。基部は凹基が多い。緩く内弯するもの、強く内弯するものがあり、後者は逆刺が明瞭である。形態的には有茎であるが、茎が小さく矮小で痕跡的なものがある。

有茎は三角形、長三角形、五角形がある。五角形では側縁が外弯するもの、内弯するもの、直線的なものがある。凹基は各形態とも茎部両側の大きな剥離が特徴的で、逆刺が明確に作られる。

有茎五角形は長さ2.5cm以下、重さ1.5g以下であり、弥生時代になって顕著になる大形化とは対照的である。



第50図 石鏃の法量分布

#### (6) 鏃(図版69、写真図版123)

石鏃形はない。軸が長く装着するとおもわれるもの、指で摘んで使用するものとおもわれるものがある。写真図版7・図版25は砂岩製で側縁の摩耗は著しい。装着錐であろうか。

#### (7) 打製石斧(図版70、写真図版124・125)

短冊形と「ばち」形を基本形とする。長さは7～9cm、幅は4.5cm、重量は60～100gにピークがある。最長19cm、最大幅11cm、重量680g。

側面観には平板と弯曲があり、石材の差に対応する。弯曲例は円礫から打ち剥がした剥片を素材とし表皮側が凸面をなす。凸面側は磨耗痕が顕著で、反対の凹面上半部には柄の装着痕跡らしき磨耗痕が観察できる。平板例は片理の発達した石材が主に用いられている。磨耗痕の範囲は両面とも同じでない場合もあり、柄に対する装着角度の違いが存在する可能性を示唆するが、身上部の柄装着痕の対応ははっきりしない。

図版70-6・12・13は磨製石斧に共通する石材で敲打痕も認められる。磨製石斧破損品あるいは製作工程上で生じた不良品からの転用であろう。

#### (8) 凹石・多孔石・叩き石・石皿

凹石は単孔と多孔がある。多くは上下面にくぼみをもつ。くぼみは円形と不定形な楕円形とがあり、後者はくぼみ内部に条痕が認められる。図は71-14がそれである。

16・17は多孔石である。15は多孔ではないが、大きさが近似している。凹石の多くが拳大であり、おそらく手に持って使用するものであるのに対し、15は据え置いて使用するものと考えられるので、範疇としては多孔石と同じであろう。

叩き石は、磨製石斧と同じ石材のもので細かい敲打によって形成された「面」をもつ小形のもの、球状・棒状の河原石がある。

写真図版は前者であり、細かい剝離部分の存在からみてもともと円礫ではなく磨製石斧製作上生じた破片を利用していると考えられる。おそらく、硬度が同じこともあり、磨製石斧製作工程2の敲打成形に際して、ハンマーで直接原材を叩くのではなく、間においてパンチのように使用されたものではないかと考える。

石皿は確定するのが難しい。18以外は中世の台石である可能性もある。

#### (9) 玉類

図示しなかったが細身管玉の半分に割れたものが出土している。弥生時代に属すと考えられる。ほかは図示したとおりである。図版69-26はオパール製で、破損した後再生している。上面にはきずのような擦痕が残っている。同27はヒスイ製。同28はオパール製である。

#### (10) その他

図化しなかった資料に敲打痕をもつ不定形の河原石(棒状のものは磨製石斧の未成品として扱った)がある。ハンマーとして使用された可能性がある。

剥片はガラス質石英安山岩や黒耀石、オパールなどが多数ある。しかし、コアは少ない。

(11) まとめ

本遺跡出土石器について何かを語る場合の根本的なマイナス要因は、原位置にないこと、時期を確定できないこと、豊川市教育委員会調査資料との対照が十分にできていないことである。こうした点を踏まえて、以下に注意にのぼった点を中心にまとめておく。

a. 出土分布からは、西北に分布の中心が存在する可能性があり、今後の機会に明らかになることを期待したい。

b. これら石器群には漁業関係の石器（例えば石錘）が含まれていない。しかし、遺跡の位置は川・海から遠距離ではなく、移動によって漁業を行うことは可能である。

c. 内陸に位置する遺跡の石器としては種類がそろっていることなどからみて、とりあげて墓との関連を言うことは難しい。時期的に先行して存在したであろう「集落」に関する石器群として考えておく。

石器で特に注目されるのは、磨製石斧および多頭石斧・環状石斧などにおける未成品の存在である。本遺跡の東方を構造線が通過するという地質学的に注目される地域であること、それに関わって豊川という転石状態での素材供給源に近接しているという地理的利点があり、それが未成品の存在に示されていると考える。豊川流域での同時期あるいは近接した時期の遺跡調査例は貝塚遺跡が多いが、豊川に沿った立地をとる遺跡の多くでは、石材入手の簡便さからみて、石器製作の特定集落への固定は考えられず、おそらく石器製作は自家供給的に行われていた可能性が高い。そして貝塚遺跡との関連では、豊川河口部周辺遺跡について貝塚遺跡が集落であると確定できていない現在、分業を語ることは難しい。

d. 石鏃および剥片にガラス質石英安山岩と黒耀石があることは、両石材分布圏との交流関係として今後検討していく必要がある。この点では、上述した磨製石斧が集落単位での自家供給的様相を拡大して地域としても閉じているのかどうか判断するために、材質分析を渥美半島の海岸部や三河山間部などの周辺地域資料まで及ぼさなければならない。

e. 打製石斧が土掘り具であることはほぼ誤り無いだろうが、具体的な用途は特定できない。本遺跡の場合に可能性として考えられるのは、伐採斧の多量さ（消耗度の高さ？）と対応させて打製石斧を耕作具とすること、つまり森を開くための伐採具としての磨製石斧とそのあとを耕作（畑作）するための打製石斧という関係である。収穫具は使用痕分析を経ていないけれども、今後剥片類を中心に分析を実施していく必要がある。

f. 麻生田遺跡の石器を同時期と仮定しその組成を類型として把握すれば、それが弥生時代にも引き続き存在することに気がつく。すなわち〈条痕紋系土器文化〉の石器類型がそれである。

石川日出志氏はその一部を「台地型」と呼んだが、美濃・尾張・三河諸地方の内陸および山間部では石器製作技法を含めて弥生時代中期後半まで存続する類型と考えられる。

## 第2節 2期の遺物

2期の遺物には須恵器の蓋杯類・高杯・壺・甕・長頸壺、土師器の甕・甌等がある。

**S B 01** 須恵器の蓋杯類、高杯、土師器の甕、刃子・鎌と思われる鉄器の小片が出土した。

須恵器：蓋（625）、杯底部（626）、高杯脚部（627）がある。TK217型式に比定される。<sup>(1)</sup>

土師器：甕（628～630）、いずれも口頸部は逆八字形に外反し、口端は丸く納める。胴部は長胴型である。胴部最大径は胴上位にあり口径よりも小さい。底は丸底と思われる。外面は斜方向（左下～右上）刷毛目調整を施した後、口頸部のみ横方向にナデ調整を加え刷毛目を消している。内面は横方向の刷毛目調整を施したあと雑なナデ消しを行う。形態から時期は7世紀中葉に比定される。<sup>(2)</sup>

**S B 02** 須恵器の蓋、土師器の壺が出土した。

須恵器：蓋（631）。頂部に擬宝状鈕をもつ。肩部の張りは弱く、内面の返りも低い。TK217型式に相当する。

土師器：口径29.8cmの広口の壺（632）である。口頸部は強く外傾し球形の胴部がつく。内外面とも刷毛目調整を施した後に口頸部のみナデ調整を加え刷毛目を消している。胎土は砂質が強く光沢がある。時期は7世紀中葉頃に比定される。

**S B 03** 須恵器の杯、高杯、甕、壺、土師器の甕が出土した。

須恵器：蓋受けの返りを持つタイプの杯（633、634）である。返りは浅く立ち上がりの角度も浅い。

高杯（635）は脚部のみ出土。中央に浅い沈線が1条施される。甕、壺は数種類あるがいずれも胴部片で図化できなかった。時期はTK217型式に比定される。

土師器：甕（636、637）。口頸部はゆるやかに外反し、長胴型の胴部がつく。底部は丸底である。胴部最大径は胴部中央に位置し、口径にはほぼ等しい。胴部は斜方向刷毛目調整で口頸部は刷毛目をナデ消す。

**S K 58** 須恵器の高杯（638）、壺底部（639）、S B 03出土の甕に近い形態の土師器の口頸部（640）が出土した。時期は7世紀中葉に比定される。

**S D 36** 須恵器の高杯（643）、壺（644）が出土した。641、642は土師質の椀もしくは皿である。4個体とも完形で出土している。時期は出土遺物から7世紀中葉頃に比定されるが、土師皿の存在、方向性等を考慮に入れると3期の遺構の可能性が強い。

**S K 112** 土師器の甕である（645）。口頸部は逆八字状に開き細長い長胴化した胴部がつく。外面が縦方向刷毛目調整。口頸部ナデ消し。時期は7世紀代前～中葉に比定される。

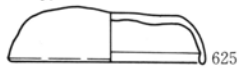
〔註〕

(1) 田辺昭三他『陶邑古窯址群Ⅰ』平安学園考古学クラブ 1966 による。

(2) 土師器の編年は、

北村和宏他「森岡遺跡・淡洲神社北遺跡」愛知県埋蔵文化財センター調査報告書第22集 1991 による。

S B 01



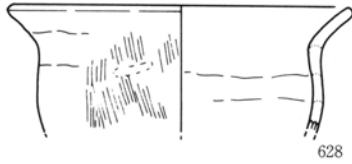
625



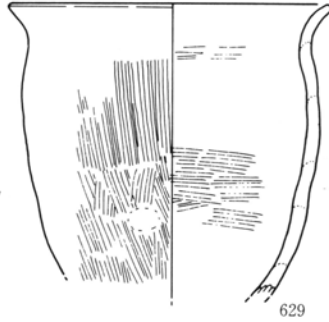
626



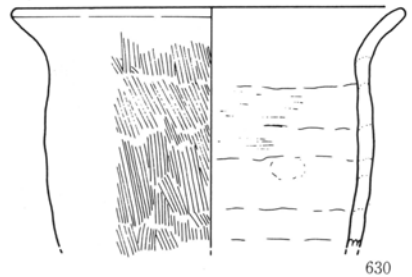
627



628



629

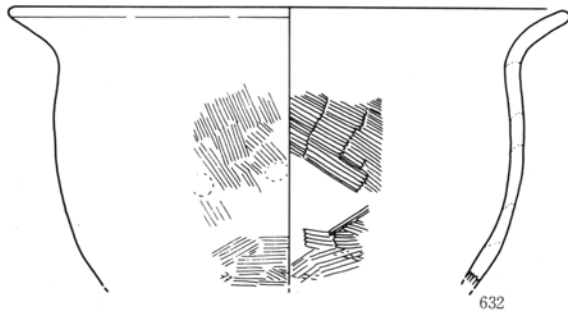


630

S B 02



631



632

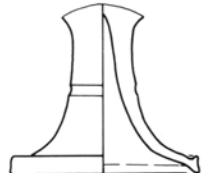
S B 03



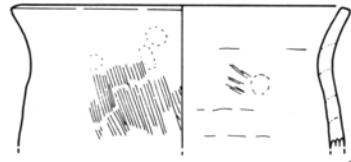
633



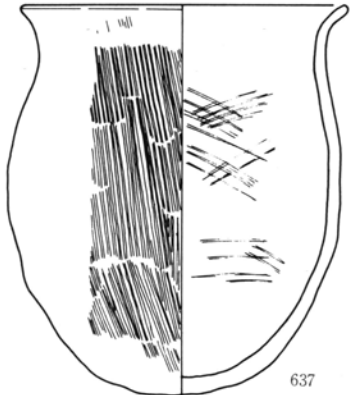
634



635



636



637

S D 36

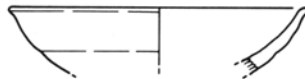


641

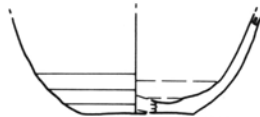


642

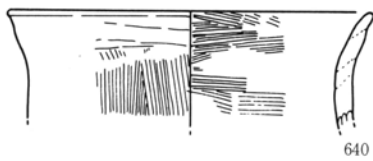
S K 58



638



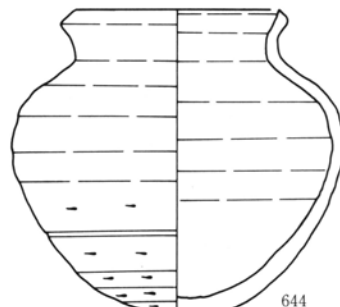
639



640

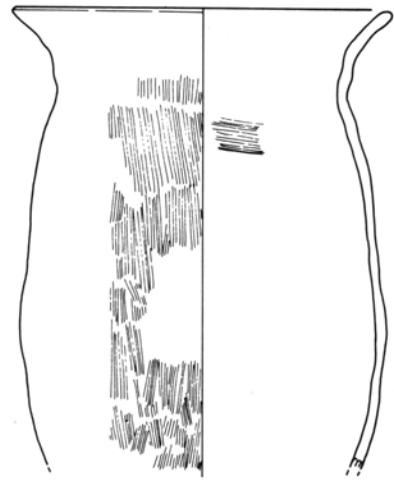


643



644

S K 112



645

第51图 2期遺物実測図 1 : 4

### 第3節 3期の遺物

3期の遺構には掘立柱建物・溝状遺構・土坑・土壙墓等があるが、それらは、

1. 10世紀代の灰釉陶器を伴う時期<sup>(1)</sup>
2. 12～13世紀にかけての所謂山茶碗を伴う時期
3. 14世紀の古瀬戸中期様式の時期<sup>(2)</sup>
4. 15～16世紀にかけての古瀬戸後期様式、大窯期の時期

に分けることができる。

これらの遺構からは中世陶器（土鍋・土釜・皿）、灰釉陶器、灰釉系陶器（所謂山茶碗・小皿・鉢・甕）、施釉陶器類、石製硯等が出土した。また、今から取り上げるすべての遺構から1期に帰属する縄文土器・石器・剥片等が出土しているが、これらは明らかに混入したものであるためここでは説明を加えない。

個々の遺物を記述する前に、中世土器の土鍋と土師皿の分類を行っておく。

**土鍋** 以下の5類に分類する。<sup>(3)</sup>

**土鍋A類** 胴部：扁球形。頸部：短く直立。口縁部：大きく外反。口縁端部：折り返し。所謂「伊勢型鍋」。

**土鍋B類** 胴部：扁球形。口縁部：直立。肩部：吊り手のための耳がつく。所謂「双耳鍋」。

**土鍋C類** 胴部：半球形。口縁部：外反。口縁部内面：吊り手のための耳が一对つく。所謂「内耳付甕形土器」。

**土鍋D類** 胴部：半球形、胴部と口頸部の区分なし。口縁部：内弯。口縁部内面：吊り手のための耳が一对つく。所謂「内耳鍋」。

**土鍋E類** 胴部：扁平な皿型、口縁部との区分なし。口縁部：内弯。D類を扁平にした形態。

**皿類** 以下の6類に分類する。

**皿A類** 口縁部：横ナデ部分外反。口端：つまみ上げか丸。内面と口縁外面ナデ調整。

**皿B類** 口縁部：底部との境に段。内面と口縁部外面ナデ調整。

**皿C類** 口縁部：垂直に近く直線的に立ち上がる。深手、調整はA・B類と同じ。

**皿D類** 口縁部：外反、底部：広くて平ら。調整はA～C類までと同じ。

**皿E類** 口縁部：垂直に立ち上がる。底面：平ら。小型。調整はA～D類と同じ。

**皿F類** 口縁部：内弯、底部との境不明瞭。底部：丸味もつ。内側のみナデ調整を施したものの（F1類）とナデ調整を行わないもの（F2類）がある。

尚、その他の土器については各遺物の中で分類を行うことにする。

**S D 48** 中世土器の皿・土鍋・土釜が出土した。概して遺物が少ない。

皿：皿D類（647）と皿F1類（646）がある。土鍋：C類（650～652）－頸部を強くナデつけ凹線状にへこませた丸い体部をもつもの（651）と、丸味の少ない体部をもつもの（650、651）がある。口

縁部・口頸部は内外面ともナデ調整、体部は刷毛目調整、底部は削りである。体部内面は概していいいなナデ調整を施す。口径は26cm内外、器高は17.5cmほどの大きさである。D類(649) - 内外面ともいいいなナデ調整を施す。口端は強い面取り。口径は25cmほどの大きさである。C類が主体となる。

土釜：口頸部はやや内傾気味に立ち上がり、口端は丸くおさめる。内外面ともナデ調整を施す。口径は12.2cm。羽釜型か茶釜型かの判断はつかない。

中世土器だけで細かい時期の比定はできないが、15～16世紀にかけての時期に比定できる。

**SD58** 中世土器の皿・土鍋・土釜が出土した。

皿：C類(659)、D類(657)、F1類(653～656、658、660)でF1類が主体。

土鍋：C類(661、663、665) D類(662、664、666)が相半ばする。C類 - 頸部が凹線状にへこみ丸い体部を持つタイプだけである。内面はナデ調整、口頸部外面はナデ調整。体部は刷毛目調整のものとそれをナデ消したのものがある。底部はケズリ。665の口端部は面取りが弱く退化傾向を示している。口径は25cm内外、器高11～12cmである。D類 - 胎土は堅緻で明橙褐色を呈す。内外面ともいいいなナデ調整を施す。口径は30～32cmでC類よりやや大き目である。深さは12.5cmほどである。

土釜：小片で図化できず器形も不明

時期はSD48より新しい要素が多くみられるので16世紀代に比定される。

**SD54** 溝内に完形に近い土器を投棄したようで、5つの土器だまりができていた。中世土器の皿・土鍋・土釜が出土した。

皿：口径11cmほどのものと口径8cm以下の小型のものがあるがすべてF1類である。

土鍋：C類(672、674～675)が主体で、他にB類(679)、D類(673)がある。C類 - 丸い体部を持つタイプが多く、内面に刷毛目調整痕をのこすものがある(676)。口径は25～30cm。器高は20cmに近い大型のものから13cmほどの中型のものがある。B類 - 口径10.2cm。口頸部は直立する。口端は弱い面取りを施す。刷毛目調整をナデ消している。D類：口径28.8cm、器高15.2cm。内外面ともいいいなナデ調整で、体部下方にヘラによる2条の平行線がめぐる。

土釜：(678)。鏝の部分のみ出土。体部上半はナデ調整。下半は刷毛目調整、内面はナデ調整である。羽釜型か茶釜型かの判断はつかない。

SD54の時期は15～16世紀代に比定される。

**SD38** 中世土器の皿・土鍋が出土した。

皿：681・F1類

土鍋：C類のみ(680、682、683)。頸部凹線状を呈し体部の丸いタイプのものである。

細かな時期は決められないが、15～16世紀代に比定される。

**SD33** 中世土器の土鍋が出土した。684は、土鍋A類の系譜をひくものである。南伊勢地方

の編年<sup>(4)</sup>で言うと第3段階b型式にあたるもので、15世紀代前半に比定される。三河地方ではほとんど出土例がない。685は土鍋C類である。

時期は15～16世紀代に相当するが古い要素が強い。

S K 624 土墳墓と思われ、中世陶器の皿が3枚出土した。

皿：C類に相当する。指おさえの上からていねいにナデ調整を施す。

皿のみで時期は特定できないが15世紀代に比定される。

S K 626 S D 48の内側に位置する土坑で、灰釉陶器の椀と土師器の甕が出土した。

灰釉陶器：椀（689、690）。口縁部の破片2片である。口端は弱い玉縁状を呈すが、小片のため時期の特定はできない。

土師器：甕の口頸部が3片出土した。口頸部が外側に強く屈曲するもの（692）と“く”字状に外反するもの（691、693）がある。

時期は土師甕の形態から10世紀代に比定できる。

S K 340 径50cmに満たない小さなピットから中世土器の皿百枚近くが出土した。破片も多く正確な枚数にはつかめない。径12.5cmほどの大型の皿C類（694～697）と径8.2cmほどの小型の皿E類（698～709）の2種類がある。比率は1：3ほどでE類が圧倒的に多い。

皿のみで時期の特定はできないが、S K 600と同じタイプの皿の組み合わせであることから、S K 600とほぼ同時期に比定される。

S K 600 径3mを越す大型の土坑内から中世土器の皿数百枚と土鍋、山茶椀が出土した。

皿：口径13～14cmの大型のA類（710～717）と口径7.5cmほどの小型のE類（718～735）の2種類がある。破片が多量で正確な数量の把握は困難であるが、比率は約1：5でE類が圧倒的に多い。

土鍋：A類（736）。口端が外反したあと内側に折り返される、所謂伊勢型の土鍋である。口頸部内外面ともナデ調整、体部外面は刷毛目調整である。

山茶椀：底部片が2点出土。退化した高台がつけられている。おそらく渥美窯の製品である。

時期は、山茶椀、土鍋A、皿Aなどの形態から13～14世紀代に比定される。

S K 541 S B 11の柱穴の1つであるS K 541から出土したものである。中世陶器の皿と古瀬戸の瓶子2個体が出土した。

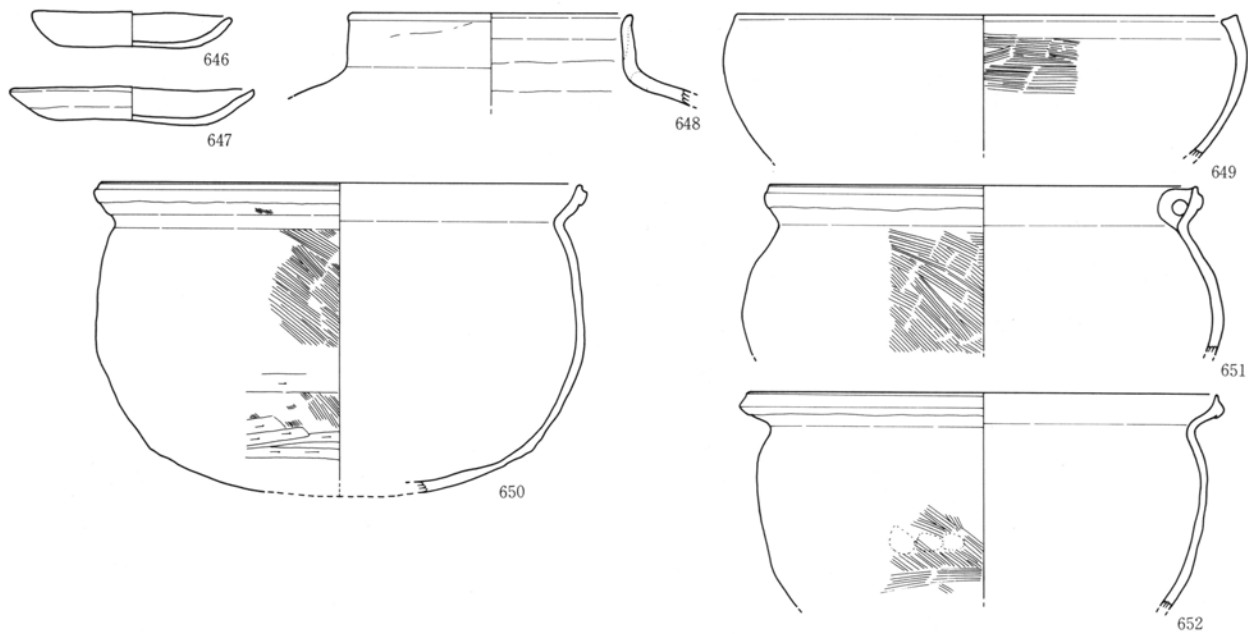
皿：図化しなかったがE類に属する。

古瀬戸の瓶子は、古瀬戸中期様式後半期に属するもので、時期は14世紀前半から中頃に比定される。

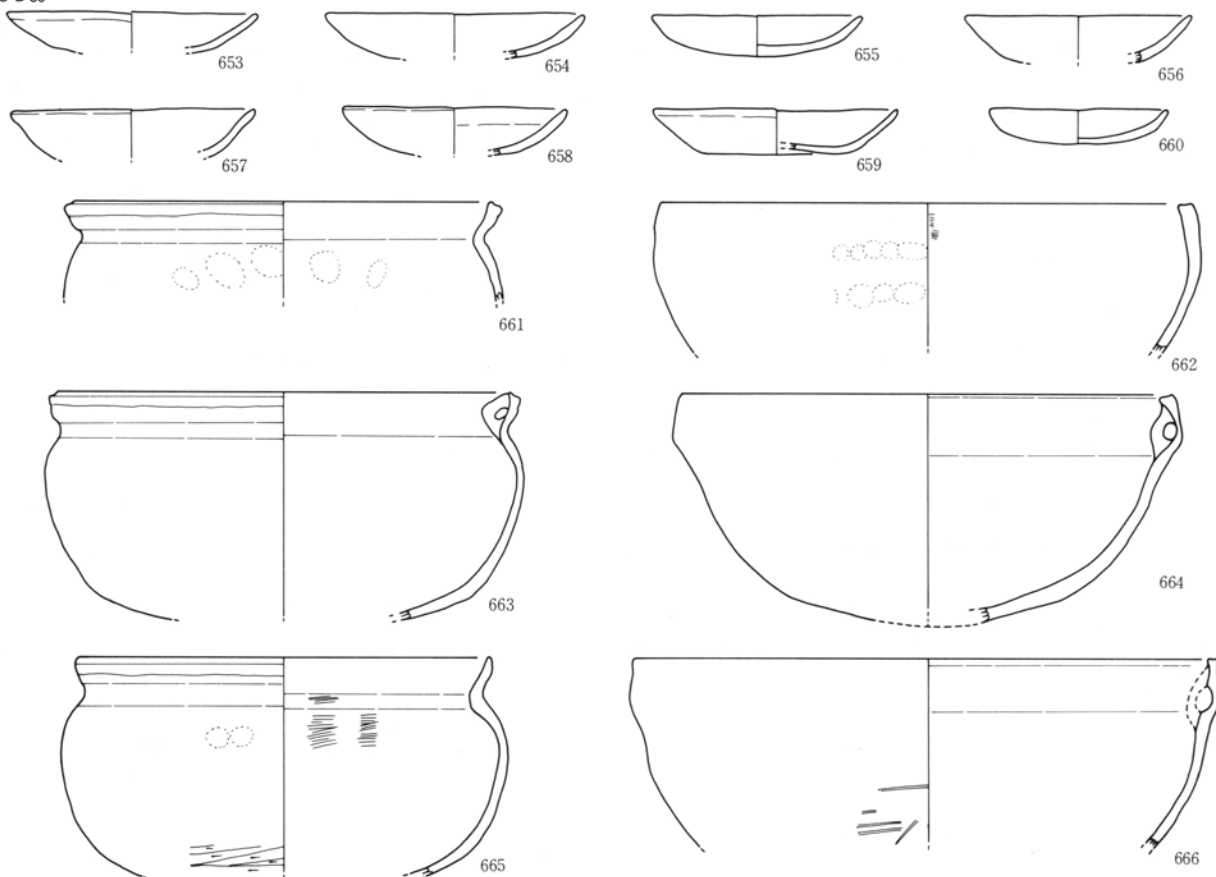
S K 621 灰釉陶器の椀が2個体出土した。

灰釉陶器：椀（741、742）。折戸53号窯式に相当し、時期は10世紀代後半に比定される。

S D 48



S D 58



第52図 3期遺物実測図(1) 1:4

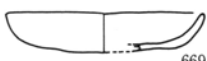
S D 54



667



668



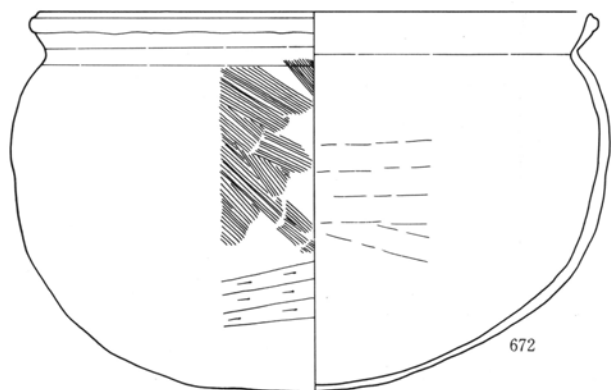
669



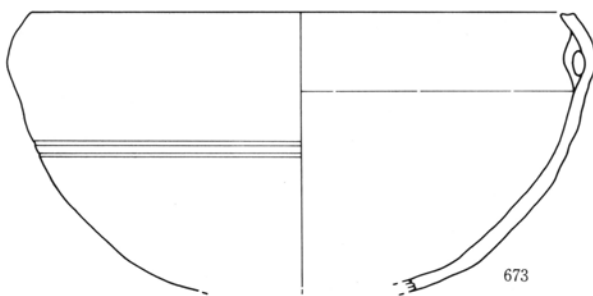
670



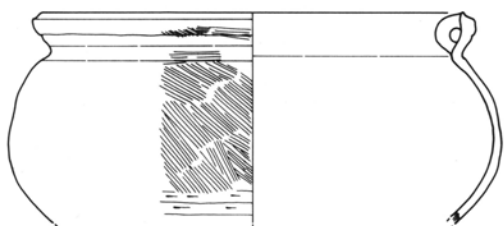
671



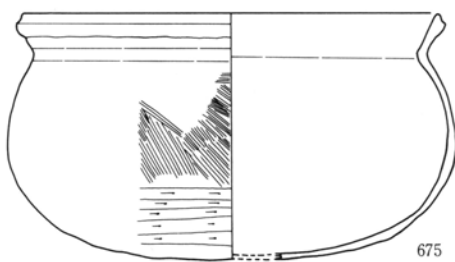
672



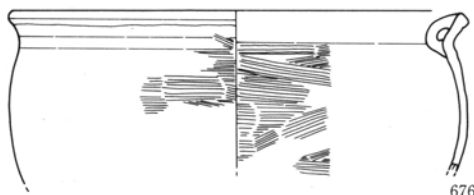
673



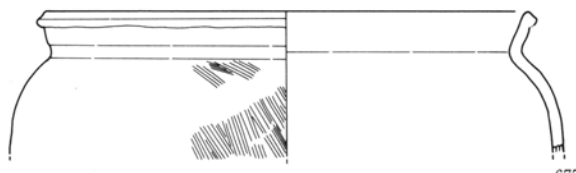
674



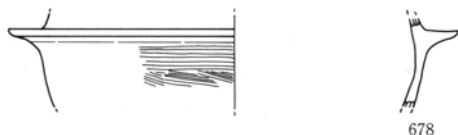
675



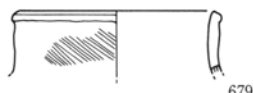
676



677

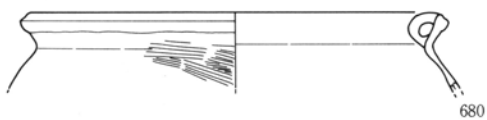


678



679

S D 38

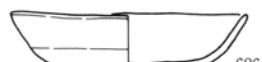


680

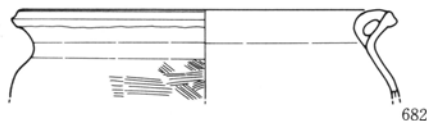


681

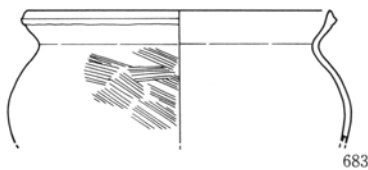
S K 624



686



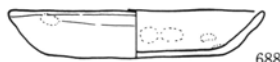
682



683



687

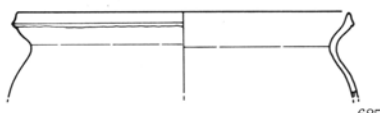


688

S D 33



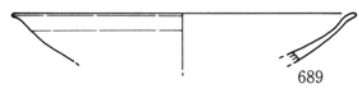
684



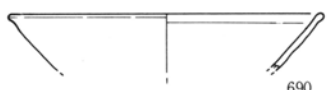
685

第53图 3期遺物実測図(2) 1 : 4

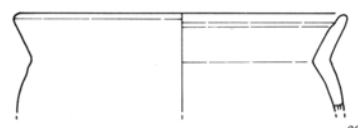
S K 626



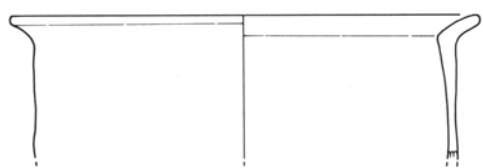
689



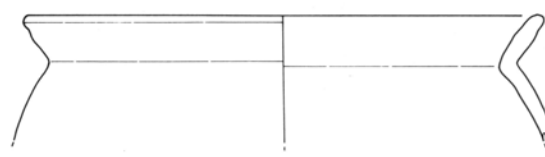
690



691

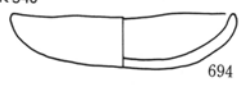


692

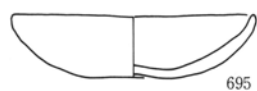


693

S K 340



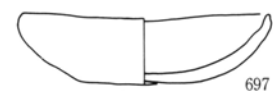
694



695



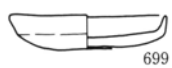
696



697



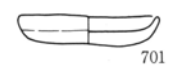
698



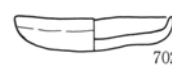
699



700



701



702



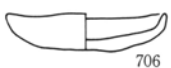
703



704



705



706



707

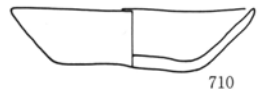


708

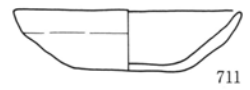


709

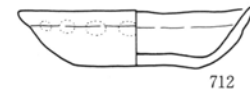
S K 600



710



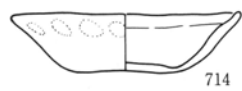
711



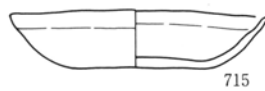
712



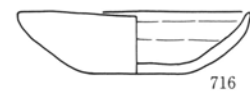
713



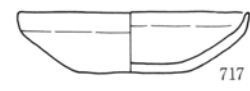
714



715



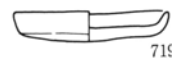
716



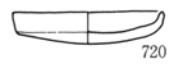
717



718



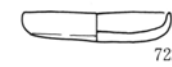
719



720



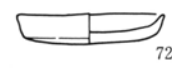
721



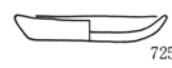
722



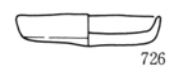
723



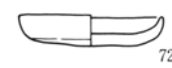
724



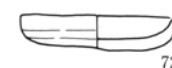
725



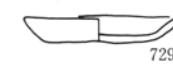
726



727



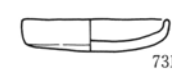
728



729



730



731



732



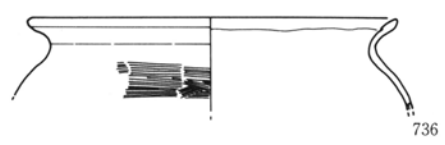
733



734



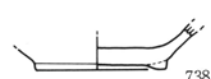
735



736

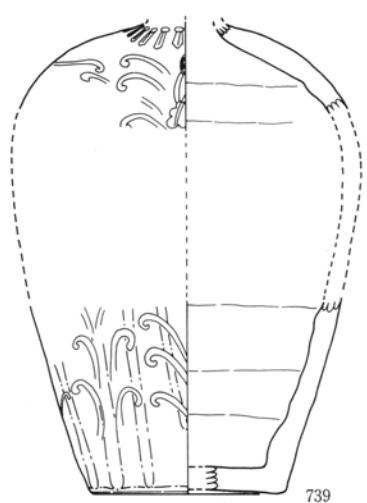


737

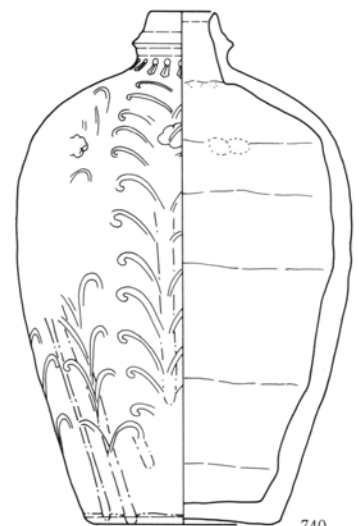


738

S K 541



739



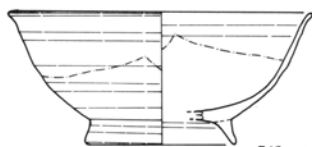
740

第54図 3期遺物実測図(3) 1 : 4

S K 621

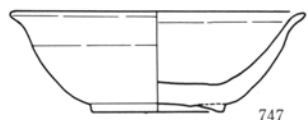


741

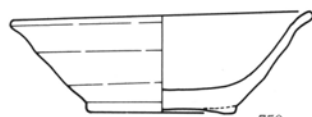


742

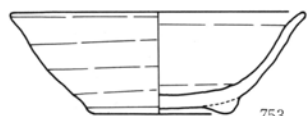
S K 12



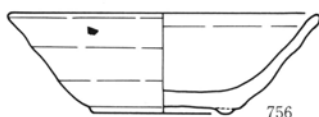
747



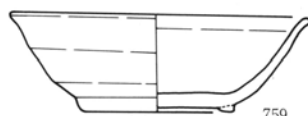
750



753



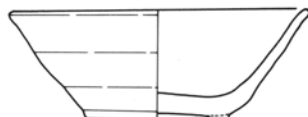
756



759



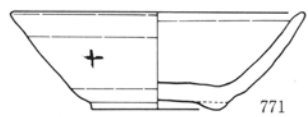
762



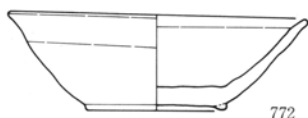
765



768



771



772

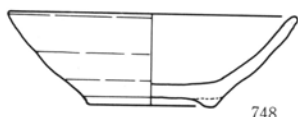
S K 315



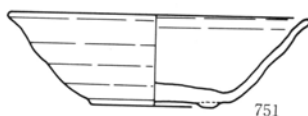
743



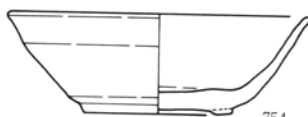
744



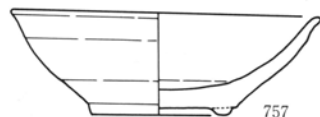
748



751



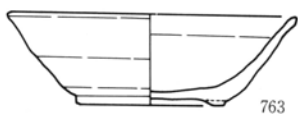
754



757



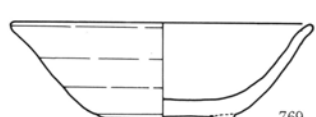
760



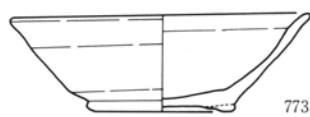
763



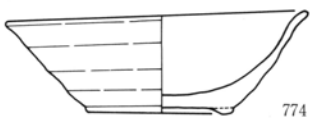
766



769

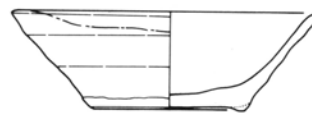


773



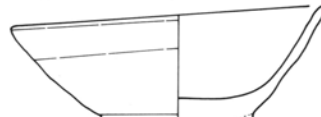
774

S K 25



745

S K 37



746



749



752



755



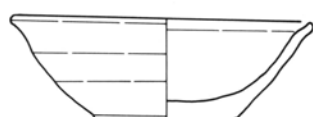
758



761



764



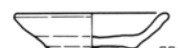
767



770



775

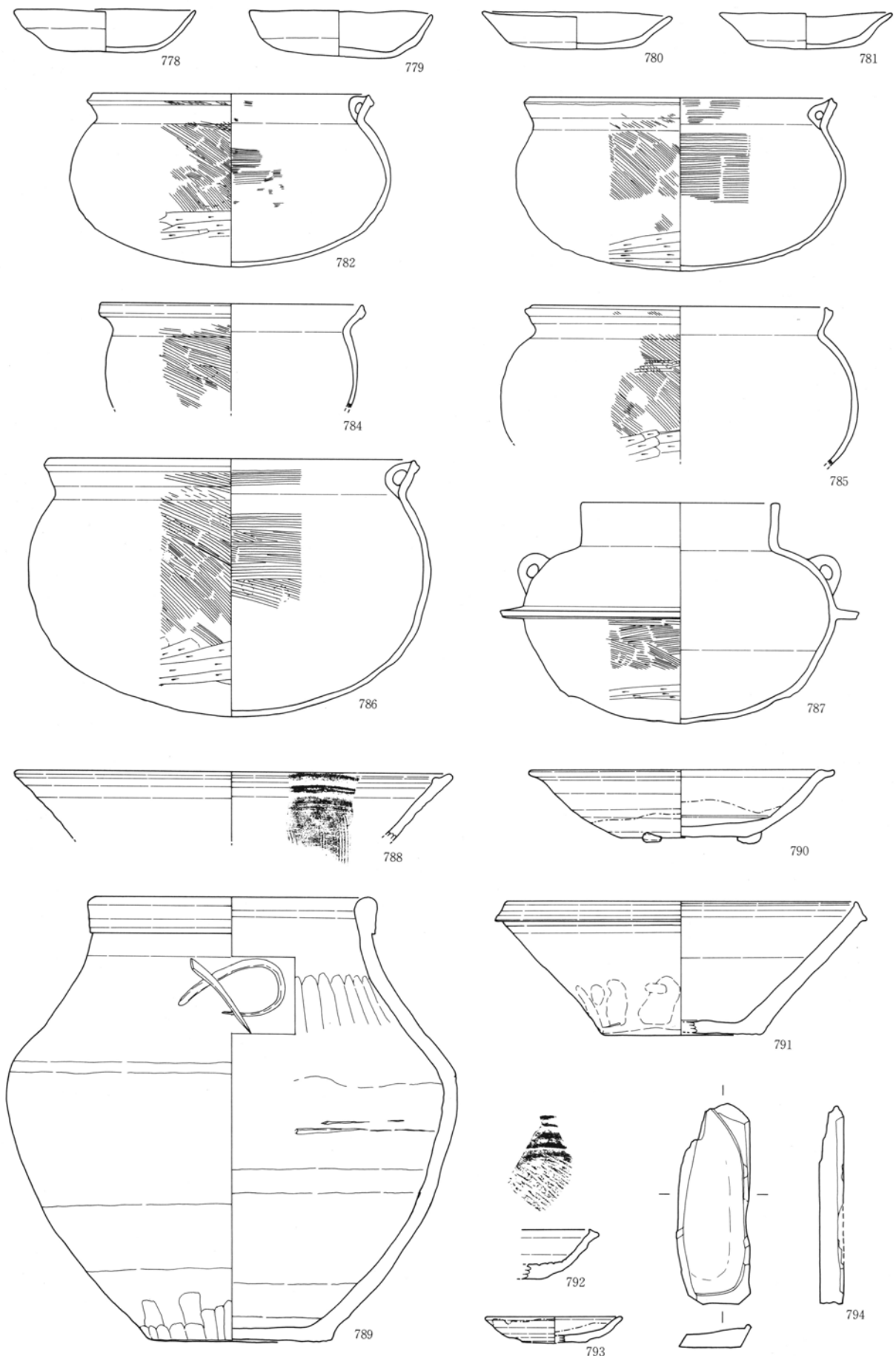


776



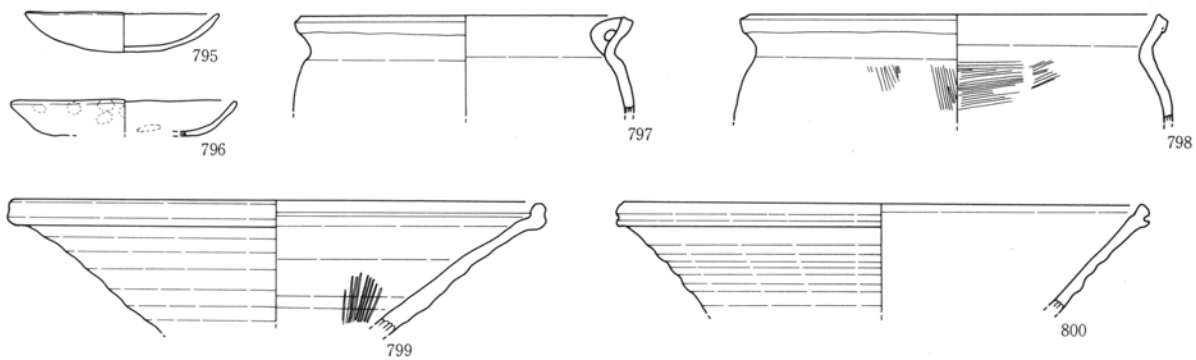
777

第55图 3期遺物実測図(4) 1:4

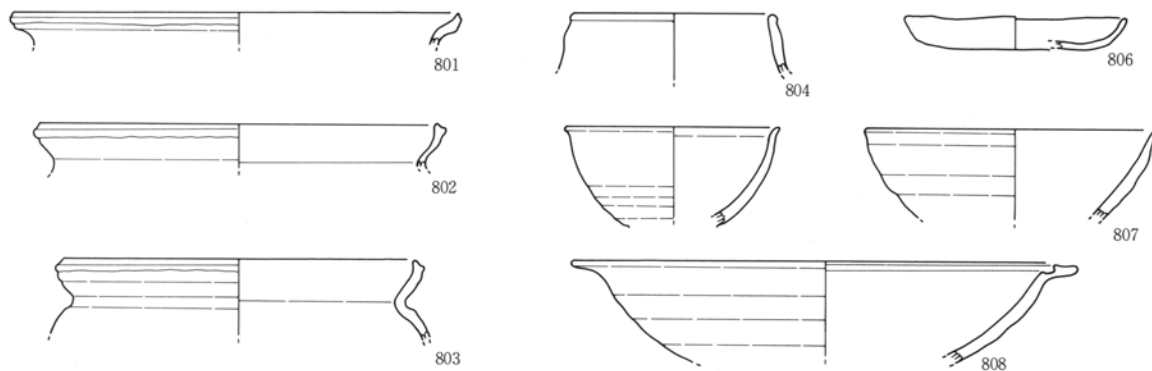


第56图 3期遺物実測図(5) 1:4

S K 650



S D 59



第57図 3期遺物実測図(6) 1:4

S K 315 山茶碗 2 個体が出土した。

山茶碗：743、744。高台は退化している。743は胴部が直線的に開く新しい要素をもつ。

時期は13世紀代に比定される。

S K 25、37 柱穴状のピットから完形の山茶碗が1 個体ずつ出土した。ともに高台に退化傾向がみられる。渥美窯の製品と思われる。

時期は13世紀代に比定される。

S K 12 径90cmほどの円形の土坑から完形に近い山茶碗37個体、小皿3 個体、片口鉢1 個体出土した。S K 315と同じ要素を持つ遺構と思われるが性格は不明である。これらはすべて渥美窯の製品と思われる。771には“十”の墨書がみられる。

時期は、山茶碗の形態・小皿の形態から13世紀代に比定される。

S K 548 土壙墓と思われる。中世土器の皿・土鍋・土釜、瀬戸・美濃系の卸皿・播鉢・折縁皿、常滑系のこね鉢・甕・石製の硯・砥石等が出土した。

皿：口縁が外反するA類（780、781）とC類（778、779）がある。

土鍋：C類のみである（782～786）。頸部はつよくなでつけ凹線状を呈し、体部は丸味を持つ。内面は784を除きすべて刷毛目調整である。口径は23～27cm、器高は13～19cmほどである。

羽釜：茶釜型羽釜である（787）。口頸部は直立に近く立ち上がり、体部は球形。体部中央に鏝がつく。肩部には吊り手のための耳が一对つく。口頸部と体部上半はナデ調整、体部上半は内外面ともに刷毛目調整である。口径14.1cm、器高15.6cm、鏝径25.5cmである。

古瀬戸陶器：播鉢（788）、折縁深皿（790－三足盤）、卸皿（792）、縁釉を施した小皿（793）があり、いずれも古瀬戸後期様式に相当する。時期は15世紀代に比定される。

常滑系：こね鉢（791）と甕（789）がある。こね鉢はよく使い込まれ表面がつるつるである。甕は肩部に“D”字形の窯印をもつ、口頸部の形態から16世紀代前半に比定される。

硯：794。一部を欠くがよく使い込まれ中央部が皿状に浅く凹んでいる。

S K 548の出土遺物は一括埋納された可能性が高いことから16世紀前半以降に比定される。

S K 650 長径160cm、短径86cmの方形の土壙墓である。灰、骨片混じりの埋土中から中世土器の皿・土鍋・播鉢等が出土した。

皿：C類（795）とF 1類（796）がある。

土鍋：C類。すべてナデ調整のもの（797）と体部内外面刷毛目調整のもの（798）がある。

播鉢：口縁部のつくりに切れがあり、色調は紫青色である。大窯1段階に相当する。

S K 650の時期は15世紀末～16世紀初頭以降に比定される。

S D 59 3本ほどの溝が同じ方向で切り合うが最後に水道管埋設のための溝が掘られたため切り合い関係がつかめなかった。まとめてS D 25ということで一括して取り上げることとする。出土遺物には中世土器の皿、土鍋、古瀬戸の天目茶椀、平椀、折縁深皿等がある。

皿：C類（806）である。

土鍋：C類のみ（801～803）。頸部が強くナデつけられ凹線状を呈することから体部球形のタイプに属すると思われる。804は土鍋B類もしくは羽釜と思われるが小片のため判定できない。

古瀬戸：天目茶椀（805）－15世紀代末、平椀（807）－15世紀後半、折縁深皿（808）－15世紀代、がある。いずれも古瀬戸後期様式に比定できる。

S D 25の時期は15世紀後半期以降に比定される。

〔註〕

(1)灰釉陶器の編年は『愛知県古窯跡群分布調査報告Ⅲ－尾北地区・三河地区』愛知県教育委員会 1983

(2)古瀬戸および瀬戸・美濃系陶器の編年は『瀬戸市歴史民俗資料館研究紀要』V～Ⅷ 1986～1989、藤澤良祐「古瀬戸概説」『美濃陶磁歴史館報』Ⅲ 土岐市 1984 等による。

(3)土鍋・皿の分類は『杉山遺跡』愛知県埋蔵文化財センター 1988 を参考にした。

(4)伊勢型鍋の分類・編年は 伊藤裕偉「中世南伊勢系の土師器に関する一試論」『Miehistory』vol 1 1990

新田洋「平安時代～中世における煮炊用具－「伊勢型」鍋－に関する若干の覚書」『三重考古学研究』1 1985 による。

#### 第4節 4期の遺物

4期の遺物には土師質の土鍋・羽釜・皿・香炉、陶器、陶磁器等がある。尚、19世紀後半（幕末）以降の遺物はここでは取り上げない。

**SD45** 土師質の土鍋・皿、瀬戸・美濃系の鉢・菊皿、常滑系の壺（814）等が出土した。

皿：E類（818、819）、F2類（820、821）がある。F2類は3期にはみられなかったものである。土鍋：C類（809、810）、E類（811）がある。E類は3期にはみられなかったもので811は吊り手のための耳がつくタイプのものである。812は、A～E類のどれにも属さないタイプで、胎土も砂粒を多く含み他の鍋とはまったく異なる。器形は不明である。

瀬戸・美濃系：813は黄瀬戸の鉢で内面に櫛による横沈線と波文がめぐる。816は菊皿である。両者とも17世紀代に比定される。

817は灰釉を施した鉢であるが産地は不明である。815は柿釉の施された片口鉢でおそらく混入したものである。

SD45の時期は17世紀代以降に比定される。

**SD41** 土師質の皿・土鍋・土釜、陶器等が出土した。

皿：F2（823、824）類のみである。

土鍋：SD45の812と同じ形態の土鍋であり、器形は不明。D類に近い形態と思われる。

羽釜：羽釜型の羽釜である。鐶が上方に持ち上がることから15世紀代に比定される。混入品か。

822は瀬戸・美濃系の香炉Ⅱ類に相当し、17世紀末から18世紀初頭に比定される。

SD41は混入品をのぞけば17～18世紀代に比定される。

**SD42** 土師質の土鍋、瀬戸・美濃系の陶器等が出土した。

土鍋：E類（827）。耳のつかないタイプである。

瀬戸・美濃系：828は志野丸皿で、17世紀代に比定。830は三足香炉Ⅱ類で、17世紀後葉以降に比定。

831は鉄釉掛けの天目茶碗で15世紀代に比定。829は鉄釉を施した壺Ⅰ類で、底面は釉を拭き取っている。

SD42の時期は17～18世紀代に比定される。

**SD44** 土師質の土鍋、瀬戸・美濃系の徳利・皿・播鉢等が出土した。

土鍋：A類（836）、C類（837、838）、E類（834、835）－耳がつくタイプ－があるがF類が主体を占める。

瀬戸・美濃系：840は鉄釉絵皿、841は播鉢の底部で17世紀後半から18世紀代に比定。839は徳利であるが時期は確定できない。

SD44の時期は15～18世紀代に比定される。

SD43 常滑の壺 (842) 瓦器質の三足鉢 (843)、瀬戸・美濃系の播鉢 (844) が出土した。時期は18世紀代に比定される。

SD47 土師質の土鍋、瀬戸・美濃系の播鉢が出土した。  
土鍋：C類 (846)。845はSD45の798、SD41の812と同様のもので、器形ははっきりしない。  
847は瀬戸・美濃系の播鉢で19世紀代に比定される。

SK307 土壙墓。ミガキをかけて光沢のある皿 (848、849) と土師質の香炉 (850、851) が出土した。時期の特定はできない。

SK588 土壙墓。ミガキをかけて光沢のある土師質の皿4枚 (852、855) が出土。時期は特定できない。

SD19 幅5mを越す堀を思わせる溝である。土層からは多量の礫 (I期の石器含む) に混じって瀬戸や伊万里の椀・湯のみ類、龍泉窯系の青磁片が、II層からは山茶椀・片口鉢、中世土器の皿・土鍋・土釜等が出土した。3期～4期にかけて幾度も掘り返されつつ存続した可能性が高い。  
灰釉系陶器：山茶椀 (856～858)。胎土の白さ、形態からみて渥美窯の製品で、12世紀末葉～13世紀代に比定される。859は片口鉢の底部で胎土に多量の小石が混入する。産地は特定できないが、常滑もしくは幸田窯系の可能性もある。

土鍋：F類 (866、867)、D類 (868、870) がある。両者の比率は約1：1である。871～873は羽釜の可能性が高いが口縁部片のみで詳細は不明である。

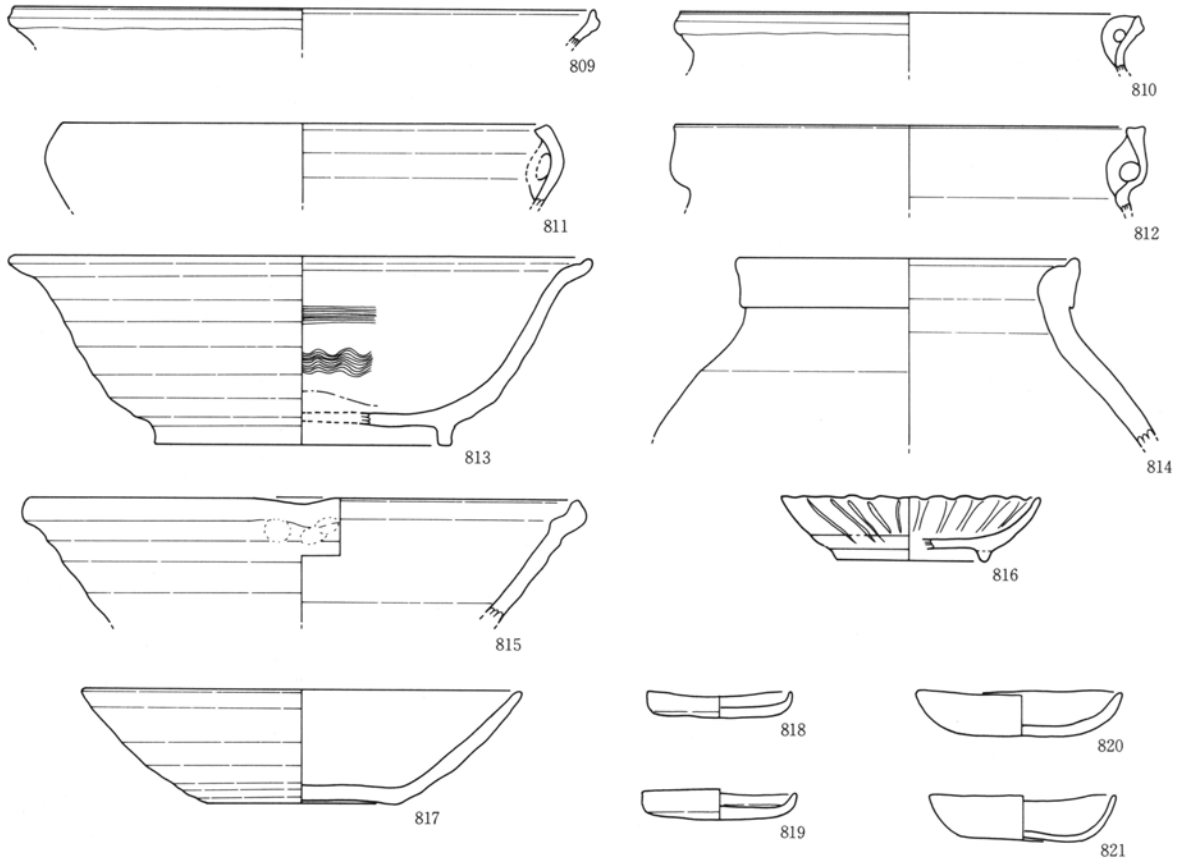
瀬戸・美濃系：874は黄瀬戸の鉢で17世紀代に比定される。875は丸皿。876は菊皿で17世紀代に比定できる。878は鉛釉の天目茶椀だが底部片のみのため時期の特定はできない。881は織部黒の沓形茶椀で18世紀代に比定。879・880は染付椀、883は小椀、884は広東茶椀でいずれも磁器化しておらず19世紀代前半に比定される。

伊万里系：885は二重網目文、888～890は梅樹文をあしらった通称「くらわんか椀」とよばれる染付椀で18世紀代以降に比定される。887は18世紀後半～19世紀に比定される染付湯飲み椀である。

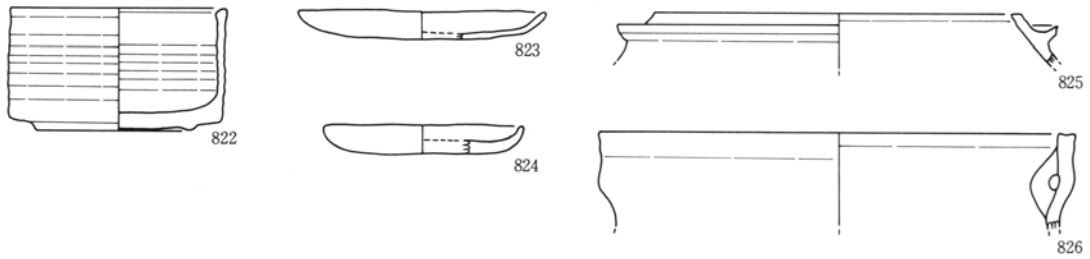
その他図化はしなかったが、19世紀代後葉に比定される瀬戸・美濃系の磁器椀類も数多く出土している。

SD19の時期は、12世紀後葉から13世紀にかけて、16～17世紀、18～19世紀の3つに分けて考えることができる。

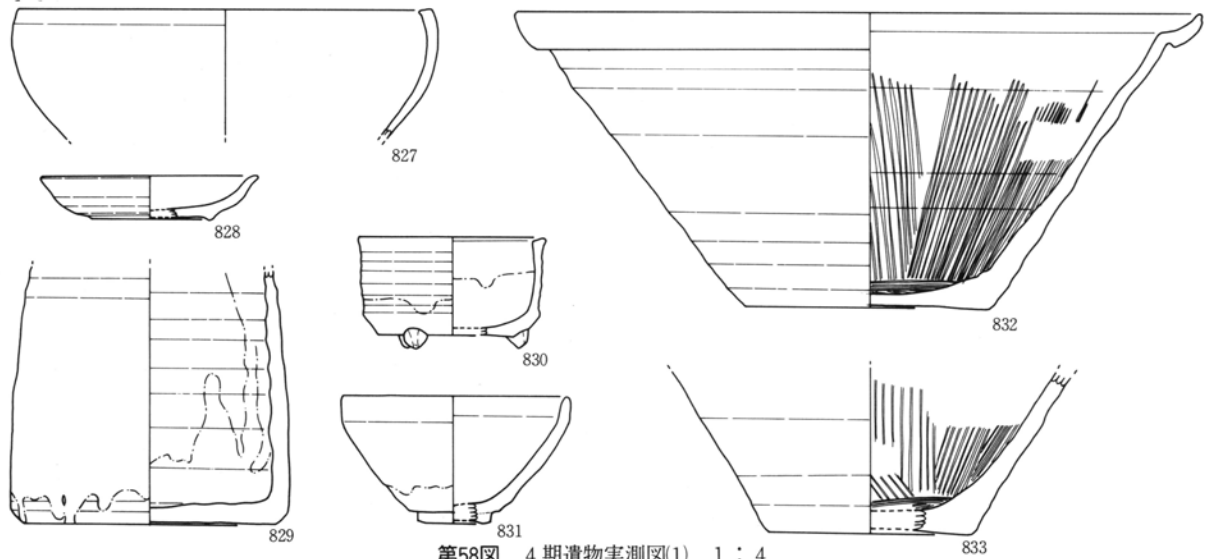
S D45



S D41

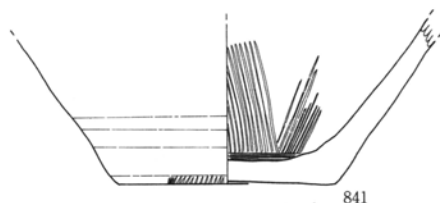
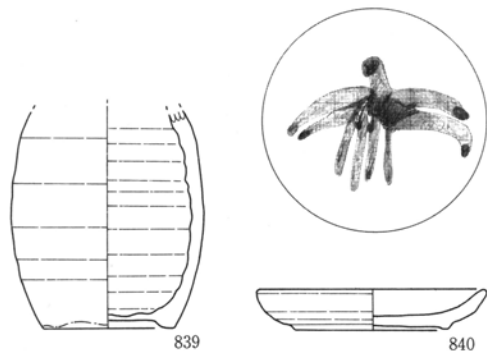
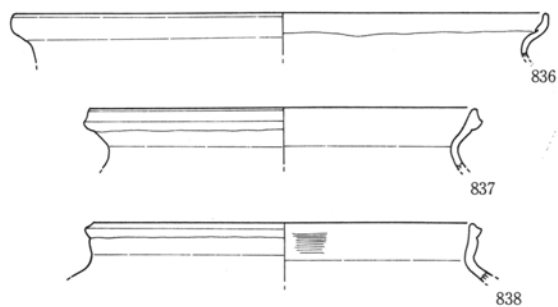
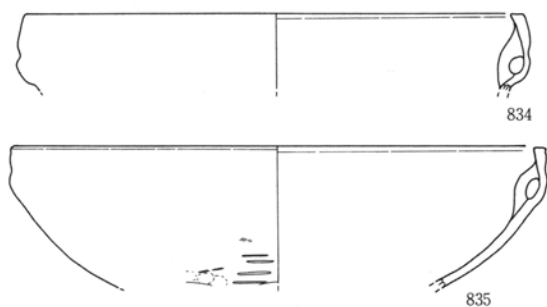


S D42

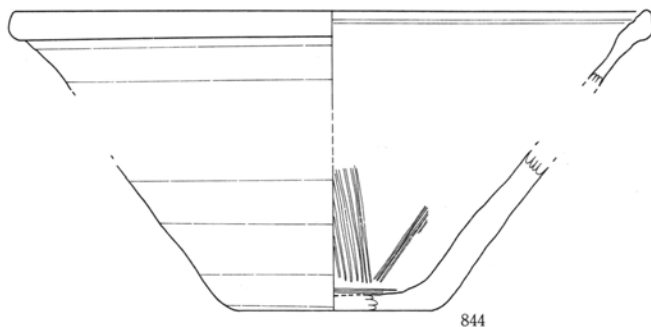
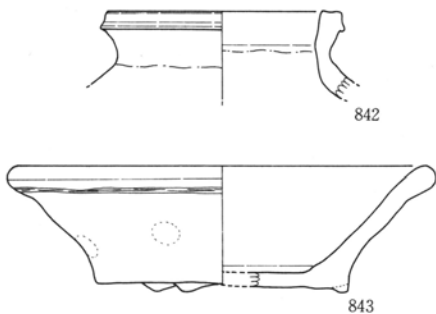


第58图 4期遺物実測図(1) 1:4

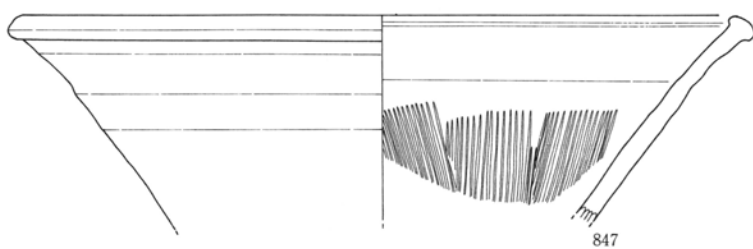
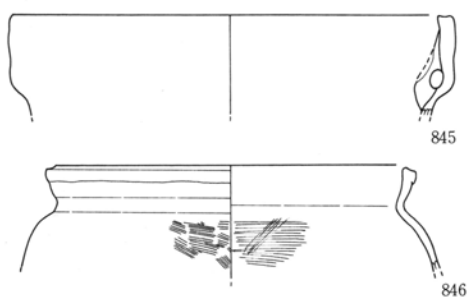
S D44



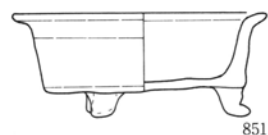
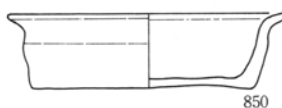
S D43



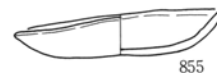
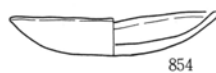
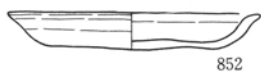
S D47



S K 307

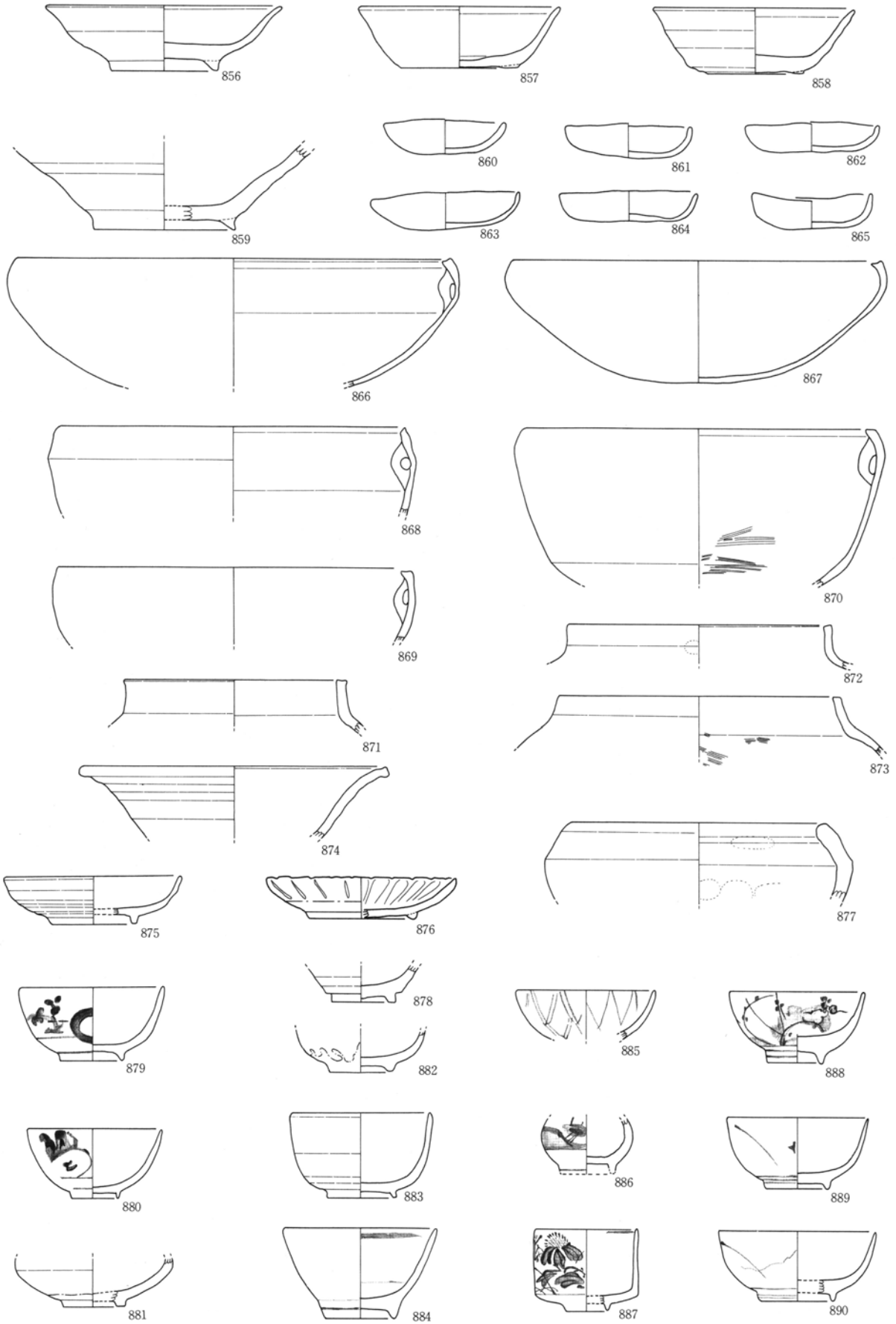


S K 588



第59图 4期遺物実測図(2) 1:4

S D 19



第60图 4期遺物実測図(3) 1:4

## 第Ⅳ章 科学分析

### 第1節 土器重鉍物胎土分析

#### (1)試料

試料は、豊川市内の豊川の河岸段丘上にある麻生田大橋遺跡から出土した縄文時代晩期後葉から弥生時代前期の土器棺に使用された土器35点である。各試料の出土した位置、取り上げ年月日、表面観察結果などを表4に示す。

#### (2)分析方法

土器片約10～15gを鉄乳鉢を用いて粉碎し、水を加え超音波洗浄装置により分散、#250の分析篩により水洗、粒径1/16mm以下の粒子を除去する。乾燥の後、篩別し、得られた1/4mm-1/8mmの粒子をテトラプロモエタン（比重約2.96）により重液分離、重鉍物のプレパラートを作成、偏光顕微鏡下にて同定した。同定の際、斜め上方からの落射光下で黒色金属光沢を呈するものを不透明鉍物とし、それ以外の不透明粒および変質等で同定の不可能な粒子は「その他」とした。

#### (3)分析結果

鉍物の同定粒数は250個を目標としたが、これに満たない試料が7点あった。さらにこのうち100個に満たない試料が試料番号21と31の2点あった。これら2点の組成は、他の試料と同等に扱うことはできない。

試料全体的に多く認められた鉍物は、角閃石である。しかし、試料によっては、多量の黒雲母を含むものや多量の斜方輝石を含むものなどがある。

各試料の鉍物組成を表5、第61図に示す。

#### (4)考察

##### 試料の分類

分析結果をもとに各試料の重鉍物組成において優占する鉍物、含まれる鉍物の組合せおよびその量比などから以下のような試料の分類をおこなった。

##### Iグループ

角閃石を主体とし、ジルコンまたはザクロ石を伴い、中～少量の不透明鉍物が含まれる。各鉍物の量比から次の小グループにわけることができる。

I-1（試料番号2・3・5・8・9・16・18・28・32）

少量のジルコン、ザクロ石、不透明鉱物の3鉱物を伴う。

I-2 (試料番号15・29)

鉱物組合せはI-1グループと同様であるが、量比はI-1グループに比べて角閃石がやや多い。

I-3 (試料番号20・24・26・27・33)

少量の黒雲母、ザクロ石、不透明鉱物を伴う。ジルコンはほとんど含まれない。

I-4 (試料番号11)

ザクロ石の量比が他の試料に比べて非常に多い。他に少量の不透明鉱物を含む。ジルコンは微量含まれる。

## IIグループ

Iグループ同様角閃石を主体とするが、ジルコンとザクロ石をほとんど含まない。次の小グループに分けることができる。

II-1 (試料番号4・10)

ほとんど角閃石から構成される。

II-2 (試料番号6・17・22・23・30)

角閃石と少量の黒雲母から構成される。全体的に「その他」とした変質粒が多い。

II-3 (試料番号34)

II-2に比べて黒雲母の量比が多い。

II-4 (試料番号35)

組成はII-3に似るが、角閃石のほとんどは酸化角閃石である。

## IIIグループ (試料番号12)

角閃石と黒雲母とザクロ石の3鉱物がほぼ同量ずつ含まれ主体をなし、少量のカンラン石とジルコンを伴う。

## IVグループ (試料番号25)

カンラン石と単斜輝石と角閃石が主体をなす。これに、少量の斜方輝石、黒雲母、ジルコン、ザクロ石、不透明鉱物を伴う。

## Vグループ (試料番号1)

ほとんど黒雲母から構成される。

## VIグループ (試料番号13)

斜方輝石が非常に多く、他に少量の単斜輝石と角閃石および不透明鉱物を含む。

## VIIグループ (試料番号7・14・19)

ほとんど「その他」から構成される。

以上のグループを第61図に示す。

#### 各グループの重鉱物組成について

これまでの愛知県下の土器胎土の分析により、その重鉱物組成には、出現傾向（主体となる重鉱物に少量の重鉱物が含まれる組成の差）や地域的性格（ある地域に多く見られる）のあることが解明されつつある。ここでは上記で分類した重鉱物組成について、それらを検討してみる。

Iグループの組成は、これまでに三河地域で多く認められている「角閃石型」の組成にほぼ相当する。「角閃石型」は、角閃石を主体とし、これにジルコンとザクロ石を伴うのが特徴である。本分析のI-1の組成はその典型的なものといえる。これに対してI-3およびI-4は、ジルコンをほとんど含まないので正確には「角閃石型」とはいえない。しかし、これらは「角閃石型」の胎土と非常に近い関係にあると考えることができる。

ところで、「角閃石型」の土器はこれまで三河地域の中でも西尾市を中心とした三河西部地域にやや多い傾向がみられたが、三河東部地域に位置する本遺跡でも多数の出土が認められる。したがって、「角閃石型」の中心地域を三河西部地域とするには、さらに検討が必要である。

IIグループの組成は「角閃石型」の重要な要素であるジルコンとザクロ石を含まないのでIグループとは区別した。このグループに類似する組成は「角閃石型」と同様三河地域全域で比較的多く認められている。今後三河地域各地の分析例を増やすことで、このグループの中心地域を見出すことができる可能性がある。

III～Vグループの組成は、これまでの分析では認められなかった特異な組成である。今後、これらに類似した組成を持つ土器が、ある地域に多く出土するような傾向を示すことがあれば、特異な組成であるだけに非常に有効な指標になろう。

VIグループの組成は、斜方輝石と単斜輝石の両輝石を主体とした「両輝石型」の組成に相当する。この組成は、これまで尾張地域のみで認められていたもので、今回の分析により初めて三河地域それも尾張から離れた東部地域において見出されたことになる。ここで、まず考えられることは、「両輝石型」を示す試料番号13は尾張地域からの搬入品であるということである。二番目としては、三河地域においても在地の「両輝石型」が存在するという可能性である。これまでは、「両輝石型」はほぼ尾張地域の指標としてよいと考えてきたが、今後は、上記の二番目の可能性も考慮しなくてはならない。

VIIグループの組成のほとんどを占める「その他」は、自然堆積物中の砂や粘土や土壌などには、ほとんど認められない粒子であることから、土器の焼成による生成物である可能性が考えられる。したがって、VIIグループの胎土の違いは、素地の違いのほかに焼成度合の違いも考えられる。本分析ではVIIグループの試料は、その組成から「その他」を除けば角閃石と黒雲母が残る。このことから、その素地はIIグループに近いと考えることもできるのである。

#### (5) まとめ

今回の分析試料では、角閃石主体でジルコンとザクロ石を伴う「角閃石型」と、ジルコンとザクロ

表 4 麻生田大橋遺跡胎土分析試料表

試料番号	土器番号	土器番号	グリッド番号	取上年月日	表面の色(表・裏)	表面の質感(表・裏)	表面観察結果(表・裏)
1	S Z 58	77	WH 8 e	881115	にぶい・褐・にぶい	粗い	白色岩片(径1-2mmが多く最大粒径は3mm)多量含む。
2	S Z 50	90	WH 9 d	881111	橙・褐灰	粗い-やや粗い	白色岩片(径1-2mmが多く最大粒径は3mm)多量含む。
3	S Z 63	96	WH 9 f	881115	褐・にぶい	粗い	白色粒多量、白色岩片少量含む。
4	S Z 77	119	WH 11 g	881114	にぶい暗赤色・にぶい赤褐	粗い	白色粒・白色岩片多量、黒雲母少量含む。
5	S Z 79	109	WH 11 g	881026	にぶい赤褐(赤味が強い)・同	ややきめ細か-やや粗い	砂粒目立たず。(断面)白色岩片少量含む。
6	S Z 70	110	WH 12 f	881031	にぶい赤褐-にぶい黄橙	粗い	白色岩片(最大粒径は2mm)多量、黒雲母少量含む。
7	S Z 87	129	WH 13 h	890202	にぶい褐・にぶい黄橙	やや粗い	白色岩片少量含む。
8	S Z 96	146	WH 13 i	891207	にぶい黄橙・灰褐	粗い-ややきめ細か	白色岩片少量含む。-黒色斑晶微量含む。
9	S Z 49	71	WH 13 c	881020	にぶい褐・同	粗い	白色岩片(最大粒径は3mm)多量含む。
10	S Z 80	117	WH 14 h	881118	暗褐灰・褐灰	粗い	黒雲母中量、白色岩片少量含む。-黒雲母多量、白色岩片中量含む。
11	S Z 75	116	WH 16 f	890209	にぶい褐(やや暗い)・同	きめ細か-粗い	白色粒微量含む。-白色岩片中量含む。
12	S Z 75	118	WH 16 f	890209	にぶい褐(やや暗い)・同	粗い	白色岩片(最大粒径は3mm)多量含む。
13	S Z 94	139	WH 18 h	890208	灰黄褐・にぶい	きめ細か	砂粒目立たず。-白色粒少量含む。
14	S Z 34	52	WH 10 a	890712	にぶい褐・明赤褐	粗い	白色岩片(径1mm以下)多量に含む。
15	S Z 44	62	WH 10 b	890711	にぶい褐・同	粗い	白色岩片少量含む。-白色岩片中量含む。
16	S Z 35	51	WH 11 a	890811	にぶい黄橙・にぶい褐	粗い-やや粗い	白色岩片多量、黒雲母微量含む。-白色粒微量、径4mmの白色岩片1粒あり。
17	S Z 35	53	WH 11 a	890811	にぶい赤褐・同	粗い	白色岩片・灰色岩片多量、黒雲母少量含む。
18	S Z 22	37	WG 9 t	890714	にぶい褐・同	粗い	白色岩片多量、黒雲母少量含む。
19	S Z 17	24	WG 10 s	890727	明赤褐・同	粗い	白色岩片多量含む。-白色岩片少量含む。
20	S Z 16	18	WG 9 s	890705	橙・褐灰	粗い	白色岩片多量含む。
21	S Z 12	11	WG 10 f	890704	にぶい黄橙-灰黄褐・にぶい黄橙	やや粗い-きめ細か	白色岩片、黒雲母微量含む。-砂粒目立たず。
22	S Z 11	15	WG 9 f	890705	赤褐-にぶい橙・にぶい褐	粗い	白色岩片多量、黒色斑晶少量、黒雲母微量含む。
23	S Z 13	17	WG 5 s	890705	にぶい褐・灰褐	やや粗い-粗い	白色岩片少量、黒雲母微量含む。-黒色斑晶中量、白色岩片少量、黒雲母少量含む。
24	S Z 30	47	WH 6 a	890810	にぶい褐・にぶい橙	粗い	白色岩片少量、白色粒中量含む。
25	S Z 30	46	WH 6 a	890810	にぶい褐・同	やや粗い	白色粒中量、白色岩片少量含む。-砂粒目立たず。
26	S Z 31	45	WH 7 a	890811	にぶい赤褐・明赤褐	粗い	白色岩片多量含む。
27	S Z 31	44	WH 7 a	890811	橙-にぶい橙・褐灰	粗い	白色岩片多量、黒雲母片微量含む。
28	S Z 25	40	WG 10 t	890808	灰褐・にぶい橙	やや粗い-粗い	白色岩片少量含む。-白色岩片多量含む。
29	S Z 05	5	WG 9 q	890704	灰褐・にぶい褐	やや粗い	白色岩片少量含む。
30	S Z 41	60	WH 8 b	890706	にぶい赤褐・明赤褐	粗い	白色岩片多量含む。
31	S Z 15	23-1	WG 6 s	890706	浅黄橙・同	やや粗い-粗い	白色岩片少量含む。-白色岩片多量含む。
32	S Z 15	23-2	WG 6 s	890706	褐・にぶい褐	粗い-やや粗い	白色岩片多量含む。-白色粒少量、白色岩片微量含む。
33	S Z 23	38	WG 10 t	890727	にぶい褐・同	やや粗い	黒雲母少量、白色岩片微量含む。-白色岩片・黒雲母少量含む。
34	S Z 23	35	WG 10 t	890727	にぶい黄橙・黒	粗い	白色岩片(最大粒径は3mm)多量含む。
35			豊川市教育委員会 第2次調査 101号坑		浅黄橙・同	粗い	白色岩片多量含む。

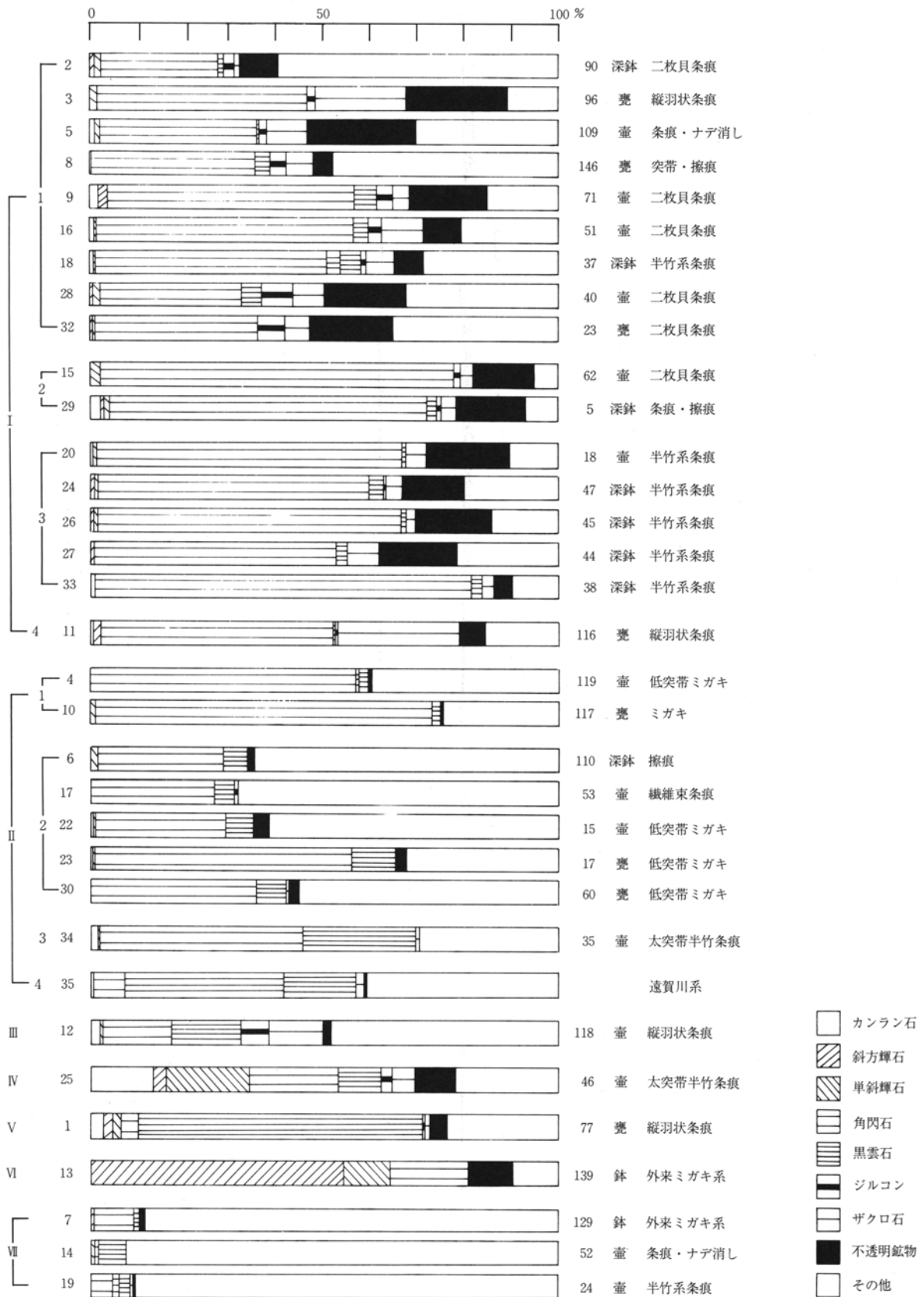
\* 岩片：粒径約0.5~2mm程度の角ばった砂粒。  
粒：粒径0.2mm程度。外見的には粘土の微細な固まりのように見える。  
表面の質感および表面観察の結果で裏の記載のないものは、表に同じである。

石を伴わない角閃石主体の組成を持つ胎土が多数を占めた。これは、これまでの三河地域出土の土器胎土の状況と大体整合的である。

一方、これまで尾張地域のみにしか認められなかった「両輝石型」の土器が三河地域で認められたことは、注目に値する。今後愛知県の土器胎土を考える上で新たな可能性を示唆する結果となった。

試料番号	重 鉍 物 組 成													固定鉍物粒数
	カンラン石	斜方輝石	単斜輝石	角閃石	酸化角閃石	他の角閃石	黒雲母		ジルコン	ザクロ石	電気石	不透明鉍物	その他	
							緑色	赤褐色						
1	5	4	3	7			11	102	1	2	3	7	42	187
2	1	3	3	61			2	1	5	3	2	20	149	250
3		1	4	109					5	47		55	29	250
4			1	139	2		4			1	1	2	100	250
5	2	1	2	83				1	3	22	6	57	73	250
6	1		3	66			8	4		1		3	164	250
7		2		20			1	2				3	222	250
8	1	1		85			3	5	8	14	1	11	121	250
9	3	3		76			5	2	5	5	2	25	21	147
10	1		3	177			3	1			3	1	61	250
11	2	3	1	118		5	1		1	63	2	15	39	250
12	4		1	29			7	23	12	23		4	98	201
13	1	136	24	41								24	24	250
14		1	2	2			5	9					231	250
15			6	181		5		1	3	7	1	33	13	250
16	3		1	134		1	5	3	7	22	1	20	53	250
17		1		64			5	6		1			173	250
18	2	1	1	121	7		8	3	2	15		16	74	250
19				12	3		1	5		1		1	227	250
20	1		2	156		6	2			11	1	45	26	250
21	2			22			1		1	4		3	63	96
22	1		1	69			10	5			1	7	156	250
23	1		1	135			15	8	1			5	84	250
24		2	2	141		2	7	1	1	9	1	33	51	250
25	28	6	39	41			5	14	5	10	2	19	46	215
26		1	2	161			3			5	1	42	35	250
27		1		127	1		5	1		17	1	41	56	250
28		1	3	57		1	8		13	13	2	34	63	195
29	5	2	3	162		5	3	3	2	8		38	19	250
30				87			4	12		1		5	141	250
31		4		4	1	1	6	9		2			37	64
32		1	1	84	1				14	14	1	45	89	250
33	2			195		4	2	4		6		10	27	250
34	3		1	108	1		57	2		2			76	250
35			1	16	85		1	37	1	4		1	104	250

表5 麻生田大橋遺跡胎土分析試料 重鉍物組成



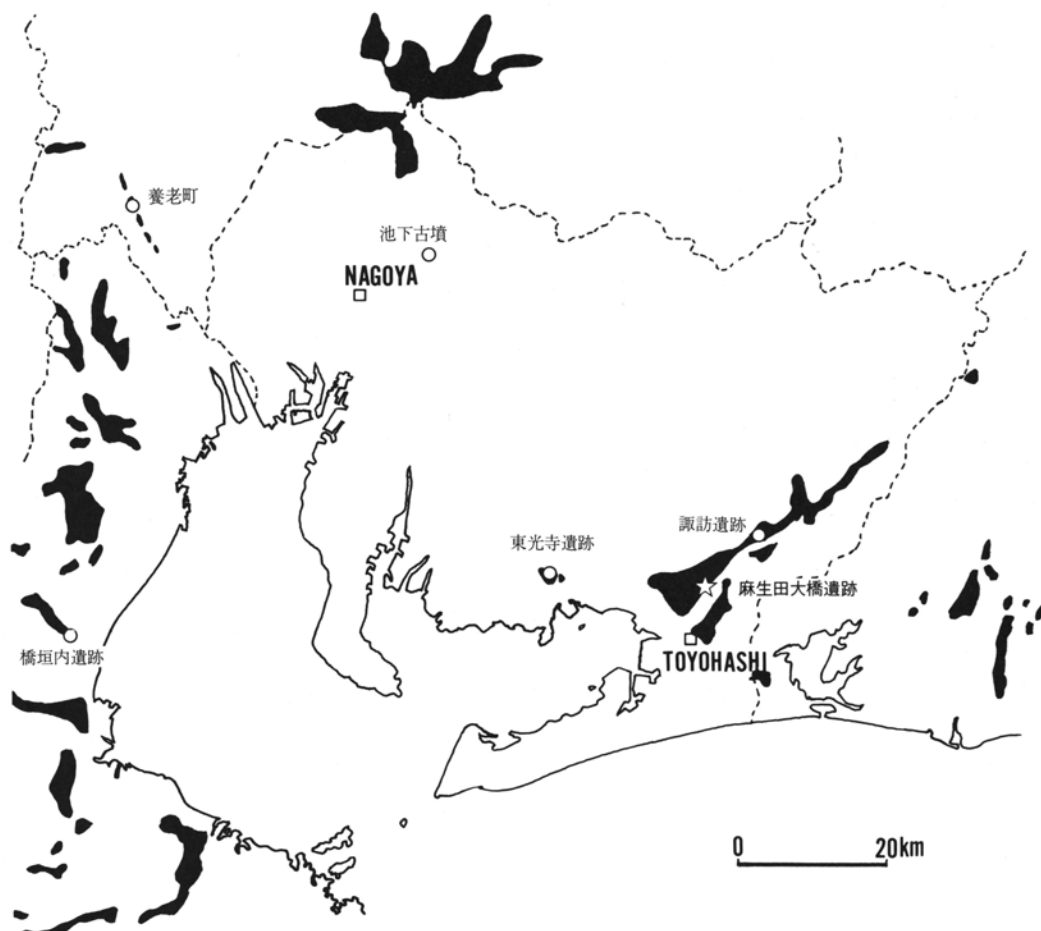
第61図 胎土分析試料 重鉱物組成ダイアグラム (グループ別)

## 第2節 麻生田大橋遺跡の腐植質黒色土について

### 1. はじめに

麻生田大橋遺跡およびその付近には腐植質の黒色土が分布している。この黒色土は黒ボク土と呼ばれる日本の代表的土壌の一つで、北海道から九州の火山灰地帯に普通に見られ、一般に厚く堆積した火山灰土層の表層風化土壌であるとの解釈がなされている。しかし第62図に示す東海地方（静岡県西部以西）の黒ボク土には火山灰源粒子が少なく、火山灰降灰との関係は明確にされていない（加藤：1960 a・b, 1970、森ほか：1989、新井ほか：1989）。また黒ボク土は草原環境下で生成されると考えられている。しかし森林植生が極相の日本では、草原環境の継続に「火入れ」や「伐採」など、環境に対する人為的影響も考えられている（松井：1988, 1989）。

麻生田大橋遺跡を含む東三河地域の黒ボク土は、豊川によって形成された中位段丘面上を中心に分布（一部低位段丘面を含む）している。同時に三重県など他の東海地方でも、発掘調査などによって検出された黒ボク土が限られた時間幅の中で生成された可能性が指摘されており、この地域の黒ボク土がある時間を特定する鍵層としての有効性を示唆している。この土壌学的性質や成因・生成年代の



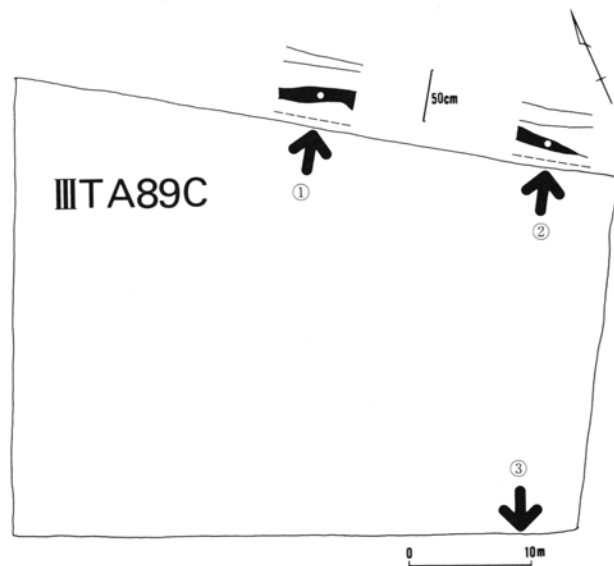
第62図 愛知県とその周辺の黒ボク土分布図 加藤(1970)原図に一部加筆

解明は、これらの分布域に立地する遺跡を考える上で重要な課題である。

ここでは麻生田大橋遺跡の発掘調査によって採取された黒ボク土試料を用いて分析を行ったので、その結果について報告する。

## 2. 分析試料と方法

分析試料は、中位段丘の直下に位置する1989年度の調査区（ⅢTA89C）の北東および南西の壁から採取した黒ボク土（黒色土、Ⅱ-2層）3試料である（第63図）。



第63図 分析試料採取位置（黒色部は黒ボク土層）

これは中位段丘面上の黒ボク土の二次堆積である可能性もある。これらの試料中に含まれる珪質微化石（植物珪酸体・珪藻・古ベン毛虫類）や岩石・鉱物起源の砂粒の組成、および腐植含有量の分析・測定を行った。

植物珪酸体は、主にイネ科の植物によって土中から取り込まれた二酸化珪素（ $\text{SiO}_2$ ）が細胞中に沈着したもので、その給源植物によって形状が異なる。特にササ型珪酸体などの小型珪酸体は、その詳しい分類や組成の検討によって植生・気候が推定でき（佐瀬ほか：1987、細野ほか：1986）、主に植生環境復元に用いられる（表6）。

珪藻は珪質の殻を有する植物プランクトンである。これらは種によって明瞭に棲み分けており、堆積時の水域環境の推定に有効である。古ベン毛虫類（黄色モナス類の包のう）はいまだ詳しい研究がなされていないが、堆積環境推定の手がかりとなる可能性が鹿島ら（1989）によって指摘されている。これらの分析結果を総合的に検討することにより、より詳細な堆積環境復元が可能であると考えられる。また岩石・鉱物起源の砂粒からは、その土層が生成される際の母材となる地質が推定できる。

珪質微化石分析では、試料の酸処理後比重選別法により10~100  $\mu\text{m}$ の粒子を分離した後、マウントメディア（和光純薬製）にて封入したプレパラートを、光学顕微鏡を用い400~1000倍で検鏡した。岩石・鉱物起源の砂粒は、椀がけ・超音波洗浄によりシルト分を除去した後、1/8~1/16mmの砂粒を篩別し、偏光顕微鏡下で200個の砂粒の同定を行った。腐植含有量の測定には、富士平工業製全農式簡易土壌腐植検定セットを用いた。腐植含有量の正確な測定には普通チューリン法が用いられるが、

表6 植物珪酸体組成・イネ科植物相・気候帯の関係

植物珪酸体における優勢な小型珪酸体	イネ科植物相の優勢種	気候帯
ウシノケグサ型	ウシノケグサ亜科	寒帯～亜寒帯
ウシノケグサ型 タケⅠ型(ササ亜型)	ウシノケグサ亜科 ササ属	亜寒帯
タケⅠ型(ササ亜型)	ササ属	亜寒帯～冷温帯
キビ型 タケⅠ型(ササ亜型)	キビ亜科 ササ属	冷温帯
キビ型	キビ亜科	冷温帯～温暖帯
キビ型 タケⅡ型	キビ亜科 メダケ属	温暖帯
タケⅡ型	メダケ属	

（佐瀬ほか：1987による）

この検定セットは、比較的簡便な方法でチューリン法と極めて近い結果が得られるとされている（細野ほか：1986）。

### 3. 分析結果と考察

分析結果を表7に示す。以下にそれぞれの結果について述べる。

分析試料中に含まれた珪質微化石のほとんどは植物珪酸体で、珪藻・古ベン毛虫類はごくわずかであった。特に珪藻化石は小破片もほとんど見いだされなかった。見られた珪藻は水分の乏しい環境に棲息するとされる *Pinnularia borealis* や *Hantzschia amphioxys* などの陸生珪藻の比率が高く、この黒ボク土生成には、水はほとんど関与していなかったことを示している。

植物珪酸体は半数以上がササ型珪酸体で、次いでファン型・棒状型珪酸体が多い。これにキビ型や他の珪酸体が少量ともなった。小型珪酸体において、3試料ともササ型珪酸体が多く、これにキビ型珪酸体がともなうことより、冷温帯から暖温帯の気候植生が考えられる。ササ型珪酸体のうち佐瀬ほか（1987）の分類によるタケ亜型珪酸体がササ型珪酸体よりやや多いこと、またササ型珪酸体の長さが20 $\mu\text{m}$ に達するものがほとんど含まれないことなどから、この黒ボク土は、やや温暖な気候下にイネ科植物の繁茂する草原のような環境で堆積・生成した可能性が強いものと思われる。

鉱物では半数近く（45%前後）を石英が占める。これにカリ長石・斜長石・黒雲母・角閃石・斜方輝石・その他の副成分鉱物をともなう。石英が多いのは石英の硬度が大きく、風化・摩滅に強いと思われる。長石類の中に花崗岩特有の組織を残すものがあることや、黒雲母・角閃石がともなうことより、これらの鉱物は花崗岩類より供給されたものであることが推定される。このことは岩片に花崗岩が含まれることや、麻生田大橋遺跡の東を流れる豊川流域に花崗岩類が分布していることともよく一致する。

斜方輝石には火山ガラスが付着しているものが見られ、同時に数%（5%以下）の火山ガラス（褐色のものを含む）も含まれていた。これらは火山灰起源であり、この黒ボク土が火山灰の影響を受け

試料番号	植物珪酸体								岩石・鉱物起源の砂粒組成											腐植含有量			
	ファン型	キビ型	ササ型		ヒゲシバ型	ポイント型	棒状型	その他	石英	斜長石	カリ長石	黒雲母	白雲母	角閃石	斜方輝石	単斜輝石	ジルコン	ザクロ石	岩片		火山ガラス	その他	
			含有量	ササ/タケ																			
①	13.5	4.5	65.5	39/61	1.0	1.5	12.5	1.5	44.5	9.5	15.0	3.0		2.0	1.0					9.5	4.5	11.0	5<
②	13.5	3.0	64.0	48/52	0.5	0.5	16.0	2.5	45.5	8.5	16.5	5.0	1.5	2.0	1.0	0.5	0.5	1.0		5.5	1.0	12.0	5<
③	11.5	5.0	73.5	46/54	0.5	0.5	8.0	1.0	47.5	5.0	16.0	4.0	1.5	3.0	1.0	1.0				8.5	2.0	10.5	5<

出現した珪藻化石	
①	<i>Hantzschia amphioxys</i> , <i>Pinnularia subcapitata</i> , <i>Nitzschia obtusa</i> , <i>Achnanthes kryophila</i> , <i>Pinnularia</i> sp.
②	<i>Pinnularia borealis</i>
③	

・表中の植物珪酸体、岩片・鉱物起源の砂粒組成の数字は、個数パーセントを示す。  
 ・腐植含有量は、次の通りである。  
 1：わずか含む（1.0%）、2：含む（2.5%）、3：やや含む（5.0%）、4：含む（7.5%）、5：すこぶる含む（10.0%）

表7 麻生田大橋遺跡の黒ボク土分析結果

たことを示しているが、その量は少なく、黒ボク土化の直接的要因ではないと思われる。

腐植含有量測定の結果、3試料とも腐植量5を越え、今回使用した全農式簡易土壌腐植検定セットの分析可能範囲（腐植含有量10%以下）を上回った。今回の分析では正確な腐植含有量は求めることができなかったものの、一般的な黒ボク土同様、非常に腐植に富んでいることは明らかである。

以上のような分析結果から、麻生田大橋遺跡周辺に分布する黒ボク土は、豊川が運搬・堆積した花崗岩類起源の段丘堆積物を母体として、暖温帯から冷温帯の気候下における草原的環境の継続によって生成されたことが考えられる。

#### 4. 東海地方の黒ボク土について

##### (1) 非火山灰起源の黒ボク土の成因

麻生田大橋遺跡の他にも、当センターによる1990年度までの発掘調査によって諏訪遺跡（新城市）・池下古墳（名古屋市守山区）・東光寺遺跡（額田郡幸田町）などの遺跡でも黒ボク土が検出されている。池下古墳の黒ボク土は、墳丘盛土ということから本来の分布を知ることはできないが、古墳周辺に広がる段丘堆積物が黒ボク土化したものであるとの結果が得られている（森ほか：1991）。東光寺遺跡では詳しい検討はされていないが、東光寺遺跡から東へ1.5km程離れた、幸田町と蒲郡市竹谷町の境界付近の丘陵上において、黒ボク土化した花崗岩の風化土壌の存在が、筆者らの調査で明らかとなった。これは東光寺遺跡の黒ボク土と一連のものであると考えられる。諏訪遺跡でも基盤の花崗岩類か、その二次堆積物が黒ボク土化したことが報告されている（森ほか：1989）。

加藤（1960 a・b）は、静岡県西部から愛知県東部の黒ボク土中の砂粒分析を行い、その組成が河川性の堆積物や基盤の火山岩類を反映していると結論付けている。古川（1972）や津島高等学校地学部（1983）は、養老山脈東麓の扇状地に、扇状地堆積物と漸移する黒ボク土が分布することを報告している。

これらのことは、東海地方の非火山灰起源の黒ボク土の母材が、花崗岩類や火山岩の風化土壌・段丘堆積物・扇状地堆積物など多様であることを示しており、他地域のように火山灰土が黒ボク土化するといった母材の同一性は見られない。地形的にも丘陵地・中位（低位）段丘・扇状地上に分布するなど、さまざまである。強いて挙げるなら、「河川に沿ったやや比高のある平坦面か緩斜面のやせた土壌」といった、曖昧な共通性も考えられるが、母材となる土壌に同質性がないなら、それが黒ボク土生成に対して、土壌の物理的・化学的性質のみでなく、他の外的要因（気候・植生・人為的影響など）も大きく関わっている証拠といえるかもしれない。

加藤（1970）は、静岡県西部の黒ボク土中の火山ガラスの給源に、その含有量やシソ輝石対角閃石比の平面的分布より大山・白山・御岳などを想定している。また古川（1972）は、岐阜県養老町西小倉地内において黒ボク土の下位約1.2mに、オレンジ色を呈する火山灰層を確認し、その直下の埋没腐植土の放射性炭素年代が $8700 \pm 200$  y.B.P (GaK -2603) であったことを報告している。同時にこの火山灰層は、産状はアカホヤ火山灰（約6300y.B.P）に類似するものの、重鉍物組成はそれとは異質であるとしており、その給源として加藤（1970）と同じ火山を挙げている。黒ボク土中の火山ガラスがこの火山灰層と対比できるものであるなら、黒ボク土生成と火山灰降灰の関係を検討する上で重要である。

## (2) 黒ボク土の生成年代

麻生田大橋・東光寺遺跡の発掘調査の結果、これらの黒ボク土は縄文時代晩期の遺構によって掘り込まれていることが明らかとなっており、その生成年代は少なくとも縄文時代晩期以前にさかのぼることは確実である。また東光寺遺跡の1990年度の発掘調査で、縄文時代中期の土器がこの黒ボク土と前後関係が判別しにくい状態で出土している（酒井：1991）。三重県橋垣内遺跡（津市）においても、弥生時代中・後期の遺構が黒ボク土を掘り込んでいる。黒ボク土の放射性炭素年代測定値については、三重県桑名郡多度町の天王平で木村ら（1984）によって求められ、 $6650 \pm 150 \text{ y. B. P}$ （GaK -10393）という結果が得られている。橋垣内遺跡で検出された黒ボク土では、 $5110 \pm 90 \text{ y. B. P}$ （GaK -14890）であった（森川幸雄氏教示、未発表）。また前述のように黒ボク土下位約1.2mの火山灰層直下で $8700 \pm 200 \text{ y. B. P}$ を示すこと（古川：1972）からも、東海地方の黒ボク土の生成年代は、縄文時代前期から中期の間の可能性が高い。

火山灰は、比較的短時間で多くの堆積物を供給する。また火山灰層は黒ボク土化しやすいため、火山灰降灰の休止期という比較的短時間で黒ボク土が生成され、その後の降灰によって埋没する。この繰り返しによって、火山灰の給源火山と隣接する地域では黒ボク土が複数存在していることが多い。しかし火山灰層の発達しない東海地方では、土壌の性質に加え上記のような外的要因の一致によってのみ黒ボク土化の進行が促進され、その結果ごく限られた時期に生成したものであると考えられる。

筆者らが分析した愛知県・岐阜県（養老町）・三重県（橋垣内遺跡およびその周辺）の黒ボク土試料には、共通してやや褐色を帯びる偏平型の火山ガラスが含まれていた。これらは同一の火山灰起源である可能性が高く、これらの黒ボク土の同時性を支持する結果である。この火山ガラスの給源火山の検討は、生成年代幅の特定の重要な情報となるであろう。

火山灰地帯の黒ボク土も、考古遺物との関係や放射性炭素年代値より5000～6000年前の世界的温暖期を中心に生成されたものと考えられており（松井：1989）、東海地方もこの頃に黒ボク土化が進行したのかもしれない。現在東光寺遺跡・蒲郡市竹谷町・橋垣内遺跡の三地点で黒ボク土の放射性炭素年代測定を実施中であり、これらの結果の検討によって、東海地方の黒ボク土は鍵層としての有効性が見いだされるものと思われる。

## 5. まとめ

- (1) 麻生田大橋遺跡周辺にひろがる腐植質黒色土は、非火山灰起源の黒ボク土であり、豊川による段丘堆積物を母材として、暖温帯から冷温帯の気候下に、イネ科植物が繁茂する草原環境下で生成されたと推定される。
- (2) 東海地方の黒ボク土は、含まれる砂粒の組成がその下位に存在する堆積物や岩石に由来するものがほとんどであることより、非火山灰起源であるものが主体である。またその母材となる土壌には共通性はあまりみられない。
- (3) 東海地方の黒ボク土は縄文時代前期から中期頃のごく限られた時期に生成された可能性が高く、今後の生成年代の特定によって、鍵層として有効であると思われる。

## 謝 辞

本稿の執筆にあたり、三重県埋蔵文化財センターの浅生悦生氏および森川幸雄氏には、黒ボク土の試料採取に便宜を図っていただくと共に、年代測定値や考古遺物との関連などについて種々の有益な御教示を賜わった。記して感謝申し上げる。

## 〔文 献〕

- 新井重光・渡辺 彰・高木賢二・筒井 潔・熊田恭一「大野原湿原堆積物の土壌化学的解析 特に黒ボク土に関連した性質について」『大野原湿原研究会報告集Ⅰ』、56-60. 1989
- 細野 衛・佐瀬 隆「黒土の成因をさぐる」『自然をしらべる地学シリーズ3 土と岩石』東海大学出版会、117-122. 1986
- 古川博恭「濃尾平野の沖積層—濃尾平野の研究、その1—」、『地質学論集』7、39-59. 1972
- 鹿島 薫・高野繁昭・大西一博「多摩丘陵内の段丘堆積物の珪藻化石群集とその堆積環境」『助成集報』17、とうきゅう環境浄化財団、91P. 1989
- 加藤芳朗「「黒ボク」土壌中の植物起源粒子について（予報）」、『日本土壌肥科学雑誌』30、549-552. 1960 a
- 「東海地方東部の「黒ボク」土壌の細砂鉱物組成」『日本土壌肥科学雑誌』31、25-28. 1960 b
- 「腐植にとむ土壌（「黒ボク」土壌）の生成に関する問題点」『第四紀研究』3、212-222. 1964
- 「東海地方の「黒ボク」土壌の分布・断面形態・母材についての考察」『日本土壌肥科学雑誌』41、89-94. 1970
- 木村一朗・三澤寿美・竹内安江「三重県多度町の段丘堆積層と腐植土の<sup>14</sup>C年代—日本の第四紀層の<sup>14</sup>C年代—（151）」、『地球科学』38、64-66. 1984
- 近藤鎌三・佐瀬 隆「植物珪酸体、その特性と応用」『第四紀研究』25、31-64. 1986
- 松井 健「土壌地理学序説」築地書館 316P. 1988
- 「土壌地理学特論」築地書館 197P. 1989
- 森 勇一・永草康次・楯真美子「愛知県諏訪遺跡及びその周辺地域に発達する黒色土の起源について」『愛知県埋蔵文化財センター調査報告書第7集 諏訪遺跡・杉山端城跡』58-63. 1989
- ・———・———「茶臼山古墳の使用石材と産地」『茶臼山古墳』名古屋市教育委員会、50-54. 1990
- ・———・———「池下古墳墳丘中の黒色土について」『愛知県埋蔵文化財センター調査報告書 第24集 池下古墳』、29-33. 1991
- 酒井俊彦「東光寺遺跡」『愛知県埋蔵文化財センター年報 平成元年度』、52-57. 1990
- ・大橋正明・川井啓介「東光寺遺跡」『愛知県埋蔵文化財センター年報 平成2年度』、52-57. 1991
- 佐瀬 隆・細野 衛・宇津川徹・加藤定男・駒村正治「武蔵野台地成増における関東ローム層の植物珪酸体」『第四紀研究』26、1-11. 1987
- 「黒色腐植層（黒色土）の生成に関する覚書」『紀要Ⅸ』財団法人文化振興事業団埋蔵文化財センター、49-66. 1989
- 津島高等学校地学部「養老山脈東斜面に発達する扇状地の地形的変化—濃尾平野周辺地域の活断層（その3）—」、『濃尾平野の総合的研究 第2集』、86-94. 1983
- 安井俊則「麻生田大橋遺跡」『愛知県埋蔵文化財センター年報 平成元年度』、62-67. 1990

### 第3節 麻生田大橋遺跡出土の磨製石斧の石材について

#### 1. はじめに

麻生田大橋遺跡は、愛知県豊川市麻生田町に所在する縄文時代晩期を中心とした遺跡である(第64図)。この遺跡は低位段丘面上に位置しており、東方約1.2kmのところには現在の豊川が流れている。1990年度の発掘調査では、縄文時代晩期の土器の他に多量の石器が検出されており、このうち磨製石斧には暗緑～黒色を呈し緻密な岩石を石材として使用する傾向がみられた。

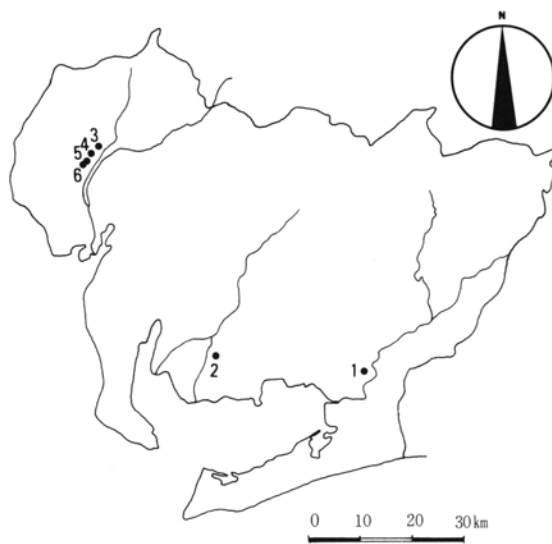
麻生田大橋遺跡とは地域・時期は異なるが、朝日遺跡(西春日井郡清洲町ほか)・阿弥陀寺遺跡(海部郡甚目寺町)など尾張地方の弥生時代の遺跡でも、共通して暗緑色で緻密な岩石が磨製石斧として用いられたようである

(加藤ほか：1982、森ほか：1990)。また大渕遺跡(同甚目寺町)や岡島遺跡(西尾市)でも同様の傾向があることが筆者らによって確かめられている。これらの遺跡が河川下流域に位置することや、地質的にも周辺にこのような岩石が分布しないことなどより、磨製石斧またはその石材が地域間で流通した可能性が考えられる。

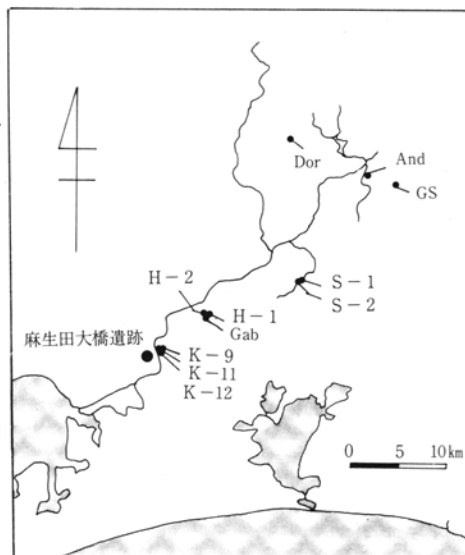
本論では麻生田大橋遺跡より出土した磨製石斧に注目し、その岩石学的特徴を考察するとともに石材採取地についての推定を行った。また尾張地方の遺跡から産した磨製石斧の石材との比較検討も実施した。

#### 2. 分析試料と分析方法

麻生田大橋遺跡より検出された多量の石斧の中から、磨製石斧199点を選び分析試料とした。また豊川の河原など東三河地方で採取した岩石12点と、阿弥陀寺遺跡において出土した磨製石斧1点を参考試料として用いた。参考試料の採取地は第65図に示した。すべての試料につ



1. 麻生田大橋遺跡(豊川市) 4. 土田遺跡(海部郡甚目寺町)  
2. 岡島遺跡(西尾市) 5. 阿弥陀寺遺跡(海部郡甚目寺町)  
3. 朝日遺跡(西春日井郡清洲町ほか) 6. 大渕遺跡(海部郡甚目寺町)  
第64図 遺跡位置図



Gab	ハンレイ岩	新城市吉祥山
H-1	カンラン岩	新城市吉祥山
H-2	カンラン岩	新城市吉祥山
Dor	粗粒ゲンブ岩	南設楽郡鳳来町川壳
And	アンザン岩	南設楽郡鳳来町大島川
Gs	緑色片岩	南設楽郡鳳来町大島川
S-1	蛇紋岩	南設楽郡鳳来町竹ノ輪
S-2	蛇紋岩	南設楽郡鳳来町竹ノ輪
K-9	変蛇紋岩	豊川市麻生田町賀茂橋
K-11	変蛇紋岩	豊川市麻生田町賀茂橋
K-12	変蛇紋岩	豊川市麻生田町賀茂橋
AMI	「緑色岩」	阿弥陀寺遺跡 (海部郡甚目寺町)

第65図 参考試料採取位置

グループ	試料番号	薄片	質量 (g)	体積 (cm <sup>3</sup> )	比重	実体顕微鏡観察結果				斑晶など	岩石名
						組織	鉱物の大きさ	鉱物の方向性	全体または石基の色		
A	12		56.30	19.10	2.95	等粒状	中粒	無	淡緑	白不定<黒丸	ハンレイ岩
	49		204.40	72.12	2.83	等粒状	中粒	無	青灰	黒不定、黒丸	ハンレイ岩
	100		204.30	67.85	3.01	*斑状	細粒	弱	黒	白丸	変ハンレイ岩
	0211	*	129.40	42.65	3.03	等粒状	中粒	弱	淡緑	黒不定、白不定、褐色不定、黒柱	変ハンレイ岩
	Gab	*	928.20	292.60	3.17	等粒状	粗粒	無	濃緑-白	黒柱	ハンレイ岩
	8		83.60	27.70	3.02	斑状	細粒	無	淡緑	黒レンズ、白柱	変塩基性岩
	48		141.38	46.78	3.02	斑状	細粒	無	黒	黒柱、まれに白柱	変塩基性岩
	53		75.60	25.05	3.02	斑状	細-中粒	無	暗緑	白不定 (カンラン石?)	変塩基性岩
	66	*	192.40	63.70	3.02	等粒状	細粒	無	暗緑-暗青灰	白不定	変塩基性岩
	74	*	87.12	28.82	3.02	*斑状	細粒	無	黒	黒不定、白柱、白不定	変塩基性岩
162		123.40	40.50	3.05	斑状	細-中粒	無	黒	白不定	変塩基性岩	
0001	*	1318.50	439.60	3.00	斑状	細-中粒	無	黒	白柱、白不定	変塩基性岩	
B	13		99.90	32.82	3.04	*斑状	細粒	無	暗青灰	黒丸、白不定	変塩基性岩
	14		72.20	23.45	3.08	*斑状	細粒	弱	淡緑	白レンズ>黒不定	変塩基性岩
	17		53.30	17.40	3.06	*斑状	細粒	弱	暗青灰	黒レンズ、白レンズ、白柱	変塩基性岩
	22		208.59	68.59	3.04	斑状	細粒	弱	淡緑色	黒柱	変塩基性岩
	29		120.65	39.15	3.08	斑状	細粒	弱	淡緑	黒柱>白不定	変塩基性岩
	31		118.10	39.29	3.01	*斑状	細粒	弱	淡緑	黒不定	変塩基性岩
	44		120.90	40.60	2.98	*斑状	細粒	弱	暗緑	濃緑不定	変塩基性岩
	46		189.65	62.86	3.02	*斑状	細粒	弱	淡緑		変塩基性岩
	47		213.62	68.72	3.11	*斑状	細粒	無	暗青灰	白>黒	変塩基性岩
	58		139.90	46.10	3.03	*斑状	細粒	弱	淡緑	黒丸	変塩基性岩
	62		60.09	20.20	2.97	等粒状	細粒	無	淡緑	白柱>黒柱、灰丸	変塩基性岩
	68		312.28	103.78	3.01	等粒状	細粒	無	灰	黒、黒柱	変塩基性岩
	80		89.02	29.11	3.06	*斑状	細粒	無	緑灰	黒柱、黒丸	変塩基性岩
	92	*	56.82	17.42	3.26	斑状	細粒	弱	暗緑灰	黒不定	変塩基性岩
	96		85.02	27.42	3.10	*斑状	細粒	弱	暗緑灰	黒不定、白不定	変塩基性岩
	115		58.50	19.78	2.96	斑状	細粒	弱	淡緑	黒柱-不定	変塩基性岩
	119		576.70	192.85	2.99	斑状	細粒	弱	淡緑	黒柱	変塩基性岩
	123		135.70	45.65	2.97	斑状	細-中粒	無	淡緑	黒不定、白柱、淡緑丸	変塩基性岩
	124		211.40	69.06	3.06	*斑状	細粒	無	暗青灰	黒不定	変塩基性岩
	132		123.80	48.28	2.54	斑状	細粒	無	淡緑	黒柱、黒丸	変塩基性岩
133		627.15	206.25	3.04	等粒状	細粒	弱	淡緑	黒柱、灰丸	変塩基性岩	
137		76.10	24.85	3.06	等粒状	細粒	無	暗青灰	黒、白、淡緑	変塩基性岩	
143		152.00	51.05	2.98	等粒状	細粒	無	暗緑	黒丸、灰丸、白丸	変塩基性岩	
155		156.65	50.85	3.08	斑状	細粒	弱	暗青灰	黒不定、白不定、淡緑レンズ	変塩基性岩	
159		125.20	41.55	3.01	等粒状	細粒	弱	暗青灰	白不定、黒不定、淡緑不定	変塩基性岩	
0003	*	221.55	73.35	3.02	*斑状	細粒	無	暗青灰	白丸	変塩基性岩	
0276	*	108.45	37.53	2.89	*斑状	細粒	無	淡緑	黒丸	変塩基性岩	
0465	*	210.18	70.78	2.97	*斑状	細粒	無	淡緑灰	黒不定、緑不定	変塩基性岩	
2270	*	119.75	39.95	3.00	*斑状	細粒	弱	淡緑	白柱、黒不定	ゲンツ岩	
2275	*	220.85	70.00	3.16	*斑状	細粒	弱	暗青灰	黒不定	変塩基性岩	
2321	*	315.15	107.06	2.94	*斑状	細粒	弱	淡緑	濃緑不定	変塩基性岩	
Dor	*	499.89	189.83	2.63	*斑状	細粒	無	暗青灰-黒	白柱、濃緑不定、黒柱	粗粒ゲンツ岩	
K-11	*	45.62	15.04	3.03	*斑状	細粒	無	黒	白不定、黒不定、灰不定	変塩基性岩	
B-2	20		272.80	91.65	2.98	等粒状	細粒	無	暗青灰	黒不定、白柱	変塩基性岩
	50		47.70	15.95	2.99	*斑状	細粒	無	暗青灰	黒不定、白柱	変塩基性岩
	56		129.80	42.20	3.08	*斑状	細粒	弱	暗青灰	黒不定、白レンズ	変塩基性岩
	76		118.90	38.90	3.06	*斑状	細粒	弱	暗青灰	黒不定、白丸	変塩基性岩
	84		98.72	32.62	3.03	等粒状	細粒	弱	暗青灰	白垂円、黒柱	変塩基性岩
	91		53.20	17.30	3.08	*斑状	細粒	弱	黒	白レンズ	変塩基性岩
	135		73.00	24.15	3.02	*斑状	細粒	無	暗青灰	白垂円、黒柱	変塩基性岩
	138		67.30	22.25	3.02	斑状	細粒	無	暗青灰	白不定	変塩基性岩
	149		86.40	28.40	3.04	*斑状	細粒	弱	黒	黒柱、白柱 (稀に大)	変塩基性岩
	151		65.50	21.90	2.99	*斑状	細粒	弱	淡緑-淡灰	黒柱、黒柱	変塩基性岩
B-3	158		67.10	21.92	3.06	*斑状	細粒	弱	暗青灰	黒柱、白レンズ	変塩基性岩
	161		174.90	57.18	3.06	斑状	細粒	無	淡灰	黒柱、黒丸、白不定	変塩基性岩
	174		71.10	23.50	3.03	*斑状	細粒	無	淡緑	黒、白	変塩基性岩
	2236	*	540.00	160.00	3.38	等粒状	細粒	無	暗青灰	黒不定、白柱	変塩基性岩
	39		162.10	56.10	2.89	*斑状	細粒	無	黒	黒柱、白不定	カンラン岩
	86		56.60	20.10	2.82	斑状	中粒	無	黒	白不定 (カンラン石?)	カンラン岩
	90		160.00	54.95	2.91	斑状	細-中粒	無	オリブ灰	カンラン石	カンラン岩
	0002	*	124.45	40.75	3.05	*斑状	細粒	無	暗青灰	黒柱	カンラン岩
	H-1	*	393.50	126.70	3.11	等粒状	細粒	弱	暗青灰	黒	カンラン岩
	H-2	*	453.10	150.72	3.01	等粒状	細粒	弱	黒	黒柱	カンラン岩
K-12	*	271.48	95.23	2.85	斑状	中粒	無	黒	淡緑、黒丸、黄褐不定	カンラン岩	
C	5	*	95.08	31.46	3.02	*斑状	細粒	強	暗青灰	黒丸、白レンズ	変塩基性岩
	9		74.60	24.61	3.03	*斑状	細粒	強	暗青灰	黒柱、白不定	変塩基性岩
	10		76.50	25.05	3.05	等粒状	細粒	強	暗青灰	黒不定、白柱	変塩基性岩
	15		77.50	25.85	3.00	等粒状	細粒	強	暗青灰	黒=白レンズ	変塩基性岩
	27		106.15	35.13	3.02	等粒状	細粒	強	暗青灰	白レンズ	変塩基性岩
	30		92.35	29.95	3.08	等粒状	細粒	強	暗青灰-暗緑灰	黒色柱、白レンズ	変塩基性岩
	33		58.40	19.22	3.04	*斑状	細粒	強	黒	黒柱、白レンズ	変塩基性岩
	34		51.60	16.71	3.09	等粒状	細粒	強	暗青灰	黒柱、白レンズ	変塩基性岩
	36		59.10	19.35	3.05	等粒状	細粒	強	暗青灰	黒柱>白レンズ	変塩基性岩
	38		56.50	18.60	3.04	斑状	細-中粒	強	暗青灰	黒色柱、白不定	変塩基性岩
	41		75.90	24.90	3.05	等粒状	細粒	強	淡緑	黒、白、淡緑不定形	変塩基性岩
	43		85.90	28.05	3.06	等粒状	細粒	強	淡緑	黒丸、白レンズ	変塩基性岩
	55		118.70	38.05	3.12	等粒状	細粒	強	青黒	黒不定	変塩基性岩
	59		126.32	41.20	3.07	等粒状	細粒	強	暗青灰	黒柱>黒レンズ	変塩基性岩
	63		148.00	48.32	3.06	等粒状	細粒	強	暗緑灰	黒柱	変塩基性岩
	65		56.20	18.70	3.01	等粒状	細粒	強	暗緑灰	微晶	変塩基性岩
	69		51.30	16.83	3.05	等粒状	細粒	強	暗青灰	白>黒	変塩基性岩
	75		184.35	59.75	3.09	*斑状	細粒	強	暗緑灰	黒柱	変塩基性岩
	79		47.10	15.50	3.04	等粒状	細粒	強	暗青灰	黒不定>白レンズ	変塩基性岩
	89		68.55	22.70	3.02	等粒状	細粒	強	暗緑灰	黒不定>白レンズ	変塩基性岩
93		153.58	50.33	3.05	等粒状	細粒	強	黒	黒柱、黒丸	変塩基性岩	
103		132.00	43.90	3.01	*斑状	細粒	強	淡灰	黒丸	変塩基性岩	
117		92.35	28.89	3.20	*斑状	細粒	強	緑灰	白、黒、淡緑、灰色の縞	変塩基性岩	
120		38.20	12.57	3.04	*斑状	細粒	強	暗緑灰	白>黒	変塩基性岩	
130	*	255.68	83.18	3.07	*斑状	細粒	強	暗緑灰	黒不定	変塩基性岩	
141		41.50	13.60	3.05	等粒状	細粒	強	緑灰	黒柱、淡緑、黒丸	変塩基性岩	
163		50.90	16.65	3.06	等粒状	細粒	強	黒	黒不定	変塩基性岩	
2234	*	100.25	34.33	2.92	*斑状	細粒	強	灰	白丸、白不定	変塩基性岩	
Gs	*	457.62	152.12	3.01	*斑状	細粒	強	濃緑	濃緑不定、淡緑不定	緑色片岩	
1		171.80	66.30	2.59	等粒状	細粒	強	緑灰	斜長石>石英>黒不定	粗粒ゲンツ岩	
16		86.25	28.75	3.00	*斑状	細粒	弱	濃緑	淡緑の縞	変塩基性岩	
42	*	223.10	89.48	2.49	斑状	細粒	強	緑灰	黒<白柱状	粗粒ゲンツ岩	
136		67.69	21.67	3.12	*斑状	細粒	弱	淡緑	黒不定<白レンズ	変塩基性岩	
153		70.50	23.20	3.04	等粒状	細粒	弱	暗青灰	黒不定、黒柱	変塩基性岩	
157		26.40	8.72	3.03	等粒状	細粒	無	青黒	黒	変塩基性岩	
166		55.10	18.00	3.06	*斑状	細粒	弱	灰	黒丸	変塩基性岩	
167		89.00	29.05	3.06	等粒状	細粒	弱	暗青灰	黒不定	変塩基性岩	
171		40.90	13.50	3.03	斑状	細粒	弱	暗青灰	白柱	変塩基性岩	
173		32.00	10.70	2.99	等粒状	細粒	弱	暗青灰	黒不定、淡緑	変塩基性岩	
175		55.40	18.20	3.04	*斑状	細粒	無	淡緑	黒不定、白レンズ	変塩基性岩	
176		64.60	21.40	3.02	等粒状	細粒	無	淡緑	白レンズ、黒柱	変塩基性岩	
177		80.60	26.40	3.05	斑状	細粒	無	白-淡緑	黒丸	変塩基性岩	
180		66.20	21.68	3.05	斑状	細粒	無	暗青灰	黒柱	変塩基性岩	
182		87.55	28.25	3.10	等粒状	細粒	無	暗青灰	黒柱	変塩基性岩	
2235	*	182.62	58.60	3.12	斑状	細粒	無	暗青灰	黒不定、縞不定、白不定	変塩基性岩	

表8-1 磨製石斧測定観察結果

\*斑状…石基が微小な結晶からなる斑状組織

グループ	試料番号	薄片	質量 (g)	体積 (cm <sup>3</sup> )	比重	実体顕微鏡観察結果						岩石名
						組織	鉱物の大きさ	鉱物の方向性	全体または石基の色	斑晶など		
D-1	24		301.09	140.20	2.73	等粒状	細粒	無	淡黄褐	長石、石英、黒丸	アンサン岩	
	128		215.18	80.38	2.68	等粒状	細粒	無	黒	黒、白、灰	アンサン岩	
	0322		374.90	140.40	2.67	等粒状	細粒	無	淡黄褐	白影の長石、白柱、黒丸	アンサン岩	
	And	*	467.70	158.70	2.60	斑状	中粒	無	黒	白影の長石	アンサン岩	
	2		286.75	96.85	2.96	緻密	細粒	無	青黒	均一、目立つ鉱物無し	変塩基性岩	
	3		188.45	62.95	2.99	等粒状	細粒	無	黒	均一、目立つ鉱物無し	変塩基性岩	
	4		145.90	47.48	3.07	等粒状	細粒	弱	暗青灰	淡緑色>黒丸	変塩基性岩	
	6		54.10	18.08	2.99	緻密	細粒	無	暗緑灰	均一、目立つ鉱物無し	変塩基性岩	
	7		109.10	36.38	3.00	斑状	細粒	無	暗青灰	黒柱	変塩基性岩	
	11		74.75	24.93	3.00	斑状	細-粗粒	無	暗青灰	黒柱、青灰柱、白不定	変塩基性岩	
	18		77.00	25.10	3.07	等粒状	細粒	無	黒	黒	変塩基性岩	
	19		93.02	30.57	3.04	*斑状	細粒	無	暗緑灰	淡緑色の斑晶	変塩基性岩	
	21		276.30	90.10	3.07	緻密	細粒	無	黒	均一、目立つ鉱物無し	変塩基性岩	
	23		74.40	24.58	3.03	緻密	細粒	無	暗青灰	均一、目立つ鉱物無し	変塩基性岩	
	26		328.00	107.20	3.06	等粒状	細粒	無	黒	黒柱	変塩基性岩	
	28		40.10	13.15	3.05	斑状	細粒	無	暗緑	黒柱	変塩基性岩	
	32		29.10	9.58	3.04	等粒状	細粒	無	黒	白柱、黒不定形	変塩基性岩	
	35		239.70	79.25	3.02	*斑状	細粒	弱	暗緑灰	黒不定、白レンズ	変塩基性岩	
	37		213.50	69.60	3.07	等粒状	細粒	弱	黒	黒柱	変塩基性岩	
	40		44.80	14.80	3.03	*斑状	細粒	無	暗緑灰	黒不定、白不定	変塩基性岩	
	45		316.25	104.05	3.04	斑状	細粒	無	暗緑	黒柱	変塩基性岩	
	51		232.20	76.45	3.04	等粒状	細粒	無	暗青灰	黒不定、白不定	変塩基性岩	
	52		185.60	61.05	3.04	*斑状	細粒	無	暗青灰	黒不定、白柱	変塩基性岩	
	54		81.72	30.72	2.66	等粒状	細粒	無	緑灰	斜長石、黒柱、黒丸	粗粒ゲンブ岩	
	57		135.00	44.00	3.07	緻密	細粒	無	黒	均一、目立つ鉱物無し	変塩基性岩	
	60		185.42	61.57	3.01	緻密	細粒	無	暗青灰	均一、目立つ鉱物無し	変塩基性岩	
	61		117.80	39.10	3.01	斑状	細-中粒	無	黒	白柱>黒柱	変塩基性岩	
	64	*	246.80	81.20	3.04	*斑状	細粒	無	黒	白レンズ>淡緑>黒	変塩基性岩	
	67		117.60	39.18	3.00	等粒状	細粒	無	暗緑灰	黒不定	変塩基性岩	
	70		232.28	75.96	3.06	等粒状	細粒	無	暗緑灰	黒	変塩基性岩	
	71		74.10	24.25	3.06	等粒状	細粒	無	黒	黒	変塩基性岩	
	72		78.10	25.65	3.04	斑状	細-中粒	無	黒	白不定	変塩基性岩	
	73		90.80	29.65	3.06	緻密	細粒	無	暗青灰	均一、目立つ鉱物無し	変塩基性岩	
	77		194.30	64.45	3.01	等粒状	細粒	無	暗緑灰	黒柱、白丸	変塩基性岩	
	78		136.00	45.15	3.01	等粒状	細粒	無	黒	黒	変塩基性岩	
	81		56.90	18.70	3.04	等粒状	細粒	弱	暗緑灰	黒不定、白柱	変塩基性岩	
	82		265.80	86.78	3.06	*斑状	細粒	弱	暗緑	白レンズ、黒丸	変塩基性岩	
	83		194.50	64.49	3.02	緻密	細粒	無	暗緑灰	均一、目立つ鉱物無し	変塩基性岩	
	85		85.60	28.30	3.02	等粒状	細粒	弱	暗緑灰	黒	変塩基性岩	
	88		304.25	101.00	3.01	等粒状	細粒	無	緑灰	不明	変塩基性岩	
	94		300.50	100.50	2.99	等粒状	細粒	無	暗緑灰-緑灰	灰色丸	変塩基性岩	
	95		74.60	24.45	3.05	等粒状	細粒	無	黒	黒柱、黒丸、白不定	変塩基性岩	
	97		11.50	3.85	2.99	等粒状	細粒	無	暗青灰	白柱、白レンズ	変塩基性岩	
	98		249.30	80.62	3.09	等粒状	細粒	無	黒	黒柱、白不定	変塩基性岩	
	99		216.30	70.50	3.07	緻密	細粒	無	黒	均一、目立つ鉱物無し	変塩基性岩	
	101		227.20	73.30	3.10	等粒状	細粒	無	黒	黒	変塩基性岩	
102		54.00	17.80	3.03	斑状	細粒	無	黒	白丸	変塩基性岩		
104		187.60	61.38	3.06	等粒状	細粒	無	暗緑灰	黒丸<Qz、Pl	変塩基性岩		
106		204.00	68.90	2.96	等粒状	細粒	無	黒	黒	変塩基性岩		
107		138.55	46.55	2.98	等粒状	細粒	無	暗緑灰	黒	変塩基性岩		
108		50.40	17.30	2.91	緻密	細粒	無	青黒	均一、目立つ鉱物無し	変塩基性岩		
109		74.70	25.00	2.99	斑状	細粒	無	黒	淡緑	変塩基性岩		
110		428.90	141.40	3.03	等粒状	細粒	無	暗緑	黒柱、白丸	変塩基性岩		
111		197.59	67.37	2.93	等粒状	細粒	無	黒	黒	変塩基性岩		
112		36.30	12.10	3.00	斑状	中粒	無	黒	白柱、黒柱、淡緑柱	変塩基性岩		
113		138.55	46.75	2.96	斑状	細粒	無	黒	白不定	変塩基性岩		
114		196.15	65.50	2.99	緻密	細粒	無	暗青灰	均一、目立つ鉱物無し	変塩基性岩		
116		226.40	74.30	3.05	斑状	細粒	無	暗緑灰	黒	変塩基性岩		
118		205.25	67.65	3.03	等粒状	細粒	弱	暗緑灰	黒柱、白	変塩基性岩		
121		223.74	73.44	3.05	*斑状	細粒	無	暗緑灰	白不定<黒不定	変塩基性岩		
122		393.92	131.87	2.99	斑状	細粒	無	暗緑	黒柱	変塩基性岩		
125		62.40	20.60	3.03	斑状	細粒	無	暗青灰	黒柱	変塩基性岩		
126	*	189.39	72.20	2.62	等粒状	細粒	無	暗緑灰	白柱、白不定、黒丸、黒柱	粗粒ゲンブ岩		
127		121.00	39.55	3.06	等粒状	細粒	弱	暗緑灰	黒>白不定	変塩基性岩		
129		223.30	72.52	3.06	斑状	細粒	無	暗青灰	黒柱	変塩基性岩		
131		129.42	42.22	3.07	斑状	細粒	無	暗青灰	黒柱	変塩基性岩		
134		75.50	25.47	2.96	*斑状	細粒	弱	青灰	黒不定、白不定	変塩基性岩		
139		65.10	21.55	3.02	等粒状	細粒	無	暗緑灰	黒不定	変塩基性岩		
140		40.30	13.10	3.08	等粒状	細粒	無	暗青灰	黒	変塩基性岩		
142		84.70	27.70	3.06	等粒状	細粒	弱	暗緑灰	黒柱、白レンズ	変塩基性岩		
144		63.10	21.02	3.00	等粒状	細粒	弱	暗緑灰	黒柱、白レンズ	変塩基性岩		
145		81.30	27.00	3.01	等粒状	細粒	無	暗緑灰	黒不定	変塩基性岩		
146		93.50	30.80	3.04	*斑状	細粒	弱	暗青灰	黒不定	変塩基性岩		
147		171.02	55.53	3.08	等粒状	細粒	弱	暗緑灰	黒柱	変塩基性岩		
148		79.10	26.20	3.02	*斑状	細粒	弱	暗青灰	黒不定、白不定	変塩基性岩		
150		101.00	33.10	3.05	等粒状	細粒	無	暗緑灰	淡緑不定、黒不定	変塩基性岩		
152		33.60	10.95	3.07	等粒状	細粒	無	暗青灰	黒不定、白不定	変塩基性岩		
154		85.60	28.32	3.02	*斑状	細粒	弱	暗緑灰	白不定	変塩基性岩		
156		57.10	19.12	2.99	緻密	細粒	無	暗緑灰	均一、目立つ鉱物無し	変塩基性岩		
160		62.10	20.25	3.07	等粒状	細粒	弱	青黒	黒>白	変塩基性岩		
164		97.80	33.60	2.91	*斑状	細粒	無	暗緑灰	黒、白不定	変塩基性岩		
165		56.90	18.68	3.05	緻密	細粒	無	暗青灰	均一、目立つ鉱物無し	変塩基性岩		
168		196.90	65.00	3.03	等粒状	細粒	無	暗緑灰	黒不定	変塩基性岩		
169		50.50	16.90	2.99	斑状	細粒	弱	黒	淡緑丸	変塩基性岩		
170		87.70	28.62	3.06	等粒状	細粒	無	黒	黒柱、白レンズ	変塩基性岩		
172		88.92	30.03	2.96	等粒状	細粒	弱	暗青灰	黒柱	変塩基性岩		
178		86.10	28.25	3.05	等粒状	細粒	弱	淡緑灰-緑灰	白柱	変塩基性岩		
179		193.65	64.35	3.01	斑状	中粒	無	青黒	黒柱	変塩基性岩		
181		81.70	26.60	3.07	等粒状	細粒	弱	黒	黒丸	変塩基性岩		
0004	*	301.52	99.12	3.04	等粒状	細粒	無	淡緑-濃緑	黒丸	変塩基性岩		
0005	*	439.15	155.75	2.82	等粒状	細粒	弱	灰白	白丸、黒丸	変塩基性岩		
0931	*	290.50	94.79	3.06	*斑状	細粒	無	暗青灰	白不定、黒柱	変塩基性岩		
2241	*	392.05	129.13	3.04	*斑状	細粒	無	暗青灰	黒不定	変塩基性岩		
2245	*	280.05	89.05	3.14	*斑状	細粒	無	暗青灰	白不定、灰不定、黒不定、黒丸	変塩基性岩		
K-9	*	58.10	20.20	2.88	等粒状	細粒	無	黒	黒不定	変塩基性岩		
S-1	*	193.45	73.42	2.63	斑状	細-中粒	弱	暗緑-濃緑	淡緑不定	乾紋岩		
S-2	*	424.22	155.32	2.73	等粒状	細粒	無	黒	淡緑帯門	乾紋岩		
25		93.50	35.60	2.63	斑状	細粒	無	暗青灰	黒板、白板	変塩基性岩		
87		23.00	9.40	2.45	*斑状	細粒	無	灰		泥岩		
105		40.30	14.90	2.70	緻密	細粒	弱	暗緑灰		頁岩		
AMI	*	315.85	121.55	2.95	斑状	細粒	弱	淡緑	黒不定	「緑色岩」		

\*斑状…石基が微小な結晶からなる斑状組織

表8-2 磨製石斧測定・観察結果(2)

いて肉眼観察と実体顕微鏡観察を行い、石材の持つ組織や鉱物など表面の特徴から分類を行った。さらに、分析試料中から35点（参考試料11点を含む）について岩石薄片を作製し、偏光顕微鏡下で岩石学的な記載を行うとともに岩石名を決定した。以上の観察に加え、各々の試料について質量と体積の測定値より比重を計算した。このうち体積は試料を蒸留水（18℃）中に沈め、試料にはたらく浮力を直示天秤で測定することによって求めた。

### 3. 分析結果

#### (1) 表面観察による分類

表面観察より4つのグループとその他の岩石に分類された（表8）。以下に各グループの特徴を記す。

- Aグループ……他形～半自形の比較的大きな鉱物からなり、片理構造はみられない。大きな鉱物は黒色の不定形ないし柱状、濃緑色または褐～淡灰褐色の不定形を呈し、淡緑～濃緑色の鉱物その間隙をうめる。等粒状組織を持つ岩石が變成作用を受けたと思われる。
- Bグループ……斑状組織またはそれに似た組織を持ち、不均一な色調を呈する。片理構造または鉱物による方向性を持つものもある。石基様部分と斑晶様部分の色によって以下の4グループに分けられる。
- B-1…石基は黒色。斑晶は白色の亜円～不定形を呈する鉱物である。白色の結晶中に黒色の微小な鉱物が脈状にみられることもある。また光沢のある淡褐色の亜円形の結晶が含まれるものがある。
- B-2…石基は淡緑色。斑晶には、黒色柱状または不定形のもの白色不定形のもの両者または一方が含まれる。
- B-3…石基は淡灰色。斑晶は白色不定形のものが多く、まれに亜円形のものが含まれる。また斑晶に方向性のみられるものもある。
- B-4…石基の色調は淡緑色・暗赤灰色などさまざまである。淡緑～濃緑色を呈する同一の斑晶からなることを特徴とする。
- Cグループ……微小な鉱物からなる組織を持ち、片理構造がみられるもの。全体の色調は均一で暗青灰～暗緑灰色を呈する。実体顕微鏡下においても鉱物の形や大きさは確認できないものが多い。片理構造の強弱によって以下の2グループに分けられる。
- C-1…片理構造が強くみられるもの。白色のレンズ状に集合した鉱物が認められるものもある。
- C-2…片理構造が比較的弱いもの。
- Dグループ……緻密な組織または微小な鉱物からなる組織を持ち、片理構造がみられないもの。全体の色調は均一で、色調によって以下の2グループに分けられる。
- D-1…黄灰褐～緑灰色。割れ口において長石の斑晶がみられる。
- D-2…暗灰～濃緑・黒色。
- 以上のグループのうち、A・B-4・D-1はその特徴よりそれぞれハンレイ岩または変ハンレイ岩・カンラン岩・アンザン岩であると思われる。

- その他の岩石…以上のグループのいずれにも属さないもので、泥岩・頁岩・変凝灰岩が挙げられる。
- ・泥岩(試料番号87)……粒子の大きさや形は微小なため観察できない。研磨面と割れ口に色調の差は認められず、全体の色調は暗灰色を呈する。
  - ・頁岩(試料番号105)……緻密で滑らかな質感をもつ。研磨面と割れ口の色調に差はみられず、全体は黒色を呈する。一部風化した部分は、黄灰色を呈する。
  - ・変凝灰岩(試料番号25)……表面は風化が進んでおり赤褐～黄褐色を呈する。弱い片理構造がみられる。新鮮な割れ口において、パミスと思われる黄褐色の5～10mmの円形の包有物がみられることや、片理面に沿って白雲母や微小な鉱物が観察されることから、パミスを含んだ凝灰岩が變成作用を受けたものと思われる。

## (2) 岩石薄片の偏光顕微鏡観察

表面観察によって岩石名の決定できなかった試料を中心として、35点の試料から岩石薄片を作製し偏光顕微鏡観察を行った。その結果以下のような4種類の岩石名を決定することができた。( )内に試料番号を記した。

### ① 粗粒ゲンブ岩 (42、126、Dor)

組織：斑状組織

石基：長柱状の自形性のよい斜長石からなる間粒状組織（短冊状や針状の斜長石が網目状に散点する間を細粒の有色鉱物や不透明鉱物が埋めている組織）がみられ、間隙充填的に方解石や緑泥石が認められる。

斑晶：稀に大きな斜長石の斑晶が観察される。試料番号126にはカンラン石の斑晶がみられた。

表面観察では、B-2・C-2・D-2の各グループに属する。風化面の色は淡褐色または緑灰色であり、肉眼観察において微小な結晶からなる組織を示す。実体顕微鏡観察では白色柱状の自形結晶がみられる。比重は2.49～2.66。

### ② ゲンブ岩 (2270)

組織：ゲンブ岩組織

石基：主に斜長石、ガラス、アクチノ閃石からなる。

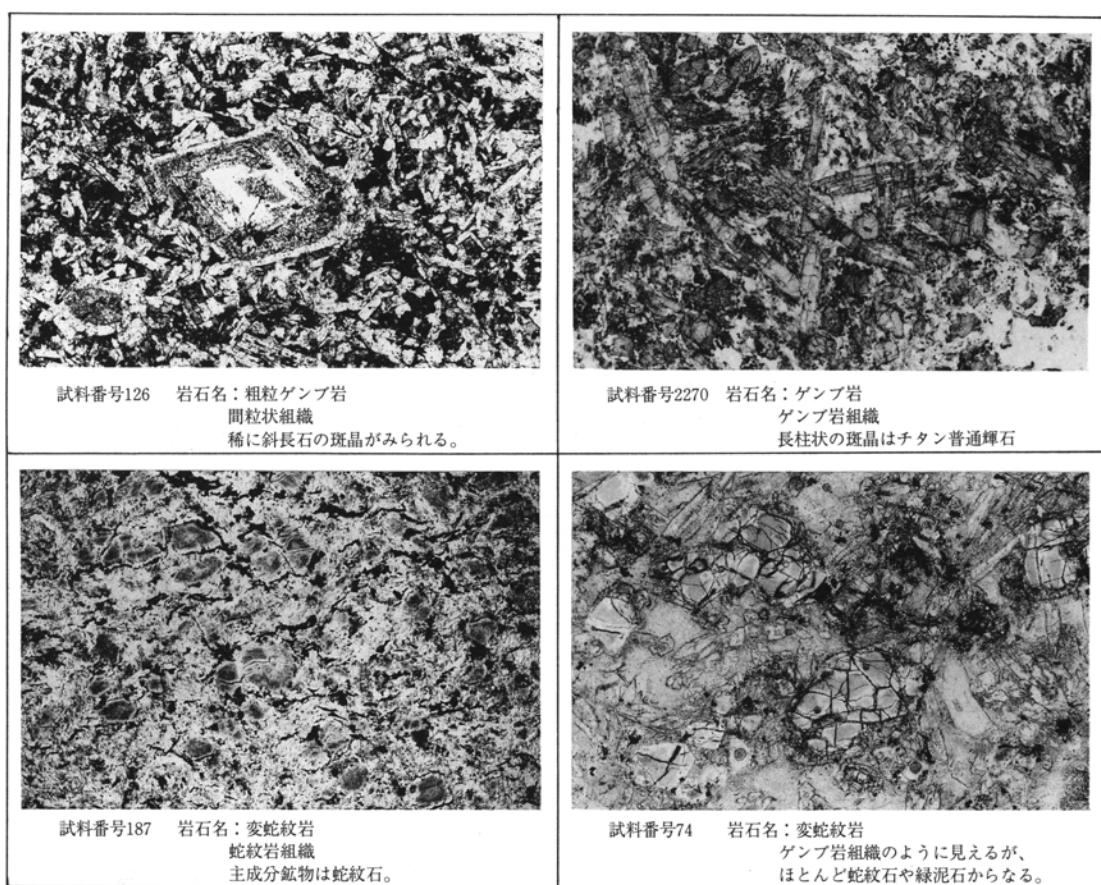
斑晶：主として自形性のよいチタンに富む普通輝石や斜方輝石がみられる。まれに緑泥石、藍閃石がみられ、やや變成作用を受けていると思われる。

表面観察ではB-2グループに属し、淡緑色の石基と濃緑色の不定形を呈する斑晶をもつ斑状組織が観察された。また実体顕微鏡観察において黒色柱状の鉱物が観察できる部分もある。比重は3.00。

### ③ 変蛇紋岩 (5、64、66、74、92、130、183、184、185、186、187、0276、0465、0931、2234、2235、2236、2241、2245、2275、K-9、K-11)

組織：ネマトプラスチック組織（變成岩において柱状の鉱物が一定方向を向いている組織・2234）、蛇紋岩組織（5）

鉱物：主成分鉱物是他形のアクチノ閃石である。カンラン石が斑状変晶または残斑晶としてみられる。緑泥石は脈状やスポット状に普通にみられる。方解石は間隙充填的に含まれる。オープンニコルでの観察において試料番号74は、源岩の組織をよく残しているが、その主成



第66図 岩石薄片偏光顕微鏡写真

(すべてオープンニコル、×40)

分鉱物がアクチノ閃石であることから変蛇紋岩とした。ネマトプラスチック組織のみられる試料については、斜長石が含まれないことから緑色片岩ではなく変蛇紋岩とした。

表面観察では、Bグループに10点、Cグループに4点、Dグループに7点属し、変蛇紋岩のみに共通する特徴を見いだすことはできなかった。比重は2.82～3.07。

#### ④ 変ハンレイ岩 (0211、H-1、H-2、K-12)

組織：等粒状組織を持った岩石が変成作用を受けたもの。

鉱物：微小な鉱物としてアクチノ閃石、緑泥石がみられ、大きな鉱物としてカンラン石、単斜輝石、斜方輝石が含まれる。方解石が間隙充填的にみられる。変成作用を受けているが、カンラン石や輝石類の残りがよく、等粒状組織によく似た組織が観察されることから変ハンレイ岩とした。

表面観察ではAグループに属する。比重は2.85～3.11。

## 4. 考 察

### (1) 磨製石斧の石材

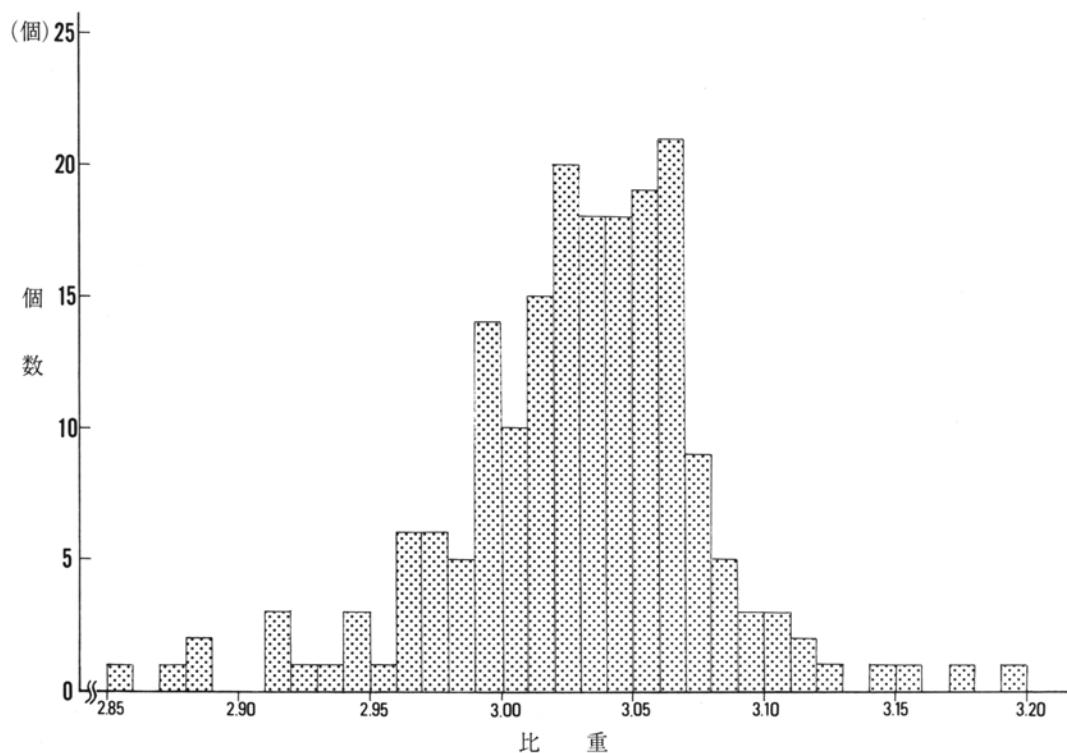
麻生田大橋遺跡から出土した磨製石斧には、表面観察によってハンレイ岩・カンラン岩・アンザン岩・変凝灰岩・泥岩・頁岩の7種類の岩石が、また偏光顕微鏡下における岩石薄片の観察結果から粗粒ゲンブ岩・ゲンブ岩・変蛇紋岩・変ハンレイ岩の4種類の岩石が使用されていることが確認された。

このうち、岩石薄片の偏光顕微鏡観察によって粗粒ゲンブ岩・ゲンブ岩・変蛇紋岩に分類された試料については、表面の観察で暗緑～黒色を呈し比重が大きいという共通した特徴がみられたものの、表面の特徴だけで岩石名を識別することはできなかった。そのため表面観察で岩石名が判定できなかった試料のうち岩石薄片を作成しなかった試料162点については、比重が大きいことやその表面観察で得られた特徴から、塩基性の岩石が変質または変成作用を受けた結果生じた岩石であると推定され、ここでは一括して「変塩基性岩」と呼ぶことにする。また岩石薄片の偏光顕微鏡観察によってゲンブ岩・変蛇紋岩・粗粒ゲンブ岩に識別された岩石についても、いずれも少なからず変質または変成作用を受けていることより「変塩基性岩」の一種とみなすことができる。

一般に磨製石斧は、木の伐採や加工用に利用されたとされる（金関ほか、1985）。木の伐採にあたっては、大きな打撃力が得られ、しかも身の厚い刃をつくるためには、硬くて粘性が高く比重の大きい岩石が選ばれたものと推定される。このような石斧の使用目的に合致した岩石として、 $\text{SiO}_2$ に乏しい塩基性の岩石が都合が良いと考えられる。

麻生田大橋遺跡における磨製石斧の石材（変塩基性岩）は、こうした条件をいずれもよく満たしており、その意味ではきわめて理にかなった岩石が石材として選ばれ、利用されていたといえる。

筆者らは、これまでに阿弥陀寺遺跡から出土した磨製石斧の岩石学的特徴について報告した（森ほか：1990）。また阿弥陀寺遺跡で磨製石斧として用いられた淡緑～暗緑色の岩石は、朝日遺跡や大淵遺跡をはじめ阿弥陀寺遺跡近隣の遺跡においても共通して見いだされている。この岩石には輪郭の不明瞭な白色の脈が認められること、顕微鏡下ではアクチノ閃石のほかに長石類が多く含まれることなど、



第67図 磨製石斧の比重度数分布 (2.85～3.20)

麻生田大橋遺跡の石材とは異なった特徴を有し、これまでのところ麻生田大橋・阿弥陀寺両遺跡間の石材の交流を考えると、うえでの直接的な証拠は得られていない。

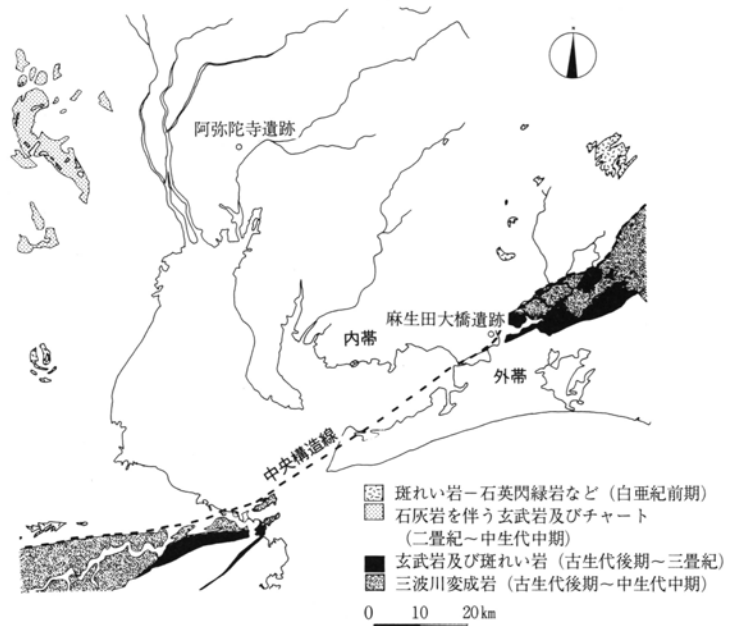
しかし、石斧の石材については両遺跡とも比重が2.95以上ときわめて大きく(第67図)、いずれも塩基性の岩石であることや、微小な結晶からなる組織が認められることなど共通する特徴も多くみられることから、縄文～弥生時代の人々の磨製石斧の石材選択にあたって共通した意識をうかがい知ることができる。そしてこれらの塩基性の岩石は全国的にもその分布地域が限られており、容易に入手することができないことより、縄文～弥生時代の頃、磨製石斧の石材ないしは製品そのものが広い範囲で流通していた可能性も考えられる。

## (2) 石材の産地

愛知県の東三河地方では、麻生田大橋遺跡の東側を通る中央構造線を境にして地質構造や構成岩石に大きな違いが認められる。中央構造線より西側は西南日本内帯(以下内帯とする)と呼ばれ、 $\text{SiO}_2$ の多い岩石(おもにカコウ岩類、変成岩類など)が分布している。これに対し、東側(西南日本外帯、以下外帯とする)では $\text{SiO}_2$ の少ない岩石(塩基～超塩基性の火成岩類やそれらを源岩とする結晶片岩など)が分布している。特に塩基性岩類は、内帯では北設楽郡豊根村や幡豆郡吉良町など一部の地域にしかみられないのに対し、外帯では大小様々な岩体が広く認められる(第68図)。

このような地質学的な背景や岩石薄片の顕微鏡観察結果より、麻生田大橋遺跡で出土した磨製石斧の石材の産地の推定を行った。

- ・ゲンブ岩…チタンに富む輝石が多く含まれることから、このゲンブ岩はアルカリゲンブ岩であり、外帯に産するものであると推定される。麻生田大橋遺跡の周辺では、新城市南部の吉祥山から静岡県引佐郡引佐町中南部にかけて带状に分布が知られている。
- ・変ハンレイ岩・ハンレイ岩・変カンラン岩・カンラン岩・変蛇紋岩・変凝灰岩…これらはいずれも塩基性の岩石またはその変成岩であり、外帯に産するものであると考えられる。本遺跡周辺では、新城市南部から静岡県引佐郡引佐町北部にかけて、これらの岩石が分布している。
- ・粗粒ゲンブ岩…内帯で採取された粗粒ゲンブ岩(参考試料 Dor)とよく似た組織および鉱物組成が見られた。また比重の値も2.49～2.66で他の試料に比べやや小さく、参考試料 Dor の比重2.63と近い値を示した。これらのことから、分析試料の粗粒ゲンブ岩は内帯に産するものであると推定される。遺跡周辺においては、南設楽郡鳳来町や作手村に小さな岩体が存在している。



第68図 塩基性岩類の分布

50万分の1地質図「京都」(1843)より

・アンザン岩・泥岩・頁岩…外帯にはこれらの岩石の分布は知られておらず、内帯に産するものと思われる。豊川流域では、南設楽郡鳳来町から北設楽郡設楽町にかけて、これらの岩石が分布している。

遺跡近くを流れる豊川は、その上流域で内帯の岩石を浸食し、中・下流域で外帯を流れる支流と合流する。筆者らの現地調査によると、遺跡近くの豊川の河原（豊川市麻生田町賀茂橋付近）では、内帯に産するものと外帯に産するものの両方の礫がみられ、分析試料と大きさや表面の特徴がよく似た礫を採取することができた。これらの礫の岩石薄片を偏光顕微鏡下で観察した結果、磨製石斧の石材と同じ岩石であることがわかった。以上のことより、磨製石斧の石材が遠隔地から運び込まれたのではなく、遺跡周辺で採取されたものであると考えられる。しかし磨製石斧に用いられたような比重の大きな岩石は、河原ではあまり多くはみられないことから、かなり意識的に選択・採取されたものと考えられる。

## 5. まとめ

麻生田大橋遺跡から産した磨製石斧の石材について、表面観察によって、A・B・C・D 4つのグループに、また偏光顕微鏡下における岩石薄片の観察結果から、変蛇紋岩やカンラン岩などの多種類の岩石が含まれることが明らかになった。本論ではこれらを一括して「変塩基性岩」と呼んだ。もとより、「変塩基性岩」や変蛇紋岩などは塩基性の岩石が変質または変成作用を受けた岩石であるため、その源岩となった塩基性の岩石（ゲンブ岩など）との識別は表面観察のみではきわめて困難である。今後さらに多くの岩石薄片を作成し、偏光顕微鏡下で詳細な観察を継続していかなければならない。

だが、麻生田大橋遺跡から出土した磨製石斧の石材においては、比重が大きく緻密であるという共通の特徴を有していることから、このような岩石が河原から選択的に採取され使用されたことが推定される。なお、これらの石材の産地としては塩基性の岩石が分布している東三河地域、とくに西南日本外帯が考えられる。

## 謝 辞

本分析を進めるにあたり、名古屋大学理学部助教授鈴木和博先生には同大学の設備の使用を許可して頂くとともに岩石・鉱物の同定について有益な御教示をいただいた。記して感謝の意を表する。

## 参考文献

- 加藤安信・諏訪兼位「朝日遺跡出土の石製品の岩質と特色」『朝日遺跡』愛知県教育委員会、276-281。1982
- 金関 恕・佐原 真編『弥生文化の研究』5 道具と技術I、雄山閣、209p 1985
- 久城育夫・荒牧重雄・青木謙一郎編『日本の火成岩』岩波書店、206p 1989
- 黒田吉益・諏訪兼位『偏光顕微鏡と造岩鉱物』共立出版、343p 1983
- 森 勇一・楯真美子・永草康次「阿弥陀寺遺跡から出土した緑色岩について」『財愛知県埋蔵文化財センター調査報告書第11集 阿弥陀寺遺跡』、330。1990
- 山下 昇・粕野義夫・糸魚川淳二編『中部地方II』共立出版、310p 1988

## 第V章 考察

### 第1節 麻生田大橋遺跡出土の条痕文系土器

#### 1. 研究史

近年、縄文時代終末期から弥生時代にかけての、とくに稲作の開始の時期をめぐる研究が活発化し<sup>(1)</sup>、各地でシンポジウムや研究会等が開催されている<sup>(2)</sup>。西日本の突帯文系土器を縄文時代の土器とするか弥生時代の土器ととらえるかで議論が別れるところである。

東海地方西部においては、縄文時代晩期後半から弥生時代中期前葉にかけて、西日本の突帯文系土器の影響を強く受けつつも独自の条痕文系土器文化を展開した地域として古くから注目されている。現在、この時期における東海地方西部の土器編年は、「稲荷山式」→「西之山式」→「五貫森式」→「馬見塚式」→「檜王式」→「水神平Ⅰ式」→「水神平Ⅱ式」→「水神平Ⅲ式（岩滑式）」として体系づけられている。しかし、この時期を主体とする集落跡、水田跡等の発掘調査例は皆無で、特に東三河地方においては貝塚・土器棺墓資料などの層位的に不明確な資料に頼り、それらを型式学的操作により体系化したものが多い。また「条痕文系土器」という言葉そのものの定義すら確定していないのが現状である。また、この時期の土器編年が明確に位置付けられたものではないことを如実に物語っている。

ここでは、東海地方西部における縄文時代晩期後半から弥生時代中期中葉にかけての時期の先学の研究を大きく二期に分け辿ることとする。1期は現在の編年が体系化された1972年までの時期、2期はそれ以後、現在に至る時期である。

#### 〈第1期〉

東海地方西部地域における縄文時代晩期の研究に最初の一石を投じたのは山内清男氏である。山内氏は、1951年に発掘調査された吉胡貝塚第2トレンチから出土した土器の層位的、型式学的な所見をもとに、縄文時代晩期の土器を、晩期旧A－晩期旧B－晩期中－晩期新と4つの型式に区分し、それぞれの型式が大洞B－大洞BC－大洞C－大洞Aに対比されるものとしている。また、晩期新以後の土器を「縄文直後」の土器として、それが弥生時代にあたるものであることを示唆している<sup>(3)</sup>。大参義一氏は大地遺跡の調査結果をもとに、山内氏の提唱した「晩期新」と「縄文直後の土器」との間にもう一つの土器型式の存在を想定し、それを「八剣式」と仮称した<sup>(4)</sup>。また、紅村弘氏は貝殻山貝塚・西志賀貝塚の調査結果から、「晩期新」に相当するものを「縄文式終末期Ⅰ」式、「晩期新」と「縄文直後の土器」をつなぐものを「縄文式終末期Ⅱ」式土器と仮称した<sup>(5)</sup>。紅村氏は更に、宝飯郡小坂

井町に所在する檜王貝塚の調査結果をふまえ、縄文式終末期Ⅱ式土器を「檜王式」土器と命名し型式設定をするに至った<sup>(6)</sup>。

「縄文直後」の土器は、久永春男氏により「水神平式」土器として型式設定されたが<sup>(7)</sup>、以後の水神平式土器の研究は紅村氏による一連の研究に代表される。紅村氏は水神平式土器を、第1類：条痕文を持つもの、第2類：遠賀川式土器、第3類：朝日式土器、第4類：変形工字文・流水文・列点文等が施された精製の波状口縁を持つ壺、第5類：磨消縄文等が施された精製の壺の5類に分類した。そして、貝殻山貝塚、西志賀貝塚の調査での所見をもとに、第2類の遠賀川式土器を「貝殻山式」土器と「西志賀式」土器に2分し、前者に伴う条痕文系の土器を「縄文式終末期Ⅱ式」、後者を更に2つに分けた後半期が「水神平式」土器の古い部分に相当することを主張した。また、「朝日式」には水神平式土器が伴うことから、「水神平式」土器は「西志賀式」と「朝日式」に併行する土器型式で、前後に2分される可能性が強いことを示唆している<sup>(8)</sup>。更に、「朝日式」に伴う水神平式土器が、肩部に波文を持つ甕が現れる典型的な水神平式土器と異なる様相を示すことから、「朝日式」に併行する水神平式土器を「水神平Ⅱ式」土器と仮称するに至った<sup>(9)</sup>。1960年には檜王貝塚の発掘調査が実施された。その調査の結果、西志賀式土器を伴った水神平式土器が朝日式土器を伴わずに出土したため、それらを典型的な水神平式土器に先行するものとして「水神平1」式とし、典型的な水神平式土器を「水神平2」式、朝日式の新しい部分に伴う今まで水神平Ⅱ式と仮称してきたものを「水神平3」式と規定し、1式～3式に漸時推移していくことを主張した<sup>(10)</sup>。それ以後、水神式1. 2. 3. 式を水神平Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ式と改称し、それぞれの型式内容を明確化するに至った。大型壺においては、Ⅰ式：口縁内面が無文のもの、Ⅱ式：肩部等に波文が施されるもの、Ⅲ式：受口状口縁を持ち、波文が撥上げ文をなすもの等と規定している<sup>(12)</sup>。

立松宏氏は、水神平Ⅲ式の単純層を持つものとして半田市の岩滑遺跡出土資料を紹介し、「岩滑式」を提唱した<sup>(13)</sup>。これにより水神平式土器は「水神平Ⅰ式」－「水神平Ⅱ式」－「岩滑式」と呼称され現在に至っている。

さて、東三河地方では平井稻荷山貝塚・五貫森貝塚・大蚊里貝塚の発掘調査が明治大学を中心に実施され、その調査結果から、杉原莊介氏・外山和夫氏は、山内氏の晩期中を「稻荷山」式、晩期新を「五貫森」式と型式設定した。そして、これまでの研究成果もふまえ、縄文時代晩期後半期以後の土器を「稻荷山式」→（大蚊里式）→「五貫森式」→「檜王式」→「水神平式」として大系づけた。また、「稻荷山式」が大洞C式に、「五貫森式」と「檜王式」が大洞A式に、「水神平式」が大洞A'式と併行関係にあるとした<sup>(14)</sup>。

一方尾張地方では、増子康真氏が馬見塚遺跡出土土器の研究を通して、「五貫森式」と「檜王式」をつなぐ型式として「馬見塚式」を設定した<sup>(15)</sup>。更に、「稻荷山式」と「五貫森式」をつなぐ型式として「西之山式」土器を設定し、東海地方西部の土器編年は、「稻荷山式」→「西之山式」→「五貫森式」→「馬見塚式」→「檜王式」→「水神平Ⅰ式」→「水神平Ⅱ式」→「岩滑式」として大系化されるに至った<sup>(16)</sup>。しかし、「馬見塚式」については資料的に問題点も多く、大参義一氏は、一宮市の馬見塚遺跡、下り松遺跡、佐野遺跡、大口町の西浦遺跡、名古屋市古沢町遺跡等の調査結果をもとに、馬見塚F地点出土土器を「五貫森式」に対比し、増子氏の提唱する「馬見塚式」を馬見塚B地点

出土土器と下り松遺跡出土土器をもとに前後に2分した。また西浦遺跡・古沢町遺跡出土土器はいずれも「樫王式」土器に相当するとしている。そして、五貫森式土器に伴うのが大洞C<sub>2</sub>式の新しい部分に相当し、馬見塚式の後半が信州の水I式土器に併行するものとして、山内氏以来の五貫森=大洞A式併行という関係を否定している<sup>17)</sup>。

#### 〈第2期〉

前述の如く、第1期の研究は資料的な制約も多くあり、文様、器面調整技法の検討に重きを置かざるを得なかった。よって、個々の器種における時間的な変容はとらえ得ても、器種の組み合わせとその変容、具体的事実に基づく変容の検討といった点で弱点を持っていた。それ故に、小地域単位ごとの変容の差異についても具体的な調査事例から説明されたものは少なかった。

こうした現状に対して、新たな視点からの検討を進めたのが石川日出志氏である。石川氏は従来の「稲荷山式」～「岩滑式」への編年を概ね認めつつも、土器組成の変化と器種の消長を中心に分析を展開し、「樫王式」の時期に一つの文化的画期があることを論証した。そして、「稲荷山式」=大洞C<sub>1</sub>=滋賀里Ⅲ式→「西之山式」=大洞C<sub>2</sub>(古)→「五貫森式」=大洞C<sub>2</sub>(新)→「馬見塚式」・「樫王式」=大洞A=畿内第Ⅰ様式(古)→「水神平式」=大洞A'=畿内第Ⅰ様式(新)→「岩滑式」=山王Ⅲ=畿内第Ⅱ様式の編年対比を行った<sup>18)</sup>。また、石川氏は中部高地の浮線文土器のあり方を3群に分類し、第2群土器と「馬見塚式」、第3群土器と「樫王式」土器が併行関係にあることを論証した<sup>19)</sup>。

次にあげられるのは設楽博己氏の研究である。設楽氏は「小地域単位の編年を進めつつ、地域編年相互の横の関係を把握する。」という方法論に立ち分析を進めた。そして「馬見塚式」土器が「樫王式」土器と分布域を異にしており、中部高地では馬見塚式のメルクマールとされる突帯がみられないという分布の偏差から「馬見塚式」の存在を否定している。そして、水神平Ⅰ式、Ⅱ式も分類することの具体的事例に乏しいため「水神平式」として一括している<sup>20)</sup>。設楽氏はまた、浮線文土器をA、B2つの型に分類し、A→A+B→Bという3つの時期を設定した。編年は困難であるが、浮線文土器の古い部分が大洞A式に併行することを述べている<sup>22)</sup>。

佐藤由紀男氏も殿畑遺跡の出土遺物を考察する中で東海地方東部地域の研究を進め、設楽氏と同様に増子氏の「馬見塚式」と水神平式二分論を否定している<sup>21)</sup>。また、中村五郎氏は「馬見塚式」を認めつつ、2期に区分するが、大参氏とはその型式が逆になっている<sup>23)</sup>。

こうした混乱の中で、増子氏は「馬見塚式」を一型式とする従来の立場に立ち、今までの分析に加えて土器組成・器種の消長の問題、他地域との編年対比の研究を深め、「五貫森式」=大洞A=長原式→「樫王式」=大洞A'=畿内第Ⅰ様式→「水神平Ⅱ式」=(御代田)=畿内第Ⅰ様式→「岩滑式」=畿内第Ⅱ様式の編年対比を発表し、混乱はますます激しくなった<sup>24)</sup>。

こうした第2期における再検討の結果は未だに混乱したままだが、徐々に資料が蓄積されつつあり、新しい研究も出るようになってきた。山田猛氏は、伊勢湾沿岸を頭に置き縄文晩期の土器をⅠ～Ⅵ期に区分し、更に「五貫森式」に相当するⅢ期を2期に、「馬見塚式」にあたるⅣ期を3期に細分している。また、「樫王式」以後を条痕文系の土器群と規定し、明確に弥生時代の土器として扱っている<sup>25)</sup>。

従来、研究の立ち遅れていた伊勢地方においても研究が盛んになり、鈴木克彦氏は突帯文系の土器を4期に分類し、Ⅱ期＝五貫森式＝船橋式→Ⅲ期＝馬見塚式＝長原式→Ⅳ期＝檜王式＝弥生時代前期中段階という編年対比を発表した<sup>26)</sup>。このように伊勢湾沿岸地方を含む大きな視野での研究が芽生えてきたのが現在である。

〔註〕

- (1)・山崎純男「弥生文化成立期における土器の編年的研究」『鏡山猛先生古稀記念論攷』1980
  - ・家根祥多「近畿地方の土器」『縄文文化の研究』4・縄文土器Ⅱ 1981
  - ・佐原真「弥生土器Ⅰ総論」『弥生文化の研究』3・弥生土器Ⅰ 1986
  - ・浅岡俊夫「伊丹市口酒井遺跡の凸帯文土器」『歴史と考古学』高井悌三郎先生喜寿記念論集 1988
  - ・泉拓良「中国・四国地方以東の凸帯文系土器様式」『縄文土器大観』第4巻・後期・晩期・続縄文 1989
- (2)・シンポジウム「縄文から弥生へ」・帝塚山考古学研究所編 1984
  - ・シンポジウム「<条痕文系土器>文化をめぐる諸問題」愛知考古学談話会 1985
  - ・シンポジウム「縄文晩期から弥生時代への移行期の諸問題」日本考古学協会 1986
  - ・シンポジウム「縄文文化・東からの流れ」榎原考古学研究所付属博物館 1990
  - ・研究会「突帯文土器の終末」愛知考古学談話会 1990 他
- (3) 山内清男『吉胡貝塚』埋蔵文化財発掘調査報告第一 文化庁 1952
- (4) 大参義一「愛知県大地遺跡」『古代学研究』11 1955
- (5) 紅村弘「愛知県における前期弥生式土器と終末期縄文式土器との関係」『古代学研究』15 1956
- (6) 紅村弘他『篠東一篠東第二次・檜王・行明調査報告』愛知県小坂井町教育委員会 1961
- (7) 久永春男「東海」『日本考古学講座』4 1955
- (8) (5)に同じ
- (9) 紅村弘、吉田富夫『西志賀貝塚』名古屋市文化財叢書19 1958
- (10) (6)に同じ
- (11) 紅村弘「水神平式土器とその周辺」『信濃』19-4 1967
- (12) 立松宏「岩滑遺跡」『半田市誌』資料編1 1968
- (13) 杉原荘介・外山和夫「豊川流域における縄文時代晩期の遺跡」『考古学集刊』第2巻下東京考古学会 1964
- (14) 増子康真「愛知県馬見塚遺跡の縄文土器について」『考古学手帖』19 1963
- (15) 増子康真「尾張平野における縄文晩期後半期土器の編年的研究」『古代学研究』40 1965
- (16) 大参義一「縄文式土器から弥生式土器へ」『名古屋大学文学部研究論集』56 1972
- (17) 石川日出志「三河・尾張における弥生文化の成立－水神平式土器の成立過程について」『駿台史学』第52号 1982
- (18) 石川日出志「中部地方以西の縄文時代晩期浮線文土器」『信濃』第37巻第4号 1985
- (19) 設楽博己「中部地方における弥生土器の成立過程」『信濃』第34巻第4号 1982
- (20) (19)に同じ
- (21) 佐藤由紀男「静岡県三ヶ日町殿畑遺跡出土の土器について(上・下)」『古代文化』36、37 1984
- (22) 中村五郎「畿内第1様式に併行する東日本の土器」1982
- (23) 増子康真「愛知県を中心とする縄文晩期後半期土器型式と関連する土器型式の研究」1985
  - 増子康真「馬見塚式土器の地域性」『古代人』第47号 1986
- (24) 山田猛「縄文晩期の土器の特徴と変化」『刈谷市史』第1巻 原始・古代・中世 1989
- (25) 鈴木克彦「伊勢湾沿岸地方における凸帯文深鉢の様相－伊勢地方からの視点」『三重県史研究』6 1990

## 2. 土器の分類

麻生田大橋遺跡から出土した縄文時代晩期後葉から弥生時代前期にかけての時期の土器には、

深鉢形土器・甕形土器・壺形土器・鉢形土器・浅鉢形土器・注口土器

の6種類の器種がある。

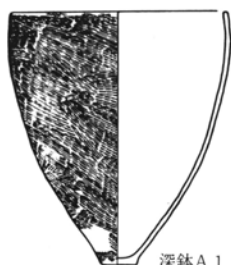
深鉢形土器と甕形土器を合わせて、甕形土器（もしくは深鉢形土器）と総称して呼ぶ考えもあるが、ここでは、口頸部を意識せず胴部と区別のないものを深鉢形土器、少しでも口頸部を意識している（口頸部ナデ消し、頸胴部界の稜等）ものを甕形土器とする。また、口頸部径が広く口端近くで外反するものを甕、比較的口径が狭く肩部の明瞭なものを壺として大別するが、麻生田大橋遺跡出土資料では両者の区別が不明瞭なものも多く存在する。そこで、ここでは目安として、胴部最大径に対する口径の比が、0.7を越えるものを甕、0.7以下のものを壺として分類することにする（表14・15）。以下、土器棺資料を中心に各器種ごとの器形の分類を行う。

### ① 深鉢形土器

器面調整法の違いにより、以下の3類に大別する。

深鉢A：器面に条痕調整を施すもの。

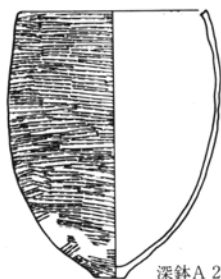
口頸部の形態により2類に分類する。



深鉢A 1

A 1・口縁部が直立もしくはごくゆるやかに内弯・外反するもの。

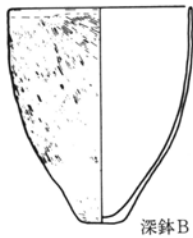
口端部は面取りするものとしなないものがある。口縁部は直立、内弯するものが主で、外反するもの（20）は稀である。胴部はゆるやかに内弯するものが多く、直線的で膨らみの少ないもの（86、106）もある。器面に二枚貝腹縁もしくは植物茎束による斜方向条痕を施す。下胴部に擦痕調整を施すものもある（69、90）。



深鉢A 2

A 2・口縁部が内弯するもの。

器面には半截竹管（系）を原体とする単斜方向または横方向条痕を施す。口端はすべて面取り。とくに横方向条痕を施したものは強く面取りされ、中央部が沈線状にくぼむ傾向にある。底部はDタイプが多く、口径に比し径が小さい。稀に二枚貝腹縁による単斜方向条痕を施すもの（8、33）がある。面取りはしない。



深鉢B1

深鉢B：器面に擦痕調整を施すもの。

口頸部の形態により2類に細分する。

B1・口縁部が直立するもの。

中型が多い。器面は斜ないし縦方向の擦痕調整。口端は面取りしない。胴部は膨らみが少なく、直線的に開くものが多い。



深鉢B2

B2・口縁部が内弯してから短く直立するもの。

B1に比べ胴部の丸味が強い。擦痕は斜方向に施す。大型と中型のものがある。



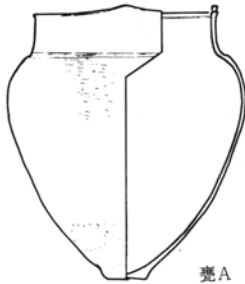
深鉢C

深鉢C：器面にミガキ調整を施す。赤褐色を呈する。

胴部は丸味を持って内弯するものと、直線的に開くものがある。口縁部は短く直立もしくは内弯する。口端は弱く面取り。

## ② 甕形土器

口頸部と胴部との境の形態の違いを主に、以下6類に大別する。



甕A

甕A：口頸部と胴部の境に段を有するもの。

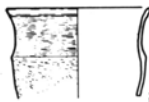
口頸部は直立し広口の円筒状を呈す。肩部は張り、胴部は倒卵型。口頸部外面はミガキに近いねいなナデ調整、胴部は斜方向の擦痕調整。口端は粘土が外にはみ出し突帯様のふくらみを持つ。

甕B：頸胴部界に明瞭な稜を持つもの。

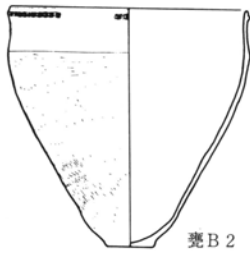
調整技法の違いにより以下の2類に細分する。

B1・条痕調整を施すもの。

胴部最大径は口径より大きい。口頸部は内弯し、口縁部で外反する。口端直下に素突帯がめぐる。口頸部は横方向条痕の上から弱いナデ消し、胴部は斜方向擦痕を施す。土器棺に使われたものは少ないが、検出の際には多く出土している。

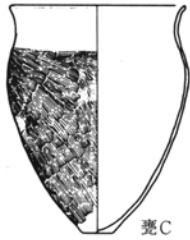


甕B1



B 2・擦痕調整をほどこすもの。

口径と胴部最大径がほぼ等しい。口頸部はナデ調整で、口端に貝殻による押圧を加えた突帯がめぐるものもある。胴部は斜方向擦痕調整。大型と中型のものがある。

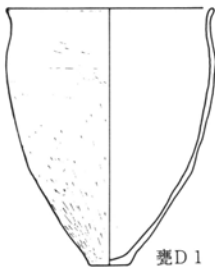


甕C：頸胴部界に稜を持つが、退化傾向を示し不明瞭になったもの。

口頸部は内弯してから外に開く。頸胴部界の下は弱く膨らみ、胴部はゆるやかに内弯し倒卵型を呈す。器面は斜方向擦痕もしくはミガキ調整。

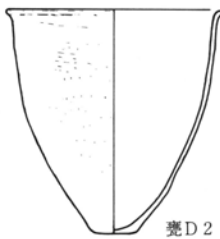
甕D：頸胴部界の稜が不明瞭になり、調整技法の違いで口頸部と胴部を区分したもの。

口頸部の形態の違いにより3類に細分する。



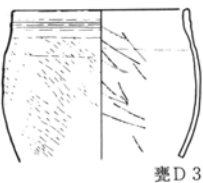
D 1・口頸部はゆるやかに内弯してから外反するもの。

口径は胴部最大径に等しいかやや大き目である。胴部は長胴型。全面に斜方向の擦痕調整を施し、口頸部は横方向にナデ消しを加える。ナデ消しの幅は広いもの（10cm以内）と狭いもの（5cm以内）がある。



D 2・口頸部が直立し、口端近くで外に開くもの。

胴部は長胴型。全面に斜方向または縦方向のミガキ調整を施した後、口頸部のみ横方向にナデ消す。ナデ消しの幅は狭く5cm以内である。

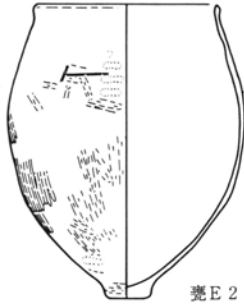


D 3・口頸部が内弯するもの。

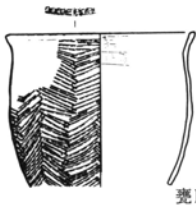
口径は胴部最大径に等しいかやや小さ目である。器面には斜方向擦痕もしくはミガキ調整を施した後、口頸部を横方向にナデ消す。ナデ消しの幅は狭く3cm内外。口端直下に突帯がめぐるものもある。



堯E 1



堯E 2



堯F

**堯E**：頸胴部界が不明瞭で、調整においても区分しないもの。  
調整技法の違いから2類に細分する。

**E 1**・器面に二枚貝腹縁・植物茎束による条痕を施すもの。  
口頸部は短く外反する。胴部との境はくびれを呈す。  
口端は肥厚し、低い突帯様のふくらみを持つ。胴部は丸味のある倒卵型。中型のみ。

**E 2**・器面にミガキまたは擦痕調整を施すもの。赤褐色を呈する。  
口端部は肥厚し、低い突帯を持つものと口端に押圧を加えたものがある。胴部は球形に近い倒卵型。

**堯F**・頸胴部界が大きくくびれ、口頸部が外に開くもの。  
口径が胴部最大径に等しいもの（F 1）と、胴部最大径より大きいもの（F 2）がある。器面は半截竹管（系）を原体とする縦羽状条痕を施す。口頸部内面に刷毛目調整を施すものもある。

### ③ 壺形土器

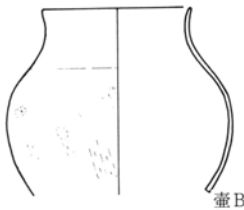
擦痕・ミガキ調整系のものと、条痕調整系のものがある。前者を4類（A-D類）、後者を肩部形態の違いを主に8類（E-L類）に分類する。



壺A

**壺A**：器面はミガキ調整。頸胴部界に段を有するもの。

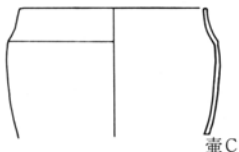
口頸部は内傾し、内面に1条の沈線を施す。肩部は張り、最大径は胴上部に位置する。小型。



壺B

**壺B**：器面はミガキ調整。頸胴部界に明瞭な稜を持つもの。

口頸部は内傾し、口端付近で短く外に開く。肩の張りはA類より弱く、胴部は丸味を帯びる。最大径は胴部中央やや上に位置する。

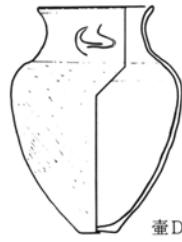


壺C

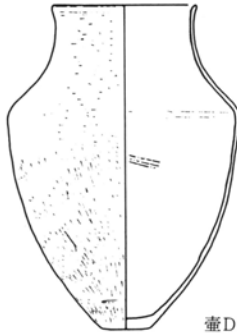
**壺C**：器面はミガキ調整。頸胴部界に稜を持つが退化傾向を示し不明瞭になる。

口頸部は角度を変えず内傾する。肩はA・B類に比

べ張りがなくナデ肩である。ミガキも雑になる。



壺D



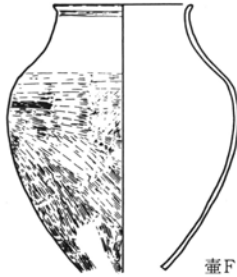
壺D

**壺D**：赤褐色を呈する低突帯ミガキ系の土器である。大型と中型のものがある。

中型・口頸部は内弯し、口縁部で外反する。口端直下に素突帯を持つものがさる（77は口頸部が内傾し、突帯は肩部につく）。胴部は肩の張る倒卵型である。頸胴部界は不明瞭ながらも稜をなす。最大径は胴上部に位置する。大型・口頸部は内弯してから口端近くで短く外反する。口端直下には低い突帯がめぐる。肩部との境はあいまいであるがミガキ調整の方向で区分する。肩の張るものとナデ肩のものがある。

**壺E**：肩部に明瞭な稜を持つもの。

出土量は少ない。甕A類に対応。



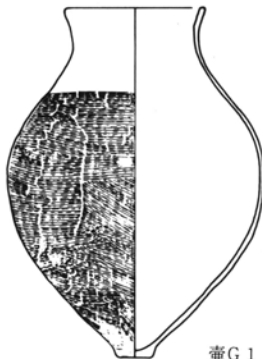
壺F

**壺F**：肩部に稜を持つが、退化傾向を示し不明瞭になっているもの。甕C類に対応。

口頸部は内傾し、口端近くで短く外反する。口端直下に突帯を持つものもある。口頸部はミガキに近いいねいなナデ調整。胴部は倒卵型。肩部外面に横方向、胴部に斜方向の条痕を施す。

**壺G**：口頸部と胴部の境は不明瞭だが、調整技法で区分するもの。

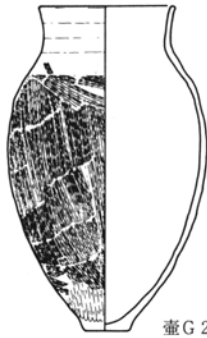
器面調整法の違いにより3類に細分する。甕Dに対応。



壺G1

**G1**・口頸部と肩部に別々の調整を施したもの。

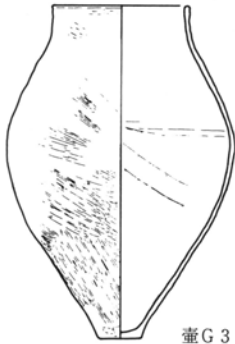
口頸部は内弯してから外反し、長胴型の胴部を持つ。口頸部にミガキ、胴部に条痕調整を施す。頸部のくびれ部に突帯を持つもの（58）もある。



壺G2

G2・全面に擦痕または条痕を施した後、口頸部のみ横方向にナデ調整を加え、擦痕、条痕をナデ消し、胴部と区分したものである。

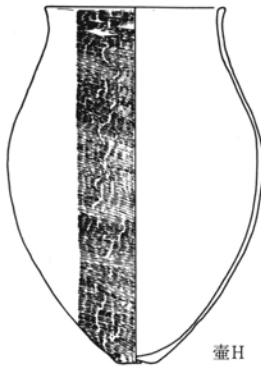
ナデ消しの幅は広いものと狭いものがある。胴部は膨らみの強い長胴型である。



壺G3

G3・全面に条痕を施した後、口頸部のみ弱くナデ消し、胴部と区分しているもの。ナデ消しが弱く、区分が不明瞭なものも多い。

細長い長胴型の胴部を持つものが主である。口端直下に突帯がめぐるものもある。



壺H

壺H：口頸部と胴部との境が不明瞭で、調整においても区分をしないもの。甕Eに対応。

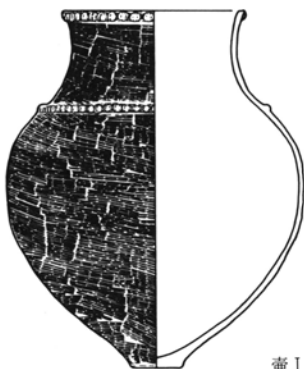
口頸が外反するもの、ゆるやかに内弯してから外に開くもの、円筒状に立ち上がるもの等バラエティに富む。肩部も強く張るものとナデ肩のものがある。胴部は長胴型を呈するが、球形に近く膨らむものも多い。器面は全面条痕調整である。調整の方向で下胴部、上胴部、口頸部を区分するものもある(95)。調整原体は二枚貝腹縁を主とし、稀に植物茎束のもの(31、62)もある。全面横方向条痕を施すもの(74)も出現する。



壺I

壺I：所謂、伊勢系の大形壺である。

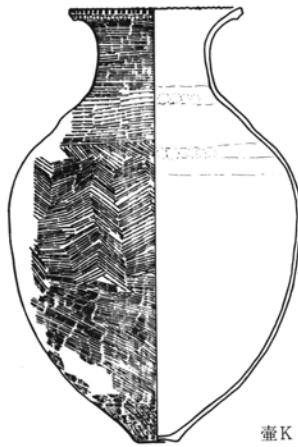
広口の口頸部は内傾し、口端近くで外に開く。胴部は球形で、口端直下と肩部に太い突帯がめぐる。貝殻による押圧を加えたものが多い。胎土は砂粒を多く含み、色調は白黄色を呈す。



壺J

壺J：2条の太い突帯を持つ大型壺である。

口頸部は内弯してから口端近くで外に開き、球形の胴部を持つ。口端直下と肩部に指頭押圧を加えた太い突帯がめぐる。器面には半截竹管(系)を原体とする横方向条痕を施す。



**K類：**縦羽状条痕・波文等を施文した大型壺である。

口頸部はJ類に比べ細長く、外反の度合いが強い。口端に半截竹管による押圧・押引を施し、直下に指頭または棒による圧痕を加えた突帯がめぐる。胴部は球形だが、J類に比べ膨らみが少ない。肩部突帯はない。器面に半截竹管(系)を原体とする横方向・縦羽状条痕、楯による波文を施す。調整というより施文に近い。口端内面にも波文、縦沈線、連弧文、突帯等を施すものが多い。中型のものは口縁部の外反の度合いが少なく、口端直下に突帯を持たない。原体も細い半截竹管である。



**壺L：**所謂、遠賀川系の壺形土器である。

口頸部は外反し、胴部は横に長い楕円球。胴部中央もしくは胴下部に最大径を持つ。

#### ④ 鉢形土器

体部の形態により、以下の4類に分類する。

**鉢A：**椀型の体部を持つものである。

ミガキ、擦痕調整を施すもの、

浮線文系C類、

外来系のもの(129、139)

が主なものである。

**鉢B：**体部は内弯し、口端近くで直立するもの。

浮線文系B類

がこれに相当する。

**鉢C：**胴部は“く”字状に弯曲し、口頸部は内傾してから口端

近くで短く直立するもの。

浮線文系A類

がこれに相当する。

**鉢D：**口頸部は内弯もしくは直立し、口端近くで外に開くもの。

#### 浮線文系D類

がこれに相当する。

#### ⑤ 浅鉢形土器

体部の形態の違いから、以下の4類に分類する。

**浅鉢A：**体部が“く”字型に屈曲するもの。

口頸部は内傾し、口端近くで直立もしくは外反する。鉢A類に対応。器面はミガキ調整。口縁部内面に沈線を施すものが多い。

**浅鉢B：**皿型を呈するもの。

器面はミガキ調整で、体部は内外面とも先の丸いヘラによる平行沈線が1～3条施される。

**浅鉢C：**体部が強く内弯するもの。

器面はミガキ調整。先の丸いヘラによる数条の平行沈線を体部内外面ともに施す。瘤状突起を持つものが多い。

**浅鉢D：**体部との境に稜を持ち、口頸部が外に開くもの。

西日本系の精製浅鉢である。

### 3. 時期区分

#### (1) 麻生田大橋遺跡出土資料の特質

麻生田大橋遺跡出土の土器を代表するのは、土器棺墓に棺として使用された土器である。これから、土器棺に使用された土器を中心に分析を進めていくが、当遺跡の土器棺は器面ににこげ痕を持つもの等日常生活に使用されていた痕跡をのこすものが多い（特に、深鉢・甕に顕著）。多くの場合、日常生活で使われていた土器を、棺として転用したものであろう。従って土器棺に使用された土器はある程度日常生活を反映しているとみてまちがいない。土器棺使用土器の分析は、日常生活の復元につながると思いたい。

さて、麻生田大橋資料の持つ特質の第1点目は、器形の認定が容易だということである。東三河地方の縄文時代後・晩期の遺跡で発掘調査されたものは、吉胡貝塚・伊川津貝塚・平井稲荷山貝塚・樫王貝塚・五貫森貝塚等の貝塚を中心とする遺跡が多いため、土器の分析は小片による口頸部の形態や文様、器面調整等に頼らざるを得ず、器形・器種の認定、器種の組み合わせなどの分析が系統的に

われることがなかった。麻生田資料の場合、とくに壺・甕の器形に豊富なバリエーションがみられ、口頸部の破片のみでは深鉢か壺・甕かの区分がつかず、器形、器種の判断は不可能である。この時点で土器棺資料は、土器1個体としてある程度のまとまりを持っているため器形の認定は容易である。豊富なバリエーションもここから導き出され、器種の認定にも一役買っている。

麻生田土器棺資料の特質の第2点目は、土器棺が蓋と棺身、合口棺等と2～3個体の土器が組み合わせられて埋納されることが多いため、同時性の認定が容易であり、ある程度まで器種構成が復元できることである。

特質の第3点目は、土器棺の前後関係を層位的にとらえることができないことである。土器棺が埋納されるのは“黒ボク”と称される黒(褐)色土内であるため、遺構の検出が困難であること、黒色土層そのものが現代の耕作や中・近世の遺構等により削平・掘削されているために層的事実に基づいた分層・分析が不可能である。従って、縦の時間軸の設定は土器の型式学的操作に頼らざるを得ないのである。

第4点目は、元来、土器棺自体が単独で埋納されるものであるために、土器棺と土器棺、土器棺と同時期の土坑等の遺構との切り合い関係が極めて稀なことである。よって、土器棺の埋納時期の前後関係が不明確で、これも第3点目の特質と同様の操作に頼らざるを得ない。

第5点目は、土器棺資料が竪穴住居跡等の遺構資料に比較して“一括性”が少ないことである。麻生田大橋遺跡では現在のところ居住域にあたる地区が発見されておらず、竪穴住居跡を検出していない。住居跡資料と土器棺資料が比較できれば更に分析は深まるのであろうが、現状では土器棺資料のみに頼らざるを得ない。従って“一括性”ということでは、特質の第3、4点と同様に弱い面を持っている。

## (2) 時間軸設定における基本的操作

土器棺を主体とする麻生田大橋遺跡出土資料を時期区分するにあたり、上記の5つの資料的特質および制約を考慮しつつ、下記の6つの資料操作を行い、時間軸ならびに画期を設定する。

### 資料操作1：横の時間軸（同時性）の設定

麻生田大橋遺跡出土の土器棺は、単独で埋納されることもあるが、蓋と棺身、合口棺など2～3個体の土器を組み合わせ用いる場合も意外と多い。この同時期に一括埋納された土器の組み合わせを横の時間軸－同時性としてとらえる。

### 資料操作2：縦の時間軸（時期の推移）の設定1

土器棺墓は基本的に単独で埋納されるので、土器棺どうしで切り合い関係を有するのは稀なことである。例えば、S Z 18、- S Z 19 - S Z 20、S Z 59 - S Z 62 - S Z 63、S Z 83 - S Z 84 - S Z 92のように切り合い関係を有する可能性を持つものがある。またS Z 47 - S K 334（1期の袋状土坑）のように、同じ時期に属する遺構と切り合うものもある。これらの先後関係を決定することにより縦の時間軸を設定する。しかし、前述したように、切り合い関係は余りにも少なく、時間軸とするには資料的限界があるため、以下の2操作を加味することでこれを補強する。

### 資料操作3：縦の時間軸の設定2

1、2の操作で得られた大凡の時間軸をもとに、器種ごとの突帯の有無、突帯に施す刻目の原体の違い、口頸部－肩部－胴部の形態などの変容を型式学的操作により時間の推移としてとらえ、これを縦の軸とする。特に、東海地方西部地域の遺跡の推移の例を考慮し頸胴部界における変容（有段→稜→不明瞭化）に主眼を置いて時間的推移を組み立てる。

#### 資料操作4：横の時間軸の補強

3つの操作で得られた時間の推移をもとに、器形の同時性を抽出・認定することで、横と横の同時関係を取り出し、横の時間軸を補強する。

#### 資料操作5：画期の設定

1～4の操作で得られた縦、横の時間軸について、器種ごとの器面調整技法、調整原体の違い、胎土、焼成の違い、製作技法の変容などから画期を把握する。

#### 資料操作6：他地域との比較

同時期と思われる他の遺跡の一括資料と比較することで、各画期の持つ特質を抽出し、それを他地域の遺跡と比較することで、その特質が時期差なのか地域差なのか判断する。

### (3) 時期区分

上記の6つの操作を通して得られた時間軸をもとに、麻生田大橋遺跡出土の土器をⅠ期～Ⅳ期の4期に画期する。

#### 麻生田Ⅰ期

S Z 04・08・09・28・78・86・96がこの時期に相当する。土器棺は少ないが、検出の際にはかなりの量のこの時期の土器が出土している。

##### 〈組成〉

深鉢B 2（5）・C（39）、甕A（113）・B 1（12）・B 2（117、146）、壺B（10）・E（7）。また検出の際に、壺A（415、416）、甕B 1（257、258、264他）・B 2（253～255他）等が出土している。組成の主体は突帯文系の甕であり、それに擦痕・ミガキ系の深鉢、ていねいなミガキ調整を施した西日本系の壺・浅鉢が少量含まれる。

##### 〈特徴〉

- ① 甕類ではしっかりした突帯が口端直下にめぐる。突帯には二枚貝による刻目を施したものと素突帯のものがある。
- ② 甕類の肩部は段もしくは明瞭な稜を持ち、胴部と区分されている。
- ③ 器面調整は、ケズリ調整の後にミガキ調整を施すものが多い。内面調整は甕、壺、深鉢、浅鉢ともに概してていねいで、砂粒をしっかり沈めた後にミガキもしくはナデ調整を施している。

##### 〈時期〉

ほぼ五貫森式期に相当する。五貫森式期は概ね西日本系の突帯文系土器群に属するが、畿内地方に比べると、2条突帯を持つ甕はほとんどなく、大部分が1条突帯（口端直下につけられ肩部にはない。）の甕であること、突帯の刻みはヘラによるものが少なく大部分が二枚貝腹縁によるものである点で違

いを持っている。東海地方における突帯文土器の持つ地域差としてとらえて良いだろう。

五貫森式期を代表する遺跡としては、三河地方では五貫森貝塚、尾張では馬見塚遺跡（F地点出土土器）をあげることができる。麻生田Ⅰ式は当然三河地方の五貫森貝塚の組成に近いが、尾張を代表する馬見塚遺跡F地点出土土器とは組成の点で多少の違いがみられる。違いの第1点は、馬見塚遺跡F地点出土土器にみられる深鉢A1類がみられないことである。これは五貫森貝塚、麻生田大橋遺跡に共通している<sup>(1)</sup>。尖底の底部は検出の際に出土しているが（387～389他）、調整はすべて擦痕調整で条痕調整ではない。三河地方の五貫森式期の深鉢は擦痕もしくはミガキ調整が主体を占めると言ってもよいであろう。もう1つ違う点は、西日本の黒色磨研系の壺A、浅鉢A1の出土が少ないことである。麻生田大橋遺跡からも壺A（415、416）、浅鉢A（428、431、433）が出土しているが量は少ない。石川氏はこの2つの事実から、馬見塚遺跡F地点出土土器は五貫森貝塚出土土器に先行するとして、両者の間に時間差のある可能性を示唆しているが<sup>(2)</sup>、増子氏と設楽氏はこれを地域差として把握している<sup>(3)(4)</sup>。この問題は愛知県下における突帯文土器の展開に重要な意味を持つてくるが、突帯文土器群そのものが西日本系である点を考慮すれば地域差としてとらえることが可能だと思われる。しかし、断定はできない。三河地方での五貫森式期の資料の増加を待ちたい。

### 麻生田Ⅱ期

突帯文系土器群が終末を迎え、大形壺を主体とする条痕文系土器群が成立・展開する時期である。a・b・c3つの小期に区分できる。

#### Ⅱa期

S Z 07、13、14、48、62、68、70、73、77、79がこれに相当する。Ⅰ期に比して土器棺墓の数はかなり増加する。Ⅰ期としてあげたS Z 96（146）の土器はⅠ期とⅡa期の中間的な形態を持つと思われる。

〈組成〉

深鉢A1（3）・B1（9、14、110）甕C（17）・D2（16、102）・D3（66）、壺C（99）  
D1（89、102、108、109）・D2（107）・F（109）がある。

〈特徴〉

- ① 甕類は肩部が退化傾向を示し、段は消失しあいまいな稜がのこる。突帯も退化し低くはっきりしないものとなる。この低い突帯を持つ赤褐色を呈するミガキ系の壺・甕が盛行するものこの時期の特徴である。突帯を持たない117の系譜をひくもので、この時期に相当するものは今のところみつかっていない。
- ② 深鉢はⅠ期に続いて擦痕系のB類が主体をなすが、条痕系のA1類が出現する。しかし、数は少なく条痕は粗で素面がのこる。条痕の方向も雑である。中型品だけである。
- ③ 壺類が多様化し、大型の壺も出現するが概して中型のものが多い。Ⅰ期以来のミガキ系のC類、低突帯を口頸部もしくは肩部に持ち器壁が赤褐色を呈するミガキ系の中型壺D類、甕E類から転化したと思われるF類等がある。F類には大型化が進行している。

以上みてきたようにⅡa期は突帯文系の退化現象と条痕文系土器の出現という点で、Ⅱ～Ⅲ期の間ほど明確ではないが、Ⅰ期との間に一線を画することができる。

## Ⅱb期

S Z 11、15、19、24、27、32、33、34、35、40、41、42、44、45、50、52、53、54、55、56、61、66、72、74、82、84、85、87、89、90、91、92、98がこれに相当する。土器棺墓が爆発的に増加する時期である。

### 〈組成〉

基本的にはⅡa期の影響のもとに発展したものである。

深鉢A 1 (20、42、50、59、64、69、73、76、78、90、94)・B 1 (72)・B 2 (85)、甕C (132)・D 1 (60、81、112、127)・D 2 (93、143)・D 3 (68、92、133)・E 1 (23、145)・E 2 (41、130)、壺D 2 (15)・G 1 (53、114、147)・G 2 (65、105、115、123、125、131、136、137)・G 3 (34、48、61、62、124、138)・H (95)がある。

### 〈特徴〉

- ① 深鉢においてはⅡa期に出現したA 1類が激増し主体を占めるようになる。B 1・B 2類は少数のこるのみである。A 1類はⅡb期前半には断面形が逆三角形に近い口頸部が大きく開くもののみである。条痕は器面に隙き間なく施される。方向は雑で所々で交差したりする(42、69)。また底部のみ擦痕調整のものも多い。Ⅱb期後半には広口型(50、73、78、90、94)に加えて断面五角形に近い細身のタイプ(20、59、64、76)が出現する。面取りが盛行し、条痕も整然とした単斜方向のものとなる。条痕の原体は二枚貝腹縁によるものが大部分で一部植物の茎束様のものを含んでいる。B類は擦痕と条痕の区別がつかないあいまいな調整である。
- ② 甕ではⅠ期以来のミガキ系の系譜を持つものが赤褐色低突帯ミガキ系(41)をのぞき姿を消し、擦痕系が主体となる。甕B 2の系譜をひく突帯系の擦痕甕(81、112、127)、同じく甕B 2の系譜をひく無突帯の擦痕甕(60、93)、また117の系譜をひく擦痕中型甕(133)等とバラエティに富む。しかし、突帯は痕跡程度のもに退化している。そして96→81のラインから長胴型の擦痕系の大型壺(65)が出現している。

甕類の形態の特徴は肩部が退化し胴部との区分が不明瞭になることである。胴部との区分を明瞭化する意味で調整技法においては口頸部のナデ消しが盛行する。器面全体に擦痕調整を施した後に、口頸部のみ横にいていねいにナデ調整を施し擦痕を消して胴部以下と区分するのである。また後半期には117→133の系譜を引くと思われる全面条痕を施した甕E 1 (23)が出現する。条痕の密度は粗で方向も雑である(条痕系甕の出現)。甕E 1は23→145を通してⅣ期の甕Fにつながると思われる。

- ③ 壺型土器は多様化し個々の形態はバラエティに富む。条痕文系の大型壺が盛行する。肩部は甕類と同様退化傾向が著しく胴部との境が不明瞭となる。前半は口頸部にミガキ調整、胴部に条痕調整と調整による区分を行う(114)が、後半は甕類と同様に口頸部ナデ消し技法により口頸部と胴部を区分している。条痕の原体は二枚貝腹縁によるものが主体をなし、一部植物茎束様のものが含まれる。

109 (Ⅱ a 期・壺F) →114 (Ⅱ b 期・壺G 1) と系譜づけられる条痕文系の壺は、これ以後長胴化の著しい壺 (115)、口頸部が大きく外反する球胴に近い長胴系の壺 (137)、口頸部が直立する球胴系の壺 (131) などのG 2・G 3類と肩部が張る全面条痕を施した壺 (95) のH類の4つに分化する。

Ⅱ b 期の壺形土器は大型化が進み、条痕系・擦痕系のものともに長胴化傾向が顕著である。比率では条痕系のものが多いが、擦痕系のももかなりの率でのこっている。

## Ⅱ C 期

S Z 01、03、06、10、21、46、47、49、57、59、64、65、71、101、102がこれに相当する。Ⅱ b 期とともに土器棺墓の数は多い。

### 〈組成〉

深鉢A 1 (1、3、29、80、98、106、142、)・A 2 (8、21、33、83)・B 1 (75)・C (82)、甕E 2 (103)、壺H (31、67、70、71、74)・J (101、102)がある。ミガキ、擦痕系の器種が消失し、条痕系の大型壺が定型化して行く時期である。

### 〈特徴〉

- ① 深鉢A 1 はすべて細身の断面五角形に近いタイプのもので口端はしっかり面取りされている。新たに口縁部が内弯するA 2類が出現する。8、33は口端部に面取りがされずやや古い時期の様相を持つ。器面は二枚貝腹縁による単斜方向条痕を施したものが主体であるが、21は半截竹管系原体による単斜方向条痕である。B類・C類も少量ではあるがこの時期までのこるが、次のⅢ期になるとすべて姿を消してしまう。
- ② 甕類は数が激減する。突帯のとれたミガキ系 (103) が一例残るのみでⅡ b 期で盛行した擦痕系の甕はすべて姿を消す。
- ③ 壺類はⅡ b 期に引き続いて形態がバラエティに富む。条痕文系の大型壺が主体となり、擦痕系の壺 (52) も後半には条痕文系に吸収される。115→138と続く長胴化のタイプは124→71と引き続き存在するが、全面条痕が施され肩部が不明瞭化する。そして胴部が太さを増し、球胴化傾向を持つようになる。広口壺 (137) タイプは31に受け継がれ全面単斜方向条痕を施したものとなる。球胴化タイプのもの (131) は62に受け継がれ全面単斜方向条痕調整のものとなる。この3タイプの壺は後半で、横方向条痕を全面に施した74に集約され、Ⅲ期の定型化した2条突帯の大型壺形土器に引き継がれる。条痕の原体は二枚貝が主体を占めるが、一部半截竹管系のもの (101、102、壺J) が出現する。
- ④ Ⅱ b 後半期からⅡ c 期にかけて突帯を持つ伊勢系の土器の影響がみられる (92)。袋状土坑の出土例からもこの時期に突帯の復活をもたらす伊勢系の影響を受けたことは間違いない。おそらくこの影響のもとにⅢ期の2条突帯を持つ大型壺が出現したのであろう。

### 〈Ⅱ 期の時期〉

今までの編年にあてはめてみると、Ⅱ a 期が五貫森式の新しい部分～馬見塚式の古い部分、Ⅱ b 期

が所謂馬見塚式、Ⅱc期が馬見塚式の新しい部分から檜王式の古い部分にかけてのものとなるであろう。増子氏による、五貫森→馬見塚→檜王式への流れ<sup>(5)</sup>、馬見塚式を否定する設楽氏の流れ<sup>(6)</sup>、馬見塚式を二期に区分する大参氏<sup>(7)</sup>、中村五郎氏<sup>(8)</sup>の流れ等、どれを当てはめてみても画期は明確に区分できない。麻生田大橋遺跡の場合、Ⅰ期とⅡa期の間、Ⅱc期とⅢ期の上に大きな画期を求めざるを得ない。石川氏が漸移的な変化ながらも檜王式に一つの画期を求めている<sup>(9)</sup>のもこれに当てはめると納得がいく。

尾張地方の馬見塚式土器と麻生田Ⅱ期（とくにⅡb期）の土器を比較して最も目につくのは、麻生田Ⅱ期の土器に突帯の退化現象とミガキ系・擦痕系の甕・壺が多い点である。特に、低突帯ミガキ系と称している赤褐色を呈するミガキ調整を施した壺・甕類、それから派生したと思われる擦痕系の壺・甕類の存在は麻生田Ⅱ期の大きな特徴の1つである。増子氏の馬見塚式土器の分類によると<sup>(10)</sup>、Ⅱ類bに相当するものである。馬見塚遺跡の場合は器面が粗面をなす場合が多いようだが、麻生田Ⅱ期のものは口頸部をナデ消している場合が多い。これは条痕文系の壺類にも共通する点で麻生田Ⅱ期の特徴的な手法である。これらの特徴は尾張で言われる馬見塚式に比べてやや新しい時期に比定できるのかも知れないが、土器棺の組み合わせでみると（第72図）、ミガキ・擦痕系の甕D・E類・壺D・G類は条痕文系の深鉢A1類・壺G類とセットになる場合が多くみられると同時に、甕C類・壺F類とⅡ期のうちでも古い時期（Ⅱa期）に属するものとセットになる場合もある。従って、ミガキ・擦痕系の壺・甕の多様さ、口頸部ナデ消しの手法は麻生田大橋遺跡のもつ馬見塚期の1つの地域的特色と考えてよいと思われる。東三河地方でも、郷中遺跡・五貫森貝塚・大蚊里貝塚・檜王貝塚等の資料として少量ではあるが出土している<sup>(10)</sup>。条痕文系土器における類似性を考慮すると、この擦痕・ミガキ系の壺・甕の多様性も、資料的には少ないものの豊川流域の遺跡に共通する特徴と考えてよいであろう。

### 麻生田Ⅲ期

S Z 17、22、23、26、30、31、36、38、60、88、100がこれに相当する。深鉢・壺が定形化する時期で、この時期をもってはじめて条痕文系土器文化が確立したと言っている。

〈組成〉

深鉢A 2（27、28、37、38、44、45、47、49、54、88、141、148）、壺G 1（58）・J（35、36、46、57）・K（24）がある。

〈特徴〉

- ① 深鉢においてはⅠ期以来のB・C類、A1類が姿を消し、A2類に限られ、定型化する。A2類そのものはⅡc期に出現するが、Ⅲ期になるとより内湾度が強くなる。器面調整は二枚貝腹縁による条痕調整のものが一部（47）をのこして姿を消し、原体は半截竹管もしくは半截竹管系のものとなる。方向は単斜方向→横方向に順次変化する。口端部はすべて面取りされ、中央部が沈線状に凹むもの（44、88他）、斜め内側に向け面取りされるもの（28、37、44、45、83、88、141、148）が多い。Ⅳ期に出現する甕F類への1つのステップと思われる。
- ② 甕類の消滅、Ⅱb期に盛行した擦痕系の甕がⅡc期から減少し、Ⅲ期では消滅する。煮沸形態は

深鉢のみとなるが、46のように大形壺にもこげ痕がのこることから、大形壺の一部も煮沸形態の一つとして利用されていたことがわかる。

- ③ 壺類の定型化。ⅡC期の壺H（74）を継ぐものである。口頸部は広口化し、口頸部と肩部に指や棒による押圧を加えた太い断面三角形の突帯が2条めぐり、この突帯は突然出現する感じで祖形がはっきりしないが、今のところ、馬見塚式期に並行する時期と思われる<sup>11</sup>長原式の二条突帯の壺、所謂伊勢系の大形壺Iの影響を受けてと云うことしかできない。しかし、伊勢系の壺Iは二枚貝による押圧を突帯に施す点で違いを持っている。Ⅲ期～Ⅳ期にかけての時期に比定される袋状土坑の1つであるSK348からは、肩部に貝殻押圧を加えた突帯がめぐる壺が出土し、また検出の際にも多少出土している（252）。おそらくこれらの土器の影響を受けているのだろう。

また、胴部は球形化がさらに進み球体に近い形となる。器面には半截竹管もしくは半截竹管系原体による横方向主体の条痕を施す。尚、突帯は条痕調整を施した後につけられる。大型のものと同じ器形の中型のものがある。

- ④ 袋状土坑の出土状態から（SK332、334）、この時期に浮線文系D類の鉢形土器が伴うことが推測できる。
- ⑤ また袋状土坑の出土状態をみると、浮線文系鉢D類とともに遠賀川式の壺、甕（SK334-174、SK352-215、SK348-226、SK354-230、231、232等）がかなり含まれている。Ⅲ期～Ⅳ期にかけて遠賀川式土器の影響をかなり受けていることがわかる。Ⅳ期に盛行する甕Fは、深鉢A2の系譜としてとらえることができるが、そこに遠賀川式の甕形土器の影響を確実にとらえることができる。

〈時期〉

檜王貝塚出土の檜王式に近い組成を持つ。尾張、西三河地方と異なるのは、大型壺の突帯が両地方では口縁に1条めぐるだけのものが多いのに対し、麻生田大橋遺跡出土のものは2条突帯がめぐるという点である。もう1つ、尾張に比べて半截竹管系の原体の使用が多い点でも異なっている。

#### 麻生田Ⅳ期

SZ12、17、20、25、58、63、67、69、75、がこれに相当する。豊川市の調査ではこの時期の土器棺墓がかなり出土している<sup>13</sup>が、当調査区では意外と少なく、Ⅰ期と同様、検出の土器によるところが多い。2時期～3時期に区分できると思われるが、ここでは一括して取り扱うことにする。

〈組成〉

甕F（25、26、30、77、96、97、116）、壺K（32、86、118）、壺L（11、40）がある。壺LはⅢ～Ⅳ期のいずれかに属すると思われるが、SZ12、25ともに単独出土のため組み合わせ等で時期を決定するに至らなかった。

〈特徴〉

- ① 深鉢A2から、遠賀川式の甕形土器の影響を受けて甕Fが出現する。Ⅰ期以来引き続き存在した深鉢形土器が消滅し、甕形土器に転化する。口頸部は外反し、丸味の強い胴部がつく。器面は半截竹管による縦羽状条痕調整である。口頸部径と胴部最大径がほぼ等しいF1類（25、30、77）と口

径が胴部最大径より大きいF 2類 (26、116) がある。77→30→116→26の流れとしてとらえることが可能である。口頸部内面に刷毛目調整を施すもの (77、26他) が見られ、Ⅳ期前半には確実に刷毛目調整が存在する。

- ② 壺K (118) は壺Jの流れを持つものである。壺Jに比べ広口化が更に進み、口頸部、胴部ともに長くなる。突帯は半截竹管による刻目を施したものが口端直下に1条めぐりのみで肩部突帯はなくなる。器面には半截竹管もしくは半截竹管系を原体とする条痕が文様のようにして施される。確実に文様として土器を飾ることを意識していると思われる。118は壺K類に多くみられる肩部の波文が省略され横方向条痕で代用している。これを時期差としてとらえるのかは、類例が少ないために判断がつかない。
- ③ 11、40は遠賀川系の影響を受けた壺である。40は、器面調整的には壺G 1の流れを継ぐもので、114 (Ⅱ b期) →58 (Ⅲ期) →40とたどることができる。底部を強くヘラ削りする手法 (Ⅲ期の深鉢A 2類-98等にみられる)、下胴部を縦放射状に刻む手法 (Ⅳ期の壺J類-118等にみられる) から、Ⅲ期からⅣ期にかけての時期に比定される。おそらくⅣ期の可能性が高いと思われる。
- ④ 検出の際出土した土器の中には、肩部に波文を持つ壺が多く含まれている。口頸部片の中にも縦の沈線を施すもの (330)、突帯を消失したもの (328、329、331) 等新しい要素を持つものがある。また、内面に、波文、連弧文、突帯を持つもの (332~337) 等、更に新しい要素を持つ壺も出土している。

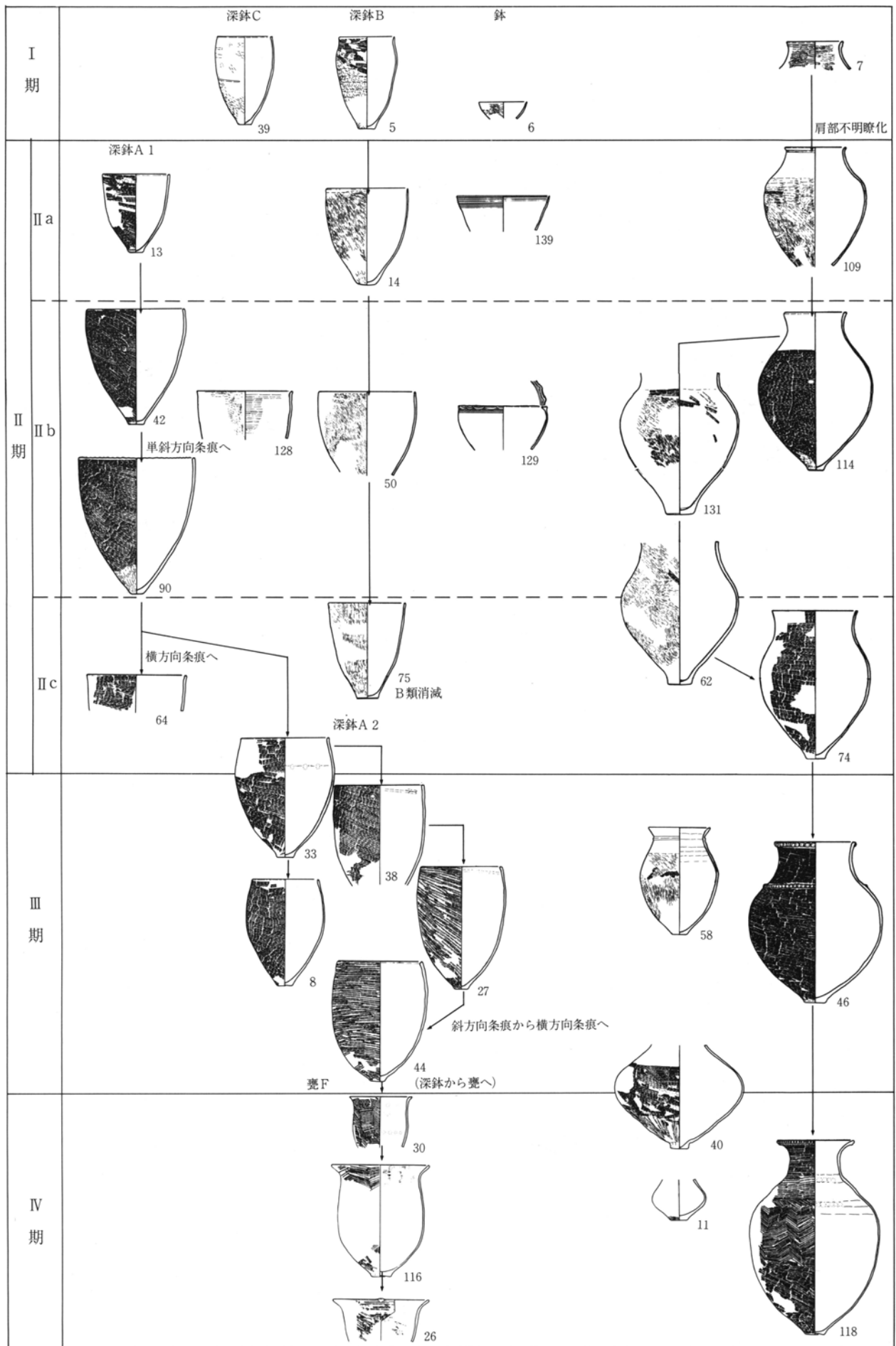
〈時期〉

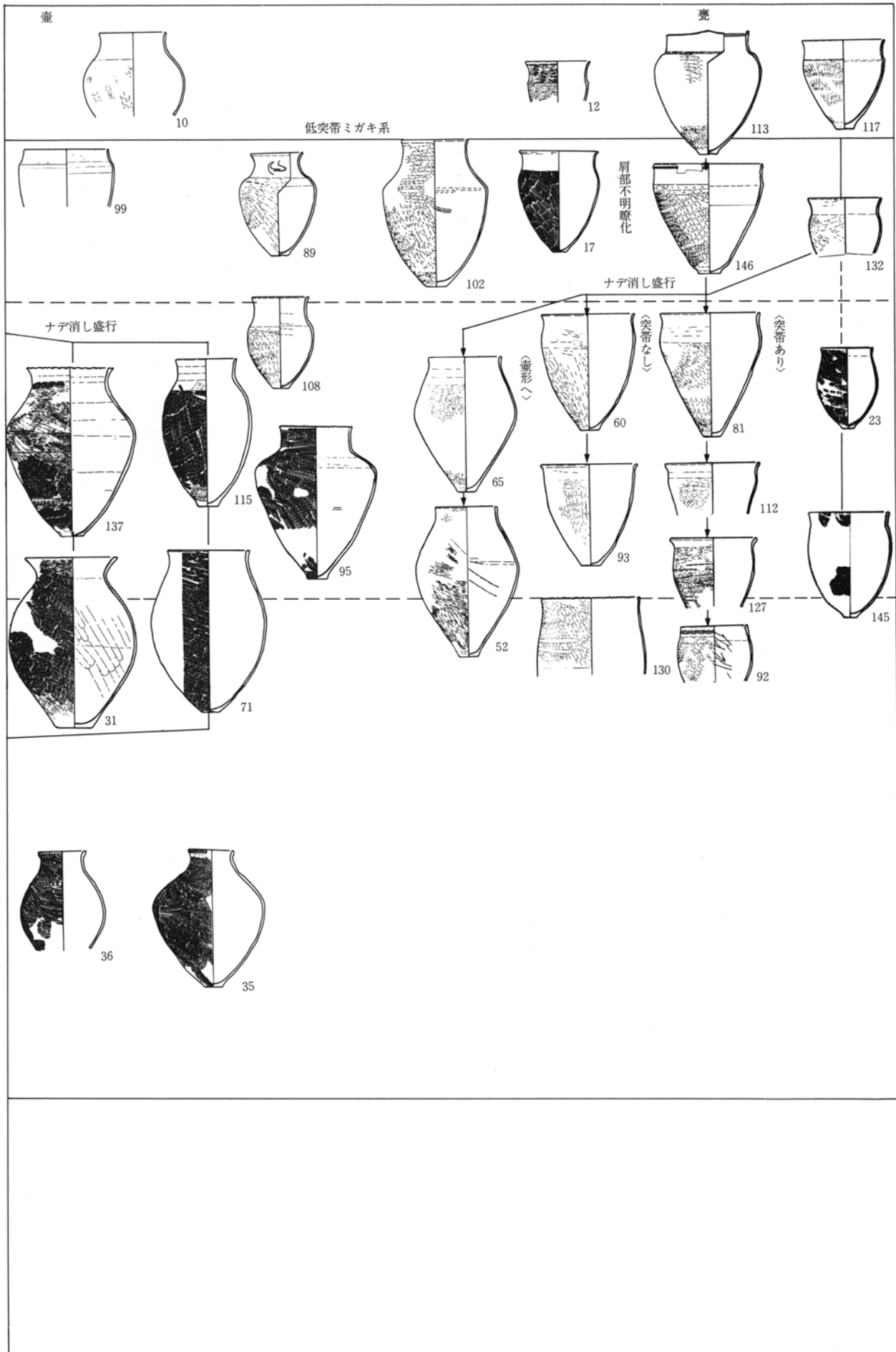
水神平式に相当する。紅村氏が言うようには定形化した区分は不可能であるが<sup>(14)</sup>、2時期に細分が可能であると思われる。

また、最後に取り上げた壺332~337や、S K 341出土の波文が撥ね上げ文に変化した壺182は、続水神平式 (所謂岩滑式) に相当すると思われ1つの画期となりうる可能性を持っている。この時期も、大型壺が受口状をなさないことなど尾張にみられる岩滑式、静岡の丸子式とは異なる点を持っているように思われるが、資料に制約が多いためここでは言及をさけない。

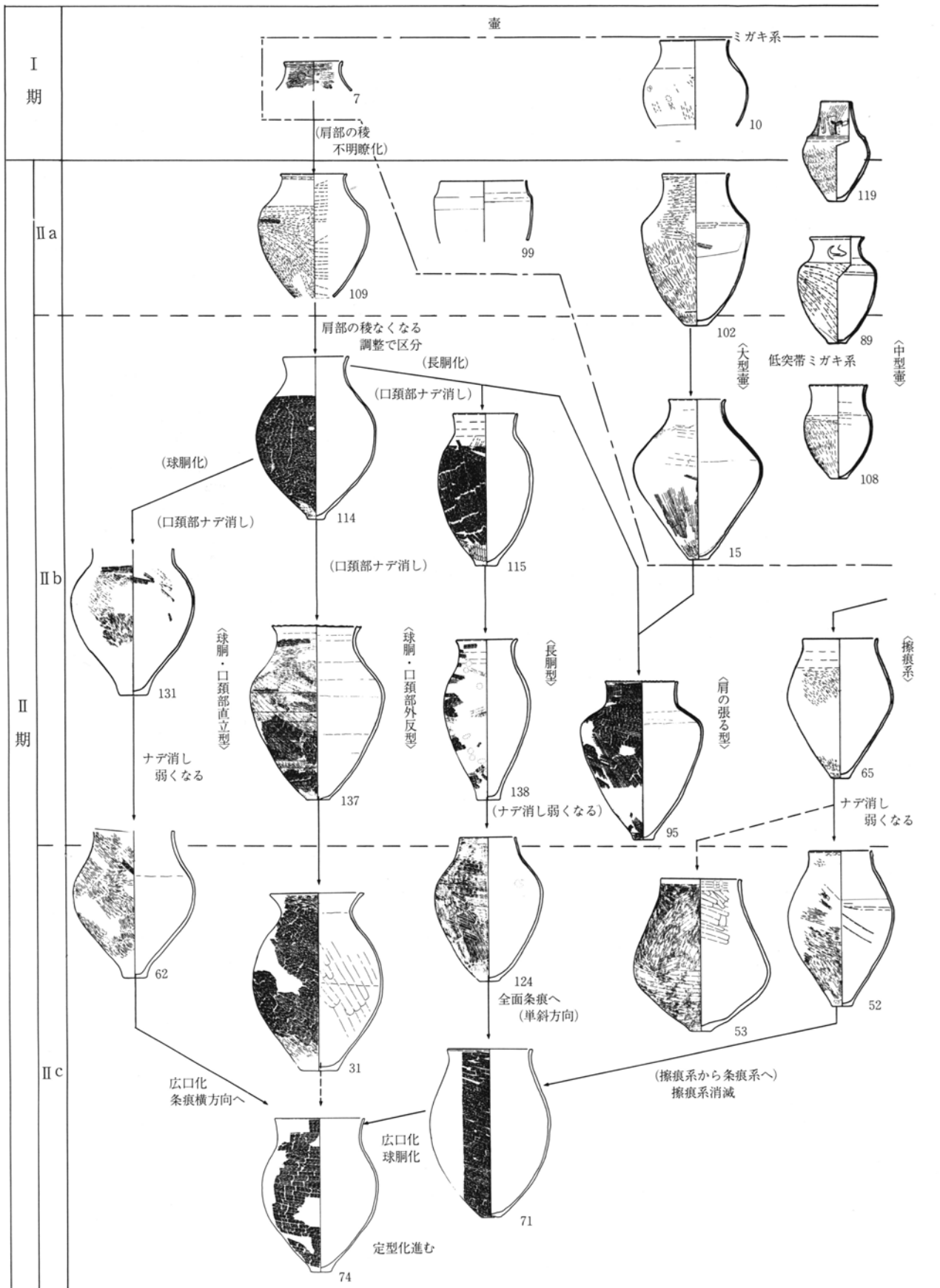
〔註〕

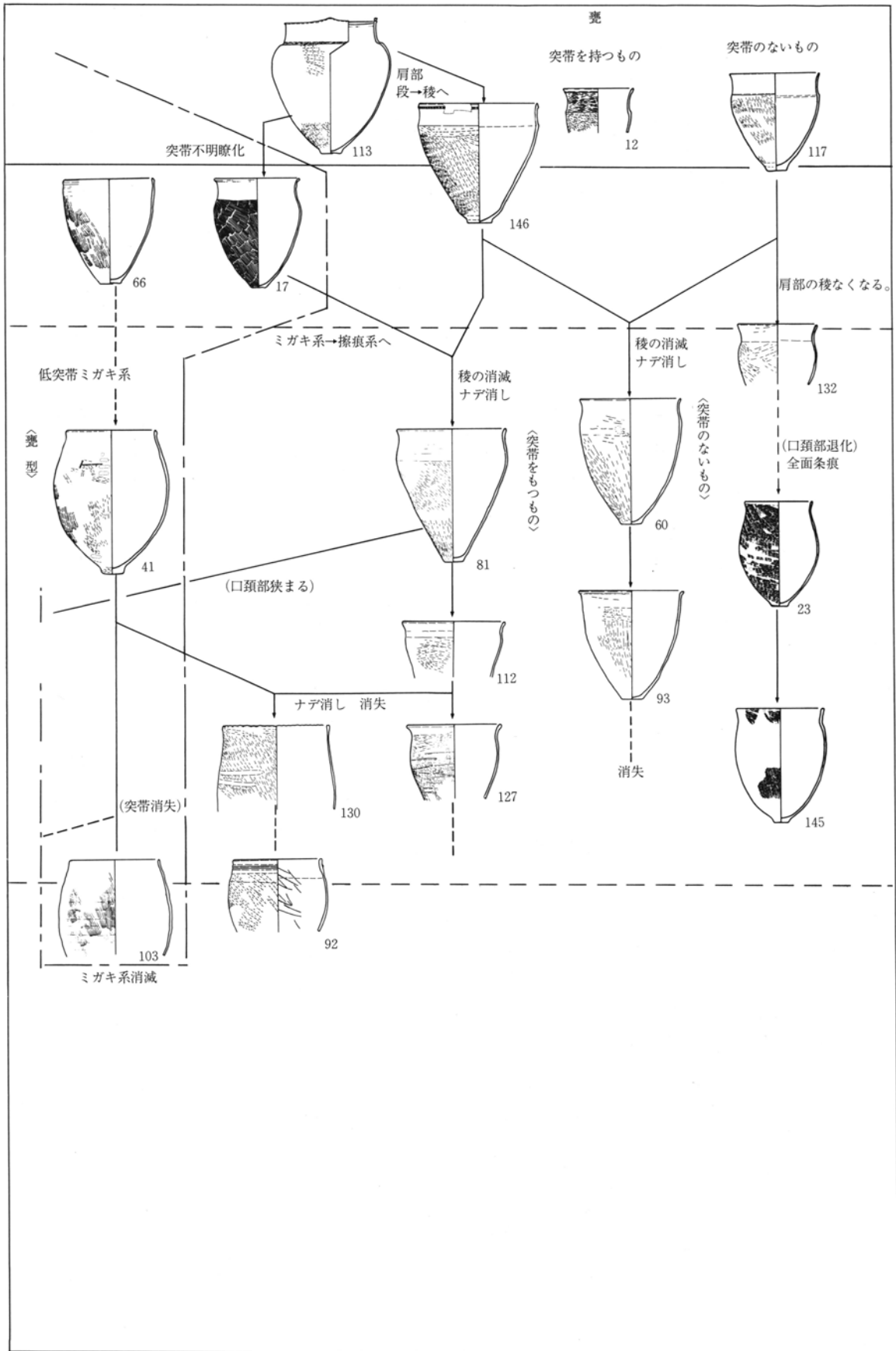
- (1) 杉原荘介・外山和夫「豊川下流域における縄文時代晩期の遺跡」『考古学集刊』第2巻第3号 東京考古学会 1964
- (2) 石川日出志「三河・尾張における弥生文化の成立—水神平式土器の成立過程について」『駿台史学』第52巻 1981
- (3) 増子康真『愛知県を中心とする縄文時代晩期後半土器型式と関連する土器群の研究』 1985
- (4) 設楽博己「中部地方における弥生土器成立過程」『信濃』第34巻第4号 信濃史学会 1982
- (5) (3)に同じ
- (6) (4)に同じ
- (7) 大参義一「縄文式土器から弥生式土器—東海地方西部の場合」『名古屋大学文学部研究論集』56 1972
- (8) 中村五郎『畿内第1様式に併行する東日本の土器』 1982
- (9) (2)に同じ
- (10) (3)に同じ
- (11) 愛知考古学談話会『突帯文土器の終末』 1990
- (12) (3)に同じ
- (13) 前田清彦「突帯文土器から条痕文土器へ」『突帯文土器の終末』愛知考古学談話会 1990
- (14) 紅村弘「水神平式土器の諸問題」『東海先史文化の諸段階』資料編Ⅱ 1979他





第69図 麻生田大橋遺跡出土土器 編年図 (1:20)





第70図 麻生田I～II期の壺・甕の変遷図 (1:20)

#### (4) 土器棺の時期別分布

土器棺の時期別分布を第71図に示した。載せたのは時期の比定が明確なものだけで、不明確なものは除いておいた。以下、図にしたがって各々の時期の分布の状況を述べる。

##### 〈Ⅰ期〉

89B区北側に3基が集中し、あとは89A区南端と63区北側～南に向けて1列に3基が並んでいる。89B区北側に1つの中心がある。

##### 〈Ⅱa期〉

Ⅰ期に引き続き89B区北側の隣、89A区北端に3期が集中する。残りは89A区、63区の北壁に沿うような形で9基がほぼ帯状に分布する。調査区の北側の壁に分布が集中する傾向を持つ。

##### 〈Ⅱb期〉

Ⅰ・Ⅱa期が線状の分布とするなら、Ⅱb期の分布は面的な広がりを持つ。東西はⅠ・Ⅱ期と同じ範囲であるが、内側をすべて埋めるような分布状態を示している。しかし、中央部の分布はやや粗である。

##### 〈Ⅱc期〉

Ⅱc期の外側に大きく円を描く形で帯状に分布する。さらに今まで土器棺墓が築かれなかった63区西側にも少数であるが分布するようになる。

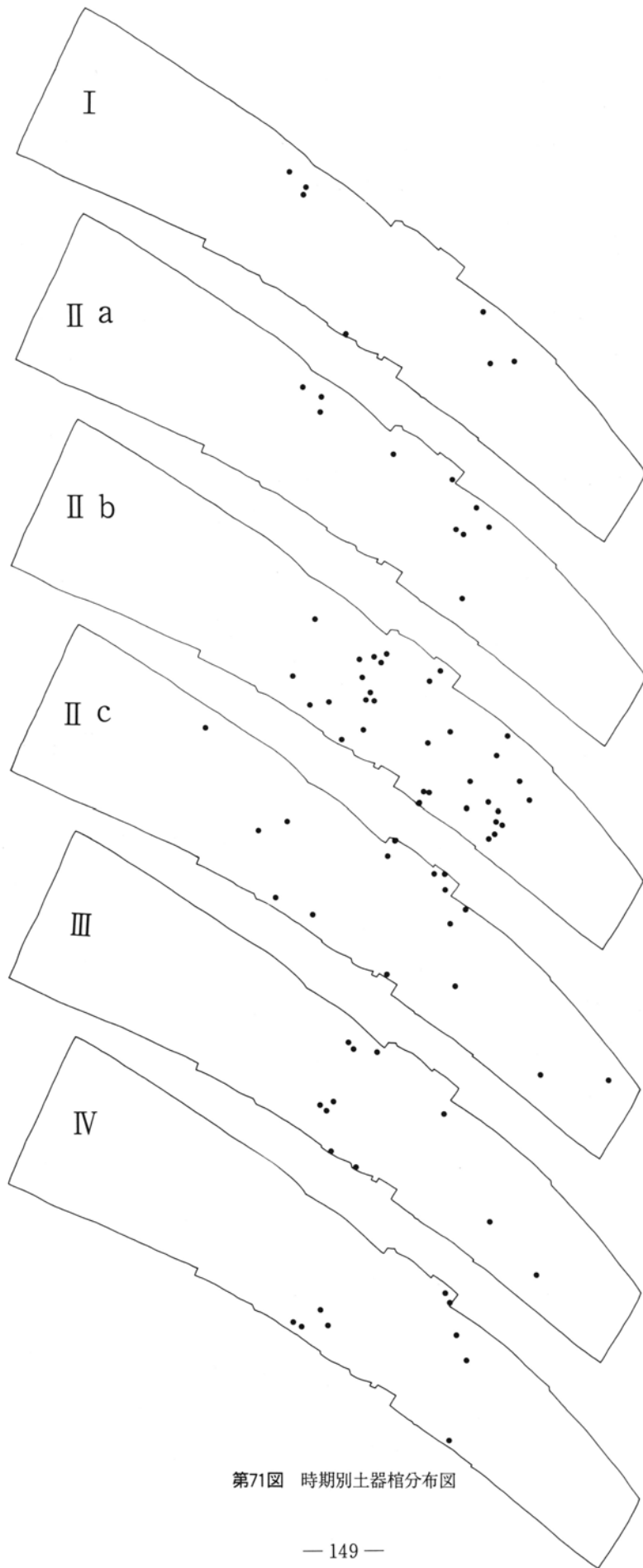
##### 〈Ⅲ期〉

89A区東側には築かれず、今まで分布が粗であった中央部を中心にして南北に帯状に築かれる。そして一部少量だが63区の西側にも分布する。

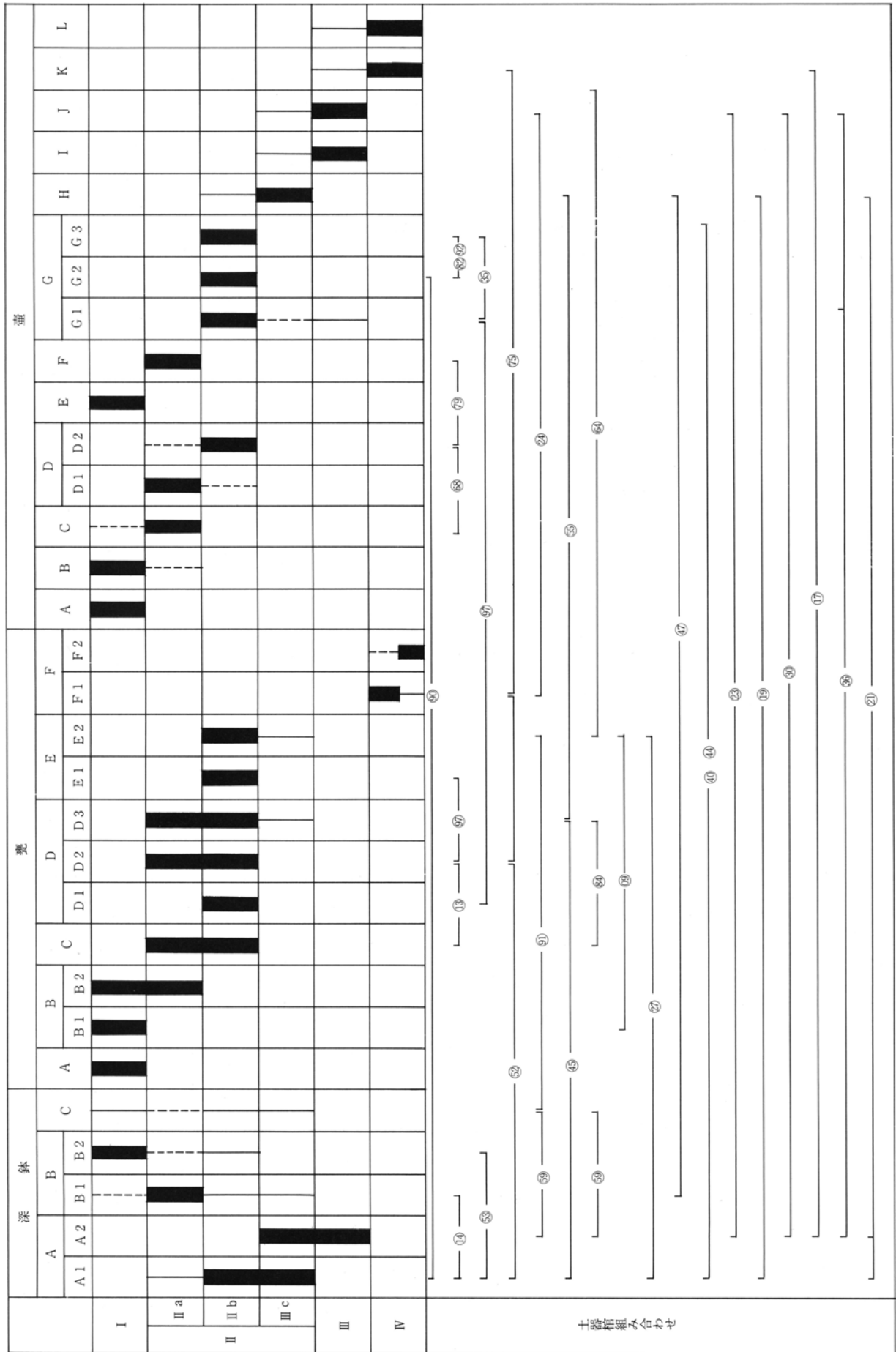
##### 〈Ⅳ期〉

89A区南端に4基が集中する。あとはⅡb・Ⅱc期の北西分布境界域の外側に弧を描くように帯状に分布している。

以上のことから、Ⅰ期には大まかな分布域が限定され、Ⅱa・Ⅱb期にはその範囲内に多くの土器棺墓が築かれたことがわかる。そしてⅡc期には分布サークルが少し広がり西側にも分布が伸びて行く。更にⅢ期になると今まで分布が粗であったサークルの中央部を中心に埋築され、Ⅳ期にはさらにそのサークルの外側を中心に築かれるのである。以上は、埋蔵文化財センター調査分だけの結果である。麻生田大橋遺跡全体の結果を加えなければ正確なものとは言えない。市の調査報告が待たれる。



第71図 時期別土器棺分布図



第72図 器種別変遷図

## 第2節 麻生田大橋遺跡と鎌倉街道

### 1. 麻生田大橋遺跡の歴史の変遷

本報告書において論及されている様に、麻生田大橋遺跡は縄文時代から弥生時代初期にかけては墓域としての性格を有していた。しかし、古墳時代には検出された住居跡に示されるように既に住居域へと変化をしている。その後中世から近世にかけても、掘立柱建物や地割溝等の遺構から古墳時代同様居住域であったと考えることが出来る。

中世から近世にかけて麻生田大橋遺跡周辺は麻生田村と称されており、その領有は時代とともに変遷を重ね、鎌倉時代には「一宮領内麻宇田村」と表されるように三河国一宮砥鹿神社領<sup>(1)</sup>、室町時代には加茂神社領「麻生田庄」<sup>(2)</sup>として史料に登場する。但し、史料上の制約から具体的な構造などは判然としない。戦国時代にはいると豊川市北部に勢力を伸長してきた牧野氏の支配下におかれ、麻生田村内にも牧野氏家臣贅掃部の屋敷と伝えられる“麻生田古屋敷”が築かれるようになる<sup>(3)</sup>。そして、江戸時代には信州飯田から東海道吉田宿へ続く中馬街道沿いに位置する、村高約六百石の吉田藩領とされる<sup>(4)</sup>。

このように麻生田大橋遺跡を含む地域は常に人々の活動の場とされてきた。そこで本遺跡の性格を考える上での一助として、豊川市内を通過していたとされる鎌倉街道との関連性を紀行文の分析及び周辺遺跡の検討の両側面から考えてみたい。

### 2. 紀行文からみた街道

#### (1) 愛知県下における経過地

古代における畿内から東国へ至る街道の中心は東山道であった。この時期には東海道は渡河地点の多さから敬遠されがちであった。しかし、中世にはいると鎌倉幕府の成立により畿内と東国の両政権間の往来頻度の増加から、距離的に近く冬期においても通行可能な東海道が東山道に替わって交通網の中心的存在となる。この鎌倉-京都の往還道である東海道を「鎌倉街道」と称するようになるのは近世に入ってからのものであり、近世東海道に対し旧東海道との意味合いから起こったものである。本来「鎌倉街道」とは、関東地方を中心として鎌倉へ通ずる街道を総称したものであり、必ずしも東海道を指しているわけではない。一般に京都から鎌倉へ至る街道は「京鎌倉往還」と称されていた<sup>(5)</sup>。

この東海道は街道が海岸線を通っていることから名所旧跡が多く存し、紀行文学にとって格好の題材とされてきた。それ以外にも紀行文中には宿駅等の地名が登場し、当時の街道を考える上で貴重な史料とすることができる。ここではそれをもとに愛知県下の中世における街道を検討してみたい。

平安時代末期から戦国時代にかけての紀行文中<sup>(6)</sup>より、三河・尾張両国に関連する宿名及び経過地をあげた一覧表が、表9である。この中で時代を問わず記載されている地名として、熱田、鳴海、二村(山)、八橋、矢作、高師山をあげることができる。必ずしもこの六地点を結んだものが街道とい

うわけではないが、街道の基本路線として考えることは妥当であろう。

しかし、この基本路線も十六世紀に入ると全般的に不安定となり、状況に応じて変化を見せる様になる。この事は各地の戦乱状況や「興行（歌会）」の開催場所により作者が旅程を変更していることに起因する。例えば、西から尾張への進入経路を見た場合、鎌倉・室町時代には近世で言われる“美濃街道”がその中心であった。美濃国墨俣より尾張国内へ入り、黒田を経て、下津、萱津へ進む経路がそれにあたる。この経路が十六世紀に入ると、それまで美濃街道沿いに南下していた道順が、伊勢方面より津島を經由して清須へと進むようになる。同様に三河においても八橋、矢作といった内陸部を選ばずに、知多半島から海路三河国へ上陸するものも見られるようになる。また「興行」と称して各地で歌（和歌、連歌）会がしばしば催され、これへの招聘に応ずる形で旅程を組む作者が多くなる。

あわせてこの頃になると岡崎や吉田といった近世東海道の宿場とされるような町も紀行文の中に登場するようになってくる事も特徴として挙げることができる。

## (2) 東三河地方の経過地について

先にみた紀行文の経過地一覧をもとにここでは東三河地方、中でも東三河地域の交通の難所である豊川の渡河地点を中心に、その特徴及び具体的道筋を時代別に検討してみたい。

### ① 平安時代

この時代の宿駅の基本となっているものは『延喜式』の「兵部省諸国驛伝馬条」に記載されている条項である。三河国内で驛馬の設置が定められているのは、鳥捕・山綱・渡津の3カ所であり、この3駅の所在地はいまだ不確定ながら、鳥捕駅が岡崎市宇頭付近、山綱駅が岡崎市山綱町付近、そして渡津駅が宝飯郡小坂井町周辺に比定されている<sup>(7)</sup>。同時期の紀行文として『いほぬし』と『更級日記』をあげることができる。前者は天曆十一（957）年に宮道山—こふ—しのをか—しかすがの渡—高師山の経路で通過し、後者は寛仁四（1020）年に宮ぢの山—しかすがのわたり—高師の山の順に通過している。ともに後世の回想文であることから地名の経過順に多少の混乱はみられるが経路的に一致しており、特に後者の場合は国司であった父親との帰洛の際の経過地であることから、この経路は当時の一般的なものを示していると考えることができる。

上記の2紀行文中に見える「しかすがの渡」は、豊川の渡河地点を指しており、本来は飽海の渡と呼ばれていた。そしてその地は現在の豊橋市飽海町付近に比定されており<sup>(8)</sup>、渡津駅と高師山を結ぶ線上に位置している。この事から、当時の街道は『延喜式』に規定されている交通路と大きな変化は認められず、豊川下流域を通過していたと考えることができる。

### ② 鎌倉時代

平安時代の街道筋は豊川下流域の渡津を中心とした地域を想定することができ、豊川の渡河地点はしかすが（飽海）であったが、鎌倉時代の紀行文である『海道記』には次のように書かれている。

かくて本野カ原を過ぎれば懶かりし蕨は春の心を生替りて、秋の色うとけれども、分行駒は鹿の手に見ゆ。時に日重山にかくれて、月星躑に踰れぬ。暁をはやめて豊河の宿にとまりぬ。

ここに記されてるように、『海道記』の作者は貞応二（1223）年東三河を通過した際「豊河」の

宿に泊まっている。同様に寛元四（1246）年將軍頼嗣の帰洛に至るまでの、いずれの紀行文も経過地を「豊川」としており、これらに記された豊川宿が現在の豊川市古宿町に比定されている<sup>(9)</sup>ことを考慮すれば、街道が現在の豊川市域へ移動していたと考えることができる。そして、この街道の移動に伴い豊川の渡河地点も上流へと変更されたと思われる。したがって、街道における宿の形成は経済的要因と地理的要因の二つの場合が想定でき、渡津・豊川両宿の場合は豊川渡河という地理的要因から形成されたと考えられる。したがって、鎌倉時代の渡津から豊川への宿移動は豊川の流路変更がその要因であると思われる。

しかし、その六年後の建長四（1252）年宗尊親王の鎌倉下向時には、矢作宿を立てて昼の休憩に渡津を利用し、遠江国橋本宿へむかっている。さらに阿仏尼が建治三（1277）年鎌倉へ出向く時の記述である『十六夜日記』には「日は入りはてなを物のあやめも分ぬほどにわたうととかやいふ所にととまりぬ」とあるように、宗尊親王同様に「わたうと（渡津）」を通過しており、この頃までに再び豊川下流域に街道及び渡河地点が変更されていたと思われる。

以上の様に東三河に於ける街道は、豊川の流路の変更により渡河地点の移動を余儀なくされ、その移動にあわせて宿の所在地も変更されてゆく。具体的には『延喜式』に規定されている渡津宿が、平安時代末頃に豊川上流域の豊川宿に移行し、以後十三世紀中頃までその状況が続く。そして、寛元四（1246）年から建長四（1252）年までの6年間のうちに再び渡津宿へと移行されたのである。

しかし、ここで問題となるのは街道移動後の渡津、豊川両宿のあり方である。それを理解する為の史料として『東関紀行』の次の記述をあげることができる。

豊川といふ宿の前を打過ぐるに、ある者のいふを聞けば、この道をば昔よりよくなるかたなかりしほどに、近頃より俄かに渡津の今道といふかたに、旅人おほくかかる間、今はその宿は人の家居をさへ外にのみ移すなどぞいふなる。古きをすてて新しきにつく習ひ、定まれることといひながら、いかなる故ならんとおぼつかなし。昔より住みつきたる里人の、今さら居うかれんこそ、かの伏見の里ならねども、荒れまく惜しくおぼれゆれ。

これは作者が仁治三（1242）年に豊川宿を通過したときの様子を書いたものである。ここに記されているように、街道が渡津方面へ移行したと思われる建長四（1252）年以前のこの段階ですでに渡津には宿が成立（復活）していた事、その賑わいは豊川宿を上回るものであった事などが記されている。しかし、この紀行文の作者は特別な理由が生じていたのであろうか、旧経路ともいえる豊川宿を通過している。このことは仁治三（1242）年の段階においては豊川下流の渡津宿を通る経路と上流の豊川宿を通る経路の二つのルートが併存していたことを意味していると思われる。すなわち、二つの経路が併存するという事は街道の使い分けがなされていると考えることができ、渡津・豊川両宿のうち大量通行に耐えうる渡河地点を持つものが主街道（本道）とされ、他は脇街道として存続してゆくといえる。換言するならば、豊川流路が不安定な為、常に二つの宿を存続させることにより流路変更に対応させていたということもできる。

### ③ 室町・戦国時代

この時代は紀行文中に該当地域の記載が少ないため、街道の状況等を確認する事は困難である。しかし、戦国期に入ってくると表9に示される様に経過地が基本的路線とは大きく異なってくる傾向が認められる。この事は先述の通り各地の状況や「興行」地に起因していると考えられる。あわせて脇街道的なものが存在したことも示唆している。

以上紀行文内に記載される地名から街道を考えてきたが、豊川市域を街道の本道が通過していたのは平安時代末から鎌倉時代前半にかけて比較的短期間であったことが理解できた。そして本遺跡がその影響を受けたと思われる時期もその頃であったといえる。しかし、その影響は推定される豊川宿との位置関係を考えたとき、あくまで間接的なものであったと考えられ、豊川宿の賑わいをそのまま反映していたとは言いがたい。

### 3. 遺跡からみた街道

中世の紀行文に登場する経過地によれば、鎌倉街道は平安時代後半には本道を豊川上流域に移し、十三世紀半ばに再び豊川下流域へと変更する。この動きにあわせ宿及び渡河地点も渡津、豊川と変化する。そして本道移行後も旧本道は脇街道としてその機能を維持してゆくのである。以下この点について検討してみたい。

紀行文に記載されている経過地とその周辺に位置する古代から中世にかけての遺跡の分布を示したものが第73図である。このうち既に発掘調査が行われている遺跡についてその概略を述べる。

- ①郷中・雨谷遺跡 平成元年度調査。縄文晩期から室町時代にかけての遺構が確認されている。なかでも12世紀から13世紀にかけての時期が、両遺跡における繁栄期の一つとなっている。報告書のなかで鎌倉街道沿いの遺跡である可能性を示唆している<sup>10</sup>。
- ②石巻神郷遺跡群 この地域には白山Ⅰ・Ⅱ遺跡、青木Ⅰ・Ⅱ遺跡、西屋敷Ⅰ・Ⅱ遺跡、一ツ木遺跡が存し、昭和60、63年度に調査が行われている。これらの遺跡からは古代から中世全般にわたる遺構および遺物が確認されている<sup>10</sup>。
- ③市道遺跡 昭和59年度から調査が継続して行われている。奈良時代から平安時代にかけての寺院もしくは官衙的要素の強い一連の遺構群が検出されている。この他にも中世の遺構も確認されている<sup>12</sup>。
- ④大海津遺跡 先の市道遺跡との関連性が考えられる遺跡で、昭和61年度から調査が行われている。時代的には奈良時代末から平安時代初頭にかけての時期の遺構が確認されている<sup>13</sup>。
- ⑤公文遺跡 昭和60年度から調査が行われている。平安時代末から室町時代にかけての遺構・遺物が確認されている。とくに中世の豪族屋敷を想定させる一辺が50m以上の溝が検出されている<sup>14</sup>。

上記以外にも若干の遺跡において発掘調査が行われているが、その数は遺跡の数に比較するとかなり少なく、必ずしも実態を解明しているとは言い難い。この点を考慮して、この分布図からうかがえることの第一としては豊川上流左岸の低位段丘上に中世の遺構が集中している点である。先に述べた

様に、豊川宿は豊川市古宿町に比定されているが、河川の渡河地点には兩岸に宿が形成されることが多い。豊川宿はこれに従えば西の宿ということになり、豊川左岸に東の宿が存在していた筈である。その可能性を持つ地域の一つとして先の石巻神郷地区を想定することができるのではなからうか。この場合、街道は古宿町を通過して豊川を渡り遺跡の存在する豊川左岸の段丘上を南下、紀行文に記載されている高師山周辺から東へ進むと考えられる。

次いで郡衙の可能性をもつ市道遺跡の存在が注目される。この遺跡は豊川左岸河口付近の段丘上に位置する。遺跡の最盛期が奈良時代から平安時代にかけてであり、時代的にしかすが渡や渡津が本道として活況を呈していた時期と一致する。さらにこの遺跡周辺の豊橋市牟呂町周辺には中世の遺跡が集中しており、以上の事から街道の存在を推定することも可能である<sup>15)</sup>。仮に街道が市道遺跡周辺を通過していたと想定した場合、渡津驛から南東方向に進行し、現在の国道23号線に架かる渡津橋周辺で豊川を渡り、市道遺跡周辺から高師山方面へと道を東にとると思われる。但し、この想定は飽海渡の位置が推定地の豊橋市飽海町付近よりも南に下がることになり従来の研究史の再検討が必要とされる。

以上遺跡の分布から街道筋を考えてみたが、未調査の遺跡が大半であるため推定の域を出ることはできないが、紀行文を中心に想定してきたルートと中世の遺跡が展開している地域とはほぼ一致しており、今後の発掘調査の進展により、さらに正確な街道の比定が可能になってゆくものと思われる。

#### 4. まとめにかえて

東三河地域の街道は、古代以来豊川の渡河地点の移行と共にその道筋を変更し、常に渡津・豊川の二つの宿を備えていた。麻生田大橋遺跡も平安時代末頃から鎌倉時代前半まで本道が豊川宿を通過していた時期には間接的ではあるが影響をうけていたと思われる。そして調査期間中の「調査区内を鎌倉街道が通っていた」という指摘は、以上の事から可能性としても低い指摘であると言える。

但し、中世の麻生田大橋遺跡を考える上で南約2 kmに位置した豊川宿や今回は提言するに留まってしまった隣接する牧野氏の本貫地が与えた影響はたとえ間接的なものであったとしても、見落としてはならない要因であると思われる。

[註]

- (1) 『角川日本地名大辞典23 愛知県』「麻生田」による 角川書店 1989
- (2) 新行紀一「群雄割拠と中原の覇者」『愛知』講談社 1982
- (3) 『豊川市史』第4編中世第2章第4節参照 豊川市役所 1973
- (4) 『豊川市史』第5編近世第1章第2節参照 豊川市役所 1973、『新城市誌』新城市誌編纂委員会 1980
- (5) 『愛知県歴史の道調査報告書I 一東海道一』愛知県教育委員会 1989、豊田武・児玉幸多編『交通史』山川出版社 1970、新城常三『鎌倉時代の交通』吉川弘文館 1967、武田勇『三河古道と鎌倉街道』石田茂作先生喜寿記念出版 1976、『国史大辞典3』吉川弘文館 1983など
- (6) 「延喜式」『新訂増補国史大系 延喜式後編』吉川弘文館 1986、「源平盛衰記」「太平記」久曾神昇編『三河文献修正〔中世編〕』国書刊行会 1980、「吾妻鏡」『新訂増補国史大系 吾妻鏡』吉川弘文館 1981、「春の深山路」『續群書類従 第十八輯下』續群書類従完成会 1980、「信長公記」『信長公記』角川文庫 1970、その他の紀行文はいずれも『群書類従 第十八輯』續群書類従完成会 1987を利用

- (7) 藤岡謙二郎編『古代日本の交通路Ⅰ』大明堂 1978、『角川日本地名大辞典23 愛知県』角川書店 1989、『豊橋市史第一巻』豊橋市史編纂委員会 1973など
- (8) 註(7)による
- (9) 註(7)による
- (10) 『郷中・雨谷』豊川市教育委員会 1989
- (11) 『石巻神郷地区ほ場整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』豊橋市教育委員会 1986
- (12) 『愛知県埋蔵文化財情報 1～5』愛知県教育委員会・(財)愛知県埋蔵文化財センター 1986～90
- (13) 『愛知県埋蔵文化財情報 1、3、4、』愛知県教育委員会・(財)愛知県埋蔵文化財センター 1986、88、89
- (14) 『公文遺跡(Ⅰ)、(Ⅱ)』豊橋市教育委員会 1988、89
- (15) 古代において街道は国衙と国衙を繋ぐ為にはひらかれたものであることから、地方官衙である郡衙が街道沿いに立地していた可能性は高い。註(5)を参照。



▲印：紀行文記載地名  
(破線は推定範囲)

- |         |          |
|---------|----------|
| 1. 赤坂   | 5. 豊川宿   |
| 2. 宮路山  | 6. 渡津(郷) |
| 3. 国府   | 7. 飽海渡   |
| 4. 本野ヶ原 | 8. 高師(山) |

■印：集落跡

- |            |           |
|------------|-----------|
| a. 麻生田大橋遺跡 | e. 青木Ⅰ遺跡  |
| b. 郷中遺跡    | f. 西屋敷Ⅱ遺跡 |
| c. 白石Ⅰ遺跡   | g. 西屋敷Ⅰ遺跡 |
| d. 白石Ⅱ遺跡   | h. 一ツ木遺跡  |

- |          |
|----------|
| i. 若宮遺跡  |
| j. 市道遺跡  |
| k. 大海津遺跡 |
| l. 公文遺跡  |

- |          |
|----------|
| m. 市場遺跡  |
| n. 橋良遺跡  |
| o. 城戸中遺跡 |

●印：散布地  
(古代・中世)  
S = 1/150,000

『愛知県遺跡分布地図』より作成

第73図 紀行文経過地及び周辺遺跡分布図



	旧番号	グリッド	状態	方法	方位	胎土	器種器形	時期
S Z 01	89C S Z 02	Ⅷ G 1 n	—	単棺	—	—	深鉢(A 1)	Ⅱ c
02	04	Ⅷ G 2 o	横位	単棺	N-30°-E	—	壺(G 2)	Ⅱ b
03	89B S Z 01	Ⅷ G 6 p	横位	単棺	N-15°-E	—	深鉢(A 1)	Ⅱ c
04	02	Ⅷ G 5 r	横位	単棺	S-53°-W	—	深鉢(B 2)	I
05	89A S Z 47	Ⅷ G 7 q	—	—	—	I-2	甕(A)	I
06	40	Ⅷ G 9 q	横位	単棺	W-51°-N	P. O	深鉢(A 2)	Ⅱ c
07	22	Ⅷ G 5 r	横位	単棺	E-85°-S	—	深鉢(B 1)	Ⅱ a
08	24	Ⅷ G 5 r	—	単棺(鉢で蓋)	—	P. O	壺(E)・鉢(A 1)	I
09	24	Ⅷ G 5 r	横位	単棺(甕の口頸で蓋)	W-40°-N	—	壺(B)・甕(B 1)	Ⅱ a
10	25	Ⅷ G 6 r	横位	単棺	W-30°-N	—	深鉢(A 2)	Ⅱ c
11	34	Ⅷ G 9 r	横位14.5°	単棺	E-34°-S	Ⅱ-2	壺(D 2)	Ⅱ b
12	31	Ⅷ G 10 r	斜位62.5°	単棺	E-1°-S	—	壺(L)	Ⅳ
13	37	Ⅷ G 5 s	横位9°	単棺(甕の口頸で蓋)	W-65°-N	Ⅱ-2	甕(C)・2甕(D 2)	Ⅱ a
14	35	Ⅷ G 6 s	横位	合口(深鉢・深鉢)	W-53°-N E-53°-S	—	深鉢(B 1)・深鉢(A 1)	Ⅱ a
15	49	Ⅷ G 6 s	横位20°	単棺	W-46°-N	I-1	甕(E 1)	Ⅱ b
16	27	Ⅷ G 9 s	横位	単棺	W-32°-N	I-3	壺(J)	Ⅲ
17	26	Ⅷ G 10 s	立位81°	単棺(甕・壺胴部で蓋)	W-30°-N	I-3	深鉢(A 2)・壺(K)・甕(F 1、F 2)	Ⅲ-Ⅳ
18	41	Ⅷ G 10 s	横位	単棺	N-41°-E	—	壺(G 2)	Ⅱ b
19	30	Ⅷ G 10 s	横位11°	単棺(壺底部で蓋)	S-40°-W	—	深鉢(A 1)・壺(H)	Ⅱ b
20	42	Ⅷ G 10 s	斜位35°	単棺	N-61°-E	—	壺(J)・甕(F 1)	Ⅳ
21	29	Ⅷ G 10 s	横位21°	単棺(深鉢で蓋)	E-56°-S	—	壺(J)・甕(F 1)	Ⅱ C
22	23	Ⅷ G 9 t	横位18°	単棺	W-36°-N	Ⅱ-2	深鉢(A 2)	Ⅲ
23	50	Ⅷ G 10 t	横位	単棺(中壺を入子にし、深鉢かぶせる)	E-28°-S	①Ⅱ-3 ②Ⅰ-3	壺(J)・①壺(J)・②深鉢(A 2)	Ⅲ
24	51	Ⅷ G 10 t	横位	単棺	E-23°-S	—	壺(G 3)	Ⅱ b
25	44	Ⅷ G 10 t	立位	単棺	N-80°-E	I-1	壺(L)	Ⅲ-Ⅳ
26	56	Ⅷ G 12 t	横位25°	単棺	N-0°-E	—	深鉢(A 2)	Ⅲ
27	16	Ⅷ G 12 t	斜位28°	合口(深鉢・甕)	S-0°-W	—	甕(E 2)・深鉢(A 1)	Ⅱ b
28	54	Ⅷ G 11 t	横位	単棺	S-10°-W	—	深鉢(c)	I
29	19	Ⅷ H 6 a	横位	単棺	—	—	壺(J)	Ⅲ
30	38	Ⅷ H 6 a	横位	単棺(深鉢の底をぬき入子)	S-56°-W	—	壺(J)・深鉢(A 2)	Ⅲ
31	39	Ⅷ H 7 a	横位	単棺(深鉢の口頸部で蓋)	S-10°-W	①②Ⅰ-3	深鉢(A 2)・深鉢(A 2)	Ⅲ
32	17	Ⅷ H 8 a	横位17°	単棺	N-10°-E	—	壺(G 3)	Ⅱ b
33	10	Ⅷ H 9 a	横位	単棺	W-51°-N	—	深鉢(A 1)	Ⅱ b
34	12	Ⅷ H 12 a	横位	単棺	N-21°-E	Ⅶ	壺(G 3)	Ⅱ b
35	15	Ⅷ H 11 a	横位	単棺(壺胴部で蓋)	S-53°-W	①Ⅱ-2 ②Ⅰ-1	①壺(G 3)・②壺(G 1)	Ⅱ b
36	57	Ⅷ H 13 a	横位	単棺(壺胴部で蓋壺入子)	S-0°-W	—	深鉢(A 2)・壺(G 1)・壺(J)	Ⅲ
37	18	Ⅷ H 6 b	横位	単棺	N-10°-E	—	壺(A)	Ⅱ b
38	08	Ⅷ H 7 b	—	単棺	—	—	深鉢(A 2)	Ⅲ
39	04	Ⅷ H 7 b	—	単棺	—	—	壺(G 2)	Ⅱ b
40	03	Ⅷ H 8 b	横位	単棺(深鉢・口頸部で蓋)	N-58°-E	—	壺(G 3)・深鉢(A 1)	Ⅱ b
41	48	Ⅷ H 11 q	横位	単棺	W-12°-N	Ⅱ-2	甕(D 1)	Ⅱ b
42	05	Ⅷ H 8 b	横位	単棺	W-1°-N	—	壺(G 2)	Ⅱ b
43	14	Ⅷ H 10 b	横位	単棺	W-88°-N	—	壺(G 2)	Ⅱ b
44	13	Ⅷ H 10 b	横位	単棺(深鉢・口頸部で蓋)	N-26°-E	I-2	壺(G 3)・深鉢(A 1)	Ⅱ b
45	11	Ⅷ H 10 b	横位	単棺(甕・口頸部で蓋)	N-20°-E	—	深鉢(A 1)・甕(D 3)	Ⅱ b
46	09	Ⅷ H 7 c	横位	単棺(壺・胴部で蓋)	W-38°-N	—	壺(H)・壺(H)	Ⅱ c
47	02	Ⅷ H 7 c	横位	単棺(深鉢入子)	N-0°-E	—	壺(H)・深鉢(B 1)	Ⅱ c
48	06	Ⅷ H 8 c	横位	単棺	N-29°-E	—	甕(D 3)	Ⅱ a
49	63 S Z 28	Ⅷ H 13 c	横位	単棺	S-83°-W	I-1	壺(H)	Ⅱ c
50	05	Ⅷ H 9 d	横位	単棺	W-16°-N	I-1	深鉢(A 1)	Ⅱ b
51	35	Ⅷ H 14 d	横位	単棺	N-41°-N	—	深鉢(A)	Ⅱ b

表10 土器棺墓一覧表(1)

	旧番号	グリッド	状態	方法	方位	胎土	器種器形	時期
S Z 52	63S Z 36	VII H 15 d	横位	単棺	W-85°-N		甕(D 2)・深鉢(A 1)	II b
53	37	VII H 15 d	斜位35°	単棺(深鉢上半部で蓋)	S-11°-W		深鉢(A 1)・深鉢(B 2)	II b
54	38	VII H 15 d	横位	合口(深鉢深鉢)	W-32°-N E-32°-S		深鉢(A 1)・深鉢(A 1)	II b
55	01	VII H 8 e	横位	合口(壺・甕)	E-38°-N W→S		壺(H)・甕(D 3)	II c
56	02	VII H 8 e	横位	単棺(鉢入り)	W-70°-N		甕(D 1)・鉢(A 2)	II b
57	03	VII H 8 e	横位	単棺	—		深鉢(A 1)	II b
58	04	VII H 8 e	横位	単棺	E-7°-S	II-1	甕(F 1)	IV
59	06	VII H 9 e	横位	合口(深鉢、深鉢)	270°-N-90°		深鉢(C)・深鉢(A 2)	II c
60	10	VII H 10 e	横位	単棺	S-56°-W		深鉢(A 2)	III
61	25	VII H 12 d	横位	単棺	—		深鉢(B 2)・鉢(A 3)	II b
62	07	VII H 9 f	横位	単棺(深鉢の底で蓋)	E-89°-S		壺(D 1)・深鉢(B)	II a
63	08	VII H 9 f	立位	単棺(甕の底で蓋)	N-11°-S		甕(F)・甕(F)	IV
64	11	VII H 10 f	横位	単棺	E-31°-S		甕(E 2)・甕(J)	II c
65	12	VII H 11 f	横位	単棺	W-48°-N		深鉢(A 1)	II c
66	18	VII H 11 f	横位	単棺	—		壺(G 2)・深鉢(B 1)	II b
67	13	VII H 11 f	横位	単棺	W-85°-N		甕(F)	IV
68	19	VII H 11 f	横位	単棺(壺で蓋)	E-1°-S		壺(D 2)・壺(C)	II a
69	21	VII H 12 f	横位	単棺	N-7°-E		壺(K)	IV
70	20	VII H 12 f	横位	単棺	E-87°-S		深鉢(B 1)	II a
71	30	VII H 14 f	横位	単棺	—		深鉢(A 1)	II c
72	31	VII H 14 f	横位	合口(甕・壺)	S W N-5°-E		壺(G 1)・甕(D 1)	II b
73	40	VII H 15 f	斜位28°	単棺	E-13°-S		壺(D 1)	II a
74	41	VII H 15 f	横位	単棺	N-76°-E		壺(G 2)	II b
75	50	VII H 16 f	斜位30°	単棺(甕の底部で蓋)	W-41°-N	①III③I-4	①壺(K)・②甕(F 1)	IV
76	14	VII H 10 g	横位	単棺	—		深鉢(B 1)	II b
77	15	VII H 10 g	斜位32°	単棺	W-87°-N	I-2	壺(D 1)	II a
78	16	VII H 10 g	立位	単棺	—		甕(A)	I
79	17	VII H 11 g	横位	単棺	E-87°-S	II-1	壺(F)・壺(D 2)	II a
80	23	VII H 12 h	横位	単棺	S-10°-W		壺(G 2)	II b
81	42	VII H 15 g	—	—	—		甕(C)	II a
82	44	VII H 15 g	斜位37°	単棺(壺 or 甕の胴部で蓋)	W-21°-N		壺(G 3)・壺(G 2)	II b
83	54	VII H 16 g	横位	単棺	N-5°-E		—	II b
84	53	VII H 17 g	横位	単棺(甕と鉢 or 甕)	N-31°-E		甕(C)・甕(D 3)	II b
85	22	VII H 12 h	横位	単棺	N-0°-E		甕(D 1)	II b
86	33	VII H 13 h	横位	単棺	—	I-3	甕(B 2)	II a
87	26	VII H 13 h	横位	単棺(鉢入り)	W-35°-N		壺(G 2)鉢・(A 3)	II b
88	45	VII H 15 h	横位	単棺	E-85°-S		深鉢(A 2)	III
89	46	VII H 15 h	横位	単棺	E-80°-S		壺(G 2)	II b
90	51	VII H 16 h	横位	単棺(深鉢の胴部で蓋 (深鉢の底を入り)	S-40°-W		壺(G 2)・深鉢(A)・深鉢(A 1)	II b
91	52	VII H 16 h	横位	単棺(深鉢口頸部で蓋)	W-4°-N		甕(E 2)深鉢(C)	II b
92	55	VII H 16 h	横位	単棺(壺の胴部で蓋)	N-77°-E		壺(G 3)・壺(G 2)	II b
93	58	VII H 18 h	斜位50°	単棺	W-47°-N		深鉢(A)	II b
94	57	VII H 18 h	横位	単棺(鉢で蓋)	S-21°-W		壺(D 2)・鉢(A 3)	II b
95	24	VII H 12 i	横位	単棺	N-15°-E		甕(C)	II a
96	27	VII H 13 i	横位	単棺	S-50°-W	I-1	甕(D 2)	I
97	47	VII H 14 i	横位	単棺	—		甕(E 1)・甕(D 2)	II b
98	48	VII H 15 i	横位	単棺	N-88°-E		壺(G 1)	II b
99	49	VII H 15 i	横位	単棺	W-36°-N		甕(C)	II a
100	59	VII H 18 j	横位	単棺	W-1°-N		深鉢(A 2)	III
101	60	VII H 18 j	横位	単棺	W-68°-N		深鉢(A 1)	II c
102	61	VII H 18 m	横位	単棺	W-72°-N		壺(H)	II c

表11 土器棺墓一覧表(2)

住居跡

番号	発掘区	旧番号	番号	発掘区	旧番号	番号	発掘区	旧番号			
S B01	89C	S B03	S D45	63	S D05	S K52	89C	S K142	S K122	89C	S K390
02		02	46		17	53		141	123		275
03		01	47		09	54		140	124		303
04		06	48		11	55		139	125		305
05		07	49		12	56		498	126		482
06		08	50		10	57		127	127		484
07	89A	S B01	51		18	58		499	128		314
08		02	52		19	59		138	129		316
09		03	53		20	60		137	130		317
10	63	S B02	54		24	61		134	131		318
11		01	55		26	62		125	132		342
12		01	56		21	63		178	133		343
			57		22	64		180	134		310
			58		23	65		183	135		320
			59		25	66		447	136		321
						67		274	137		335
						68		289	138		337
						69		208	139		344
						70		720	140		453
						71		709	141		322
						72		702	142		323
						73		712	143		352
						74		701	144		353
						75		714	145		521
						76		715	146		509
						77		705	147		513
						78		707	148		514
						79		213	149		330
						80		224	150		368
						81		225	151		362
						82		221	152		374
						83		223	153		505
						84		482	154		504
						85		489	155		385
						86		230	156		419
						87		436	157		471
						88		286	158		418
						89		494	159		404
						90		234	160		405
						91		445	161		416
						92		228	162		412
						93		229	163		413
						94		492	164		515
						95		440	165		518
						96		237	166		517
						97		238	167		519
						98		287	168		708
						99		241	S K301	89A	S K07
						100		255	302		15
						101		190	303		20
						102		187	304		19
						103		200	305		18
						104		203	306		23
						105		437	307		27
						106		428	308		32
						107		631	309		60
						108		252	310		63
						109		600	311		721
						110		604	312		76
						111		606	313		84
						112		443	314		148
						113		256	315		98
						114		629	316		110
						115		257	317		112
						116		617	318		114
						117		615	319		115
						118		614	320		109
						119		613	321		124
						120		480	322		133
						121		394	323		134

溝状遺構

番号	発掘区	旧番号
S D01	89C	S D02
02		03
03		04
04		05
05		08
06		01
07		07
08		10北
09		11
10		12
11		10南
12		13
13		14北
14		15
15		14南
16		19
17		21
18	89C	18
	89B	04
19	89C	20
	89B	01
20	89B	06
21	89B	08
	89B	10
22	89B	11
23	89B	02
	89A	01
24	89B	07
25	89B	03
	89A	02
26	89A	03
27		04
28		05
29		09
30		06
31		07
32		08
33	89A	10
	63	13.14
34	89A	11
35		12
36		13
37		21
38	89A	15
	63	16
39	89A	17
40		18
41	63	01
42		04
43		06
44		07

土坑

番号	発掘区	旧番号
S K01	89C	S K15
02		18
03		17
04		425
05		424
06		34
07		12
08		19
09		36
10		37
11		38
12		18
13		50
14		49
15		56
16		55
17		433
18		156
19		157
20		153
21		152
22		150
23		63
24		64
25		69
26		76
27		61
28		60
29		77
30		79
31		121
32		122
33		124
34		147
35		438
36		168
37		169
38		170
39		172
40		175
41		92
42		100
43		103
44		110
45		112
46		86
47		119
48		117
49		116
50		128
51		104

表12 遺構一覧表 (1)

番号	発掘区	旧番号	番号	発掘区	旧番号	番号	発掘区	旧番号	番号	発掘区	旧番号
S K 324	89A	S K 145	S K 394	89A	S K 544	S K 524	63	S K 23	S K 594	63	S K 84
325		154	395		560	525		24	595		130
326		162	396		574	526		22	596		128
327		168	397		585	527		50	597		138
328		196	398		587	528		53	598		121
329		198	399		606	529		55	599		122
330		207	400		619	530		59	600		139
331		228	401		589	531		56	601		131
332		229	402		598	532		57	602		126
333		234	403		599	533		58	603		127
334		235	404		602	534		60	604		132
335		237	405		622	535		61	605		133
336		242	406		625	536		64	606		135
337		245	407		626	537		62	607		136
338		260	408		627	538		25	608		137
339		280	409		628	539		66	609		140
340		281	410		629	540		67	610		180
341		289	411		633	541		68	611		179
342		293	412		624	542		69	612		178
343		320	413		635	543		70	613		181
344		325	414		638	544		71	614		182
345		330	415		637	545		73	615		183
346		331	416		641	546		74	616		186
347		334	417		642	547		76	617		185
348		335	418		646	548		90	618		189
349		338	419		643	549		94	619		188
350		341	420		662	550		143	620		187
351		344	421		661	551		96	621		229
352		346	422		664	552		98	622		273
353		351	423		665	553		97	623		279
354		355	424		672	554		100	624		300
355		361	425		609	555		108	625		329
356		365	426		687	556		109	626		284
357		362	427		680	557		110	627		302
358		326	428		682	558		102	628		333
359		364	429		684	559		105	629		385
360		367	430		685	560		157	630		357
361		366	431		640	561		112	631		353
362		373	432		691	562		114	632		316
363		377	433		743	563		113	633		318
364		385	434		702	564		115	634		321
365		394	435		697	565		118	635		326
366		399	436		711	566		117	636		327
367		410	437		715	567		116	637		328
368		415	438		717	568		119	638		367
369		416	439		718	569		120	639		368
370		405	440		719	570		155	640		369
371		423	S K 501	63	S K 01	571		156	641		358
372		453	502		02	572		160	642		360
373		456	503		03	573		161	643		364
374		455	504		07	574		167	644		378
375		460	505		06	575		170	645		377
376		463	506		05	576		169	646		376
377		468	507		09	577		171	647		382
378		486	508		30	578		173	648		401
379		490	509		31	579		175	649		397
380		491	510		33	580		176	650		399
381		492	511		35	581		174	651		400
382		493	512		45	582		177	652		408
383		501	513		10	583		208	653		409
384		503	514		11	584		201	654		391
385		502	515		12	585		200	655		388
386		507	516		14	586		226	656		415
387		529	517		15	587		227	657		416
388		512	518		16	588		244	658		420
389		513	519		49	589		265	659		419
390		518	520		18	590		77	660		421
391		516	521		19	591		78	661		394
392		517	522		20	592		81	662		433
393		519	523		21	593		82	663		434

表13 遺構一覽表 (2)

土器番号	登録番号	土器棺番号	a	b	c	d	e	f	g	h	e/d	d/a	器種	器形
1	89C-E-1	S Z01		28.5									深鉢	A 1
2	2	02			6.3	28.8	(22.8以内)	15.0			(0.79以内)		壺	G 2
3	89B-E-1	03	(41.4)	39.0	(6.0)								深鉢	A 1
4	89A-E-1	05			(7.8)								壺	A
5	89B-E-2	04	(34.8)	21.2	6.6	22.5	21.5	(26.8)	22.5	(26.8)	0.96	0.65	深鉢	B 2
6	89A-E-2	08		17.9									深鉢	A 1
7	3	08		20.6			19.6		26.6		0.73以内		壺	E
8	4	06	39.0	25.1	5.5	29.3		25.0					深鉢	A 2
9	5	07	39.4	33.0	6.4								深鉢	B 1
10	6	09	(34.2)	24.2	(5.0)	37.6	23.8	(21.0)	29.8	(30.0)	0.63	1.10	壺	B
11	7	12			5.9	20.3	(12.2以内)	8.5			0.60以内		壺	L
12	8	09		24.2		22.5	21.1		22.5		0.94		壺	B 1
13	9	14-2	29.3	24.0	6.1								深鉢	A 1
14	10	14-1	(35.6)	30.3	8.2								深鉢	B 1
15	11	11	57.8	20.0	7.0	45.4	19.2	33.1	26.0	46.4	0.42	0.79	壺	D 2
16	12	13-2		28.6		28.6	27.5		27.5		0.96		壺	D 2
17	13	13-1	36.1	29.5	5.0	30.5	27.0	26.4	28.3	30.7	0.88	0.84	壺	C
18	14	16			5.3	46.6		25.0					壺	J
19	15	18				37.7	(25.2以内)	(30.3)			(0.66以内)		壺	G 2
20	16	19-1	48.3	39.5	7.2								深鉢	A 1
21	17	10		28.0		30.8							深鉢	A 2
22	18	19-2			7.6								壺	H
23	19	15	36.0	22.7	5.0	27.3	22.1	18.8	(22.1)	(33.0)	0.81	0.76	壺	E 1
24	20	17-3				50.0	(32.5以内)	25.8			(0.65以内)		壺	K
25	21	17-2				26.0	22.0		(22.0)		0.85		壺	F 1
26	22	17-4		36.0			29.0						壺	F 2
27	23	26	45.0	30.0	4.3	32.5		34.8					深鉢	A 2
28	24	17-1	49.7	37.8	7.8								深鉢	A 2
29	25	21-3		28.8									深鉢	A 1
30	26	20-2		23.2		20.5	20.5	13.2	(23.2)	23.4	1.00	(0.83)	壺	F 1
31	27	21-1	64.0	33.4	12.2	46.4	24.9	30.6	31.2	50.6	0.56	0.73	壺	H
32	28	20-1			6.2	35.2	(25.2以内)	25.0					壺	J
33	29	21-2	44.9	33.6	6.8	38.0	33.6						深鉢	A 2
34	30	24		29.3		41.9	28.7		35.8		0.68		壺	G 3
35	31	23-1	51.1	16.3	6.5	41.6	15.9	29.4	22.2	42.0	0.38	0.81	壺	J
36	32	23-2	(43.8)	18.1		32.3	16.0	(21.6)	24.3	(32.4)	0.50	(0.74)	壺	J
37	33	22	30.9	26.0	5.5								深鉢	A 2
38	34	23-3	(44.1)	33.1									深鉢	A 2
39	35	28	33.2	20.0	5.0	21.7		24.5					深鉢	C
40	36	25		6.8	48.6	(20.3以内)	22.9	35.5	32.1	0.42以内			壺	L
41	37	27-1	50.3	35.0	8.2	40.5	31.5	32.4	38.0	38.5	0.78	0.81	壺	E 2
42	38	27-2	44.3	36.0	5.8			36.2					深鉢	A 1
43	39	29		5.4	46.8			30.9					壺	J
44	40	31-1	44.7	31.0	4.8	35.4		33.6					深鉢	A 2
45	41	31-2		33.7									深鉢	A 2
46	42	30-1	60.0	30.4	8.5	49.6	27.3	30.1	36.1	44.1	0.55	0.83	壺	J
47	43	30-2	(46.8)	32.7		35.1		(35.4)					深鉢	A 2
48	44	32			8.5	47.5	(29.4以内)	31.0			0.62以内		壺	G 3
49	45	38		20.5									深鉢	A 2
50	46	33		35.7									深鉢	A 1
51	47	35-2				50.0							壺	G 3
52	48	34	(55.2)	23.0	7.2	38.0	23.2	32.7	(29.2)	49.9	0.61	0.69	壺	G 3
53	49	35-1	54.9	28.4	7.4	48.6	28.4	22.0	28.4	52.6	0.58	0.89	壺	G 1
54	50	36-1	50.0	33.4	6.5	36.0		35.0					深鉢	A 2
55	51	39				37.6		(33.7)					壺	G 2
56	52	37			9.4								壺	A
57	53	36-3				49.8	25.4	(30.1)	34.4	48.7	0.53	(0.80)	壺	J
58	54	36-2	39.8	23.2	5.0	29.5	19.0	22.2	24.0	30.0	0.64	0.74	壺	G 1
59	55	40-2		30.5									深鉢	A 1
60	56	41	42.9	34.5	7.0	35.0	33.3	34.6	35.0	34.6	0.95	0.82	壺	D 1
61	57	40-1			7.4	43.0	(24.6以内)	30.1			0.57以内		壺	G 3
62	58	44-1	(56.4)		8.4	44.0	28.6	31.6	31.5	45.2	0.62	(0.78)	壺	G 3
63	59	43			8.2	42.8		30.2					壺	G 2
64	60	44-2		37.0									深鉢	A 1
65	61	42	(49.6)	27.2	5.9	37.8	26.8	(29.0)	32.0	39.5	0.71	0.76	壺	G 2
66	62	48	36.5	21.8	6.5	22.5	30.8	30.9	31.1	30.9	0.99	0.85	壺	D 3
67	63	46-2				31.5	(15.0以内)	28.5			0.48以内		壺	H
68	64	45-2		31.4		33.0	31.1		33.0		0.94		壺	D 3
69	65	45-1	42.4	31.9	6.9								深鉢	A 1
70	66	46-1	52.2		6.2	40.2	19.9	28.6	28.8	39.0	0.50	(0.77)	壺	H
71	63-E-1	49	60.8	30.4	6.4	43.2	29.5	34.0	(30.5)	43.2	0.68	0.71	壺	H
72	2	53-2		36.0									深鉢	B 2
73	3	53-1		38.0									深鉢	A 1
74	89A-E-67	47-1	55.0	31.8	6.9	40.8	29.4	30.0	32.1	43.3	0.72	0.74	壺	H
75	68	47-2	35.4	29.0	7.8								深鉢	B 1
76	63-E-4	54-1		44.9									深鉢	A 1
77	5	58	(33.9)	32.6		31.6	30.9	(21.3)			0.98	(0.93)	壺	F 1
78	6	54-2		37.7									深鉢	A 1
79	7	56-2		22.9									鉢	A 2
80	8	57	(39.0)	34.8	6.4								深鉢	A 1

表14 土器棺一覽表(1)

土器番号	登録番号	土器棺番号	a	b	c	d	e	f	g	h	e/d	d/a	器種	器形
81	63-E-9	S Z56-1	(41.6)	36.8	6.4	38.5	36.0	(33.6)	38.5	(33.6)	0.93	(0.93)	甕	D 1
82	10	59-1	45.7	44.5	6.3								深鉢	C
83	11	59-2		32.8	5.8								深鉢	A 2
84	12	61-2	(10.8)	(30.0)	(3.6)								鉢	A 3
85	13	61-1		39.0		45.8	41.1	33.0			0.90	(1.09)	深鉢	B 2
86	14	69			4.5								壺	K
87	15	62-2			8.0								深鉢	B
88	16	60	39.6	34.2	6.0								深鉢	A 2
89	17	62-1	37.9	19.6	6.4	29.6	17.3	24.9	24.1	28.8	0.58	0.78	壺	D 1
90	18	50	51.9	43.4	5.0								深鉢	A 1
91	19	51			6.2								深鉢	A
92	20	55-2		30.2		34.5	30.2	(27.0)	31.9	(32.7)	0.88	0.93	甕	D 3
93	21	52-1	36.6	27.4	7.2	26.2	26.2	36.6	25.3	30.6	0.96	0.72	甕	D 2
94	22	52-2		37.0									深鉢	A 1
95	23	55-1	(55.9)	26.0	7.0	44.4	25.8	39.8	28.0	47.4	0.58	(0.79)	壺	H
96	24	63-1			7.8								甕	F
97	25	63-2			6.9								甕	F
98	26	65	(42.8)										深鉢	A 1
99	27	68-2		31.4		35.0	31.4		31.4				壺	C
100	28	67			6.1								甕	F
101	29	64-2			8.0								甕	J
102	30	68-1	54.0	24.8	7.5	39.2	21.8	35.9	39.2	35.9	0.56	0.73	壺	D 2
103	31	64-1		29.8		38.4	29.8	(28.2)	33.6	(42.0)	0.77	(0.80)	甕	E 2
104	32	66-2		24.9									深鉢	B 1
105	33	66-1				40.2							壺	G 2
106	34	71	(34.2)	37.6									深鉢	A 1
107	35	79-2				39.2							壺	D 2
108	36	73	34.0	21.6	5.7	25.0	22.9	20.0	25.7	27.6	0.83	0.83	壺	D 1
109	37	79-1	(48.0)	23.2	(6.2)	40.4	22.5	(31.2)	36.2	(36.6)	0.54	(0.86)	壺	F
110	38	70	43.0	27.4	5.0								深鉢	B 1
111	39	76											深鉢	B 1
112	40	72-2		36.0		34.3	33.8		33.8		0.99		甕	D 1
113	41	78		31.8	7.2	41.1	31.1	(31.8)	34.9	37.2	0.76	(0.89)	甕	A
114	42	72-1	58.7	24.0	6.2	42.9	21.5	31.1	29.3	44.4	0.50	0.73	壺	G 1
115	43	74	55.0	23.2	7.8	34.0	22.0	32.2	28.0	43.2	0.64	0.62	壺	G 2
116	44	75-2		37.0	7.6		30.3	22.5			(0.93)	(0.78)	甕	F 1
117	45	86	(33.0)	30.5	5.7	30.8	29.5	(25.8)	30.5	(29.6)	0.96	0.93	甕	B 2
118	46	75-1	71.8	28.6	7.2	48.4	18.5	40.5	24.0	57.0	0.38	0.68	壺	K
119	47	77	35.6	10.7	6.2	24.3	10.7	15.4	19.6	23.3	0.44	0.68	壺	D 1
120	48	81			5.8								甕	C
121	49	80			8.0	41.4	(30.0以内)	37.5			(0.72以内)		壺	G 2
122	50	83			6.5									
123	51	82-2				40.0							壺	G 2
124	52	82-1	52.2	21.2	7.4	39.5	21.2	30.6	26.1	44.0	0.54	0.76	壺	G 3
125	53	89			7.3	44.5	(39.6以内)	29.0					壺	G 2
126	54	95			8.0								甕	C
127	55	85		32.4		30.8	30.0	(24.6)	30.0	(32.6)	0.97	(0.85)	甕	D 1
128	56	92-2		36.0									深鉢	C
129	57	87-2		32.8									鉢	A 3
130	58	91-1		35.6		41.1	36.4				0.88		甕	E 2
131	59	87-1		30.9		44.0	30.1	(34.8)	32.1	(46.4)	0.68	0.80	壺	G 2
132	60	84-1		26.8		27.4	25.0	(18.7)	25.0	(23.2)	0.91	(0.93)	甕	C
133	61	84-2		32.4		37.2	32.4		37.0		0.87		甕	D 3
134	62	90-3		33.4									深鉢	A 1
135	63	90-2			4.6								深鉢	A
136	64	92-2				30.0	(24.6以内)	(20.7)			0.82以内		壺	G 2
137	65	90-1	62.6	31.5	8.4	48.0	27.9	36.6	34.2	48.7	0.89以内		壺	G 2
138	66	92-1	57.7	23.0	8.9	32.0	20.5	35.1	26.1	45.0	0.64	0.55	壺	G 3
139	67	94-2		35.6									鉢	A 3
140	68	94-1			8.1	44.0		24.7					壺	D 2
141	69	88	(41.1)	27.8	4.7								深鉢	A 2
142	70	101		29.6									深鉢	A 1
143	71	97-2		26.5		24.6			24.6				甕	D 2
144	72	93			8.6								深鉢	A
145	73	97-1		30.0	(5.2)	(30.6)	(28.6)	(25.4)			(0.93)	(0.79)	甕	E 1
146	74	96	41.3	40.0	8.2	41.2	40.0	33.8	41.2	33.8	0.97	1.00	甕	B 2
147	75	98			5.0								壺	G 1
148	76	100	(45.0)	42.0	4.6								深鉢	A 2
149	77	99			5.5								甕	C
150	78	102			8.7	39.6	(14.0以内)	35.1	21.4	(50.1)	0.35以内		壺	H

(a:器高、b:口径、c:底径、d:胴部最大径、e:頸部最小径)

(f:胴部最大径までの高さ、g:肩部径、h:肩部までの高さ)

表15 土器棺一覧表(2)

番号	登録番号	遺構	グリッド	分類	色調	胎土	その他	番号	登録番号	遺構	グリッド	分類	色調	胎土	その他
151	89A-E-69	S K 332	ⅧH 7 a・7 b		明褐色	砂粒含		231	89A-E-149	S K 354	ⅧH 9 a	壺F	暗褐色	砂粒含	
152	70				明茶色	砂粒多		232	150			底C	灰黄色	砂粒含	
153	71			壺F	灰黄色	緻密		233	151			浅鉢B	茶黄色	やや緻密	
154	72			壺F	灰褐色	やや緻密		234	152			深A 1	白黄色	砂粒多	伊勢系
155	73			壺F	暗褐色	砂粒含		235	153			壺J	茶黄色	砂粒含	
156	74			壺H	茶黄色	砂粒含		236	154			壺J	明褐色	砂粒多	
157	75				暗灰黄色	緻密		237	155			底C	茶黄色	砂粒多	
158	76				明褐色	やや緻密		238	156			底D	茶黄色	砂粒含	
159	77			壺K	橙黄色	砂粒多		239	157			壺F	暗褐色	やや緻密	
160	78			壺F	暗褐色	砂粒含		240	158	S K 431	ⅧH 9 c		黒褐色	やや緻密	
161	79			壺K	明黄褐色	砂粒含		241	159			浅鉢B	茶褐色	緻密	
162	80			壺K	明褐色	砂粒含		242	160			壺F	暗褐色	砂粒含	
163	81				明橙色	緻密	遠賀川系(凸凹網突)	243	161			壺K	暗褐色	やや緻密	
164	82			浮D	黒褐色	緻密	浮線文系	244	162			壺F	暗褐色	やや緻密	
165	83			壺F 2	黒褐色	やや緻密		245	163			壺F	橙黄色	砂粒含	
166	84				明黄褐色	砂粒多		246	164			浮B	明茶黄色	緻密	浮線文系
167	85			底D	明褐色	砂粒含		247	165			底C	茶黄色	砂粒含	
168	86	S K 334	ⅧH 7 a・7 b		明褐色	砂粒含		248	166			底D	明茶黄色	砂粒多	
169	87				橙黄色	砂粒多		249	167			底D	灰黄色	砂粒多	
170	88				灰茶黄色	砂粒含		口縁部(凸帯のあるもの中心に)							
171	89			底A	茶黄色	砂粒含		250	89A-E-168	検出	ⅧG 7 s		明褐色	やや緻密	
172	90			底B	暗褐色	緻密		251	169		ⅧG 6 s	壺I	明灰黄色	砂粒含	伊勢系
173	91				明褐色	砂粒含		252	63-E-79		ⅧH 8 c		明褐色	砂質	
174	92				明橙色	砂粒含	遠賀川系	253	80		ⅧH 15 h		明茶黄色	やや緻密	
175	93				黒褐色	緻密	浮線文系	254	81		ⅧH 13 i		明褐色	やや緻密	
176	94			浮D	茶黄色	緻密	浮線文系	255	89A-E-170		ⅧG 8 t	壺J	明灰黄色	砂粒含	
177	95	S K 341	ⅧG 8 t		明褐色	砂粒多		256	63-E-82		ⅧH 16 e	壺J	明灰黄色	やや緻密	
178	96			深B	灰黄色	砂粒含		257	83			壺A	灰茶黄色	砂粒含	
179	97			深B	茶褐色	砂粒多		258	84		ⅧH 14 d	壺A	黒褐色	緻密	
180	98			壺F	茶黄色	砂粒多		259	85		ⅧH 14 f		黒褐色	緻密	
181	99				灰黄色	砂粒含		260	86				茶黄色	やや緻密	
182	100			壺K	茶黄色	やや緻密		261	87				暗褐色	緻密	
183	101			底D	明褐色	砂粒多		262	88				明茶褐色	砂粒含	
184	102			壺K	灰黄色	砂粒含		263	89A-E-171		ⅧH 7 b		明褐色	やや緻密	
185	103	S K 351	ⅧG 9 t		明褐色	やや緻密		264	172		ⅧG 7 t	壺A	黒茶褐色	砂粒含	
186	104				明灰黄色	砂粒含		265	173		ⅧG 6 s	壺A	黒黄色	やや緻密	
187	105				茶黄色	砂粒含		266	63-E-89				明茶黄色	砂質	
188	106				明橙色	やや緻密	遠賀川系	267	90				茶黄色	砂粒含	
189	107				茶黄色	砂粒含		268	91		ⅧH 10 g		明褐色	砂粒含	
190	108			深A 2	茶黄色	砂粒多		269	92		ⅧH 12 i		明茶黄色	砂質	
191	109				橙黄色	砂粒多		270	93		ⅧH 17 h		明茶黄色	やや緻密	
192	110			壺J	茶褐色	砂粒多	伊勢系	271	89A-E-174		ⅧG 7 t		明褐色	砂粒含	
193	111			壺I	白黄色	砂粒多		272	63-E-94		ⅧH 10 f		灰黄色	砂粒含	
194	112			壺K	明褐色	やや緻密		273	89B-E-3		ⅧG 3 g		灰茶黄色	砂粒含	
195	113			壺K	茶黄色	やや緻密	朱の痕跡	274	63-E-95		ⅧH 9 e		茶黄色	砂粒含	
196	114			壺K	茶黄色	やや緻密		275	96				黒褐色	砂粒含	
197	115			壺K	灰茶黄色	砂粒含		276	97		ⅧH 18 f		明灰黄色	砂質	
198	116			壺K	茶黄色	砂粒含		277	89A-E-175				明茶黄色	砂粒含	
199	117			底B	明赤褐色	砂粒含	木の葉底	278	176		ⅧG 9 t		茶褐色	砂粒含	
200	118			底D	暗褐色	やや緻密		279	177		ⅧG 9 t	壺I	明白黄色	砂粒多	伊勢系
201	119			底D	茶黄色	砂粒多		280	63-E-98	表採		壺I	明白黄色	砂粒多	伊勢系
202	120			底D	茶黄色	砂粒多		281	89A-E-178	検出	ⅧG 8 r	壺I	明白黄色	砂粒多	伊勢系
203	121	S K 352	ⅧG 9 t	深A 2	灰褐色	砂粒多		282	63-E-99		ⅧH 15 h		茶黄色	砂粒多	
204	122				明褐色	砂粒含		283	100				明褐色	砂粒多	
205	123				茶黄色	砂粒含		284	101				明褐色	砂粒多	
206	124				明橙色	やや緻密		285	102				灰褐色	やや緻密	
207	125			壺K	明褐色	砂粒含		286	103				茶黄色	やや緻密	
208	126			壺F 2	暗褐色	やや緻密		287	104		ⅧH 15 i		白黄色	砂質	
209	127			深A 2	明褐色	やや緻密		288	105		ⅧH 11 g		茶黄色	砂質	
210	128			壺K	明茶黄色	やや緻密		289	106				灰黄色	砂質	
211	129			壺K	灰褐色	砂粒含		290	107		ⅧH 14 a		橙黄色	砂粒含	
212	130			壺F	茶褐色	砂粒多		291	108		ⅧH 14 h		灰黄色	砂粒含	
213	131			浅鉢B	明褐色	やや緻密		292	109				明茶黄色	砂粒多	
214	132			底D	茶黄色	やや緻密		293	110				茶褐色	砂粒含	
215	133			底C	灰茶黄色	砂粒含		294	89A-E-179		ⅧH 8 a		灰黄色	砂質	
216	134				灰褐色	緻密		295	63-E-111		ⅧH 13 g		灰茶黄色	やや緻密	
217	135	S K 348	ⅧG 9 s	深A 2	灰茶黄色	砂粒多		296	89A-E-180		ⅧG 10 t		明橙黄色	砂粒含	
218	136			深A 1	明褐色	やや緻密		297	181		ⅧH 9 a		黄褐色	砂粒含	
219	137			深A 2	茶褐色	やや緻密		298	63-E-112		ⅧH 11 g		灰白黄色	砂質	
220	138				茶黄色	砂粒含		299	89A-E-182		ⅧH 9 a		茶褐色	砂粒含	
221	139			浅鉢B	黒褐色	緻密		300	63-E-113		ⅧH 15 f		茶黄色	砂粒含	
222	140				灰黄色	砂粒含		301	114				茶褐色	やや緻密	
223	141			壺K	茶黄色	砂粒含		302	115		ⅧH 15 f		暗褐色	砂粒含	
224	142			壺F	灰褐色	砂粒含		303	116				明茶黄色	やや緻密	
225	143			浮D	明茶黄色	緻密	遠賀川系	304	117		ⅧH 15 f		灰褐色	砂粒含	
226	144				明褐色	砂粒含	遠賀川系	305	118			壺J	橙黄色	やや緻密	
227	145			壺F	灰褐色	砂粒含		306	89A-E-183		ⅧG 10 t	壺J	明黄褐色	砂粒多	
228	146			壺I	明茶黄色	砂粒多	伊勢系	307	63-E-119		ⅧH 15 e		明褐色	やや緻密	
229	147	S K 354	ⅧH 9 a		暗茶褐色	砂粒多		308	120			壺J	白黄色	砂粒多	
230	148			壺L	明褐色	やや緻密	遠賀川系	309	89A-E-184		ⅧH 10 e	壺J	灰黄色	砂粒多	

表16 1期の土器一覧表(1)

番号	登録番号	遺構	グリッド	分類	色調	胎土	その他	番号	登録番号	遺構	グリッド	分類	色調	胎土	その他
310	89A-E-185	検出	ⅧG9 s	壺J	橙黄色	砂粒多		389	63-E-156	検出	ⅧH12 i	底E	灰茶黄色	砂粒多	
311	63-E-121			壺J	灰黄色	砂質		390	89A-E-225		ⅧH7 a	底B	灰茶黄色	砂粒多	
312	89C-E-23		ⅧG1 n	壺J	茶黄色	砂粒多		391	63-E-157	S D05	ⅧH15 ㊟	底B	橙褐色	砂質	
313	63-E-122			壺J	明橙黄色	砂粒含		392	158	検出		底B	赤褐色	砂粒多	
314	89A-E-186		ⅧG3 r	壺J	灰黄色	砂粒含		393	89A-E-226		ⅧG8 r	底C	黒褐色	緻密	
315	187		ⅧG9 r	壺J	灰黄色	砂粒多		394	63-E-159		ⅧH11 f	底C	黒褐色	緻密	
316	63-E-123		ⅧH14 h	壺J	灰黄色	砂粒多		395	160			底B	茶黄色	砂質	
317	124			壺J	茶黄色	砂質		396	161			底F	明灰褐色	砂粒含	
318	125		ⅧH7 e		灰褐色	砂質		波文を持つ大型壺片							
319	126		ⅧH15 ㊟	壺K	茶黄色	砂粒含		397	63-E-162	検出	ⅧH14 e	壺K	灰茶黄色	砂粒多	
320	127				明褐色	砂粒含		398	89A-E-227		ⅧG6 t	壺K	灰褐色	砂質	
321	89A-E-188		ⅧG11 r		灰黄色	砂粒多		399	228		ⅧG10 r	壺K	明褐色	やや緻密	
322	189		ⅧG11 r	壺K	明褐色	やや緻密		400	229	S D11	ⅧG7 a	壺K	明灰黄色	やや緻密	
323	63-E-128		ⅧH10 f	壺K	明茶黄色	砂粒多		401	63-E-163	検出	ⅧH14 h	壺K	明灰黄色	砂粒多	
324	89A-E-190		ⅧG9 t	壺K	暗灰黄色	砂粒含		402	89A-E-230		ⅧH9 a	壺K	灰褐色	砂粒多	
325	63-E-129			壺K	明茶黄色	砂粒多		403	231		ⅧH9 a	壺K	灰茶黄色	砂粒多	
326	89A-E-191		ⅧG9 t	壺K	暗灰黄色	砂粒含		404	63-E-164		ⅧH15 h	壺K	明灰褐色	砂粒含	
327	192		ⅧG9 s	壺K	茶黄色	砂質		405	165		ⅧH10 d		明茶黄色	砂粒多	
328	63-E-130		ⅧH12 ㊟	壺K	明橙褐色	砂粒多		406	89A-E-232		ⅧG5 t		橙黄色	砂粒多	
329	131		ⅧH14 ㊟		茶褐色	砂質		407	233		ⅧG10 t		暗茶黄色	砂質	
330	89A-E-193	S D13	ⅧH9 a	壺K	明白黄色	砂質		408	63-E-166		ⅧH15 ㊟		明褐色	砂質	
331	194	検出	ⅧG8 s		明褐色	やや緻密		409	167		ⅧH14 e		灰黄色	砂粒含	
332	195			壺K	明灰黄色	砂粒含		410	89A-E-234		ⅧH7 a		茶黄色	砂粒含	
333	196		ⅧG9 t	壺K	明茶黄色	砂粒多		411	235		ⅧG9 t		明赤褐色	砂粒含	
334	197			壺F2	暗褐色	砂質		412	63-E-168		ⅧH10 f		橙褐色	砂粒多	
335	198	S D13	ⅧH8 a	壺K	明茶黄色	やや緻密		413	89A-E-236		ⅧH7 a		灰褐色	やや緻密	
336	199	検出	ⅧH7 a		灰茶黄色	砂質		414	237		ⅧH8 a		茶黄色	砂粒多	
337	63-E-132	S D01		壺K	灰茶黄色	砂粒含		壺形土器							
338	89A-E-200	検出	ⅧG9 t	壺F	暗茶褐色	やや緻密		415	63-E-169	検出		壺A	黒褐色	緻密	
底部								416	170		ⅧH17 ㊟	壺A	黒褐色	緻密	
339	89A-E-201	検出	ⅧG8 t	底A	灰茶黄色	やや緻密		417	171				明黄褐色	砂質	
340	63-E-133			底A	暗茶黄色	砂粒含		418	172		ⅧH12 f	壺A	黒褐色	緻密	
341	134		ⅧH12 ㊟	底A	橙黄色	砂粒含		419	173		ⅧH13 h	壺B	灰褐色	緻密	
342	135	S D05	ⅧH15 ㊟	底A	赤褐色	砂粒多		420	89A-E-238		ⅧG5 t		黄褐色	砂粒多	
343	89A-E-202	検出	ⅧG9 j	底A	赤褐色	砂粒多		421	239		ⅧH10 a		茶黄色	砂質	
344	203		ⅧG5 s	底A	茶黄色	砂粒多		422	63-E-174				茶黄色	砂粒含	
345	63-E-136	S D01		底A	明橙黄色	砂粒多	穿孔・木の葉底	423	175	S K433	ⅧH20 l	壺B	黒褐色	緻密	
346	89A-E-204	検出	ⅧH9 b	底A	明褐色	砂粒含		424	176	検出	ⅧH15 ㊟		茶黄色	砂粒多	
347	89B-E-4		ⅧG6 ㊟	底A	茶褐色	砂粒多		425	89A-E-240		ⅧG9 s		灰茶黄色	やや緻密	
348	63-E-137		ⅧH18 ㊟	底A	茶黄色	砂粒多		浅鉢形土器							
349	138	S D05	ⅧH14 f	底D	明茶褐色	砂粒多	木の葉底	426	63-E-177	検出		浅鉢A	黒茶黄色	緻密	
350	89A-E-205	検出	ⅧG9 t	底B	明茶黄色	砂質		427	178			浅鉢A	灰褐色	やや緻密	
351	63-E-139			底A	明茶黄色	砂粒多		428	179			浅鉢A	灰黄色	緻密	
352	89A-E-206		ⅧH10 a	底B	灰茶黄色	砂質		429	89A-E-241		ⅧG10 t	浅鉢A	茶褐色	砂粒含	
353	89B-E-5		ⅧG6・8 r	底D	明茶黄色	砂質		430	242	S D12	ⅧG10 t	浅鉢C	明茶黄色	砂粒含	
354	63-E-140		ⅧH16 ㊟	底D	灰褐色	砂粒多		431	63-E-180	検出	ⅧH10 f	浅鉢A	灰褐色	緻密	
355	141	S D01		底B	暗茶黄色	砂粒多	にこげ痕	432	181		ⅧH10 f	浅鉢A	黒黄色	緻密	
356	89A-E-207	検出	ⅧG10 t	底B	茶黄色	砂粒多		433	182		ⅧH15 ㊟	浅鉢A	暗茶褐色	緻密	
357	208		ⅧG10 ㊟	底B	暗茶褐色	砂粒多		434	183			鉢B	赤褐色	砂粒含	
358	209		ⅧG8 t	底D	明褐色	やや緻密		435	184		ⅧH12 ㊟	浅鉢A	灰褐色	緻密	大洞系
359	63-E-142		ⅧH15 d	底C	橙黄色	砂質		436	185		ⅧH13 i	浅鉢B	暗褐色	緻密	
360	89A-E-210		ⅧG11 r	底C	灰茶黄色	砂粒多		437	89A-E-243		ⅧG7 s	浅鉢B	黒褐色	やや緻密	
361	63-E-143	S D07		底C	灰褐色	砂質		438	244		ⅧG9 s	浅鉢B	灰黄褐色	やや緻密	
362	144	検出		底C	灰茶黄色	砂粒含		439	245		ⅧH10 a	浅鉢B	灰黄色	緻密	
363	89A-E-211		ⅧH8 a	底C	明灰黄色	やや緻密		440	246		ⅧG10 r	浅鉢B	黒褐色	緻密	
364	212		ⅧG9 r	底C	灰褐色	砂質		441	247		ⅧG10-11 s	浅鉢B	灰黄褐色	砂質	
365	63-E-145			底C	明茶黄色	やや緻密		442	248		ⅧH6 a	浅鉢B	黒褐色	緻密	
366	89A-E-213		ⅧG9 t	底C	茶褐色	やや緻密		443	249	S D11	ⅧG9 t	浮C	明黄褐色	緻密	浮線文系
367	63-E-146		ⅧH12 ㊟	底C	灰褐色	砂質		444	250	検出	ⅧG9 t	浅鉢B	灰黄褐色	やや緻密	
368	89A-E-214		ⅧG9 r	底C	灰茶黄色	砂粒含		445	251		ⅧG9 t	浅鉢B	灰黄褐色	やや緻密	
369	215		ⅧG8 r	底C	茶褐色	砂粒多		446	89B-E-7	S D01	ⅧG3 ㊟	浅鉢B	黒褐色	砂粒含	
370	216		ⅧG6 t	底C	茶褐色	砂粒含		447	89A-E-252	検出	ⅧG7 l	浅鉢B	茶黄色	砂粒含	
371	63-E-147		ⅧH15 k	底C	明灰黄色	砂質		448	63-E-186		ⅧH12 h	浅鉢B	明黄褐色	緻密	
372	89A-E-217		ⅧG9 s	底C	灰褐色	砂粒多		449	187			浅鉢B	灰褐色	緻密	
373	218		ⅧG6 t	底A	灰茶黄色	砂粒含		450	188		ⅧH12 h	浅鉢B	灰褐色	緻密	
374	219		ⅧG9 r	底D	灰茶黄色	砂粒多		451	89A-E-253		ⅧG9 ㊟	浅鉢C	暗褐色	緻密	工字文系
375	220		ⅧH9 a	底D	灰褐色	砂質		452	63-E-189			浅鉢C	黒褐色	緻密	工字文系
376	63-E-148			底B	明橙黄色	砂粒多		453	89A-E-254		ⅧG5 s	浅鉢B	灰黄褐色	砂粒含	工字文系
377	149	S D01		底B	明褐色	緻密		454	63-E-190		ⅧH14 ㊟	浅鉢B	明茶黄色	やや緻密	
378	89A-E-221	検出	ⅧG10 t	底D	明灰褐色	砂粒多		455	89A-E-255		ⅧG9 s	浮B	明橙黄色	やや緻密	浮線文系
379	63-E-150			底D	茶褐色	砂粒多		456	256		ⅧG9 s	浅鉢C	灰黄褐色	砂質	工字文系
380	89A-E-222		ⅧG9 ㊟	底D	赤橙黄色	砂粒多		457	63-E-191			浅鉢C	明黄褐色	緻密	工字文系
381	223		ⅧG7 s	底D	灰茶黄色	砂質		458	192			浅鉢C	明黄褐色	緻密	工字文系
382	224		ⅧG10 s	底D	明灰黄色	砂粒多		459	193			鉢C	暗褐色	砂粒含	
383	63-E-151			底D	明赤褐色	砂粒多		460	89A-E-257	S K611	ⅧH8 d	浅鉢D	灰褐色	緻密	西日本系
384	152		ⅧH13 h	底E	灰茶黄色	砂粒含		461	63-E-194	検出	ⅧH13 i	浅鉢D	明黄褐色	砂質	
385	153	S D17	ⅧH15 f		明橙黄色	砂質		462	195		ⅧH10 f	浅鉢D	灰褐色	砂粒含	
386	89B-E-6	検出	ⅧG5 s	底C	明灰黄色	砂粒含		463	89A-E-258		ⅧH9 b	浅鉢D	灰褐色	緻密	西日本系
387	63-E-154	S D05	ⅧH13 f	底E	灰褐色	砂粒含		鉢形土器							
388	155	S D01		底E	灰褐色	砂質		464	63-E-196	検出	ⅧH16 f	鉢A	茶黄色	砂粒多	

表17 1期の土器一覧表(2)

番号	登録番号	遺構	グリッド	分類	色調	胎土	その他	番号	登録番号	遺構	グリッド	分類	色調	胎土	その他	
465	89A-E-259	検出	ⅧG 8 s	鉢A	黒褐色	緻密		545	89A-E-290	検出	ⅧH12 b		明茶黄色	砂粒多		
466	63-E-197	検出		鉢A	茶黄色	砂粒多		546	63-E-246				灰茶黄色	砂粒含		
467	89A-E-260		ⅧH 8 b	鉢A	明黄褐色	緻密		547	247				灰黄色	やや緻密		
468	63-E-198			鉢A	黒褐色	緻密		548	248		ⅧH12 h		灰黄褐色	砂粒含		
浮線文系								549	249	S D01			赤褐色	緻密		
469	89A-E-261	検出	ⅧH10 a	浮C	黒褐色	緻密		550	250	検出	ⅧH12 i		明白黄色	やや緻密		
470	262		ⅧH 9 c	浮C	灰黄色	緻密		551	89A-E-291		ⅧG 10 s		橙黄色	砂質		
471	63-E-199			浮C	灰褐色	緻密		552	63-E-251		ⅧH14 h		茶黄色	やや緻密		
472	89A-E-263		ⅧG 6 t	浮C	茶褐色	砂粒含		553	89A-E-292	S D13	ⅧG10 t		橙褐色	砂質		
473	63-E-200			浮C	灰黄色	緻密		554	63-E-252	検出	ⅧH14 h		明褐色	やや緻密		
474	89A-E-264		ⅧG 9 s	浮C	橙黄色	緻密		555	253		ⅧH12 i		明褐色	やや緻密		
475	63-E-201	S D01		浮C	黒褐色	緻密		556	254				灰褐色	やや緻密		
476	89A-E-265	検出	ⅧG 8 r	浮B	灰褐色	緻密		557	255		ⅧH16 f		明茶黄色	砂粒多		
477	63-E-202			浮C	橙黄色	砂粒含		558	256		ⅧH14 h		黒褐色	緻密		
478	203				明褐色	砂粒含		559	257		ⅧH13 g		灰赤褐色	緻密		
479	89A-E-266	S D13	ⅧH 9 a		茶黄色	緻密		560	258				暗灰黄色	緻密		
480	267	検出	ⅧG 9 s	浮A	茶黄色	砂粒多		その他								
481	63-E-204				明黄褐色	緻密		561	89A-E-293	検出	ⅧG 7 r		灰茶黄色	砂質		
482	205				茶褐色	緻密		562	294		ⅧG10 s		黄褐色	砂粒含		
483	89A-E-268		ⅧG10 t		灰褐色	緻密		563	63-E-259	S D05	ⅧH15 f		茶黄色	砂粒多		
484	269				橙黄色	緻密		564	89A-E-295	検出	ⅧG 8 s		明黄褐色	やや緻密		
485	63-E-206		ⅧH11 e		明茶黄色	砂粒含		565	296		ⅧG 8 s		白黄色	砂粒含		
486	207		ⅧH12 h	浮D	灰褐色	砂粒含		566	63-E-260		ⅧH15 h		灰褐色	砂粒含		
487	208	S D11	ⅧH16 l		灰褐色	砂粒含		567	89A-E-297		ⅧG 8 r		茶黄色	砂粒含		
488	209	検出	ⅧH 9 e	浮B	灰黄色	緻密		568	298		ⅧG 8 t		茶黄色	砂粒含		
489	210		ⅧH14 f		茶褐色	緻密		569	63-E-261				明茶黄色	砂粒含		
490	211		ⅧH 9 e		茶褐色	緻密		570	262	S D11	ⅧH16 l		灰黄色	緻密		
491	212		ⅧH17 h		明灰色	緻密		571	89A-E-299	検出	ⅧG 9 t		灰黄白色	砂質		
492	213	S D05	ⅧH15 f	浮D	灰黄色	緻密		572	63-E-263		ⅧH12 h		明褐色	砂粒多		
493	214	S D23	ⅧH18-19m	浮D	茶黄色	砂粒含		573	89A-E-300		ⅧG 7 s		暗灰黄色	やや緻密		
494	215	検出		浮D	赤褐色	砂粒含		574	301		ⅧG 7 t		明灰褐色	やや緻密		
495	89A-E-270		ⅧH 6 a	浮D	赤褐色	砂粒含		575	302	S D13	ⅧG10 t		灰茶黄色	砂粒含		
496	63-E-216				灰褐色	緻密		576	63-E-264	S K314	ⅧH19 h		明灰黄色	緻密		
遠賀川系								577	89-E-303	検出	ⅧG11 s		茶黄色	砂質		
497	63-E-217	検出	ⅧH13 i	壺G	灰褐色	緻密		578	304		ⅧG 8 g		赤褐色	砂粒多		
498	89A-E-271		ⅧG 8 s	壺G	灰黄褐色	砂粒多		579	63-E-265		ⅧH12 f		明灰褐色	砂粒含		
499	272		ⅧG 6 t	壺L	橙黄色	砂粒含		580	266		ⅧH10 g		暗褐色	砂粒含		
500	63-E-218			壺G	暗褐色	砂粒含		581	267	表探			明黄褐色	砂質	内面朱の痕跡	
501	89A-E-273		ⅧG 8 t	壺G	灰褐色	砂粒含		582	89A-E-305	検出	ⅧH10 b		明茶褐色	緻密		
502	274		ⅧG 6 s	壺L	明茶黄色	緻密		583	63-E-268				灰褐色	砂質		
503	275		ⅧH12 a	壺G	明灰黄色	砂質		584	269	S D18	ⅧH12 h		灰黄褐色	砂質		
504	276		ⅧH10 l	壺L	灰褐色	砂粒多		585	270	S K140	ⅧH11 h		赤褐色	砂粒含		
505	277	S D13		壺L	明橙黄色	砂粒多		586	271	検出			橙黄色	砂粒含		
506	278	検出	ⅧG11 r	壺L	灰褐色	やや緻密		587	89A-E-306		ⅧG 9 s		茶黄色	砂質		
507	63-E-219		ⅧH10 d	壺L	灰黄色	砂質		588	63-E-272		ⅧH13 i		灰褐色	砂粒含		
508	89A-E-279		ⅧH 7 a	壺L	茶黄色	やや緻密		589	89A-E-307		ⅧG 8 r		灰黄褐色	やや緻密		
509	63-E-220			壺L	灰褐色	砂粒含		590	308		ⅧH 6 a		黄褐色	やや緻密		
510	221		ⅧH13 h		明白黄色	砂粒含		591	63-E-273		ⅧH15 f		明褐色	やや緻密		
511	89A-E-280		ⅧH10 r	壺L	暗灰褐色	砂粒含		592	89A-E-309		ⅧG10 t		茶黄色	砂粒含	浮線文系	
512	281		ⅧH 9 a	壺L	暗灰褐色	砂粒含		593	310		ⅧG 9 r		黒褐色	緻密	大洞系	
513	282		ⅧG 9 t		明茶黄色	緻密		594	311		ⅧH10 a		橙黄色	砂質	大洞系	
514	63-E-222		ⅧH16 g		明灰黄色	やや緻密	朱の痕跡	595	63-E-274		ⅧH17 h		茶黄色	砂粒含		
515	223				灰黄褐色	やや緻密		596	275				明褐色	やや緻密		
516	89A-E-283		ⅧG 8 t		明茶黄色	砂粒含		597	89A-E-312		ⅧG 9 r		灰茶黄色	砂質	浮線文系	
517	63-E-224		ⅧH12 d	壺L	明灰褐色	緻密		598	63-E-276		ⅧH13 g		灰黄色	緻密	浮線文系	
518	89A-E-284		ⅧG 6 r		灰黄色	砂粒含		599	277		ⅧH12 f		茶黄色	砂粒含		
519	63-E-225				灰茶黄色	砂粒多		600	89A-E-313		ⅧG10 t		白黄色	砂粒多		
520	89A-E-285		ⅧG 9 s		明橙黄色	やや緻密		601	63-E-278	S K141	ⅧH12 c		明黄褐色	砂粒含		
521	286	S D12	ⅧG11 s		茶褐色	砂質		602	89A-E-314	検出	ⅧG10 t		黒褐色	やや緻密	大洞系	
522	63-E-226	検出	ⅧH12 h	底D	灰茶褐色	砂粒多		603	63-E-279	S D20			灰茶褐色	緻密	浮線文系	
523	89A-E-287	S D13	ⅧH 7 b		灰黄褐色	砂粒多		604	280	検出	ⅧH15 f		小型鉢	茶黄色	砂粒含	
縄文系								605	281		ⅧH17 h		注口	灰黄褐色	砂質	
524	63-E-227	検出	ⅧH11 j		灰褐色	緻密		土製品								
525	228	S K433	ⅧH20 l		明黄褐色	砂質		606	89A-E-315	検出	ⅧH12 a		土偶	灰黄褐色	砂粒含	頭部
526	229	検出	ⅧH14 h		灰褐色	砂質		607	316		ⅧH 9 a		土偶	灰褐色	やや緻密	頭部
527	230		ⅧH16 h		暗褐色	やや緻密		608	317		ⅧG 6 t		土偶	明茶黄色	砂質	頭部
528	231		ⅧH14 h		灰褐色	やや緻密		609	63-E-282	S D02	ⅧH15 f		土偶	茶黄色	砂粒含	頭部
529	232				灰褐色	砂質		610	89B-E-8	検出	ⅧH 5 g		土偶	灰茶褐色	砂粒多	頭部
530	233		ⅧH15 l		明黄褐色	やや緻密		611	63-E-283		ⅧH11 f		土偶	明橙黄色	砂粒多	左腕
531	234		ⅧH13 l		茶黄色	砂質		612	284				土偶	茶褐色	砂粒多	右腕
532	89A-E-288		ⅧG10 t		茶黄色	砂質		613	285				土偶	灰茶黄色	砂粒含	右上半身
533	63-E-235		ⅧG 8 e		灰茶褐色	砂粒多		614	89B-E-9		ⅧG 3 g		土偶	赤褐色	砂粒含	下半身
534	236			浅鉢C	灰黄色	緻密		615	63-E-286		ⅧH14 g		土偶	茶褐色	砂粒多	下半身
535	237		ⅧH13 i		明黄褐色	砂粒含		616	89A-E-318		ⅧG10 r		土偶	橙黄色	砂質	下半身
536	238				暗茶黄色	砂質		617	63-E-287		ⅧH10 d		土偶	灰黄色	砂質	右腕
537	239		ⅧH16 f		明茶黄色	砂粒含		618	288	S K97	ⅧH11 d		土偶	明黄褐色	砂質	左脚部
538	89A-E-289		ⅧG 7 s		明赤褐色	砂粒含		619	89A-E-319	検出	ⅧG 7 r		土偶	明黄白色	砂質	左脚部
539	63-E-240		ⅧH13 g		明茶黄色	砂粒含		620	63-E-289				裝飾	灰茶黄色	砂粒含	
540	241		ⅧH12 h		明黄褐色	緻密		621	290				環状	灰褐色	緻密	
541	242		ⅧH13 i		黒褐色	緻密		622	291				裝飾	茶黄色	砂粒多	
542	243		ⅧH11 f		暗褐色	砂粒含	朱の痕跡	623	292				環状	明赤褐色	砂粒含	
543	244		ⅧH13 g		明黄褐色	砂粒含		624	293				環状	茶黄色	砂粒多	
544	245				明黄褐色	砂質										

表18 1期の土器一覧表(3)

2期の遺物

番号	登録番号	遺構	口径	器高	底径	備考
625	89C-E-4	S B01	10.2	2.7		須恵器蓋
626	5					杯
627	6				10.7	高杯
628	7		18.4			土師器甕
629	8		17.2			
630	9		21.0			
631	10	S B02	14.0	2.9		須恵器蓋
632	11		29.8			土師器甕
633	12	S B03	11.6	2.2		須恵器杯
634	13		11.6	2.8		
635	14				9.1	高杯
636	15		18.1			土師器甕
637	16		17.3	20.7		
638	17	S K58	16.0			須恵器高杯
639	18				6.0	壺
640	19		19.5			土師器甕
641	89A-E-320	S D36	12.9	3.4		皿
642	321		12.9	3.7		
643	322		10.0	9.0	7.9	須恵器高杯
644	323		10.8	16.0		壺
645	89C-E-20	S K112	20.4			土師器甕

3期の遺物

番号	登録番号	遺構	口径	器高	底径	備考
646	63-E-294	S D48	10.4	1.8	5.7	皿F1
647	295		13.0	1.7	7.7	D
648	296		14.8			土釜
649	297		26.4	(16.5)		土鍋D
650	298		25.4			C
651	299		22.2			C
652	300		22.8			C
653	301	S D58	13.0			皿F1
654	302		13.5			F1
655	303		10.9	2.2		F1
656	304		11.75			F1
657	305		12.9			D
658	306		11.8			F1
659	307		13.0	2.4	7.2	C
660	308		9.5	1.8		F1
661	309		21.8			土鍋C
662	310		28.0			D
663	311		23.6	(12.5)		C
664	312		25.6	(12.4)		D
665	313		21.4	(12.5)		C
666	314		30.9			D
667	315	S D54	10.9	1.95		皿F1
668	316		10.1	2.0		F1
669	317		10.3	2.1		F1
670	318		8.0	1.1		F1
671	319		7.9	1.7		F1
672	320		28.8	20.1		土鍋C
673	321		28.5	15.5		D
674	322		22.2			C
675	323		22.0	12.9		C
676	324		23.5			C
677	325		25.2			C
678	326		23.8			土釜
679	327		10.2			土鍋B
680	328	S D38	21.6			C
681	329		9.0	1.8	5.5	皿F1
682	330		19.4			土鍋C
683	331		16.0			C
684	332	S D33	21.4			A
685	333		17.6			C
686	334	S K624	12.4	3.1	7.5	皿C
687	335		13.1	2.65	9.0	C
688	336		13.5	2.6	9.0	C
689	337	S K626	18.0			灰釉碗

番号	登録番号	遺構	口径	器高	底径	備考
690	63-E-338	S K626	16.5			灰釉碗
691	339		17.4			土師器甕
692	340		24.4			
693	341		26.8			
694	89A-E-324	S K340	11.9	2.85	3.2	皿C
695	325		12.8	3.4	5.0	C
696	326		12.6	4.0	3.2	C
697	327		13.1	3.7	6.0	C
698	328		7.9	1.7	3.7	E
699	329		4.3	1.85	3.5	E
700	330		7.5	1.65	3.7	E
701	331		7.4	1.5	5.5	E
702	332		8.3	1.9	3.7	E
703	333		7.9	1.9	6.0	E
704	334		7.8	1.4	2.5	E
705	335		7.6	1.8	3.7	E
706	336		8.4	2.0	2.5	E
707	337		8.0	1.9	2.5	E
708	338		7.55	1.6	2.5	E
709	339		8.6	1.65		E
710	63-E-342	S K600	13.9	2.9	6.4	皿A
711	343		11.8	3.2	4.9	A
712	344		12.4	2.9	5.1	A
713	345		11.8	2.6	6.5	A
714	346		12.0	3.0	5.3	A
715	347		13.4	3.1	6.2	A
716	348		12.1	3.0	5.0	A
717	349		12.0	3.1	5.4	A
718	350		8.2	1.4		E
719	351		8.1	1.6		E
720	352		7.9	1.8		E
721	353		7.9	1.6		E
722	354		7.75	1.6		E
723	355		7.6	1.5		E
724	356		7.8	1.8		E
725	357		7.9	1.15		E
726	358		7.4	1.7		E
727	359		7.5	1.7		E
728	360		8.0	1.7		E
729	361		8.0	1.2		E
730	362		8.2	1.4		E
731	363		7.5	1.7		E
732	364		8.2	1.15		E
733	365		8.0	1.5		E
734	366		8.0	1.25		E
735	367		8.0	1.5		E
736	368		19.2			土鍋A
737	369				6.5	山茶碗
738	370				6.8	
739	371	S K541			10.0	古瀬戸瓶子
740	372		3.4	27.2	10.0	
741	373	S K621	14.4			灰釉碗
742	374		16.0	6.9	7.8	
743	89A-E-340	S K315	14.0	4.2	7.8	山茶碗
744	341		14.8	5.4	5.9	
745	89C-E-21	S K25	15.9	5.2	7.9	
746	22	S K37	16.5	5.7	7.5	
747	23	S K12	15.2	5.2	6.8	
748	24		15.0	4.8	6.4	
749	25		16.2	5.8	7.6	
750	26		15.6	5.2	7.6	
751	27		15.8	4.8	6.4	
752	28		16.4	5.6	7.0	
753	29		15.4	5.6	7.0	
754	30		15.7	5.4	7.2	
755	31		14.4	5.7	6.6	
756	32		16.2	5.3	7.0	
757	33		16.1	5.4	7.0	
758	34		15.2	5.2	7.6	
759	35		15.6	5.2	7.8	

表19 2～4期の土器一覧表(1)

番号	登録番号	遺構	口径	器高	底径	備考	番号	登録番号	遺構	口径	器高	底径	備考
760	89C-E-36	SK12	16.0	5.2	7.2	山茶碗	828	63-E-425	SD42	11.4	2.25	6.3	志野丸皿
761	37		15.8	5.3	7.2		829	426				13.3	瀬戸壺
762	38		16.6	5.6	7.6		830	427		9.7	5.9		香炉
763	39		15.0	4.9	7.6		831	428		11.8	6.8	3.8	古瀬戸天目茶碗
764	40		15.6				832	429		35.0	15.6	12.8	瀬戸播鉢
765	41		15.4	5.8	7.4		833	430				10.6	
766	42		15.8	5.7	6.6		834	431	SD44	26.6			土鍋E
767	43		15.6	5.6	7.0		835	432		28.2			E
768	44		15.0	5.6	6.6		836	433		27.8			A
769	45		15.6	5.2	6.8		837	434		16.0			C
770	46		15.8	5.5	6.4		838	435		19.8			C
771	47		15.2	5.1	6.6		839	436				6.8	瀬戸徳利
772	48		15.5	5.1	7.2		840	437		12.0	2.15	8.0	鉄釉絵皿
773	49		15.5	5.3	7.2		841	438				10.0	播鉢
774	50		15.7	5.2	7.2		842	439	SD43	10.5			常滑壺
775	51		8.8	1.6	4.0	小皿	843	440		21.4	6.2	13.0	瓦器鉢
776	52		8.0	1.9	4.3		844	441		31.4		10.0	瀬戸播鉢
777	53		8.4	1.8	4.1		845	442	SD47	23.0			土鍋
778	63-E-375	SK548	12.7	3.1	7.5	皿C	846	443		18.4			C
779	376		12.8	3.3	7.5	C	847	444		38.0			瀬戸播鉢
780	377		13.4	2.7	8.0	A	848	89A-E-342	SK307	10.8			皿F2
781	378		12.2	2.6	7.5	A	849	343		11.2	2.3		F2
782	379		19.6	12.4		土鍋C	850	344		14.4	3.9	11.5	香炉
783	380		21.4	12.35		C	851	345		13.3	5.5		
784	381		16.6			C	852	63-E-445	SK588	13.2	2.0	9.3	皿
785	382		21.0			C	853	446		10.8	2.15		
786	383		26.0	18.5		C	854	447		10.8	2.2		
787	384		14.0	15.8		茶釜型羽釜	855	448		10.9	2.25		
788	385		30.7			古瀬戸播鉢	856	89B-E-10	SD19	16.5	4.7	7.5	山茶碗
789	386		19.4	31.75	10.0	常滑甕	857	11		14.2	4.4	8.0	
790	387		20.9	4.85	9.0	古瀬戸折縁皿	858	12		14.3	4.8	6.7	
791	388		24.8	9.55	11.0	常滑こね鉢	859	13				9.8	片口鉢
792	389			3.6		古瀬戸卸皿	860	14		8.6	2.6		皿F2
793	390		9.6	1.95		縁釉皿	861	15		8.8	2.45		F2
794	391					硯	862	16		9.6	2.0		F2
795	392	SK650	10.2	2.2		皿C	863	17		10.5	2.65		F2
796	393		11.6			F1	864	18		9.8	2.2		F2
797	394		17.3			土鍋C	865	19		8.6	2.0		F2
798	395		21.8			C	866	20		30.8			土鍋E
799	396		27.6			大窯播鉢	867	21		26.2	8.75		E
800	397		27.4				868	22		24.4			D
801	398	SD59	23.4			土鍋C	869	23		25.1			D
802	399		20.8			C	870	24		25.0			D
803	400		18.5			C	871	25		15.7			羽釜
804	401		10.5			B	872	26		18.8			
805	402		11.2			古瀬戸天目茶碗	873	27		20.0			
806	403		11.8		7.6	皿C	874	28		21.4			黄瀬戸鉢
807	404		15.4			古瀬戸平碗	875	29		12.8	3.4	5.6	皿
808	405		26.6			折縁皿	876	30		12.3	3.0	6.2	瀬戸菊皿
							877	31		17.8			常滑
							878	32				4.3	瀬戸天目茶碗
							879	33		10.1	5.2	4.2	染付碗
							880	34		18.4	4.9	3.2	
							881	35				4.6	織部黒舎形茶碗
							882	36				4.2	瀬戸腰鍔茶碗
							883	37		9.9	4.8	6.5	小碗
							884	38		10.8	6.5	4.9	広東茶碗
							885	39		9.6			伊万里染付碗
							886	40					
							887	41		7.2	5.9	2.9	梨子鉢
							888	42		9.6	5.1	3.7	染付碗
							889	43		10.0	5.1	2.2	
							890	44		20.2	5.0	4.2	

4期の遺物

番号	登録番号	遺構	口径	器高	底径	備考
809	63-E-406	SD45	30.3			土鍋C
810	407		24.1			C
811	408		25.5			E
812	409		24.8			
813	410		30.0		15.4	黄瀬戸鉢
814	411		17.8			常滑甕
815	412		28.7			柿釉鉢
816	413		12.4	3.4	7.6	瀬戸菊皿
817	414		23.0	5.1	10.0	鉢
818	415		6.4	1.1		皿E
819	416		8.0	1.4		E
820	417		10.6	2.15		F2
821	418		9.7	2.5		F2
822	419	SD41	11.4		8.0	瀬戸香炉
823	420		12.8			皿F2
824	421		10.3			F2
825	422		19.2			羽釜型羽釜
826	423		25.0			土鍋
827	424	SD42	21.5			D

表20 2～4期の土器一覧表(2)

# 磨製石斧関連

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
1		63	E区	検出I	(7.3)	5.30	(3.6)	171.80		
2		63		検出I	(8.9)	5.60	3.40	286.75		
3		63		表採	(7.8)	4.80	(3.1)	188.45		
4		63		表採	(7.1)	(5.3)	(3.0)	145.90		
5	63-S-1	63		検出I	10.10	3.80	1.55	95.08	図版63-11	
6		63		検出I	(4.6)	(4.5)	(2.7)	54.10		
7		63		検出I	(8.4)	3.70	2.10	109.10		
8		63		検出I	(7.1)	4.50	1.70	83.60		
9	63-S-2	63		検出I	(8.3)	4.30	1.20	74.60	図版62-13	
10		63		検出I	(7.0)	(4.9)	1.50	76.50		
11		63		検出I	(4.7)	(4.5)	(3.5)	74.75		
12		63		検出I	(4.7)	(2.7)	(3.25)	56.30		
13	63-S-3	63		検出I	10.05	3.80	1.40	99.90	図版62-1	
14		63		検出I	8.90	3.90	1.40	72.20		
15		63		検出I	(7.4)	(4.4)	1.70	77.50		
16	63-S-4	63		検出I	7.80	3.90	1.55	86.25	図版62-12	写真図版118-7
17	63-S-5	63		検出I	5.30	3.80	1.50	53.30	図版62-8	写真図版118-12
18		63		検出I	(5.2)	(5.0)	(2.3)	77.00		
19		63	VIII H 15 d	検出II	(8.9)	4.30	1.60	93.02		
20		63	VIII H 11 e	検出II	(10.6)	5.50	3.00	272.80		
21		63	VIII H 12 g	検出II	(9.6)	5.10	(3.6)	276.30		
22		63	VIII H 9 e	検出II	(10.0)	7.00	2.00	208.59		
23		63	VIII H 13 h	検出II	(8.1)	3.90	1.50	74.40		
24		63	VIII H 15 i	検出II	(9.2)	5.70	3.70	301.09		
25		63	VIII H 15 f	検出II	(9.8)	3.80	(2.2)	93.50		
26		63	VIII H 19 l	検出II	(9.8)	5.90	(3.8)	328.00		
27		63	VIII H 19 k	検出II	(7.0)	4.60	2.80	106.15		
28	63-S-6	63	VIII H 14 g	検出II	7.60	3.30	1.10	40.10	図版63-6	写真図版119-13
29		63	VIII H 14 g	検出II	(6.4)	(5.5)	(2.0)	120.65		
30		63		S D01	(5.6)	4.70	2.20	92.35		
31		63		S D01	(7.0)	4.70	(3.1)	118.10		
32		63		S D01	(3.5)	(3.8)	(1.6)	29.10		
33		63		S D01	(4.2)	5.30	(1.4)	58.40		
34		63		S D01	(5.0)	4.55	1.50	51.60		
35		63		S D01	(10.8)	(5.1)	2.60	239.70		
36		63		S D04	(7.5)	(4.0)	1.10	59.10		
37	63-S-7	63		S D04	(11.8)	(4.6)	(3.1)	213.50	図版60-10	
38		63		S D04	(4.6)	4.30	1.65	56.50		
39		63		S D05	(11.0)	4.60	2.00	162.10		
40		63		S D05	(5.2)	(4.5)	(1.5)	44.80		
41		63		S D05	(9.0)	4.60	1.35	75.90		
42		63		S D05	(7.8)	6.00	4.20	223.10		
43		63		S D05	9.70	3.60	1.40	85.90		
44		63		S D05	(7.8)	4.60	(2.7)	120.90		
45		63		S D05	(10.4)	5.60	3.40	316.25		
46		63		S D05	(10.15)	3.95	(3.5)	189.65		
47		63		S D05	(9.2)	6.00	2.00	213.62		
48		63		S D05	8.90	4.30	2.20	141.38		
49		63		S D05	(7.5)	5.00	4.00	204.40		
50	63-S-8	63		S D05	(6.9)	3.55	1.00	47.70	図版63-8	写真図版119-11
51		63		S D05	(11.7)	5.00	2.70	232.20		
52	63-S-9	63		S D06	(10.95)	4.40	2.70	185.60	図版60-12	写真図版118-2
53		63		S D06	(6.4)	4.20	1.90	75.60		
54		63		S D06	(5.8)	5.50	1.80	81.72		
55		63		S D06	(6.4)	4.70	2.80	118.70		
56	63-S-10	63		S D06	10.00	4.90	1.60	129.80	図版63-9	
57		63		S D06	(8.5)	4.50	(2.8)	135.00		
58	63-S-11	63		S D06	(10.4)	4.50	1.80	139.90	図版62-2	
59		63		S D06	(7.5)	4.50	2.10	126.32		
60		63		S D07	(8.5)	4.30	3.30	185.42		
61		63		S D09	(6.0)	4.90	2.65	117.80		
62		63	VIII H 12 c	S D13	(7.8)	4.00	1.25	60.09		
63	63-S-12	63	VIII H 18 i	S D25	(10.05)	5.00	1.90	148.00	図版62-4	写真図版118-8
64		63	VIII H 10 f	S K69	(9.5)	6.00	2.80	246.80		
65		63	VIII H 11 e	S K97	(8.0)	(4.5)	1.70	56.20		
66		63	VIII H 11 e	S K97	(6.9)	5.60	3.30	192.40		
67		63	VIII H 11 e	S K97	(9.8)	3.50	2.40	117.60		

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
68		63	VIII H11 h	S K139	(9.95)	(5.2)	4.10	312.28		
69		63	VIII H17 j	S K302	(8.2)	(4.4)	(1.0)	51.30		
70	63-S-13	63	VIII H17 g	S E01	11.4	4.40	2.50	232.28	図版61-3	写真図版118-4
71		63		S E01	(8.4)	2.50	3.20	74.10		
72		63	VIII H7 b	E : S X01	(5.0)	(4.7)	2.80	78.10		
73		63	VIII H14 j	E : T 5	(5.5)	(4.8)	2.10	90.80		
74		89A	VIII H9 a	検出II	(4.3)	(5.8)	(3.45)	87.12		
75	89A-S-1	89A	VIII H7 b	検出II	10.90	4.40	1.90	184.35	図版63-10	写真図版119-10
76		89A	VIII G9 t	S D07	(8.4)	4.40	2.20	118.90		
77		89A	VIII G10 s	S D10	(10.4)	4.00	3.10	194.30		
78	89A-S-2	89A		S D12	(8.9)	4.70	2.05	136.00	図版62-6	
79		89A	VIII G7 t	S K133	(4.0)	(4.5)	1.55	47.10		
80		89A	VIII H6 a	検出I	(6.5)	(6.7)	1.80	89.02		
81		89A	VIII G6 r	検出I	(7.3)	(3.1)	(1.9)	56.90		
82		89A	VIII G6 t	検出I	(12.5)	4.60	3.00	265.80		
83		89A	VIII G6 t	検出I	(9.5)	4.80	2.50	194.50		
84	89A-S-3	89A	VIII G6 s	検出I	11.0	3.60	1.80	98.72	図版63-12	写真図版119-6
85		89A	VIII G6 s	検出I	(6.5)	4.50	1.70	85.60		
86		89A	VIII G6 s	検出I	(4.7)	(4.0)	(2.7)	56.60		
87		89A	VIII G7 s	検出I	(4.7)	(3.4)	(1.6)	23.00		
88	89A-S-4	89A	VIII G7 r	検出I	(11.1)	5.00	3.00	304.25	図版61-5	
89		89A	VIII G7 r	検出I	(7.0)	(4.5)	(2.1)	68.55		
90		89A	VIII G7 t	検出I	(7.7)	5.70	(3.1)	160.00		
91	89A-S-5	89A	VIII G8 r	検出I	(7.0)	(3.5)	(1.2)	53.20	図版62-11	写真図版119-12
92		89A	VIII G8 r	検出I	(6.5)	4.70	(1.3)	56.82		
93		89A	VIII G8 t	検出I	12.1	5.30	2.00	153.58		
94		89A	VIII G8 r	検出I	(9.2)	5.40	3.60	300.50		
95		89A	VIII G8 r	検出I	(5.0)	(5.0)	(2.3)	74.60		
96		89A	VIII G8 r	検出I	(6.2)	5.10	(1.8)	85.02		
97		89A	VIII G8 r	検出I	(2.5)	(3.6)	(0.8)	11.50		
98		89A	VIII G9 s	検出I	(9.0)	5.70	(3.4)	249.30		
99		89A	VIII G9 t	検出I	(9.0)	5.20	(2.8)	216.30		
100	89A-S-6	89A	VIII G9 t	検出I	10.35	5.70	2.40	204.30	図版62-5	
101		89A	VIII G9 r	検出I	(8.1)	5.00	3.50	227.20		
102		89A	VIII G9 s	検出I	(4.4)	(3.3)	(3.4)	54.00		
103		89A	VIII G10 r	検出I	(11.5)	4.70	(1.9)	132.00		
104		89A	VIII G10 s	検出I	(9.2)	4.70	2.60	187.60		
105	89A-S-7	89A	VIII G10 t	検出I	(4.0)	(5.2)	1.10	40.30	図版62-9	写真図版118-11
106	89A-S-8	89A	VIII G10 t	検出I	11.85	4.25	2.80	204.00	図版60-11	写真図版118-3
107		89A	VIII G11 r	検出I	(6.2)	(5.7)	(3.3)	138.55		
108	89A-S-9	89A	VIII G11 r	検出I	(6.85)	(4.4)	(2.0)	50.40	図版63-13	
109		89A	VIII H7 a	検出I	(4.5)	(5.6)	1.80	74.70		
110	89A-S-10	89A	VIII H8 a	検出I	(12.85)	5.30	3.75	428.90	図版61-6	
111		89A	VIII H8 a	検出I	(7.75)	5.05	3.80	197.59		
112		89A	VIII H8 d	検出I	(4.5)	(3.0)	(2.3)	36.30		
113		89A	VIII H11 a	検出I	(6.6)	4.50	3.00	138.55		
114		89B	VIII G7 t	S D01	(7.9)	(5.5)	(3.6)	196.15		
115		89B	VIII G7 t	S D01	(6.0)	(4.3)	(2.3)	58.50		
116		89B	VIII G7 t	S D01	(10.3)	5.30	2.85	226.40		
117		89B	VIII G7 t	S D01	(6.7)	4.90	1.45	92.35		
118	89B-S-1	89B	VIII G7 t	S D01	(9.55)	4.20	3.00	205.25	図版61-2	写真図版118-5
119	89B-S-2	89B	VIII G5 p	S D01	(13.1)	(6.4)	4.30	576.70	図版61-7	写真図版118-6
120		89B	VIII G3 q	S D01	(4.1)	(4.7)	(1.3)	38.20		
121		89B	VIII G5 p	S D01	(9.2)	(5.0)	2.70	223.74		
122	89B-S-3	89B	VIII G8 o	S D01	13.70	5.40	3.60	393.92	図版61-4	写真図版118-1
123		89B	VIII G8 o	S D01	(6.7)	4.45	2.70	135.70		
124	89B-S-4	89B	VIII G8 o	S D01	(9.0)	6.90	2.30	211.40	図版62-7	
125	89B-S-5	89B	VIII G8 o	S D01	8.8	3.50	1.40	62.40	図版63-5	
126		89B	VIII G8 o	S D01	8.9	5.10	3.00	189.39		
127		89B	VIII G8 o	S D01	8.45	4.70	1.90	121.00		
128		89B	VIII G7・8 o	S D01	(8.7)	4.70	3.30	215.18		
129	89B-S-6	89B	VIII G7・8 o	S D01	(9.2)	6.10	2.40	223.30	図版62-3	写真図版118-9
130		89B	VIII G7・8 o	S D01	(11.4)	5.20	2.40	255.68		
131		89B	VIII G7 q	S D15	(7.0)	5.40	2.00	129.42		
132		89B	VIII G7 q	S D15	(6.6)	(5.2)	2.55	122.80		
133	89B-S-7	89B		西トレンチ	15.3	(6.6)	4.20	627.15	図版61-8	
134		89B	VIII G4・5 s	検出I	(7.9)	2.60	2.60	75.50		
135		89B	VIII G7 q	検出I	(7.15)	2.55	2.40	73.00		
136		89B	VIII G6 q・r	検出II	(7.3)	3.20	1.90	67.69		

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備 考
137	89B-S-8	89B	VIII G 8 o	S D01	9.40	3.40	1.40	76.10	図版63-7
138		89B	VIII G 8 o	S D01	(7.1)	3.00	2.10	67.30	
139		89B	VIII G 8 o	S D01	(6.5)	3.10	2.20	65.10	
140		89A	VIII H 13 b	S K533	(7.2)	2.55	1.55	40.30	
141		89A	VIII H 7 b	S D21	(7.5)	2.40	1.50	41.50	
142	89A-S-11	89A	VIII G 7 a	S D01	(12.15)	2.30	1.95	84.70	図版60-3
143	89A-S-12	89A	VIII G 9 t	検出II	13.50	3.10	2.30	152.00	図版60-9 写真図版119-1
144	89A-S-13	89A	VIII G 9 t	検出I	(8.5)	2.30	1.80	63.10	図版60-7
145		89A	VIII G 9 s	検出I	(8.0)	2.80	2.50	81.30	
146		89A	VIII H 9 a	検出I	(7.4)	(3.4)	(2.7)	93.50	
147	89A-S-14	89A	VIII H 11 c	検出I	11.80	3.80	2.45	171.02	図版63-14 写真図版119-9
148	89A-S-15	89A	VIII G 10 r	検出I	10.50	2.00	1.95	79.10	図版60-5 写真図版119-3
149		89A	VIII G 11 t	検出I	(9.3)	3.25	2.00	86.40	
150		89A	VIII H 8 a	検出I	(8.0)	(3.75)	2.50	101.00	
151		89A	VIII G 11 t	検出I	(7.0)	2.60	2.20	65.50	
152		89A	VIII G 10 q	検出I	(4.8)	3.00	1.50	33.60	
153		89A	VIII H 7 a	検出I	(6.9)	2.60	2.40	70.50	
154		89A	VIII H 10 a	検出I	(10.35)	3.00	1.90	85.60	
155	89A-S-16	89A	VIII G 9 q	検出I	11.10	4.00	2.20	156.65	図版63-16 写真図版119-7
156		89A	VIII H 7 a	検出I	(7.1)	2.70	1.90	57.10	
157		63		検出I	(5.2)	1.95	1.50	26.40	
158		63		検出I	(7.1)	3.00	2.20	67.10	
159	63-S-14	63		検出I	12.00	2.70	2.40	125.20	図版60-1 写真図版119-2
160		63		検出I	(7.4)	2.30	2.00	62.10	
161		63		検出I	10.70	3.60	3.00	174.90	
162		63		検出I	10.70	3.40	2.10	123.40	
163	63-S-15	63		検出I	(8.5)	2.70	(1.5)	50.90	図版63-1
164	63-S-16	63		検出I	11.00	2.45	2.05	97.80	図版60-4 写真図版119-4
165		63		検出I	(9.8)	2.30	1.55	56.90	
166		63		検出I	(7.5)	2.40	2.30	55.10	
167		63	VIII H 14 e	検出II	(7.4)	2.80	2.55	89.00	
168		63	VIII H 15 e	検出II	10.80	4.10	2.80	196.90	
169	63-S-17	63	VIII H 13 f	検出II	8.70	3.20	1.30	50.50	図版62-10
170	63-S-18	63	VIII H 9 e	検出II	9.60	3.15	1.55	87.70	図版63-3 写真図版119-14
171	63-S-19	63	VIII H 10 e	検出II	(5.6)	2.30	1.80	40.90	図版60-6
172	63-S-20	63	VIII H 8 e	検出II	11.25	3.40	1.60	88.92	図版63-4 写真図版119-8
173		63	VIII H 11 f	検出II	(5.7)	(1.9)	(1.7)	32.00	
174	63-S-21	63	VIII H 14 f	検出II	(10.05)	2.80	1.50	71.10	図版63-2 写真図版119-5
175		63		S D02	(7.5)	2.20	2.10	55.40	
176		63		S D04	(8.6)	2.60	1.70	64.60	
177		63		S D05	(8.35)	2.60	1.90	80.60	
178	63-S-22	63		S D05	(10.3)	2.25	2.10	86.10	図版60-2
179	63-S-23	63		S D06	12.40	3.70	2.40	193.65	図版63-15
180		63	VIII H 16 g	S D17	(7.4)	2.70	1.95	66.20	
181	63-S-24	63	VIII H 11 h	S K139	(9.4)	3.00	1.70	81.70	図版60-8
182		63		表探	(9.4)	3.00	2.10	87.55	
184		63		検出I	(9.27)	6.08	4.34	383.00	刃有㊦ 円
185		63	VIII H 12 h	検出II	(7.71)	5.13	2.73	184.00	刃有㊦ 扁平
186		63		検出I	(6.57)	(4.70)	2.80	128.00	刃有㊦ 楕円
187		63		検出I	(7.88)	(6.87)	3.80	345.00	
188		63		検出I	(7.90)	3.78	2.47	120.00	刃有㊦ 扁平
189		63	VIII H 15 e	検出II	(6.61)	5.03	2.33	140.00	刃有㊦ 扁平
190		63		A:南トレンチ	(9.21)	4.99	2.42	165.00	刃有㊦ 扁平
191		89A	VIII H 9 a	検出I	(4.82)	(3.99)	1.82	60.00	
192		89A	VIII H 9 a	検出I	(14.93)	7.60	4.20	841.00	刃有㊦ 楕円
193		89A	VIII G 9 p	検出I	(8.60)	5.61	2.27	215.00	刃有㊦ 扁平
194		63		検出I	(5.20)	(4.27)	2.65	69.00	刃有㊦ 楕円
195		89B	VIII G 5 p	S D01	(9.44)	3.38	1.61	82.00	刃有㊦ 扁平
196		63	VIII H 16 f	S D17	(8.20)	2.76	1.87	78.00	刃有㊦ 円
197		89A	VIII G 8 t	検出I	(8.66)	4.68	2.72	180.00	刃有㊦ 扁平
198		63		検出I	(8.16)	(4.83)	3.11	205.00	刃有㊦ 楕円
199		63	VIII H 19 l	検出II	(8.05)	5.49	3.54	279.00	刃有㊦ 楕円
200	89A-S-17	89A	VIII H 9 c	S K629	14.09	4.94	3.20	340.00	図版64-1 写真図版120-1 刃有㊦ 楕円
201		89B	VIII G 7 p	S D01	13.30	4.44	4.02	360.00	
202		63		検出I	(6.66)	(4.31)	2.03	79.00	刃有㊦ 扁平
203		89A	VIII G 4 r	S D13	(12.30)	5.76	3.34	338.00	刃有㊦ 扁平
204		89B	VIII G 8 p	S D19	13.83	5.22	4.95	630.00	刃有㊦ 楕円
205		89A	VIII H 7 b	検出I	(14.11)	7.96	4.01	765.00	刃有㊦ 楕円
206		89B	VIII G 7・8 a	S D01	(11.82)	(6.39)	4.57	584.00	

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
207		63	VIII H 11 e	S K 97	(7.90)	4.08	1.46	80.00		
208		89A	VIII H 8 d	検出 I	(6.94)	4.33	2.18	115.00	刃有㊤	扁平
209		63	VIII H 14 j	E : T 5	(4.74)	(4.05)	2.38	72	刃有㊤	楕円
210		89A	VIII G 8 r	検出 I	(10.56)	5.95	3.19	325	刃有㊤	楕円
211		89A	VIII G 9 s	検出 I	7.46	4.23	2.66	150		
212		63		検出 I	(6.29)	(4.84)	2.48	130	刃有㊤	扁平
213		89A	VIII G 8 r	検出 I	(12.08)	5.85	4.19	500	刃有㊤	楕円
214		89B	VIII G 3 g	S D 01	(12.64)	6.65	4.38	638	刃有㊤	楕円
215		89B	VIII G 8 p	S D 19	(12.25)	6.36	4.19	440	刃有㊤	楕円
216		89A	VIII G 9 t	検出 I	(8.75)	6.23	2.35	223		
217		89A	VIII H 10 c	検出 I	(6.44)	4.14	1.83	79	刃有㊤	扁平
218		89A	VIII H 8 d	S K 290	(12.64)	4.80	2.85	309	刃有㊤	楕円
219	89B-S-9	89B	VIII G 7 p	S D 01	(15.20)	5.40	(3.17)	350	図版65-4	刃有㊤ 楕円
220		89A	VIII G 6 t	検出 I	15.24	6.25	5.60	910	刃有㊤	楕円
221	89A-S-18	89A	VIII G 6 t	検出 II	(14.33)	6.52	4.86	642	図版64-7 写真図版120-5	刃有㊤ 楕円
222		63	VIII H 15 l	S D 11	(6.85)	4.98	1.62	100	刃有㊤	扁平
223		63	VIII H 14 f	検出 II	(10.57)	(5.40)	2.75	222	刃有㊤	楕円
224		89B	VIII G 7 p	S D 01	(14.40)	6.53	4.49	700	刃有㊤	楕円
225		89B	VIII G 5 p	S D 01	(11.19)	5.66	4.46	425	刃有㊤	楕円
226		63		S D 05	(11.79)	4.18	2.53	210	刃有㊤	楕円
227		89A	VIII H 8 a	検出 I	(9.50)	5.23	1.80	150	刃有㊤	扁平
228		89A	VIII H 8 a	検出 I	11.00	4.19	1.96	150	刃有㊤	扁平
229		89A	VIII G 8 r	検出 I	(11.38)	3.79	1.99	165	刃有㊤	楕円
230		89A		表採	(6.43)	(5.50)	4.47	220	刃有㊤	楕円
231		89A	VIII G 10 q	検出 I	(5.49)	(4.33)	2.75	70	刃有㊤	楕円
232		89A	VIII H 8 d	検出 II	(7.66)	(4.92)	2.89	160		
233		89A	VIII G 6 b	検出 I	(6.94)	4.10	2.53	126	刃有㊤	楕円
234		89A	VIII G 8 t	検出 I	(12.00)	6.51	4.22	523	刃有㊤	楕円
235		89A	VIII G 10 r	検出 I	(10.34)	4.66	2.81	219	刃有㊤	扁平
236		89A	VIII G 10 q	検出 I	(6.66)	3.60	2.40	100	刃有㊤	扁平
237		63		検出 I	(6.14)	4.35	2.01	93	刃有㊤	扁平
238		89A	VIII G 7 s	検出 I	9.80	5.12	3.92	319	刃有㊤	楕円
239	89A-S-19	89A	VIII H 8 a	検出 II	14.90	6.48	4.19	662	図版65-5 写真図版120-7	刃有㊤ 楕円
240	89A-S-20	89A	VIII H 7 a	S D 09	14.27	4.96	4.68	530	図版65-6	刃有㊤ 円
241		89A	VIII H 9 a	S D 05	(13.03)	7.61	5.60	880	刃有㊤	楕円
242		89A	VIII H 6 a	検出 I	(12.96)	6.62	3.61	521	刃有㊤	扁平
243		89A	VIII H 7 a	検出 II	(7.78)	4.52	3.02	185	刃有㊤	楕円
244		89A	VIII H 9 a	検出 I	(9.65)	(6.16)	3.37	308	刃有㊤	楕円
245	89B-S-10	89B	VIII G 6 p	S D 01	10.71	4.27	1.88	139	図版64-3 写真図版120-2	刃有㊤ 扁平
246		89A	VIII G 9 t	検出 I	(11.48)	5.28	2.97	260	刃有㊤	楕円
247		89A	VIII G 11 t	検出 I	(6.55)	(3.68)	2.42	100	刃有㊤	楕円
248		89A	VIII G 10 t	検出 I	(12.13)	4.80	3.88	330		
249		89A	VIII H 9 a	S D 21	(10.72)	(4.49)	3.28	246		
250		89B		T 1・7 0 p	16.2	6.95	4.92	765	刃有㊤	楕円
251		89A	VIII H 7 b-c	検出 II	(17.1)	8.46	5.63	1425	刃有㊤	楕円
252	89B-S-11	89B	VIII G 7・8 0	S D 01	17.3	6.53	5.57	938	図版64-6 写真図版120-8	刃有㊤ 楕円
253		89B	VIII G 7 p	S D 01	(5.58)	(5.38)	4.10	140	刃有㊤	楕円
254		89B	VIII G 5・6 p	S D 01	(8.05)	3.66	2.49	108	刃有㊤	楕円
255		63		S D 05	(13.22)	4.11	2.54	215	刃有㊤	楕円
256		89B	VIII G 3 q	S D 01	(6.98)	(5.47)	2.42	168	刃有㊤	扁平
257		89A	VIII G 8 s	検出 I	(10.02)	5.36	3.09	290	刃有㊤	楕円
258		89A	VIII G 8 r	T 3	(9.96)	5.86	3.00	265	刃有㊤	楕円
259	89B-S-12	89B	VIII G 8 0	S D 01	(13.21)	5.33	3.40	408	図版64-5	刃有㊤ 楕円
260		89B	VIII G 7 p	S D 01	(11.30)	5.98	(4.45)	470	刃有㊤	楕円
261		89B	VIII G 8 0	S D 01	(9.88)	3.86	2.36	129	刃有㊤	扁平
262		89A	VIII G 8 r	検出 I	(6.87)	4.62	2.10	110	刃有㊤	扁平
263		89B	VIII G 7 0・p	T r . 1	(6.68)	4.62	2.16	95	刃有㊤	扁平
264		63		S D 05	(14.14)	5.02	4.09	480		
265	63-S-25	63		S D 06	(10.73)	5.60	2.92	340	写真図版120-3	刃有㊤ 楕円
266		63		検出 I	(7.19)	(4.82)	4.08	190	刃有㊤	楕円
267		63		S D 05	(10.64)	(6.06)	4.63	370	刃有㊤	楕円
268		89B	VIII G 6 0・p	S D 01	(6.87)	(5.68)	(1.61)	98	刃有㊤	楕円
269		63		S D 04	12.42	4.38	2.24	185	刃有㊤	扁平
270		89B		西トレンチ	(8.70)	6.36	5.21	495	刃有㊤	楕円
271		89B	VIII G 4 q	S D 01	(16.4)	6.95	5.27	850	刃有㊤	楕円
272		63		S D 05	(9.82)	5.16	2.82	179	刃有㊤	楕円
273		89B	VIII G 5 p	S D 01	(8.20)	(5.49)	3.40	215	刃有㊤	楕円
274		63		S D 06	(9.62)	5.46	3.76	300	刃有㊤	楕円
275		63		S D 07	(11.91)	6.71	5.22	700	刃有㊤	楕円

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
276		63		S D06	6.91	4.40	2.55	110		
277		63		S D05	(7.29)	(6.36)	4.35	320	刃有㊤	楕円
278		63		S D05	(13.21)	4.01	2.33	220	刃有㊤	楕円
279		89A	VIII G 9 r	検出 I	(11.08)	5.68	2.81	275	刃有㊤	扁平
280		63		検出 I	13.76	4.84	3.53	415	刃有㊤	楕円
281		63		S D02	(9.58)	4.62	2.94	220	刃有㊤	楕円
282		89B	VIII G 3 q	S D01	(10.63)	5.82	2.92	340	刃有㊤	楕円
283		89A	VIII G 7 t	検出 I	(11.99)	7.20	4.74	565	刃有㊤	楕円
284	63-S-26	63		検出 I	(11.80)	3.92	2.72	215	図版64-8	刃有㊤ 楕円
285		63	VIII H 15 g	S D07	(9.45)	3.63	1.88	105	刃部有㊤	扁平
286		63	VIII H 15 d	検出 II	(7.26)	(5.96)	(3.37)	195	刃部有㊤	楕円
287		63		S D05	(5.98)	3.61	1.63	70	刃有㊤	扁平
288		89A	VIII H 8 a	検出 II	(8.41)	7.02	4.33	380	刃有㊤	楕円
289		63		S D07	(8.40)	(5.82)	3.67	130	刃有㊤	楕円
290		89B	VIII G 7 p	S D01	(9.44)	4.33	2.56	165	刃有㊤	扁平
291		63		S D05	(9.25)	6.20	3.68	310	刃有㊤	楕円
292		89B	VIII G 7 p	S D01	(8.98)	5.54	(3.16)	200	刃有㊤	楕円
293		63		S D04	9.00	4.87	2.19	165	刃有㊤	扁平
294		63		S D07	(11.24)	6.67	4.66	395	刃有㊤	楕円
295		63		検出 I	(9.31)	(5.18)	3.52	200	刃有㊤	楕円
296		89A	VIII H 8 a	検出 I	(14.59)	6.43	5.15	679		
297		89B	VIII G 4 q	S D01	(12.30)	8.64	7.15	1280		
298		63		S D07	(8.26)	(6.35)	4.17	369	刃有㊤	楕円
299		89B	VIII G 7 p	S D01	(6.41)	4.30	2.17	95		
300		89A	VIII G 9 r	検出 I	(16.4)	5.66	3.50	505		
301		89B	VIII G 7 q	S D14	(7.98)	5.39	3.47	205	刃有㊤	楕円
302		63	VIII H 17 g	検出 II	(14.55)	8.42	5.23	930	刃有㊤	楕円
303		63		検出 I	(10.39)	5.18	3.56	290	刃有㊤	楕円
304		63		検出 I	(9.72)	4.44	2.75	200	刃有㊤	楕円
305		89A	VIII H 8 b	検出 I	(11.86)	7.47	4.96	705	刃部有㊤	楕円
306		63	VIII H 18 k	検出 II	(5.90)	(4.88)	2.55	100	刃有㊤	楕円
307		89A	VIII H 8 a	検出 I	(14.98)	6.29	5.08	670		
308		89A	VIII H 7 a	検出 I	(10.16)	4.76	3.32	245	刃有㊤	楕円
309		89A	VIII G 9 s	検出 I	(11.47)	4.00	3.24	225	刃有㊤	楕円
310		89A	VIII G 7 r	検出 I	(6.72)	(5.74)	(4.18)	185	刃有㊤	楕円
311		89B	VIII G 8 p	S D01	(13.97)	(5.45)	4.69	310	刃有㊤	楕円
312		63		検出 I	(10.58)	5.13	2.98	270	刃有㊤	楕円
313		63		検出 I	(7.17)	5.41	2.29	145	刃有㊤	扁平
314		63		S D05	(9.90)	4.34	3.14	235	刃有㊤	楕円
315		63		S D05	(6.76)	5.24	2.00	145	刃有㊤	扁平
316		89A	VIII H 7 a	検出 I	(11.93)	7.69	4.33	445	刃有㊤	楕円
317		63		S D05	(9.42)	4.69	2.42	195		
318		63		表採	(6.99)	4.68	2.76	150	刃有㊤	楕円
319		63		S D05	(10.36)	5.79	3.91	385	刃有㊤	楕円
320		63		S D05	(8.25)	5.79	4.29	310	刃有㊤	楕円
321		63		S D05	(7.61)	4.25	1.77	105	刃有㊤	扁平
322	89A-S-21	89A	VIII G 9 t	検出 I	13.76	6.02	3.15	380	図版61-9	
323		89A	VIII H 10 c	検出 I	(12.18)	5.25	4.09	405	刃有㊤	楕円
324		89A	VIII G 9 t	検出 I	(6.44)	(3.83)	1.89	60		
325		89A	VIII G 8 r	検出 I	(11.80)	5.52	2.94	290		
326		63	VIII H 14 f	検出 II	(6.59)	(4.24)	3.14	105	刃有㊤	楕円
327		63	VIII H 18 n	検出 II	(7.34)	4.48	3.50	190	刃有㊤	楕円
328		63		S D05	(12.95)	5.57	3.10	355	刃有㊤	楕円
329		89A	VIII G 10 t	検出 I	(10.34)	5.05	2.85	200	刃有㊤	扁平
330		89B		西トレンチ	(9.43)	6.34	5.03	400	刃有㊤	楕円
331	63-S-27	63		検出 I	14.42	4.17	3.30	325	写真図版120-6	刃有㊤ 楕円
332		63		S D05	7.35	5.51	2.76	190	刃有㊤	楕円
333		63		S D06	(13.30)	5.79	2.85	305		
334		63	VIII H 18 k	検出 II	(11.89)	3.77	2.91	215	刃有㊤	円
335		89A	VIII G 9 s	検出 II	(12.19)	6.29	3.33	425	刃有㊤	楕円
336		63		検出 I	(8.61)	5.10	2.14	175	刃有㊤	扁平
337		63		S D05	(9.83)	6.08	4.58	430	刃有㊤	楕円
338		89B	VIII G 5 p	S D01	14.25	(5.22)	4.88	670	刃有㊤	楕円
339		63		S D05	(10.51)	5.06	2.28	205	刃有㊤	扁平
340		89A	VIII G 7 s	検出 I	(11.18)	4.23	2.79	215	刃有㊤	楕円
341		63	VIII H 10 e	検出 II	(6.63)	4.58	2.72	145	刃有㊤	楕円
342		89A	VIII G 10 t	検出 I	(12.19)	4.90	2.40	225	刃有㊤	楕円
343		63		S D04	(13.20)	4.16	2.96	260		
344		63		S D01	(11.47)	5.25	3.16	325	刃有㊤	楕円

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
345		63		S D01	(12.04)	5.43	3.72	365	刃有㊤	楕円
346	89A		VIII H 7 b	S D13	(8.51)	6.33	3.57	305	刃有㊤	楕円
347	63		VIII H 13 f	検出II	(10.71)	5.40	4.00	305	刃有㊤	楕円
348	63			S D02	(9.83)	5.73	2.90	250	刃有㊤	楕円
349	63			S D05	12.44	5.53	2.26	260	刃有㊤	扁平
350	63			S D06	(6.25)	3.84	2.18	80	刃有㊤	楕円
351	89B		VIII G 6 P	S D01	(13.25)	5.23	4.65	415	刃有㊤	楕円
352	89A		VIII H 7 a	検出I	(12.35)	5.32	2.96	290	刃有㊤	楕円
353	63		VIII H 16 g	検出II	(10.37)	(3.59)	2.69	115		
354	89B		VIII G 8 o	S D01	(7.46)	5.00	2.76	165	刃有㊤	楕円
355	63			S D05	(12.13)	4.21	3.15	255	刃有㊤	楕円
356	63			S D04	(6.83)	5.09	1.57	120	刃有㊤	扁平
357	63			S D05	(8.29)	4.26	2.83	170	刃有㊤	楕円
358	63			S D01	(7.08)	3.75	1.87	85	刃有㊤	扁平
359	89A		VIII H 7 b	S D06畦	(12.89)	6.24	3.03	390	刃有㊤	楕円
360	89A		VIII H 7 b	S K555	(9.04)	7.20	4.29	380	刃有㊤	楕円
361	89A		VIII G 9 t	検出I	(9.45)	6.00	4.17	360	刃有㊤	楕円
362	89A		VIII G 11 t	S D21	(9.62)	4.78	2.48	175	刃有㊤	扁平
363	63			S D05	(9.19)	5.18	3.39	245	刃有㊤	楕円
364	89A			S K465	(8.29)	3.37	1.89	85		
365	63			検出I	10.37	2.55	2.38	115		
366	89A			S D13	(11.88)	4.45	3.86	305		
367	89A		VIII H 9 a	S D05	(7.21)	(4.35)	3.34	170		
368	89B		VIII G 8 P	S D01	(10.44)	6.64	(3.56)	355		
369	89B		VIII G 8 P	S D01	(9.50)	5.50	4.41	330		
370	89A		VIII G 5 s	S K418	(7.35)	(4.05)	2.08	115		
371	89A		VIII H 10 b	S K613	(5.89)	(5.43)	3.95	150		
372	89A		VIII G 10 t	S D21	6.46	5.25	2.89	165	刃有㊤	楕円
373	89A		VIII G 10 t	S D21	(8.30)	(3.87)	3.46	155		
374	89A			S K465	(10.55)	(4.64)	4.86	240		
375	89B		VIII G 7・8 o	S D01	(9.99)	4.46	3.37	215		
376	89B		VIII G 5 P	S D01	(11.94)	6.44	361	430		
377	89B			S D01	(11.92)	4.24	2.73	250		
378	89B		VIII G 6 P	S D01	(11.30)	7.08	5.00	570		
379	89B		VIII G 7 P	S D01	(10.75)	6.04	3.44	400	刃有㊤	楕円
380	89B		VIII G 8 o	S D01	(13.54)	5.47	3.62	495		
381	89B		VIII G 6 P	S D01	(15.7)	6.93	4.93	820	刃有㊤	楕円
382	89B		VIII G 3 q	S D01	(11.47)	4.66	2.73	220		
383	89B		VIII G 7・8 o	S D01	(13.71)	5.73	3.54	460	刃有㊤	楕円
384	89B		VIII G 7 P	S D01	(11.11)	5.41	4.92	440		
385	89B		VIII G 8 o	S D01	(11.13)	5.84	4.12	420		
386	89B		VIII G 5 P	S D01	(11.53)	4.74	2.39	225	刃有㊤	扁平
387	89B		VIII G 6 P	S D01	(11.75)	5.17	3.42	345		
388	89B		VIII G 8 o	S D01	(7.83)	4.05	1.98	120		
389	89B		VIII G 4 r	S D13	(12.31)	(6.38)	3.63	450		
390	89B		VIII G 6 P	S D01	(10.67)	3.52	2.50	170	刃有㊤	楕円
391	89B		VIII G 8 o	S D01	(14.30)	6.74	5.49	840		
392	89B		VIII G 7 P	S D01	(8.93)	3.42	2.20	125		
393	89B		VIII G 7 q	S D14	(10.48)	5.24	4.10	340		
394	89B		VIII G 7 P	S D01	(15.7)	(6.05)	4.16	550		
395	89B		VIII G 8 o	S D01	(12.50)	5.89	2.89	380		
396	89B		VIII G 6 P	S D01	(11.03)	7.26	6.73	815	刃有㊤	円
397	89B		VIII G 8 o	S D01	(13.23)	6.01	4.05	590		
398	89B		VIII G 8 o	S D01	(9.40)	(5.37)	4.25	320		
399	89B		VIII G 7 P	S D01	(8.09)	(5.90)	4.46	295	刃有㊤	楕円
400	89B		VIII G 8 o	S D01	(5.77)	3.56	1.49	60		
401	89B		VIII G 7 P	S D01	(10.84)	5.27	2.80	250		
402	89B		VIII G 7 P	S D01	(9.03)	(3.25)	1.78	90		
403	89B		VIII G 8 o	S D01	(7.41)	5.28	2.80	190		
404	89B		VIII G 8 o	S D01	(7.21)	3.74	2.19	85		
405	89B		VIII G 8 o	S D01	(9.76)	5.10	5.10	415		
406	89B		VIII G 7 P	S D01	(6.60)	(4.47)	2.98	115		
407	89B		VIII G 7 P	S D01	(7.86)	(5.26)	3.18	235		
408	89B		VIII G 7 P	S D01	(7.56)	(5.15)	3.30	195	刃有㊤	楕円
409	89B		VIII G 8 o	S D01	(9.74)	4.04	3.35	200		
410	89B		VIII G 7 P	S D01	(10.90)	6.66	5.00	675		
411	89B		VIII G 8 o	S D01	(9.98)	4.28	3.38	245		
412	89B		VIII G 7 P	S D01	(9.75)	5.67	3.78	260		
413	89B		VIII G 8 o	S D01	(8.77)	(6.00)	2.95	245		

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
414		89B	VIII G 7 P	S D01	(7.66)	(4.68)	2.19	145		
415		89B	VIII G 8 〇	S D01	(6.36)	(2.40)	2.07	50	刃有 <sup>㊤</sup>	楕円
416		89B	VIII G 8 〇	S D01	(11.14)	4.58	3.11	220		
417		89B	VIII G 8 〇	S D01	(10.43)	5.24	3.05	220		
418		89B	VIII G 8 〇	S D01	(13.30)	5.51	4.01	350		
419		89B	VIII G 8 〇	S D01	(8.92)	6.61	3.52	360		
420		89B	VIII G 8 〇	S D01	(8.34)	3.32	2.99	140		
421		89B	VIII G 8 〇	S D01	(9.07)	(3.29)	3.22	90		
422		89B	VIII G 8 〇	S D01	(9.64)	(4.38)	3.75	195		
423		89B	VIII G 8 〇	S D01	(9.71)	5.57	3.06	300	刃有 <sup>㊤</sup>	楕円
424		89B	VIII G 8 〇	S D01	(7.08)	(5.48)	2.33	135	刃有 <sup>㊤</sup>	扁平
425		89B	VIII G 8 〇	S D01	(8.47)	(5.68)	3.63	205	刃有 <sup>㊤</sup>	楕円
426		89B	VIII G 7 P	S D01	(8.34)	5.68	2.27	210		
427		89B	VIII G 5 P	S D01	(10.70)	5.65	4.85	365		
428		89B	VIII G 5 P	S D01	(12.07)	5.13	4.30	425		
429		89B	VIII G 5 P	S D01	(12.19)	6.80	4.25	580		
430		89B	VIII G 7 P	S D01	(7.41)	3.97	3.42	135		
431		89B	VIII G 5 P	S D01	(11.15)	6.07	4.13	420		
432		89B	VIII G 7 P	S D01	(4.17)	4.38	2.81	95		
433		89B	VIII G 5 P	S D01	(10.06)	7.34	4.64	530		
434		89B	VIII G 7 P	S D01	(10.92)	6.09	3.61	490		
435		89B	VIII G 5 P	S D01	(10.17)	(6.82)	4.90	500		
436		89B	VIII G 5 P	S D01	(10.67)	5.32	3.42	270	刃有 <sup>㊤</sup>	楕円
437		89B	VIII G 6 〇	S D05	(7.33)	5.35	(3.90)	225	刃有 <sup>㊤</sup>	楕円
438		89B	VIII G 7 P	S D01	(8.60)	5.54	3.55	305		
439		89B	VIII G 7 P	S D01	(9.47)	4.23	2.45	220	刃有 <sup>㊤</sup>	楕円
440		89B	VIII G <sup>6〇:P</sup> <sub>7〇:P</sub>	S D01	(8.36)	5.12	3.87	270		
441		89B	VIII G 5 P	S D01	(8.81)	5.01	3.60	225		
442		89B	VIII G 5 P	S D01	(7.24)	(4.50)	3.65	250		
443		89B	VIII G 6 P	S D01	9.23	6.36	(2.87)	125	刃有 <sup>㊤</sup>	楕円
444		89B	VIII G <sup>6〇:P</sup> <sub>7〇:P</sub>	S D01	(6.80)	(6.02)	2.94	220		
445		89B	VIII G 7 P	S D01	(7.28)	(4.83)	3.75	165		
446		89B	VIII G <sup>6〇:P</sup> <sub>7〇:P</sub>	S D01	(8.76)	(5.88)	3.64	260		
447		89B	VIII G 7 P	S D01	(11.49)	5.66	(1.99)	205		
448		89B	VIII G 6 P	S D01	(8.33)	(3.84)	(3.71)	170		
449		89B	VIII G 6 P	S D01	(11.87)	5.14	3.29	250		
450		89B	VIII G 6 P	S D01	(13.16)	5.37	(4.46)	560		
451		89B	VIII G 6 P	S D01	(5.88)	(5.88)	2.93	140	刃有 <sup>㊤</sup>	楕円
452		89B	VIII G <sup>6〇:P</sup> <sub>7〇:P</sub>	S D01	(7.81)	5.00	(4.29)	215		
453		89B	VIII G 6 P	S D01	(11.10)	3.41	(3.21)	250	刃部有 <sup>㊤</sup>	楕円
454		89B	VIII G 7 〇 P	T r. 1	(6.96)	(6.50)	5.22	270	刃有 <sup>㊤</sup>	楕円
455		89B	VIII G 7 P	S D01	(7.00)	5.22	4.74	195		
456		89B	VIII G 6 P	S D01	(10.22)	5.25	(2.38)	180		
457		89B	VIII G 6 P	S D01	(7.55)	4.39	3.35	210		
458		89B	VIII G 6 P	S D01	(8.99)	(4.80)	3.35	250	刃有 <sup>㊤</sup>	楕円
459		89B	VIII G 7 P	S D01	(8.08)	(4.00)	(3.39)	135		
460		89B	VIII G 7 P	S D01	(10.55)	(6.27)	3.59	300	刃有 <sup>㊤</sup>	楕円
461		89B	VIII G 7 P	S D01	(9.35)	(8.34)	4.05	500		
462		89B	VIII G <sup>6〇:P</sup> <sub>7〇:P</sub>	S D01	(7.78)	(7.07)	4.51	325	刃有 <sup>㊤</sup>	楕円
463		89B	VIII G <sup>6〇:P</sup> <sub>7〇:P</sub>	S D01	(7.77)	3.28	2.80	140	刃有 <sup>㊤</sup>	円
464		89B	VIII G <sup>6〇:P</sup> <sub>7〇:P</sub>	S D01	(8.12)	4.03	2.85	165		
465		89B	VIII G 7 P	S D01	(9.13)	(5.29)	(2.54)	215		
466		89B	VIII G 7 P	S D01	(8.61)	(5.21)	3.24	185		
467		89B	VIII G 7 P	S D01	(9.73)	5.40	3.32	185		
468		89B	VIII G 7 P	S D01	(9.39)	4.10	3.75	265		
469		89B	VIII G 7 P	S D01	(8.63)	4.75	3.15	170		
470		89B	VIII G 7 P	S D01	(9.33)	(6.31)	2.93	300	刃有 <sup>㊤</sup>	楕円
471		89B	VIII G 5 P	S D01	(10.61)	6.26	3.86	410		
472		89B	VIII G 5 P	S D01	(7.99)	(4.72)	4.42	245		
473		89B	VIII G 8 P	S D01	(11.96)	7.72	6.24	805	刃有 <sup>㊤</sup>	楕円
474		89B	T1-7 〇 P		(8.45)	(4.79)	4.62	215		
475		89B	VIII G 3 r	検出 I	(15.8)	6.74	3.42	585		
476		89B	VIII G 5 q	S D10	(6.58)	(5.09)	3.71	200	刃有 <sup>㊤</sup>	楕円
477		89B	VIII G 5・6 P	ベルト	(12.65)	6.12	3.81	430		
478		89B	VIII G 8 P	S D14	(9.48)	(5.23)	3.37	280	刃有 <sup>㊤</sup>	楕円
479		89B	VIII G 5・6 P	ベルト	(11.29)	4.59	3.15	265		
480		89B		表採	14.13	5.62	3.80	515	刃有 <sup>㊤</sup>	楕円
481		89B	VIII G 6 q	S D15	(10.73)	4.58	3.20	260		
482		89B	VIII G 3・4 r	攪乱	(11.14)	(4.64)	2.77	245		

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
483		89B	VIII G 3 r	検出 I	(13.64)	(7.56)	5.30	825		
484		89B	VIII G 3・4 r	攪乱	(10.77)	4.21	2.27	180		
485		89B	VIII G 7 q	S D15	(12.72)	4.77	3.34	300	刃有Ⓔ	楕円
486		89B		表採	(12.41)	(4.99)	3.55	360		
487		89B	VIII G 3 q	S D01	17.2	9.78	6.33	1820	刃有Ⓔ	楕円
488		89B	VIII G 7 o	検出 I	(8.35)	5.74	3.08	270		
489		89B	VIII G 8 o	S D01	(13.32)	5.80	3.70	400		
490		89B	VIII G 8 o	S D01	(11.70)	8.35	(6.43)	730	刃有Ⓔ	円
491		89B	VIII G 3 q	S D01	(12.33)	(7.74)	(6.54)	600	刃有Ⓔ	楕円
492		89B	VIII G 7 o	検出 I	(8.15)	(6.82)	4.88	355		
493		89B	VIII G 3 q	S D01	(9.45)	(5.59)	4.55	295		
494		89B	VIII G 3 q	S D01	(7.05)	(6.45)	4.12	250		
495		89B	VIII G 5 P	検出 I	(10.03)	(6.29)	3.46	390		
496		89B	VIII G 8 o	S D01	(9.03)	4.95	(2.20)	155	刃有Ⓔ	楕円
497		89B	VIII G 8 o	S D01	(12.45)	7.12	4.30	510	刃有Ⓔ	楕円
498		89B	VIII G 8 o	S D01	(7.69)	4.49	2.28	325	刃有Ⓔ	楕円
499		89B	VIII G 3 q	S D01	(9.00)	(6.16)	5.13	420	刃有Ⓔ	楕円
500		89B	VIII G 7 o	検出 I	(9.09)	(4.42)	2.91	165		
501		89B	VIII G 3・4 r	攪乱	(8.94)	(3.38)	3.18	110	刃有Ⓔ	楕円
502		89B	VIII G 3・4 r	攪乱	(9.17)	6.36	3.42	340	刃有Ⓔ	楕円
503		89B	VIII G 3・4 r	攪乱	(9.44)	5.24	3.52	305		
504		89B	VIII G 8 o	S D01	(9.14)	(5.46)	4.78	400		
505		89B	VIII G 7 o	検出 I	(9.40)	(3.48)	3.08	105		
506		89B	VIII G 3・4 r	攪乱	(9.62)	6.22	4.87	490		
507		89B	VIII G 3・4 r	攪乱	(6.98)	3.18	2.63	90		
508		89B	VIII G 8 o	S D01	(7.92)	3.83	2.36	130	刃有Ⓔ	楕円
509		89B	VIII G 7 q	S D14	(8.63)	4.78	2.55	180		
510		89B	VIII G 7 q	S D14	(10.61)	7.14	5.67	735		
511		89B	VIII G 8 o	S D01	(9.63)	6.38	4.38	400		
512		89B	VIII G 7 o	検出 I	(11.00)	(7.59)	6.39	905		
513		89B	VIII G 8 o	S D01	(5.58)	(3.09)	2.70	80		
514		89B	VIII G 7 P	S D01	(11.05)	4.80	2.94	265	刃有Ⓔ	楕円
515		89B	VIII G 7 P	S D01	(5.97)	(5.55)	2.47	120		
516		89B	VIII G 8 o	S D01	(7.88)	4.44	2.54	120	刃有Ⓔ	楕円
517		89B	VIII G 8 o	S D01	(9.14)	(5.66)	4.43	330	刃有Ⓔ	楕円
518		89B	VIII G 8 o	S D01	(13.44)	5.01	4.16	380		
519		89B	VIII G 6・7 r	検出 I	(9.67)	5.79	3.68	355		
520		89B	VIII G 6・7 r	検出 I	(7.51)	(4.33)	(1.80)	80		
521		89B	VIII G 7 P	S D01	(11.31)	4.70	4.36	315		
522		63		S D05	(7.89)	(4.52)	(2.30)	80		
523		63		S D05	(8.14)	(6.86)	4.77	400	刃有Ⓔ	楕円
524		63		S D06	(10.21)	6.53	5.06	605		
525		63		S D06	11.02	5.99	4.81	420	刃有Ⓔ	楕円
526		63		S D05	(11.04)	7.20	5.88	885	刃有Ⓔ	楕円
527		63		S D06	(8.80)	(4.19)	3.08	185		
528		63		S D05	(6.36)	(4.90)	2.40	135	刃有Ⓔ	楕円
529		63		S D05	(7.23)	(4.31)	3.68	150	刃有Ⓔ	楕円
530		63		S D05	(5.16)	(4.76)	2.98	100		
531		63		S D05	(7.94)	3.27	2.88	130		
532		63		S D06	(7.96)	(5.94)	2.85	200		
533		63		S D05	(11.77)	3.53	1.88	140		
534		63		S D05	(3.67)	(4.86)	2.99	90		
535		63		S D05	(5.22)	3.16	2.56	75	刃有Ⓔ	円
536		63		S D06	(4.95)	(3.96)	2.15	60		
537		63		S D06	(7.50)	(3.59)	1.73	75		
538		63		S D05	(7.58)	(4.56)	3.09	180	刃有Ⓔ	楕円
539		63		S D06	(10.64)	(4.35)	3.87	160		
540		63		S D05	(10.08)	(4.79)	4.30	210	刃有Ⓔ	楕円
541		63		S D05	(8.26)	6.44	2.47	240	刃有Ⓔ	扁平
542		63		S D06	(9.40)	4.79	4.00	305		
543		63		S D05	(6.14)	(4.67)	3.26	140		
544		63		S D05	(11.66)	6.66	4.79	425		
545		63		S D05	(7.28)	(5.90)	(2.40)	260	刃有Ⓔ	扁平
546		63		S D05	(7.20)	3.13	1.95	60		
547		63		S D05	(9.12)	(3.25)	2.13	115		
548		63		S D05	(8.88)	(3.74)	3.54	240	刃有Ⓔ	楕円
549		63		S D05	(4.68)	(4.48)	2.26	60	刃有Ⓔ	扁平
550		63		S D05	(7.42)	4.63	2.96	145		
551		63		S D05	(9.05)	6.08	(2.98)	215	刃有Ⓔ	扁平

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
552		63		S D05	(8.44)	(4.92)	2.79	165		
553		63		S D05	(6.50)	(4.99)	2.50	120	刃有㊤	扁平
554		63		S D05	(7.08)	3.52	2.72	105		
555		63		S D05	(8.12)	(4.61)	3.65	190		
556		63		S D05	9.69	5.48	3.52	250	刃有㊤	楕円
557		63		S D07	(10.93)	(5.45)	5.08	385		
558		63		S D05	(7.70)	(5.28)	3.54	220		
559		63		S D05	(10.10)	6.06	4.00	345		
560		63		S D05	(8.54)	4.74	3.17	205		
561		63		S D05	(7.62)	5.18	3.04	205	刃有㊤	楕円
562		63		S D05	(6.55)	(5.93)	2.79	175	刃有㊤	楕円
563		63		S D05	(5.75)	(5.18)	4.17	170		
564		63		S D05	(7.20)	4.26	2.49	150		
565		63		S D05	(11.44)	(5.41)	4.76	330		
566		63		S D05	(5.66)	(3.93)	2.44	85	刃有㊤	楕円
567		63		S D05	(6.28)	(3.74)	2.26	70	刃有㊤	楕円
568		63		S D05	(10.61)	5.16	4.20	415	刃有㊤	楕円
569		63		S D05	(9.20)	4.99	2.20	150		
570		63		S D05	(9.46)	4.25	2.47	175		
571		63		S D05	(5.15)	(3.81)	2.55	70		
572		63		S D05	(11.16)	(5.05)	3.68	185	刃有㊤	楕円
573		63		S D05	(10.37)	(5.93)	3.49	70		
574		63		S D05	(8.46)	5.94	4.13	300	刃有㊤	楕円
575		63		S D05	7.33	5.96	3.65	265	刃有㊤	楕円
576		63		S D05	(5.01)	(4.05)	3.54	115		
577		63		S D05	(6.21)	5.88	4.14	210		
578		63		S D05	(6.73)	4.52	2.64	150		
579		63		S D05	(8.62)	(4.86)	4.66	250		
580		63		S D05	(7.73)	(4.22)	3.18	175		
581		63		S D05	(8.72)	(3.38)	(2.08)	90		
582		63		S D07	(7.34)	(7.03)	3.55	325		
583		63		S D07	(8.53)	5.78	5.00	365	刃有㊤	円
584		63		S D05	(7.86)	5.71	3.99	335		
585		63		S D07	(11.00)	6.99	4.37	565	刃有㊤	楕円
586		63		S D05	(6.87)	6.02	3.72	260		
587		63		S D05	11.88	5.22	3.68	390	刃有㊤	楕円
588		63		S D05	(6.38)	6.37	5.20	310		
589		63		S D05	(9.64)	(6.41)	4.86	435		
590		63		S D05	(14.01)	(4.93)	3.73	415		
591		63		S D07	(11.17)	5.58	(4.12)	290		
592		63		S D01	(8.88)	4.68	3.08	175		
593		63		S D05	(7.34)	3.30	1.97	70	刃有㊤	楕円
594		63		S D05	(4.71)	5.04	(3.49)	180		
595		63		S D05	(13.02)	8.55	4.90	750	刃有㊤	楕円
596		63		S D06	(9.06)	3.79	2.92	180		
597		63		S D05	(12.00)	5.58	(3.82)	350		
598		63		S D05	(10.57)	(5.51)	4.72	395		
599		63		S D06	(8.45)	5.33	3.15	270	刃有㊤	扁平
600		63		S D06	(7.06)	(4.39)	(2.83)	125		
601		63		S D06	(9.80)	(4.60)	3.63	225	刃有㊤	楕円
602		63		S D06	(8.91)	4.65	3.02	210	刃有㊤	楕円
603		63		S D07	(8.46)	(3.99)	(2.11)	105		
604		63		S D06	(10.05)	5.44	4.03	355	刃有㊤	楕円
605		63		S D06	(6.00)	4.78	3.72	170	刃有㊤	円
606		63		S D07	(5.28)	(4.61)	(2.93)	105		
607		63	VIII H 15 f	検出II	(9.43)	(4.88)	3.07	205	刃有㊤	扁平
608		63		S D05	(10.01)	(5.05)	3.42	290		
609		63	VIII H 17 k	S D05	(6.21)	(5.49)	4.29	200		
610		63		S D06	(7.92)	6.20	3.00	260	刃有㊤	扁平
611		63		S D05	(7.26)	(4.52)	2.58	115		
612		63		S D05	(9.19)	(5.08)	4.85	270		
613		63		S D07	(5.33)	(4.16)	(12.82)	85		
614		63		S D05	(6.24)	(7.23)	3.65	320	刃有㊤	扁平
615		63		S D07	(11.99)	5.05	3.39	285		
616		63		S D06	13.17	(2.96)	2.85	195		
617		63		S D06	(9.32)	5.43	2.00	190		
618		63		S D06	(9.07)	(4.17)	3.17	190		
619		63		S D06	(8.31)	4.69	(2.79)	215	刃有㊤	楕円
620		63		S D06	(6.45)	5.12	3.10	170	刃有㊤	楕円

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
621		63	VIII H 15 f	検出 I	(7.21)	(5.61)	2.92	190	刃有(⊕)	扁平
622		63		S D01	(5.83)	(3.44)	2.10	60	刃有(⊕)	扁平
623		63	VIII H 17 k	S D05	(6.95)	(3.87)	2.79	120		
624		63	VIII H 11 h	S K 139	(9.57)	4.26	3.19	210	刃有(⊕)	楕円
625		63	VIII H 15 g	S D07	(8.91)	4.85	3.24	250		
626		63		S D04	(11.30)	4.97	4.89	435	刃有(⊕)	円
627		63	VIII H 11 h	S K 139	(6.24)	3.80	3.26	150		
628		63		S D05	(10.23)	(2.86)	2.75	135		
629		63		S D06	(7.16)	(4.78)	3.55	165		
630		63		S D05	(6.57)	(4.44)	3.77	180		
631		63	VIII H 11 h	S K 139	(8.82)	(5.27)	(2.20)	160		
632		63		S D06	(6.88)	4.30	2.32	120		
633		63		S D06	(4.27)	3.85	2.38	65	刃有(⊕)	楕円
634		63		S D06	(8.43)	(4.69)	4.54	240		
635		63		S D06	(7.56)	(5.06)	3.84	240		
636		63		S D06	6.79	5.10	2.47	140	刃有(⊕)	扁平
637		63		S D05	(9.23)	4.21	3.13	200		
638		63		S D05	(8.94)	3.63	3.28	185	刃有(⊕)	方形
639		63		S D02	(9.55)	7.20	4.08	400	刃有(⊕)	楕円
640		63		S D05	(9.87)	5.37	3.10	250		
641		63		S D02	(8.02)	4.81	4.05	240	刃有(⊕)	楕円
642		63		S D02	(10.30)	5.22	3.73	300		
643		63		S D02	(5.96)	5.38	1.94	115		
644		63		S D02	(6.28)	(4.68)	2.20	115	刃有(⊕)	扁平
645		63		S D06	(7.04)	5.09	2.83	255		
646		63		S D02	(7.94)	4.86	2.44	115		
647		63		S D06	(9.80)	6.55	4.04	360		
648		63		S D06	(7.53)	(4.30)	3.04	160		
649		63		S D06	(9.41)	(6.20)	3.21	295	刃有(⊕)	楕円
650		63		S D06	(5.77)	5.66	3.71	115		
651		63		S D05	(6.68)	5.64	3.21	230	刃有(⊕)	楕円
652		63		S D06	(8.06)	4.92	2.77	210	刃有(⊕)	扁平
653		63		S D06	(9.17)	6.16	4.55	465	刃有(⊕)	楕円
654		63		S D05	(8.92)	3.36	2.28	115	刃有(⊕)	楕円
655		63		S D05	(7.89)	4.49	3.01	180	刃有(⊕)	楕円
656		63		S D06	(9.17)	6.62	5.02	570	刃有(⊕)	楕円
657		63		S D06	(10.19)	5.75	3.72	370	刃有(⊕)	楕円
658		63		S D06	(13.19)	4.31	(3.64)	305		
659		63		S D05	(7.70)	4.89	2.22	160	刃有(⊕)	扁平
660		63		S D05	(10.81)	(5.19)	2.91	250	刃有(⊕)	扁平
661		63		S D06	10.43	6.84	3.79	420		
662		63		S D05	(5.98)	(4.12)	2.15	85	刃有(⊕)	扁平
663		63		S D05	5.89	5.40	3.01	125		
664		63		S D06	(9.96)	6.21	3.62	400	刃有(⊕)	楕円
665		63		S D05	(7.55)	6.10	4.14	180		
666		63		S D05	(8.78)	(6.29)	4.42	370	刃有(⊕)	楕円
667		63		S D05	(7.40)	(4.64)	(3.17)	160	刃有(⊕)	楕円
668		63		S D05	(6.66)	(4.94)	2.72	140	刃有(⊕)	楕円
669		63		S D05	(6.94)	(4.99)	3.01	165	刃有(⊕)	楕円
670		63		S D05	(11.76)	5.30	3.46	340		
671		63		S D05	(7.65)	4.21	3.20	170	刃有(⊕)	楕円
672		63		S D05	(8.83)	4.65	3.09	250	刃有(⊕)	扁平
673		63		S D06	(5.92)	(3.22)	1.67	65	刃有(⊕)	扁平
674		63		S D05	(7.45)	3.59	2.88	110	刃有(⊕)	円
675		63		S D06	(8.48)	(7.54)	(3.23)	245		
676		63		S D05	(9.54)	6.37	4.09	380		
677		63		S D05	(9.05)	5.81	4.20	315		
678		63		S D05	(6.85)	(4.07)	2.98	110	刃有(⊕)	楕円
679		63		S D05	(6.86)	3.78	2.09	115	刃有(⊕)	楕円
680		63		S D05	(6.45)	4.78	(2.70)	140	刃有(⊕)	楕円
681		63		S D05	(9.73)	(4.90)	(4.41)	330	刃有(⊕)	楕円
682		63		S D06	(7.09)	4.77	3.99	220		
683		63		S D04	(9.25)	5.21	3.18	240	刃有(⊕)	楕円
684		63		S D01	(11.88)	5.29	3.58	325	刃有(⊕)	楕円
685		63		S D01	(7.67)	4.86	2.86	185		
686		63		S D04	(6.56)	5.19	2.92	160		
687		63		S D04	(11.99)	5.10	3.96	135	刃有(⊕)	楕円
688		63		S D01	(7.92)	(5.80)	4.32	300		
689		63		S D04	9.68	4.96	1.59	100	刃有(⊕)	扁平

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
690		63		S D01	(7.36)	4.15	2.49	105	刃有㊤	楕円
691		63		S D04	(8.78)	4.78	3.39	115	刃有㊤	楕円
692		63		S D04	(9.58)	3.87	3.09	210	刃有㊤	楕円
693		63		S D01	(5.23)	(4.08)	2.92	85		
694		63		S D04	(8.84)	(6.08)	2.90	190	刃有㊤	扁平
695		63		S D04	(12.88)	6.20	4.99	410	刃有㊤	楕円
696		63		S D04	(11.63)	5.77	3.71	375		
697		63		S D04	(9.42)	6.37	4.81	400		
698		63		S D02	(5.92)	3.83	2.29	70		
699		63		S D04	(10.50)	(5.35)	3.93	230		
700		63		S D02	(8.25)	4.72	3.32	195		
701		63		S D06	(7.74)	(5.74)	3.86	270	刃有㊤	楕円
702		63		S D02	(6.77)	4.49	3.81	195	刃有㊤	楕円
703		63		S D04	(6.77)	(3.80)	(2.07)	75	刃有㊤	楕円
704		63		S D02	(13.39)	3.36	2.94	175	刃有㊤	円
705		63		S D02	(8.25)	(4.25)	2.44	125	刃有㊤	楕円
706		63		S D02	(3.75)	(2.85)	2.50	220		
707		63		S D02	(8.86)	6.68	4.46	335		
708		63		S D02	(6.71)	6.84	2.47	145	刃有㊤	楕円
709		63		S D02	(7.17)	5.07	3.35	195	刃有㊤	楕円
710		63		S D06	(12.35)	(5.96)	5.35	470		
711		63		S D02	(6.65)	(4.47)	3.16	110	刃有㊤	楕円
712		63		S D02	(7.87)	(5.79)	4.38	245		
713		63		S D02	(9.05)	5.90	3.26	280	刃有㊤	楕円
714		63		S D06	(5.81)	4.36	3.44	140	刃有㊤	楕円
715		63		S D02	(13.16)	5.01	2.45	270	刃有㊤	楕円
716		63		S D06	(7.09)	4.20	3.41	188		
717		63		S D02	(10.82)	(6.63)	(2.47)	315		
718		63		S D02	(7.21)	3.52	2.75	89		
719		63		S D02	(7.08)	3.74	3.18	130	刃有㊤	円
720		63		S D02	(5.44)	3.79	(1.40)	40		
721		63		S D07	(4.01)	4.56	3.64	127		
722		63		S D07	(6.23)	4.80	4.06	195	刃有㊤	円
723		63		S D07	(8.90)	4.63	2.23	160	刃有㊤	扁平
724		63		S D07	(8.50)	5.03	4.38	274		
725		63		S D07	(6.38)	(4.53)	3.96	168	刃有㊤	円
726		63		S D07	(9.87)	6.49	4.83	478		
727		63		S D07	(8.18)	5.19	2.84	163	刃有㊤	楕円
728		63		S D07	(7.41)	4.99	3.21	170		
729		63		S D07	(5.35)	5.43	3.89	208		
730		63		S D07	(10.83)	3.88	3.45	200		
731		63		S D07	(6.06)	5.14	3.50	173		
732		63		S D07	(11.49)	5.01	3.23	272		
733		63		S D07	(9.10)	6.18	3.86	302	刃有㊤	楕円
734		63		S D07	(10.20)	4.59	(3.20)	228		
735		63		S D07	(5.80)	(5.38)	2.73	100	刃有㊤	扁平
736		63		S D04	(13.13)	6.45	3.68	418	刃有㊤	楕円
737		63		S D04	(13.58)	7.26	4.68	700		
738		63		S D07	(8.00)	6.37	2.43	205		
739		63		S D04	11.69	4.23	3.49	273	刃有㊤	楕円
740		63		S D04	(5.90)	(4.67)	4.02	265	刃有㊤	楕円
741		63		S D04	(6.93)	(4.33)	2.92	103		
742		63		S D04	(11.45)	5.09	3.50	256		
743		63		S D05	(11.68)	(6.23)	3.68	383	刃有㊤	楕円
744		63		S D05	10.43	3.90	2.58	165	刃有㊤	楕円
745		63		S D05	(10.53)	5.38	4.18	223	刃有㊤	楕円
746		63		S D05	(7.69)	3.79	3.60	168	刃有㊤	楕円
747		63		S D05	(8.12)	5.79	5.10	297	刃有㊤	楕円
748		63		S D05	(8.76)	4.94	(2.18)	175	刃有㊤	扁平
749		63		S D05	(9.98)	4.51	2.64	210		
750		63		S D05	(15.2)	7.78	(4.12)	654		
751		63		S D01	(11.98)	4.45	2.97	250		
752		63		S D05	(5.91)	(4.89)	3.78	195		
753		63		検出 I	(12.26)	5.41	3.10	245	刃有㊤	楕円
754		63		S D05	(7.61)	5.44	3.78	267		
755		63		S D05	(9.41)	5.22	2.84	213	刃有㊤	楕円
756		63		S D05	(7.82)	4.88	2.90	169		
757		63		S D05	(10.50)	5.38	4.23	390		
758		63		S D05	(6.84)	(5.71)	4.83	275		

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
759		63		S D05	(4.63)	(3.82)	3.08	65		
760		63		S D01	(10.73)	4.86	3.90	310	刃有㊤	楕円
761		63		S D05	(8.80)	(4.40)	3.19	173	刃有㊤	楕円
762		63		S D07	(10.73)	3.62	2.20	140	刃有㊤	扁平
763		63		検出 I	(8.37)	4.29	3.35	246		
764		63		検出 I	(5.13)	(4.11)	3.74	128		
765		63		検出 I	(5.68)	(2.85)	2.27	62		
766		63		表採	(7.97)	4.70	2.99	183	刃有㊤	楕円
767		63		検出 I	(8.15)	4.63	2.92	205		
768		63		検出 I	(9.57)	3.89	3.56	188		
769		63		検出 I	(8.79)	(5.29)	4.34	125		
770		63		検出 I	(6.68)	4.80	3.31	159	刃有㊤	楕円
771		63		検出 I	(8.22)	(4.80)	2.88	190		
772		63		検出 I	(12.52)	(3.66)	2.42	162	刃有㊤	円
773		63		検出 I	(8.45)	4.20	4.02	219		
774		63		検出 I	(10.18)	(4.19)	2.62	160		
775		63		検出 I	(6.98)	(3.61)	(2.91)	100		
776		63		検出 I	(7.29)	4.55	2.95	138	刃有㊤	楕円
777		63		検出 I	(6.36)	3.74	2.29	79	刃有㊤	楕円
778		63		検出 I	(7.61)	(4.13)	3.30	145	刃有㊤	楕円
779		63		検出 I	(10.41)	6.52	2.66	230	刃有㊤	扁平
780		63		検出 I	(7.11)	(4.10)	2.50	110	刃有㊤	楕円
781		63		検出 I	7.37	3.39	1.97	69	刃有㊤	扁平
782		63		検出 I	(5.87)	4.63	3.45	153		
783		63		検出 I	(6.36)	4.64	4.52	272		
784		63		検出 I	(11.00)	4.76	3.38	213	刃有㊤	楕円
785		63		検出 I	(7.52)	(6.59)	3.63	258	刃有㊤	楕円
786		63		検出 I	(10.38)	6.30	3.86	340		
787		63		検出 I	(8.70)	3.79	2.72	155	刃有㊤	楕円
788		63		検出 I	(7.64)	5.38	3.84	260	刃有㊤	楕円
789		63		検出 I	(9.48)	5.92	3.44	244		
790		63		検出 I	(6.38)	(3.13)	2.88	67		
791		63	VIII H 14 j	E : T 5	(6.83)	(4.56)	(2.52)	130		
792		63	VIII H 15 g	検出 II	(9.13)	4.32	(2.38)	140		
793		63	VIII H 13 e	検出 II	(6.85)	4.23	2.74	128	刃有㊤	楕円
794		63	VIII H 15 l	検出 II	(11.15)	5.71	3.90	352		
795		63	VIII H 10 g	検出 II	(10.08)	4.98	3.10	225	刃有㊤	楕円
796		63	VIII H 17 g	検出 II	(9.15)	3.95	3.75	205	刃有㊤	楕円
797		63		検出 I	(7.59)	(5.12)	3.13	178	刃有㊤	楕円
798		63	VIII H 17 g	検出 II	(6.83)	4.75	3.26	199		
799		63	VIII H 16 g	検出 II	(11.27)	5.20	4.79	452		
800		63	VIII H 14 g	検出 II	(8.03)	4.53	(1.88)	93		
801		63		検出 I	(10.62)	5.81	3.51	338	刃有㊤	楕円
802		63	VIII H 14 g	検出 II	(7.89)	(3.36)	2.78	125		
803		63		検出 II	(7.63)	5.50	(4.06)	280		
804		63		検出 I	(7.27)	4.21	3.37	186	刃有㊤	楕円
805		63	VIII H 12 f	検出 II	(8.39)	(3.69)	3.37	123	刃有㊤	円
806		63	VIII H 13 g	検出 II	(7.73)	7.69	3.13	230	刃有㊤	楕円
807		63	VIII H 17 i	検出 II	(9.51)	4.95	2.73	188	刃有㊤	扁平
808		63	VIII H 12 h	検出 II	(9.36)	5.56	3.96	372	刃有㊤	楕円
809		63	VIII H 13 g	検出 II	(9.25)	5.66	(2.37)	198		
810		63	VIII H 13 h	検出 II	(8.82)	4.26	2.94	143	刃有㊤	楕円
811		63	VIII H 11 f	検出 II	(7.45)	4.86	3.05	199	刃有㊤	楕円
812		63	VIII H 16 m	検出 II	9.21	4.21	(2.01)	118	刃有㊤	扁平
813		63		検出 I	(7.92)	4.28	1.77	118		
814		63	VIII H 13 h	検出 II	(8.76)	(3.92)	2.60	160	刃有㊤	楕円
815		63	VIII H 17 k	検出 II	(9.53)	(4.70)	4.13	260		
816		63	VIII H 8 e	検出 II	(5.91)	4.53	2.33	100		
817		63	VIII H 14 f	検出 II	(12.69)	6.04	4.82	482	刃有㊤	楕円
818		63	VIII H 16 e	検出 II	(9.56)	4.53	(1.69)	100	刃有㊤	扁平
819		63	VIII H 17 j	検出 II	(11.61)	5.86	4.36	450		
820		63	VIII H 16 h	検出 II	(10.10)	5.26	3.04	238		
821		63	VIII H 14 e	検出 II	(9.56)	4.30	3.34	218		
822		63	VIII H 16 f	検出 II	(10.26)	5.53	3.29	253		
823		63	VIII H 17 k	検出 II	(9.86)	4.85	3.79	242		
824		63	VIII H 13 e	検出 II	(9.33)	(5.39)	(2.89)	230		
825		63	VIII H 11 f	検出 II	(6.65)	3.13	2.75	77		
826		63	VIII H 10 g	検出 II	(14.44)	6.70	3.84	438		
827		63	VIII H 13 i	検出 II	(12.74)	6.11	3.93	395	刃有㊤	楕円

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
828		63		検出 I	(7.23)	6.32	3.90	290	刃有㊤	楕円
829		63	VIII H 13 g	検出 II	(8.88)	4.42	1.94	223	刃有㊤	扁平
830		63		検出 I	(7.60)	5.26	3.30	179	刃有㊤	楕円
831		63	VIII H 18 i	検出 II	(9.05)	4.41	3.61	263		
832		63	VIII H 16 f	検出 II	(15.12)	(5.66)	4.82	608		
833		63	VIII H 18 n	検出 II	(10.31)	4.31	(1.91)	130	刃有㊤	扁平
834		63	VIII H 9 d	検出 II	(9.16)	(4.86)	4.18	266	刃有㊤	楕円
835		63	VIII H 18 n	検出 II	(4.48)	(4.33)	(2.79)	70	刃有㊤	楕円
836		63	VIII H 18 n	検出 II	(5.50)	2.87	2.00	48		
837		63	VIII H 12 h	検出 II	(7.53)	(3.71)	2.32	80		
838		63	VIII H 16 l	検出 II	(6.98)	(3.99)	2.88	128		
839		63	VIII H 12 h	検出 II	(8.39)	(4.38)	3.12	178		
840		63	VIII H 15 d	検出 II	(8.83)	(3.96)	2.80	128		
841		63	VIII H 14 h	検出 II	(4.84)	(3.73)	2.83	108		
842		63	VIII H 12 h	検出 II	(6.12)	(3.44)	3.27	108		
843		63	VIII H 16 f	検出 II	(9.68)	(6.30)	4.61	390		
844		63	VIII H 8 e	検出 II	(8.91)	4.15	3.38	228		
845		63	VIII H 13 e	検出 II	(9.56)	6.38	(3.54)	355		
846		63	VIII H 12 g	検出 II	(5.52)	(5.16)	4.02	187		
847		63	VIII H 15 h	検出 II	(7.91)	(3.53)	3.83	199		
848		63	VIII H 14 f	検出 II	(5.94)	(3.88)	2.85	175	刃有㊤	楕円
849		63	VIII H 14 f	検出 II	(9.26)	5.48	2.83	213		
850		63	VIII H 16 l	検出 II	(8.66)	4.64	1.26	113		
851		63	VIII H 15 d	検出 II	(10.01)	6.40	4.14	400		
852		63	VIII H 14 g	検出 II	(7.26)	4.33	3.36	138		
853		63	VIII H 15 f	検出 II	(8.21)	6.73	3.64	265	刃有㊤	楕円
854		63	VIII H 10 f	検出 II	(8.39)	3.77	1.55	95	刃有㊤	扁平
855		63	VIII H 12 d	検出 II	(12.61)	4.30	2.79	210		
856		63	VIII H 12 i	検出 II	(6.06)	(4.43)	2.74	130		
857		63	VIII H 11 f	検出 II	(7.00)	(3.78)	2.49	115		
858		63	VIII H 12 i	検出 II	6.31	3.70	2.71	88	刃有㊤	楕円
859		63	VIII H 10 e	検出 II	(8.77)	(5.49)	3.30	245	刃有㊤	楕円
860		63	VIII H 12 h	検出 II	(8.54)	5.73	4.12	265	刃有㊤	楕円
861		63	VIII H 12 i	検出 II	(8.13)	7.63	2.98	265	刃有㊤	楕円
862		63	VIII H 10 f	検出 II	9.90	3.24	1.05	60	刃有㊤	扁平
863		63	VIII H 11 h	検出 II	(10.76)	(4.51)	3.41	220		
864		63	VIII H 16 k	検出 II	(7.87)	5.80	3.17	260	刃有㊤	楕円
865		63	VIII H 12 h	検出 II	(5.28)	(2.88)	3.10	105		
866		63	VIII H 15 h	検出 II	(9.26)	(5.21)	4.33	370		
867		63	VIII H 12 h	検出 II	(9.20)	5.70	3.43	300	刃有㊤	楕円
868		63	VIII H 13 e	検出 II	(6.17)	(4.02)	(3.38)	92		
869		63	VIII H 15 h	検出 II	(7.98)	(6.17)	2.99	238	刃有㊤	楕円
870		63	VIII H 15 h	検出 II	(9.84)	5.23	2.33	203	刃有㊤	扁平
871		63		検出 I	(6.71)	3.88	(2.72)	123		
872		63		S D05	(9.72)	(4.55)	(2.52)	157		
873		63		検出 I	(6.95)	(1.51)	4.09	53	刃有㊤	扁平
874		63		検出 I	(10.20)	7.15	5.05	555		
875		63		S D05	(7.64)	(3.70)	3.67	187		
876		63		検出 I	(10.34)	(4.72)	3.08	178		
877		63		検出 I	(9.51)	(4.32)	3.50	223		
878		63		検出 I	(10.38)	(3.70)	3.05	160	刃有㊤	楕円
879		63		検出 I	(7.98)	(3.97)	3.19	153		
880		63		S D05	(7.90)	4.10	2.46	140	刃有㊤	楕円
881		63		検出 I	(8.77)	5.83	3.95	248	刃有㊤	楕円
882		63		S D05	(7.12)	3.73	2.85	115		
883		63		検出 I	(8.57)	5.78	3.24	235		
884		63		検出 I	(8.36)	5.36	5.08	340	刃有㊤	楕円
885		63		S D05	(13.79)	(5.29)	4.23	525		
886		63		検出 I	(8.83)	(3.76)	(2.45)	133	刃有㊤	楕円
887		63		検出 I	(9.05)	5.02	2.28	200		
888		63	VIII H 12 g	検出 II	(12.49)	6.94	6.15	740	刃有㊤	楕円
889		63		S D05	(6.54)	(3.60)	(2.88)	120		
890		63		検出 I	(11.84)	(5.11)	4.57	420		
891		63		S D05	(13.12)	(5.94)	3.83	319		
892		63		S D05	(10.22)	(3.94)	(2.45)	153		
893		63		検出 I	(11.62)	(2.79)	2.76	179	刃有㊤	楕円
894		63		検出 I	(11.86)	5.26	3.18	235		
895		63		S D05	(7.94)	5.02	3.09	208	刃有㊤	楕円
896		63		検出 I	(4.22)	(3.74)	(2.81)	193		

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
897		63		検出 I	(10.33)	4.64	3.47	295		
898		63	VIII H14 h	検出 II	(8.40)	(3.94)	2.97	150		
899		63	VIII H14 h	検出 II	(4.58)	(4.42)	2.88	93		
900		63	VIII H10 f	検出 II	(6.43)	(6.52)	3.01	170		
901		63		検出 I	14.11	(5.21)	4.24	518	刃有㊤	楕円
902		63		S D05	(11.21)	4.36	2.92	200		
903		63		検出 I	(9.15)	(6.78)	2.58	328		
904		63		検出 I	(8.44)	(6.63)	3.68	292		
905		63		検出 I	(4.76)	(2.79)	1.03	28	刃有㊤	扁平
906		63	VIII H14 h	検出 II	(6.24)	3.11	2.34	80		
907		63		S D05	(7.15)	3.54	2.69	115		
908		63		S D05	(15.30)	6.09	4.16	638		
909		63		S D05	(11.58)	(5.84)	4.25	394		
910		63		S D01	(7.40)	4.25	3.29	198		
911		63		S D05	(12.66)	5.28	3.28	400		
912		63		S D05	(10.27)	5.40	2.49	253		
913		63		S D05	(6.90)	(3.04)	2.29	95		
914		63		S D05	(12.47)	5.67	3.43	370		
915		63		S D01	(7.93)	(4.52)	1.95	210		
916		63		S D05	(11.64)	4.72	2.66	155		
917		63		S D05	(6.38)	(3.99)	2.74	107		
918		63		S D01	(8.02)	5.05	3.26	282	刃有㊤	楕円
919		63		S D05	(13.19)	3.93	2.41	218	刃有㊤	楕円
920		63		S D02	(14.50)	5.92	3.78	542	刃有㊤	楕円
921		63		S D01	(7.18)	4.23	3.56	190	刃有㊤	楕円
922		63		S D05	(10.56)	4.38	3.14	238		
923		63		S D05	(7.02)	4.64	3.06	178		
924		63	VIII H11 e	S K97	(8.08)	6.54	(4.43)	215		
925		63		S D05	(7.70)	5.06	2.92	199		
926		63		S D05	(4.09)	(3.70)	2.73	59		
927		63		S D14	(6.49)	(3.61)	2.56	70		
928		63		S D01	(7.70)	(4.60)	2.68	155		
929		63		S D05	(9.86)	4.95	3.06	272		
930		63		S D05	(14.00)	6.62	5.19	700		
931		63	VIII H13 h	S D15	6.07	4.13	2.07	98	刃有㊤	楕円
932		63		S D01	(5.29)	(2.62)	(1.22)	38		
933		63		S D01	(6.17)	(4.48)	3.25	150	刃有㊤	楕円
934		63		S D05	(11.71)	4.48	3.91	259		
935		63		S D05	(14.26)	5.79	4.24	632		
936		63		S D05	(9.92)	3.47	1.36	78		
937		63		S D05	(7.11)	(5.03)	2.84	195	刃有㊤	楕円
938		63		S D05	(9.93)	5.04	4.95	423		
939		63		S D05	(9.10)	4.13	2.82	198		
940		63		S D05	(14.95)	7.85	5.80	1138		
941		63		E上面集石	(6.17)	(4.61)	3.52	145		
942		63		表採	(9.54)	4.81	(2.54)	200		
943		63		S D06	(13.45)	5.75	5.10	668	刃有㊤	楕円
944		63		S D06	(13.58)	5.82	3.58	425	刃有㊤	楕円
945		63		S D05	(13.16)	6.77	3.13	510		
946		63		E上面集石	(7.78)	(4.36)	3.16	160		
947		63		S D05	(10.30)	4.49	3.10	239	刃有㊤	楕円
948		63		S D05	(10.62)	(5.04)	3.67	323		
949		63		検出 I	(6.23)	(4.00)	3.36	135	刃有㊤	楕円
950		63		S D05	(10.19)	5.19	3.74	335		
951		63		S D05	(10.83)	(5.57)	2.59	233		
952		63		検出 I	(8.27)	5.26	2.95	197		
953		63		S D05	(11.27)	5.33	3.46	278		
954		63		S D06	(13.65)	6.55	4.59	529	刃有㊤	楕円
955		63		S D05	(14.25)	5.41	4.16	468	刃有㊤	楕円
956		63		S D06	(12.26)	6.45	3.98	479	刃有㊤	楕円
957		63		S D06	(10.15)	5.02	3.00	280		
958		63		S D05	(9.62)	5.43	3.64	365	刃有㊤	楕円
959		63		S D05	(8.00)	5.31	2.49	168		
960		63		S D06	(9.68)	4.80	2.46	199	刃有㊤	楕円
961		63		S D05	(11.42)	4.82	2.36	267	刃有㊤	楕円
962		63		S D14	(7.55)	(5.47)	4.21	248		
963		63		E上面集石	(9.19)	3.25	(2.40)	115		
964		63		S D14	(6.43)	(4.40)	3.24	145		
965		63		検出 I	(7.47)	(4.44)	3.55	155		

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
966		63		S D06	(12.36)	5.19	3.77	390	刃有㊤	楕円
967		63		S D05	12.52	5.11	3.14	340	刃有㊤	楕円
968		63		検出 I	(4.02)	(3.86)	2.05	60	刃部のみ㊤	
969		63		検出 I	(7.40)	(5.50)	4.65	275		
970		63		検出 I	(9.69)	(4.20)	2.92	179		
971		63		検出 I	(11.80)	3.65	2.93	153		
972		63		検出 I	(7.12)	(3.68)	2.88	136		
973		63		検出 I	(7.97)	(4.67)	3.08	180		
974		63		検出 I	(11.25)	5.52	4.38	390		
975		63		検出 I	(9.83)	(3.60)	2.87	158	刃有㊤	楕円
976		63		検出 I	(6.06)	(4.13)	3.26	115		
977		63		検出 I	(7.09)	(4.66)	3.47	155		
978		63		検出 I	(8.14)	(4.55)	3.41	148		
979		63		検出 I	(5.27)	(3.61)	2.41	367		
980		63		検出 I	(6.77)	(4.64)	2.93	165		
981		63		検出 I	(6.59)	(5.32)	2.50	108	刃部のみ㊤	
982		63		検出 I	(11.79)	(7.67)	6.24	800		
983		63		検出 I	(8.30)	4.92	3.44	227		
984		63		検出 I	(8.81)	(4.09)	2.63	153		
985		63		検出 I	(7.29)	4.55	2.60	178	刃有㊤	楕円
986		63		検出 I	(7.94)	5.28	4.22	268		
987		63		検出 I	(8.65)	(4.48)	2.92	158		
988		63		検出 I	(9.36)	(4.00)	3.56	147		
989		63		検出 I	(6.88)	3.38	3.08	133		
990		63		検出 I	(8.17)	(3.50)	2.74	115		
991		63		検出 I	(7.50)	(3.61)	1.45	80		
992		63		検出 I	(5.72)	(2.80)	3.16	55		
993		63		検出 I	(5.96)	(4.60)	3.61	155		
994		63		検出 I	(6.58)	(5.58)	4.11	238		
995		63		検出 I	(6.07)	(5.84)	(3.82)	118	刃部のみ㊤	
996		63		検出 I	(4.28)	(3.59)	2.20	55		
997		63		検出 I	6.62	2.94	1.47	49	刃有㊤	扁平
998		63		検出 I	(5.68)	(4.46)	1.38	56	刃部のみ㊤	
999		63		検出 I	(9.21)	(2.89)	2.45	108		
1000		63		検出 I	(9.94)	(5.29)	4.05	245		
1001		63		検出 I	(11.56)	5.76	3.75	415		
1002		63		検出 I	(8.70)	6.76	4.31	453	刃有㊤	楕円
1003		63		検出 I	(8.92)	(5.18)	3.09	245		
1004		63		検出 I	(6.67)	(3.08)	2.26	65	刃有㊤	楕円
1005		63		検出 I	(9.73)	(4.67)	3.23	190		
1006		63		検出 I	(6.82)	(4.95)	2.91	135		
1007		63		検出 I	(9.32)	(6.84)	3.40	190	刃有㊤	楕円
1008		63		検出 I	(5.79)	(3.36)	1.91	63		
1009		63		検出 I	(9.36)	(4.10)	3.22	232		
1010		63		検出 I	(6.40)	(3.31)	2.25	88		
1011		63		検出 I	(7.11)	4.44	3.44	200		
1012		63		検出 I	9.51	5.39	3.02	275		
1013		63		検出 I	(6.45)	(3.12)	2.76	80		
1014		63		検出 I	(9.70)	(2.71)	2.50	113		
1015		63		検出 I	(7.13)	4.61	2.83	130	刃有㊤	楕円
1016		63		検出 I	(5.35)	(4.95)	2.20	88		
1017		63		検出 I	(8.04)	4.97	3.43	225	刃有㊤	楕円
1018		63		検出 I	(7.26)	(3.14)	2.06	88		
1019		63		検出 I	(7.27)	(4.17)	2.59	135		
1020		63		検出 I	(5.86)	4.02	1.67	73	刃有㊤	扁平
1021		63		検出 I	(7.85)	4.31	2.13	128		
1022		63		検出 I	(4.64)	(3.22)	2.55	65		
1023		63		検出 I	(7.73)	(3.53)	2.50	130		
1024		63		検出 I	(6.44)	(2.75)	(2.33)	55		
1025		63		検出 I	(9.21)	(1.92)	(1.49)	48		
1026		63		検出 I	(10.15)	(5.80)	5.08	370		
1027		63		検出 I	(7.61)	(5.38)	3.66	198		
1028		63		検出 I	(9.25)	(4.70)	3.12	233	刃有㊤	楕円
1029		63		検出 I	(7.93)	(6.38)	4.40	318		
1030		63		検出 I	(8.10)	3.90	2.72	150		
1031		63		検出 I	(5.81)	(4.61)	3.02	100	刃有㊤	楕円
1032		63		検出 I	(10.26)	(3.95)	3.22	165		
1033		63		検出 I	(11.26)	4.27	2.89	220		
1034		63		検出 I	(10.62)	5.55	3.71	385	刃有㊤	楕円

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
1035		63		検出 I	(6.70)	(3.67)	2.37	83		
1036		63		検出 I	(7.50)	(4.60)	3.20	135		
1037		63		検出 I	(7.37)	(3.79)	2.34	100		
1038		63		検出 I	(8.38)	(3.78)	2.35	100		
1039		63		検出 I	(10.16)	(6.26)	4.74	410		
1040		63		検出 I	(6.88)	(4.50)	2.12	110		
1041		63		検出 I	(6.34)	(3.85)	(2.74)	70	刃有㊤	楕円
1042		63		検出 I	(6.24)	(2.65)	1.33	40		
1043		63		検出 I	(6.36)	(4.42)	3.53	169		
1044		63		検出 I	(5.12)	(4.22)	2.40	95		
1045		63		検出 I	(6.81)	(5.48)	3.26	179		
1046		63		検出 I	(6.31)	(3.60)	2.21	60	刃部のみ㊤	
1047		63		検出 I	(6.01)	(3.77)	2.50	78		
1048		63		検出 I	(7.72)	(3.67)	3.01	115		
1049		63		検出 I	(7.89)	(4.05)	2.90	150		
1050		63		検出 I	(11.47)	5.24	2.51	245		
1051		63		検出 I	(10.13)	4.68	3.30	245		
1052		63		検出 I	(11.50)	5.46	3.55	378	刃有㊤	楕円
1053		63		検出 I	(6.59)	(3.51)	2.26	63	刃有㊤	楕円
1054		63		検出 I	(9.00)	(3.75)	2.92	138	刃有㊤	楕円
1055		63		検出 I	(12.41)	4.53	3.59	335		
1056		63		検出 I	(7.99)	3.10	3.04	135		
1057		63		検出 I	(10.47)	3.78	2.60	195	刃有㊤	楕円
1058		63		検出 I	(6.84)	4.33	(2.36)	110		
1059		63		検出 I	(7.70)	(4.21)	2.44	148	刃有㊤	楕円
1060		63		検出 I	(9.46)	(2.26)	(1.53)	40		
1061		63		検出 I	(6.46)	(4.02)	3.33	138		
1062		63		検出 I	(7.11)	(4.67)	3.82	110	刃有㊤	楕円
1063		63		検出 I	(5.61)	(3.37)	2.55	63		
1064		63		検出 I	(6.70)	(4.03)	2.86	120		
1065		63		検出 I	(8.55)	3.34	1.76	90		
1066		63		検出 I	(7.52)	(4.54)	2.54	140		
1067		63		検出 I	9.58	5.68	3.80	365	刃有㊤	楕円
1068		63		検出 I	(9.10)	(3.55)	2.50	145		
1069		63		検出 I	(10.15)	4.16	2.77	195	刃有㊤	楕円
1070		63		検出 I	(11.38)	4.80	3.19	279	刃有㊤	楕円
1071		63		検出 I	(10.59)	6.51	4.31	503		
1072		63		検出 I	(13.16)	5.35	3.99	405		
1073		63	VIII H 12 c	検出 II	(8.96)	(4.93)	2.69	203		
1074		63		検出 I	(9.97)	(5.19)	3.17	190		
1075		63		検出 I	(8.76)	4.71	3.47	250	刃有㊤	楕円
1076		63		検出 I	(8.67)	(3.36)	3.03	140	刃有㊤	楕円
1077		63		検出 I	(9.50)	(5.79)	4.02	245		
1078		63		検出 I	(14.32)	6.80	4.57	805	刃有㊤	楕円
1079		63		検出 I	(7.07)	(6.83)	4.51	218		
1080		63		検出 I	9.62	4.95	3.35	278		
1081		63		検出 I	9.91	3.85	2.59	183	刃有㊤	楕円
1082		63		検出 I	(10.28)	(3.67)	2.78	190	刃有㊤	楕円
1083		63		検出 I	(9.74)	(5.77)	3.43	185	刃有㊤	楕円
1084		63		検出 I	(10.10)	(4.73)	2.40	220		
1085		63		検出 I	(12.74)	3.72	3.04	241		
1086		63		検出 I	(11.92)	5.92	1.85	173		
1087		63		検出 I	(12.42)	5.92	4.32	550	刃有㊤	楕円
1088		63		検出 I	(13.18)	(5.50)	3.90	460	刃有㊤	楕円
1089		63		検出 I	(6.35)	(3.47)	2.01	68	刃有㊤	楕円
1090		63		検出 I	(6.66)	(3.64)	2.94	110	刃有㊤	楕円
1091		63		S D06	(11.24)	3.85	1.31	98	刃有㊤	扁平
1092		63		S D01	(10.03)	4.82	2.51	225		
1093		63	VIII H 15 j	検出 II	(12.36)	5.25	3.20	330		
1094		63		S D07	(11.37)	6.98	4.91	770	刃有㊤	楕円
1095		63		S D04	(12.64)	(4.76)	3.40	338		
1096		63	VIII H 17 k	検出 II	(11.64)	5.96	3.96	500	刃有㊤	楕円
1097		63	VIII H 14 f	検出 II	(11.51)	6.83	4.36	515		
1098		63		検出 I	(7.45)	3.96	2.40	125	刃有㊤	
1099		63	VIII H 11 h	S K139	(11.80)	5.74	3.57	375	刃有㊤	楕円
1100		63	VIII H 17 g	S E01	(10.71)	4.50	3.95	275	刃有㊤	楕円
1101		63	VIII H 18 j	検出 II	(8.76)	3.76	2.62	165		
1102		63		S D06	(8.32)	5.14	2.67	219	刃有㊤	扁平
1103		63	VIII H 12 h	検出 II	(9.93)	4.99	2.05	205		

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
1104		63	VIII H 14 g	検出 II	(10.85)	4.74	2.54	228	刃有㊤	楕円
1105		63		検出 I	8.75	5.05	2.37	168	刃有㊤	扁平
1106		63	VIII H 12 c	検出 II	(6.80)	(4.85)	2.60	125		
1107		63		S D06	(8.32)	(4.54)	3.20	205		
1108		63	VIII H 16 f	検出 II	(12.14)	6.73	4.37	448		
1109		63	VIII H 15 h	検出 II	(10.06)	5.84	3.55	380	刃有㊤	楕円
1110		63	VIII H 10 f		(11.92)	(6.93)	3.87	443		
1111		63		S D04	(11.78)	5.85	4.68	543		
1112		63	VIII H 14 g	検出 II	(9.29)	(5.09)	2.29	193		
1113		63	VIII H 15 b	検出 II	(10.17)	5.26	3.20	242		
1114		63		S D07	(9.59)	(5.34)	4.28	410		
1115		63		S D05	(13.13)	7.08	5.31	868		
1116		63	VIII H 10 e	検出 II	(11.26)	(6.80)	3.54	398	刃有㊤	扁平
1117		63		S D01	(11.96)	(6.35)	3.52	360	刃有㊤	
1118		63		S D05	(13.79)	(5.49)	3.02	315		
1119		63	VIII H 14 d	検出 II	(13.82)	6.17	3.60	535		
1120		63		S D04	(12.08)	5.70	3.04	410	刃有㊤	扁平
1121		89A	VIII H 7 a	検出 I	13.29	2.85	2.20	160	刃有㊤	円
1122		89B	VIII G 9 p	検出 I	(7.74)	5.16	2.70	200	刃部のみ㊤	楕円
1123		63		S D05	(10.36)	5.24	4.09	400	刃有㊤	楕円
1124		63	VIII H 14 e	検出 II	15.10	(4.69)	3.53	440	刃有㊤	楕円
1125		89B	VIII G 8 o	S D01	(8.83)	4.61	3.52	288	刃有㊤	円
1126	89A-S-22	89A	VIII H 6 a	検出 I	(9.06)	4.19	1.95	145	図版64-4	刃有㊤ 扁平
1127	63-S-28	63		検出 I	13.24	4.27	2.58	307	図版65-7 写真図版120-4	刃有㊤ 楕円
1128	63-S-29	63	VIII H 14 g	検出 II	13.20	6.26	3.12	453	図版65-3	刃有㊤ 楕円
1129	89A-S-23	89A	VIII G 11 t	検出 I	12.33	5.04	2.63	292	図版65-2	刃有㊤ 楕円
1130		89A	VIII G 11 t	S D13	(12.76)	6.52	4.35	628	刃有㊤	楕円
1131		89A	VIII H 12 a	S D20	(5.56)	3.29	3.03	108		
1132		89A	VIII G 11 s	S D06	(7.51)	4.32	3.91	224		
1133		89A	VIII H 7 a	S D09	(10.28)	6.18	4.36	442	刃有㊤	楕円
1134		89A	VIII G 7 s	S K369	7.38	3.77	2.88	163		
1135		89A	VIII G 11 s	S D07	8.74	4.18	3.44	269		
1136		89A	VIII G 10 t	S D06	(6.42)	3.12	1.96	79		
1137		89A	VIII H 8 f	S K327	6.46	3.82	2.39	89		
1138		89A	VIII G 11 t	S D08	(8.15)	5.74	3.02	307		
1139		89A	VIII G 4 r	S D13	(8.44)	5.07	3.22	259		
1140		89A	VIII H 8 a	S D21	(8.27)	4.91	3.68	246		
1141		89A	VIII H 8 b	S D05	(10.58)	6.46	4.59	574		
1142		89A	VIII G 7 t	検出 I	(7.96)	4.17	2.82	186		
1143		89A	VIII H 12 a	検出 I	(9.13)	5.04	3.17	253	刃有㊤	扁平
1144		89A	VIII H 12 a	検出 I	(8.93)	4.54	4.19	328	刃有㊤	楕円
1145		89A	VIII H 12 a	検出 I	(6.52)	3.25	3.19	121		
1146		89A	VIII G 8 r	検出 I	(6.03)	(4.24)	(2.53)	98		
1147		89A	VIII G 8 r	検出 I	7.18	(3.29)	3.09	116		
1148		89A	VIII G 10 t	検出 I	(8.93)	3.83	(1.24)	79		
1149		89A	VIII G 8 r	検出 I	(6.61)	3.12	(1.55)	48		
1150		89A		攪乱	(13.42)	6.05	4.72	575		
1151		89A	VIII G 9 s	検出 I						
1152		89A	VIII G 8 r	検出 I	(9.55)	3.35	1.38	86		
1153		89A	VIII G 7 t	検出 I	(9.77)	(6.03)	4.08	286	刃有㊤	楕円
1154		89A	VIII G 9 s	検出 I	(9.04)	5.73	2.58	285		
1155		89A	VIII G 8 r	検出 I	(7.86)	5.66	3.78	312	刃有㊤	楕円
1156		89A	VIII G 9 t	検出 I						
1157		89A	VIII G 8 r	検出 I	(9.91)	5.18	3.92	403		
1158		89A	VIII G 8 r	検出 I	(10.07)	3.77	2.73	134		
1159		89A	VIII G 8 t	検出 I	(8.58)	4.75	(1.46)	119		
1160		89A	VIII G 8 r	検出 I						
1161		89A	VIII G 9 s	検出 I	(9.05)	5.82	3.74	293	刃有㊤	楕円
1162		89A	VIII G 8 r	検出 I	(12.29)	7.99	5.33	1005	刃有㊤	楕円
1163		89B		表探	12.02	4.38	2.93	198	刃有㊤	楕円
1164		89B		表探	(12.29)	7.11	4.43	516		
1165		89A	VIII G 9 t		(5.54)	4.11	(2.16)	101		
1166		89A	VIII G 8 r	検出 I	7.46	4.58	2.42	147		
1167		89A	VIII G 8 r	検出 I	(5.27)	2.95	2.89	83		
1168		89A	VIII G 8 r	検出 I	(11.42)	6.69	3.92	458	刃有㊤	楕円
1169		89A	VIII G 10 r	検出 I	(11.14)	4.47	2.53	189	刃有㊤	楕円
1170		89A	VIII G 9 s	検出 I	(10.58)	4.03	2.46	225		
1171		89A	VIII G 9 s	検出 I	(7.82)	5.52	3.24	227		
1172		89A	VIII G 9 s	検出 I	(8.59)	(3.87)	3.17	241	刃有㊤	楕円

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
1173		89A	VIII G 8 r	検出 I	(6.97)	(5.02)	3.14	148	刃有㊤	楕円
1174		89A	VIII G 10 t	検出 I	(9.68)	5.67	2.33	229	刃有㊤	扁平
1175		89A	VIII G 6 s	検出 I	(4.33)	3.01	2.67	71		
1176		89A	VIII G 8 r	検出 I	(7.34)	4.54	4.23	223	刃有㊤	円
1177		89A	VIII G 8 r	検出 I	(10.09)	4.24	2.44	187		
1178		89A	VIII G 10 r	検出 I	(6.57)	4.57	2.61	118	刃有㊤	扁平
1179		89A	VIII G 10 r	検出 I	(10.37)	5.52	2.48	243		
1180		89A	VIII G 8 r	検出 I	(8.12)	5.71	3.04	286		
1181		89A	VIII G 8 r	検出 I	(9.27)	4.81	2.76	198		
1182		89A	VIII H 7 a	検出 I	(5.54)	4.26	2.64	94		
1183		89A	VIII H 8 a	検出 I	(8.67)	5.48	2.68	223		
1184		89A	VIII G 9 s	検出 I	(10.44)	5.58	3.91	386		
1185		89A	VIII G 9 s	検出 I	(9.38)	5.71	3.97	398	刃有㊤	
1186		89A	VIII G 9 s	検出 I	8.41	3.81	2.52	97		
1187		89A	VIII G 6 s	検出 I	(6.72)	2.77	1.51	59	刃有㊤	扁平
1188		89A	VIII G 9 s	検出 I	(10.16)	6.29	4.77	511		
1189		89A	VIII H 8 a	検出 I	(5.13)	4.43	3.18	107		
1190		89A	VIII G 9 s	検出 I	(10.33)	4.59	3.35	225		
1191		89A	VIII H 8 a	検出 I	(6.75)	4.99	2.89	156	刃有㊤	扁平
1192		89A	VIII H 8 a	検出 I	(9.13)	6.08	3.54	246		
1193		89A	VIII G 6 s	検出 I	(9.33)	4.27	3.79	216		
1194		89A	VIII G 6 s	検出 I	(7.16)	3.26	2.24	91		
1195		89A	VIII H 11 a	S D17	(10.76)	3.86	1.81	96		
1196		89A	VIII G 11 e	S D08	(7.09)	4.71	2.41	134	刃有㊤	扁平
1197		89B	VIII G 5 q	S D10	(9.47)	3.94	2.96	195	刃有㊤	扁平
1198		89A	VIII H 11 a	S D17	(8.01)	3.91	2.63	121		
1199		89A	VIII G 11 t	S D08	(6.67)	3.71	3.31	147	刃有㊤	円
2000		89A	VIII G 11 t	S D08	9.25	4.22	2.69	187		
2001		89A	VIII G 8 r	検出 I	(9.22)	5.29	4.39	441	刃有㊤	円
2002		89A	VIII G 11 t	S D21	(6.56)	3.88	3.35	145		
2003		89A	VIII G 8 r	検出 I	(8.81)	5.74	4.05	273	刃有㊤	楕円
2004		89A	VIII H 9 a	S D05	(13.24)	5.99	4.81	6005		
2005		89B	VIII G 6 q	S D15	(9.44)	4.91	3.85	223	刃有㊤	楕円
2006		89B	VIII G 6 q	S D15	(7.72)	4.46	3.12	186	刃有㊤	楕円
2007		89B	VIII G 7 q	S D14	(5.97)	3.35	2.51	97		
2008		89B	VIII G 6 q	S D15	(8.58)	6.87	4.63	398		
2009		89B	VIII G 6 q	S D15	(6.18)	(5.95)	4.19	217		
2010		89B	VIII G 7 q	S D14	13.33	5.58	5.18	426	刃有㊤	楕円
2011		89B	VIII G 6 q	S D15	(8.37)	2.85	(2.38)	96		
2012		89B	VIII G 7 q	S D14	(8.85)	5.29	2.14	152	刃有㊤	扁平
2013		89B	VIII G 6 q	S D15	(9.89)	3.54	3.39	207	刃有㊤	扁平
2014		89B	VIII G 7 q	S D14	(7.05)	3.19	1.83	72	刃有㊤	扁平
2015		89B	VIII G 6 q	S D15					刃有㊤	
2016		89B	VIII G 7 q	S D14	(10.9)	7.74	3.73	439	刃有㊤	扁平
2017		89B	VIII G 8 p	S D19	(7.34)	(4.65)	2.51	101	刃有㊤	扁平
2018		89B	VIII G 8 p	S D19	(9.53)	5.73	5.42	439	刃有㊤	円
2019		89B	VIII G 8 p	S D19	9.25	5.56	3.03	224		
2020		89B	VIII G 6 q	S D15						
2021		89B	VIII G 7 q	S D14	(5.73)	4.52	2.61	146	刃有㊤	楕円
2022		89A	VIII G 10 t	S D21						
2023		89A	VIII H 9 a	S D21	(9.43)	(4.15)	3.65	176	刃有㊤	楕円
2024		89A	VIII H 10 b	検出 I	(3.37)	(3.68)	3.26	59		
2025		89A	VIII G 10 t		(5.63)	3.02	1.91	56	刃有㊤	扁平
2026		89A	VIII H 10 b	検出 I	(5.42)	2.85	2.05	83		
2027		89A	VIII H 10 a	検出 I						
2028		89A	VIII G 8 t	検出 I	(8.29)	2.88	2.05	91	刃有㊤	楕円
2029		89A	VIII G 7 t	検出 I	(3.08)	(3.68)	2.73	62		
2030		89A	VIII G 8 t	検出 I	(4.86)	2.99	1.48	39		
2031		89A	VIII G 8 r	検出 I	(7.67)	6.72	3.51	227	刃有㊤	楕円
2032		89A		表探	(12.35)	5.65	2.97	318		
2033		89A	VIII G 8 t	検出 I	(10.09)	(3.21)	(1.27)	59		
2034		89A	VIII G 8 r	検出 I	(7.68)	4.53	3.25	199	刃有㊤	楕円
2035		89A	VIII G 8 r	検出 I	(10.72)	6.58	4.25	423	刃有㊤	楕円
2036		89A	VIII H 8 a	検出 I	(5.29)	4.31	2.19	106		
2037		89A	VIII G 10 t		(8.78)	4.34	3.17	209	刃有㊤	楕円
2038		89A	VIII H 10 a	検出 I	(3.98)	3.99	2.84	92		
2039		89A	VIII H 10 a	検出 I	(3.87)	3.54	3.14	79		
2040		89A	VIII G 8 r	検出 I	(9.23)	5.28	3.76	317		
2041		89A	VIII G 8 r	検出 I	(7.33)	6.46	5.08	379		

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
2042		89A		表採	(7.74)	4.33	2.37	119		
2043		89A	VIII G 10 r	検出 I	(10.22)	7.75	(4.54)	515		
2044		89A	VIII G 8 r	検出 I	(2.68)	3.89	3.04	79		
2045		89A		表採	(9.93)	4.84	3.22	269	刃有④	楕円
2046		89A	VIII G 6 s	検出 I	(5.91)	3.63	3.33	149		
2047		89A	VIII G 8 t	検出 I	(10.94)	5.02	2.68	292		
2048		89A	VIII G 9 r	大畦	(10.68)	5.44	3.89	378		
2049		89A	VIII G 10 t	検出 I	(14.44)	6.69	5.18	866		
2050		89A	VIII H 11 a	検出 I	8.88	3.89	2.29	169	刃有④	楕円
2051		89A	VIII G 8 r	検出 I	(10.95)	4.85	3.04	318	刃有④	楕円
2052		89A	VIII G 5 s	検出 I	(12.11)	6.42	4.75	665	刃有④	楕円
2053		89A	VIII H 7 c	検出 I	(8.86)	4.17	(2.37)	161		
2054		89A	VIII H 12 b	検出 I	9.74	4.91	3.47	277	刃有④	楕円
2055		89A	VIII G 7 t	検出 I	(11.85)	5.27	2.63	362	刃有④	扁平
2056		89A	VIII H 11 a	検出 I	(8.97)	3.46	2.04	118		
2057		89A	VIII G 5 s	検出 I	(10.92)	4.11	1.81	169		
2058		89A	VIII G 9 s	検出 I	(11.99)	5.02	2.53	328		
2059		89A	VIII G 9 t	検出 I	(8.08)	(2.59)	2.02	108		
2060		89A	VIII G 7 s	検出 I	(13.42)	6.11	3.52	385		
2061		89A	VIII G 9 r	検出 I	(10.76)	6.22	4.09	543		
2062		89A	VIII G 6 s	検出 I	(9.63)	4.82	2.76	236		
2063		89A	VIII G 5 t	検出 I	(3.32)	1.96	(1.09)	11		
2064		89A	VIII G 8 t	検出 I	(6.19)	6.97	3.77	301		
2065		89A	VIII G 9 r	検出 I	(8.61)	5.13	2.74	208		
2066		89A	VIII G 9 t	検出 I	(12.61)	6.21	4.41	618		
2067		89A	VIII G 7 r	検出 I	(4.61)	4.78	3.57	179		
2068		89A	VIII G 8 r	検出 I	(11.42)	6.02	3.24	399		
2069		89A	VIII H 12 b	検出 II	(6.84)	6.82	5.32	406		
2070		89A	VIII G 5 t	検出 I	(6.38)	(5.14)	5.01	227		
2071		89A	VIII G 8 r	検出 I	(12.13)	3.59	2.41	168		
2072		89A		表土剥ぎ	(6.64)	(3.54)	3.29	106	刃有④	楕円
2073		89A	VIII G 7 t	検出 I	(12.39)	5.28	3.46	422		
2074		89A	VIII G 10 s	検出 II	(14.62)	5.79	4.08	539	刃有④	楕円
2075		89A	VIII G 9 r	検出 I						
2076		89A	VIII G 8 s	検出 I	(5.81)	(4.74)	3.52	169		
2077		89A	VIII G 6 t	検出 II	(11.17)	3.42	2.21	146	刃有④	楕円
2078		89A	VIII G 11 s	検出 I	(11.97)	6.82	5.64	709	刃有④	楕円
2079		89A	VIII H 8 a	検出 I	(13.51)	(4.47)	2.57	266		
2080		89A	VIII G 10 t	検出 I	(10.98)	3.68	3.08	139		
2081		89A	VIII H 7 b	S D13	(6.98)	4.43	2.26	139	刃有④	楕円
2082		89A	VIII G 6 t	検出 I	(14.38)	5.02	3.51	462		
2083		89A	VIII G 7 t	検出 I	(9.41)	5.37	2.94	302	刃有④	楕円
2084		89A		検出 I	(5.83)	2.83	2.52	59	刃有④	円
2085		89A	VIII G 9 r	検出 I	(12.93)	5.82	3.81	498	刃有④	楕円
2086		89A	VIII G 9 t	検出 I	8.54	4.43	2.79	197	刃有④	楕円
2087		89A	VIII G 11 t	S D13	(9.44)	3.46	2.56	157		
2088		89A	VIII G 9 r	検出 I	(9.98)	4.95	2.61	223	刃有④	扁平
2089		89A	VIII G 9 r	検出 I						
2090		89A	VIII H 7 a	検出 I	(8.71)	8.28	4.16	573		
2091		89A	VIII G 9 s	大畦	(9.25)	4.37	2.39	192		
2092		89A	VIII G 6 r	検出 I	(5.98)	3.78	2.77	99	刃有④	円
2093		89A	VIII G 8 t	検出 I	(9.74)	5.71	3.44	369		
2094		89A	VIII G 8 s	検出 I	(10.47)	5.77	4.29	437	刃有④	楕円
2095		89A	VIII G 9 s	大畦	(7.75)	4.66	3.19	179	刃有④	楕円
2096		89A	VIII G 9 r	検出 I	(6.57)	4.09	1.83	79		
2097		89A	VIII G 7 t	検出 I	(9.29)	5.06	2.54	178	刃有④	楕円
2098		89A	VIII H 11 a	検出 I						
2099		89A	VIII G 7 s	検出 I	(6.96)	(6.63)	4.63	357	刃有④	楕円
2100		89A	VIII G 7 s	検出 I	(10.73)	4.24	2.44	184	刃有④	扁平
2101		89A	VIII G 9 s	検出 I	(12.85)	5.22	3.93	471	刃有④	楕円
2102		89A	VIII G 10 r	検出 I	(5.87)	5.96	(1.94)	158		
2103		89A	VIII G 9 r	検出 I	(2.63)	5.39	4.53	121		
2104		89A	VIII H 8 a	検出 II	(11.19)	4.35	(2.03)	142		
2105		89A	VIII G 6 t	検出 I	(9.58)	3.82	(2.77)	181		
2106		89A	VIII H 7 a	検出 II	(11.12)	3.32	(2.37)	166		
2107		89A	VIII G 5 t	検出 I	(6.68)	(3.94)	2.65	89	刃有④	楕円
2108		89A		南壁 T r 2	(7.63)	4.48	1.95	133	刃有④	扁平
2109		89A	VIII H 11 a	検出 I	(3.27)	2.24	(0.84)	18	刃有④	不明
2110		89A	VIII H 11 a	検出 I	(8.51)	2.31	(2.37)	61		

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
2111		89A	VIII H 9 c	検出 I	(7.16)	(3.59)	(1.22)	58		
2112		89A	VIII H 9 c	検出 I	(9.56)	6.42	2.81	255	刃有㊤	楕円
2113		89B		S D01	(7.64)	(4.04)	3.95	176	刃有㊤	楕円
2114		89A	VIII H 7・8 b	検出 II	(7.73)	3.63	2.08	107	刃有㊤	扁平
2115		89A	VIII H 8 b	検出 I	(10.71)	6.41	3.32	334	刃有㊤	扁平
2116		89A	VIII H 9 a	検出 II	(9.74)	3.87	2.77	197	刃有㊤	楕円
2117		89A	VIII G 7 t	検出 II	10.16	5.54	4.19	301	刃有㊤	円
2118		89A	VIII G 10 t	検出 II	10.12	5.17	2.93	279	刃有㊤	扁平
2119		89A	VIII H 7・8 b	検出 II	(7.84)	5.24	2.91	203	刃有㊤	楕円
2120		89A	VIII G 7 s	検出 II	(6.04)	6.18	2.31	166		
2121		89A	VIII H 6 a	検出 II	(9.49)	(3.26)	2.76	152		
2122		89A	VIII H 7 b	検出 II	(5.49)	(6.29)	2.41	162		
2123		89A	VIII G 10 s	検出 I	(4.51)	3.47	1.47	47	刃有㊤	扁平
2124		89A	VIII H 7 b	検出 I	(6.35)	4.52	2.65	141	刃有㊤	扁平
2125		89A	VIII G 10 q	検出 I	(6.03)	(4.63)	3.31	123	刃有㊤	円
2126		89A	VIII G 7 s	検出 I	(8.14)	(4.09)	(1.21)	61	刃有㊤	不明
2127		89A	VIII G 5 t	検出 II	(10.75)	4.11	(1.95)	147	刃有㊤	扁平
2128		89A	VIII G 6 r	検出 I	(9.11)	5.07	3.71	181	刃有㊤	楕円
2129		89A	VIII H 7 a	検出 II	(10.77)	7.88	6.15	763	刃有㊤	楕円
2130		89A	VIII G 10 r	検出 I	(7.21)	(4.22)	1.82	106	刃有㊤	扁平
2131		89A	VIII H 11 c	検出 I	(6.97)	4.44	1.89	109		
2132		89A	VIII G 8 q	検出 I	(6.54)	(4.42)	3.44	184		
2133		89A	VIII G 9 t	検出 I	(6.62)	(2.93)	2.07	62	刃有㊤	扁平
2134		89A	VIII G 7 s	検出 II	(5.24)	2.29	1.29	41		
2135		89A	VIII G 7 s	検出 II	(8.21)	3.79	3.68	196		
2136		89A	VIII H 11 b	検出 I	(5.75)	4.26	3.89	117		
2137		89A	VIII G 9 t	検出 I	(8.02)	(3.89)	2.23	96	刃有㊤	楕円
2138		89A	VIII H 8 b	検出 I	(7.79)	6.22	3.88	297		
2139		89A	VIII G 8 t	検出 I	(12.52)	5.96	4.63	443		
2140		89A	VIII H 9 a	検出 I	(6.57)	4.02	3.53	162		
2141		89A	VIII G 9 t	検出 I	(6.95)	4.22	2.32	131	刃有㊤	扁平
2142		89A	VIII G 6 t	検出 II						
2143		89A	VIII H 7 a	検出 I	(8.61)	5.67	3.94	326		
2144		89A	VIII H 8 s	検出 I	(4.87)	5.56	3.17	141		
2145		89A	VIII G 9 t	検出 I	(6.85)	(4.02)	2.96	118	刃有㊤	楕円
2146		89A	VIII G 9 t	検出 I						
2147		89A	VIII H 7 r	検出 I	(5.29)	3.58	3.24	105		
2148		89A	VIII G 9 t	検出 I	(10.97)	6.45	(3.38)	357	刃有㊤	楕円
2149		89A	VIII H 8 a	検出 I	(7.99)	(7.02)	3.09	258	刃有㊤	扁平
2150		89A	VIII G 9 t	検出 I	(7.88)	6.59	3.53	284	刃有㊤	楕円
2151		89A	VIII H 8 b	検出 I	7.05	5.25	2.06	84	刃有㊤	扁平
2152		89A	VIII H 7 a	検出 I	(9.25)	(4.37)	3.87	217		
2153		89A	VIII G 8 r	検出 I	(7.75)	3.44	2.25	102	刃有㊤	楕円
2154		89A	VIII G 9 r	検出 I	(8.97)	5.49	3.15	264	刃有㊤	楕円
2155		89A	VIII G 9 r	検出 I	(5.74)	(4.77)	3.95	148		
2156		89A	VIII G 8 s	検出 I	9.44	5.33	3.96	369		
2157		89A	VIII G 8 r	検出 I	(8.74)	5.28	(2.05)	127	刃有㊤	扁平
2158		89A	VIII G 8 r	検出 I	(9.39)	4.07	3.11	216	刃有㊤	楕円
2159		89A	VIII G 7 t	検出 I	(5.38)	4.28	3.23	137		
2160		89A	VIII H 7 a	検出 I	(8.32)	4.81	2.81	197	刃有㊤	楕円
2161		89A	VIII G 9 t	検出 I	(5.04)	(3.39)	2.52	52	刃有㊤	楕円
2162		89A	VIII G 8 r	検出 I	(6.12)	(3.41)	(1.22)	42		
2163		89A	VIII H 7 r	検出 I	(10.38)	4.33	3.29	211	刃有㊤	楕円
2164		89A	VIII G 8 t	検出 I	(2.45)	(5.04)	(4.01)	69		
2165		89A	VIII H 8 b	検出 I	(6.58)	4.36	2.18	116	刃有㊤	扁平
2166		89A	VIII G 8 s	検出 I	(7.36)	6.19	2.52	259		
2167		89A	VIII G 8 s	検出 I	(9.25)	5.88	4.19	423		
2168		89A	VIII G 8 t	検出 I	(8.09)	5.04	2.27	142		
2169		89A	VIII G 7 t	検出 I	(4.23)	(4.45)	4.09	127		
2170		89A	VIII G 8 r	検出 I	(5.79)	3.82	1.45	65	刃有㊤	扁平
2171		89A	VIII G 8 r	検出 I	(10.28)	(8.21)	5.18	696	刃有㊤	楕円
2172		89A	VIII G 9 s	検出 I	(14.28)	7.76	5.52	1075		
2173		89A	VIII H 7 a	検出 I	(10.89)	5.53	4.03	391		
2174		89A	VIII G 8 t	検出 I	(8.15)	(4.66)	2.79	167		
2175		89A	VIII G 8 r	検出 I	(7.81)	(5.33)	3.35	187	刃有㊤	楕円
2176		89A	VIII G 7 t	検出 I	(5.36)	5.21	(1.65)	58		
2177		89A	VIII G 8 r	検出 I	(6.98)	4.43	2.57	126	刃有㊤	楕円
2178		89A	VIII G 8 s	検出 I	(5.54)	(3.49)	1.24	42	刃有㊤	扁平
2179		89A	VIII G 9 r	検出 I	(6.39)	4.42	3.21	148	刃有㊤	楕円

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
2180		89A	VIII G 7 t	検出 I	(8.89)	(4.12)	3.22	156	刃有(⊕)	楕円
2181		89A	VIII H 10 a	検出 I	(7.53)	6.35	2.67	227	刃有(⊕)	扁平
2182		89A	VIII H 6 a	検出 I	(6.35)	(2.21)	1.41	39		
2183		89A	VIII H 7 a	検出 I	(6.76)	5.09	3.37	174		
2184		89A	VIII H 8 b	検出 I	(8.99)	3.05	2.28	116	刃有(⊕)	楕円
2185		89A	VIII G 9 r	検出 I	(8.35)	3.88	2.02	79		
2186		89A	VIII G 8 t	検出 I	10.74	3.98	1.69	109	刃有(⊕)	扁平
2187		89A	VIII G 8 s	検出 I	5.94	3.98	1.98	79		
2188		89A	VIII G 9 r	検出 I	(7.79)	3.97	1.86	107	刃有(⊕)	扁平
2189		89A	VIII G 9 r	検出 I	(8.86)	(5.22)	2.21	184		
2190		89A	VIII H 9 a	検出 I	(8.04)	4.69	2.61	179	刃有(⊕)	扁平
2191		89A	VIII G 7 t	検出 I	(2.49)	(4.26)	(2.87)	42		
2192		89A	VIII G 7 t	検出 I	(6.62)	(3.99)	2.96	96	刃有(⊕)	楕円
2193		89A	VIII G 7 r	検出 I	(7.64)	3.82	(1.63)	79	刃有(⊕)	扁平
2194		89A	VIII G 8 s	検出 I	(10.89)	7.59	3.16	371	刃有(⊕)	扁平
2195		89A	VIII G 8 r	T 3	(6.95)	(3.55)	2.96	83	刃有(⊕)	楕円
2196		89A	VIII G 10 t	検出 I	(7.21)	(6.54)	(3.31)	234	刃有(⊕)	楕円
2197		89A	VIII G 6 s	検出 I	(5.64)	3.46	(1.52)	53		
2198		89A	VIII G 6 s	検出 I	(7.21)	4.35	2.32	128	刃有(⊕)	楕円
2199		89A	VIII G 8 r	検出 I						
2200		89A	VIII G 10 s	検出 I	10.66	4.32	2.57	177	刃有(⊕)	楕円
2201		89A	VIII G 8 s	検出 I	(8.72)	7.48	4.44	417		
2202		89A		表採	(5.84)	5.39	(3.05)	223		
2203		89A	VIII G 9 r	検出 I	(9.32)	4.09	3.07	218	刃有(⊕)	楕円
2204		89A	VIII G 8 r	検出 I	(8.88)	4.81	(2.22)	142		
2205		89A	VIII G 6 s	検出 I	(8.14)	6.11	4.16	297	刃有(⊕)	楕円
2206		89A	VIII H 11 b	検出 I	(3.59)	(6.09)	3.42	134		
2207		89A	VIII G 9 t	検出 I	(8.98)	5.14	3.77	269	刃有(⊕)	楕円
2208		89A		検出 I	(4.24)	(3.58)	2.96	68	刃有(⊕)	円
2209		89A	VIII G 10 t	検出 I	(9.49)	(5.13)	2.57	189	刃有(⊕)	扁平
2210		89A	VIII G 10 s	検出 I	(7.56)	(2.54)	(1.18)	37		
2211		89A	VIII G 11 s	検出 I	(7.99)	5.68	3.53	275	刃有(⊕)	楕円
2212		89A	VIII G 9 r	検出 I	(10.34)	(6.27)	3.92	318	刃有(⊕)	楕円
2213		89A	VIII G 9 r	検出 I	(6.78)	(4.22)	3.39	151	刃有(⊕)	楕円
2214		89A	VIII G 9 t	検出 I						
2215		89A	VIII G 10 s	検出 I	(8.29)	5.03	3.14	192	刃有(⊕)	楕円
2216		89A	VIII G 9 r	検出 I	(6.97)	6.88	3.15	198	刃有(⊕)	楕円
2217		89A	VIII G 10 r	検出 I	(9.72)	(3.84)	2.86	159		
2218		89A	VIII G 7 s	検出 I	(4.48)	(3.48)	(2.89)	59	刃有(⊕)	楕円
2219		89A	VIII G 7 s	検出 I	(7.05)	3.94	(2.73)	93	刃有(⊕)	楕円
2220		89A	VIII G 10 t	検出 I	(7.01)	4.95	3.86	136	刃有(⊕)	楕円
2221		89A	VIII G 10 t	検出 I	(3.39)	(4.09)	3.02	63		
2222		89A	VIII G 7 s	検出 I	(7.92)	3.51	2.26	101		
2223		89A	VIII G 7 s	検出 I	(4.71)	2.49	1.81	39	刃有(⊕)	楕円
2224		89A	VIII G 9 q	検出 I	(4.95)	4.54	(3.75)	201		
2225		89A	VIII G 8 r	検出 I	(6.09)	3.55	2.25	67	刃有(⊕)	楕円
2226		89A	VIII G 9 t	検出 I	(6.98)	(4.21)	(3.52)	116	刃有(⊕)	楕円
2227		89B		西トレンチ	9.87	5.38	3.73	314	刃有(⊕)	楕円
2228		89B		西トレンチ	(9.04)	4.53	4.39	321		
2229		89B		西トレンチ	(14.68)	5.69	4.18	498	刃有(⊕)	楕円
2230		89B		西トレンチ	(9.05)	5.28	3.83	343	刃有(⊕)	楕円
2231		89B		西トレンチ	(10.49)	(3.61)	(1.89)	99		
2232		89A	VIII G 9 t	検出 I	(7.29)	4.48	2.36	136	刃有(⊕)	楕円
2233		89A	VIII H 9 a	検出 I	(8.64)	3.35	(2.42)	113	刃有(⊕)	楕円
2234		89A	VIII G 6 s	検出 I	8.22	4.24	2.07	128		
2235		89A	VIII H 10 a	検出 I	10.54	3.83	3.08	239		
2236		89A	VIII G 10 t	検出 I	11.84	4.63	5.59	563		
2237		89A	VIII H 9 a	S D05	(10.29)	(3.03)	1.91	104	刃有(⊕)	楕円
2238		89A	VIII G 9 t	検出 I	(7.57)	3.92	2.13	118	刃有(⊕)	扁平
2239		89A	VIII G 6 t	検出 I	(4.89)	4.95	4.05	195		
2240		89A	VIII H 7 a	検出 I	(7.87)	5.31	3.42	287		
2241		89A		検出 I	10.23	6.34	3.85	428		
2242		89A	VIII H 9 a	S D05	(6.65)	4.77	2.76	151	刃有(⊕)	扁平
2243		89A		検出 I	(6.09)	(3.91)	1.56	64	刃有(⊕)	扁平
2244		89A	VIII H 9 a	S D05	(3.81)	(4.38)	(0.96)	27		
2245		89A	VIII G 10 t	検出 I	9.89	5.04	3.13	284		
2246		89A	VIII G 8 t	検出 I	(5.63)	4.12	1.98	81	刃有(⊕)	扁平
2247		89A		表採	(7.49)	(2.92)	2.96	114		
2248		89A	VIII G 10 t	検出 I	(8.39)	3.47	2.78	123		

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
2249		89A	VIII H 11 c	検出 I	(7.51)	3.55	(1.52)	83		
2250		89A	VIII G 7 t	検出 I	(7.68)	4.96	3.96	299		
2251		89A	VIII G 9 r	検出 I	(5.65)	(3.16)	(3.35)	72	刃有㊤	楕円
2252		89A	VIII G 8 s	検出 I	(6.24)	5.57	2.28	209	刃有㊤	楕円
2253		89A	VIII H 9 a	検出 I	(11.86)	5.72	3.59	346		
2254		89A	VIII G 6 s	検出 I	(6.82)	4.71	3.41	162		
2255		89A	VIII H 9 a	検出 I	(9.06)	4.52	3.19	231	刃有㊤	楕円
2256		89A	VIII H 10 b	検出 I	(5.24)	(3.87)	3.35	106	刃有㊤	楕円
2257		89A	VIII G 9 q	検出 I	(6.91)	4.88	3.81	202	刃有㊤	楕円
2258		89A	VIII G 9 t	検出 I	(6.23)	5.66	3.36	129	刃有㊤	楕円
2259		89A	VIII H 11 c	検出 I	(7.35)	(5.33)	(1.18)	79		
2260		89A	VIII G 9 s	検出 I	(9.07)	4.43	2.54	198	刃有㊤	楕円
2261		89A	VIII H 10 c	検出 I	(6.04)	5.04	2.81	127	刃有㊤	楕円
2262		89A	VIII H 7 c	検出 I	(6.27)	3.35	2.07	69	刃有㊤	楕円
2263		89A		表採	(10.81)	4.36	2.77	238	刃有㊤	楕円
2264		89A	VIII H 6 b	S K 326	(4.26)	(4.53)	3.15	88	刃有㊤	楕円
2265		89A		西壁 T r l	10.45	4.61	3.88	378	刃有㊤	楕円
2266		89A	VIII G 9 r	検出 I	(9.43)	5.98	3.89	347	刃有㊤	楕円
2267		89A	VIII H 10 c	検出 I	(8.27)	5.14	3.89	248	刃有㊤	楕円
2268		89A	VIII H 10 b	検出 I	(4.48)	3.91	2.29	79	刃有㊤	扁平
2269		89A	VIII G 9 q	検出 I	(6.16)	(2.86)	2.35	65		
2270		89A	VIII G 9 t	検出 I	9.27	5.38	2.43	141		
2271		89A	VIII G 9 t	検出 I	(9.17)	6.03	4.81	421		
2272		89A		西壁 T r	(6.71)	3.51	3.45	147		
2273		89A		表採	(6.16)	(4.52)	1.96	104		
2274		89A	VIII H 9 a	検出 I	(6.94)	4.98	(3.44)	203		
2275		89A	VIII G 9 t	検出 I	9.79	5.68	3.04	256		
2276		89A	VIII G 8 q	検出 I	(10.05)	3.21	2.95	164	刃有㊤	円
2277		89A	VIII H 7 a	検出 I	(7.98)	3.43	1.79	87	刃有㊤	扁平
2278		89A	VIII G 9 t	検出 I	(7.49)	4.54	2.78	146	刃有㊤	楕円
2279		63		検出 I	(11.69)	6.74	(4.64)	521		
2280		63		検出 I	(8.73)	5.26	4.31	386		
2281		63		検出 I	(5.39)	(5.68)	2.97	186		
2282		63		検出 I	(12.44)	4.94	2.94	269		
2283		63		検出 I	(9.51)	5.79	3.22	340	刃有㊤	楕円
2284		63		検出 I	(9.65)	(6.26)	3.34	237		
2285		63		検出 I	(12.08)	5.35	3.91	399		
2286		63		S D 06	(10.86)	5.15	3.52	318		
2287		63		S D 05	(12.83)	(7.07)	4.43	521		
2288		63		検出 I	(11.81)	7.51	6.53	913	刃有㊤	円
2289		63		S D 05	(14.72)	7.54	5.89	908		
2290		63		S D 02	(13.48)	6.15	3.57	509	刃有㊤	楕円
2291		63		S D 06	(9.52)	5.59	3.35	378	刃有㊤	楕円
2292		63		S D 06	(11.57)	6.49	3.68	481	刃有㊤	楕円
2293		63		S D 06	(11.32)	(6.37)	4.07	440		
2294		63		検出 I	(9.39)	5.44	3.12	341		
2295		63		検出 I	(7.80)	4.41	2.88	141		
2296		63		S D 05	(10.43)	3.68	2.31	180		
2297		63		検出 I	(12.11)	4.26	2.47	237	刃有㊤	楕円
2298		63		S D 05	(10.26)	(5.45)	2.71	279		
2299		63		検出 I	(9.19)	6.03	5.05	498		
2300		63		S D 05	(13.82)	4.88	4.63	543		
2301		63		S D 05	(11.68)	6.44	3.81	497		
2302		63		検出 I	(8.71)	(6.13)	4.02	368		
2303		63		検出 I	(9.70)	3.18	1.99	119	刃有㊤	楕円
2304		63	VIII H 8 a	検出 II	15.25	6.78	5.24	969	刃有㊤	楕円
2305		63		検出 I	12.74	5.74	3.21	408	刃有㊤	楕円
2306		63	VIII H 17 g	検出 II	(10.34)	5.12	2.84	332		
2307		63		検出 I	(9.06)	3.73	2.27	144	刃有㊤	楕円
2308	63-S-30	63		検出 I	14.9	5.23	3.69	545	図版65-1	刃有㊤ 楕円
2309		63		検出 I	(12.37)	3.17	2.51	165	刃有㊤	楕円
2310		63	VIII H 16 e	検出 II	(14.01)	7.54	6.30	1268		
2311		63	VIII G 8 s	検出 I	(11.59)	3.35	2.02	173		
2312		63	VIII H 15 f	S D 05	(10.23)	(2.51)	2.05	108		
2313		63		検出 I	(9.76)	(5.16)	2.26	223		
2314		63		検出 I	(14.59)	6.80	4.86	758		
2315		63		S D 05	(14.82)	7.44	4.91	948		
2316		63		検出 I	(7.13)	5.49	2.52	172		
2317		63		S D 01	(9.69)	4.74	2.58	278		

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
2318		63	VIII H 10 f	検出Ⅱ	(12.23)	3.53	2.52	218		
2319		63		検出Ⅰ	(11.53)	3.88	1.54	120	刃有㊤	扁平
2320	63-S-31	63	VIII H 9 e	検出Ⅱ	15.39	6.71	3.32	609	図版65-2	刃有㊤ 楕円
2321	89A-S-24	89A	VIII H 7 a	検出Ⅰ	10.79	5.12	3.33	326	図版61-1	
2322		89B	VIII G 3 q・r	S D12	(4.94)	(2.72)	1.52	39	刃有㊤	扁平
2323		89B	VIII G 8 o	S D01	(11.67)	4.44	2.76	239	刃有㊤	楕円
2324		89B	VIII G 8 o	S D01	(11.85)	4.50	2.42	230	刃有㊤	楕円
2325		89B	VIII G 8 o	S D01	11.29	3.00	2.15	118	刃有㊤	円
2326		89B	VIII G 8 o	S D01	(11.04)	(7.55)	7.04	885		
2327		89B	VIII G 8 o	S D01	(8.61)	6.04	4.14	295	刃有㊤	楕円
2328		89B	VIII G 8 o	S D01	(10.27)	6.63	4.32	418	刃有㊤	楕円
2329		89B	VIII G 8 o	S D01	(8.42)	3.80	2.76	138	刃有㊤	楕円
2330		89B	VIII G 3・4 r	検出Ⅰ	(10.81)	4.08	2.20	158	刃有㊤	扁平
2331		63		検出Ⅰ	13.71	4.35	2.58	210	刃有㊤	扁平
2332		63		検出Ⅰ	(11.58)	5.60	2.76	300	刃有㊤	楕円
2333		63		S D05	14.21	4.14	2.38	218	刃有㊤	扁平
2334		63		S D18	(9.50)	4.07	2.76	78		
2335		63		S D05	(12.22)	4.37	3.46	218	刃有㊤	楕円
2336		63		S D05	(11.55)	5.75	2.51	320	刃有㊤	楕円
2337		63		S D05	(13.77)	5.18	3.42	300	刃有㊤	楕円
2338		63		S D05	(12.47)	7.23	3.50	418		
2339		63	VIII H 16 f	検出Ⅱ	(8.46)	5.05	2.61	185	刃有㊤	楕円
2340		63	VIII H 11 e	検出Ⅱ	(8.79)	4.28	2.84	178		
2341		63		検出Ⅰ	(7.90)	(4.88)	2.86	163	刃有㊤	楕円
2342		63		S D06	(9.19)	5.93	3.38	318		
2343		63		S D05	(8.31)	5.07	2.99	200		
2344		63		S D05	(8.55)	5.05	3.07	175		
2345		63		S D05	(9.90)	5.66	2.89	245		
2346		63		S D05	(10.48)	4.05	2.78	170	刃有㊤	扁平
2347		63		S D05	(8.60)	5.70	3.50	220	刃有㊤	楕円
2348		63		S D05	(6.78)	5.31	3.14	195	刃有㊤	楕円
2349		63		S D07	(7.27)	(3.33)	2.71	115		
2350		63	VIII H 11 h	S K139	(9.70)	4.80	2.91	215	刃有㊤	楕円

## 打製石斧

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
1		89A	VIII G 7 s	検Ⅰ	8.65	5.31	1.70	125		
2		89A	VIII G 10 t	検Ⅰ	9.71	5.63	10.31	108		
3		89A	VIII G 7 r	検Ⅰ	13.84	4.73	10.42	113		
4		89A	VIII G 8 t	検Ⅰ	13.42	4.35	2.08	190		
5		89A	VIII G 10 s	検Ⅰ	10.49	4.33	1.67	125		
6		89A	VIII G 10 s	S D08	8.9	4.18	1.18	63		
7		89A	VIII G 11 t	検Ⅰ	10.66	3.80	1.27	73		
8		89A	VIII G 8 r	検Ⅰ	12.82	5.39	1.44	155		
9		89A	VIII G 10 s	検Ⅰ	13.05	4.79	1.75	140		
10		89A	VIII G 10 r	検Ⅰ	11.50	5.17	2.43	190		
11	89A-S-100	89A	VIII H 8 b	検Ⅰ	11.91	4.55	1.78	159	図版70-15	
12		89A	VIII G 7 r	検Ⅰ	10.27	5.01	1.65	123		
13		89A	VIII G 9 t	検Ⅰ	10.51	3.82	1.85	100		
14		89A	VIII G 9 t	検Ⅰ	10.11	5.79	2.29	190		
15		89A	VIII G 9 t	検Ⅰ	9.52	5.00	1.53	75		
16		89A	VIII G 8 r	検Ⅰ	4.69	4.41	1.02	32		
17		89A	VIII G 7 t	検Ⅰ	11.77	4.42	1.52	108		
18		89A		表採	11.59	4.36	1.44	99		
19		89A	VIII G 6 r	検Ⅰ	9.90	4.28	10.66	79		
20		89A	VIII G 9 r	検Ⅰ	11.41	5.81	2.03	158		
21		89A	VIII G 6 r	検Ⅰ	10.43	5.05	1.58	105		
22		89A	VIII G 8 s	検Ⅰ	6.79	4.52	1.75	68		
23		89A	VIII G 8 t	検Ⅰ	11.82	5.59	1.52	135		
24		89A	VIII G 8 r	検Ⅰ	10.84	3.37	1.46	73		
25		89A	VIII G 9 t	検Ⅰ	9.45	4.08	1.75	99		
26		89A	VIII G 6 t	検Ⅰ	11.22	4.22	2.31	170		
27		89A	VIII G 7 s	検Ⅰ	12.41	4.68	1.45	125		
28		89A	VIII H 10 a	検Ⅰ	10.94	4.05	1.59	128		
29		89A	VIII G 9 S	検Ⅰ	12.95	4.86	1.45	138		
30		89A	VIII G 9 S	検Ⅰ	12.10	5.15	2.36	175		
31		89A	VIII H 7 r	検Ⅰ	8.86	3.88	1.47	65		
32		89A	VIII G 7 r	検Ⅰ	8.53	4.57	1.51	88		

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備 考
33		89A	VIII G 9 t	検 I	8.33	2.43	2.35	102	
34		89A	VIII G 11 t	検 I	7.79	3.99	1.42	63	
35		89A	VIII G 6 r	検 I	10.23	5.12	2.27	159	
36		89A	VIII G 8 q	検 I	11.33	5.85	1.30	139	
37		89A	VIII G 9 s	検 I	11.54	4.48	1.90	152	
38	89A-S-101	89A	VIII G 8 t	検 I	19.7	10.83	2.91	668	図版70-25 写真図版125-23
39		89A	VIII G 8 r	検 I	11.52	3.32	1.70	88	
40		89A	VIII G 7 t	検 I	9.59	4.34	1.23	75	
41		89A	VIII G 10 s	検 I	10.82	4.92	1.33	79	
42		89A	VIII G 7 t	検 I	8.63	5.00	2.40	120	
43		89A		北壁清掃	12.47	4.85	1.49	130	
44		89A	VIII G 10 t	検 I	13.62	4.60	1.76	198	
45		89A	VIII H 9 a	検 I	16.6	5.84	2.68	455	
46		89A	VIII G 7 t	検 I	9.86	5.24	2.06	165	
47		89A	VIII G 6 r	検 I	10.29	3.92	1.68	115	
48	89A-S-102	89A	VIII G 9 t	検 I	11.74	5.04	1.66	105	図版70-10 写真図版125-12
49		89A		表土剥ぎ	10.25	3.63	1.74	100	
50		89A	VIII G 8 r	検 I	11.35	5.07	1.85	158	
51	89A-S-103	89A	VIII H 10 a	検 I	12.59	5.22	1.14	160	写真図版125-1
52	89A-S-104	89A	VIII G 8 S	検 I	16.4	5.79	2.01	319	図版70-21 写真図版125-6
53		89B		西トレンチ	11.12	5.00	1.64	150	
54		89A	VIII G 8 r	検 I	12.06	4.57	1.65	128	
55		89A	VIII G 8 s	検 I	9.24	4.45	1.43	82	
56		89A	VIII G 8 r	検 I	13.67	5.17	1.63	183	
57	89A-S-105	89A	VIII H 12 b	検 I	10.11	4.82	1.28	98	図版70-19
58	89A-S-106	89A	VIII G 10 t	検 I	11.88	5.49	1.40	119	写真図版125-13
59		89A	VIII G 6 t	検 I	10.60	4.95	1.36	103	
60		89A	VIII H 8 b	検 I	7.02	6.40	2.07	90	
61		89A	VIII G 8 r	検 I	10.56	6.03	2.68	259	
62		89A	VIII G 7 r	検 I	10.19	4.57	1.22	88	
63		89A	VIII H 9 a	検 I	10.53	4.73	1.50	143	
64		89A	VIII G 8 r	検 I	9.96	4.72	1.40	98	
65	89A-S-107	89A	VIII G 8 s	検 I	17.6	6.08	2.51	368	写真図版125-7
66		89A	VIII G 8 t	検 I	11.29	3.99	2.09	130	
67	89A-S-108	89A	VIII G 9 r	検 I	8.12	4.90	1.20	70	図版70-3 写真図版124-27
68		89A	VIII G 9 t	検 I	10.30	4.77	1.30	110	
69		89A	VIII G 9 t	検 I	6.46	3.64	1.27	45	
70	89A-S-109	89A	VIII G 8 t	検 I	9.88	4.00	1.41	85	図版70-13 写真図版124-21
71		89A	VIII G 9 r	検 I	9.53	5.19	2.04	145	
72		89A	VIII G 9 s	検 I	8.60	4.52	0.98	58	
73		89A	VIII G 10 t	検 I	9.84	4.89	2.69	208	
74		89A	VIII G 10 s	検 I	14.45	6.28	2.05	239	
75	89A-S-110	89A	VIII H 12 a	検 I	9.24	4.20	1.21	70	図版70-2 写真図版124-25
76		89A	VIII G 8 r	検 I	10.72	7.30	3.10	368	
77		89A	VIII G 10 t	検 I	8.70	5.11	1.10	90	
78		89A	VIII G 8 r	検 I	11.22	3.57	1.43	100	
79		89A	VIII G 11 r	検 I	8.53	4.63	1.25	73	
80		89A	VIII G 8 s	検 I	12.19	6.11	2.48	233	
81		89A	VIII G 7 s	検 II	10.98	3.76	0.95	65	
82		89A	VIII H 8 a	検 I	9.33	5.20	2.59	188	
83		89A	VIII G 6 t	検 II	7.47	4.27	0.91	49	
84		89A	VIII G 7 s	検 II	9.90	4.11	1.84	126	
85		89A	VIII G 6 t	検 II	9.97	5.00	1.61	128	
86		89A	VIII G 9 s	検 II	11.61	4.40	1.27	105	
87		89A		Tr.5(東壁下)	5.70	4.26	1.63	58	
88		89A		表採	11.42	7.81	1.83	250	
89		89A	VIII G 9 r	検 I	11.57	6.44	2.29	200	
90		89A	VIII G 9 t	検 I	6.89	4.63	1.33	59	
91		89A	VIII G 8 s	検 I	8.87	4.51	1.06	59	
92		89A	VIII G 8 s	検 II	14.29	4.81	2.38	245	
93		89A	VIII G 9 t	検 II	15.18	5.68	2.34	308	
94		89A	VIII G 5 t	検 I	6.61	4.54	0.93	42	
95		89A	VIII H 11 a	検 I	5.05	4.38	1.14	58	
96		89A	VIII G 9 s ライン	大畦	9.88	4.87	1.16	75	
97		89A	VIII H 8 a	検 I	9.51	5.78	1.87	138	
98		89A	VIII G 10 s	検 I	7.37	4.12	1.07	55	
99		89A	VIII G 6 t	検 II	13.44	5.12	1.53	159	
100		89A	VIII G 7 r	検 I	7.70	4.04	1.47	78	
101		89A		南壁清掃	8.42	5.43	2.38	138	

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
102		89A	VII G 10 q	検 I	8.77	4.81	2.72	145		
103		89A	VII G 6 r	検 I	9.75	5.25	1.61	83		
104		89A	VII G 7 s	検 I	8.55	4.83	1.85	125		
105		89A	VII G 7 s	検 I	8.62	5.79	1.53	79		
106		89A	VII G 9 t	検 I	6.15	4.72	2.10	99		
107		89A	VII G 9 t	検 I	12.01	8.06	2.55	373		
108		89A	VII G 7 t	検 I	10.86	7.09	1.79	188		
109		89A	VII G 7 t	検 I	8.43	3.45	1.47	68		
110		89B		西トレンチ	8.34	5.20	1.35	99		
111		89B		西トレンチ	5.92	3.18	3.17	308		
112		89A		表土剥ぎ	13.55	5.77	3.08	343		
113		89A		表土剥ぎ	9.82	6.03	2.08	139		
114		89A	VII H 7 a	検 I	8.47	4.84	1.21	73		
115		89A	VII H 7 a	検 I	5.08	4.19	1.13	40		
116		89A	VII H 7 a	検 I	6.99	3.73	1.50	50		
117		89A	VII G 8 s	検 I	7.31	4.19	1.91	75		
118		89A	VII G 8 s	検 I	7.24	5.11	2.11	97		
119		89A	VII G 8 s	検 I	8.00	5.21	2.15	95		
120		89A	VII G 8 s	検 I	9.56	5.03	1.84	113		
121		89A	VII G 10 t	検 II	12.04	4.03	1.54	108		
122		89A	VII H 7 b	検 I	7.28	6.85	3.23	195		
123	89A-S-111	89A	VII G 11 s	検 I	9.40	3.90	1.63	100	写真図版124-20	
124		89A	VII H 9 b	検 I	9.32	7.26	3.20	259		
125		89A	VII G 8 r	検 I	11.81	5.44	1.94	125		
126		89A	VII G 9 t	検 I	7.44	6.15	2.02	129		
127		89A	VII G 9 t	検 I	10.03	7.72	2.50	245		
128		89A	VII G 6 s	検 I	9.45	4.95	1.02	172		
129		89A	VII G 6 s	検 I	4.84	4.74	1.13	40		
130		89A	VII G 6 s	検 I	5.25	4.09	1.49	25		
131		89A	VII H 9 d	検 I	7.00	4.26	2.44	108		
132		89A	VII G 7 t	検 I	6.12	3.82	0.96	30		
133		89A	VII G 7 t	検 I	6.08	4.66	1.27	59		
134		89A	VII H 8 a	検 I	8.84	4.27	1.40	95		
135		89A	VII G 9 r	検 I	5.77	5.05	1.43	69		
136		89A	VII G 7 s	検 I	8.99	5.60	2.03	160		
137		89A	VII G 9 t	検 I	12.50	5.25	1.66	137		
138		89A	VII G 9 r	検 I	6.11	5.75	9.30	42		
139		89A	VII G 9 s	検 I	9.38	4.51	1.86	103		
140		89A	VII H 9 a	検 I	8.87	4.77	2.02	136		
141		89A	VII G 8 r	T・3	9.65	6.85	3.06	265		
142		89A	VII H 7 a	検 I	8.81	4.90	0.88	50		
143		89A	VII G 8 r	検 I	6.17	3.96	1.21	39		
144		89A	VII H 11 a	検 I	10.19	4.02	1.34	79		
145		89A	VII G 9 t	検 I	5.46	4.05	1.37	41		
146		89A	VII G 9 t	検 I	6.47	4.83	1.78	73		
147		89A	VII G 5 s	検 I	6.94	5.26	2.03	108		
148		89A	南壁・TrZ	検 I	7.83	3.22	1.28	50		
149		89A		西トレンチ	12.14	5.93	1.53	142		
150		89A	VII H 10 a	検 I	9.29	5.15	1.39	79		
151		89A	VII G 8 r	検 I	8.90	4.28	0.99	48		
152		89A	VII G 7 r	検 I	7.35	4.64	2.30	100		
153		89A	VII G 8 r	検 I	7.70	6.52	1.21	75		
154		89A	VII G 8 r	検 I	8.04	4.48	1.85	83		
155		89A	VII G 8 r	検 I	7.96	5.68	1.68	75		
156		89A	VII G 8 t	検 I	8.71	4.66	1.36	72		
157		89A	VII G 8 t	検 I	6.74	6.61	2.15	175		
158		89A	VII G 8 t	検 I	8.07	5.13	2.42	128		
159		89A	VII G 8 t	検 I	9.77	5.27	1.50	88		
160		89A	VII G 8 t	検 I	8.09	4.41	1.26	55		
161		89A	VII G 8 t	検 I	7.11	5.11	1.71	88		
162		89A	VII G 8 s	検 I	7.21	4.59	2.01	115		
163		89A	VII G 8 s	検 I	10.07	3.29	1.73	59		
164		89A	VII G 8 r	検 I	5.29	3.46	1.16	32		
165		89A	VII G 8 r	検 I	7.18	3.39	1.26	45		
166		89A	VII G 8 r	検 I	4.39	4.01	1.64	30		
167		89A	VII G 7 s	検 I	7.61	4.20	1.43	50		
168		89A	VII G 7 s	検 I	8.75	5.11	2.08	108		
169		89A	VII H 7 b	S D06	16.7	10.85	2.10	553		
170		89A	VII G 11 t	S D13	6.43	4.43	1.68	60		

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
171		89A		表土剥ぎ	6.29	4.54	1.75	65		
172		89A	VIII G 8 P	S D01	13.29	8.99	3.59	590		
173		89A	VIII G 8 P	S D01	8.42	4.49	2.28	119		
174		89A	VIII H 9 a	S D05	15.31	6.70	2.71	312		
175		89A	VIII H 9 a	S D05	9.49	6.21	2.61	253		
176		89A	VIII G10・11e	S D08	8.18	4.74	1.01	69		
177		89A	VIII G10・11e	S D08	7.59	5.32	2.23	115		
178		89A	VIII G 9 a	S D05	9.31	5.76	1.76	138		
179		89A	VIII H 8 a	S K598	4.42	4.01	1.00	39		
180		89A	VIII H 7 a	S D06	7.34	4.45	1.30	59		
181		89A	VIII H 7 b	S K562	9.66	5.55	0.58	57		
182		89A	VIII G10 r	検 I	5.97	3.62	1.08	41		
183		89A	VIII G11 s	S D06	7.62	4.65	1.88	49		
184		89A	VIII G 9 t	検 I	5.74	5.00	0.88	38		
185		89A	VIII G 8 t	検 I	11.41	4.60	2.31	212		
186		89A	VIII H 8 a	検 I	11.46	6.55	2.38	218		
187		89A	VIII H 8 a	検 I	11.17	6.00	2.05	193		
188		89A	VIII H 8 a	検 I	9.84	3.39	0.75	42		
189		89A	VIII G11 s	S D12	15.13	7.86	2.50	438		
190		89A	VIII G11 s	S D12	16.2	4.86	2.49	256		
191		89A	VIII G11 s	S D12	6.06	3.53	1.33	45		
192		89A	VIII G 6 t	検 I	6.11	4.42	0.97	38		
193		89A	VIII G 6 t	検 I	6.20	4.30	2.02	61		
194		89A	VIII G 9 s	検 I	11.40	7.36	4.18	408		
195		89A	VIII G 8 r	検 I	9.50	4.52	2.36	168		
196		89A	VIII G 8 r	検 I	7.96	4.58	1.59	78		
197		89A	VIII G 8 r	検 I	5.80	3.86	1.33	45		
198		89A	VIII H 8 c	検 I	4.96	2.83	1.39	30		
199		89A	VIII H 7 r	検 I	9.30	5.37	2.25	149		
200		89A	VIII H 7 r	検 I	9.00	5.27	2.11	158		
201		89A	VIII G 8 t	検 I	5.36	4.54	1.33	39		
202		89B		表採	5.85	3.94	1.06	39		
203		89A	VIII G 9 r	検 I	6.96	5.00	1.08	68		
204		89A	VIII G 5 t	検 I	5.11	4.51	1.05	25		
205		89A	VIII G 9 t	検 I	10.15	4.42	1.17	78		
206		89A	VIII G 8 t	検 I	3.55	3.32	0.88	18		
207		89A	VIII H 9 a	S D13	4.25	3.93	1.10	25		
208		89A	VIII G 7 t	検 I	6.62	2.86	0.88	25		
209		89A	VIII G10 t		7.04	6.55	1.86	118		
210		89A	VIII G 8 r	検 I	12.79	5.08	1.69	215		
211		89A	VIII G10 r	検 I	7.38	5.74	1.23	81		
212		89A	VIII H 7 b	検 I	8.00	5.44	1.30	95		
213		89A		攪乱	8.46	4.96	1.85	122		
214		89A		攪乱	5.66	4.23	0.77	25		
215		89A	VIII H 7 a	検 I	14.86	6.28	3.28	365		
216		89A	VIII G 8 r	検 I	7.29	5.40	1.96	135		
217		89A	VIII G 8 r	検 I	10.07	3.28	0.89	42		
218		89A	VIII G 8 r	検 I	6.54	5.08	1.48	80		
219		89A	VIII G 8 r	検 I	7.88	5.03	2.49	185		
220		89A	VIII G 9 t	検 I	6.91	4.20	1.62	78		
221		89A	VIII G 9 t	検 I	8.34	6.60	2.33	239		
222		89A	VIII G 8 r	検 I	9.32	6.46	1.88	182		
223		89A	VIII G 6 s	検 I	9.46	6.01	3.29	259		
224		89A	VIII G 6 s	検 I	8.15	4.08	1.72	60		
225		89A	VIII G 6 s	検 I	5.08	3.76	1.32	40		
226		89A	VIII G10 t	検 I	6.30	5.28	2.14	115		
227		89A	VIII G10 t	検 I	6.87	4.44	1.80	70		
228		89A	VIII G10 t	検 I	7.68	3.18	0.87	35		
229		89A	VIII G10 t	検 I	9.76	4.18	0.92	53		
230		89A	VIII G 8 r	検 I	9.28	4.46	1.16	50		
231		89A	VIII G 8 r	検 I	8.33	4.91	1.14	50		
232		89A	VIII G 8 r	検 I	6.44	4.70	1.22	35		
233		89A	VIII G 8 r	検 I	10.08	3.80	1.52	68		
234		89A	VIII H 8 a	検 I	11.76	5.23	2.39	145		
235		89A	VIII H 8 a	検 I	7.33	4.44	1.32	63		
236		89A	VIII H 8 a	検 I	8.08	3.92	1.54	70		
237		89A	VIII H 8 a	検 I	6.56	5.37	2.06	119		
238		89A	VIII G 8 r	検 I	7.59	6.14	2.30	140		
239		89A	VIII G 8 r	検 I	8.29	4.77	1.25	75		

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
240		89A	VIII G 8 r	検 I	5.88	4.88	1.97	100		
241		89A	VIII G 8 r	検 I	6.23	6.17	1.45	82		
242		89A	VIII G 9 s	検 I	8.69	5.08	2.32	148		
243		89A	VIII G 9 s	検 I	7.12	3.05	0.81	33		
244		89A	VIII G 9 s	検 I	6.15	5.52	1.30	50		
245		89A	VIII G 9 s	検 I	5.24	4.73	1.88	58		
246		89A	VIII G 9 s	検 I	7.67	4.24	1.54	48		
247		89A	VIII G 9 s	検 I	4.83	470	1.35	45		
248		89A	VIII G 9 s	検 I	6.14	4.90	1.68	80		
249		89A	VIII G 9 s	検 I	4.90	4.25	0.94	30		
250		89A	VIII G 9 s	検 I	6.40	4.06	1.06	38		
251		89A	VIII G 10 r	検 I	6.50	4.33	1.54	63		
252		89A	VIII G 10 r	検 I	6.59	4.01	0.78	35		
253		89A	VIII G 10 r	検 I	5.74	4.72	1.43	55		
254		89A	VIII G 8 r	検 I	10.90	7.26	3.78	370		
255		89A	VIII G 8 r	検 I	10.19	5.24	2.78	190		
256		89A	VIII G 6 S	検 I	11.32	5.04	2.77	225		
257		89A	VIII G 7 S	検 I	7.86	5.50	2.25	105		
258		89A		表採	5.26	4.55	0.99	39		
259		89A		表採	5.41	4.29	1.44	58		
260		89A	VIII H 7 a	検 I	9.18	6.86	2.45	245		
261		89A	VIII H 10 a	検 I	6.42	5.05	1.88	75		
262		89A		攪乱	6.21	4.48	1.61	70		
263		89A	VIII G 4 r	SD13上(攪乱)	8.86	4.93	1.19	78		
264		89A	VIII H 9 a	S D13	8.23	3.81	1.49	58		
265		89A	VIII G 11 e	S D08	10.08	4.38	1.40	95		
266		89B	VIII G 8 p	S D19(下)	8.84	4.49	1.41	88		
267		89B	VIII G 8 p	S D19(下)	11.25	6.70	2.03	170		
268		89B	VIII G 8 p	S D19(下)	8.64	3.08	1.44	55		
269		89B	VIII G 8 p	S D19(下)	7.42	4.50	1.44	75		
270		89B	VIII G 8 p	S D19(下)	9.50	5.79	2.50	270		
271		89A	VIII G 9 t	S D19(下)	6.85	5.28	1.44	85		
272		89A	VIII G 9 t	S D19(下)	7.86	4.41	1.52	70		
273		89A	VIII G 9 t	S D19(下)	5.85	4.11	0.87	28		
274		89A	VIII G 9 t	S D19(下)	4.60	3.95	1.09	38		
275		89A	VIII G 10 t	S D10	7.22	5.35	2.83	163		
276		89A	VIII G 11 t	S D08	8.44	4.05	2.08	70		
277	89A-S-112	89A	VIII G 5 t	S D09	10.14	4.70	1.61	75	写真図版124-24	
278		89A	VIII H 8 c	S K588	8.35	5.96	1.52	70		
279		89A	VIII H 8 a	S D07	5.63	4.60	1.11	52		
280		89A	VIII H 8 b	S D05	10.59	4.67	1.50	128		
281		89A	VIII H 8 a	S D21	8.52	4.58	1.29	70		
282		89A	VIII G 9 s	検 I	10.22	5.66	2.67	243		
283		89A	VIII G 8 q	検 I	10.04	4.64	1.18	100		
284		89A	VIII G 11 t	S D19	12.08	4.74	1.83	87		
285		89A	VIII H 10 c	S K692	5.69	4.15	1.40	53		
286		89A	VIII G 10 s	S D10	7.24	4.03	1.18	65		
287		89A	VIII G 10 s	S D10	7.78	4.00	0.99	35		
288		89A	VIII G 11 t	S D21	7.36	5.17	2.55	143		
289		89A	VIII G 7 r	検 I	8.21	4.62	1.12	61		
290		89A	VIII G 7 r	検 I	4.56	4.43	1.14	55		
291		89B	VIII G 7 q	S D14	8.34	8.03	3.19	279		
292		89A	VIII H 9 a	S D21	6.50	5.41	1.39	59		
293		89A	VIII H 9 a	S D21	4.49	4.30	1.15	41		
294		89A	VIII H 9 a	S D21	5.56	3.54	1.24	35		
295		89B		表採	13.24	7.54	1.63	215		
296		89B		表採	13.38	6.04	2.73	300		
297		89B		表採	7.38	5.57	1.41	92		
298		89B	VIII G 6 q	S D15	11.42	6.50	2.13	200		
299		89B	VIII G 6 q	S D15	9.73	3.79	1.40	79		
300		89B	VIII G 6 q	S D15	7.14	5.06	1.23	65		
301		89B	VIII G 5 q	S D10	6.69	5.05	1.40	69		
302		89B	VIII G 5 q	S D10	7.89	4.52	0.86	42		
303		89A	VIII H 8 a	S D07	11.83	5.50	1.51	169		
304		89A	VIII G 10 s	S D10	9.08	3.23	0.91	41		
305		89A	VIII H 10 b	S K228	11.08	4.86	1.60	103		
306		89A	VIII G 11 t	S D08	8.26	3.96	1.02	50		
307		89B	VIII G 7 p	S D01	11.09	5.26	1.35	125		
308		89B	VIII G 8 p	SD14(上層)	7.99	5.91	1.86	83		

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
309		89B	VIII G 8 P	SD14(上層)	6.31	4.59	0.98	38		
310		89B	VIII G 6 P	S D01	9.58	4.25	1.95	122		
311		89B	VIII G 6 P	S D01	11.31	5.46	2.09	183		
312		89B	VIII G7・8o	S D01	13.43	5.48	1.50	200		
313		89A	VIII H 9 a	S D21	7.02	4.38	1.11	75		
314		89B	VIII G 4 r	S D13	11.61	5.07	1.04	87		
315	89B-S-20	89B	VIII G 7 P	S D01	8.50	3.83	1.31	65	写真図版124-19	
316		89B	VIII G 3q・r	S D12	7.69	5.61	1.66	103		
318		89B	VIII G 3q・r	S D12	8.94	6.39	2.04	132		
319		89B	VIII G7・8o	S D01	9.95	4.67	1.44	99		
320		89B	VIII G 6 P	S D01	10.57	5.43	1.65	110		
321		89B	VIII G 7 P	S D01	11.96	4.77	1.97	79		
322		89B	VIII G 6 P	S D01	10.20	4.74	1.47	110		
323		89B	VIII G7・8o	S D01	9.12	4.20	1.38	87		
324		89B	VIII G 5 o	S K20	10.29	4.42	1.26	95		
325		89B	VIII G 7 P	S D01	11.12	3.84	1.73	115		
326		89B	VIII G 8 o	S D01	9.83	4.54	2.36	160		
327		89B	VIII G 7 P	S D01	17.6	7.43	4.24	690		
328		89B	VIII G 7 P	S D01	11.72	6.64	1.97	277		
329		89B	VIII G 7 P	S D01	11.18	4.44	1.54	128		
331		89B	VIII G 6 P	S D01	10.30	5.58	1.81	140		
332		89B	VIII G 6 P	S D01	10.87	4.49	1.29	95		
334	89B-S-21	89B	VIII G 8 o	S D01	15.8	6.94	2.91	515	図版70-24	
335		89B	VIII G 7 P	S D01	9.96	4.42	1.31	78		
336		89B	VIII G7・8o	S D01	8.97	4.08	2.22	245		
337		89B	VIII G 5 P	S D01	13.23	5.34	1.59	172		
338		89B	VIII G 4 q	S D01	12.13	5.88	2.24	245		
339		89B	VIII G 8 o	S D01	8.71	4.62	2.47	119		
344		89B	VIII G 8 o	S D01	9.67	3.39	3.09	143		
345		89B	VIII G 8 o	S D01	5.62	4.27	2.26	80		
346		89B	VIII G 8 o	S D01	7.52	4.88	0.94	58		
348		89B	VIII G 7 P	S D01	10.57	6.12	1.51	98		
349		89B	VIII G 7 P	S D01	7.63	4.04	1.95	65		
350		89B	VIII G 7 P	S D01	8.81	5.03	2.00	108		
351		89B	VIII G 8 o	S D01	7.03	3.29	1.95	58		
352		89B	VIII G 8 o	S D01	8.83	3.74	1.88	100		
353		89B	VIII G 8 o	S D01	7.88	4.43	2.27	128		
354		89B	VIII G 8 o	S D01	7.14	3.21	1.27	32		
355		89B	VIII G 8 o	S D01	10.66	4.98	0.84	42		
356		89B	VIII G 8 o	S D01	5.90	5.11	2.50	115		
357		89B	VIII G 8 o	S D01	7.76	4.35	1.65	63		
358		89B	VIII G 8 o	S D01	8.83	4.20	1.70	70		
359		89B	VIII G 8 o	S D01	10.54	7.56	1.38	112		
360		89B	VIII G7o・7P	T r 1	9.77	4.72	1.93	113		
361		89B	VIII G7o・7P	T r 1	9.26	6.56	3.25	285		
362		89B	VIII G7o・7P	T r 1	7.62	6.05	1.11	88		
363		89B	VIII G5・6P	ベルト	14.57	5.93	2.32	258		
364		89B	VIII G5・6P	ベルト	7.90	4.38	0.99	37		
365		89B	VIII G5・6P	ベルト	8.17	4.65	1.94	113		
366		89B	VIII G3・4r	検I	6.84	3.40	1.15	23		
367		89B	VIII G 7 o	検I	7.68	4.81	2.44	128		
368		89B	VIII G 5 P	検I	10.06	6.05	2.37	220		
369		89B	VIII G 5 P	検I	6.25	4.55	1.51	48		
370		89A	VIII H 7 a	検I	13.24	3.88	1.91	103		
371		89B	VIII G 6 o	検I	10.88	4.44	1.52	108		
372		89B	VIII G 8 o	S D01	7.11	3.88	1.54	58		
373		89B	VIII G 8 o	S D01	8.87	4.53	1.72	79		
374		89B	VIII G 8 o	S D01	5.77	3.34	0.87	25		
375		89B	VIII G 8 o	S D01	7.67	3.10	1.70	55		
376		89B	VIII G 6 q	検II	15.5	4.34	0.98	118		
377		89B	VIII G7・8q	検I	10.34	4.20	1.25	85		
378		89B	VIII G 3 q	S D01	9.96	4.75	2.17	186		
379		89B	VIII G 7 P	S D01	5.43	4.04	2.14	60		
380		89B	VIII G 7 P	S D01	9.92	5.63	1.70	100		
381		89B	VIII G 7 q	S D14	11.75	8.02	2.73	313		
382		89B	VIII G 7 q	S D14	7.48	4.21	1.95	95		
383		89B	VIII G 3 r	検I	8.50	4.27	2.35	100		
384		89B	VIII G 3 r	検I	8.52	4.45	1.42	70		
385		89B	VIII G4・5s	検I	9.86	3.85	1.35	68		

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
386		89B		表採	11.12	4.14	1.63	90		
387		89B	VIII G 5 r	検 I	13.53	4.76	1.60	142		
388	89B-S-22	89B	VIII G 6 q・r	検 II	10.62	5.58	1.72	145	写真図版125-11	
389		89B	VIII G 3 p	検 I	10.04	4.98	1.53	95		
390		89B	VIII G 6 r	検 I	10.15	3.86	1.38	95		
391		89B	VIII G 3 r・4 r	攪乱	10.44	4.87	1.42	119		
392		89B	VIII G 3 r・4 r	攪乱	9.08	4.88	1.15	58		
393		89B	VIII G 9 r	検 I	6.97	3.82	2.17	75		
394		63		南トレンチ	12.54	4.86	1.80	198		
395		89B	VIII G 5・4 r.s	検 I	12.05	4.29	0.85	60		
397		89B	VIII G 5 p	S D01	13.41	6.02	2.78	305		
398		89B	VIII G 4 p	検 I	11.53	6.68	2.57	328		
399		89B	VIII G 7・8 o	S D01	11.76	3.21	1.51	90		
400		89B		表採	12.24	4.60	1.57	128		
401		89B	VIII G 7 q	S D14	14.00	5.85	2.05	128		
402		89B		表採	12.14	4.76	1.70	115		
403		89B	VIII G 7 o	検 I	8.16	3.88	1.04	40		
404		89B	VIII G 5 p	S D01	10.20	5.49	2.53	88		
405		89B	7 o 7 p	T 1	8.90	6.00	4.33	245		
406		89B	7 o 7 p	T 1	8.50	4.71	2.25	108		
407		89B	7 o 7 p	T 1	7.31	5.20	1.47	88		
408		89B	7 o 7 p	T 1	9.06	4.92	1.86	112		
409		89B	VIII G 8 p	S D01	11.66	5.39	1.50	132		
410		89B	VIII G 7 q	S D14	11.03	4.44	1.65	125		
411	89B-S-23	89B	VIII G 6 q	S D15	15.02	4.92	1.66	170	図版70-20	写真図版125-4
412		89B	VIII G 4 q	S D10	9.43	4.92	1.22	90		
413		89B	VIII G 4 q	S D10	11.30	5.67	1.98	170		
414	89B-S-24	89B	VIII G 8 p	S D19(下)	16.8	6.08	2.48	338	図版70-22	写真図版125-16
415		89B	VIII G 8 o	S D01	9.29	3.67	1.46	75		
416		89B	VIII G 8 p	S D16	13.22	4.82	1.16	108		
417		89B	VIII G 8 p	S D19(下)	11.72	6.19	2.32	293		
418		89B	VIII G 6 p	S D01	9.90	4.22	2.69	110		
419		89B	VIII G 8 o	S D01	8.71	4.29	1.03	53		
420		89B	VIII G 4 q	S D10	11.71	5.04	1.96	135		
421		89B	VIII G 8 p	S D19(下)	10.15	4.81	2.05	135		
422		89B	VIII G 8 p	S D19(下)	12.53	4.96	2.73	258		
423		89B	VIII G 3 r	攪乱	9.46	4.51	1.72	105		
424		89B	VIII G 6 q	S D15	12.70	4.8	2.03	161		
425		89B	VIII G 7・8 o	S D01	11.44	3.70	1.87	115		
426	89B-S-25	89B	VIII G 7・8 o	S D01	9.88	4.47	1.15	55	写真図版124-26	
427		89B	VIII G 7・8 o	S D01	10.88	5.01	1.70	118		
428		89B	VIII G 7・8 o	S D01	13.72	5.75	3.19	385		
429		89B	VIII G 7 q	S D14	10.00	4.68	1.90	142		
430		89B	VIII G 7 q	S D15	11.13	3.85	2.11	135		
431		89B	VIII G 7 p	S D01	15.15	7.65	2.93	518		
432		89B	VIII G 7 q	S D14	13.91	5.88	3.28	385		
433		89B	VIII G 7・8 o	S D01	9.92	4.88	1.27	70		
434		89B	VIII G 8 o	S D01	9.50	6.19	1.09	100		
435		89B	VIII G 8 o	S D01	10.62	4.64	1.19	79		
436		89B	VIII G 8 o	S D01	7.44	4.56	2.33	95		
437		89B	VIII G 8 o	S D01	7.01	4.62	1.74	95		
438		89B	VIII G 8 o	S D01	6.82	3.87	1.74	68		
439		89B	VIII G 8 o	S D01	5.13	4.72	1.70	55		
440		89B	VIII G 8 o	S D01	8.94	3.70	1.45	45		
441		89B	VIII G 8 o	S D01	6.70	5.24	1.96	85		
442		89B	VIII G 8 o	S D01	6.43	3.94	1.30	23		
443		89B	VIII G 8 o	S D01	6.25	4.28	1.21	35		
444		89B	VIII G 8 o	S D01	8.27	4.15	2.06	75		
445		89B	VIII G 8 o	S D01	7.28	5.61	1.64	108		
446		89B	VIII G 8 o	S D01	9.76	6.68	3.01	282		
447		89B	VIII G 8 o	S D01	8.43	4.94	2.22	108		
448		89B	VIII G 8 o	S D01	8.81	4.87	3.30	205		
449		89B	VIII G 8 o	S D01	6.02	4.63	1.61	61		
450		89B	VIII G 8 o	S D01	8.62	3.64	1.56	60		
451		89B	VIII G 8 o	S D01	7.41	4.23	2.28	90		
452		89B	VIII G 8 o	S D01	6.29	5.80	1.46	60		
453		89B	VIII G 8 o	S D01	8.76	4.33	0.96	48		
454		89B	VIII G 7 p	S D01	11.33	6.68	1.89	253		
455		89B	VIII G 7 p	S D01	7.35	4.47	2.12	100		

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
456		89B	VII G 7 P	S D01	7.86	4.15	0.94	42		
457		89B	VII G 7 P	S D01	9.11	5.13	2.73	258		
458		89B	VII G 8 o	S D01	10.66	5.50	2.24	210		
459		89B	VII G 8 o	S D01	9.38	4.93	1.25	58		
460		89B	VII G 8 o	S D01	11.48	4.51	2.31	165		
461		89B	VII G 8 o	S D01	6.36	3.22	1.72	58		
462		89B	VII G 8 o	S D01	11.38	4.94	1.36	105		
463		89B	VII G 5 P	S D01	10.66	4.52	1.80	115		
464		89B		SD01 <sup>(土溝)</sup> <sub>南端柱穴</sub>	7.72	4.96	2.89	88		
465		89B	VII G 7 o 8 o	S D01	12.09	5.08	1.29	145		
466		89B	VII G 8 o	S D01	13.77	4.90	2.46	198		
467		89B	VII G 7 P	S D01	13.53	5.30	2.46	239		
468		89B	VII G 7 P	S D01畦	12.39	4.70	2.52	225		
469		89B	VII G 7 P	S D01	10.40	4.18	1.88	122		
470		89B	VII G 3 q	S D01	8.84	3.74	1.66	75		
471	89B-S-26	89B	VII G 3 q	S D01	16.7	6.49	2.14	339	図版70-23	写真図版125-21
472		89B	VII G 8 o	S D01	9.85	4.59	1.56	95		
473		89B	VII G 5 P	S D01	10.65	4.14	1.28	65		
474		89B	VII G 3 q	S D01	14.43	4.63	1.45	108		
475		89B	VII G 8 o	S D01	13.89	4.53	1.50	165		
476		89B	VII G 8 o	S D01	11.47	5.32	1.70	155		
477		89B	VII G 8 o	S D01	10.79	6.07	2.31	242		
478		89B	VII G 7 o 8 o	S D01	12.38	6.00	2.31	215		
479		89B	VII G 8 o	S D01	11.60	6.06	2.10	210		
480		89B	VII G 8 o	S D01	8.98	4.52	2.80	130		
481		89B	VII G 5 P	S D01	14.74	5.67	1.65	212		
482		89B	VII G 8 o	S D01	12.20	4.48	2.58	178		
483		89B	VII G 7 P	S D01	10.93	4.93	1.35	103		
484		89B	VII G 8 o	S D01	9.67	4.14	1.78	100		
485		89B	VII G 8 P	S D01	10.68	3.86	1.54	80		
486		89B	VII G 7 o 8 o	S D01	10.18	4.66	1.51	99		
487		89B	VII G 8 o	S D01	8.23	3.50	1.47	65		
488		89B	VII G 8 o	S D01	12.28	5.24	1.28	105		
489		89B	VII G 7 P	S D01	11.14	6.93	2.30	318		
490		89B	VII G 5 P	S D01	9.44	5.00	1.69	135		
491		89B	VII G 8 o	S D01	10.42	4.13	1.94	123		
492		89B	VII G 8 o	S D01	10.82	4.32	1.76	125		
493		89B	VII G 8 o	S D01	13.25	4.28	1.40	103		
494		89B	VII G 8 o	S D01	8.54	3.97	0.72	113		
495		89A	VII H 9 d	S K631	5.74	3.36	1.39	25		
496		89A	VII H 8 a	S D21	7.60	4.98	1.34	57		
497		89A	VII H 8 a	S D21	7.61	4.02	0.85	27		
498		89A	VII H 9 a	検 I	11.07	4.06	1.76	90		
499		89A	VII G 10 t	S D21	9.79	6.25	2.56	242		
500		89A	VII G 8 t	検 I	9.78	4.03	1.97	83		
501		89A	VII G 9 t	検 II	11.84	5.06	1.91	145		
502		89A	VII G 7 r	検 I	8.82	5.09	1.67	105		
503		89A	VII H 8 a	S D07	7.63	6.81	3.56	93		
504		89A	VII G 8 s	検 I	9.511	5.23	2.05	108		
505		89A	VII G 8 s	検 I	9.39	4.90	1.56	71		
506		89A	VII H 12 b	S D20	8.72	4.30	1.89	88		
507		89B	VII G 3 q	S D01	5.61	4.56	1.12	38		
508		89A	VII H 9 c	検 I	10.70	8.08	1.47	138		
509		89A	VII H 7 b	S D21	7.37	4.77	2.05	103		
510		89A	VII H 7 b	S D21	6.26	6.14	1.45	63		
511		89A	VII H 7 a	S K544	6.23	4.99	0.88	38		
512		89A	VII H 7 a	S K544	6.25	4.08	1.98	75		
513		89A		表採	7.41	5.55	1.72	90		
514		89A	VII H 9 a	S D21	4.27	4.19	1.13	20		
515		89A	VII G 9 q	検 I	7.66	4.43	1.81	70		
516		89A	VII H 10 a	検 I	6.88	4.54	1.30	58		
517		89A		表採	7.67	4.94	1.89	103		
518		89A	VII H 9 a	検 I	7.57	3.68	1.88	60		
519		89A	VII G 8 q	検 I	8.84	4.61	0.90	58		
520		89A	VII G 7 8 P	S D02	7.85	4.76	2.26	239		
521		89A		表採	9.12	5.14	1.68	95		
522		89A		表採	8.05	4.73	1.28	60		
523		89A	VII G 10 t	検 I	8.81	3.33	0.85	32		
524		89A	VII H 9 a	検 I	8.11	4.81	1.28	79		

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
525		89A	VIII H 10 a	検 I	8.61	4.37	2.26	100		
526		89A	VIII H 9 a	S D 21	6.78	3.81	1.00	31		
527		89A	VIII H 9 a	S D 21	4.90	4.30	1.55	43		
528		89A		表採	8.11	5.15	1.85	65		
529		89A	VIII G 7 t	検 I	8.46	3.79	1.99	79		
530		89A	VIII G 6 s	検 I	7.09	4.55	1.27	55		
531		89A	VIII G 6 t	検 II	8.56	4.43	1.18	45		
532		89A	VIII G 6 t	検 II	9.21	6.54	2.56	200		
533		89A		西壁・T r	9.63	6.31	1.31	85		
534		89A	VIII G 9 s	検 I	9.99	6.63	2.59	205		
535		89A	VIII H 11 c	検 I	6.36	6.01	2.73	135		
536		89A	VIII G 8 t	検 I	9.14	4.73	1.88	100		
537		89A	VIII H 9 d	検 I	7.64	6.67	2.05	135		
538		89A	VIII H 8 a	検 I	6.36	5.63	1.73	85		
539		89A	VIII G 5 s	検 I	10.97	5.79	0.79	80		
540		89A	VIII G 9 t	検 I	7.80	4.39	1.39	85		
541		89A	VIII G 9 a	検 I	8.74	7.22	2.15	159		
542		89A	VIII G 9 t	検 I	9.53	4.90	1.70	85		
543		89A	VIII G 10 s	検 I	7.03	3.71	2.13	80		
544		89A	VIII H 7 a	検 I	8.75	5.13	1.78	100		
545		89A	VIII H 7・8 b	検 II	6.59	5.56	0.74	40		
546		89A	VIII G 9 t	検 I	4.95	4.93	1.43	35		
547		89A	VIII H 7・8 b	検 II	7.49	4.83	2.18	90		
548		89A	VIII G 6 r	検 I	9.15	4.34	1.32	80		
549		89A	VIII G 7 r	検 I	9.06	4.33	1.83	83		
550		89A	VIII G 6 t	検 I	4.78	4.42	2.44	58		
551		89A	VIII G 9 t	検 I	9.87	4.23	1.13	65		
552		89A	VIII G 7 s	検 I	8.58	4.08	1.43	50		
553		89A	VIII H 9 a	検 I	9.24	4.45	1.22	63		
554		89A	VIII G 8 t	検 I	6.76	4.23	0.95	25		
555		89A	VIII G 8 t	検 I	9.83	4.51	2.20	130		
556		89A	VIII G 9 t	検 II	9.95	6.59	2.02	185		
557		89A	VIII H 9 a	検 I	5.73	4.50	1.23	60		
558		89A	VIII G 6 r	検 I	8.50	6.12	2.72	170		
559		89A	VIII G 9 t	検 I	6.81	2.94	1.70	50		
560		89A	VIII G 8 q	検 I	5.54	4.54	1.51	50		
561		89A	VIII G 10 s	検 I	8.13	4.51	2.39	108		
562		89B	VIII G 6op・7op 境	S D 01	6.82	4.08	1.70	65		
563		89B	VIII G 6op・7op 境	S D 01	9.03	5.46	1.71	95		
564		89B	VIII G 6op・7op 境	S D 01	7.36	5.50	2.26	150		
565		89B	VIII G 6op・7op 境	S D 01	9.14	4.80	1.12	85		
566		89B	VIII G 6op・7op 境	S D 01	10.27	3.82	2.10	100		
567		89B	VIII G 6op・7op 境	S D 01	12.52	6.15	1.90	195		
568		89B	VIII G 6op・7op 境	S D 01	9.28	5.54	1.30	75		
569		89B	VIII G 6op・7op 境	S D 01	7.70	4.45	1.42	60		
570		89B	VIII G 7 P	S D 01	8.05	4.94	2.53	115		
571		89B	VIII G 7 P	S D 01	7.35	5.33	1.21	45		
572		89B	VIII G 7 P	S D 01	11.06	5.13	2.36	188		
573		89B	VIII G 7 P	S D 01	7.62	5.40	2.70	150		
574		89B	VIII G 7 P	S D 01	5.30	4.47	1.53	45		
575		89B	VIII G 7 P	S D 01	11.45	6.60	2.67	205		
576		89B	VIII G 7 P	S D 01	8.01	5.15	2.05	98		
577		89B	VIII G 7 P	S D 01	7.20	4.73	2.39	105		
578		89B	VIII G 7 P	S D 01	6.78	4.54	2.52	118		
579		89B	VIII G 7 P	S D 01	7.03	4.44	2.08	80		
580		89B	VIII G 7 P	S D 01	8.03	5.43	3.33	205		
581		89B	VIII G 7 P	S D 01	9.14	4.59	1.52	85		
582		89B	VIII G 7 P	S D 01	9.28	5.56	0.92	75		
583		89B	VIII G 7 P	S D 01	8.89	6.13	1.50	115		
584		89B	VIII G 7 P	S D 01	5.56	3.95	0.90	25		
585		89B	VIII G 6 P	S D 01	9.19	5.88	2.33	190		
586		89B	VIII G 6 P	S D 01	9.61	5.89	3.47	243		
587		89B	VIII G 6 P	S D 01	12.10	5.96	1.25	135		
588		89B	VIII G 6 P	S D 01	7.62	6.85	2.05	205		
589		89B	VIII G 6 P	S D 01	5.66	4.12	2.14	83		
590		89B	VIII G 6 P	S D 01	11.89	4.25	2.72	190		
591		89B	VIII G 6 P	S D 01	7.07	4.21	1.69	78		
592		89B	VIII G 6 P	S D 01	5.43	4.45	1.00	30		
593		89B	VIII G 7 P	S D 01	10.14	6.16	1.61	118		

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
594		89B	VII G 7 P	S D01	6.89	5.42	1.10	60		
595		89B	VII G 7 P	S D01	12.08	6.32	2.40	170		
596		89B	VII G 7 P	S D01	8.88	4.52	1.36	63		
597		89B	VII G 7 P	S D01	7.85	4.62	1.55	50		
598		89B	VII G 7 P	S D01	5.79	5.15	1.39	43		
599		89B	VII G 7 P	S D01	8.22	5.08	1.63	70		
600		89B	VII G 7 P	S D01	6.85	6.06	1.61	110		
601		89B	VII G 3 r・4 r	攪乱	6.98	4.62	2.05	70		
602		89B	VII G 3 r・4 r	攪乱	7.56	4.83	2.61	135		
603		89B	VII G 3 r・4 r	攪乱	8.30	5.91	1.80	105		
604		89B	VII G 3 r・4 r	攪乱	6.48	5.73	1.66	75		
605		89B	VII G 3 r・4 r	攪乱	9.35	3.98	1.19	45		
606		89B	VII G 3 r・4 r	攪乱	8.42	5.90	3.05	238		
607		89B	VII G 7 P	S D01畦	13.12	5.96	3.04	255		
608		89B	VII G 7 P	S D01	9.06	4.45	2.90	205		
609		89B	VII G 7 P	S D01	7.35	5.87	3.08	210		
610		89B	VII G 5 P	S D01	10.30	4.83	1.72	145		
611		89B	VII G 5 P	S D01	8.53	4.24	1.33	80		
612		89B	VII G 5 P	S D01	9.82	5.38	2.31	128		
613		89B	VII G 5 P	S D01	10.83	4.73	1.25	70		
614		89B	VII G 5 P	S D01	8.38	5.57	3.12	185		
615		89B	VII G 5 P	S D01	9.05	4.93	1.80	100		
616		89B	VII G 5 P	S D01	6.14	5.32	2.18	178		
617		89B	VII G 5 P	S D01	9.05	5.00	1.02	45		
618		89B	VII G 6 P	S D01	13.08	5.80	1.65	115		
619		89B	VII G 6 P	S D01	8.35	5.62	1.61	70		
620		89B	VII G 6 P	S D01	6.44	4.76	2.17	55		
621		89B	VII G 6 P	S D01	6.04	4.00	1.31	30		
622		89B	VII G 6 P	S D01	7.47	3.90	0.91	30		
623		89B	VII G 7 P	S D01	8.87	5.20	1.92	105		
624		89B	VII G 7 P	S D01	8.82	4.21	1.25	45		
625		89B	VII G 7 P	S D01	7.61	4.50	1.00	35		
626		89B	VII G 6 P	S D01	9.56	6.22	1.29	105		
627		89B	VII G 6 P	S D01	9.75	5.00	2.31	125		
628		89B	VII H 17 k	検Ⅱ	12.20	4.05	1.80	125		
629		63		検Ⅰ	8.86	5.02	2.11	120		
630		63	VII H 15 h	検Ⅱ	5.54	4.80	1.41	35		
631		63	VII H 15 h	検Ⅱ	7.95	4.88	1.39	85		
632		63		検Ⅰ	13.53	5.10	1.97	145		
633		63		検Ⅰ	13.01	4.98	1.32	108		
634		63		検Ⅰ	10.38	3.60	1.69	79		
635		63		検Ⅰ	6.79	5.16	2.53	130		
636		63		検Ⅰ	7.34	5.27	2.32	105		
637		63		検Ⅰ	7.38	3.69	1.51	55		
638		63		検Ⅰ	11.00	5.12	2.94	185		
639		63		検Ⅰ	12.11	5.24	1.98	145		
640		63		検Ⅰ	11.41	4.88	2.08	155		
641		63		検Ⅰ	11.19	3.93	1.74	108		
642		63		検Ⅰ	13.52	5.71	1.81	220		
643		63		検Ⅰ	15.6	5.60	2.03	178		
645		63		検Ⅰ	10.32	5.63	1.16	75		
646		63		表探	13.34	4.14	2.02	145		
647		63		検Ⅰ	7.62	3.75	1.30	45		
648		63		検Ⅰ	14.80	5.52	1.84	225		
649		63		検Ⅰ	10.77	3.75	1.42	85		
650	63-S-87	63		検Ⅰ	11.11	3.98	1.67	95	図版70-6	
651	63-S-88	63		検Ⅰ	14.17	4.52	1.73	145	写真図版125-3	
652		63		検Ⅰ	11.17	4.75	1.08	80		
653		63		検Ⅰ	11.57	4.68	1.56	125		
654		63		検Ⅰ	12.16	5.29	1.51	150		
655		63		検Ⅰ	7.48	4.66	3.02	135		
656		63		検Ⅰ	7.82	3.11	0.82	30		
657		63		検Ⅰ	7.61	5.91	1.96	80		
658		63		検Ⅰ	8.61	3.48	1.48	60		
659		63		検Ⅰ	9.78	4.73	0.90	45		
660		63		検Ⅰ	7.70	2.78	0.92	30		
661		63		検Ⅰ	7.13	4.16	1.00	45		
662		63		検Ⅰ	7.23	3.62	1.37	45		
663		63		検Ⅰ	12.00	4.71	1.30	118		

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
664		63		検 I	10.81	4.96	2.06	195		
665		63		検 I	12.72	4.52	1.70	153		
666		63		検 I	8.74	4.27	2.20	105		
667		63		検 I	13.00	4.80	2.15	200		
668		63		検 I	12.83	4.44	1.49	130		
670		63		検 I	16.2	5.08	2.36	260		
671		63		検 I	10.30	3.83	10.81	90		
672		63		検 I	11.15	6.15	1.55	160		
673		63		検 I	13.05	5.09	1.26	130		
674		63		検 I	13.94	6.59	2.57	245		
675		63		検 I	10.77	4.20	1.58	78		
676		63		検 I	9.60	4.41	0.89	55		
677		63	ⅧH 15 k	検Ⅱ	11.85	4.56	1.59	130		
678		63		検 I	12.66	3.86	2.25	125		
679		63		検 I	9.23	4.38	1.42	85		
680	63-S-89	63		検 I	10.32	3.87	1.40	90	図版70-5	写真図版124-18
681		63		検 I	12.33	5.02	1.79	170		
682		63		検 I	9.73	4.85	1.81	100		
683		63		検 I	8.78	5.30	1.34	110		
684		63		検 I	10.18	4.37	1.44	105		
685		63		検 I	10.44	5.18	1.68	100		
686		63		検 I	14.52	5.97	3.06	360		
687		63		検 I	11.60	7.29	2.59	270		
688		63		検 I	5.92	5.08	1.00	45		
689		63		検 I	7.70	4.48	1.58	90		
690		63		検 I	5.56	5.15	2.12	95		
691		63		検 I	9.35	4.92	1.34	80		
692		63		検 I	9.28	3.67	1.16	65		
693		63		検 I	9.28	3.80	1.49	65		
694		63		検 I	6.07	4.34	1.12	40		
695		63		検 I	5.19	3.80	1.19	38		
696		63		検 I	7.14	5.18	1.98	105		
697		63		検 I	8.22	3.89	1.43	85		
698		63		検 I	7.06	4.54	1.71	75		
699		63		検 I	5.65	5.53	2.31	120		
700		63		検 I	8.23	4.16	1.58	70		
701		63		検 I	10.27	5.18	1.36	120		
702		63		検 I	7.20	4.85	1.96	80		
703		63		検 I	7.07	4.29	2.36	85		
704		63		検 I	8.78	5.04	1.22	88		
705		63		検 I	7.80	4.78	0.95	45		
706		63		検 I	5.82	5.63	1.22	45		
707		63		検 I	12.07	4.62	2.70	205		
708		63		検 I	7.76	5.46	2.16	130		
709		63		検 I	11.95	4.29	1.19	100		
710		63		検 I	8.34	6.15	1.84	140		
711		63		検 I	11.69	5.80	2.10	185		
712		63		検 I	6.71	4.63	1.18	58		
713		63		検 I	9.53	4.87	1.88	45		
714		63		検 I	11.58	5.02	0.72	65		
715		63		検 I	10.03	3.52	1.42	70		
716		63		検 I	10.44	4.85	1.58	150		
717		63		検 I	7.78	5.84	1.35	60		
718		63		検 I	9.84	4.85	2.16	145		
719		63		検 I	8.00	6.61	2.06	170		
720		63		検 I	6.86	6.10	2.52	165		
721		63		検 I	6.32	4.22	1.40	45		
722		63		検 I	7.30	5.27	2.34	150		
723		63		検 I	7.03	5.25	2.53	130		
724		63		検 I	6.67	6.60	1.38	70		
725		63		検 I	8.33	2.92	1.06	40		
726		63		検 I	8.16	5.76	2.50	140		
727		63		検 I	8.50	4.78	1.37	100		
728		63		検 I	12.22	7.56	3.39	475		
729		63		検 I	11.74	5.13	1.66	85		
730		63		検 I	7.55	4.85	0.50	30		
731		63		検 I	10.04	4.75	2.33	125		
732		63		検 I	5.88	3.70	1.38	50		
733		63		検 I	11.88	4.86	2.20	183		

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
734		63		検 I	11.88	5.40	1.20	98		
735		63		検 I	5.77	4.88	1.81	75		
736		63		検 I	6.41	3.88	1.10	40		
737		63		検 I	6.04	5.76	2.20	110		
738		63		検 I	7.78	6.14	2.90	105		
739		63		検 I	9.73	5.58	2.87	242		
740		63		検 I	8.13	4.59	1.92	85		
741		63		検 I	8.97	3.66	1.10	60		
742		63		検 I	7.91	3.83	1.58	65		
743		63		検 I	10.73	3.95	1.25	85		
744		63		検 I	7.70	4.06	0.88	50		
745		63		検 I	9.47	3.64	1.56	70		
746		63		検 I	10.56	4.88	2.38	150		
747		63		検 I	7.63	6.37	1.65	105		
748		63		検 I	7.19	4.14	2.01	85		
749		63		検 I	4.65	2.79	0.82	20		
750		63		検 I	9.10	3.61	0.85	40		
751		63		検 I	5.85	5.39	1.11	50		
752		63		検 I	6.39	4.06	1.05	38		
753		63		検 I	6.68	3.39	1.48	60		
754		63		検 I	7.36	4.44	1.63	65		
755		63		検 I	9.41	3.65	1.70	88		
756		63		検 I	8.83	5.30	2.27	108		
757	63-S-90	63		検 I	11.37	4.73	1.75	130	写真図版125-18	
758		63		検 I	7.86	2.96	0.91	35		
759		63		検 I	6.99	4.84	0.60	38		
760		63		検 I	6.56	5.26	1.63	70		
761		63		検 I	8.09	4.89	1.56	98		
762		63		検 I	8.43	4.62	1.22	69		
763		63		検 I	13.39	3.96	1.60	85		
764		63		検 I	9.77	4.80	1.57	115		
765		63		検 I	8.74	4.12	2.05	110		
766		63		検 I	5.15	4.26	1.14	35		
767		63		検 I	6.04	3.86	1.16	35		
768		63		検 I	6.44	3.27	1.41	43		
769		63		検 I	5.38	4.12	0.97	35		
770		63		検 I	6.97	3.70	1.05	45		
771		63		S D05	11.55	3.90	1.78	118		
772		63		S D05	11.26	4.36	1.64	98		
773		63		S D05	11.83	5.74	1.71	150		
774		63		S E01	9.36	5.74	1.08	73		
775		63		S E01	13.90	4.42	1.74	108		
776		63		検 I	10.22	4.85	3.46	200		
777		63		検 I	5.75	3.97	0.90	25		
778		63		検 I	6.85	5.58	1.89	90		
779		63		検 I	8.85	4.96	1.46	65		
780		63		検 I	4.22	3.83	1.07	25		
781		63		検 I	6.29	5.04	1.38	40		
782		63		検 I	6.87	4.76	1.38	60		
783		63		検 I	7.55	5.25	1.67	95		
784		63		検 I	9.91	7.19	1.71	175		
785		63		検 I	9.08	6.37	1.88	155		
786		63		検 I	10.36	4.58	1.63	88		
787		63		E上面集石	12.86	5.70	2.42	210		
788		63		E上面集石	12.00	11.84	3.85	482		
789		63		検 I	7.40	5.07	2.17	115		
790		63		検 I	7.21	4.56	1.34	58		
791		63		検 I	5.83	4.77	1.01	50		
792		63		S D05	8.88	3.32	1.74	70		
793		63		S D05	10.40	7.20	2.01	240		
794		63		S D05	9.90	3.78	1.51	78		
795		63		S D05	8.58	3.47	1.81	80		
796	63-S-91	63		S D01	10.83	5.49	1.50	110	図版70-7	
797		63		S D05	10.67	3.95	1.13	70		
798		63		E上面集石	9.29	3.99	1.03	50		
799		63		検 I	9.40	4.46	2.05	108		
800		63		S D05	10.02	4.97	1.42	113		
801		63		S D05	11.72	4.29	2.16	140		
802		63		S D05	10.42	5.21	2.41	158		

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備 考
803		63		S D05	13.94	4.73	2.12	178	
804	63-S-92	63		S D05	14.42	5.30	2.16	218	写真図版125-2
805		63		S D05	13.31	5.91	1.61	158	
806		63		S D06	11.13	4.61	2.04	122	
807		63		S D05	12.15	4.65	1.66	75	
808		63		S D06	13.92	5.53	1.78	199	
809		63		S D05	11.94	4.85	1.48	103	
810		63		S D05	9.38	6.18	1.88	183	
811		63		S D05	10.40	4.35	1.20	95	
812		63		S D05	10.38	5.56	1.63	130	
813		63		S D05	11.54	4.47	1.61	105	
814		63		S D05	11.68	4.62	1.30	98	
815		63		S D05	12.72	6.43	2.36	258	
816	63-S-93	63		S D06	14.70	5.47	1.14	160	図版70-18 写真図版125-15
817		63		S D01	12.01	5.41	2.78	238	
819		63		S D05	10.05	5.10	2.26	155	
820		63		S D05	10.37	4.88	1.46	123	
821		63		S D05	8.73	4.46	1.78	100	
822		63		S D05	8.66	3.79	1.31	63	
823		63		S D05	9.66	4.68	1.07	80	
824		63		S D05	10.04	5.00	2.84	203	
825		63		S D02	9.87	2.60	1.30	55	
826		63		S D06	8.96	4.51	2.14	108	
827		63		S D05	11.88	5.14	1.98	190	
828		63		S D05	11.77	4.54	1.88	130	
829		63		S D06	10.74	4.78	1.85	138	
830		63		S D05	12.56	4.56	1.45	125	
831		63		S D06	8.34	5.58	2.38	150	
832		63		S D06	12.95	8.25	3.68	505	
833		63		S D05	12.72	4.56	1.92	175	
834		63		S D01	12.52	5.40	1.91	145	
835		63		S D05	11.31	5.71	1.89	183	
836		63		S D06	11.33	6.37	2.42	239	
837		63		S D05	9.19	4.15	1.31	75	
838		63		S D06	12.57	4.32	1.60	121	
839		63		S D05	8.18	4.06	1.52	90	
840		63		S D05	8.84	4.94	1.87	120	
841	63-S-94	63		S D05	12.15	5.72	1.55	183	図版70-14 写真図版125-10
842		63		S D06	12.07	3.93	2.55	158	
843		63		S D05	9.80	5.48	2.12	143	
844		63		S D06	9.14	4.54	1.78	95	
845		63		S D05	6.76	4.36	1.75	73	
846		63		S D05	8.51	3.00	1.17	45	
847		63		S D05	12.80	5.01	1.74	145	
848		63	VIII H 11 j	S X01	11.06	4.53	2.29	140	
849		63		S D05	11.15	4.62	2.05	140	
850		63		S D14	6.54	5.63	1.50	120	
851		63	VIII H 16 j	S D01	4.67	4.64	1.79	55	
853		63		S D05	10.20	4.06	2.18	118	
854		63		S D02	13.03	4.37	1.88	148	
855		63		S D02	10.27	4.21	1.54	105	
856		63	VIII H 11 h	S K140	9.69	5.31	1.45	115	
857		63	VIII H 11 h	S K140	8.72	2.76	0.91	32	
859		63		S D05	9.76	4.28	1.72	110	
860		63	VIII H 11 e	S K97	8.05	5.55	1.60	90	
861		63		S D05	9.73	3.75	1.74	110	
862		63		S D01	6.44	5.45	2.66	108	
863		63		S D05	11.89	4.67	1.39	95	
864		63		S D05	12.00	6.14	2.40	290	
865		63	VIII H 11 h	SK139<ベルト	9.23	5.33	1.48	98	
866		63		S D05	12.77	6.70	2.29	248	
867		63	VIII H 11 e	S K97	8.01	4.26	0.95	43	
868		63		S D05	12.00	6.70	3.06	340	
869		63		S D05	11.80	4.75	3.01	228	
870		63	VIII H 13 h	S D15	9.52	4.54	2.05	118	
871		63		S D05	14.59	5.48	2.25	279	
872		63	VIII H 16 k	S D19	6.82	4.78	1.54	70	
873		63	VIII H 11 e	S K97	6.65	5.27	1.82	99	
874		63	VIII H 16 k	S D20	8.78	5.88	2.74	85	

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
876		63		S D05	10.53	4.22	2.31	143		
877		63		S D18	8.78	3.59	2.19	118		
878		63		S D01	10.96	8.32	2.24	143		
879		63		S D01	8.08	4.98	1.03	45		
880		63		S D01	10.53	6.70	2.25	190		
881		63		S D05	8.97	6.60	3.20	248		
882		63		S D05	13.94	6.52	2.91	303		
883		63		S D05	9.15	4.77	1.69	158		
884		63		S D05	12.25	5.24	2.02	200		
886	63-S-95	63		S D05	12.50	8.12	4.02	600	写真図版125-8	
887		63		S D05	14.03	4.85	1.67	199		
888		63		S D01	6.94	4.83	1.89	118		
889		63		S D05	10.69	4.88	2.10	160		
890		63		S D05	9.92	5.12	2.95	245		
891		63		S D05	11.88	4.14	1.66	125		
892		63	ⅧH 16g	S D17	8.08	4.91	0.83	45		
893		63		S D05	12.23	5.02	1.47	125		
894		63		S D05	11.82	4.17	1.82	150		
895		63		S D05	10.75	4.56	3.01	215		
896		63		S D05	13.65	5.30	1.98	223		
897		63		S D06	11.30	3.94	1.98	138		
898		63		検 I	11.65	4.49	1.52	125		
899		63		S D05	8.64	6.34	1.33	90		
900		63		S D05	9.05	5.89	1.62	98		
901		63		S D05	7.87	4.62	2.20	120		
902		63		S D05	6.14	3.85	1.76	63		
903		63		S D05	7.70	4.85	2.27	100		
904		63		S D05	6.60	3.58	1.92	75		
905		63		S D05	8.81	2.44	2.20	55		
906		63		S D05	8.14	5.80	2.71	185		
907		63		S D05	11.95	5.53	1.53	125		
908		63		S D05	7.88	5.50	1.87	135		
909		63		S D05	7.27	5.08	1.35	85		
910		63		S D05	7.18	4.41	2.11	103		
911		63		S D05	7.26	5.43	2.05	160		
912		63		S D05	7.72	3.99	1.55	60		
913		63		S D05	6.72	3.75	1.87	80		
914		63		S D05	6.21	4.82	6.25	80		
915		63		S D05	12.84	6.30	1.66	190		
916		63		S D05	11.36	4.35	1.30	130		
917		63		S D05	7.33	3.83	1.50	60		
918		63		S D05	11.08	4.29	1.90	118		
919		63		S D05	11.30	5.60	1.96	185		
920		63		S D05	4.51	4.49	1.27	40		
921		63		S D05	8.81	4.65	1.24	70		
922		63		S D05	6.70	5.20	2.34	120		
923		63		検 I	10.55	4.42	1.32	95		
924		63		検 I	8.08	3.83	1.27	45		
925		63		検 I	5.28	3.84	0.94	38		
926		63		検 I	4.95	4.72	1.72	65		
927		63		検 I	11.56	4.97	2.62	205		
928		63		検 I	6.95	4.68	1.96	105		
929		63		検 I	6.86	3.73	1.60	65		
930		63		検 I	7.07	3.47	0.80	30		
931		63		検 I	10.05	7.13	3.57	330		
932		63		検 I	9.16	7.48	2.53	260		
933		63		検 I	4.66	4.03	0.74	20		
934		63		検 I	7.34	4.06	1.20	55		
935		63		検 I	9.77	4.32	1.17	60		
936		63		検 I	12.06	5.30	2.29	195		
937		63		検 I	7.65	4.58	3.81	233		
938		63		検 I	7.75	3.86	2.61	88		
939		63		検 I	8.46	3.43	2.56	108		
940		63		検 I	7.31	4.18	3.17	118		
941	63-S-96	63	ⅧH 11g	検 II	13.13	5.08	1.81	155	図版70-11 写真図版125-9	
943		63		S D05	9.05	6.23	1.43	120		
944		63		S D05	10.55	5.48	2.48	75		
945		63		S D05	7.22	4.92	2.06	105		
946		63		検 I	10.88	5.37	2.74	168		

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
947		63		検 I	7.03	4.67	1.89	98		
948		63		検 I	7.58	4.50	2.16	120		
949		63		検 I	7.31	3.90	1.36	60		
950		63	VIII H 11 h	S K 140	11.40	5.55	2.00	170		
951		63		S D 24	7.68	4.60	0.88	50		
952		63		S D 05	11.97	6.53	2.79	210		
953		63		S D 05	7.50	5.90	2.54	190		
954		63		検 I	9.20	4.82	1.12	70		
955		63		検 I	8.62	5.13	1.23	75		
956		63	VIII H 13 h	検 II	5.16	5.18	1.99	80		
957		63	VIII H 9 e	検 II	5.25	4.82	1.39	40		
958		63	VIII H 14 f	検 II	9.50	3.89	1.90	95		
959		63	VIII H 14 f	検 II	9.12	4.10	0.98	58		
960		63	VIII H 14 f	検 II	6.21	5.93	1.70	90		
961		63	VIII H 14 f	検 II	7.06	2.56	2.45	68		
962		63	VIII H 13 g	検 II	6.11	5.92	1.56	65		
963		63	VIII H 13 g	検 II	8.06	4.82	1.52	78		
964		63	VIII H 14 e	検 II	5.85	4.20	1.42	59		
965		63	VIII H 14 e	検 II	12.21	7.14	2.61	295		
966		63	VIII H 14 e	検 II	10.45	4.52	0.83	59		
967		63	VIII H 16 f	検 II	7.22	5.06	2.58	105		
968		63	VIII H 15 h	検 II	10.84	3.78	2.00	97		
969		63	VIII H 15 h	検 II	8.90	4.75	1.74	105		
970		63	VIII H 15 h	検 II	8.54	6.66	2.24	220		
971		63	VIII H 15 g	検 II	6.51	4.24	0.90	33		
972		63	VIII H 15 g	検 II	8.34	2.65	0.93	25		
973		63	VIII H 14 f	検 II	8.35	5.19	1.43	85		
974		63	VIII H 15 f	検 II	8.39	4.17	1.22	40		
975		63	VIII H 8 e	検 II	5.84	4.14	1.84	60		
976		63	VIII H 15 f	検 II	5.39	4.04	1.35	40		
977		63	VIII H 15 f	検 II	8.00	5.06	2.22	119		
978		63	VIII H 11 h	検 II	8.05	5.10	1.53	65		
979		63	VIII H 14 d	検 II	8.25	5.16	2.87	205		
980		63	VIII H 14 h	検 II	6.23	3.02	0.92	25		
981		63	VIII H 14 h	検 II	10.33	4.44	0.61	45		
982		63	VIII H 14 h	検 II	6.72	3.46	1.14	40		
983		63	VIII H 17 i	検 II	8.54	3.98	1.42	60		
984		63	VIII H 10 d	検 II	8.36	3.35	1.25	53		
985		63	VIII H 12 i	検 II	5.81	2.86	1.32	35		
986		63	VIII H 15 d	検 II	6.77	5.06	1.78	70		
987		63	VIII H 14 g	検 II	7.75	3.34	1.84	79		
988		63	VIII H 16 f	検 II	10.31	4.24	1.05	58		
989		63	VIII H 9 d	検 II	9.01	5.11	1.18	85		
990		63	VIII H 14 h	検 II	6.56	5.31	1.19	25		
991		63	VIII H 14 h	検 II	10.55	5.38	1.40	130		
992		63	VIII H 13 h	検 II	6.77	4.78	2.23	132		
993		63	VIII H 14 g	検 II	5.45	3.46	0.96	30		
994		63	VIII H 14 g	検 II	6.00	4.01	1.12	40		
995		63	VIII H 15 h	検 II	6.03	4.77	1.44	70		
996		63	VIII H 15 h	検 II	8.18	4.17	2.50	150		
997		63	VIII H 15 h	検 II	9.96	5.55	1.96	125		
998		63	VIII H 13 b	検 II	10.29	5.63	1.26	70		
999		63	VIII H 16 g	検 II	7.01	4.38	2.24	85		
1000		63	VIII H 14 i	検 II	6.03	4.24	1.46	60		
1001		63	VIII H 14 g	検 II	11.15	4.74	1.22	95		
1002		63	VIII H 14 g	検 II	8.42	3.15	1.31	42		
1003		63	VIII H 14 g	検 II	7.56	4.39	1.87	93		
1004		63	VIII H 14 g	検 II	8.23	5.25	2.38	130		
1005		63	VIII H 9 d	検 II	6.57	5.05	1.48	72		
1006		63	VIII H 16 h	検 II	6.75	5.03	1.23	75		
1007		63	VIII H 15 h	検 II	9.34	3.83	0.74	39		
1008		63	VIII H 15 j	検 II	9.03	5.34	1.16	83		
1009		63	VIII H 15 g	検 II	11.90	3.64	1.74	125		
1011		63	VIII H 13 g	検 II	4.53	4.24	1.80	45		
1012		63	VIII H 15 f	検 II	6.04	3.02	0.71	25		
1013		63	VIII H 15 f	検 II	7.86	4.47	1.66	85		
1014		63		検 I	12.67	7.63	2.08	219		
1015		63		検 I	7.90	3.02	1.54	60		
1016		63		検 I	6.03	4.97	2.99	70		

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
1017		63		検 I	11.92	3.69	1.99	110		
1018		63		検 I	7.37	4.80	2.18	98		
1019		63		検 I	7.67	5.21	2.19	119		
1021		63	VIII H 11 e	検 II	5.49	3.39	1.62	45		
1022		63	VIII H 15 e	検 II	9.19	5.26	1.49	80		
1023		63	VIII H 11 f	検 II	8.05	5.54	1.15	89		
1024		63	VIII H 16 l	検 II	7.56	4.64	1.80	90		
1025		63	VIII H 12 d	検 II	10.87	5.89	2.23	97		
1026		63		検 I	7.80	5.03	3.31	195		
1027		63		検 I	7.54	3.60	0.91	45		
1028		63		検 I	6.53	5.06	1.32	58		
1029		63		検 I	5.93	4.45	0.62	30		
1030		63		検 I	10.16	4.02	1.64	116		
1031		63	VIII H 16 f	検 II	7.68	7.32	2.16	232		
1032		63	VIII H 16 f	検 II	9.67	5.46	1.95	202		
1033		63	VIII H 16 f	検 II	7.51	4.38	1.39	75		
1034		63	VIII H 16 f	検 II	8.09	6.18	2.49	145		
1035		63	VIII H 16 f	検 II	9.59	4.00	2.40	150		
1036		63	VIII H 12 h	検 II	8.36	5.04	3.14	215		
1037		63	VIII H 12 h	検 II	4.39	3.36	2.41	65		
1038		63	VIII H 12 h	検 II	6.33	5.00	4.05	128		
1039		63		検 I	7.82	4.08	1.57	60		
1040		63		検 I	10.17	5.65	2.00	150		
1041		63		検 I	10.23	6.17	2.67	222		
1042		63		検 I	5.31	4.51	1.46	48		
1043		63		検 I	10.83	5.08	1.89	165		
1044		63		検 I	6.81	3.27	1.70	65		
1045		63		検 I	6.07	4.26	1.12	45		
1046		63		検 I	7.64	4.31	1.19	65		
1047		63		検 I	8.96	5.65	1.81	145		
1048		63	VIII H 12 h	検 II	6.98	5.38	2.10	85		
1049		63	VIII H 12 h	検 II	6.74	5.00	1.80	100		
1050		63	VIII H 12 h	検 II	10.44	5.32	1.94	65		
1051		63		検 I	9.63	5.01	2.09	115		
1052		63		検 I	7.68	4.14	1.53	63		
1053		63		検 I	7.94	3.82	1.38	60		
1054		63		検 I	9.00	4.50	1.44	98		
1055		63		検 I	8.95	4.71	1.56	108		
1056		63		検 I	7.48	4.09	1.90	100		
1057		63		検 I	6.50	4.80	1.42	72		
1058		63		検 I	11.13	4.07	1.86	95		
1059		63		検 I	8.62	4.88	2.63	140		
1060		63		検 I	8.15	4.71	1.18	58		
1061		63		検 I	10.67	6.30	2.65	230		
1062		63		検 I	7.26	4.18	1.75	83		
1063		63	VIII H 13 g	検 II	10.43	5.19	1.47	108		
1064		63	VIII H 13 g	検 II	8.55	5.58	3.20	208		
1065		63	VIII H 16 k	検 II	10.70	5.17	1.50	125		
1066		63		検 I	9.99	6.08	2.21	179		
1067		63	VIII H 14 e	検 II	6.07	5.00	2.10	62		
1068		63		検 I	10.25	5.29	2.12	165		
1069		63		検 I	9.85	5.75	1.76	142		
1070		63	VIII H 15 g	検 II	9.45	5.58	1.86	86		
1071		63		検 I	8.00	4.11	1.43	70		
1072		63		検 I	7.98	3.67	1.65	100		
1073		63		検 I	1.54	5.15	1.62	108		
1074		63		検 I	10.84	4.83	1.65	138		
1075		63	VIII H 13 e	検 II	9.31	4.36	1.70	82		
1076		63	VIII H 12 h	検 II	6.79	6.36	2.18	110		
1077		63		検 I	8.68	5.02	1.18	85		
1078		63	VIII H 16 f	検 II	6.69	5.49	1.61	120		
1079		63	VIII H 16 e	検 II	7.07	4.43	1.45	75		
1080		63		検 I	8.15	4.83	0.85	56		
1081		63		検 I	8.34	6.88	1.50	95		
1082		63	VIII H 12 i	検 II	11.79	4.14	1.20	78		
1083		63	VIII H 13 i	検 II	6.94	4.90	0.99	50		
1084		63		表採	7.55	4.84	1.38	85		
1085		63		検 I	8.28	3.70	1.30	75		
1087		63	VIII H 17 g	検 II (掘乱)	9.66	5.35	1.78	139		

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
1088		63	VIII H 17 g	検Ⅱ(視乱)	10.31	4.73	1.85	143		
1089		63	VIII H 12 i	検Ⅱ	6.10	4.48	2.20	100		
1090		63	VIII H 17 k	検Ⅱ	8.92	5.58	2.00	145		
1091		63	VIII H 13 g	検Ⅱ	9.66	2.35	1.16	35		
1092		63	VIII H 14 j	T 5	6.49	5.06	1.84	79		
1093		63		S X01	6.59	4.76	1.30	65		
1094		63	VIII H 13 e	検Ⅱ	9.56	5.56	2.66	243		
1095		63	VIII H 15 j	検Ⅱ	9.75	4.35	1.40	60		
1096		63	VIII H 14 j	T 5	6.50	5.03	1.70	80		
1097		63	VIII H 15 j	検Ⅱ	10.83	5.19	1.40	95		
1098		63	VIII H 14 j	検Ⅱ	4.70	4.27	1.17	42		
1099		63	VIII H 14 f	検Ⅱ	7.79	4.03	2.36	95		
1100		63	VIII H 16 g	検Ⅱ	7.62	5.12	1.92	115		
1101		63		S D05	8.36	5.11	2.62	145		
1102		63		S D05	9.69	5.63	2.83	195		
1103		63		S D05	6.52	4.84	2.96	125		
1104		63		S D05	7.16	4.83	2.20	165		
1105		63		S D05	9.34	5.07	2.29	145		
1106		63		S D05	11.44	5.33	2.76	242		
1107		63		S D05	7.77	3.12	1.35	58		
1108		63		S D05	7.27	6.20	2.03	142		
1110		63		S D06	10.31	7.90	1.83	238		
1111		63		S D06	8.50	5.82	2.10	135		
1112		63		S D06	8.67	5.63	2.27	185		
1113		63		S D06	6.52	6.07	3.15	190		
1114		63	VIII H 14 g	検Ⅱ	7.22	5.43	1.10	38		
1115		63	VIII H 16 f	検Ⅱ	10.37	4.50	1.31	72		
1116		63		S D06	10.20	7.28	1.25	178		
1117		63	VIII H 16 g	検Ⅱ	8.55	5.22	0.88	63		
1118		63		S D04	15.5	6.94	1.54	240		
1119		63		S D05	7.52	5.06	1.34	80		
1120		63		S D05	9.26	4.02	1.46	65		
1121		63		S D05	7.66	4.15	2.77	160		
1122		63		S D05	6.90	6.82	2.43	119		
1123		63		S D05	5.45	4.89	2.43	99		
1124		63		S D05	8.77	4.60	1.60	80		
1125		63		S D05	1.40	5.53	2.06	160		
1126		63		S D05	9.47	5.97	1.20	90		
1127		63		S D05	5.40	4.58	1.19	43		
1128		63		S D05	7.45	4.75	2.73	135		
1129		63		S D05	7.65	4.91	2.33	105		
1130		63		S D05	7.09	4.98	1.95	98		
1131		63		S D05	9.76	4.22	1.27	68		
1132		63		S D05	6.98	4.48	0.98	40		
1133		63		S D05	10.05	4.82	1.68	108		
1134		63		S D05	9.27	4.72	2.04	119		
1135		63		S D05	7.84	4.58	3.09	150		
1136		63		S D05	7.94	4.09	1.60	65		
1137		63		S D05	8.73	6.54	1.55	118		
1138		63		S D05	8.43	4.27	1.31	50		
1139		63		S D05	8.77	4.47	1.48	68		
1140		63		S D05	10.52	5.38	2.18	145		
1141		63		S D05	8.07	3.62	1.70	68		
1142		63		S D05	10.11	3.28	1.53	68		
1143		63		S D05	13.48	4.63	1.75	130		
1144		63		S D05	6.98	4.79	2.00	105		
1145		63		S D05	8.15	5.12	2.30	130		
1147		63		S D05	9.47	4.57	1.00	60		
1148		63		S D05	10.23	6.14	1.60	168		
1149		63	VIII H 15 d	検Ⅱ	7.55	5.44	1.89	80		
1150		63	VIII H 15 d	検Ⅱ	6.08	4.82	2.05	79		
1151		63		S D05	5.32	3.57	1.86	45		
1152		63		S D05	6.86	4.25	2.52	85		
1153		63		S D05	6.40	5.14	1.83	80		
1154		63		S D05	7.39	4.57	2.17	95		
1155		63		S D05	6.32	3.82	2.01	70		
1157		63		S D05	7.52	4.13	1.25	55		
1159		63		S D05	7.11	4.57	1.42	60		
1160		63		S D05	8.03	4.22	1.74	75		

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
1161		63		S D05	5.68	3.83	2.20	75		
1162		63		S D05	7.59	4.18	1.90	70		
1163		63		S D05	13.11	5.53	1.46	138		
1164		63		S D05	7.61	5.20	1.62	80		
1166		63		S D05	6.39	5.35	2.98	150		
1167		63		S D05	9.47	5.54	1.59	90		
1168		63		S D05	9.44	4.11	1.39	60		
1169		63		S D05	9.80	5.57	2.04	165		
1170		63	ⅧH17 j	S K302	7.30	4.68	1.36	45		
1171		63		検 I	8.26	5.23	1.98	110		
1172		63		検 I	9.38	4.89	1.13	60		
1173		63		検 I	6.76	5.14	1.68	70		
1174		63		S K04	4.70	3.79	1.92	50		
1175		63		S D01	8.23	5.01	2.14	145		
1176		63		S D01	4.86	4.35	1.49	40		
1177		63		S D01	10.04	4.05	1.41	60		
1178		63		S D01	9.02	5.65	2.04	170		
1179		63		S D01	11.19	4.85	1.72	105		
1180		63		S D01	8.05	4.90	1.65	85		
1181		63		S K04	4.65	3.72	1.94	50		
1182		63	ⅧH15 f	S D05	10.11	3.57	1.05	45		
1183		63	ⅧH15 f	S D05	7.88	5.70	1.57	100		
1184		63	ⅧH15 f	S D05	7.98	5.29	1.68	90		
1185		63		S D05	10.04	5.30	2.88	215		
1187		63		S D05	7.12	4.36	1.29	60		
1188		63		S D05	8.27	4.07	1.36	60		
1189		63		S D05	5.60	5.50	2.50	130		
1190		63		S D05	8.38	3.24	1.69	70		
1191		63		検 I	6.86	6.57	1.15	65		
1192		63		検 I	9.21	5.69	1.68	85		
1193		63	ⅧH13 h	S D11	6.16	3.87	1.43	40		
1194		63		S D01	7.95	4.61	1.34	70		
1195		63	ⅧH19 k	S K394	7.97	5.12	1.02	40		
1196		63	ⅧH11 h	S K139	6.80	5.85	2.31	105		
1197		63		S D01	10.60	5.23	2.00	130		
1198		63		S K04	8.21	5.49	2.28	120		
1199		63		S D01	5.01	4.18	0.99	20		
1200		63		S D07	5.77	4.03	0.90	25		
1201		63		S D05	9.35	7.77	4.00	315		
1202		63		S D05	7.25	6.78	1.62	105		
1203		63		S D05	7.48	4.98	4.42	180		
1204		63		S D05	8.46	4.49	2.55	115		
1205		63		S D05	9.49	7.23	2.38	275		
1206		63		S D05	9.46	7.43	3.18	345		
1207		63		S D05	9.77	5.35	2.67	250		
1208		63		S D05	10.90	4.39	1.51	100		
1209		63		S D04	8.80	5.10	2.00	130		
1210		63		S D04	9.82	5.65	3.33	245		
1211		63		S D04	8.85	5.24	3.00	200		
1212		63		S D04	9.12	6.48	1.22	100		
1213		63		S D04	10.31	4.89	2.50	180		
1214		63		S D04	11.91	5.00	2.18	130		
1215		63		S D05	11.26	7.36	2.95	280		
1216		63		S D05	10.13	7.18	2.88	285		
1217		63		S D05	8.41	5.61	1.76	115		
1218		63		S D05	6.67	4.53	2.03	80		
1219		63		S D05	8.15	4.62	2.95	140		
1221		63		S D07	7.62	5.73	2.06	140		
1222		63		S D07	7.66	4.40	1.20	50		
1223		63		S D07	8.77	4.75	2.31	130		
1224		63		S D07	6.27	3.26	1.25	35		
1225		63		S D07	7.17	4.55	1.26	50		
1226		63		S D04	9.49	4.42	1.61	80		
1227		63		S D04	10.76	4.48	1.62	100		
1228		63		S D04	8.60	3.28	1.63	65		
1229		63		S D04	9.06	3.94	1.85	105		
1230		63		S D07	7.96	4.76	1.66	65		
1231		63		S D07	5.99	5.03	1.73	90		
1233		63		S D07	6.59	4.87	1.70	75		

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
1234		63	ⅧH15 f	S D05	10.02	5.38	1.05	80		
1235		63	ⅧH15 f	S D05	5.26	3.37	1.57	30		
1236		63	ⅧH15 f	S D05	7.70	5.81	2.18	85		
1237		63	ⅧH20 l	S K433	9.65	5.01	1.57	105		
1238		63	ⅧH11 h	S K139	9.50	4.62	2.03	120		
1239		63		S D06	7.95	4.26	1.15	45		
1240		63		S D06	7.00	4.88	1.03	45		
1241		63		S D06	4.80	4.23	1.36	40		
1243		63		S D07	7.19	5.38	1.28	70		
1244		63		S D06	8.47	6.57	1.66	140		
1245		63		S D06	7.78	4.51	1.52	75		
1246		63		S D06	11.39	5.25	1.56	130		
1247		63		S D06	8.06	5.17	2.96	175		
1248		63		S D06	8.76	5.41	1.40	85		
1249		63		S D05	7.96	5.96	2.64	190		
1250		63		S D05	8.30	5.08	1.56	80		
1251		63		S D06	13.66	8.27	4.15	590		
1252		63		S D06	6.21	5.53	2.21	120		
1253		63		S D06	9.85	6.17	1.52	100		
1254		63		S D06	9.45	5.29	3.76	225		
1255		63		S D06	8.31	4.72	1.89	95		
1256		63		S D06	8.63	5.39	3.18	180		
1257		63		S D06	10.39	6.71	4.24	315		
1258		63		S D06	9.68	6.10	3.17	310		
1259		63		S D01	7.96	4.70	2.50	145		
1260		63		S D09	7.50	4.27	1.38	60		
1261		63		S D05	8.60	7.39	3.12	300		
1262		63		S D05	7.17	4.83	1.97	125		
1263		63		S D05	8.07	4.94	1.82	105		
1264		63		S D05	8.80	5.92	2.32	220		
1265		63		S D05	7.93	4.33	1.12	70		
1266		63		S D05	7.06	5.13	1.09	50		
1267		63		S D05	10.60	6.87	2.09	210		
1268		63		S D05	9.27	5.98	3.26	280		
1269		63		S D05	6.79	5.24	2.30	105		
1270		63		S D05	9.65	5.72	2.94	200		
1271		63		S D06	12.20	7.36	3.70	315		
1272		63		S D06	8.05	5.35	2.78	130		
1273		63	ⅧH15 k	S D11	7.52	4.37	1.72	80		
1274		63		S D02	7.13	3.66	1.47	50		
1275		63		S D02	7.93	4.25	1.00	65		
1276		63		S D04	6.80	5.33	3.03	125		
1277		63		S D06	8.36	5.27	1.98	95		
1278		63		S D06	8.77	4.00	1.83	90		
1279		63		S D06	8.77	3.90	1.36	65		
1280		63		S D06	6.53	6.54	3.76	160		
1281		63		S D06	7.24	5.46	1.91	135		
1282		63		S D05	9.50	4.41	1.24	60		
1283		63		S D05	11.48	6.07	2.16	140		
1284		63		S D05	9.42	5.01	2.21	135		
1285		63		S D05	9.43	5.64	2.40	205		
1286		63		S D05	9.63	5.15	1.83	160		
1287		63		S D06	9.54	4.94	1.58	95		
1288		63		S D06	9.06	5.19	2.00	125		
1289		63		S D06	13.32	4.68	2.35	170		
1290		63		S D06	9.26	4.40	2.10	105		
1291		63		S D06	10.30	4.83	1.66	140		
1292		63		S D05	8.36	8.27	5.46	195		
1293		63		S D05	7.79	6.12	2.20	140		
1294		63		S D05	7.22	5.88	2.12	135		
1295		63		S D05	8.20	4.33	0.89	40		
1296		63		S D05	5.05	4.38	1.85	45		
1297		63		S D06	11.83	6.95	2.30	225		
1298		63		S D06	7.51	3.38	1.24	40		
1299		63		S D06	8.07	4.36	1.17	60		
1300		63		S D06	7.32	5.40	1.25	60		
1301		63		S D06	5.35	4.50	1.89	60		
1302		63		S D04	10.53	7.06	2.75	340		
1303		63		S D04	12.76	6.69	3.00	350		

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
1304		63		S D04	10.40	4.91	2.57	160		
1305		63		S D04	9.26	5.14	2.57	155		
1306		63		S D04	8.25	4.85	2.74	155		
1307		63		S D04	8.55	4.68	0.53	38		
1308		63		S D04	7.17	6.74	3.52	235		
1309		63		S D04	9.58	6.55	3.09	265		
1310		63		S D01	16.4	6.68	1.76	290		
1311		63		S D01	10.10	6.65	2.80	200		
1312		63		S D01	5.38	4.47	0.98	30		
1313		63		S D01	12.62	5.51	1.56	160		
1314		63		S D01	7.15	4.58	1.63	75		
1315		63		S D01	5.38	4.43	1.44	60		
1316		63		S D01	7.00	4.44	1.91	95		
1317		63		S D01	8.73	5.00	1.76	80		
1318		63		S D01	6.33	4.83	2.70	100		
1319		63		S D02	10.54	5.21	1.13	80		
1320		63		S D02	10.90	4.80	2.64	205		
1321		63		S D02	10.23	5.69	1.80	150		
1322		63		S D02	7.84	4.50	2.41	105		
1323		63		S D02	5.60	4.50	1.89	30		
1324		63		S D02	8.16	3.90	1.61	70		
1325		63		S D02	5.77	3.92	1.61	55		
1326		63		S D02	9.52	5.69	1.84	115		
1327		63		S D02	8.49	5.14	1.38	90		
1328		63		S D02	7.24	4.49	1.13	70		
1329		63		S D02	6.10	3.75	1.27	45		
1330		63		S D06	8.65	5.99	3.32	270		
1331		63		S D06	9.78	7.07	1.99	175		
1332		63		S D02	7.71	6.40	0.80	120		
1333		63		S D02	7.91	4.40	1.80	100		
1334		63		S D02	8.32	5.87	1.50	80		
1335		63		S D02	7.07	4.60	1.31	55		
1336		63		S D02	5.81	4.45	1.80	58		
1337		63		S D02	5.98	3.92	2.29	60		
1338		63		S D07	7.58	5.59	3.00	160		
1339		63		S D07	9.71	5.91	2.10	175		
1340		63		S D07	5.88	4.59	2.86	115		
1341		63		S D07	6.84	5.26	2.69	140		
1342		63		S D07	8.50	4.15	1.37	70		
1343		63		S D07	5.92	5.22	2.67	85		
1344		63		S D07	7.58	4.80	2.31	130		
1345		63		S D05	12.77	5.88	1.88	200		
1346		63		S D05	11.87	6.84	2.08	230		
1347		63		S D05	10.02	5.92	2.00	135		
1348		63		S D07	9.20	5.24	2.77	180		
1349		63		S D07	8.12	4.88	1.66	80		
1350		63		検 I	9.27	5.33	2.40	170		
1351		63		S D05	11.56	6.72	2.80	245		
1352		63		S D05	8.00	5.14	1.42	60		
1353		63		S D05	9.43	4.02	2.55	100		
1354		63		S D05	9.48	5.40	3.22	190		
1355		63		S D05	9.36	5.61	3.37	258		
1356		63		S D07	7.51	6.39	2.46	210		
1357		63		S D07	6.62	3.87	1.28	40		
1358		63		S D07	9.82	5.00	2.46	150		
1359		63		S D07	7.55	5.18	2.79	170		
1360		63		S D05	11.71	5.50	2.05	180		
1361		63		S D05	9.11	5.60	3.10	195		
1362		63		S D05	7.71	4.22	1.99	105		
1363		63		S D04	10.67	5.92	2.20	210		
1364		63		S D04	10.60	5.58	1.66	115		
1365		63		S D05	9.31	4.55	1.90	90		
1366		63		S D05	7.53	3.92	1.98	103		
1367		63		S D07	8.04	4.28	2.00	110		
1368		63		S D07	12.88	5.50	2.68	215		
1369		63		S D05	7.42	2.43	1.30	30		
1370		63	VIII H 14 h	検 II	7.90	3.41	0.68	25		
1371		63	VIII H 17 k	検 II	10.56	4.36	1.69	100		
1372		63		S D01	11.40	3.50	2.01	130		

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
1373		63		S D05	12.10	5.06	2.36	220		
1374		63		S D04	10.95	5.53	2.80	290		
1375		63		S D05	11.75	3.99	1.29	78		
1376		63		S D09	11.33	3.22	1.19	55		
1377	63-S-97	63		S D01	11.63	5.03	2.10	120	写真図版125-20	
1378		63		S D05	16.3	6.75	3.13	490		
1379		63		S D01	10.44	5.57	2.56	205		
1380		63	VIII H 9 e	S K18	15.40	4.52	2.10	245		
1381		63		S D05	11.82	5.08	2.25	190		
1382		63		S D01	11.90	3.98	1.54	110		
1383		63		S D05	8.52	3.97	1.19	65		
1384		63		S D05	9.91	4.00	1.20	75		
1385		63		S D04	12.23	5.91	2.32	200		
1386		63		S D05	10.73	4.07	1.07	60		
1387		63		S D05	11.15	5.37	1.90	140		
1388		63	VIII H 15 f	S D05	12.10	4.92	0.79	50		
1389		63		S D01	11.70	4.72	1.42	120		
1390		63		S D04	12.80	4.83	1.75	140		
1391		63		S E01	14.92	4.34	1.67	128		
1392		63		S D06	11.00	4.25	1.73	185		
1393		63		S E01	10.24	4.67	2.14	140		
1394		63		S D04	12.14	3.74	2.32	130		
1395		63		S D04	11.77	5.20	2.10	180		
1396		63		S D05	10.90	5.74	2.20	120		
1397		63		S D01	11.14	6.80	1.24	105		
1398		63		S D04	11.19	4.64	1.30	80		
1399		63	VIII H 14 d	検II	11.82	5.50	1.75	70		
1400		63		S D05	13.44	4.86	1.48	130		
1401		63		S D05	15.35	6.30	2.42	265		
1402		63		S D05	7.86	4.41	1.55	185		
1403		63		S D04	10.49	5.56	1.75	120		
1404		63	VIII H 11 d	S K90	13.73	4.82	1.97	180		
1405		63		S D04	10.38	4.37	2.46	150		
1406	63-S-98	63		S D05	13.20	5.80	2.14	215	写真図版125-14	
1407		63		検I	9.70	4.65	1.70	83		
1408		63	VIII H 11 e	S K97	13.00	5.12	1.73	130		
1409	63-S-99	63	VIII H 17 g	S E01	9.25	3.93	1.14	60	図版70-1	写真図版124-22
1410		63		S D05	10.30	5.66	2.22	190		
1411		63		S D04	10.71	3.19	2.10	110		
1412		63		S D05	11.12	3.87	1.63	100		
1413		63	VIII H 14 f	検II	9.66	4.30	2.24	120		
1414		63	VIII H 15 e	検II	14.28	4.94	1.32	173		
1415		63		検I	9.86	6.24	1.30	118		
1416		63	VIII H 18 n	検II	12.77	4.06	0.90	70		
1417	63-S-100	63	VIII H 17 g	検II(攪乱)	10.57	5.22	1.20	105	写真図版124-29	
1418		63	VIII H 14 g	検II	10.42	5.54	1.15	105		
1419		63	VIII H 14 f	検II	12.09	4.60	1.83	150		
1420	63-S-101	63	VIII H 14 d	検II	11.12	5.40	1.50	110	図版70-4	
1421		63	VIII H 14 j	検II	9.11	3.04	1.28	50		
1422		63	VIII H 14 h	検II	7.61	3.16	1.90	70		
1423		63	VIII H 16 i	検II	10.17	3.62	2.50	130		
1424		63	VIII H 15 h	検II	10.33	3.99	1.38	78		
1425		63	VIII H 17 k	検II	12.75	4.94	1.71	150		
1426		63	VIII H 15 h	検II	9.24	4.41	1.52	83		
1427		63	VIII H 13 g	検II	11.80	4.20	1.13	80		
1428		63	VIII H 16 f	検II	13.57	6.60	2.43	250		
1429		63	VIII H 14 d	検II	10.86	5.17	1.64	105		
1430		63	VIII H 15 h	検II	11.37	4.21	1.26	100		
1431		63		検I	10.58	3.91	1.40	80		
1432		63	VIII H 14 f	検II	10.10	4.58	1.48	105		
1433		63		S D01	9.62	3.60	0.98	50		
1434	63-S-102	63	VIII H 14 g	検II	10.66	5.43	1.97	130	写真図版124-30	
1435		63		検I	13.25	4.53	2.00	215		
1436		63		検I	9.80	7.02	1.50	140		
1437		63		検I	10.90	4.57	1.43	110		
1438		63		検I	11.81	4.96	1.55	140		
1439		63		検I	9.10	4.29	1.16	78		
1440	63-S-103	63		検I	8.49	3.56	0.66	44	写真図版124-17	
1441		63		検I	11.14	4.37	2.13	180		

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
1442		63		検 I	11.10	4.20	1.29	108		
1443		63		検 I	9.22	4.24	1.48	87		
1444	63-S-104	63		検 I	14.49	5.95	1.27	200	写真図版70-17	写真図版125-19
1445		63		検 I	9.47	3.23	1.32	70		
1446	63-S-105	63		検 I	12.36	5.07	1.81	180	図版70-16	
1447		63		検 I	11.41	4.41	1.98	145		
1448		63		検 I	11.32	4.29	1.29	112		
1449		63		検 I	9.03	3.87	0.95	70		
1450		63		検 I	8.02	4.07	1.00	50		
1451	63-S-106	63		検 I	10.74	4.71	1.24	104	図版70-9	
1452		63		検 I	12.37	4.68	1.26	143		
1453		63		検 I	10.56	3.77	1.29	86		
1454		63		表採	14.24	6.55	1.58	290		
1455		63		検 I	8.90	4.79	1.82	160		
1456		63		検 I	9.69	4.21	1.18	102		
1457		63	VIII H 10 f	検 II	13.50	3.02	1.54	83		
1458		63	VIII H 14 d	検 II	11.30	4.40	1.66	128		
1459	63-S-107	63	VIII H 17 k	検 II	16.25	7.03	2.42	410	写真図版125-22	
1460		63	VIII H 11 e	検 II	9.50	4.23	1.24	88		
1461		63	VIII H 11 e	検 II	11.10	3.11	1.28	76		
1462		63	VIII H 13 g	検 II	10.61	5.68	1.78	134		
1463		63	VIII H 17 k	検 II	9.02	5.19	2.00	200		
1464		63		検 II D:東壁	14.85	6.40	1.80	250		
1465		63	VIII H 17 l	検 II	11.23	4.40	1.28	114		
1466	63-S-108	63	VIII H 14 g	検 II	9.90	5.59	0.77	72	図版70-8	写真図版124-28
1467		63		検 I	9.91	3.53	1.56	96		
1468		63	VIII H 16 f	検 II	12.83	3.85	2.18	130		
1469	63-S-109	63		検 II F:西壁	9.05	3.09	0.69	32	写真図版124-23	
1470	63-S-110	63	VIII H 15 h	検 II	10.09	3.54	1.28	90	図版70-12	
1471		63	VIII H 12 c	検 II	8.57	4.74	1.17	74		
1472		63	VIII H 18 n	検 II	11.04	3.79	1.60	146		
1473		63	VIII H 15 h	検 II	13.57	5.72	1.94	320		
1474		89A	VIII G 8 t	検 I	9.19	5.39	0.59	64		
1475		89A	VIII G 6 s	検 I	9.47	5.24	1.01	89		
1476		89A	VIII G 9 r	検 I	13.63	5.33	1.84	218		
1477		63	VIII H 12 h	検 II	9.02	5.07	2.04	139		

### 石棒・石剣・多頭石斧等特殊石製品

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	頭部幅(cm)	頭部厚(cm)	備	考
1	63-S-61	63	VIII H 13 i	検出 I	32.95	4.12	3.90			図版67-1	写真図版122-4
2	63-S-62	63		検出 I	8.46	3.21	2.21			図版67-4	
3		63	VIII H 11 e	検出 II	8.29	4.50	2.13				
4		63		S D05	13.05	3.84	1.30				
5		63	VIII H 15 h	S D05	11.81	2.55	0.76				
6		63		S D05	9.80	4.33	1.83				
7		63		S D05	9.31	2.96	1.37				
8		63		S D05	6.42	3.23	1.60				
9		63		S D05	6.53	2.93	1.78				
10		63	VIII H 15 g	S D07	8.50	3.09	0.66				
11		63		S D07	6.82	2.81	1.56				
12		63		S D07	10.20	4.38	2.79				
13		63		S D16	6.43	1.89	1.50				
14		63	VIII H 13 i	E:SK09	6.55	2.28	1.66				
15	63-S-63	63		南トレンチ検出II	11.37	4.40	1.97			図版67-6	
16		63		A:南トレンチ	7.75	3.04	1.95				
17		63		B:南トレンチ	8.52	3.09	2.50				
18		63	VIII H 14 f	検出 II	5.44	3.44	1.09				
19		63	VIII H 14 f	検出 II	2.33	4.23	3.40				
20		63	VIII H 15 d	検出 II	13.83	3.55	2.40				
21		63	VIII H 15 d	検出 II	9.60	2.81	1.79				
22		63	VIII H 9 d	検出 II	4.50	2.26	1.78				
23		63	VIII H 10 f	検出 II	6.70	3.71	1.72				
24		63	VIII H 9 e	検出 II	6.95	2.02	0.68				
25	63-S-64	63	VIII H 8 e	検出 II	8.39	3.00	2.71			図版67-9	
26	63-S-65	63	VIII H 12 h	検出 II	5.49	2.22	1.38	3.00	2.17	図版67-10	
27		63	VIII H 16 f	検出 II	6.51	4.30	3.47				
28		63	VIII H 16 f	検出 II	7.05	3.75	1.57				
29		63		検出 II F:南壁	7.56	3.22	1.74				

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	頭部幅(cm)	頭部厚(cm)	備考
30	63-S-66	63	VIII H 12 h	検出 II	6.99	2.95	1.47	3.88	2.65	写真図版125-8
31	63-S-67	63	VIII H 13 g	検出 II	6.75	1.74	0.87	(1.60)	0.84	図版68-1 写真図版122-6
32		63		検出 I	6.20	3.23	1.37			
33		63		検出 I	9.18	2.85	1.34			
34		63		検出 I	5.90	2.35	1.13			
35		63		検出 I	4.83	2.91	1.97			
36		63		検出 I	4.72	1.78	0.63			
37		63		検出 I	6.63	2.27	1.70			
38		63		検出 I	7.76	2.71	0.70			
39		63		検出 I	7.37	3.58	1.50			
40	63-S-68	63		検出 I	19.83	4.05	2.57			図版67-11
41		63		検出 I	9.45	2.74	1.87			
42	63-S-69	63		検出 I	9.23	3.56	1.59	3.43	1.55	図版67-7
43		63		検出 I	9.24	4.57	2.03			
44		63		検出 I	8.16	3.22	2.08			
45	63-S-70	63		検出 I 南壁	10.45	2.71	2.09	4.02	1.81	図版67-5
46		63		表採	5.68	2.08	1.85			
47	63-S-71	63		表採	6.24					図版67-3 写真図版122-5
48		63		検出 I	5.41	3.11	1.68			
49		63		S D07	9.86	3.11	1.46			
50		63	VIII H 11 e	検出 II	10.95	3.77	1.33			
51		63		S D05	6.94	3.09	1.81			
52		63	VIII H 12 h	S D06	9.94	2.75	2.24			
53		63	VIII H 12 h	S D06	6.16	1.97	1.77			
54		89B	VIII G 8 o	S D01	10.31	2.32	1.82			
55		89B	VIII G 7 p	S D01	6.23	2.54	0.95			
56		89A	VIII G 11 s	S D06	5.58	2.31	2.22			
57		63		S D06	8.87	2.52	1.11			
58		89A	VIII G 8 r	検出 I	4.08	2.54	1.37			
59		89A	VIII G 7 r	検出 I	7.95	3.55	1.53			
60		89A	VIII H 12 b	検出 I	7.26	2.24	1.87			
61		89A	VIII G 9 s	検出 I	10.69	3.07	1.27			
62		89A	VIII G 8 s	検出 I	4.91	1.59	0.61			
63		89A	VIII G 9 s	検出 I	7.94	7.41	2.87			
64		89A	VIII G 7 r	検出 I	4.49	3.46	1.57			
65	89A-S-61	89A	VIII G 10 r	検出 I	8.63	3.88	2.84	4.53	3.01	図版67-2
66		89B	VIII G 6 p	S D01	9.84	4.17	1.36			
67		89B	VIII G 8 o	S D01	10.77	2.74	1.49			
68		63		検出 I	7.64	1.86	1.27			
69		63		表採	9.71	3.77	1.54			
70		63	VIII H 10 d	検出 I	15.11	4.15	2.21			
71		63		S D05	10.74	6.24	4.86			
72		63		検出 I	14.18	4.91	1.55			
73		63	VIII H 14 h	S D15	8.84	2.68	1.24			
74		63	VIII H 17 k	S D05	6.16	4.27	3.32			
75		63	VIII H 8 e	検出 II	7.93	3.32	1.15			
76		63		検出 I	4.75	4.84	0.79			
77		63		検出 I	9.52	2.72	2.05			
78		89A	VIII G 9 s	検出 I	8.56	2.27	1.01			
79		89A	VIII G 7 p	S D01	10.69	3.08	2.01			
80		89A	VIII G 8 s	検出 I	9.95	3.73	2.51			
81		89A	VIII H 8 b	検出 I	10.93	3.76	0.93			
82		89A	VIII G 8 s	検出 I	4.52	3.37	2.05			
83		89A	VIII G 7 s	検出 I	3.82	2.64	0.74			
84		89A	VIII H 10 a	検出 I	9.61	3.78	2.45			
85		89A	VIII G 9 r	検出 I	13.86	3.34	1.72			
86		89A	VIII G 7 t	検出 I	10.64	7.65	4.82			
87		89A	VIII G 9 r	検出 I	11.48	2.77	0.61			
88		89A	VIII H 9 a	検出 I	7.61	3.09	1.36			
89		89A	VIII G 8 r	検出 I	9.13	2.87	1.91	3.46	1.38	
90		89A	VIII G 8 r	検出 I	8.35	3.92	1.65			
91		89A	VIII G 6 r	検出 I	5.17	3.06	2.25			
92		89A	VIII G 10 s	検出 I	5.72	2.93	0.94			
93		89A	VIII G 9 p	検出 I	9.57	2.68	1.72	2.62	2.29	
94		89A	VIII G 9 t	検出 I	9.18	2.89	1.57			
95		89A	VIII G 9 r	検出 I	10.68	2.97	2.19			
96		89A	VIII G 8 s	検出 I	9.85	3.28	1.43			
97		89A	VIII G 10 r	検出 I	10.96	3.73	1.93			
98		89A	VIII G 7 r	検出 I	5.23	2.83	1.09			

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	頭部幅(cm)	頭部厚(cm)	備	考
99		89A	VIII G 10 r	検出 I	6.79	3.41	2.51				
100		89A	VIII H 12 b	検出 I	6.24	3.68	2.04				
101		89B	VIII G 6 o	検出 I	7.83	3.07	2.19				
102		89B	VIII G 7 p	S D01	4.66	4.62	2.11				
103		89B	VIII G 7 p	S D01	10.55	2.63	1.02				
104		89B	VIII G 7 p	S D01	9.26	2.91	1.55				
105		89B	VIII G 4 q	S D10	8.94	2.81	1.82				
106		89B	VIII G 4 q	S D01	8.93	3.18	1.75				
107		89B	VIII G 6 q	S D15	7.32	2.54	0.81				
108		89B	VIII G <sup>60D</sup> <sub>70D</sub> 境	S D01	6.96	2.98	1.37				
109		89B	VIII G <sup>60D</sup> <sub>70D</sub> 境	S D01	5.23	2.68	1.01				
110		89B	VIII G 4・5 s	検出 I	6.95	2.83	2.03				
111		89B	VIII G 4 q r	検出 I	9.79	2.84	1.52				
112		89A	VIII H 7 a	検出 II	10.71	4.78	1.33				
113		89A		表採	9.27	3.91	1.72				
114		89A	VIII H 7 b	検 II	5.47	3.08	1.32				
115		89B	VIII G 7 p	S D01	1.59	3.94	2.82				
116	63-S-72	63	VIII H 15 f	検 I	9.85	5.97	4.51			図版68-2	写真図版122-2
117	89A-S-62	89A	VIII G 7 a	S D01	7.65	7.53	2.09			図版68-8	写真図版122-8
118	63-S-73	63	VIII H 11 e	S K97	11.83	7.31	3.48			図版68-13	
119	89A-S-63	89A	VIII G 6 s	検 I	11.70	6.24	2.12			図版68-11	写真図版122-11
120		63		S D04	13.39	4.83	3.76				
121	63-S-74	63	VIII H 17 g	検 I	9.37	9.36	2.56			図版68-6	写真図版122-7
122	63-S-75	63	VIII H 15 f	S D20	10.94	5.20	1.82			図版68-10	写真図版122-10
123	89A-S-64	89A	VIII G 11 s	検 I	9.99	5.65	1.57			図版68-12	写真図版122-9
124	89B-S-14	89B	VIII G 7 p	S D01	8.11	6.99	2.23			図版68-7	
125	63-S-76	63	VIII H 16 k	S D20	8.08	3.04	2.81			図版68-5	
126		63		S E01	8.21	3.37	1.21				
127	89A-S-65	89A	VIII H 11 b・12 b	S D20	5.02	4.68	2.19			図版68-9	
128	89A-S-66	89A	VIII G 10 s	S Z <sup>30</sup> <sub>(土坑埋土)</sub>	5.67	3.54	0.92			図版68-3	写真図版122-1

### 刃部をもつ剥片石器

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
1		89A	VIII G 9 r	検出 I	10.38	6.06	1.25	116		
2		89A	VIII G 9 r	検出 I	10.42	7.59	1.57	163		
3		63	VIII H 11 f	検出 II	8.28	5.97	0.96	70		
4		89A	VIII G 10 s	検出 I	7.94	7.12	1.93	139		
5		89A	VIII G 11 t	検出 I	6.03	3.20	0.97	26		
6		89A	VIII G 7 t	検出 I	7.99	5.44	1.45	73		
7		89A	VIII G 8 q	検出 I	7.43	5.86	1.25	74		
8		89A	VIII H 9 a	検出 I	10.34	8.38	1.92	190		
9		63		S D14	7.59	5.27	0.88	41		
10		89A	VIII H 10 b	検出 I	8.04	5.05	1.74	87		
11		89A	VIII H 10 a	検出 I	7.29	4.91	1.54	107		
12		63	VIII H 18 i	S D25	7.64	6.09	1.70	94		
13		89A	VIII G 8 r	検出 I	9.23	6.87	3.69	279		
14		89A		トレンチ1西壁	8.87	6.96	2.26	174		
15		63	VIII H 12 h	検出 II	10.52	5.54	10.95	147		
16		63		検出 I	8.49	5.33	10.63	90		
17		89A	VIII H 8 a	検出 I	8.11	5.94	1.41	69		
18		63		S D05	8.14	7.77	2.31	181		
19		89B	VIII G 8 o	S D01	9.78	8.41	1.44	172		
20		89A	VIII G 6 s	検出 I	8.14	6.59	1.12	67		
21		63		検出 I	9.38	5.67	2.06	144		
22		89A	VIII H 8 a	検出 I	12.89	7.72	3.02	311		
23		63		検出 I	13.05	7.35	2.56	319		
24	63-S-77	63		検出 I	9.65	6.96	1.32	114	図版66-16	
25		89A		S K465	10.22	4.78	2.24	104		
26		89A	VIII G 11 s	検出 I	6.28	5.26	1.01	42		
27		89A	VIII G 7 s	検出 I	8.59	4.91	1.71	113		
28		89A	VIII H 6 a	検出 I	7.79	4.56	0.83	54		
29	89A-S-67	89A	VIII H 6 a	検出 I	6.52	4.67	1.02	52	写真図版121-8	
30		89A		表採	4.73	4.01	0.94	23		
31		89A		表採	7.71	4.70	1.25	73		
32		89A	VIII G 7 s	検出 I	11.09	4.07	1.57	124		
33		89A	VIII G 8 r	検出 I	9.76	5.86	1.64	130		
34		89A	VIII G 8 r	検出 I	6.72	5.28	1.15	48		
35	63-S-78	63		S D01	17.95	13.62	3.56	970	図版66-14	

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
36	89A-S-68	89A	VIII G 11 t	検出 I	5.28	3.68	1.12	30	図版66-2	写真図版121-6
37	63-S-79	63	VIII H 11 e	検出 II	25.95	6.88	1.86	422	図版66-37	写真図版121-4
38		89B		SD01北側溝	5.83	3.44	0.59	21		
39	89A-S-69	89A	VIII G 8 t	検出 I	8.11	3.52	0.84	41	図版66-5	
40		89A	VIII G 10 t	検出 I	10.24	6.55	1.07	76		
41	89A-S-70	89A	VIII H 9 a	検出 I	7.12	3.63	0.90	33	図版66-4	
42		89A	VIII H 9 a	S D21	7.55	4.49	0.39	35		
43		89A	VIII H 8 b	検出 I	8.36	4.84	0.52	49		
44	89A-S-71	89A	VIII H 8 a	検出 II	6.56	5.49	0.66	61	図版66-12	
45	63-S-80	63	VIII H 15 g	検出 II	13.90	4.53	1.57	112	図版66-11	写真図版121-3
46		89A	VIII G 9 t	検出 I	6.96	3.91	0.67	30		
47		89A	VIII G 8 t	S K290	4.84	3.08	0.71	21		
48	89A-S-72	89A	VIII G 8 t	検出 I	7.31	4.06	0.76	30	図版66-3	
49		89A	VIII G 7 r	検出 I	3.76	3.12	0.25	8		
50		89A	VIII G 11 s	検出 I	6.97	3.68	0.75	25		
51		89A	VIII G 6 s	検出 I	2.74	2.06	0.37	5		
52	63-S-81	63		S D07	8.76	6.47	0.44	63	図版66-17	
53	89A-S-73	89A	VIII H 9 d	検出 I	14.32	3.37	1.39	90	図版66-8	写真図版121-2
54	89A-S-74	89A	VIII H 12 a	検出 I	9.81	5.46	0.70	80	図版66-6	
55	89A-S-75	89A	VIII G 8 r	検出 I	14.27	4.97	0.80	106	図版66-7	
56	89A-S-76	89A	VIII G 7 s	検出 I	13.0	4.61	1.29	89	図版66-10	写真図版121-1
57	89A-S-77	89A	VIII H 8 f	検出 I	9.32	4.72	0.71	62	図版66-9	
58	89A-S-78	89A	VIII G 10 t	S D06	3.17	2.61	0.49	80	図版66-1	
59		89A	VIII H 11 c	S K323	8.74	3.52	0.53	29		
60		89B	VIII G 8 o	S D01	11.33	5.95	1.14	108		
61		89B	VIII G 8 o	S D01	8.64	4.75	1.64	110		
62		89B	VIII G 7 p	S D01	6.21	3.92	0.88	30		
63		63		検出 I	8.19	4.84	1.07	60		
64		63		検出 I	8.65	4.47	0.82	46		

## 凹石

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長径(cm)	短径(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
1		63		S D05	9.17	7.78	4.31	458		
2		63		S D05	10.63	10.07	5.49	877		
3		63		S D05	9.31	7.72	4.50	518		
4		63		S D05	10.07	8.36	4.35	431		
5		63		S D05	7.75	6.81	3.55	267		
6		63		S D05	8.56	8.11	3.54	389		
7		63		S D05	8.02	5.29	3.15	219		
8		63		S D07	12.60	10.53	4.26	821		
9		63		S D04	8.96	7.98	5.98	615		
10		63		S D07	11.41	5.66	4.52	379		
11		63		検出 I	9.08	4.91	3.27	233		
12		63		S D06	11.01	9.43	5.56	899		
13		63		検出 I	11.02	6.64	4.02	478		
14		63		S D05	8.53	7.74	5.14	519		
15		63		検出 I	9.78	7.21	4.55	397		
16		63		検出 I	11.90	9.81	5.75	868		
17		63		検出 I	11.03	9.78	3.68	645		
18		89B	VIII G 8 o	S D01	7.61	6.22	4.85	381		
19		63		検出 I	11.04	10.03	5.39	668		
20		63	VIII H 15 e	検出 II	8.81	7.13	5.48	551		
21		63		S D07	8.52	7.65	4.31	447		
22		63		検出 I	10.38	4.71	4.01	302		
23		63		S D06	10.22	7.87	3.64	447		
24		63		検出 I	9.83	6.44	5.94	564		
25		63		検出 I	10.66	10.64	4.32	738		
26		63		検出 I	7.65	7.12	4.48	388		
27		63		S D05	9.35	7.50	4.02	459		
28		63		S D04	7.34	6.73	3.69	281		
29		63		S D05	6.47	5.16	4.89	287		
30		63		S D06	9.01	8.69	6.16	668		
31		63		E上面集石	8.61	6.82	5.01	451		
32		63		S D05	10.21	5.45	3.51	339		
33		63		S D01	8.91	6.24	5.01	438		
34		63		検出 I	8.38	8.24	5.03	527		
35		63		S D01	8.06	6.32	4.48	359		
36		89B	VIII G 8 o	S D01	9.86	8.23	6.16	673		

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長径(cm)	短径(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
37		63		S D06	11.38	6.58	6.05	698		
38		63		S D04	11.17	9.14	5.05	826		
39		63		S D05	10.37	9.29	3.59	538		
40		63		S D06	7.31	6.83	3.16	212		
41		63		S D05	9.30	5.93	4.69	384		
42		63	VII H 15 h	検出 II	10.60	9.54	6.02	928		
43		63		検出 I	7.14	4.89	3.84	235		
44		63		S D05	10.62	9.54	3.87	498		
45		63		S D05	11.58	6.55	4.10	442		
46		89B	VII G 8 o	S D01	12.38	9.90	5.54	1141		
47		63		S D06	10.75	10.39	5.58	824		
48		89B	VII G 8 o	S D01	11.62	9.96	5.59	981		
49		63		S D04	10.55	9.15	5.95	847		
50		63		S D07	9.74	8.23	5.79	702		
51		89B	VII G 8 o	S D01	9.56	6.04	4.89	462		
52	89A-S-79	89A	VII H 10 a	検出 II	7.55	6.98	4.72	374	図版71-5	
53		63		検出 I	13.23	7.85	4.20	678		
54		63		S D05	13.52	7.82	4.78	686		
55		63	VII H 13 e	検出 II	12.42	6.29	5.16	419		
56		63	VII H 16 f	検出 II	16.84	7.02	5.71	1162		
57		63		S D06	11.77	9.47	5.91	911		
58		63	VII H 16 f	検出 II	9.22	7.88	4.89	498		
59		63		S D05	9.69	6.82	3.83	364		
60		63		S D06	14.39	10.12	5.06	1059		
61		63		S D05	8.50	6.39	6.29	357		
62		63		S D05	12.58	8.62	5.67	971		
63		63		S D18	11.29	7.77	4.59	761		
64		63		S D01	15.93	9.23	6.31	1461		
65		63		検出 I	10.99	8.19	4.72	667		
66		63		S D06	15.54	11.27	4.56	948		
68		63		検出 I	11.09	12.12	5.72	1138		
70		89B	VII G 5 P	S D01	9.93	8.44	3.58	480		
71		89B	VII G 5 P	S D01畦	6.69	5.63	3.03	210		
72		89B	VII G 7 P	S D01	10.08	8.48	5.86	705		
73		89B	VII G 7 P	S D01	11.45	9.05	4.08	605		
74		89B	VII G 4 Q	S D01	10.95	8.69	5.14	685		
75		89B	VII G 6 P	S D01	9.31	7.58	5.50	520		
76		89B		S D01	12.63	8.79	5.57	925		
77	89B-S-15	89B		S D01	7.24	6.75	5.37	380	図版71-1	
78		89B	VII G 7 P	S D01	11.96	7.64	5.31	590		
79		89B	VII G 7 P	S D01	10.82	6.72	3.69	410		
80		89B	VII G 7 P	S D01	12.09	9.87	4.54	780		
81		89B	VII G 7 P	S D01	8.01	6.44	4.53	305		
82		89B	VII G 5 P	S D01	7.96	7.76	4.91	490		
83		89B	VII G 5 P	S D01	7.82	6.36	5.63	400		
84		89B	VII G 5 P	S D01	10.36	7.90	4.51	535		
85		89B		西トレンチ	12.31	11.86	5.13	1050		
86		89B		西トレンチ	12.14	10.24	5.43	945		
87		89B	VII G 3・4 r	攪乱	7.88	7.37	4.96	475		
88		89B	VII G 3・4 r	攪乱	12.10	10.01	4.16	685		
89		89B	VII G 6 P	S D01	14.17	10.08	4.63	1045		
90		89B	VII G 6 P	S D01	9.51	4.60	5.47	315		
91		89B	VII G 8 P	S D01	11.50	10.56	4.23	755		
92		89B	VII G 8 P	S D01	6.47	5.64	4.38	218		
93	89B-S-16	89B	VII G 8 P	S D01	7.03	6.52	4.29	278	図版71-2	
94		89B	VII G 8 o	S D01	14.02	10.19	4.45	870		
95		89B	VII G 8 o	S D01	13.03	9.76	4.81	735		
96		89B	VII G 8 o	S D01	10.98	10.24	5.96	740		
97		89B	VII G 6-o P-	S D01	9.38	8.41	6.99	710		
98		89B	VII G 6-o P-	S D01	9.59	8.91	5.94	710		
99		89B	VII G 6-o P-	S D01	12.67	8.83	5.74	930		
100		89B	VII G 6-o P-	S D01	9.58	8.67	3.92	560		
101		89B		S D01 北壁清掃	9.27	7.52	4.70	465		
102		89B		S D01 北壁清掃	7.41	5.80	4.51	258		
103	89B-S-17	89B	VII G 7 Q	S D14	11.64	9.37	4.88	660	図版71-9	写真図版124-9
104		89B	VII G 7 Q	S D14	9.16	8.31	6.25	685		
105		89B	70.7 P	T 1	9.18	7.50	4.21	390		
106		89B	70.7 P	T 1	8.85	8.06	4.51	515		
107		89B	70.7 P	T 1	12.59	6.88	4.99	585		

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長径(cm)	短径(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
108		89B	ⅧG7・8o	SD01	11.85	9.32	5.24	835	
109		89B	ⅧG7・8o	SD01	12.76	9.22	6.58	1150	
110	89B-S-18	89B	ⅧG7・8o	SD01	11.25	9.13	6.35	850	図版71-6
111		89B	ⅧG7・8o	SD01	10.61	8.51	5.68	825	
112		89B	ⅧG8o	SD01	10.02	8.99	5.01	625	
113		89B	ⅧG8o	SD01	8.95	5.81	4.29	355	
114		89B	ⅧG8o	SD01	8.71	7.28	4.92	400	
115		89B	ⅧG7・8o	SD01	10.72	5.04	4.56	365	
116		89B	ⅧG7・8o	SD01	10.11	7.20	5.21	525	
117		89B	70.7P	T1	12.89	8.62	4.19	705	
118		89B	70.7P	T1	12.84	5.54	5.85	645	
119		89B	70.7P	T1	7.69	6.14	3.49	228	
120		89B	70.7P	T1	10.21	8.14	5.07	665	
121		89B	70.7P	T1	8.18	6.49	4.96	395	
122		89B	70.7P	T1	11.47	8.88	6.58	915	
123		89B	70.7P	T1	10.28	7.05	6.47	605	
124		89A	ⅧH7a	検出I	8.13	6.86	4.85	332	
125	89A-S-80	89A	ⅧH10a	検出I	13.35	11.67	6.43	1405	写真図版124-7
126		89A	ⅧG6r	検出I	8.74	6.52	4.07	227	
127		89A	ⅧH7a	検出I	12.01	8.75	7.28	1110	
128		89A	ⅧG9s	検出I	10.47	7.04	4.71	445	
129		89A	ⅧG9s	検出I	12.04	9.39	5.76	885	
130		89A	ⅧG10t	SD05	10.96	8.69	5.09	805	
131	89A-S-81	89A	ⅧG10t	SD05	7.85	7.03	3.87	305	図版71-3
132		89A	ⅧH9a	SD13	9.99	7.48	4.93	470	
133		89A	ⅧH9a	SD13	11.74	8.98	6.09	923	
134		89A	ⅧH11a	SD08	13.44	10.77	4.48	885	
135		89A	ⅧG4q	SD01	11.01	8.81	5.40	765	
136		89A	ⅧG9t	SD12	9.76	9.45	3.46	485	
137		89A	ⅧH6a	検出I	10.94	10.44	4.64	772	
138	89A-S-82	89A	ⅧH8b	検出I	12.92	12.39	3.75	875	図版71-7
139	89A-S-83	89A	ⅧH9b	検出I	8.41	8.33	4.76	473	図版71-4
140		89A	ⅧH9a	検出I	10.94	8.53	5.34	645	
141	89A-S-84	89A	ⅧH10b	検出I	11.92	9.17	5.63	862	写真図版124-4
142		89A	ⅧG9t	検出I	7.60	6.20	4.98	325	
143		89A	ⅧH7b	検出I	11.87	9.74	5.64	840	
144	89A-S-85	89A	ⅧH7b	検出I	8.76	7.74	4.01	425	図版71-8
145	89A-S-86	89A	ⅧH7b	検出I	8.06	7.33	5.65	462	図版71-12 写真図版124-6
146		89A	ⅧG9s	検出I	10.11	5.87	4.51	360	
148		89A	ⅧG8r	検出I	8.40	6.19	4.84	302	
150		89A	ⅧG10r	検出I	11.30	5.91	5.63	665	
151	89A-S-87	89A	ⅧG11s	検出I	10.25	8.96	4.66	625	図版71-10
152	89A-S-88	89A	ⅧG9t	検出I	11.25	9.54	5.60	782	図版71-13
153		89A	ⅧG9r	検出I	10.24	5.95	4.85	350	
154		89A	ⅧG9r	検出I	8.79	6.78	3.16	238	
155		89A	ⅧG9r	検出I	7.85	6.88	5.39	402	
156		89A	ⅧH8a	検出I	5.93	5.23	2.74	78	
157		89A	ⅧH8a	検出I	8.93	6.90	3.92	345	
158		89A	ⅧH8b	検出I	8.61	7.99	3.98	390	
159		89A	ⅧH8b	検出I	7.65	7.10	3.48	173	
160		89A	ⅧH12b	検出I	9.02	7.12	4.96	412	
161		89A	ⅧG8r	検出I	6.84	6.21	5.62	370	
162	89A-S-89	89A	ⅧG8r	検出I	8.37	8.07	5.50	445	写真図版124-5
163		89A	ⅧG10t	検出I	8.79	6.03	4.24	313	
164		89A	ⅧG10t	検出I	8.35	8.38	5.77	523	
165		89A	ⅧG8t	検出I	8.48	6.67	5.53	395	
166		89A	ⅧG10t	SD6	13.18	6.06	5.52	612	
167		89A	ⅧH9e	SD17	6.88	6.24	4.03	233	
168	89A-S-90	89A	ⅧG9s	検出I	11.39	9.91	5.86	962	写真図版124-8
169		89A	ⅧG9s	検出I	9.95	7.64	5.59	565	
170		89A	ⅧG8t	検出I	10.65	8.22	6.37	802	
171		89A	ⅧG8r	検出I	10.06	6.34	5.03	390	
172		89A	ⅧG8r	検出I	9.76	6.88	4.10	422	
173		89A	ⅧG8q	検出I	16.10	10.34	8.09	1663	
174		89A	ⅧG7s	検出I	12.20	9.25	4.62	743	
175		89A	ⅧG7s	検出I	11.39	7.05	5.21	525	
176	89A-S-91	89A	ⅧG9t	検出I	15.24	9.35	5.89	1410	図版71-14
177		89A	ⅧG9s	検出I	8.70	5.63	3.37	236	
178		89A	ⅧG9t	検出I	10.29	5.46	3.24	300	

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長径(cm)	短径(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
179		89A	VII G 8 s	検出II	12.74	9.93	5.20	995		
181		89A	VII H 8 b	S D13	7.30	5.96	2.88	124		
182		89B	VII G 7 p	S D01	8.63	7.18	5.79	548		
183		89B	VII G 5 p	検出I	11.41	7.11	5.78	812		
184		89B	VII G 5 p	検出I	12.18	9.66	7.54	1274		
185		89A	VII G 9 r	検出I	11.35	9.49	2.99	470		

## 多孔石・石皿・台石・砥石

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	備	考
1	89B-S-19	89B	VII G 6 p	S D01	22.55	19.15	7.55	図版71-20	
2	63-S-82	63	VII H 10 e	検出II	20.75	16.80	6.81	図版71-21	
3	89A-S-92	89A	VII A 10 t	S D05	33.32	12.12	6.25	図版71-18	
4		89A	VII G 6 t	検出I	15.25	11.51	5.59		
5		89A	VII H 9 a	検出I	23.62	16.53	6.35		
6		89A	VII G 8 r	検出I	12.05	10.48	4.60		
7		89A	VII G 8 r	検出I	16.55	11.01	3.66		
8		89A	VII G 8 t	検出I	14.21	14.05	6.78		
9		89A	VII H 8 b	検出I	12.89	7.50	16.61		
10		89A	VII H 9 a	検出I	23.02	15.50	4.40		
11		89A	VII G 8 t	検出II	17.39	17.96	3.75		
12		89A	VII G 8 t	検出II	14.84	10.60	7.18		
13		63	VII H 16 m	検出II	17.65	12.45	4.67		
14		63	VII H 16 m	検出II	15.28	10.53	5.83		
15	63-S-83	63	VII H 11 g	S K126	23.05	12.60	3.37	図版71-19	
16		89A	VII H 8 a	検出I	15.85	12.83	2.55		
17		89A	VII H 7 a	検出I	19.12	14.70	8.65		
18		89A	VII G 8 r	検出I	16.75	13.93	6.39		
19		89A	VII G 8 r	検出I	20.05	13.05	7.50		
20		89A	VII G 8 s	検出I	19.85	17.60	10.15	両面にアバタ状部分あり	
21		89A	VII G 10 t	S D05	19.50	11.25	6.99		
22	89A-S-93	89A	VII H 9 a	S D13	25.78	16.95	8.68	図版71-17 写真図版124-3	片面平坦
23		89A	VII H 8 a	検出II	20.35	16.05	6.40		
24		89B	VII G 6 p	S D01	17.90	17.20	10.45	片面砥石、片面単孔	
25		89B	VII G 7 q	S D01	23.84	13.95	8.29		
26	63-S-84	63		S D05	19.75	11.16	6.74	図版71-16 写真図版124-2	
27		89	VII G 8 o	S D01	13.92	15.20	8.16	両面にアバタ状部分あり	
28	89A-S-94	89A	VII G 8 s	検出II	20.55	14.05	10.07	図版71-15	両面単孔

## 石錐

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
1	89A-S-56	89A	VII G 8 r	検出I	4.48	3.38	0.99	12.6	図版69-24	
2		89A	VII G 11 r	検出I	3.45	0.97	0.30	1.7		
3		89A	VII G 9 r	検出I	2.72	1.39	0.34	2.1		
4		89A	VII G 5 t	検出I	4.78	3.11	1.27	21.9		
5		89A	VII H 8 b	S D13	5.61	1.57	0.65	9.6		
6		89A	VII H 10 b	S K609	2.06	0.74	0.29	1.4		
7		89A	VII G 8 r	検出I	1.74	0.91	0.17	1.0		
8		89A	VII H 12 a	検出I	8.37	5.81	1.31	66.7		
9	63-S-56	63	VII H 9 f	検出II	4.78	2.01	0.55	7.4	図版69-25 写真図版123-7	
10	89A-S-57	89A	VII G 7 t	検出I	3.72	0.72	0.30	1.7	図版69-21 写真図版123-3	
11	89A-S-58	89A	VII G 7 s	検出I	4.93	1.11	0.63	5.5	写真図版123-8	
12	63-S-57	63		S D04	3.0	1.83	0.49	4.3	図版69-23 写真図版123-5	
13	89A-S-59	89A	VII G 7 t	検出I	3.64	1.18	0.25	1.9	図版69-22 写真図版123-4	
14		89A	VII G 7 t	検出I	2.85	1.13	0.56	2.5		
15	89A-S-60	89A		S Z44畦	2.37	1.13	0.25	1.3	図版69-20	
16	63-S-58	63		表探	2.93	1.85	0.63	4.3	写真図版123-6	
17		63	VII H 7 h	検出II	3.45	1.63	0.22	2.6		
18		63	VII H 15 f	検出II	3.38	1.62	0.46	4.3		
19	63-S-59	63	VII H 9 e	検出II	3.33	0.87	0.39	2.6	写真図版123-2	
20	63-S-60	63	VII H 16 h	検出II	2.62	0.49	0.22	0.8	写真図版123-1	

## 石鏃

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	全長(cm)	重さ(g)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	備	考
2		89A	VII H 10 b	検出I	1.47	0.764	1.17	0.21	凹基無茎三角形(先欠)	
3	89B-S-13	89B	VII G 4 s	検出I	2.39	1.344	1.23	0.23	平基有茎五角形(先欠) 図版69-5 写真図版123-53	
4	89A-S-25	89A	VII H 10 b	検出I	(1.81)	0.857	1.26	0.24	凹基無茎三角形(先欠) 写真図版123-42	

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	全長(cm)	重さ(g)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	備 考
5		89A	VIII H 9 b	検出 I	1.68	0.903	1.08	0.24	凹基無茎三角形 側縁外弯
6	89A-S-26	89A	VIII H 9 b	SK189	1.59	0.721	1.42	0.19	凹基無茎三角形 逆刺非対称 側縁外弯 図版69-10 写真図版23-13
7		89A	VIII H 10 c	SK52	2.09	1.225	1.39	0.15	凸基無茎不整三角形
8		89A	VIII G 9 t	検出 I	2.44	(1.284)	1.09	0.38	凹基有茎長三角形 側縁内弯(逆刺片方欠)
9	89A-S-27	89A	VIII H 9 b	検出 I	1.98	0.526	0.99	0.05	凹基無茎長三角形 側縁やや外弯(逆刺片方欠) 図版69-13 写真図版123-20
10		89A	VIII G 8 r	検出 I	(2.24)	(1.872)	1.39	0.32	凹基有茎長三角形 側縁外弯(先、茎とも欠)
11		89A	VIII G 9 a	検出 I	1.85	0.656	1.04	0.19	凹基有茎擬似五角形
12	89A-S-28	89A	VIII G 6 a	検出 I	1.99	0.593	1.26	0.15	凹基長三角形 側縁内弯 逆刺非対称(先欠) 図版69-15
13	89A-S-29	89A	VIII H 9 a	検出 I	1.39	0.606	1.07	0.22	凸基無茎三角形 図版69-2 写真図版123-32
14	89A-S-30	89A	VIII G 9 t	検出 I	2.31	1.384	1.51	0.29	平基有茎五角形 側縁内弯 図版69-7 写真図版123-54
15		89A	VIII H 6 a	検出 I	2.51	1.368	1.52	0.25	12と同形(逆刺対称)
16		89A	VIII G 9 s	検出 I	2.02	0.748	0.94	0.28	凸基有茎長三角形
17		89A	VIII G 10 s	検出 I	2.61	(1.807)	1.61	0.41	凸基有茎長三角形 側縁外弯(身欠)
18		89A	VIII G 8 a	検出 I	2.02	1.070	1.39	0.22	凸基無茎長三角形
19	89A-S-31	89A	VIII H 9 b	検出 I	1.69	0.766	1.27	0.19	平基有茎不整三角形 写真図版65-18
20		89A	VIII G 7 s	検出 I	(1.61)	(0.816)	1.22	0.19	凸基有茎長三角形(先欠)
21	89A-S-32	89A	VIII H 9 a	検出 I	2.75	2.066	1.46	0.38	凹基有茎長三角形(先欠) 図版69-4 写真図版65-40
22	89A-S-33	89A		SK881哇	2.04	1.173	1.15	0.21	平基有茎三角形 側縁外弯 写真図版123-52
24	89A-S-34	89A		SK837	1.54	0.572	1.07	0.12	凹基有茎三角形 側縁外弯 写真図版123-37
25	89A-S-35	89A		SK882	1.73	0.668	1.06	0.11	凹基有茎五角形 写真図版123-50
26	89A-S-36	89A	VIII H 8 b	SD05	2.29	0.979	1.42	0.18	15と同形(先欠) 図版69-16 写真図版65-25
27		89A		SK916	2.33	1.287	1.37	0.17	凸基有茎五角形(先欠)
28	89A-S-37	89A	VIII G 10 s	検出 I	1.64	0.640	1.11	0.21	凸基無茎? 写真図版123-40
29	89A-S-38	89A	VIII G 9 q	検出 I	(2.53)	(2.233)	1.82	0.19	不整形 図版69-19
30		89A	VIII G 10 t	検出 I	2.39	1.854	1.47	0.29	凸基不整形
31		89A	VIII G 10 t	検出 I	2.48	1.923	1.47	0.32	凸基不整形
32	89A-S-39	89A	VIII G 10 t	検出 I	1.84	0.799	1.21	0.19	凹基長三角形 写真図版123-17
33		89A	VIII G 11 t	検出 I	2.31	2.223	1.34	0.51	凸基無茎長三角形
34		89A		SK760-1	2.38	2.425	1.61	0.34	凸基無茎長三角形(不整)
35	89A-S-40	89A	VIII H 8 b	検出 I	1.79	0.796	1.43	0.13	凹基無茎三角形(先欠) 写真図版123-23
36		89A	VIII G 7 t	検出 I	2.33	2.144	1.79	0.36	平基無茎不整三角形
37		89B	VIII G 6 r	検出 I	1.66	1.054	1.15	0.24	凸基無茎不整長三角形
38		89A	VIII H 8 a	SD07	(1.31)	(0.503)	1.03	0.16	凹基有茎
39		89A	VIII G 11 s	検出 I	2.01	1.014	1.18	0.25	凹基無茎長三角形(逆刺片方欠)
40	89A-S-41	89A	VIII G 6 t	検出 I	2.12	0.894	0.89	0.31	凹基無茎長三角形 図版69-12 写真図版123-16
41		89A	VIII G 7 t	検出 I	(1.48)	(0.620)	1.18	0.19	凹基有茎(先欠)
42	89A-S-42	89A	VIII H 8 d	SK400	1.07	0.454	0.98	0.17	凹基無茎三角形 側縁外弯 写真図版123-12
43	89A-S-43	89A	VIII H 9 t	検出 I	1.53	0.729	1.11	0.18	平基有茎三角形 側縁外弯 写真図版123-33
44	89A-S-44	89A		表採	1.45	0.483	1.07	0.22	平基有茎三角形 写真図版123-34
45		89A	VIII H 13 a	検出 I	1.54	0.400	0.79	0.11	平基有茎不整形
46		89A	VIII G 9 t	検出 I	1.21	0.316	1.01	0.08	凸基無茎三角形
47	89A-S-45	89A	VIII G 8 q	T3検出 I	(1.79)	(0.939)	1.38	0.14	凹基有茎五角形 側縁内弯(茎、先とも欠) 写真図版65-49
48		89A	VIII G 7 t	検出 I	(1.89)	(1.173)	1.18	0.32	平基有茎長三角形(先欠)
49	89A-S-46	89A	VIII G 8 s	検出 I	3.25	3.663	1.74	0.45	凸基無茎長三角形 写真図版123-59
50		89A	VIII G 7 t	検出 I	2.45	1.048	1.24	0.23	凹基長三角形 側縁非対称(逆刺片方欠)
51		89A		表採	1.86	(1.037)	0.95	0.38	凸基有茎長三角形 側縁外弯(逆刺片方欠)
52		89A	VIII G 7 t	検出 I	1.15	0.496	1.01	0.18	凸基有茎五角形
53		89A	VIII H 8 d	検出 I	(2.23)	(1.279)	1.36	0.18	凹基無茎
54		89A	VIII G 8 r	検出 I	2.27	1.914	1.41	0.31	凹基有茎長三角形 側縁非対称
55	89A-S-47	89A	VIII G 9 t	検出 II	2.57	1.217	1.55	0.13	凹基無茎五角形 写真図版123-28
56		89A	VIII G 7 t	検出 I	2.88	(1.665)	1.38	0.26	凹基無茎長三角形 側縁外弯(逆刺片方欠)
57		89A	VIII H 8 c	検出 I	2.49	2.131	1.66	0.41	平基無茎三角形 側縁内弯
58		89A	VIII G 10 s	検出 I	1.87	0.713	1.21	0.17	平基有茎三角形(擬似五角形)
60	89A-S-48	89A	VIII H 7 b	検出 I	2.74	4.752	1.95	0.69	凹基無茎三角形 側縁外弯 写真図版123-58
61	89A-S-49	89A	VIII G 6 s	検出 I	1.11	0.282	0.94	0.05	凹基無茎三角形 図版69-9
62	89A-S-50	89A	VIII G 9 t	SD07	1.96	0.613	0.91	0.21	凹基有茎長三角形 写真図版123-44
63		89A	VIII G 9 t	検出 II	2.13	1.764	1.47	0.45	凸基無茎三角形
64	89A-S-51	89A	VIII G 7 t	検出 II	2.05	1.141	1.11	0.37	凹基有茎長三角形(不整) 写真図版123-43
65	89A-S-52	89A	VIII G 8 s	検出 I	2.48	1.589	1.32	0.35	凹基有茎長三角形 図版69-3
66		89A	VIII G 8 t	検出 I	1.73	0.940	1.06	0.18	凹基無茎長三角形
67		89A	VIII G 7 t	検出 I	(1.75)	(1.214)	1.65	0.19	平基無茎長三角形(先欠)
68	89A-S-53	89A	VIII G 9 t	検出 II	1.57	0.495	0.81	0.13	平基有茎長三角形 側縁外弯 写真図版123-41
69		89A	VIII H 9 a	検出 I	1.69	0.624	1.15	0.16	凹基無茎長三角形 側縁非対称
70		89A	VIII G 9 t	検出 I	2.51	2.003	1.42	0.43	凹基無茎長三角形(先欠)
71	89A-S-54	89A		SK604-2哇	2.59	2.670	1.66	0.52	凹基有茎長三角形 写真図版123-45
72	89A-S-55	89A	VIII H 8 c	検出 I	3.19	1.639	1.27	0.28	凹基有茎長三角形 写真図版123-47
73		63	VIII H 16 f	検出 I	1.64	0.963	1.45	0.19	凸基無茎五角形 側縁外弯(不整)
74	63-S-32	63		SD18	1.51	0.617	1.14	0.17	凹基無茎三角形(逆刺片方欠) 写真図版123-15
75		63	VIII H 14 g	検出 II	(2.11)	(0.956)	1.01	0.16	不整

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	全長(cm)	重さ(g)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	備考
76		63	VIII H11 h	S K139	(1.98)	(0.960)	1.07	0.21	凹基無茎長三角形(逆刺片方と先欠)
77		63	VIII H11 e	S K111	2.01	0.897	1.11	0.11	凹基無茎長三角形 側縁外弯(先欠)
78		63	VIII H18 i	S K331	2.74	1.989	1.42	0.38	不整形
79		63		S D18	(1.31)	(0.407)	0.94	0.16	凹基無茎長五角形(先欠)
80	63-S-33	63	VIII H11 h	S K139	1.34	0.542	1.18	0.13	凹基無茎三角形 写真図版123-11
81		63		耕作土	2.45	1.354	1.32	0.27	凹基無茎長三角形 側縁非対称
82		63	VIII H14 i	検出II	2.42	1.492	1.33	0.18	凸基無茎不整形長三角形
83	63-S-34	63		耕作土	(2.14)	1.163	1.32	0.26	凸基有茎三角形 側縁内弯(先欠) 写真図版123-35
84	63-S-35	63	VIII H14 i	検出II	1.65	0.733	1.27	0.16	凹基無茎三角形 写真図版123-22
85	63-S-36	63	VIII H10 f	検出II	2.55	1.221	1.63	0.26	凹基無茎長三角形 側縁外弯 写真図版123-19
86		63	VIII H12 i	検出II	2.15	(1.190)	1.21	0.22	凹基無茎擬似五角形(逆刺片方欠)
87	63-S-37	63	VIII H16 g	S D17	1.86	0.936	1.13	0.26	平基有茎三角形 側縁外弯(先欠) 写真図版123-36
88	63-S-38	63	VIII H14 q	検出II	(1.88)	(1.093)	1.39	0.31	凸基有茎擬似五角形(先欠) 図版69-1
89		63	VIII H15 q	検出II	(1.65)	(0.913)	1.35	0.25	凹基有茎長三角形(先欠)
91		63	VIII H11 h	検出II	(1.92)	(1.057)	1.33	0.16	凹基有茎長三角形 側縁内弯(先欠)
93		63		耕作土	(1.11)	(0.489)	1.14	0.11	凹基無茎長三角形(先欠)
94		63	VIII H14 j	検出II	(1.29)	(0.614)	0.92	0.19	凹基無茎長三角形 側縁外弯(先欠)
95		63	VIII H19 j	検出II	(2.39)	(1.737)	1.11	0.32	平基有茎長五角形(茎と先欠)
97	63-S-39	63	VIII H16 g	検出II	2.12	1.204	1.39	0.21	凹基無茎五角形(先欠) 写真図版123-31
99		63	VIII H14 i	検出II	(1.59)	(0.824)	1.22	0.17	凸基無茎長三角形(先欠)
100	63-S-40	63		耕作土	1.99	0.886	1.54	0.13	26と同形 写真図版123-27
101	63-S-41	63	VIII H18 j	検出II	(1.61)	(2.063)	1.37	0.43	凸基有茎(先欠) 図版69-8 写真図版123-56
102		63	VIII H16 h	検出II	1.77	0.838	1.31	0.21	凹基無茎三角形(先欠)
103		63		耕作土	1.69	0.668	0.87	0.16	凹基無茎擬似五角形
104	63-S-42	63		検出I	2.35	1.662	1.01	0.44	柳葉形 図版69-18 写真図版123-57
105		63		検出I	1.79	0.820	1.06	0.18	凹基無茎長三角形(先欠)
106	63-S-43	63		耕作土	1.54	0.649	1.26	0.15	凹基無茎三角形 写真図版123-10
107	63-S-44	63	VIII H15 f	検出II	1.94	0.904	1.27	0.16	凹基無茎長三角形 側縁外弯 図版69-11 写真図版123-30
108		63	VIII H16 f	検出II	(1.65)	(0.737)	1.17	0.19	凹基無茎長三角形(先欠)
109	63-S-45	63	VIII H15 f	検出II	2.23	(0.833)	0.83	0.28	凹基無茎擬似五角形(逆刺片方欠) 図版69-14 写真図版123-26
110	63-S-46	63	VIII H14 i	検出II	2.52	0.933	1.16	0.16	平基有茎長五角形 図版69-6 写真図版123-55
111		63	VIII H12 g	検出II	(1.26)	(0.885)	1.09	0.32	凹基有茎
112		63		検出I	1.76	0.901	1.46	0.15	凹基無茎三角形 側縁外弯
113		63	VIII H16 f	検出II	(1.96)	(1.277)	1.42	0.16	凸基無茎長三角形
114		63		表採	1.89	0.739	1.11	0.17	凹基無茎長三角形(先欠)
115		63	VIII H19 k	検出II	2.71	1.779	1.27	0.18	平基無茎長五角形(先欠)
116		63	VIII H14 d	検出II	2.76	1.239	1.21	0.23	凹基有茎長三角形 側縁外弯(逆刺片方欠)
117		63		検出I	2.08	1.079	1.52	0.21	凹基無茎三角形 側縁内弯(先欠)
118	63-S-47	63		耕作土	1.62	0.763	1.59	0.13	凹基無茎三角形 側縁外弯 写真図版123-14
119		63		耕作土	(1.62)	(1.039)	1.49	0.21	凸基有茎三角形(茎と先欠)
120	63-S-48	63		検出I	(1.21)	(0.369)	1.02	0.08	凸基不整形(先欠) 図版69-17
121		63	VIII H14 i	検出II	(1.87)	1.285	1.06	0.38	凸基有茎五角形(茎欠)
122		63	VIII H13 j	検出II	1.81	0.934	1.09	0.15	凸基無茎五角形(先欠)
123	63-S-49	63	VIII H11 h	S K139	(1.93)	(1.195)	1.13	0.31	凸基有茎五角形(茎と先欠) 写真図版123-48
124		63	VIII H15 g	検出II	(2.04)	(1.618)	1.46	0.26	凸基有茎五角形(先欠)
125	63-S-50	63	VIII H9 e	検出II	(2.22)	(1.317)	1.21	0.31	凸基有茎長三角形(逆刺片方欠と茎欠) 写真図版123-39
126		63	VIII H11 h	S K139	(1.25)	(0.462)	0.78	0.19	平基有茎三角形(逆刺片方と先欠)
127		63	VIII H14 j	検出II	1.55	0.754	1.27	0.19	凹基無茎三角形
128		63	VIII H11 h	S K139	(1.31)	(0.815)	1.06	0.22	凹基無茎五角形(先欠)
129		63	VIII H18 n	S K378	(1.43)	(0.654)	1.18	0.09	凹基有茎擬似五角形(先欠)
130		63		耕作土	(1.44)	(1.382)	1.31	0.33	凸基無茎不整形(先欠)
131		63		表採	2.22	(1.224)	1.14	0.32	凸基有茎三角形 側縁外弯(逆刺片方欠)
132		63	VIII H11 h	S K140	(2.61)	(2.691)	1.42	0.48	柳葉形? (身欠)
133		63	VIII H13 h	攪乱	(1.79)	(0.996)	1.26	0.12	凸基有茎不整形欠損か?
134		63		検出I	(2.34)	2.456	1.97	0.31	凹基無茎三角形(先欠)
135	63-S-51	63		検出I	2.09	1.109	1.21	0.21	凹基無茎五角形(逆刺片方欠) 写真図版123-29
136		63	VIII H9 e	検出I	(1.72)	(1.040)	1.12	0.36	凸基有茎長三角形 側縁内弯(先欠)
137		63	VIII H11 h	S K139	(2.34)	(2.021)	1.78	0.29	凹基無茎長三角形 側縁非対称(先欠)
138		63		検出I	(1.32)	(0.830)	1.09	0.22	平基有茎五角形(茎と先欠)
139	63-S-52	63		検出I	2.41	1.433	1.56	0.34	凹基有茎長三角形 写真図版123-38
140		63		耕作土	2.29	1.295	1.06	0.27	凸基有茎擬似五角形 欠損?
141	63-S-53	63		検出I	1.99	0.938	1.22	0.11	凹基無茎長三角形(先欠) 写真図版123-21
142	63-S-54	63		検出I	1.75	0.534	0.95	0.07	平基有茎擬似五角形 写真図版123-51
143		63	VIII H9 e	検出II	(1.88)	(0.918)	1.21	0.16	下半欠
144		63	VIII H15 i	検出II	(1.71)	(1.273)	1.29	0.24	凸基有茎長三角形 側縁外弯(先欠)
145		63		検出I	1.57	0.546	1.01	0.13	凹基無茎三角形(逆刺片方欠)
146	63-S-55	63		検出I	1.38	0.392	1.32	0.16	凹基無茎五角形 写真図版123-24
147		63		S D24	0.92	(0.340)	1.18	0.40	凹基無茎(先欠)
149		63	VIII H11 h	S K139	(1.69)	(1.338)	1.56	0.42	凹基無茎(先欠)

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	全長(cm)	重さ(g)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	備考
150		89A	VIII H 9 c	S K 643	2.30	2.509	1.85	0.57	凸基無茎不整形 欠損?
151		89A	VIII H 7 c	検出 I	(1.30)	(0.660)	1.43	0.31	凹基有茎長三角形(茎と先欠)
152		89A	VIII G 7 s	検出 I	(1.89)	(1.054)	1.70	0.29	凹基無茎長三角形(先欠)
153		89A	VIII H 8 a	検出 I	(1.24)	(0.680)	2.14	0.28	凹基無茎 (先欠)
154		89A	VIII G 8 s	検出 I	(2.23)	(0.858)	1.41	0.29	凹基無茎長三角形 側縁外弯(逆刺片方と先欠)
155		89A	VIII H 10 a	検出 I	(1.45)	(0.436)	1.02	0.32	凸基有茎 (先欠)
156		63	VIII H 15 f	検出 II	(1.59)	(0.878)	1.61	0.35	凹基無茎不整形(先欠)
157		89A		表採	(1.68)	(0.544)	1.00	0.40	凸基無茎擬似五角形 (逆刺片方と先欠)
158		63		耕作土	(1.06)	(0.579)	1.26	0.36	凹基有茎(先欠)
159		63		耕作土	(3.44)	(4.113)	1.92	0.69	凸基無茎不整形長三角形(先欠)

## 敲石(球状)

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長径(cm)	短径(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
1	89A-S-95	89A		拡張区検出 S D12以西	6.61	6.48	4.96	357	写真図版124-11
2	89A-S-96	89A	VIII H 7 a	検出 I	5.69	5.25	3.82	214	写真図版124-10
3		89A	VIII G 6 t	検出 II	5.22	4.47	3.19	105	
4	89A-S-97	89A		拡張区検出 S D12以西	5.19	4.97	4.67	210	写真図版124-12
5	89A-S-98	89A	VIII G 7 r	検出 I	5.57	3.46	3.44	123	写真図版124-14
6		89A	VIII G 7 t	検出 II	7.73	5.76	4.73	348	
7		89A	VIII G 7 t	検出 II	6.71	2.60	5.41	183	
8		89A	VIII H 12 b	S D20	4.89	3.84	3.71	129	
9		89A	VIII H 7 b	検出 I	6.09	5.36	4.37	223	
10		89A	VIII G 7 e	検出 I	4.52	4.42	4.28	191	
11		89A	VIII H 8 d	検出 I	4.15	3.91	3.02	81	
12		89A	VIII H 8 b	検出 I	4.31	4.24	3.22	120	
13		89A	VIII G 7 t	検出 I	5.49	5.29	3.80	164	
14		89A	VIII G 7 r	検出 I	6.60	6.22	6.09	418	
15		89B	VIII G 7 b	S D01	9.52	9.41	6.21	824	
16		89B	VIII G 7 p	S D01	7.92	7.22	6.53	575	
17		89B		表採	6.33	6.15	3.26	215	
18		89B	T1.70-7P		9.07	7.29	4.83	443	
19		89B	VIII G 8 o	S D01	5.18	5.02	3.91	189	
20		89B		西トレンチ	9.11	8.04	5.07	473	
21		63	VIII H 10 f	検出 II	5.46	5.39	4.76	276	
22	89A-S-99	89A	VIII G 10 t	検出 I	7.71	7.22	5.06	420	写真図版124-15
23	63-S-85	63		検出 I	6.61	6.25	6.52	375	写真図版124-16
24	63-S-86	63		検出 I	4.57	4.27	3.37	121	写真図版124-13
25		63		S D07	4.83	4.34	3.96	160	
26		63		検出 I	7.72	5.50	3.17	261	
27		63		検出 I	5.15	4.69	4.02	150	
28		89A		検出 II	4.95	4.24	3.77	158	
29		63		S D20	5.17	4.65	4.13	154	
30		63		S D05	6.55	5.84	4.09	245	
31		63		S D08	6.61	5.87	4.92	327	
32		63		検出 I	5.39	4.69	3.98	168	
33		63		S D05	6.14	5.41	4.79	243	
34		63		検出 I	5.84	3.64	3.17	133	
35		63		検出 I	5.58	5.54	3.35	177	磨製石斧破片転用
36		63		S D05	7.46	6.57	5.95	451	
37		63		S D05	7.82	6.24	5.97	480	
38		63		S D07	4.91	4.89	3.18	146	
39		63		検出 I	5.05	4.88	3.13	124	
40		63	VIII H 13 h	検出 II	6.16	5.71	5.29	273	
41		63		検出 I	5.48	5.41	4.97	228	
42		63		E上面集石	6.18	4.68	4.53	261	
43		63A	VIII H 15 e		5.84	5.42	4.50	253	
44		89A	VIII H 11 a	検出 I	6.17	5.83	4.68	264	
45		89A	VIII G 9 s	検出 I	5.25	4.89	4.63	213	
46		89A	VIII G 8 q	検出 I	5.99	4.57	3.61	177	
47		63		S D07	6.50	6.31	4.21	279	

## 敲石(棒状)

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
1		63		検出 I	11.40	4.13	2.50	167	
2		63		検出 I	9.47	3.50	2.19	118	
3		63		検出 I	12.07	4.22	3.63	322	
4		63		検出 I	9.82	4.12	3.49	172	

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	全長(cm)	重さ(g)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	備	考
5		63		検出 I	12.06	5.98	3.37	378		
6		63		検出 I	11.08	3.49	2.63	166		
7		63		検出 I	10.13	3.94	2.65	165		
8		63		検出 I	9.85	4.17	2.52	182		
9		63		S D05	9.21	4.45	3.07	184		
10		63		S D07	6.95	5.42	3.70	188		
11		89A	VIII G 9 s	検出 I	7.72	3.92	3.12	124		
12		89A	VIII G 9 q	検出 I	6.38	4.26	3.04	143		
13		89B		西トレンチ	12.07	4.97	3.24	382		
14		89A	VIII G 8 r	検出 I	14.22	7.26	5.25	830		
15		89A	VIII G 10 r	検出 I	11.64	6.87	3.93	470		

## 敲石(偏円)

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
1		63		S D02	8.73	5.74	2.28	172		
2		63		S D02	7.38	6.51	3.88	348		
3		63		S D02	10.46	8.82	4.11	525		
4		63		S D05	8.58	8.08	2.05	194		
5		63		S D05	7.47	5.42	2.13	157		
6		63		S D05	9.74	6.95	3.10	330		
7		63		S D05	11.46	9.07	5.76	892		
8		63		S D05	8.40	7.10	2.19	159		
9		63		S D05	7.19	5.57	1.68	133		
10		63		S D06	9.24	8.11	2.69	282		
11		63		S D06	11.67	7.50	3.73	518		
12		63		S D06	11.87	10.38	4.36	790		
13		63		S D07	8.35	7.85	2.87	239		
14		63		S D07	7.70	7.38	2.70	192		
15		63		S D07	5.22	5.18	3.01	134		
16		63		S D07	7.34	5.29	2.59	167		
17		63		S D07	5.79	4.58	1.51	73		
18		63		S D07	9.51	8.45	3.56	345		
19		63		S D09	6.35	5.55	2.27	152		
20		63	VIII H 15 g	S D15	7.89	6.26	3.00	230		
21		63		S D18	11.91	8.42	4.11	562		
22		63		検出 I	10.83	8.55	2.15	231		
23		63		検出 I	9.58	6.39	3.06	220		
24		63		検出 I	8.77	3.55	1.93	86		
25		63		検出 I	7.81	5.62	2.78	211		
26		63		検出 I	8.18	7.37	2.25	157		
27		63		検出 I	9.23	5.86	2.10	177		
28		63		検出 I	8.21	7.47	2.68	215		
29		63		検出 I	7.22	6.37	1.92	114		
30		63		検出 I	8.52	7.16	2.02	178		
31		63		検出 I	6.20	4.97	1.16	50		
32		63		検出 I	10.14	7.72	2.57	290		
33		63		検出 I	9.60	8.77	3.97	368		
34		63		検出 I	8.89	7.11	3.02	260		
35		63		検出 I	7.40	6.59	2.33	128		
36		63		検出 I	8.12	5.06	2.14	109		
37		63	VIII H 8 e	検出 II	8.05	4.40	1.79	109		
38		63	VIII H 8 e	検出 II	7.57	5.23	2.40	106		
39		63	VIII H 13 g	検出 II	8.41	4.90	1.64	118		
40		63	VIII H 14 h	検出 II	9.07	7.34	2.51	262		
41		63	VIII H 16 f	検出 II	8.96	6.58	4.42	352		
42		63	VIII H 16 f	検出 II	8.21	5.22	2.53	124		
43		63	VIII H 19 j	検出 II	6.80	5.70	2.05	144		
44		89A	VIII G 11 s	S D07	7.21	7.01	2.10	122		
45		89A	VIII H 6 a	検出 I	7.45	4.40	2.35	142		
46		89A	VIII H 7 a	検出 I	7.50	6.77	3.58	203		
47		89A	VIII G 7 s	検出 I	6.97	4.74	1.87	97		
48		89A	VIII G 7 s	検出 I	8.32	7.85	2.85	243		
49		89A	VIII G 7 s	検出 I	7.13	4.20	2.23	107		
50		89A	VIII H 8 a	S K300	7.29	5.62	2.31	132		
51		89A	VIII H 8 b	検出 I	7.89	7.42	2.75	213		
52		89A	VIII G 8 r	検出 I	6.34	5.48	2.85	131		
53		89A	VIII G 8 r	検出 I	12.40	10.87	3.14	552		
54		89A	VIII G 8 s	検出 I	10.63	8.50	2.80	482		

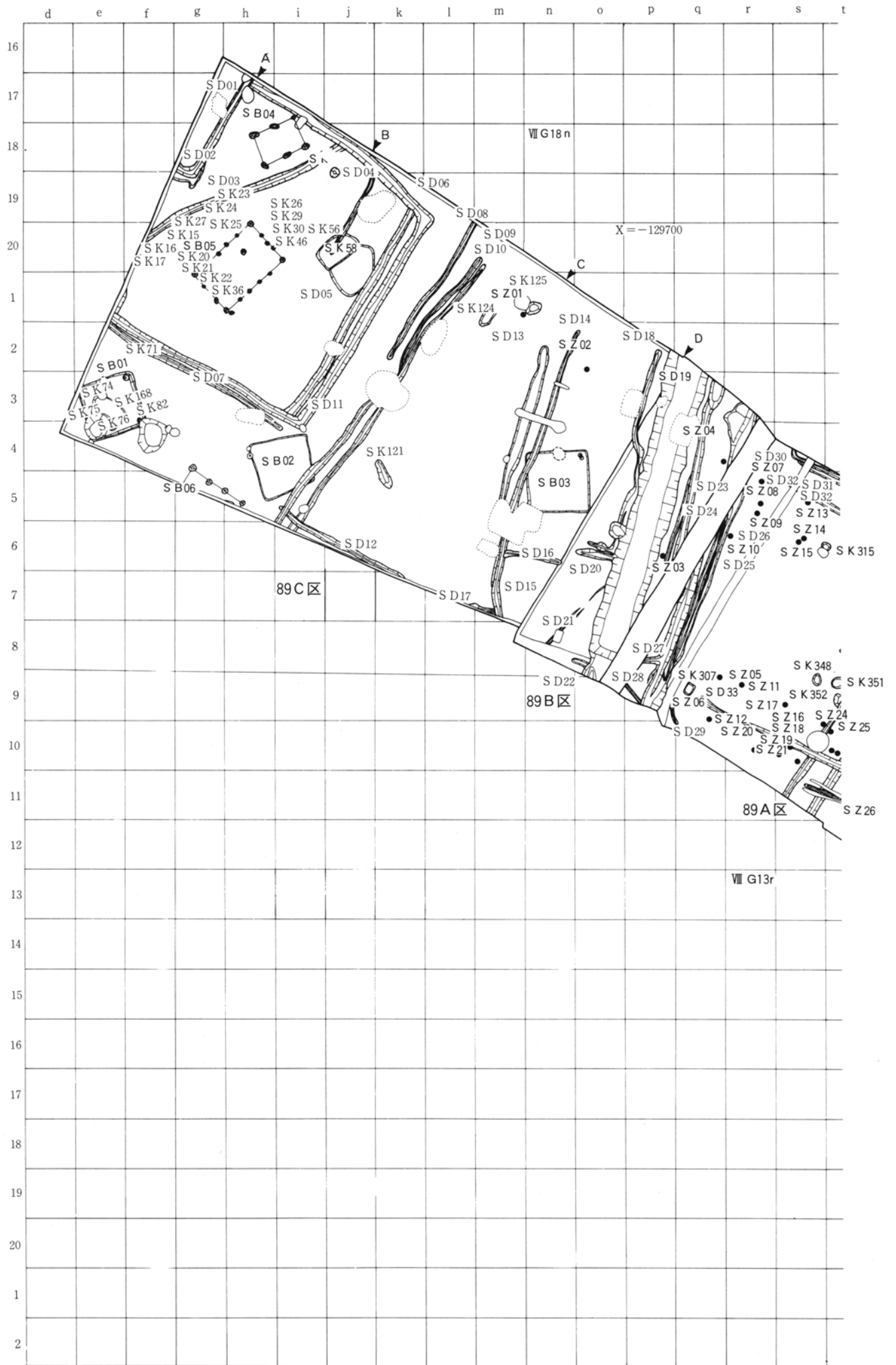
No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
55		89A	VⅢG 8 t	検出 I	8.53	8.28	2.97	252		
56		89A	VⅢG 9 r	検出 I	8.47	7.46	1.52	167		
57		89A	VⅢG 9 r	検出 I	10.31	6.34	4.71	420		
58		89A	VⅢG 9 r	検出 I	10.94	6.81	3.24	408		
59		89A	VⅢG 9 s	検出 I	6.87	5.19	1.70	93		
60		89A	VⅢG 9 s	検出 I	9.26	8.06	3.41	263		
61		89A	VⅢG 9 s	検出 I	9.24	7.44	2.58	241		
62		89A	VⅢG 9 t	検出 I	7.25	5.19	2.19	103		
63		89A	VⅢG 10 s	検出 II	13.94	9.68	4.68	828		
64		89A	VⅢG 10 t	検出 I	7.82	6.84	2.10	120		
65		89B	VⅢG 7 p	S D01	10.36	9.44	4.03	448		
66		89B	VⅢG 7 p	S D01	7.30	5.99	1.60	97		
67		89B	VⅢG 7 p	S D01	8.93	7.16	4.04	410		
68		89B	VⅢG 3 q	S D01	9.87	5.95	3.32	217		
69		89B	VⅢG 3 q	S D01	8.38	6.96	2.67	206		
70		63		検出 I	5.42	5.19	1.94	98		
71		63		検出 I	7.29	6.91	2.06	114		

## 図 版

### 凡 例

1. 遺跡記号  
SB：住居跡    SD：溝状遺構  
SK：土 坑    SE：井戸  
SZ：土器棺墓
2. 遺構基準線は国土座標第Ⅶ系によるものである。
3. 縮率は 全体図 1：500  
遺構図 1：100  
土器棺出土状態図 1：20  
土器実測図 1：5  
土器拓影図 1：3  
石器実測図 1：2

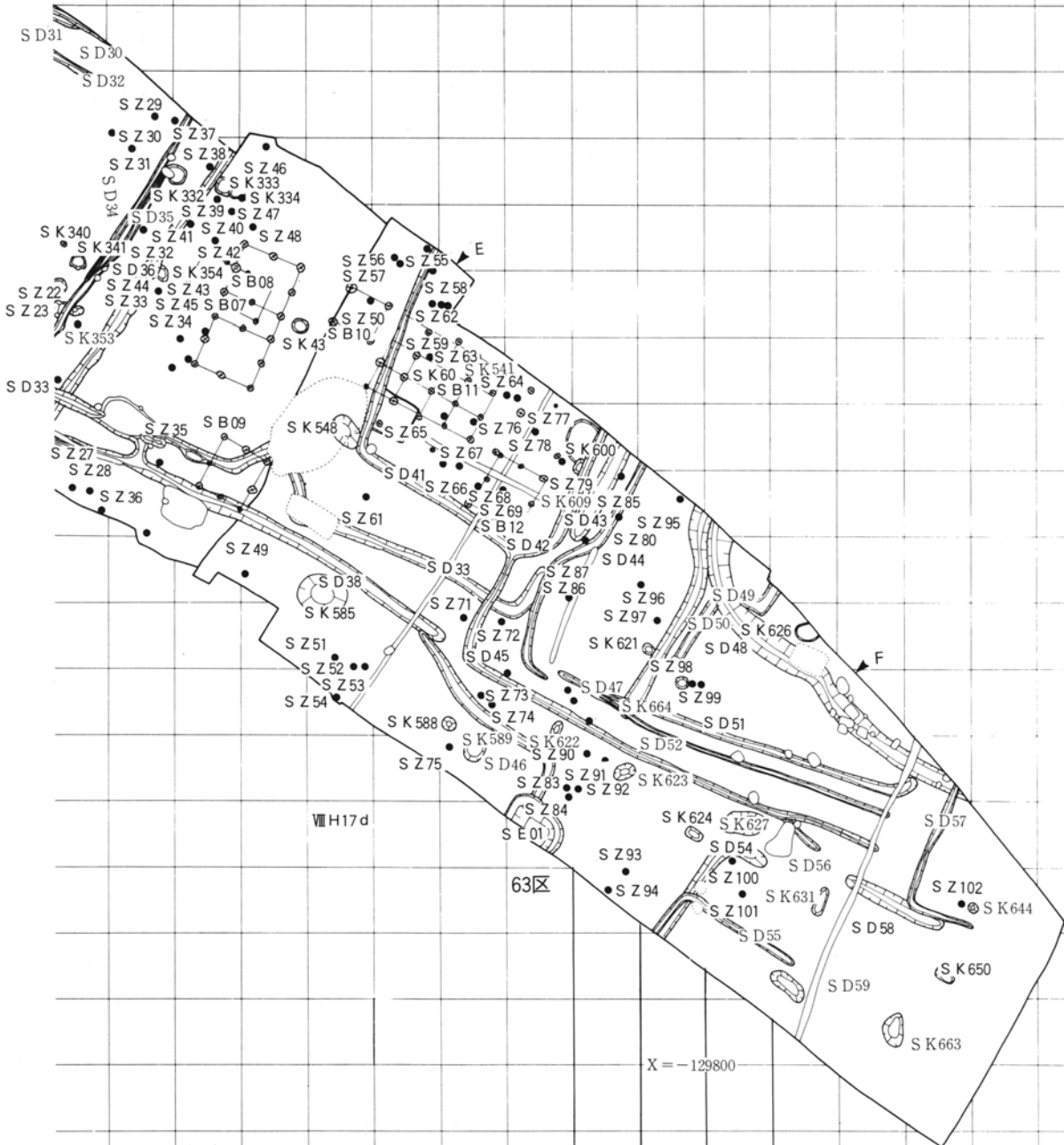
図版 1 主要遺構配置図 (1 : 500)



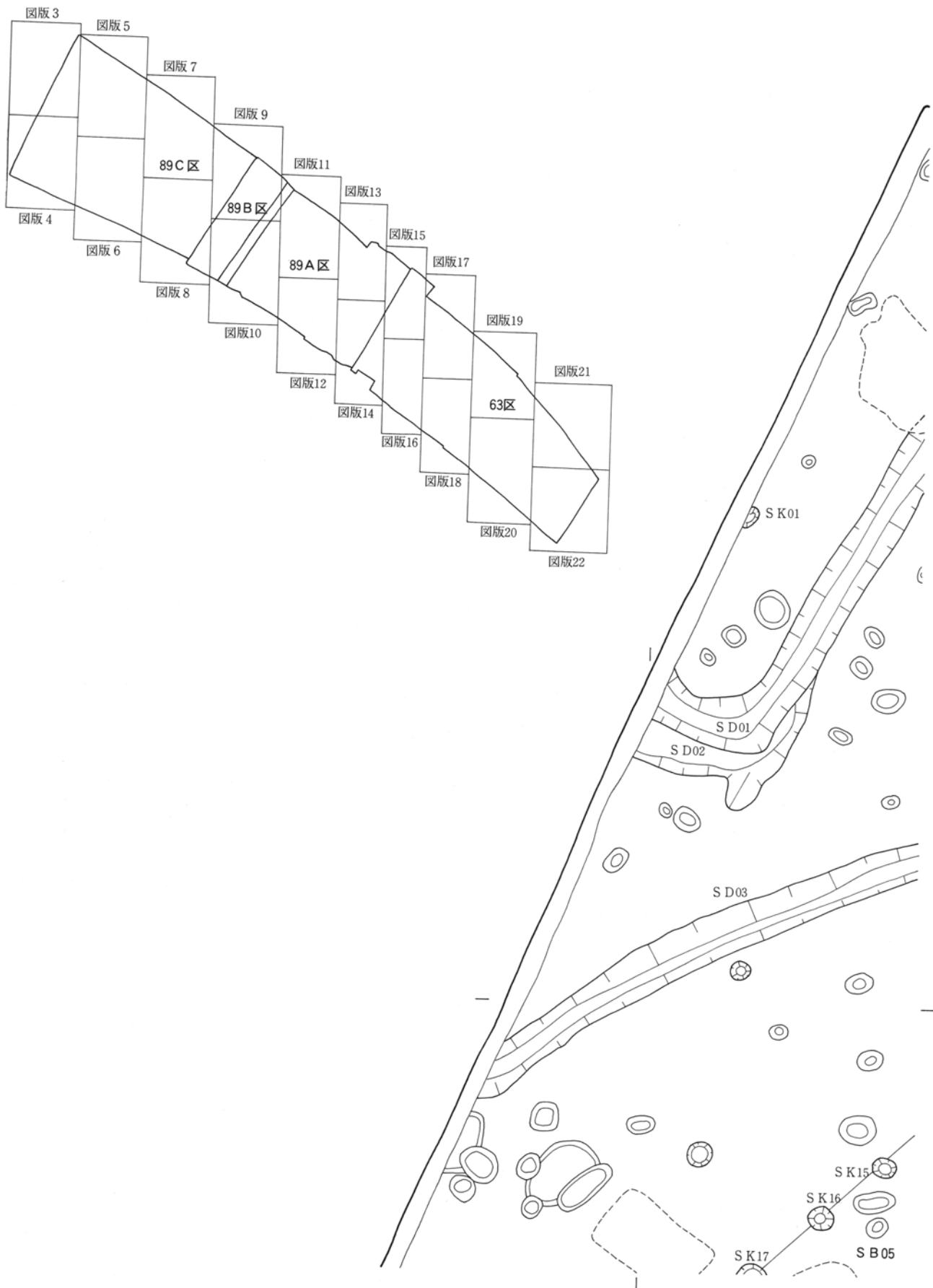
t a b c d e f g h i j k l m n o

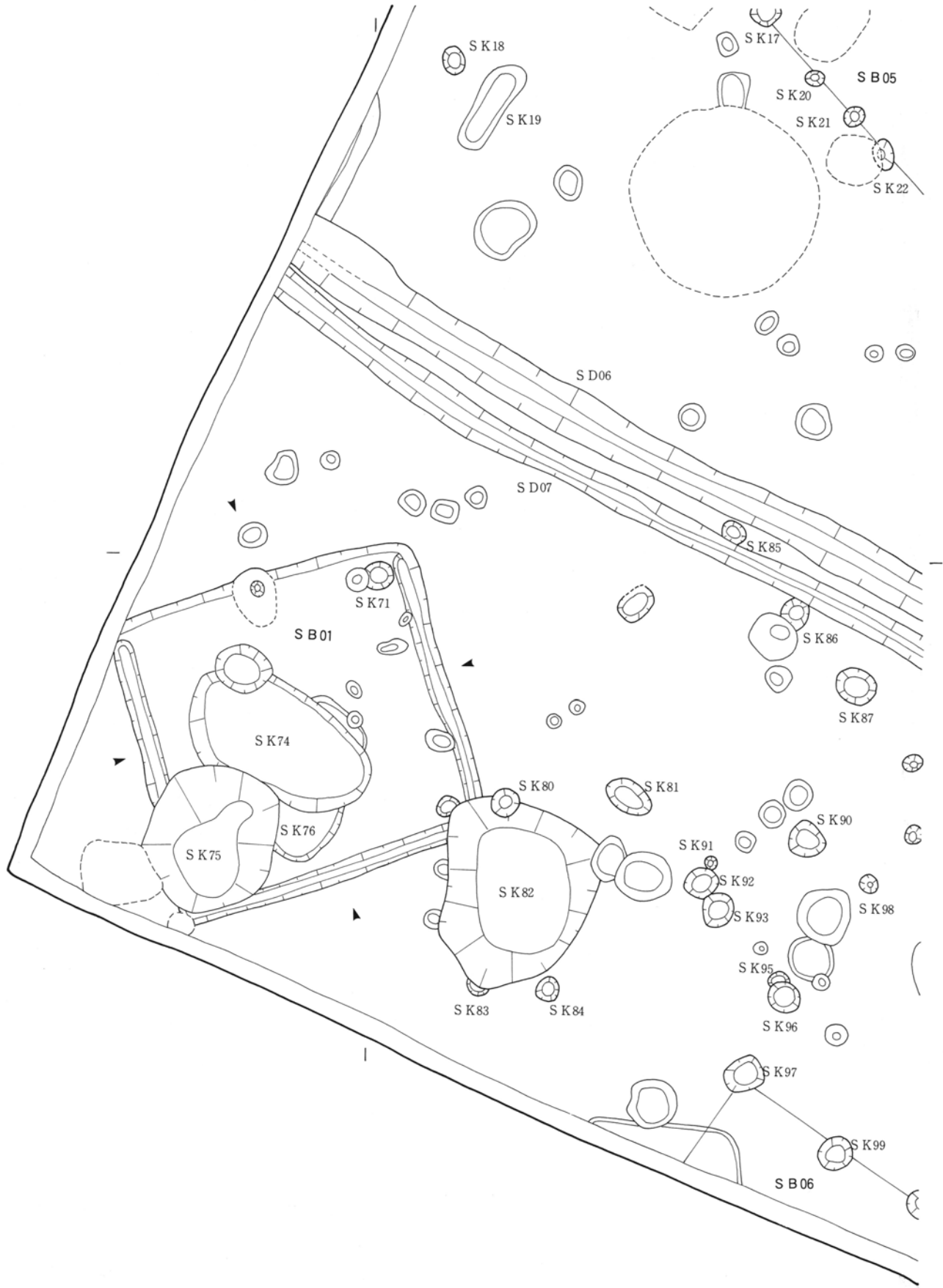
VII G VII H

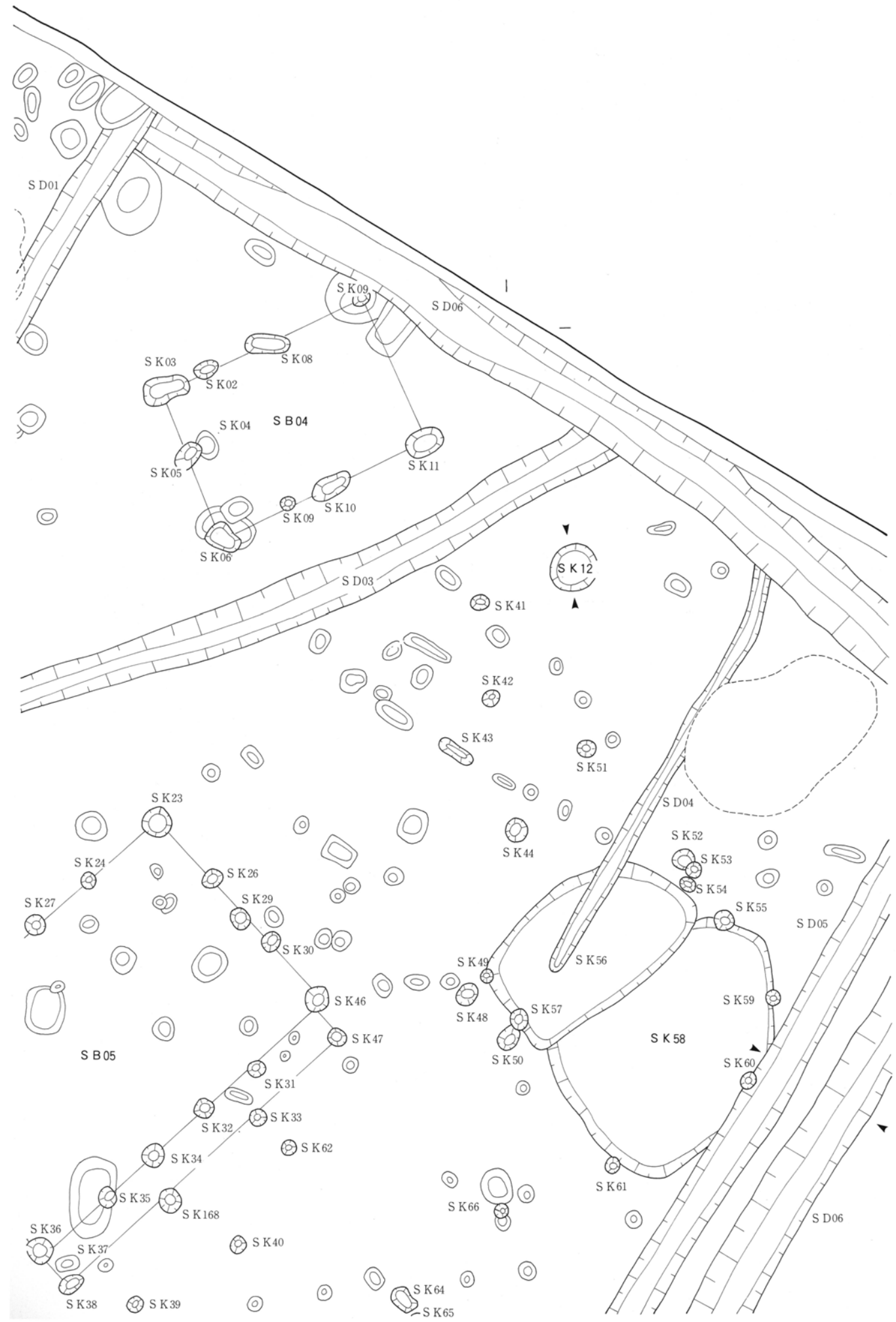
VIII G VIII H

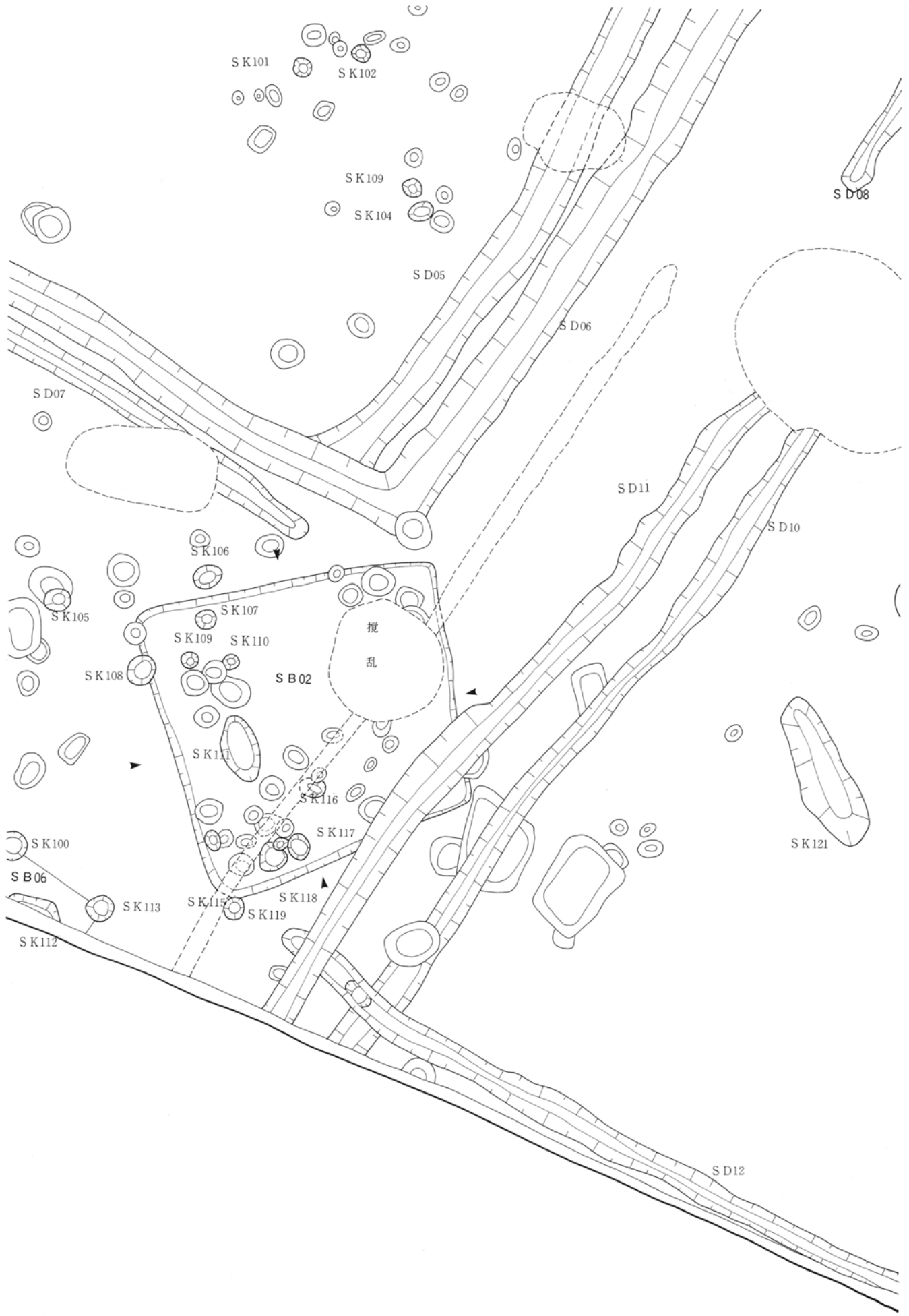


图版3 遺構図(1)

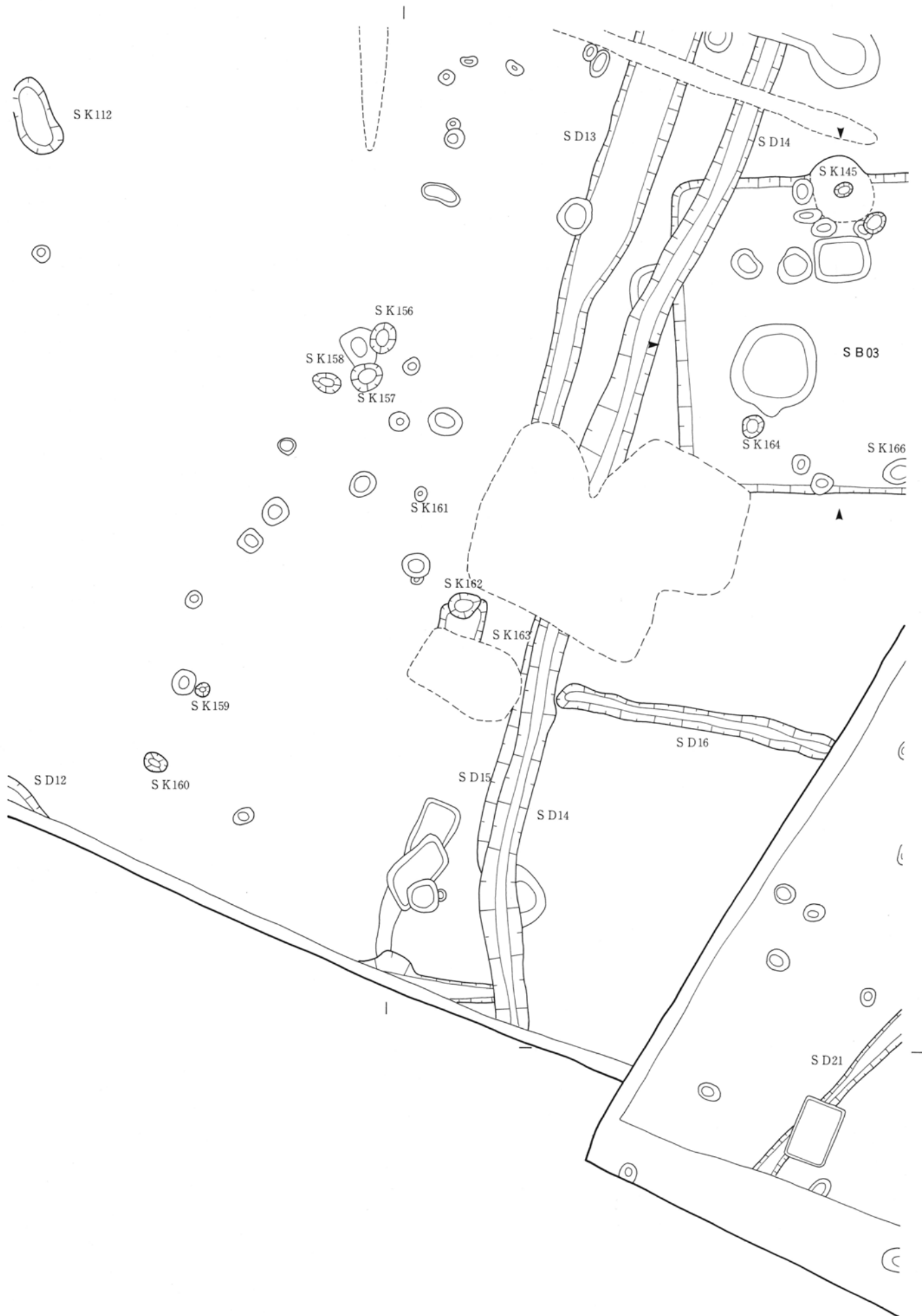


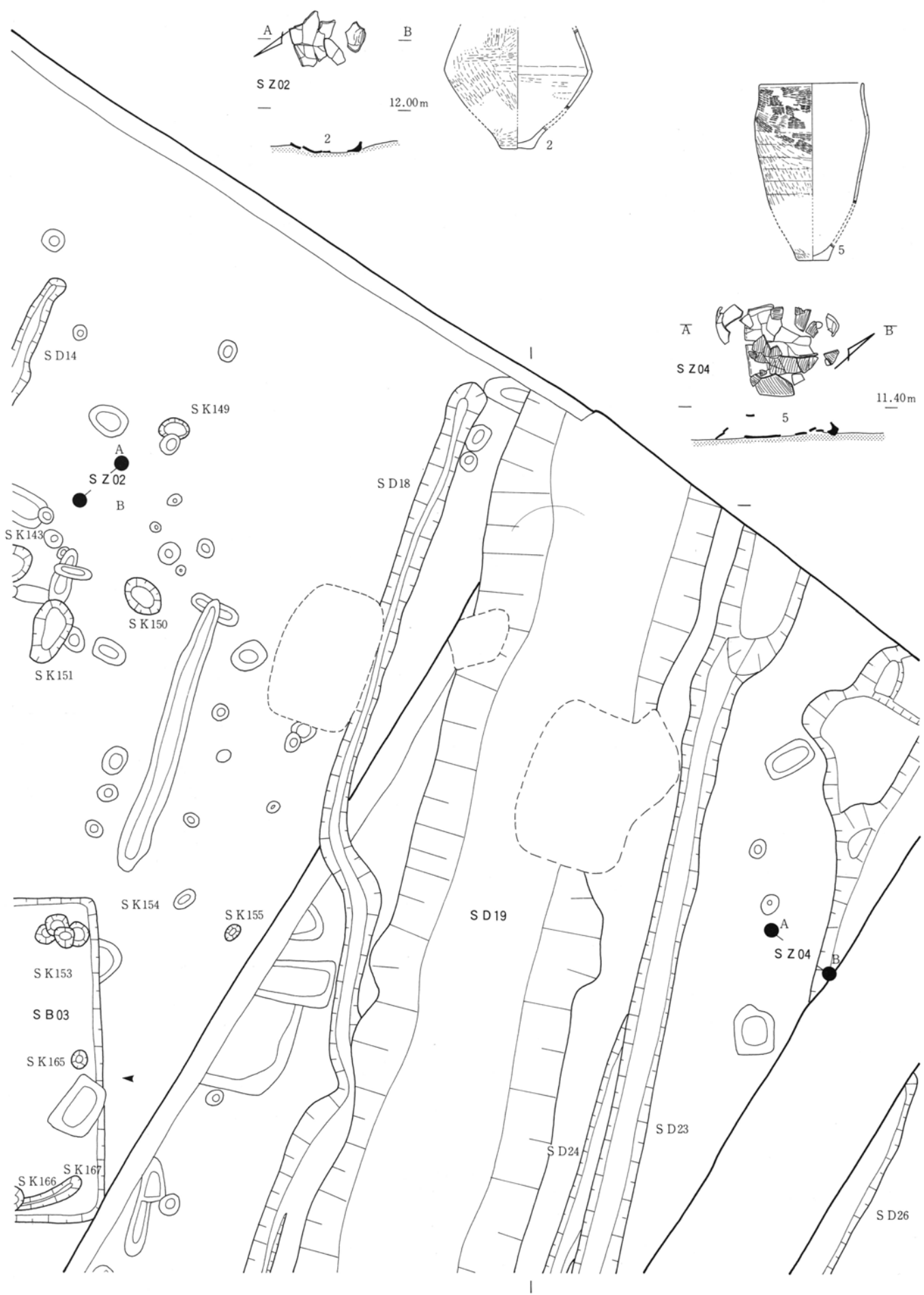


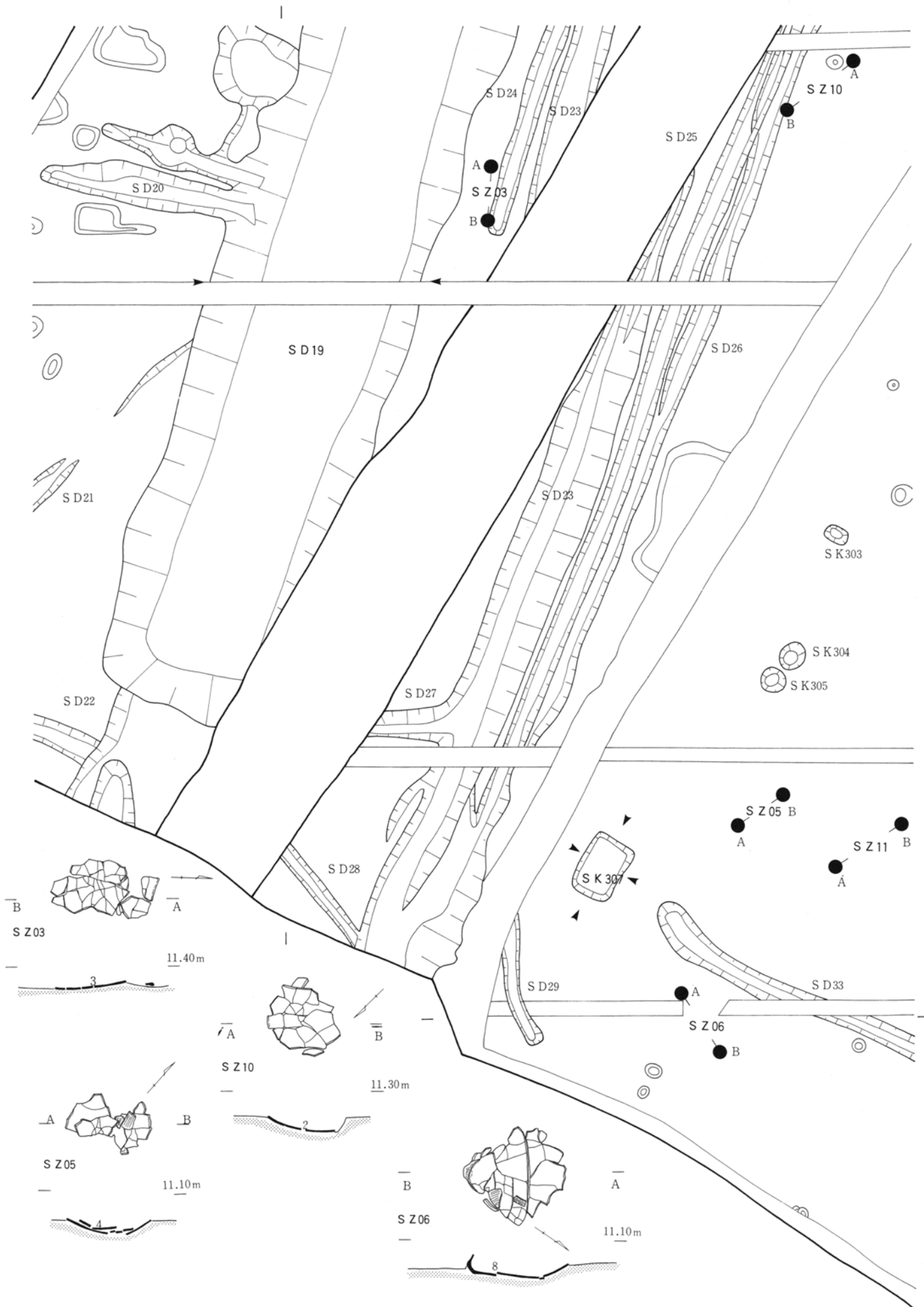


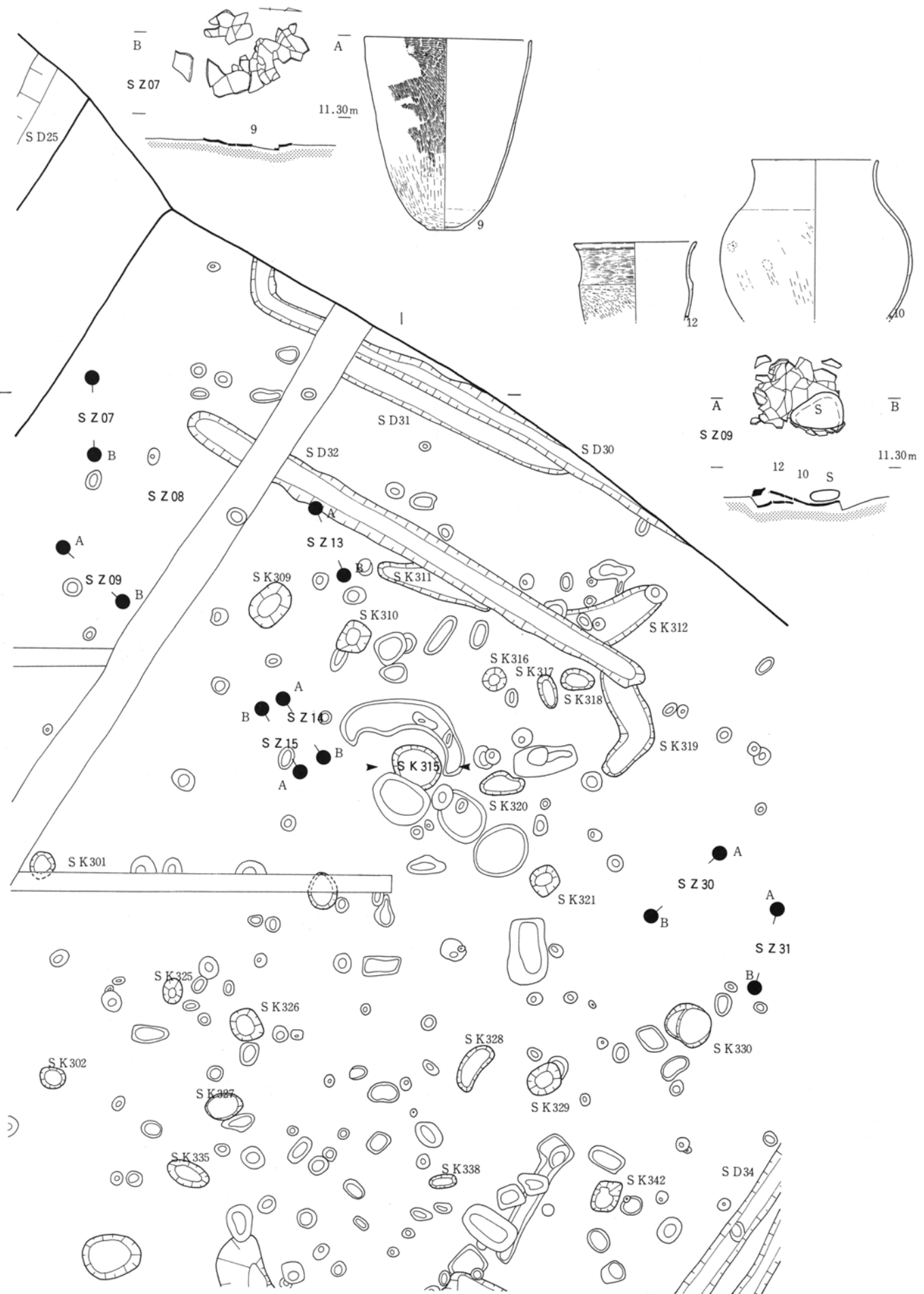


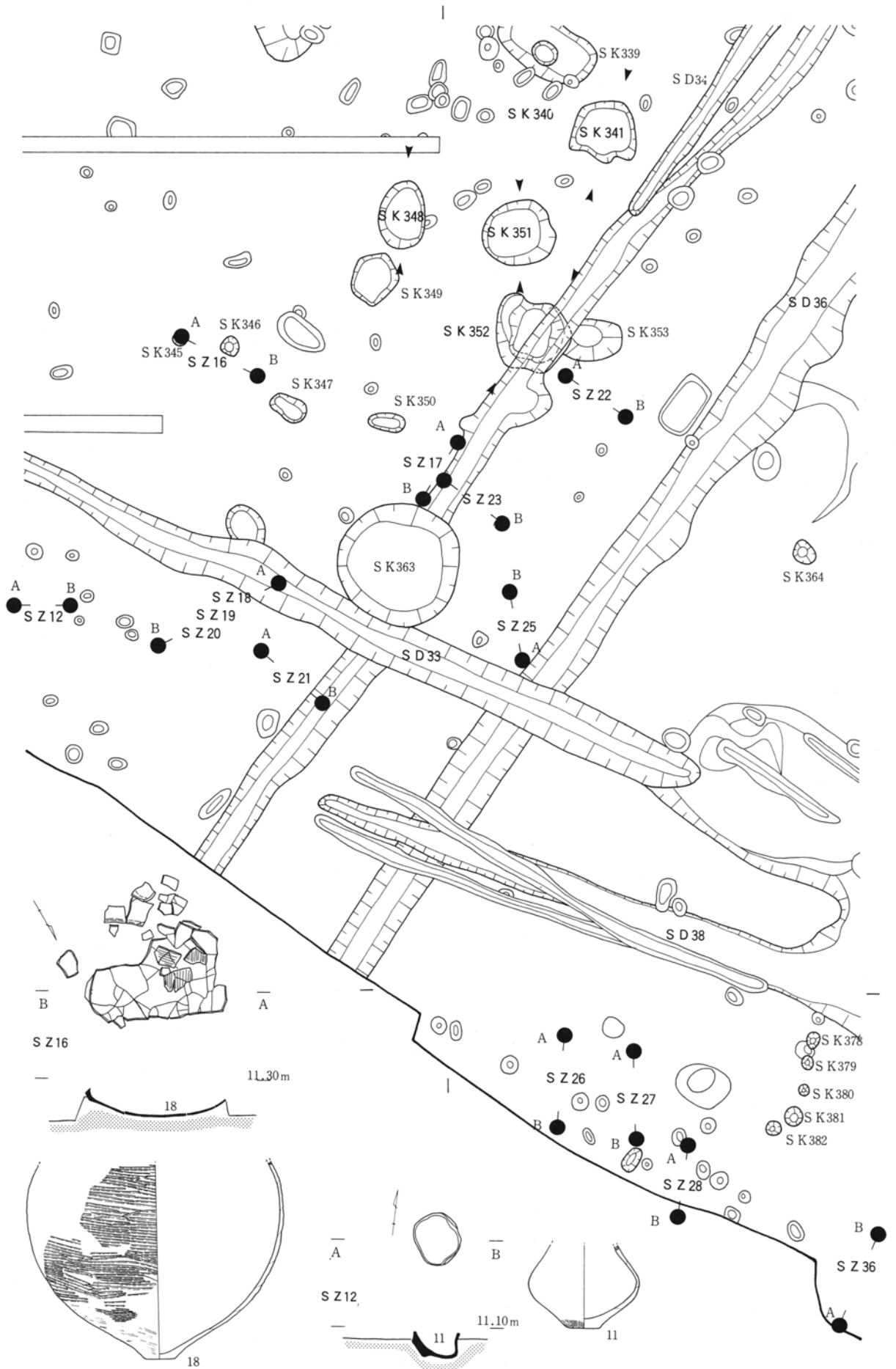


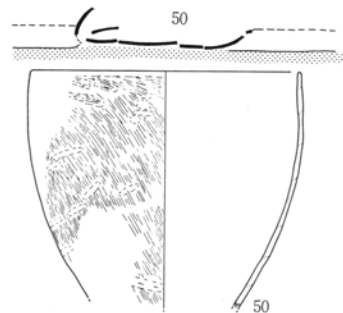
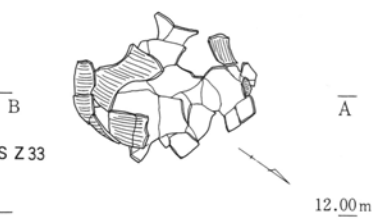
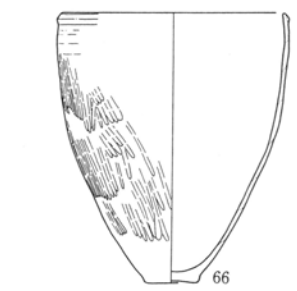
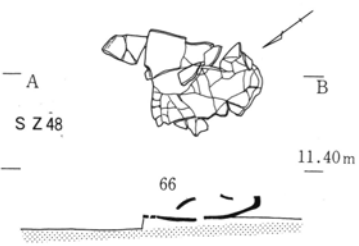
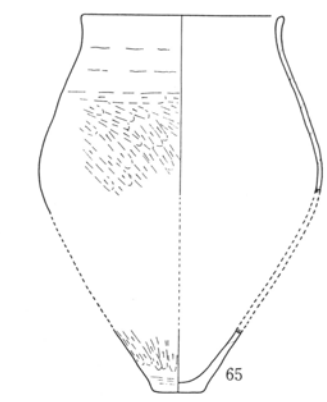
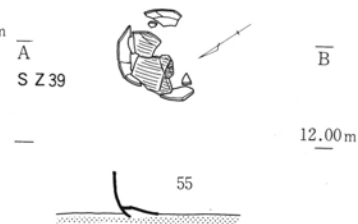
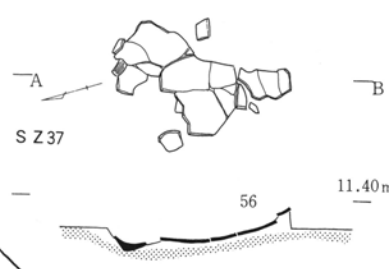
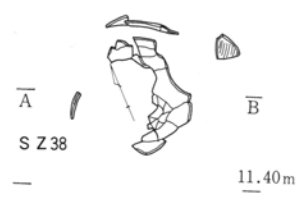
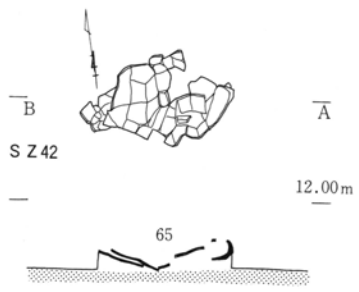
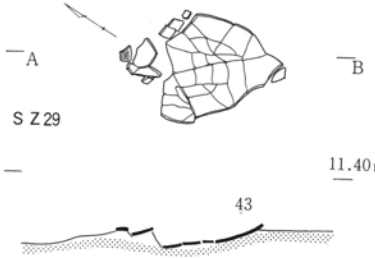
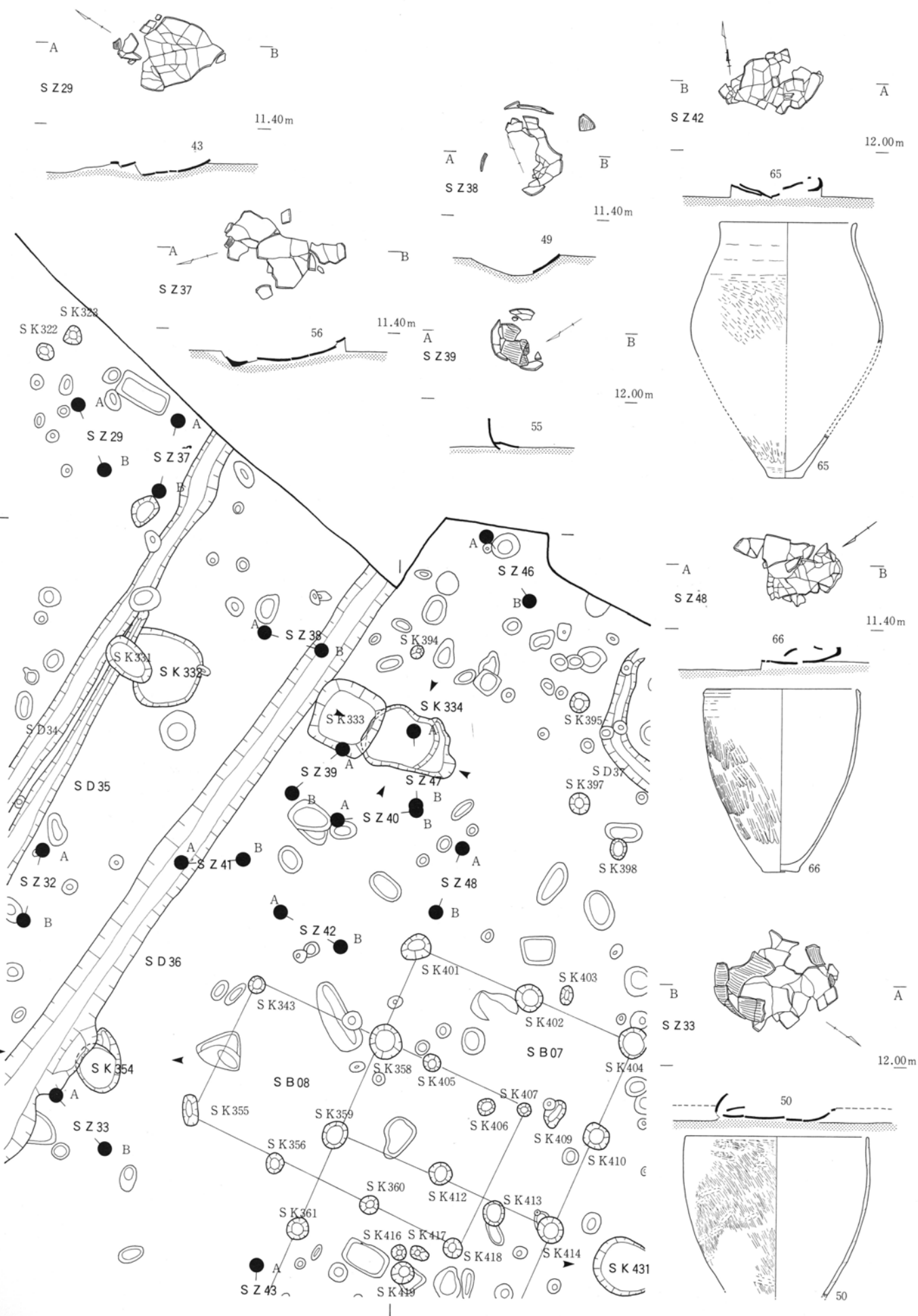




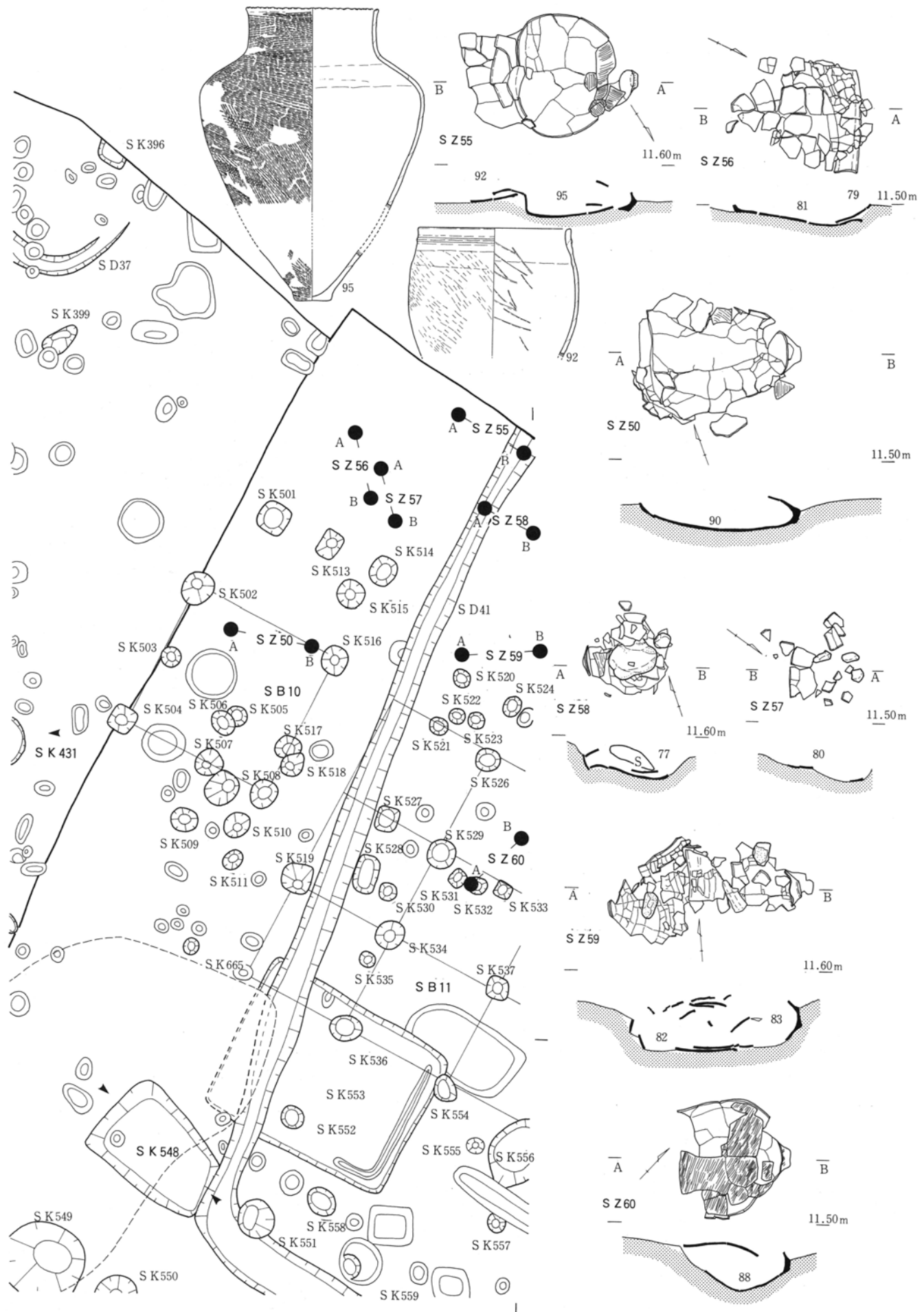


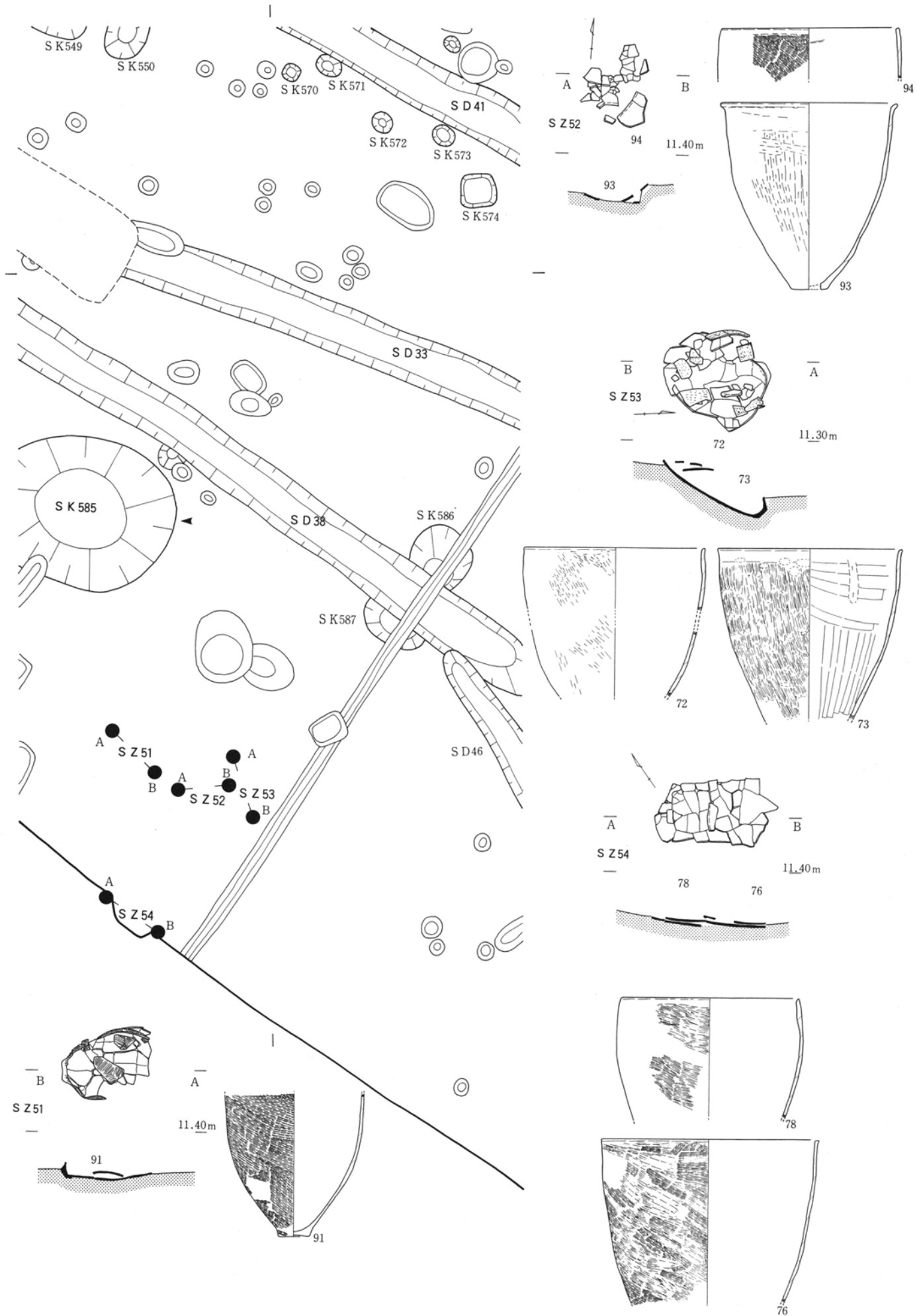


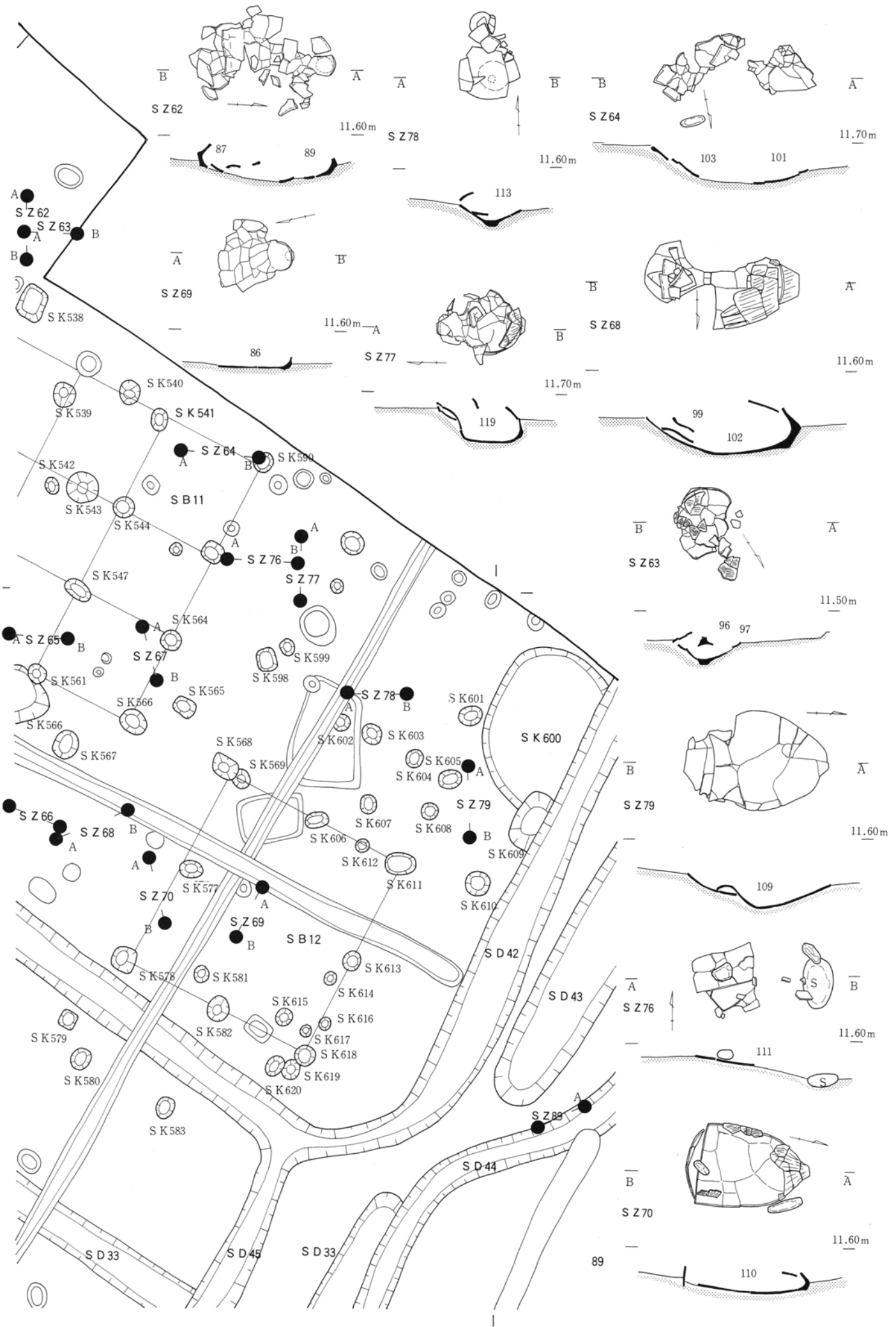


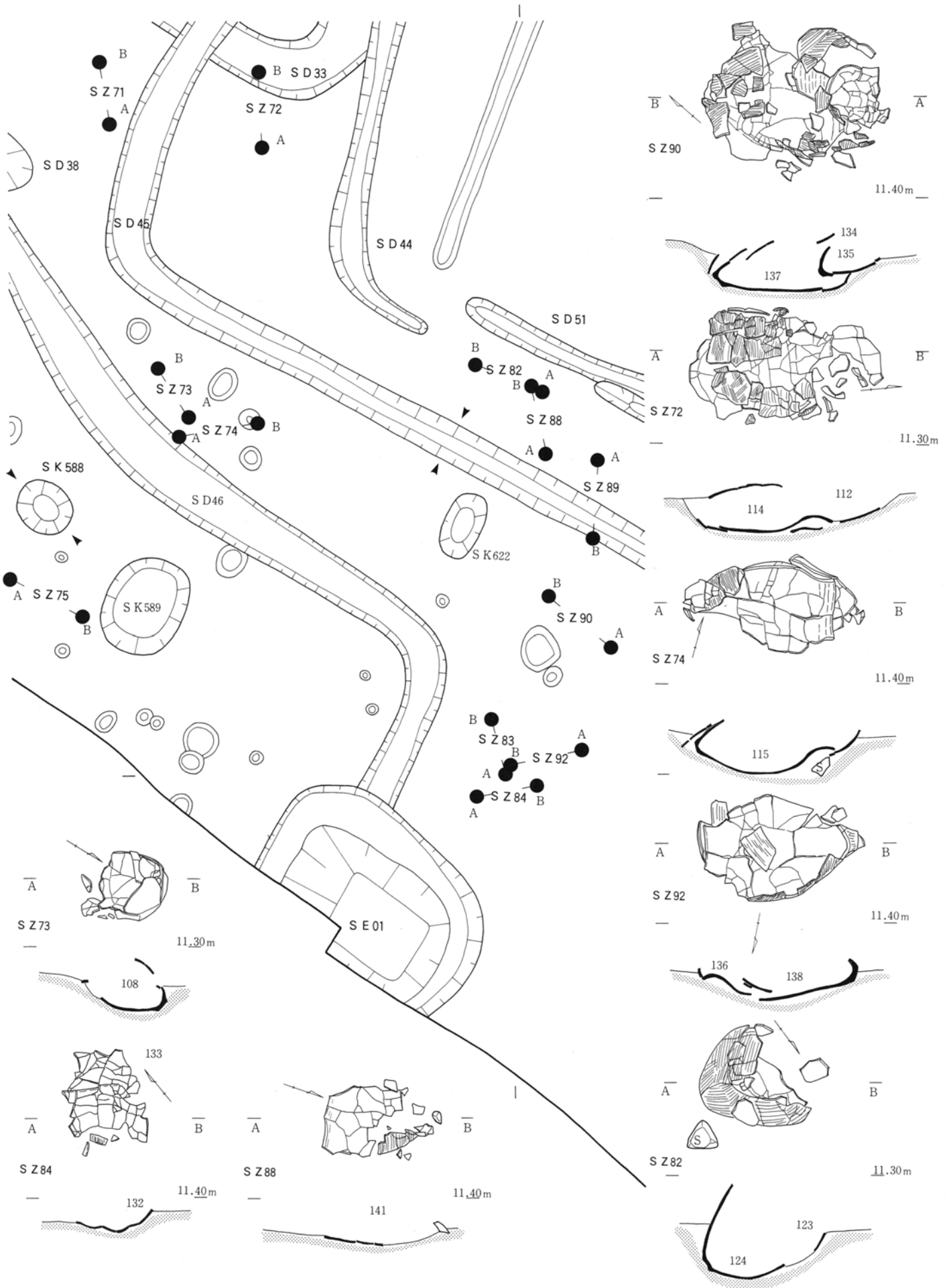


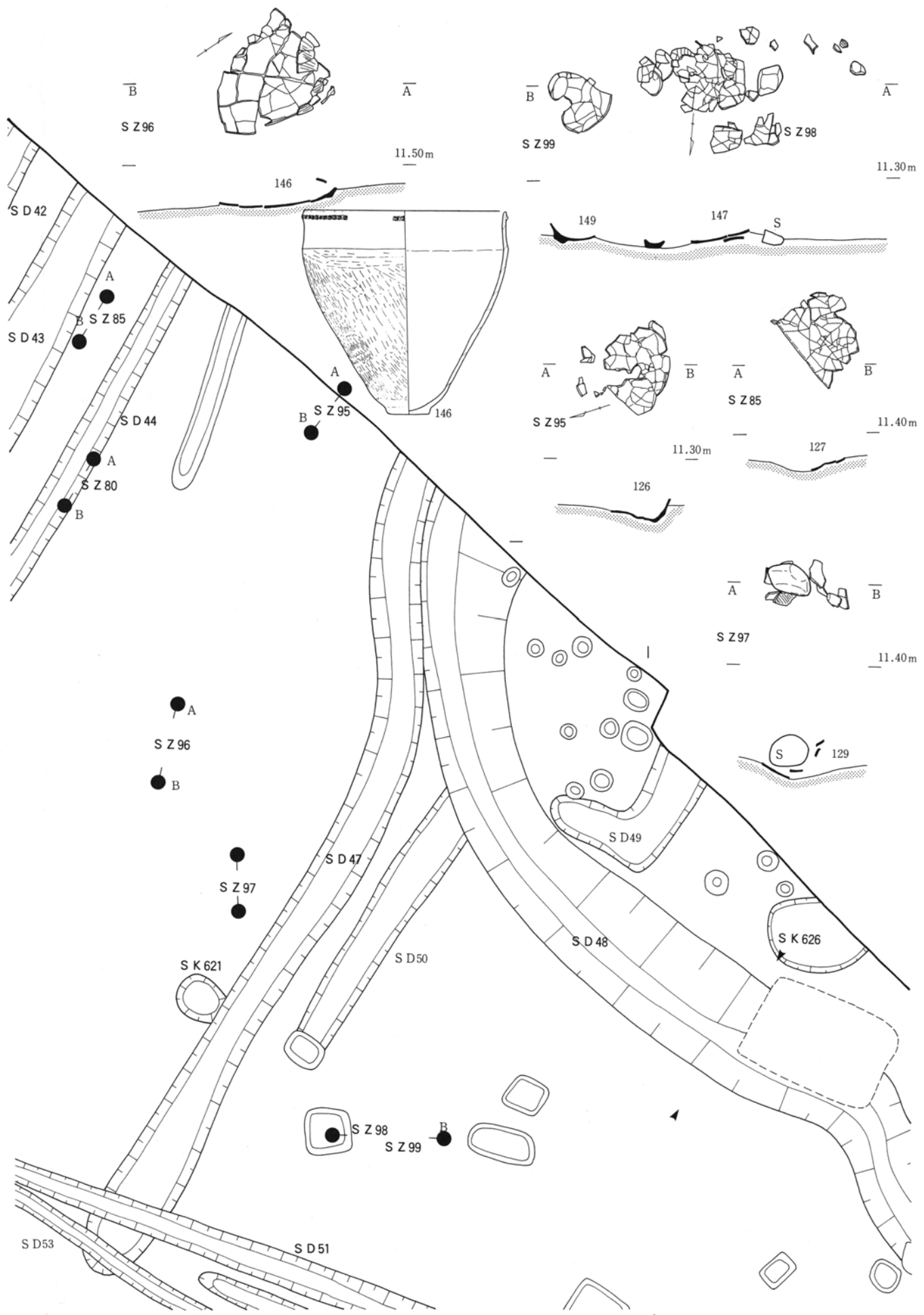


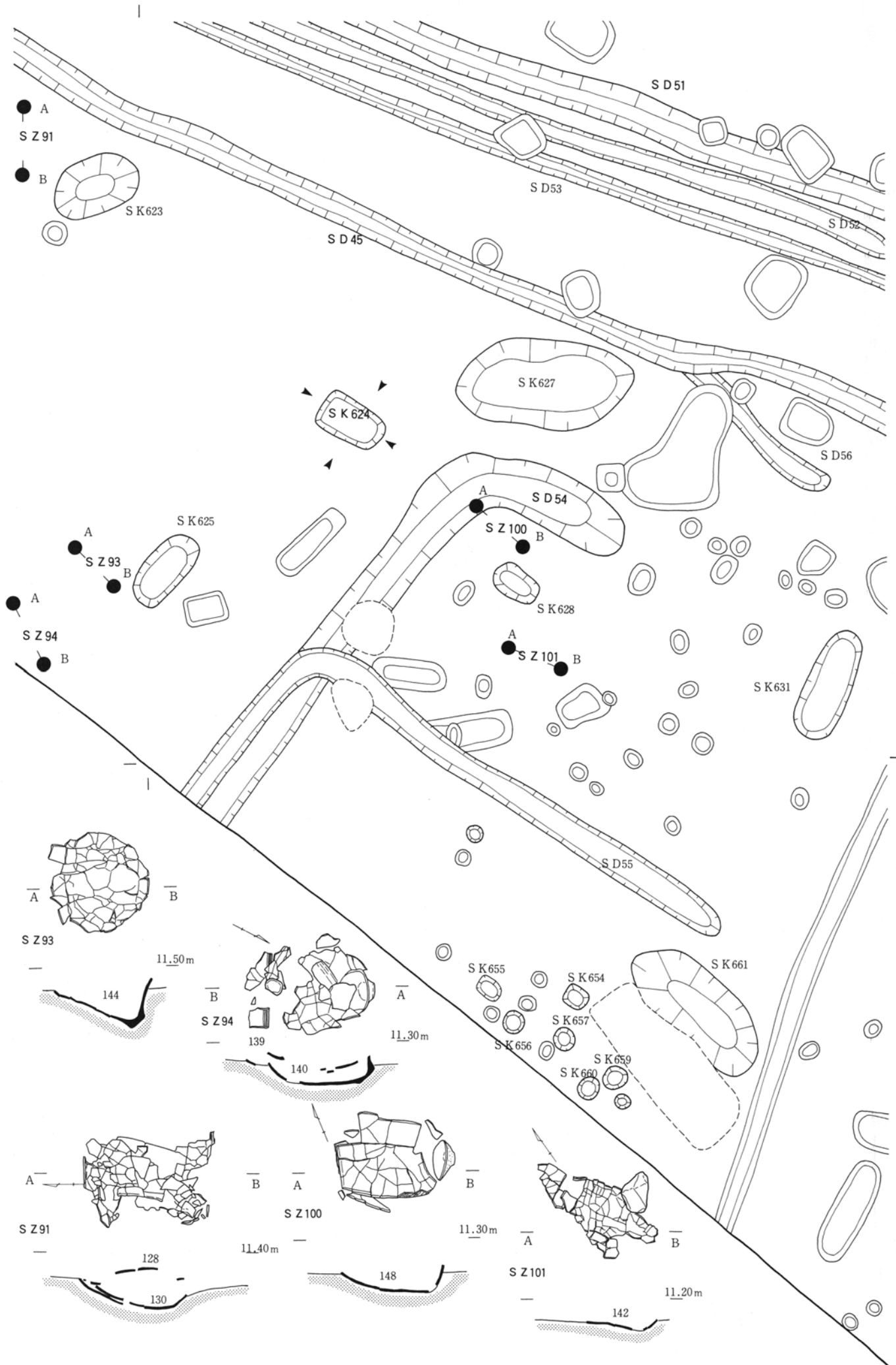


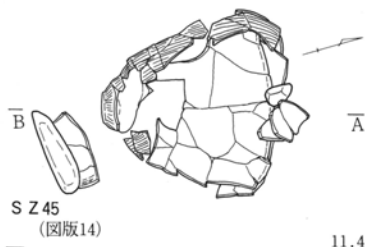




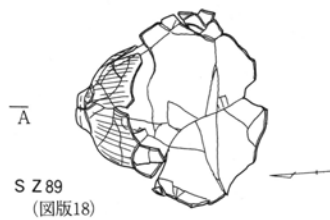
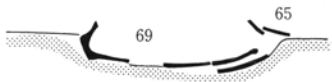




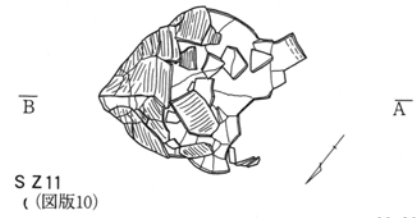
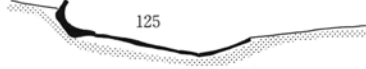




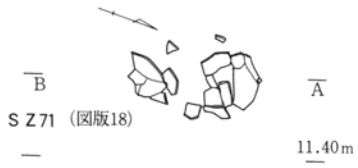
11.40m



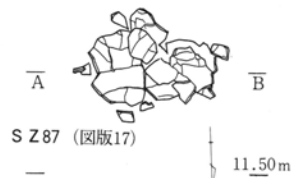
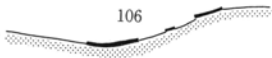
11.30m



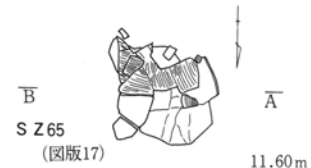
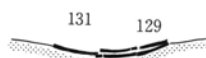
11.00m



11.40m



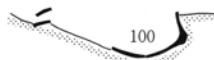
11.50m



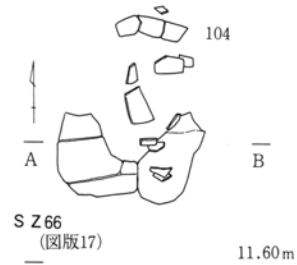
11.60m



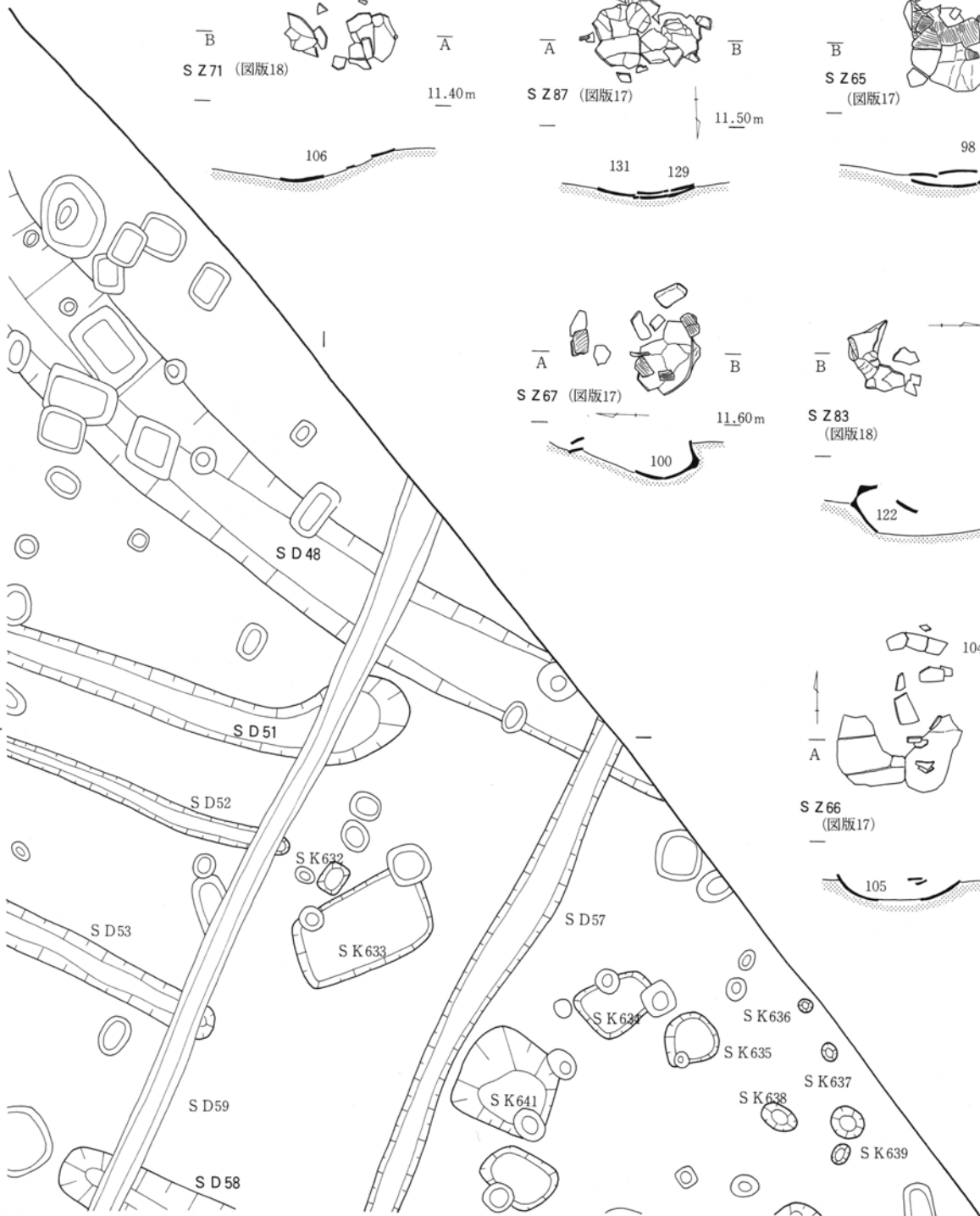
11.60m

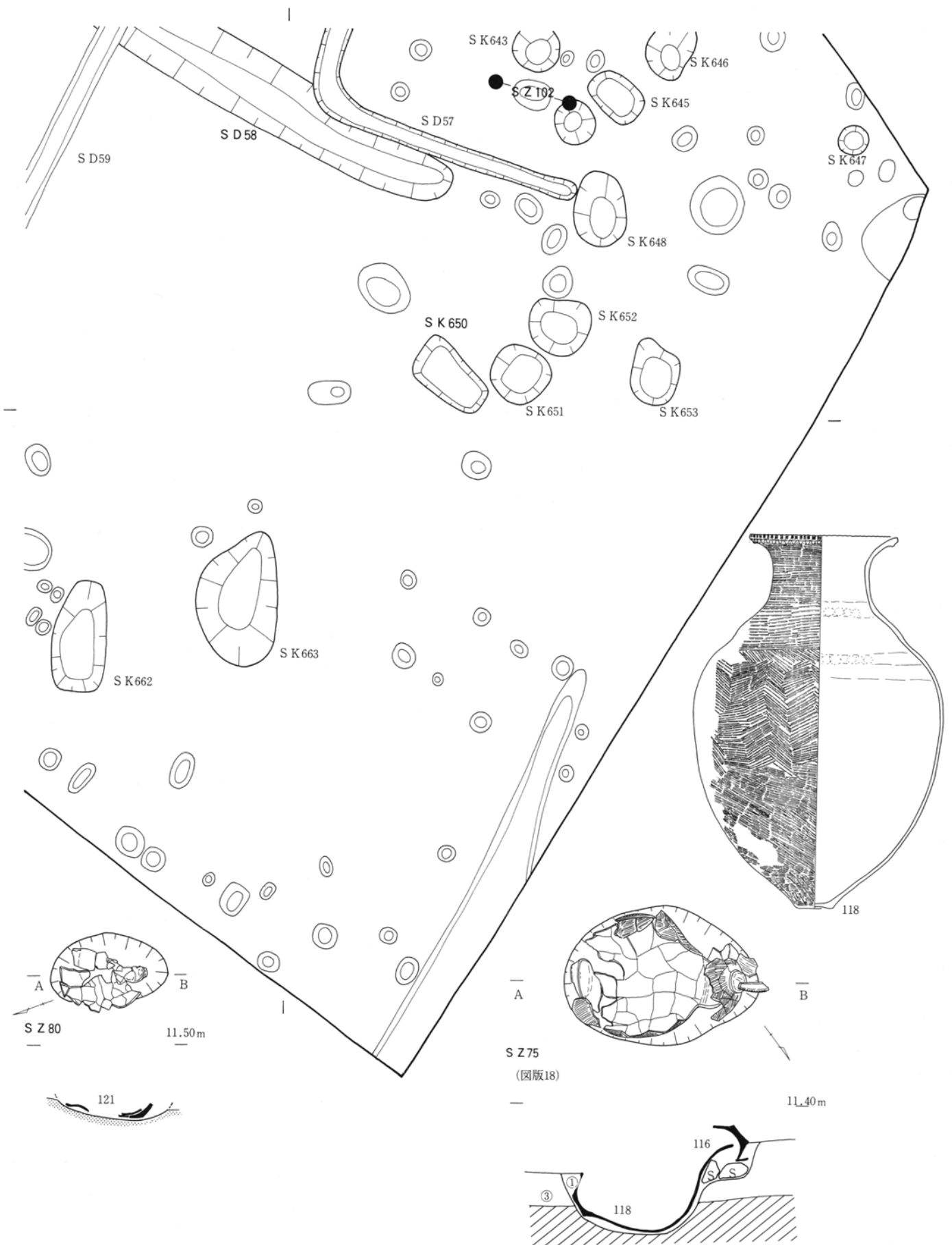


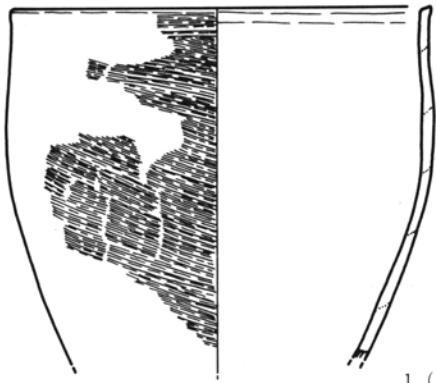
11.40m



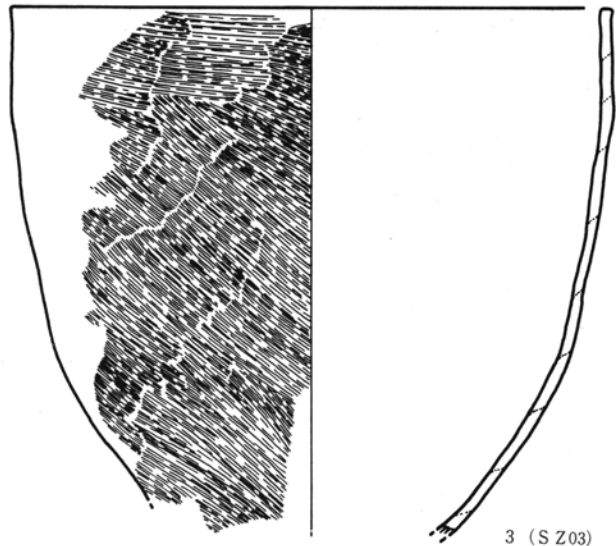
11.60m



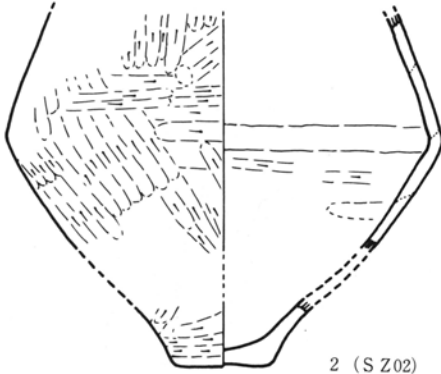




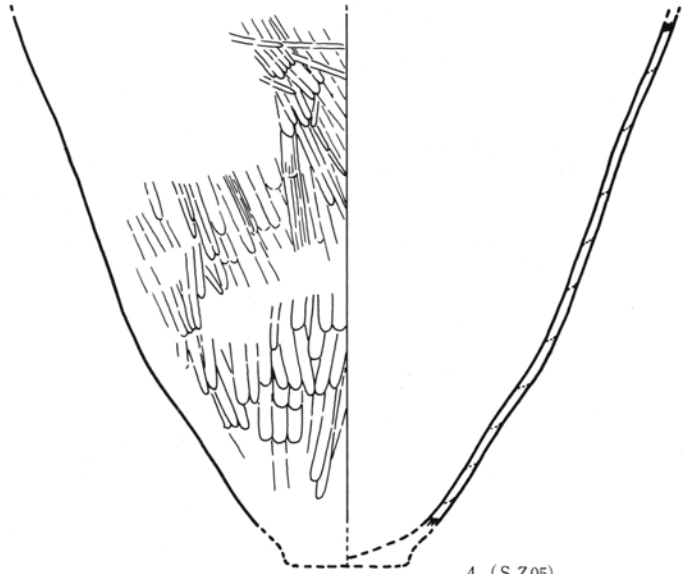
1 (S Z01)



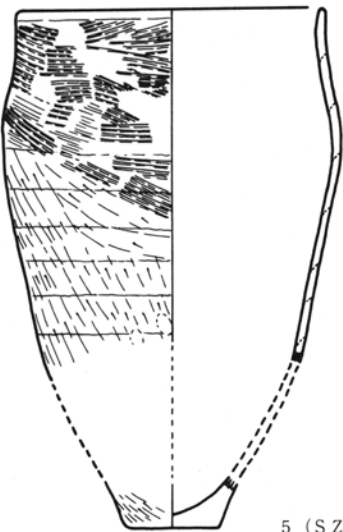
3 (S Z03)



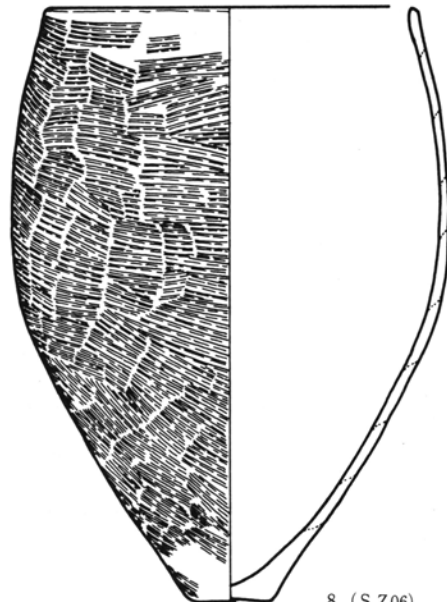
2 (S Z02)



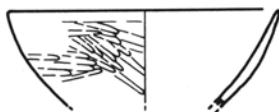
4 (S Z05)



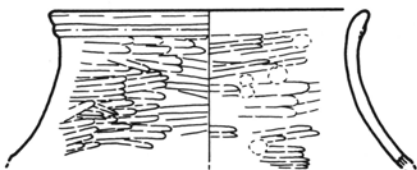
5 (S Z04)



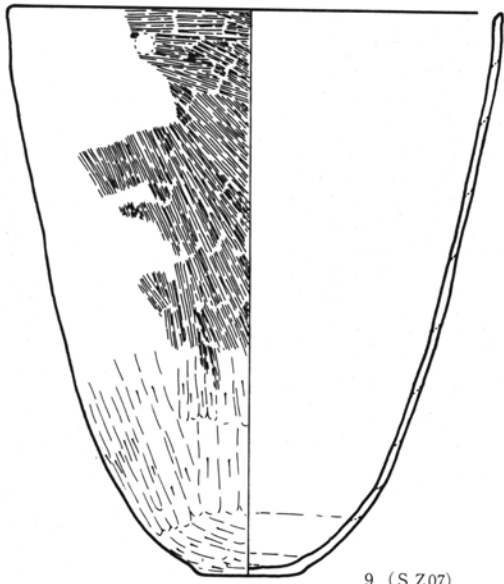
8 (S Z06)



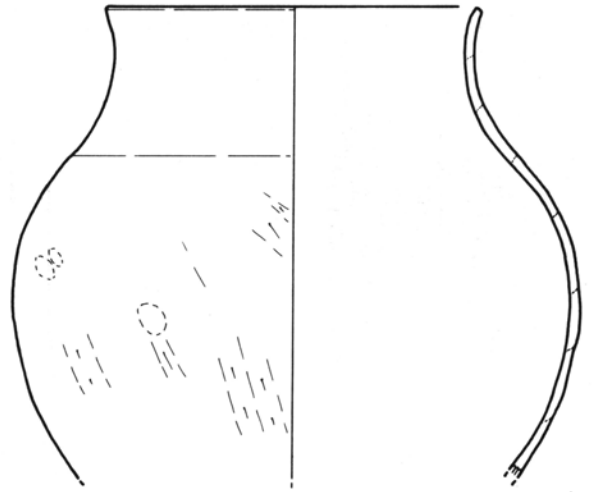
6 (S Z08)



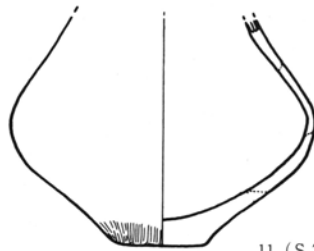
7 (S Z08)



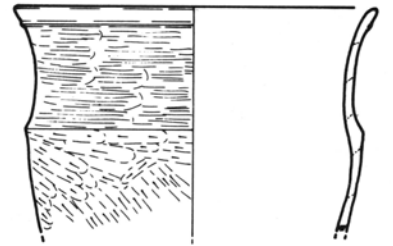
9 (S Z07)



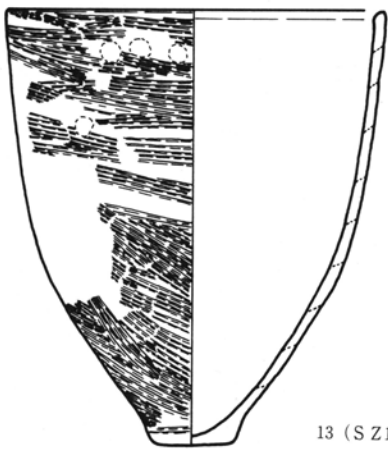
10 (S Z09)



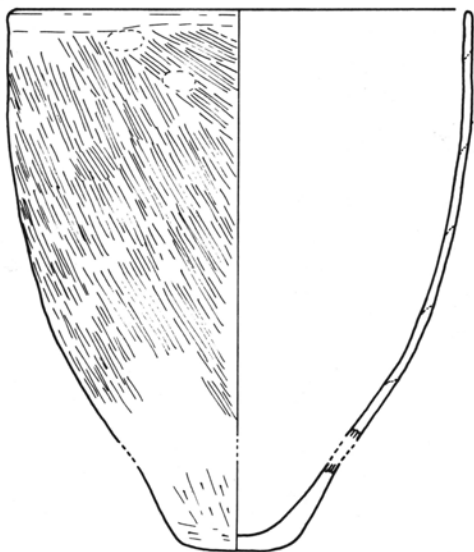
11 (S Z12)



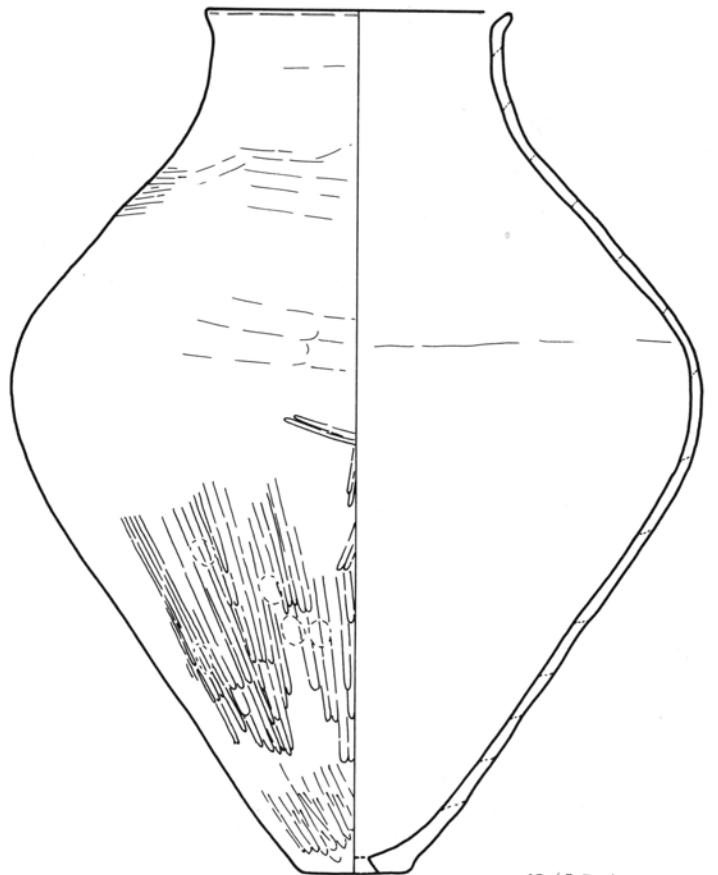
12 (S Z09)



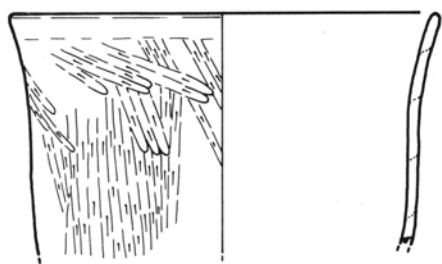
13 (S Z14)



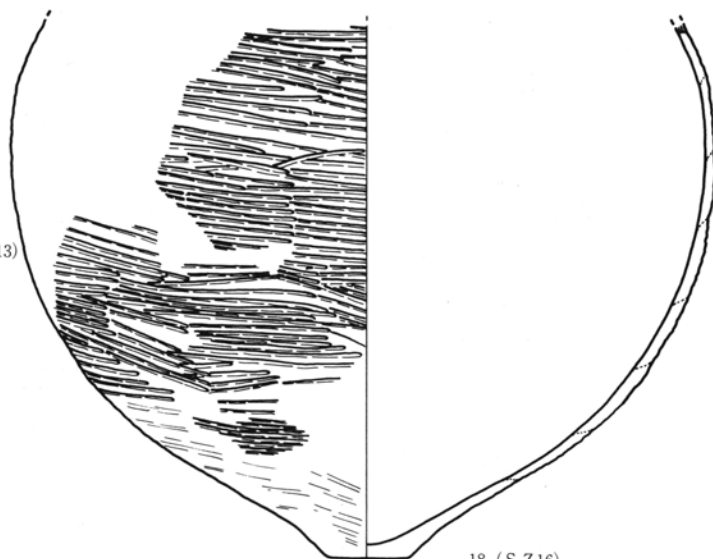
14 (S Z14)



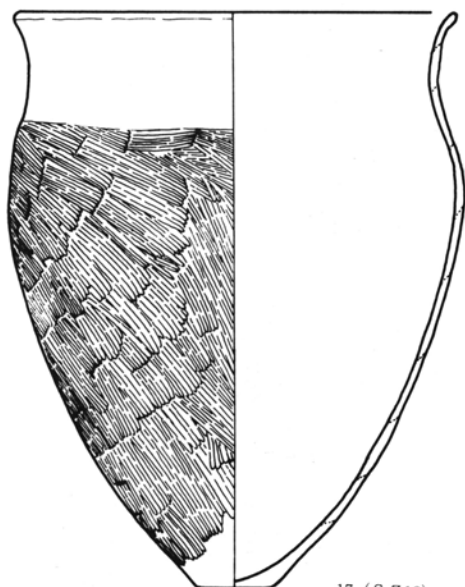
15 (S Z11)



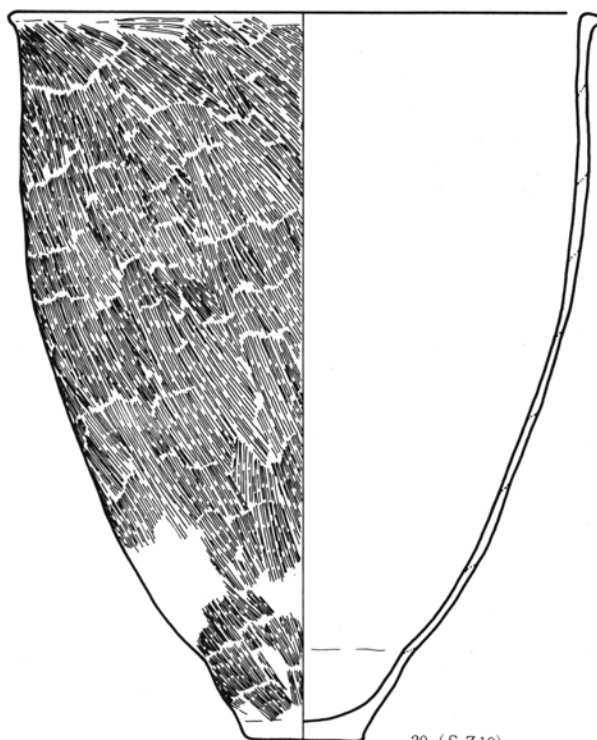
16 (S Z13)



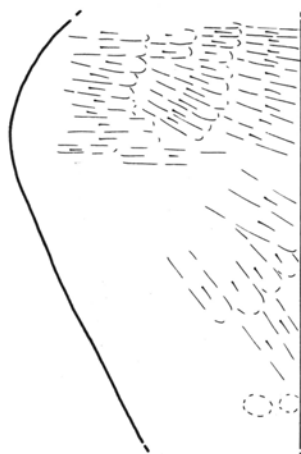
18 (S Z16)



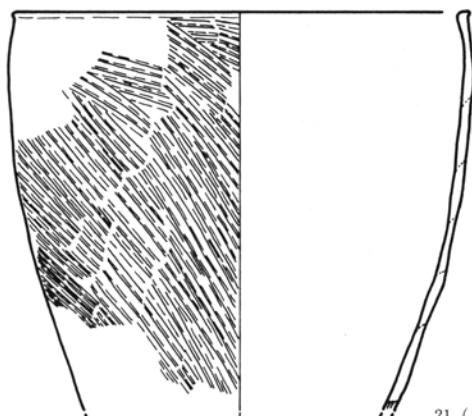
17 (S Z13)



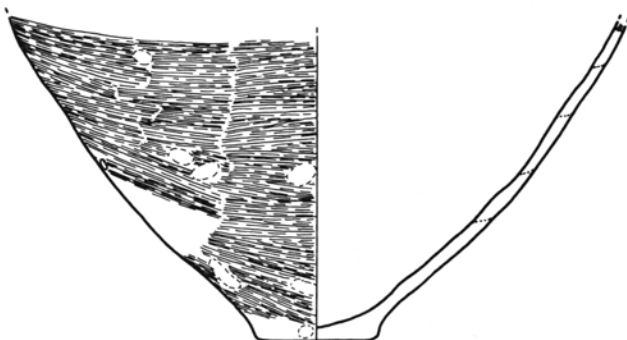
20 (S Z19)



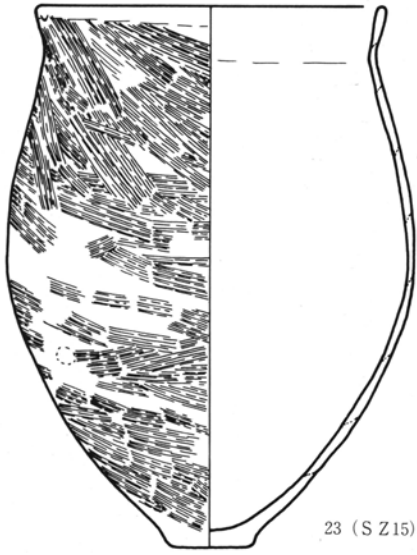
19 (S Z18)



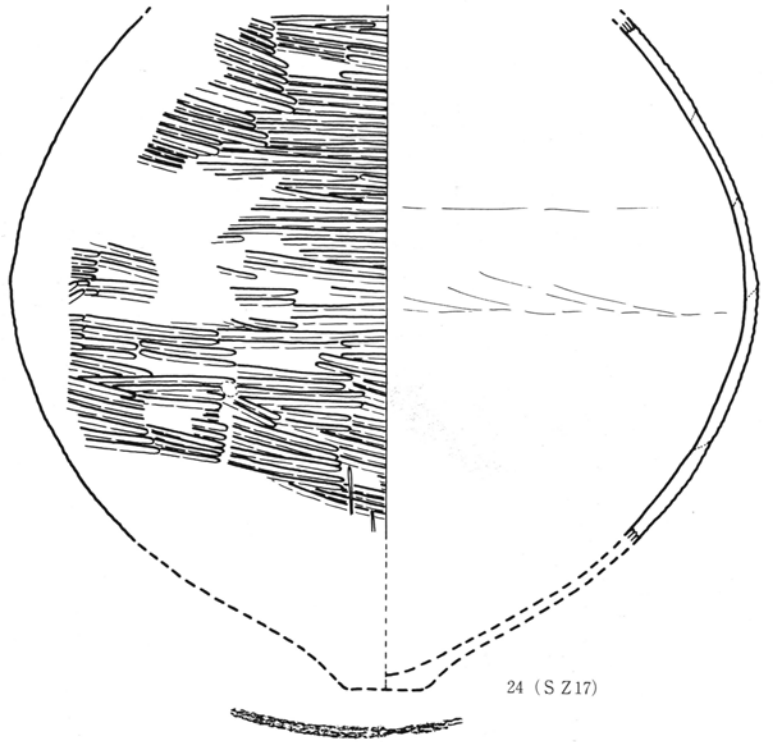
21 (S Z10)



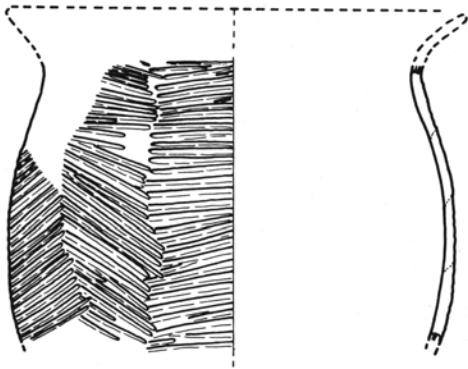
22 (S Z19)



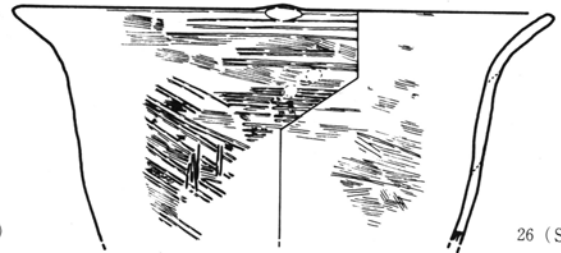
23 (S Z15)



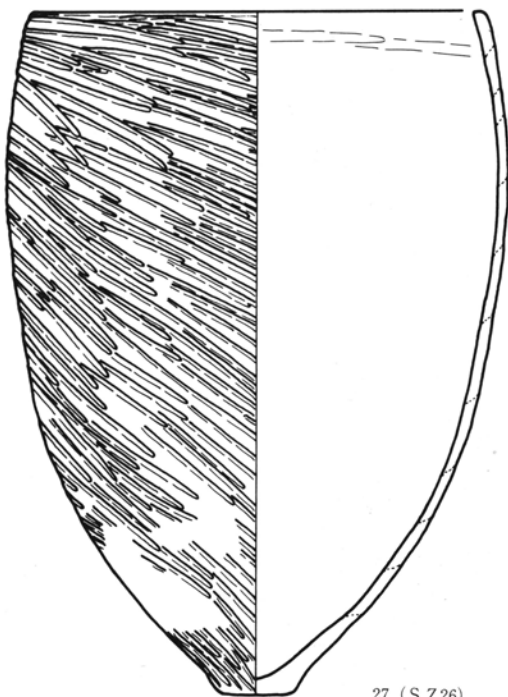
24 (S Z17)



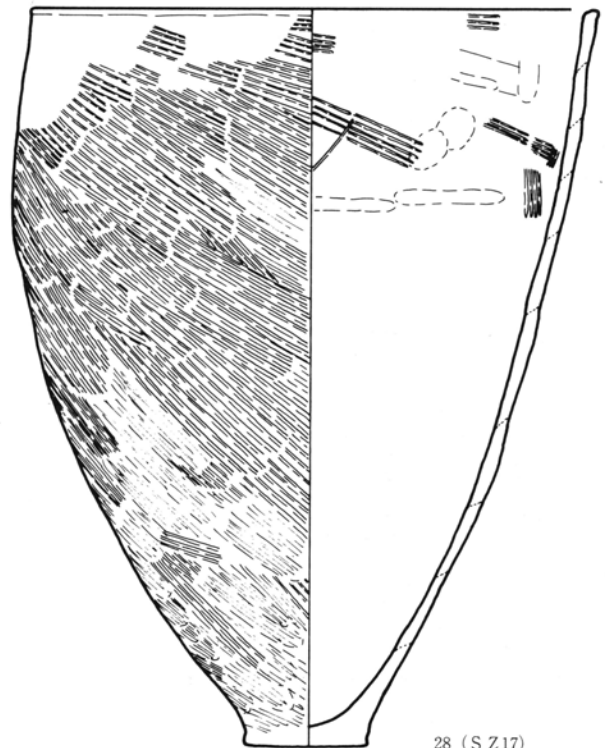
25 (S Z17)



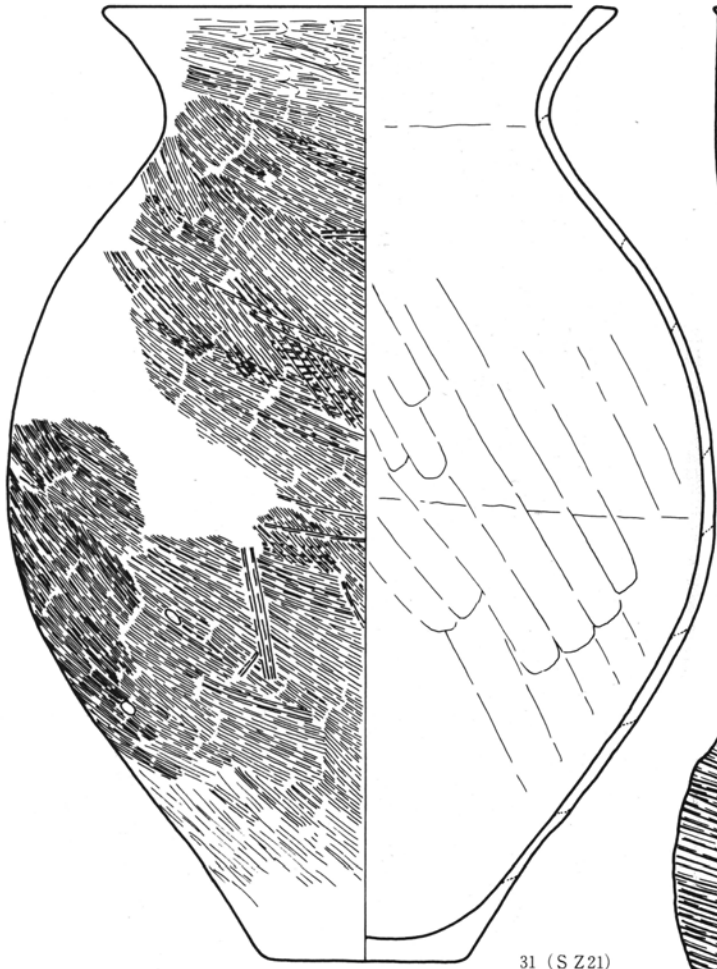
26 (S Z17)



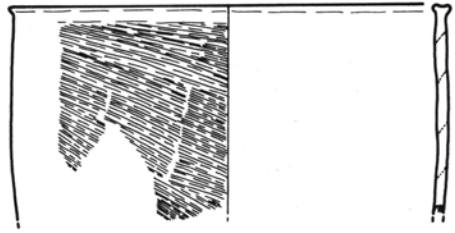
27 (S Z26)



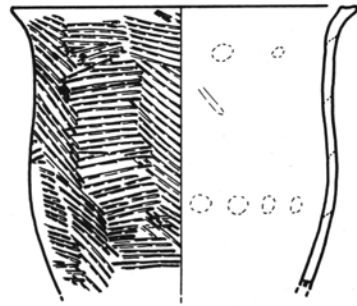
28 (S Z17)



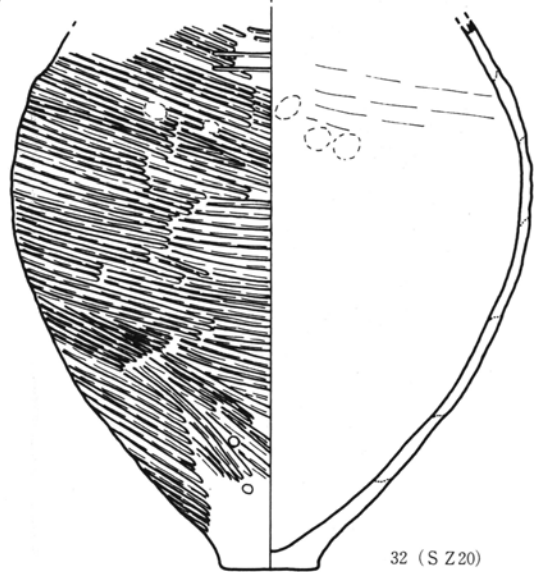
31 (S Z21)



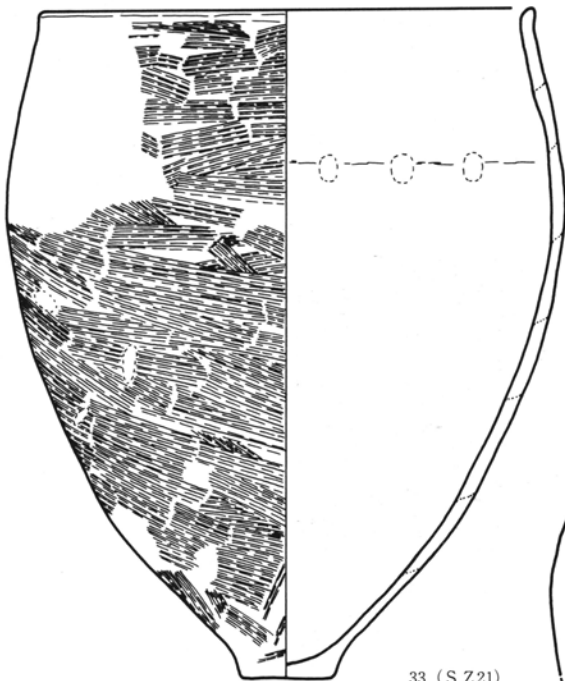
29 (S Z21)



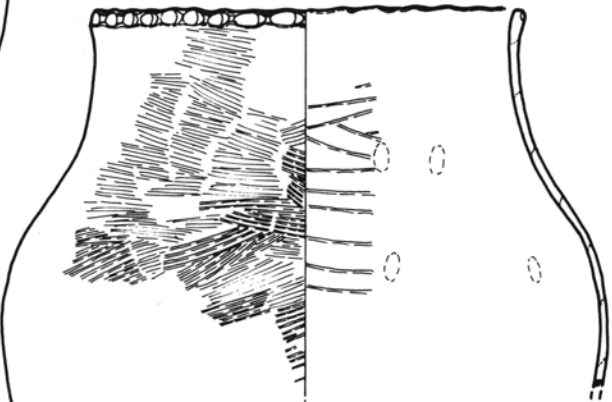
30 (S Z20)



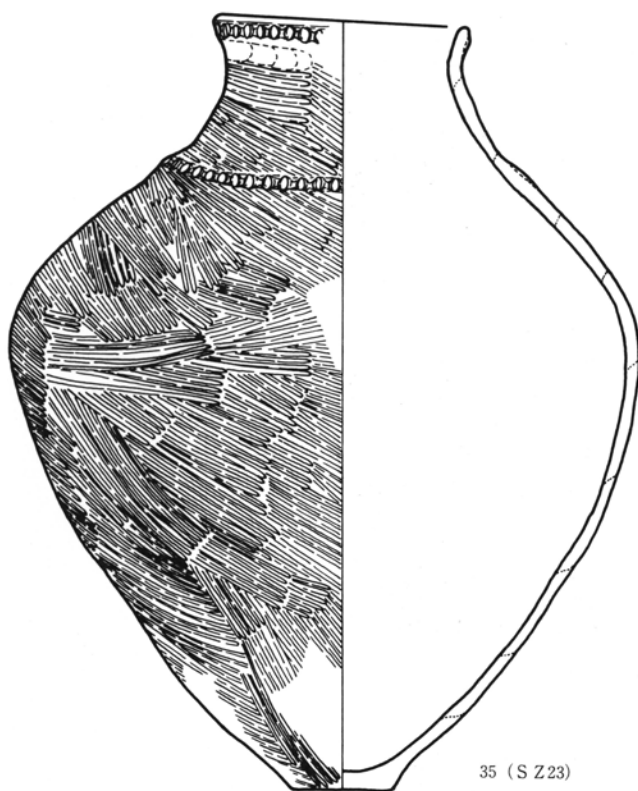
32 (S Z20)



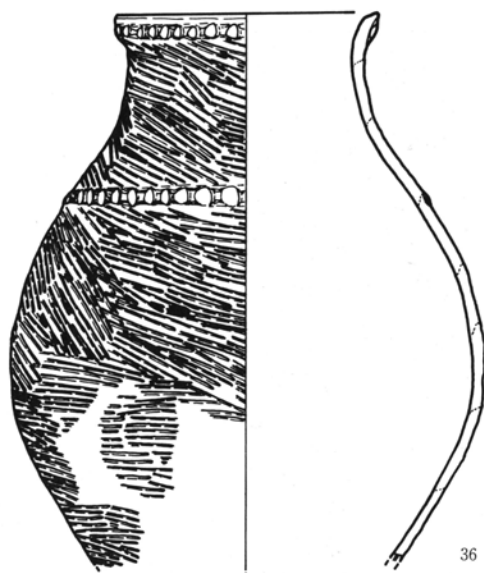
33 (S Z21)



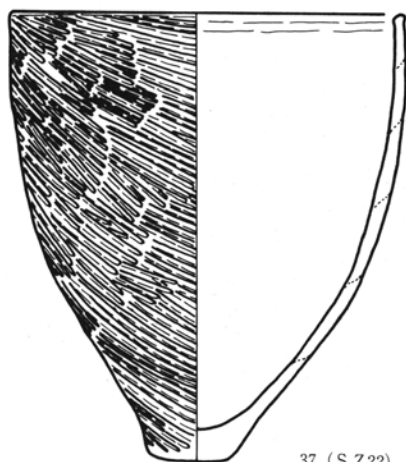
34 (S Z24)



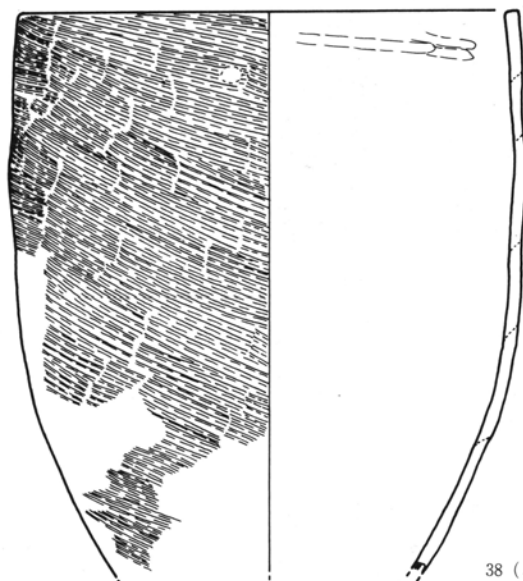
35 (S Z23)



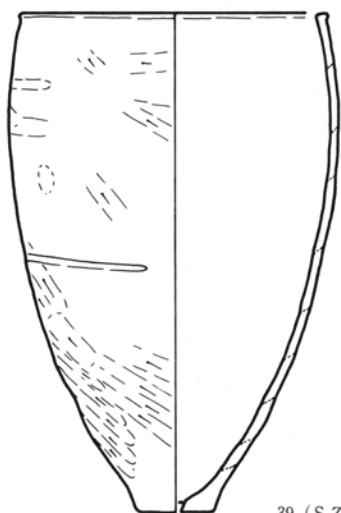
36 (S Z23)



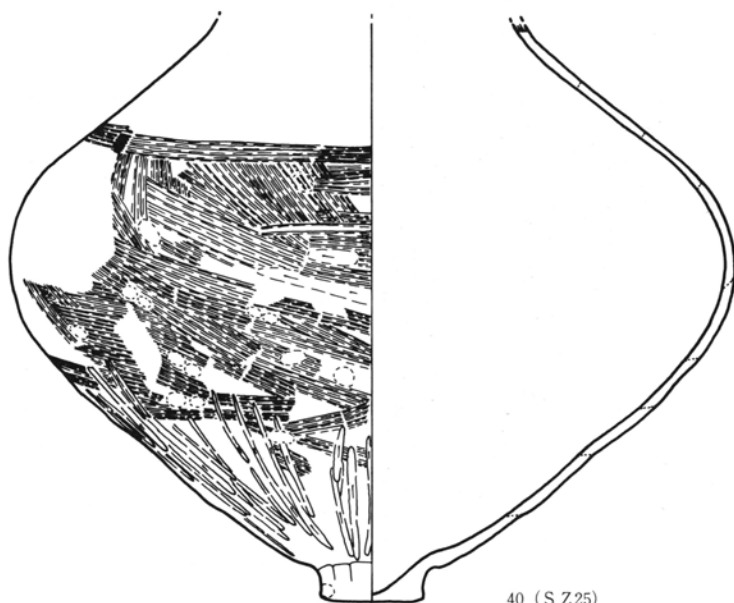
37 (S Z22)



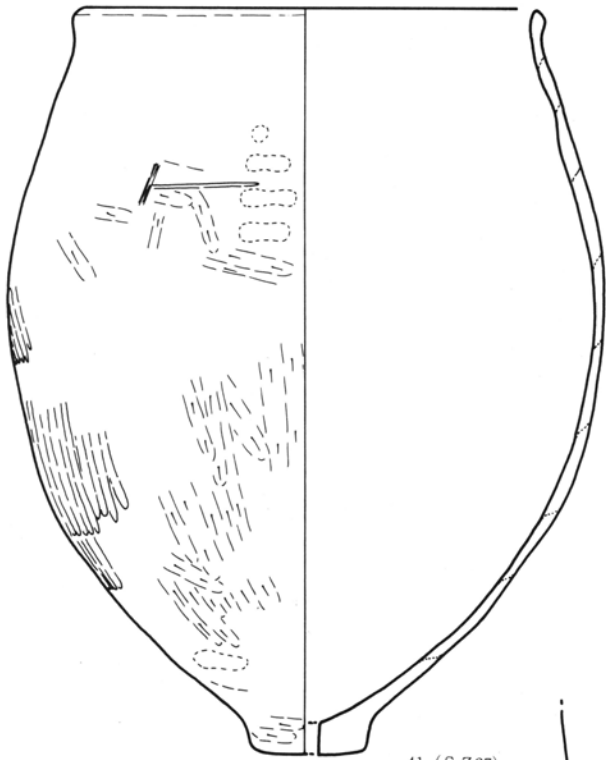
38 (S Z23)



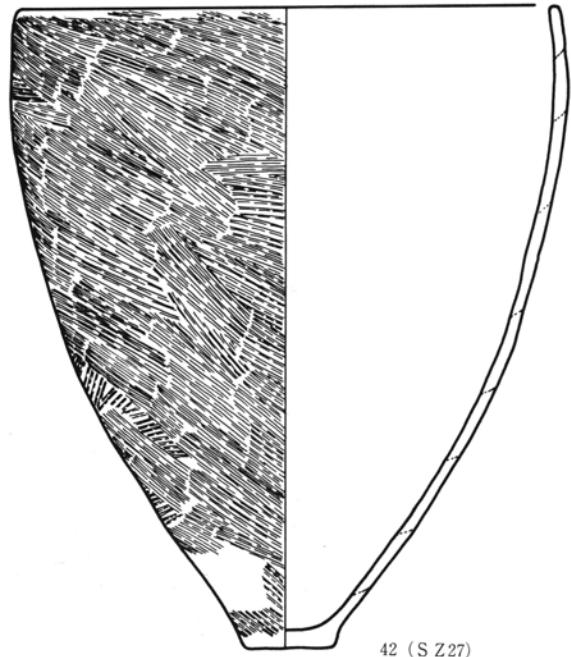
39 (S Z28)



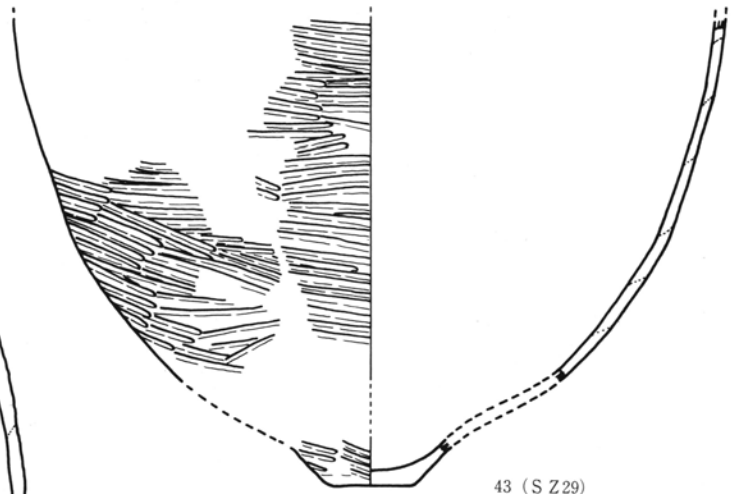
40 (S Z25)



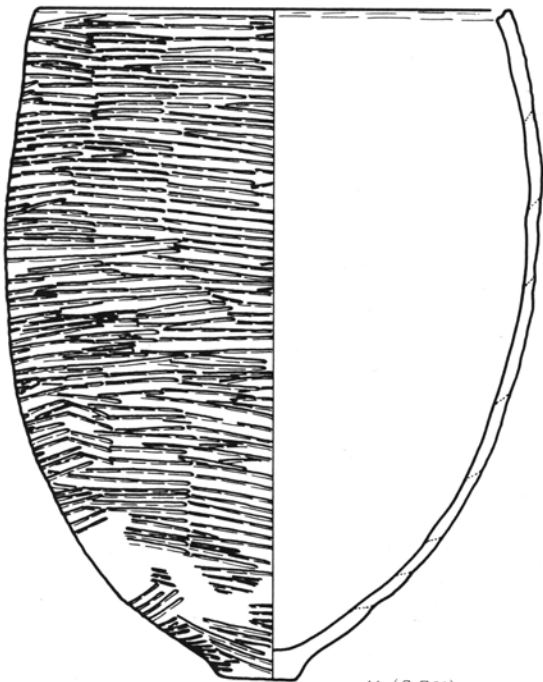
41 (S Z27)



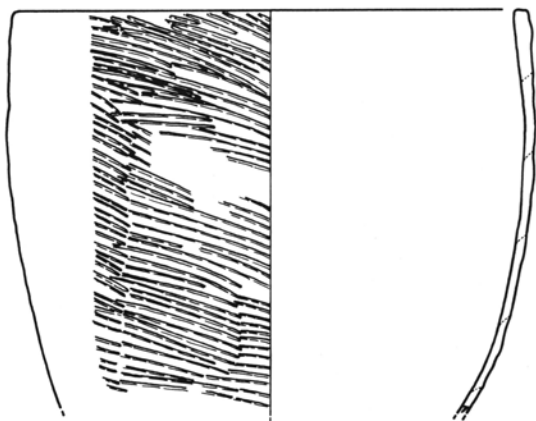
42 (S Z27)



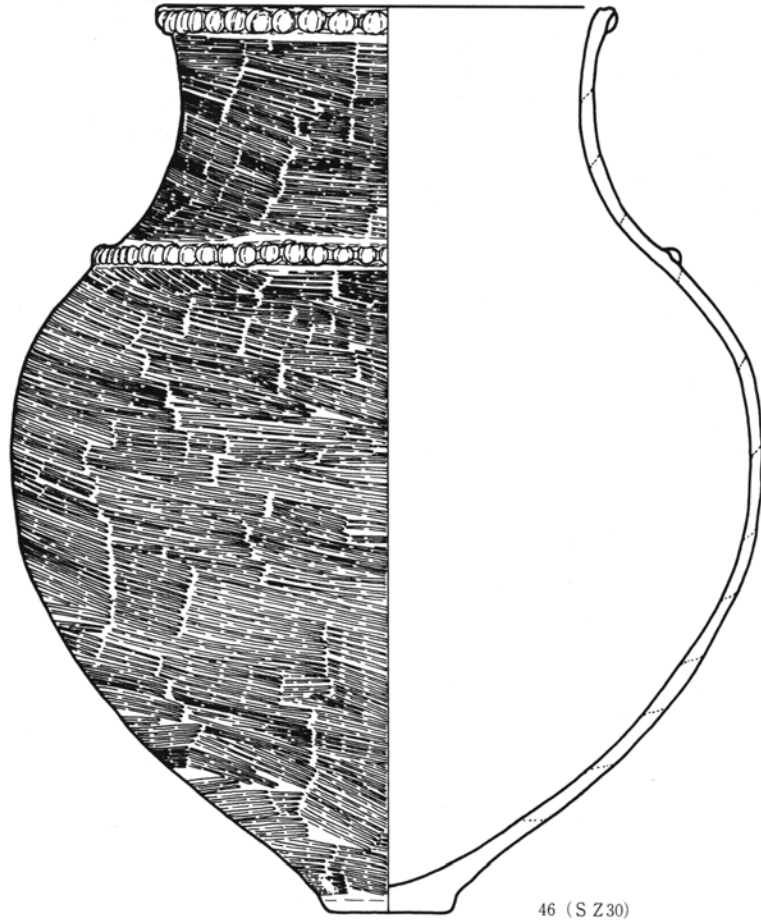
43 (S Z29)



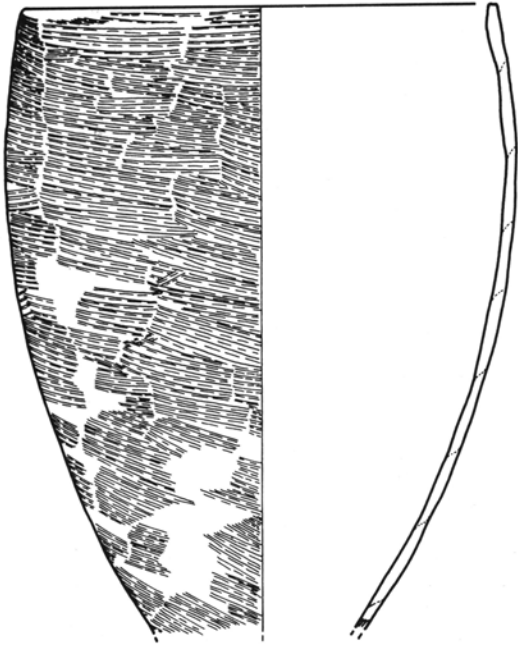
44 (S Z31)



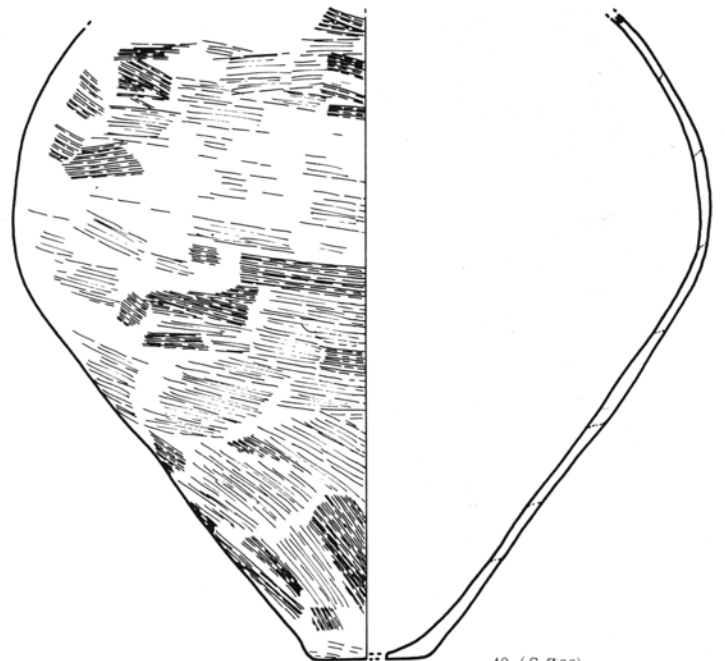
45 (S Z31)



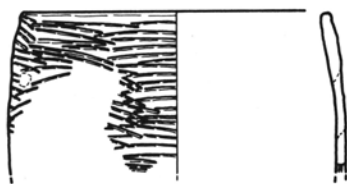
46 (S Z30)



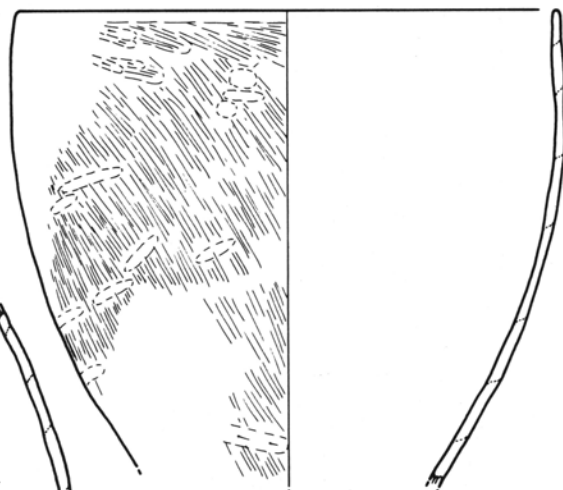
47 (S Z30)



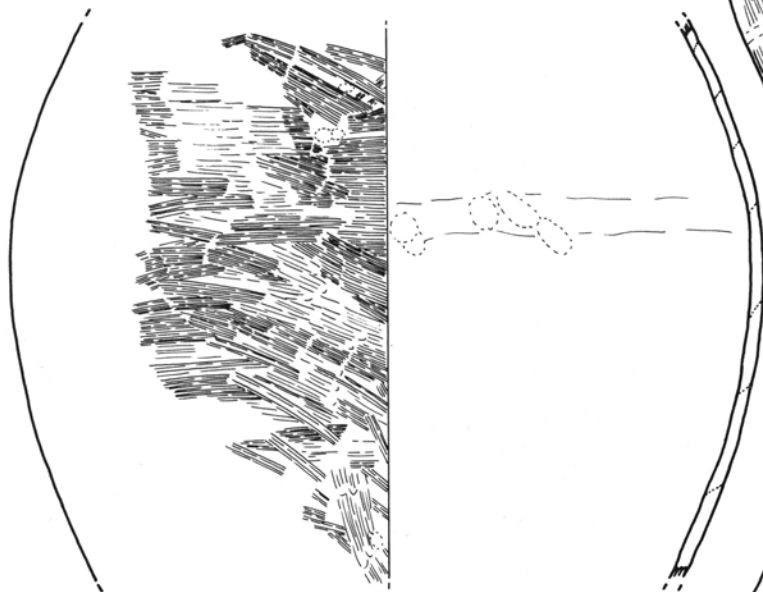
48 (S Z32)



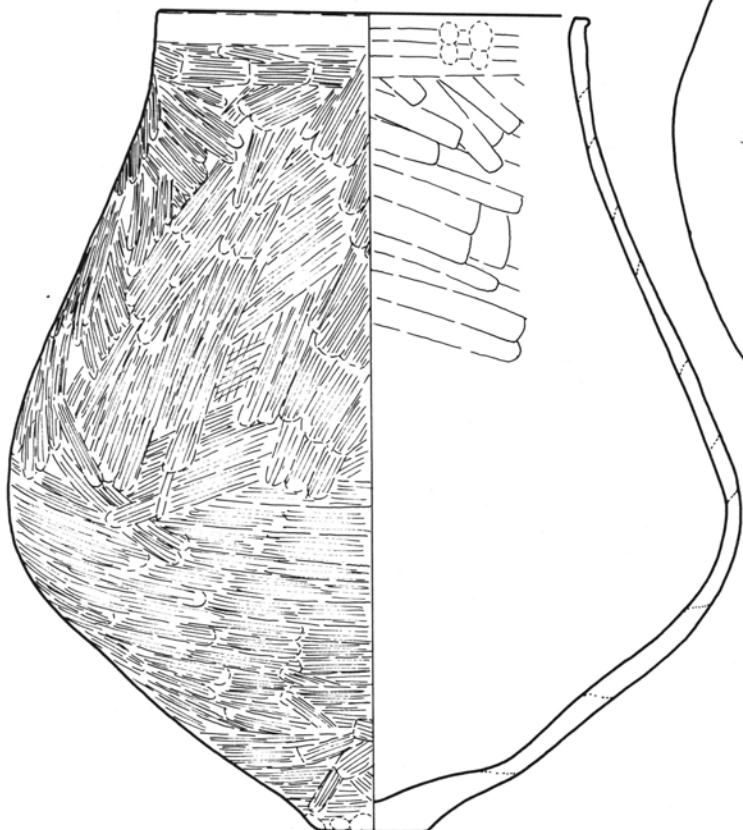
49 (S Z38)



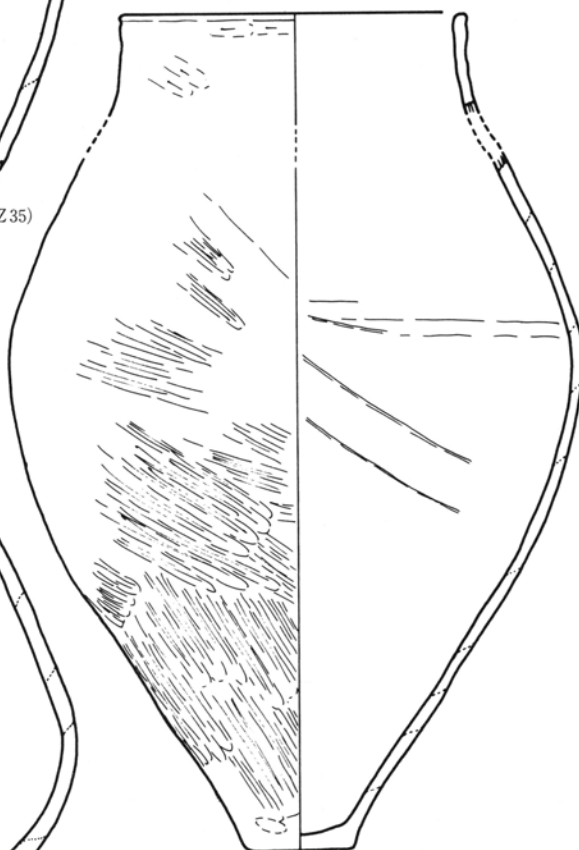
50 (S Z33)



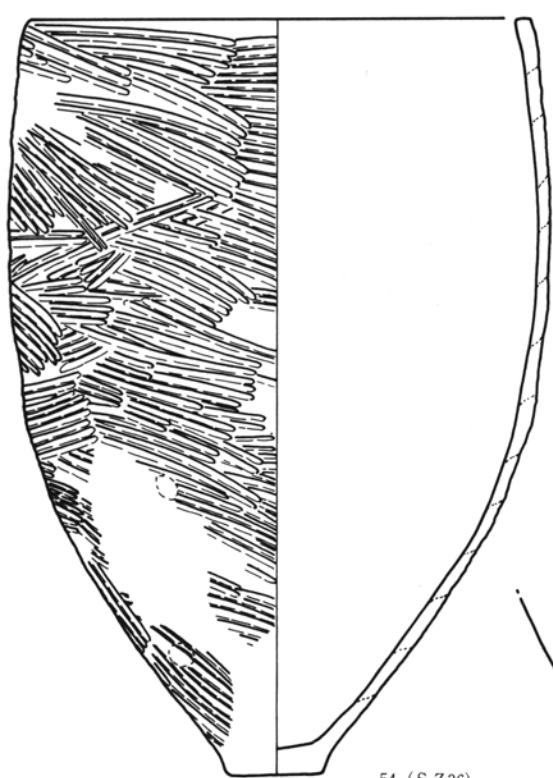
51 (S Z35)



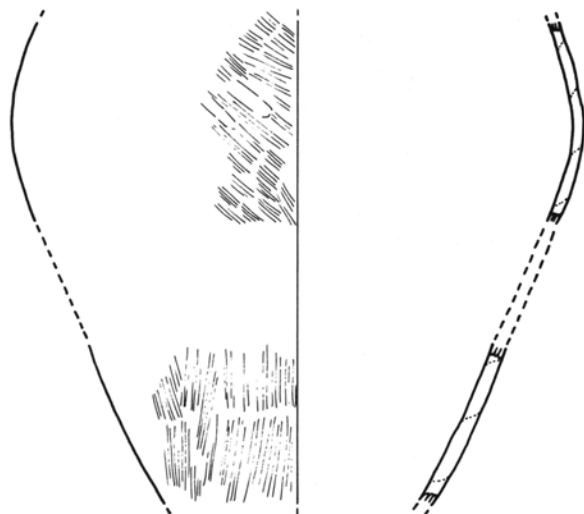
53 (S Z35)



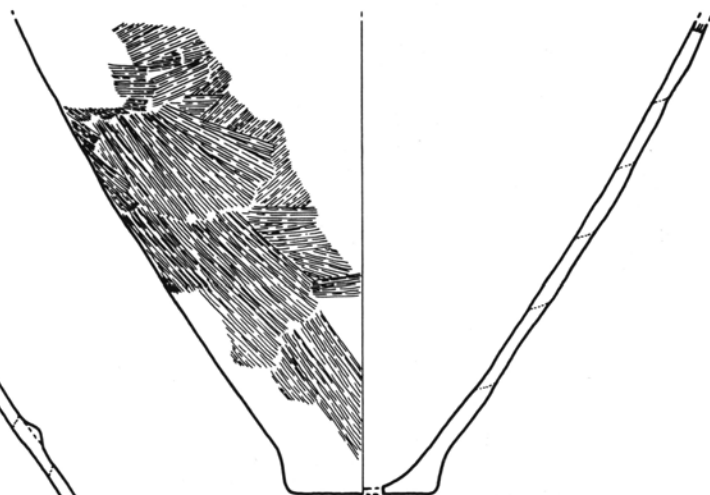
52 (S Z34)



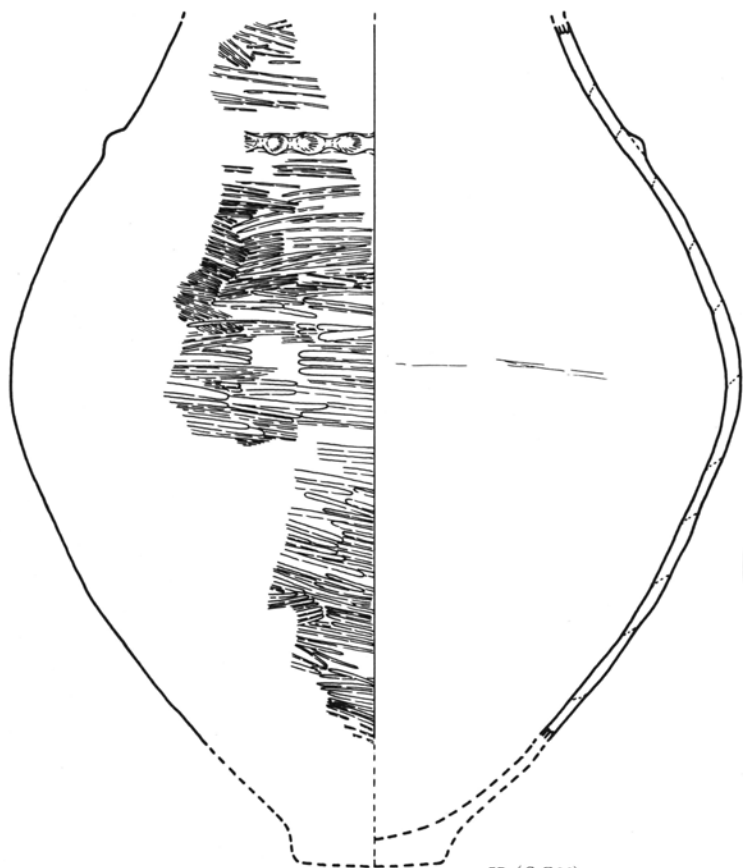
54 (S Z36)



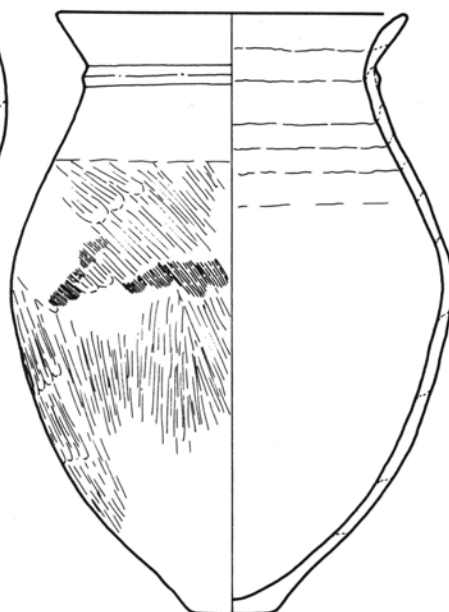
55 (S Z39)



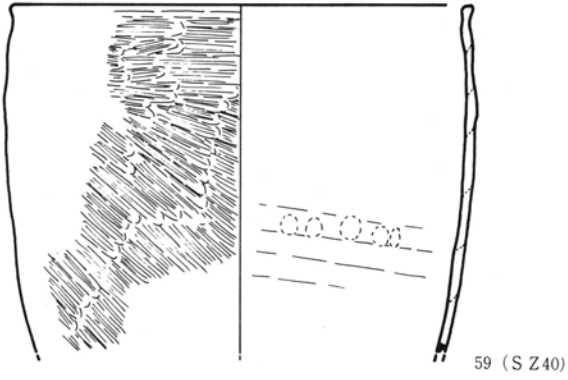
56 (S Z37)



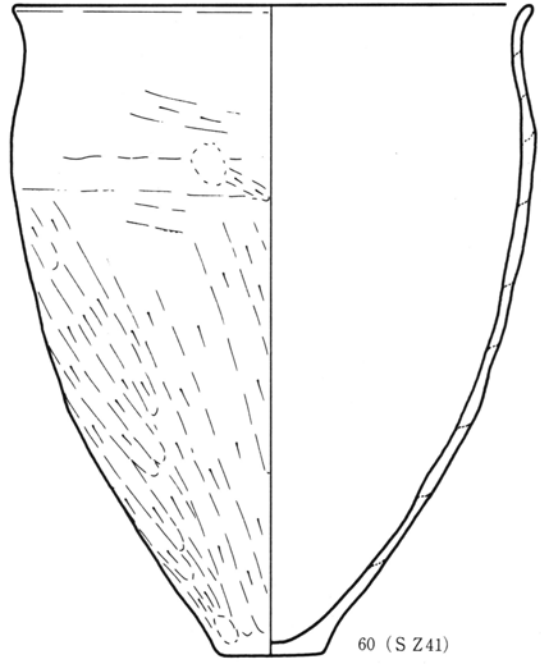
57 (S Z36)



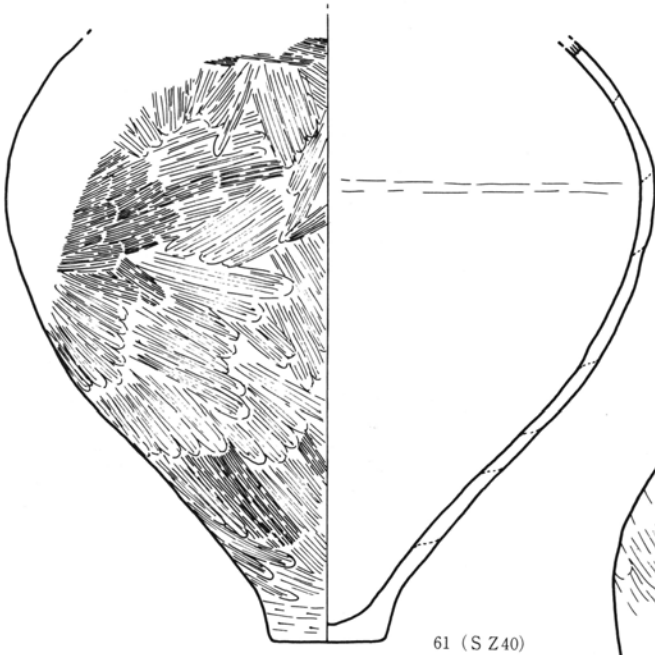
58 (S Z36)



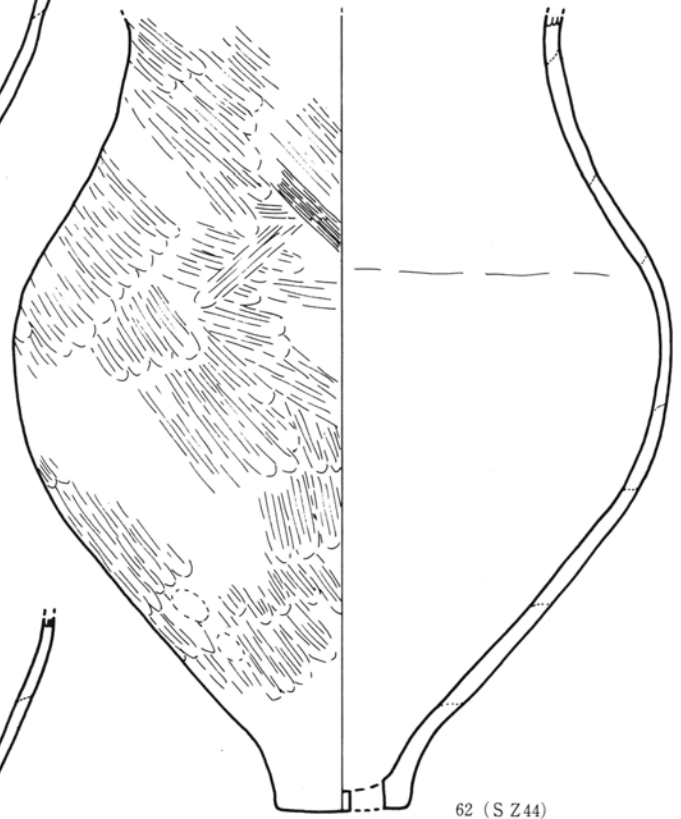
59 (S Z40)



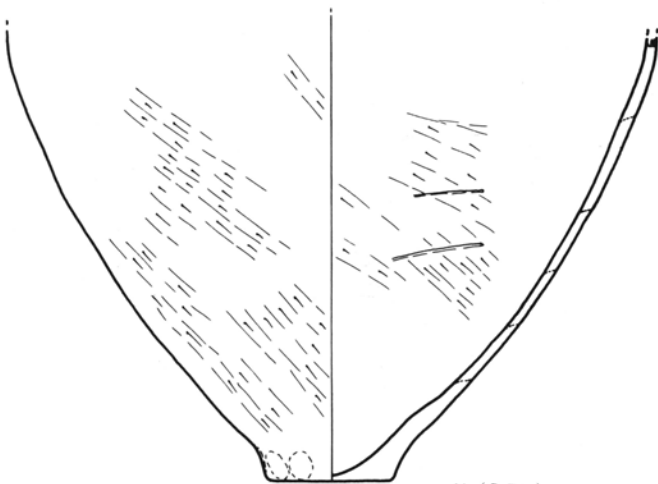
60 (S Z41)



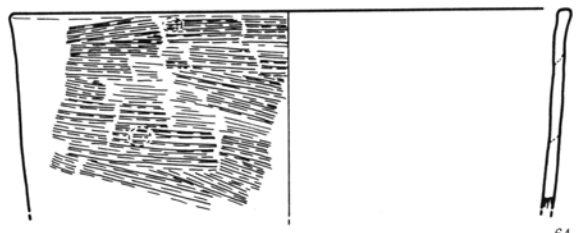
61 (S Z40)



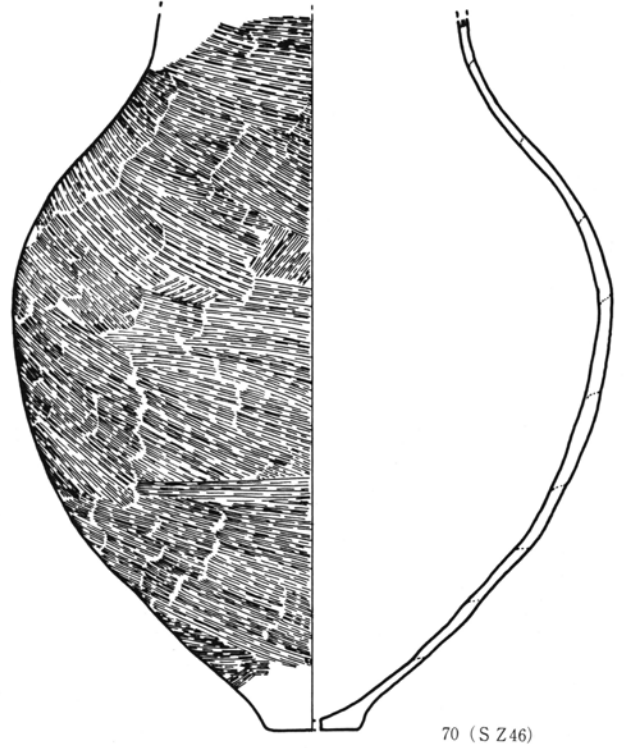
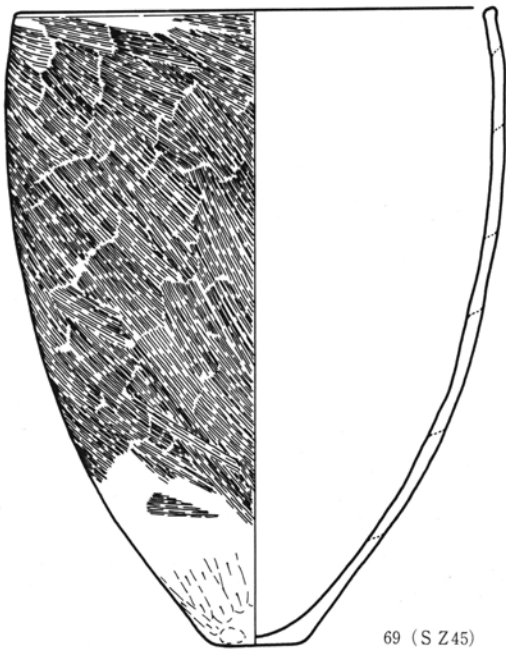
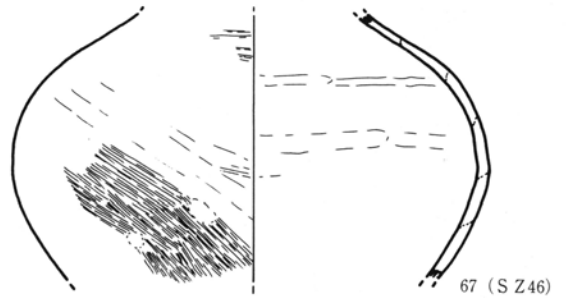
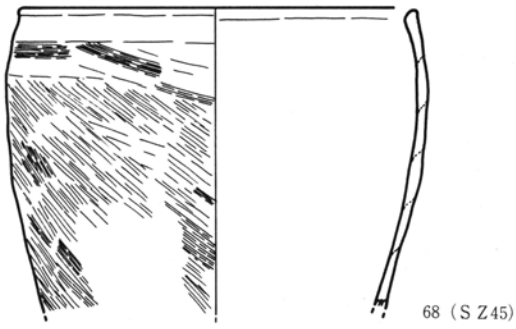
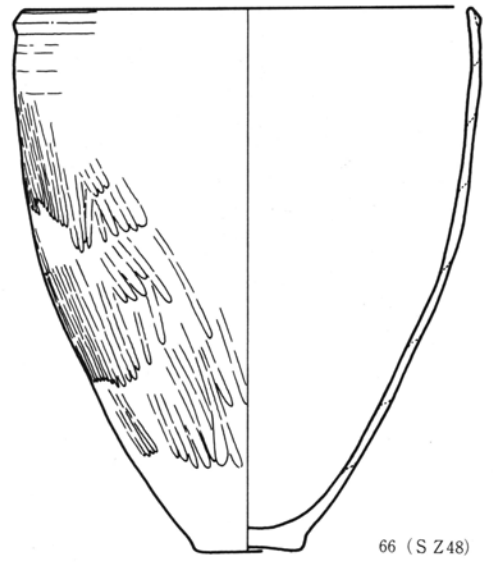
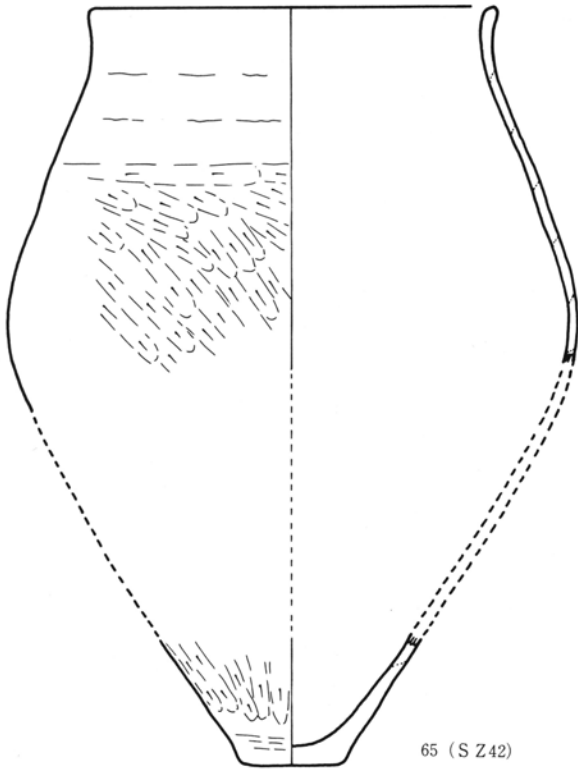
62 (S Z44)

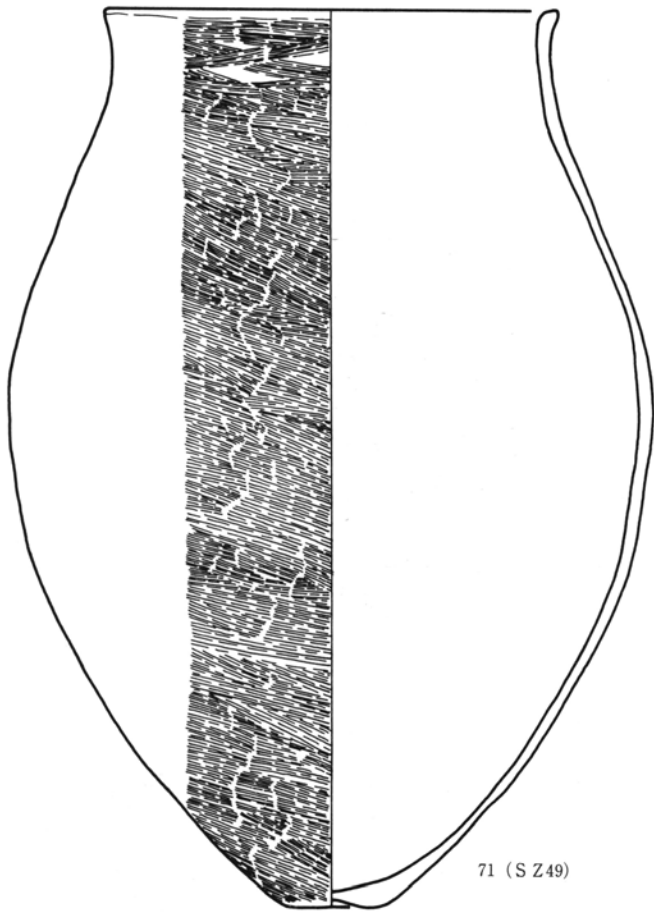


63 (S Z43)

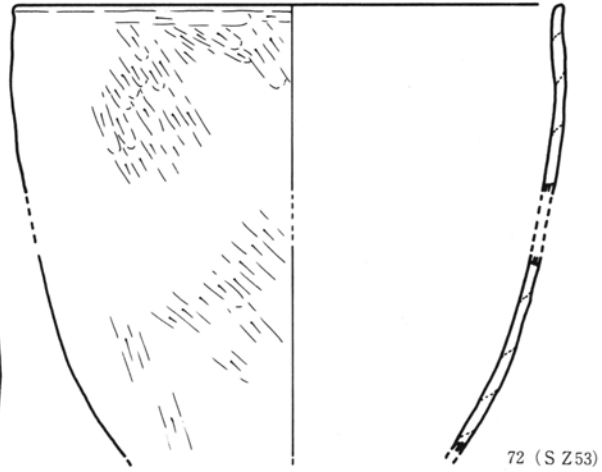


64 (S Z44)

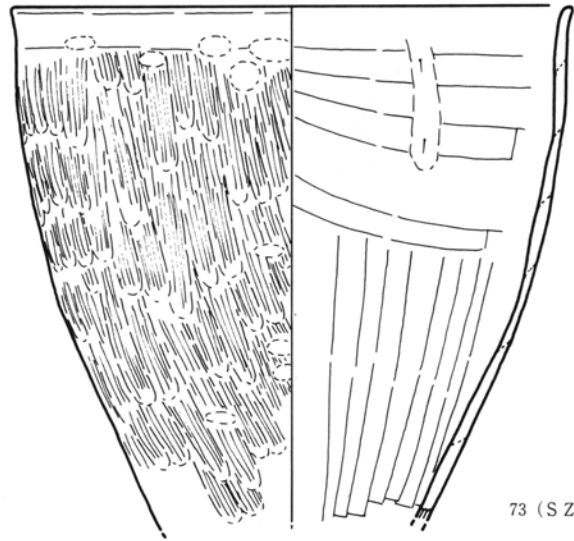




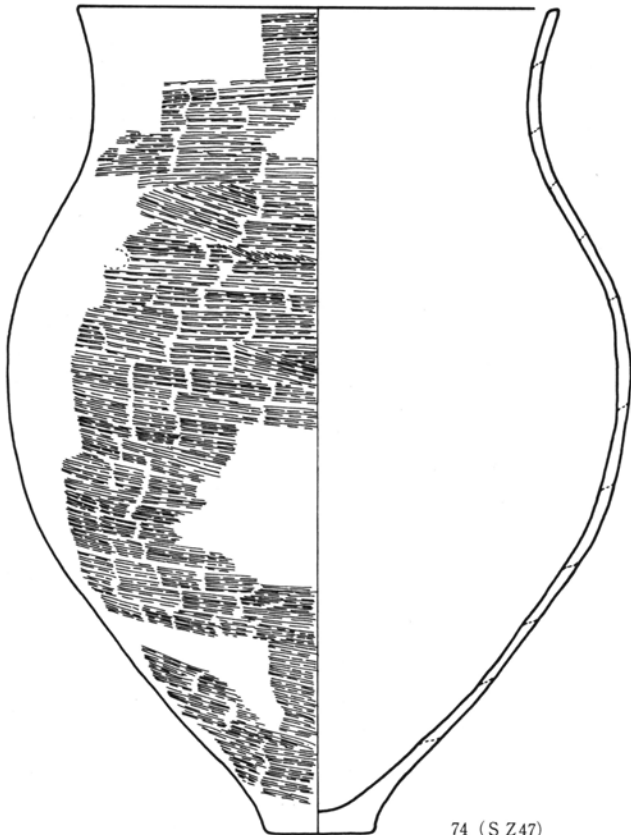
71 (S Z49)



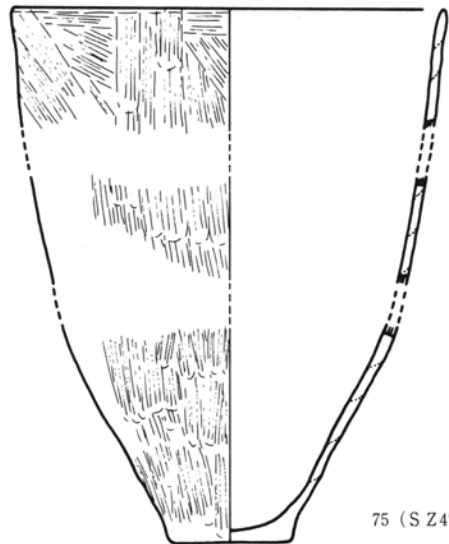
72 (S Z53)



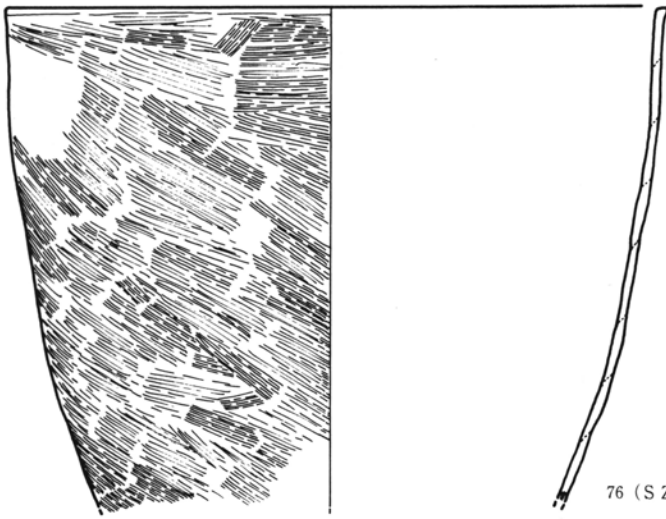
73 (S Z53)



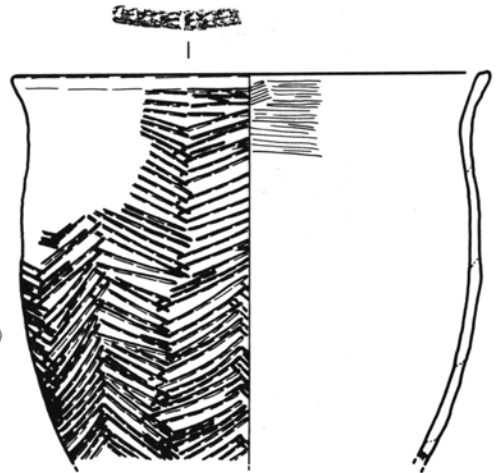
74 (S Z47)



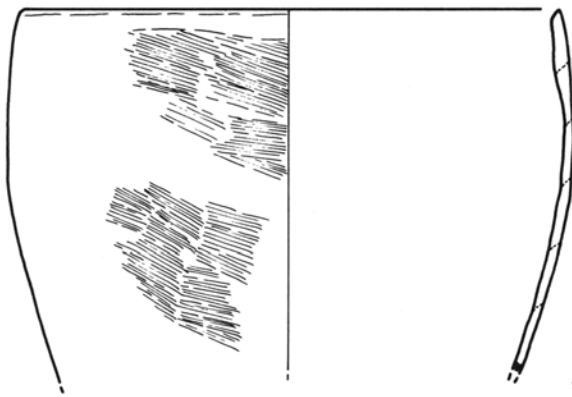
75 (S Z47)



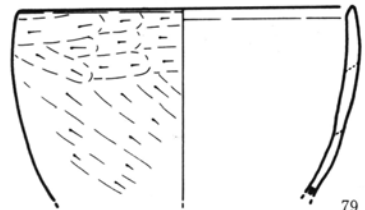
76 (S Z54)



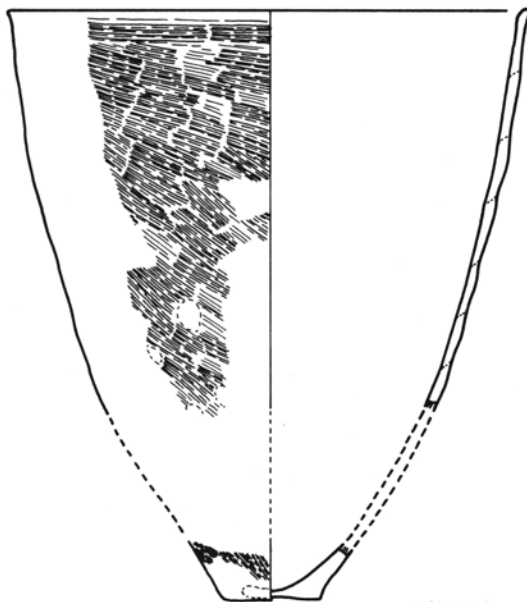
77 (S Z58)



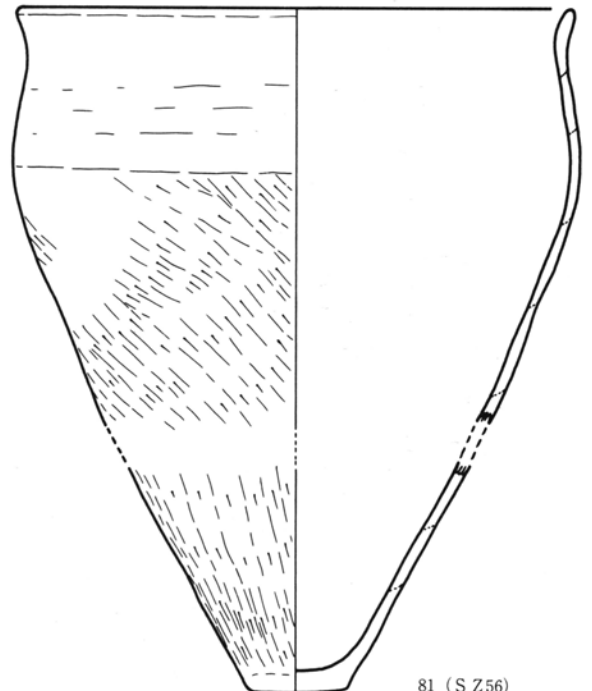
78 (S Z54)



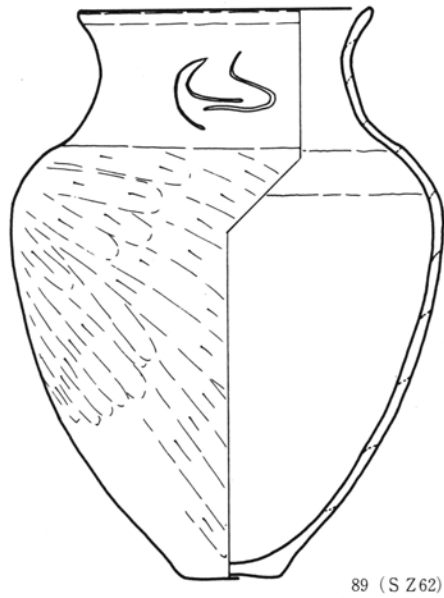
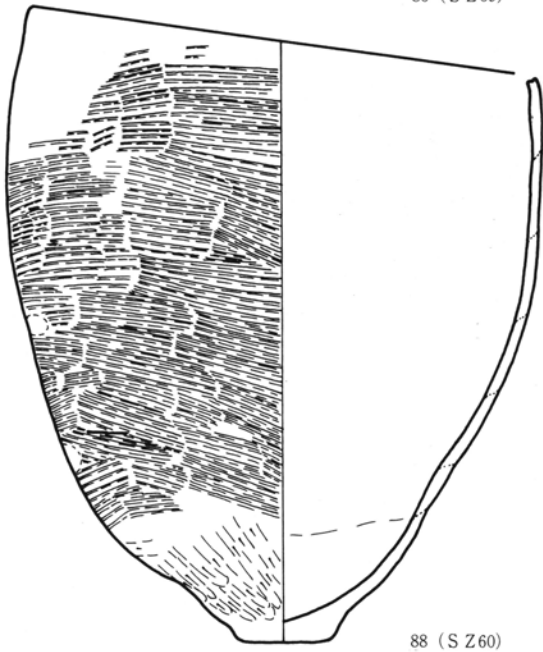
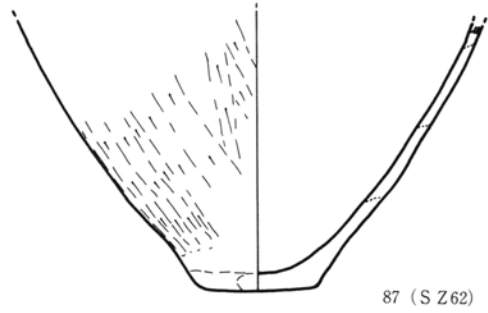
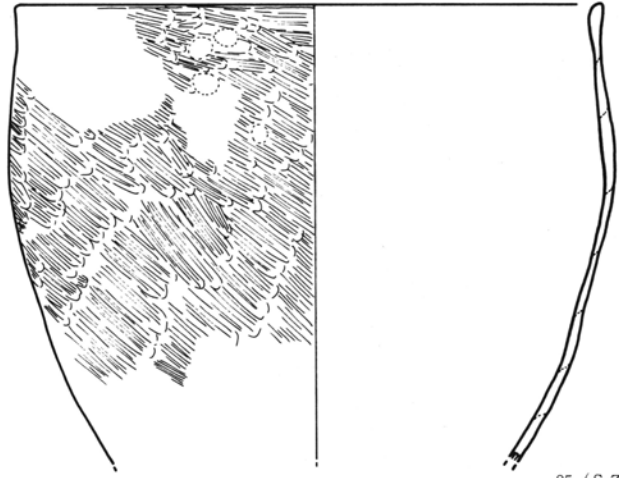
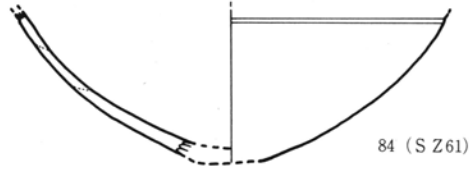
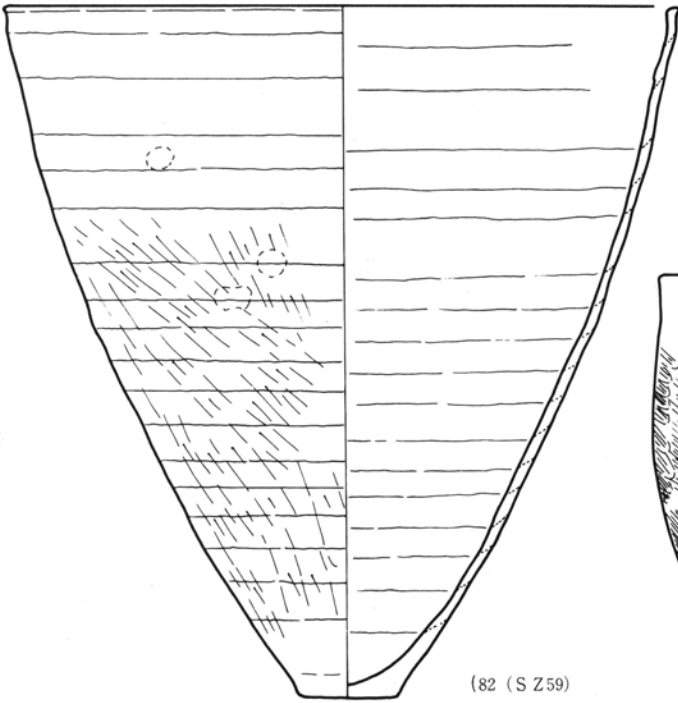
79 (S Z56)

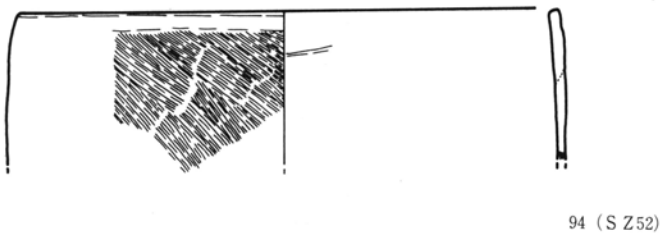
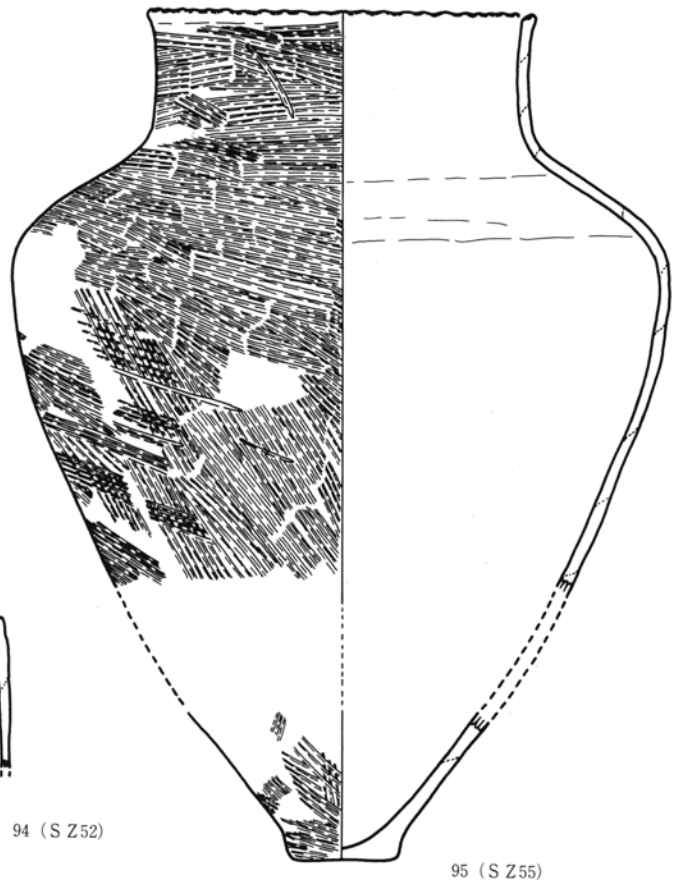
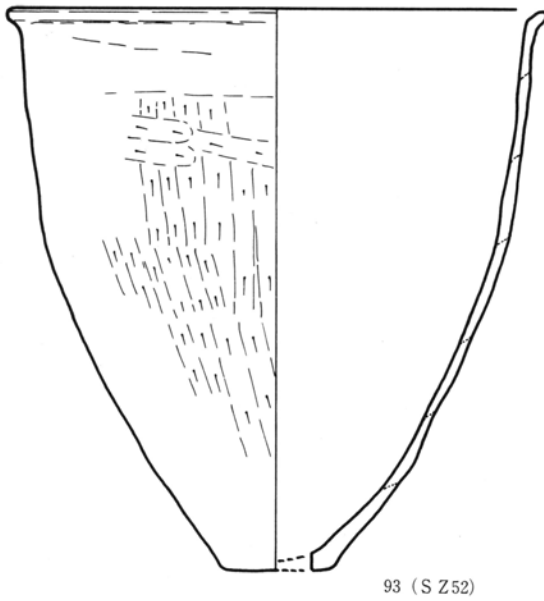
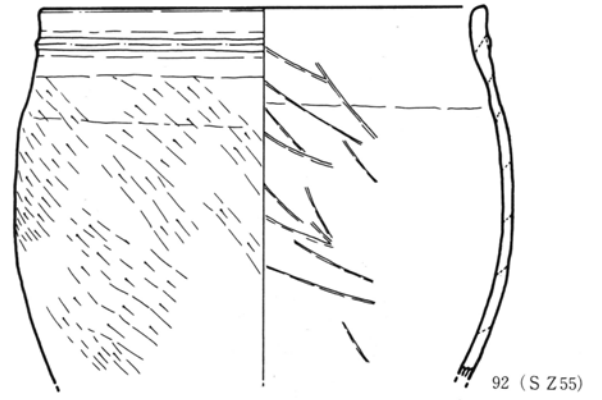
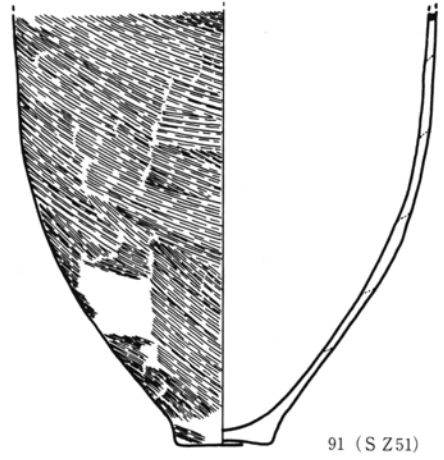
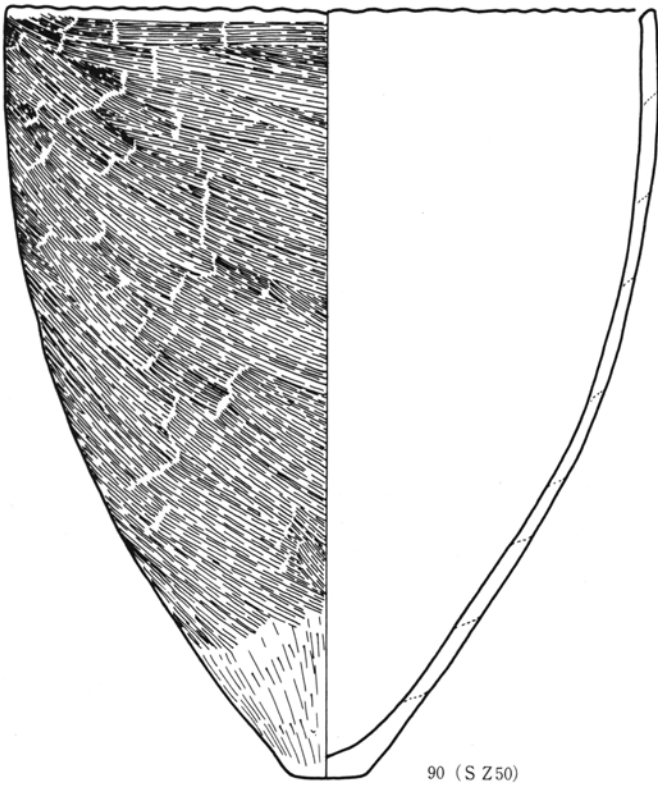


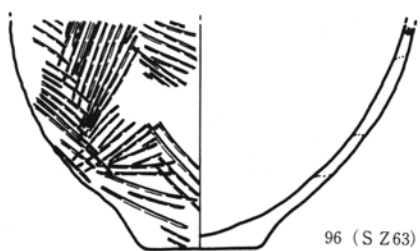
80 (S Z57)



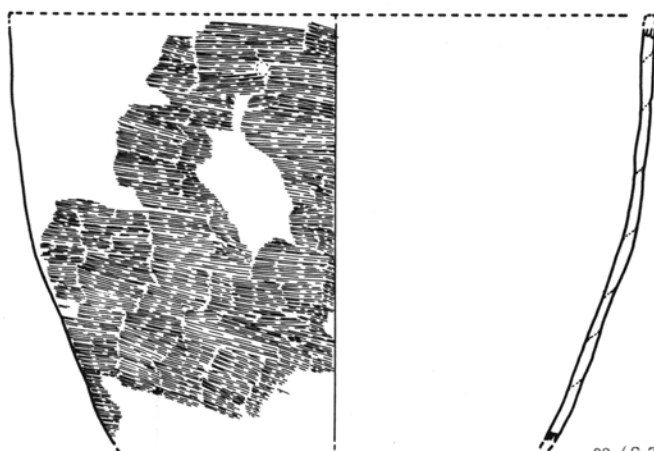
81 (S Z56)



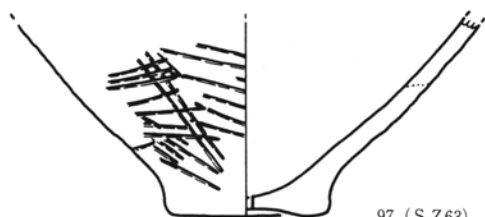




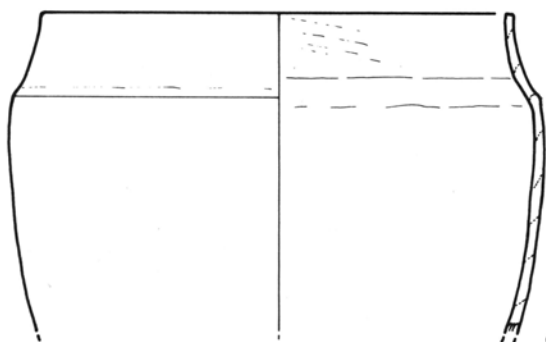
96 (S Z 63)



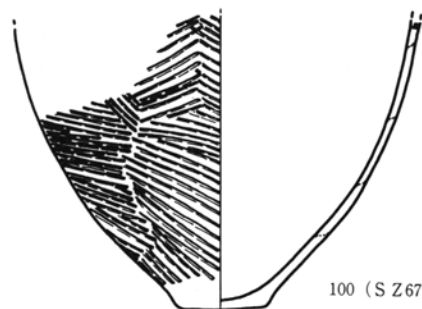
98 (S Z 64)



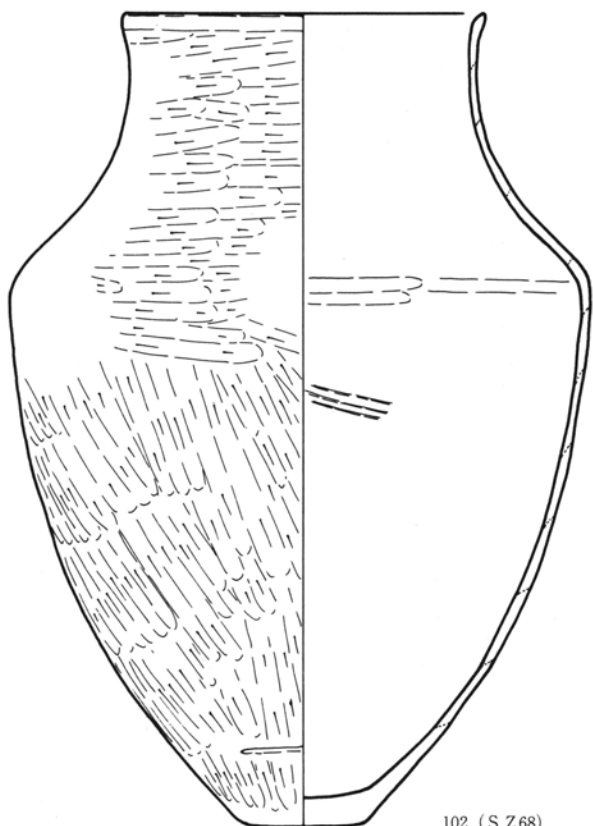
97 (S Z 63)



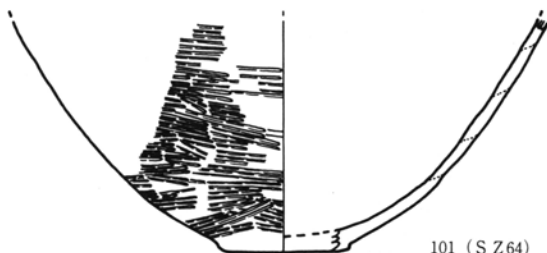
99 (S Z 68)



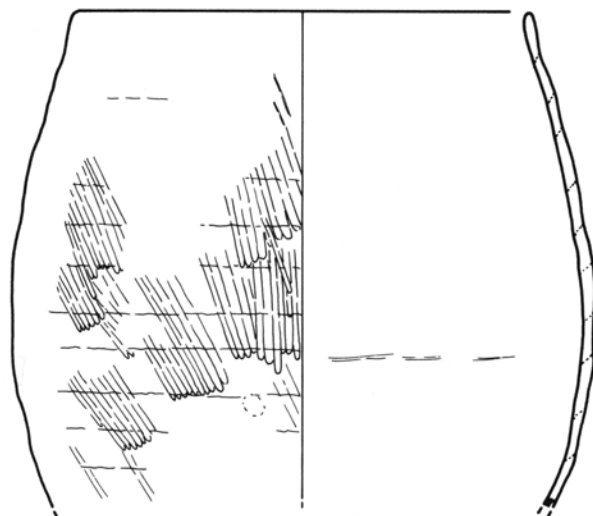
100 (S Z 67)



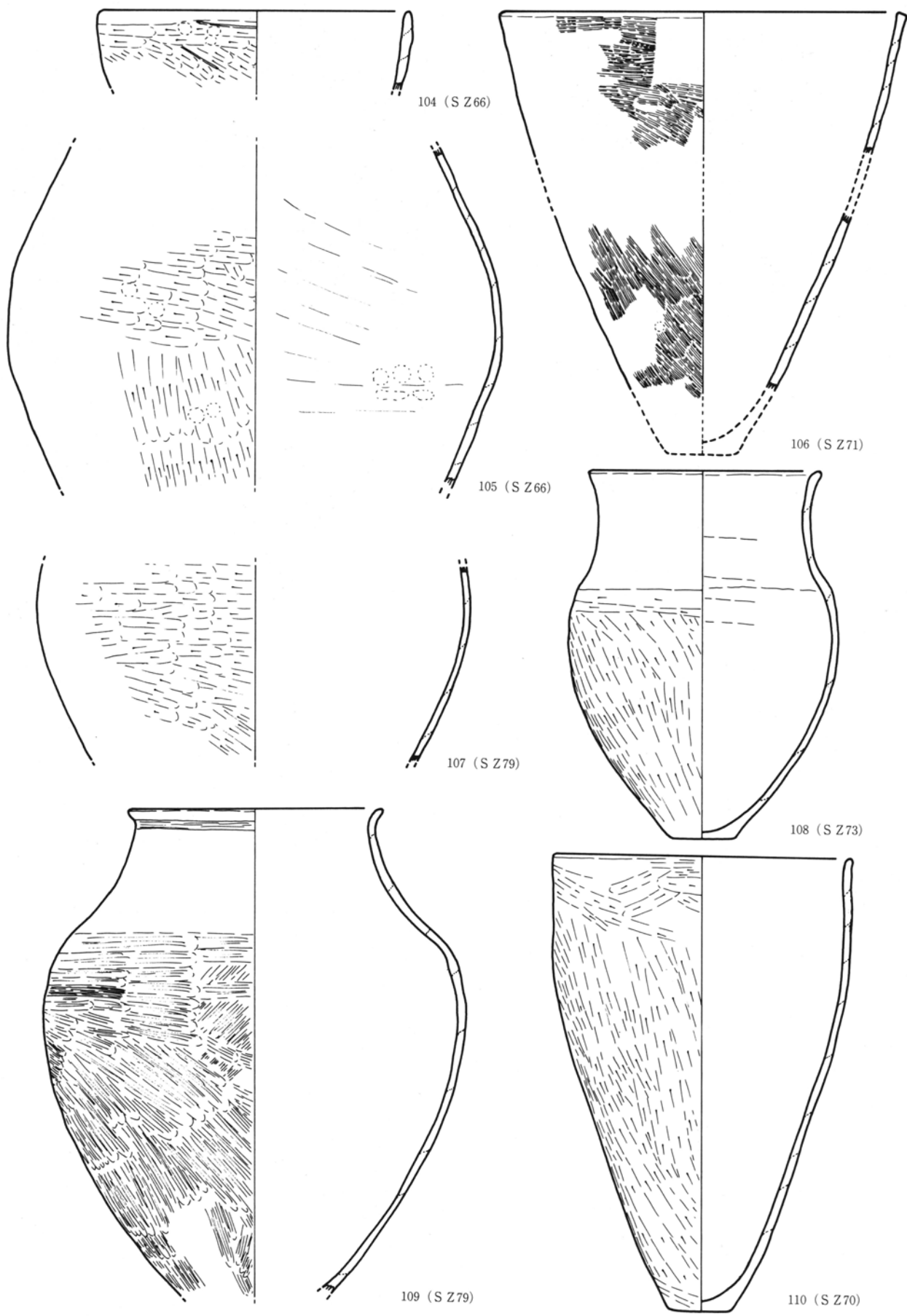
102 (S Z 68)

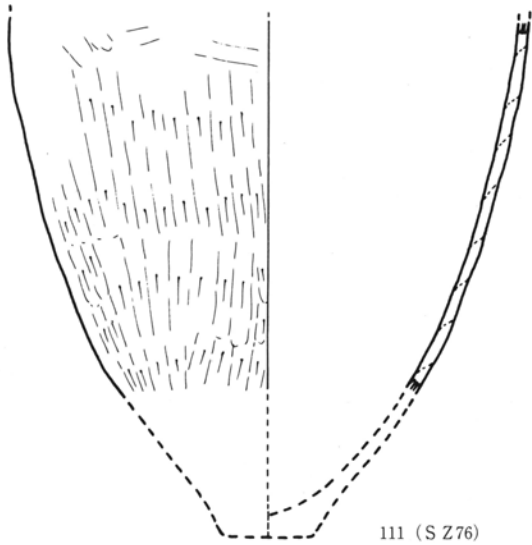


101 (S Z 64)

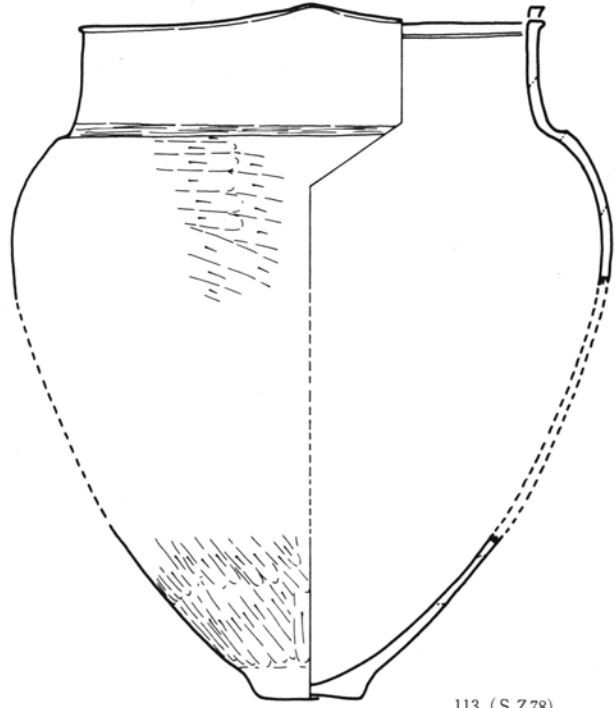


103 (S Z 64)

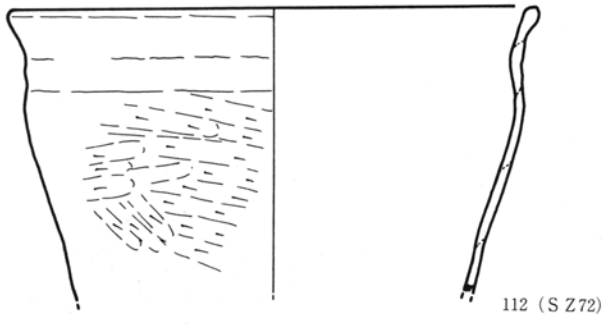




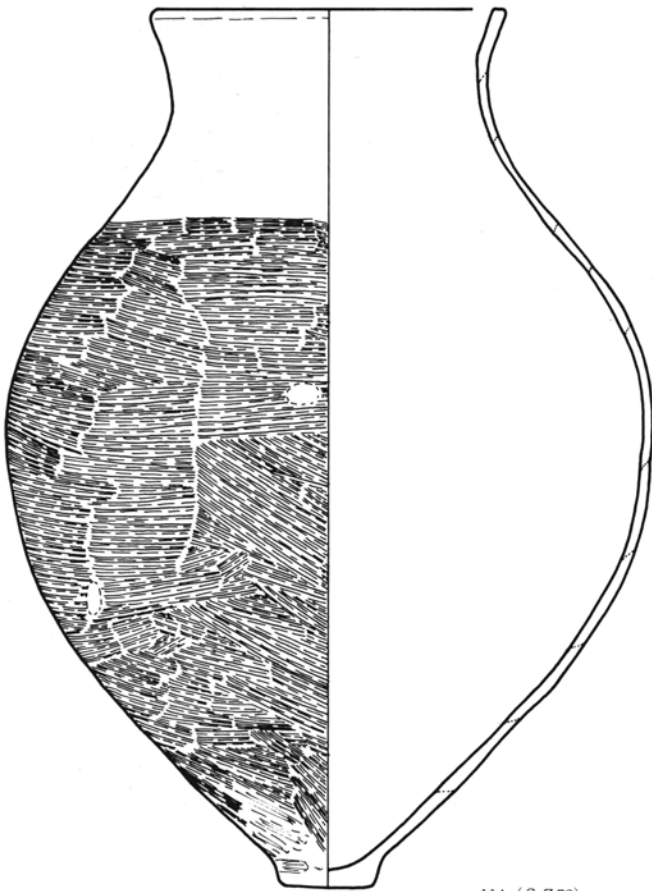
111 (S Z76)



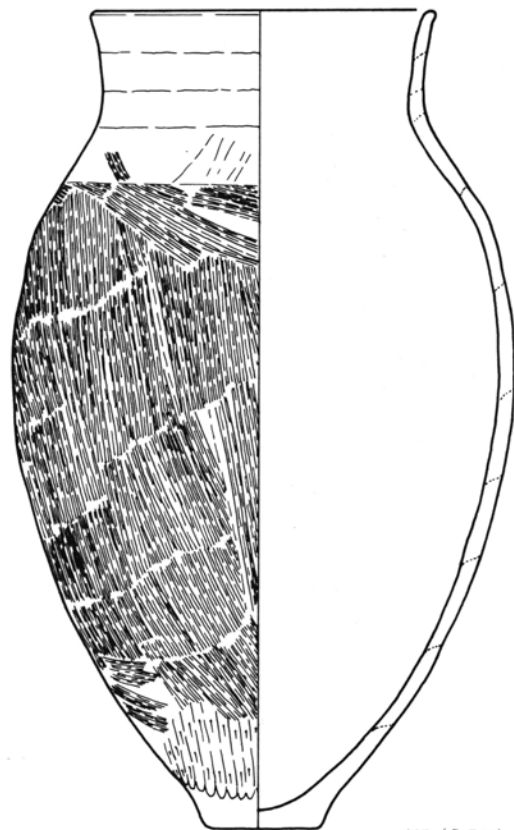
113 (S Z78)



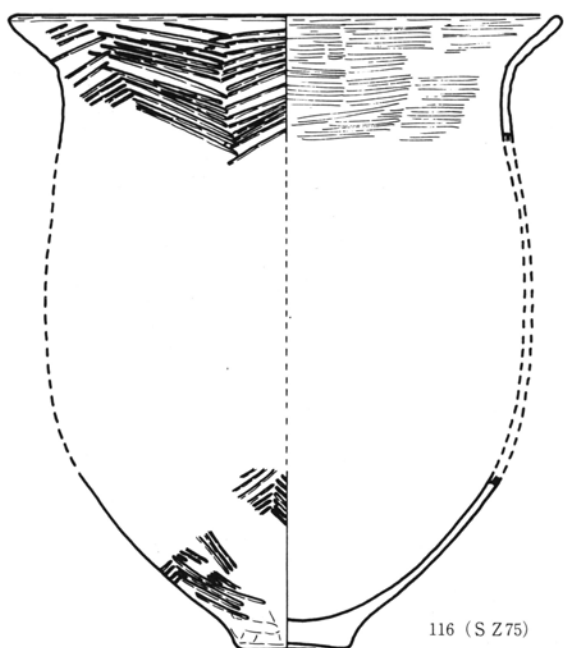
112 (S Z72)



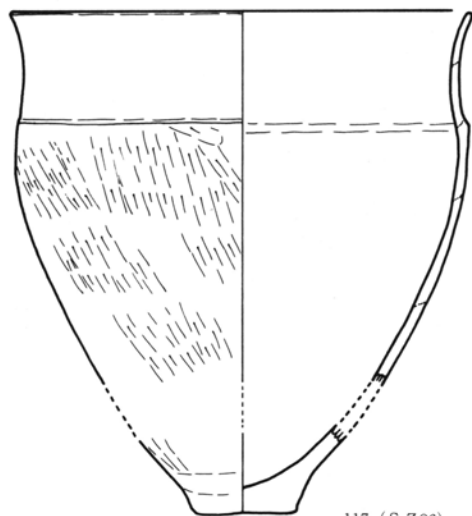
114 (S Z72)



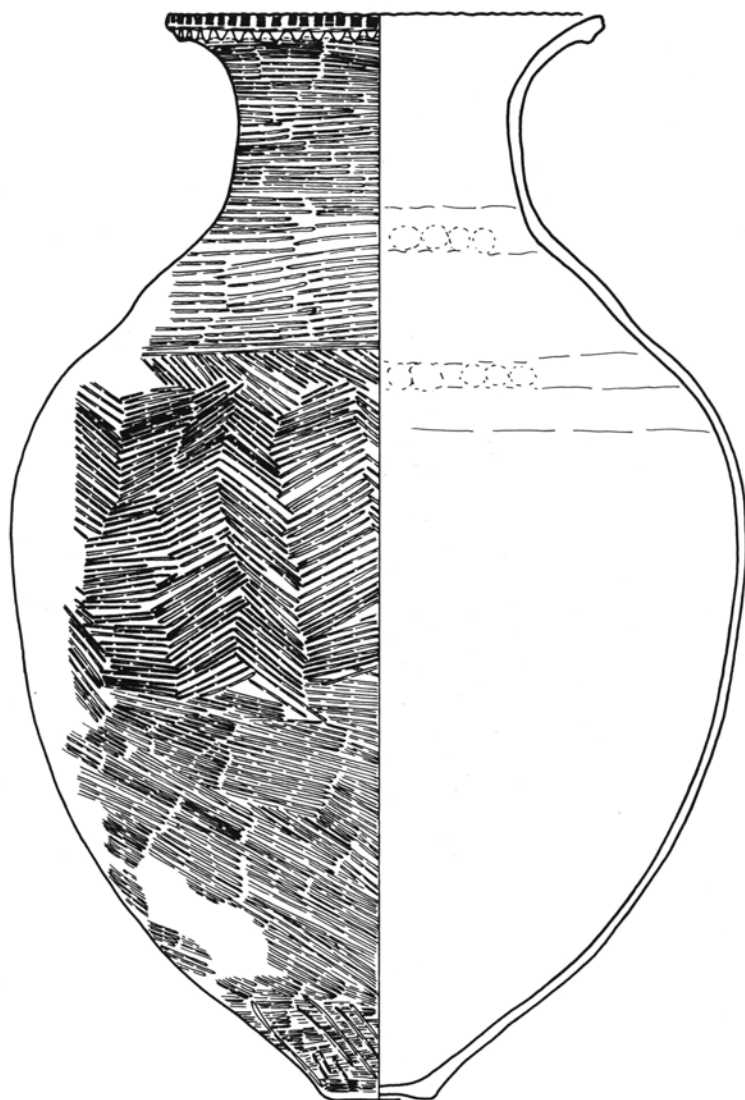
115 (S Z74)



116 (S Z75)



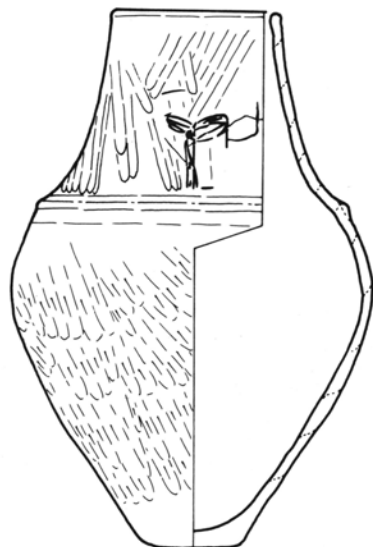
117 (S Z86)



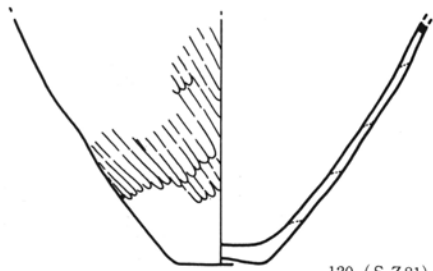
118 (S Z75)



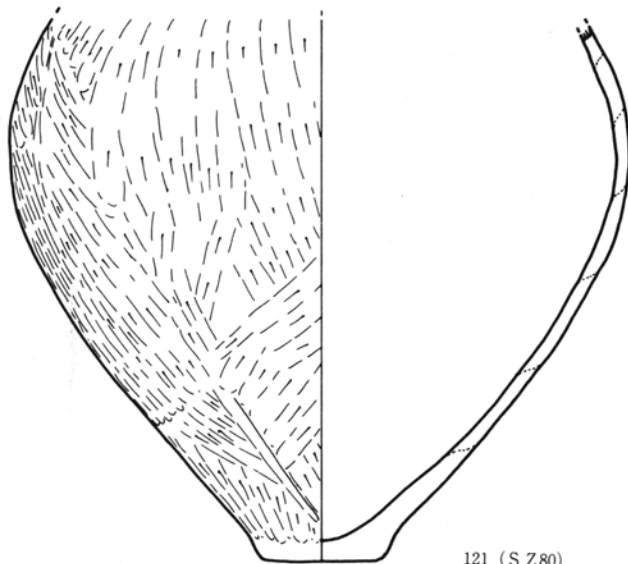
(1 : 2)



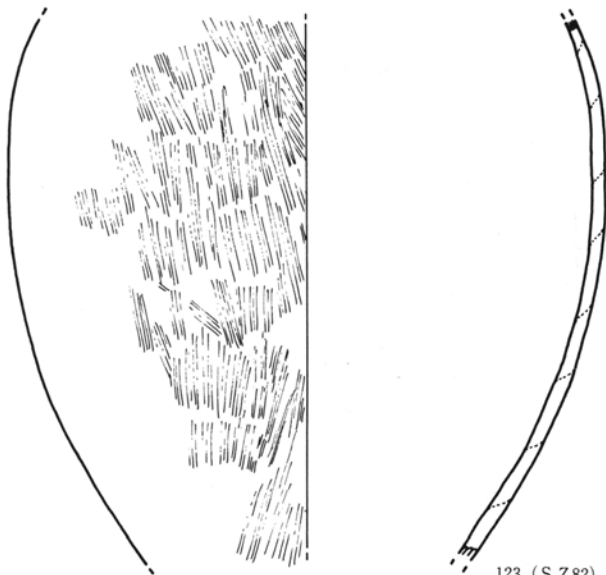
119 (S Z77)



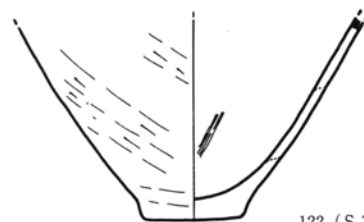
120 (S Z 81)



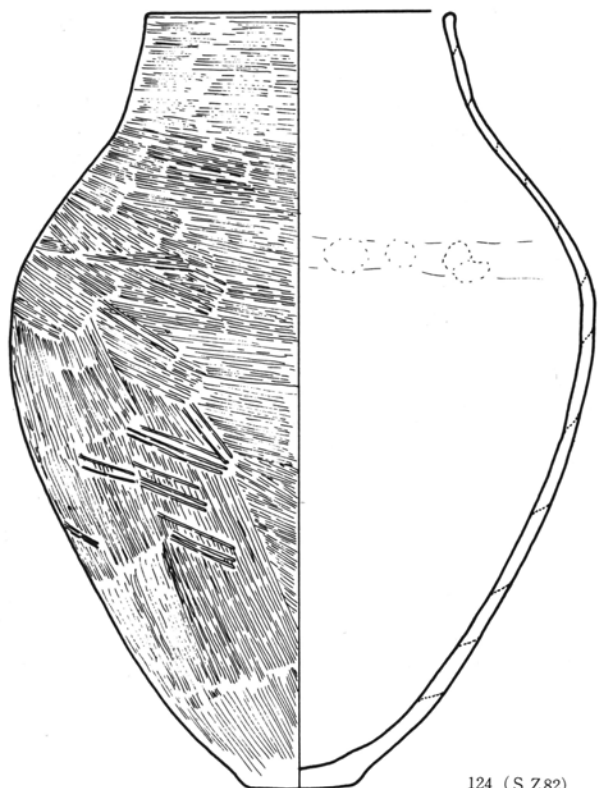
121 (S Z 80)



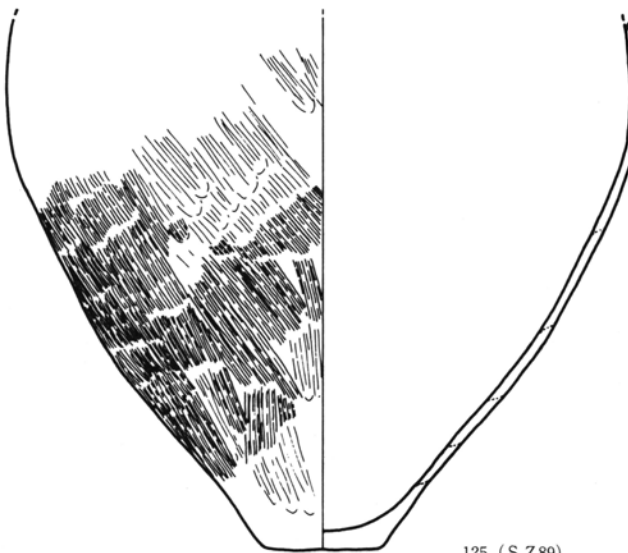
123 (S Z 82)



122 (S Z 83)



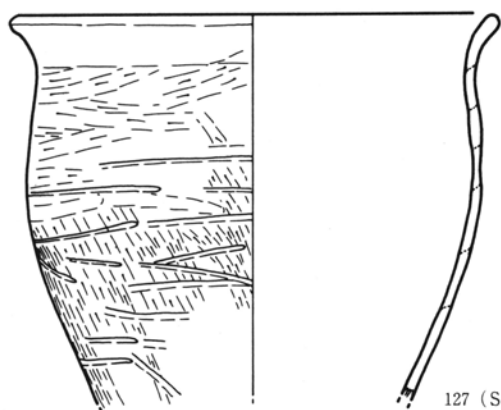
124 (S Z 82)



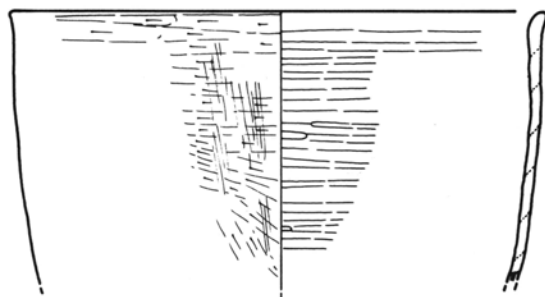
125 (S Z 89)



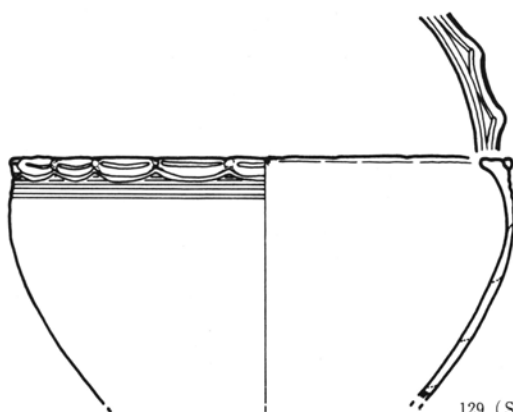
126 (S Z 95)



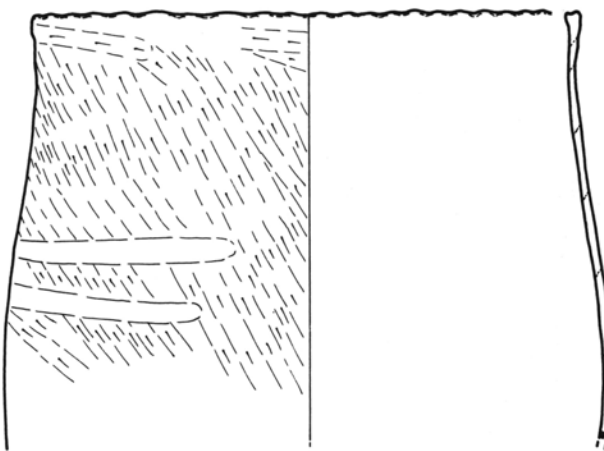
127 (S Z 85)



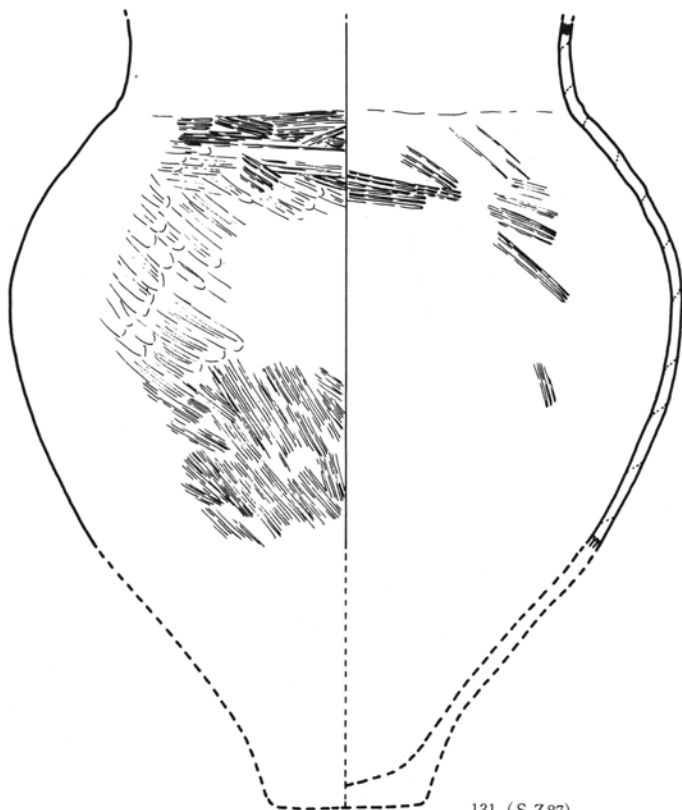
128 (S Z 91)



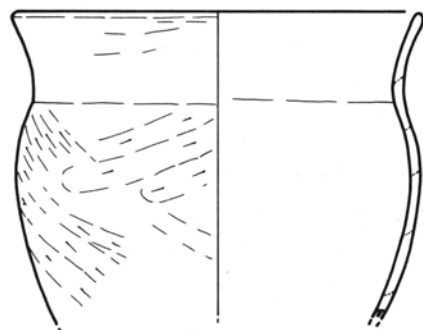
129 (S Z 87)



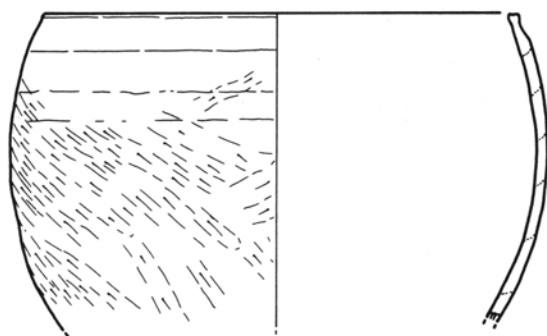
130 (S Z 91)



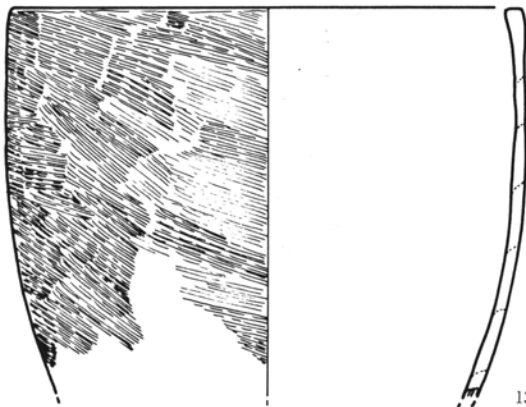
131 (S Z 87)



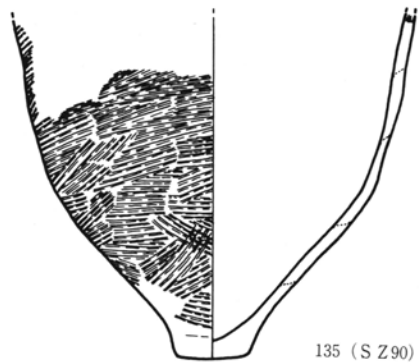
132 (S Z 84)



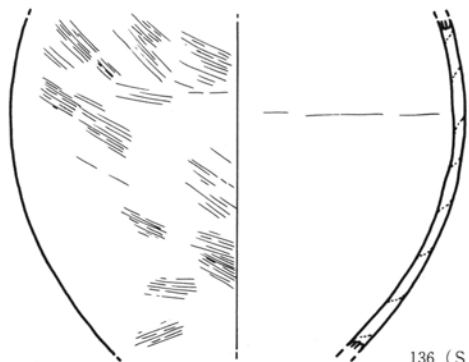
133 (S Z 84)



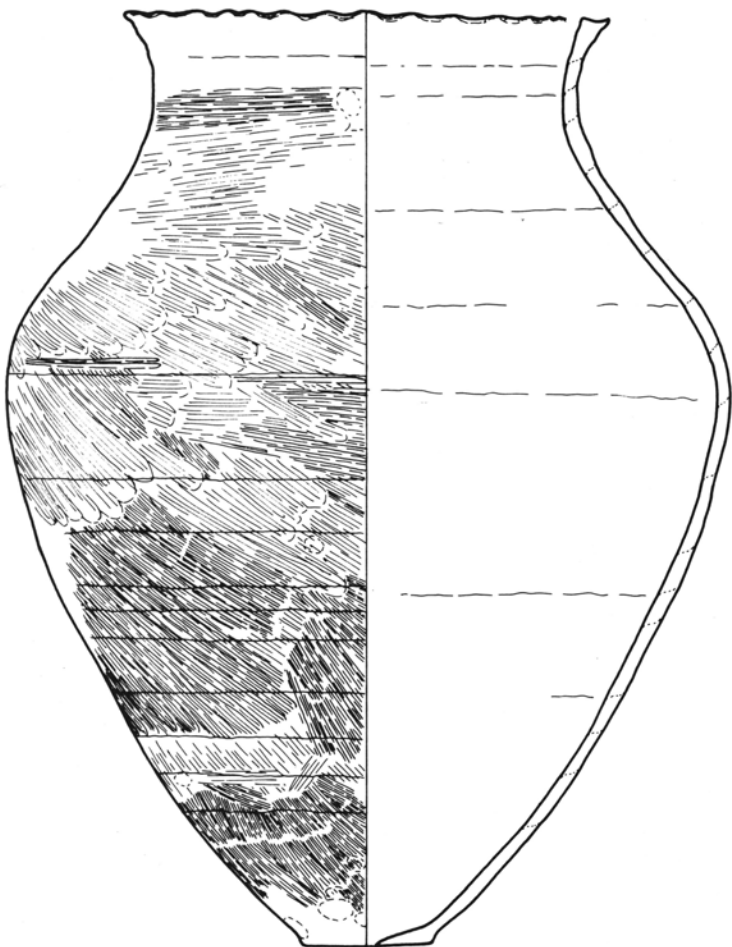
134 (S Z90)



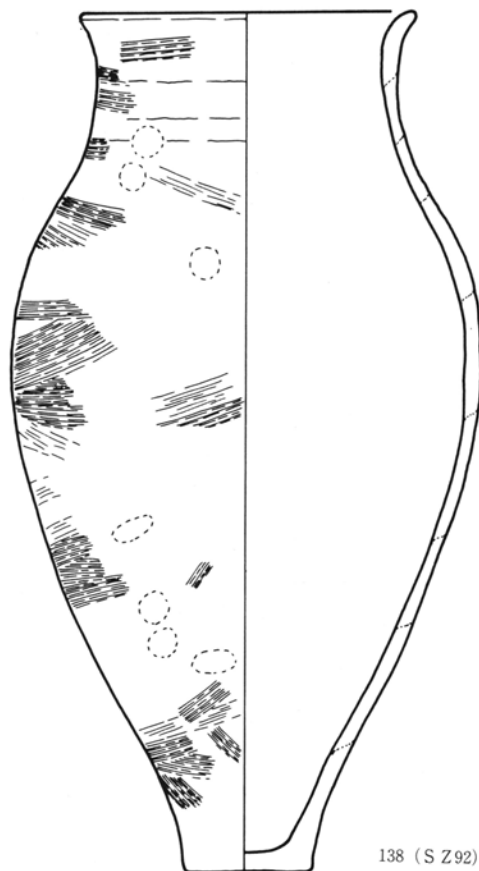
135 (S Z90)



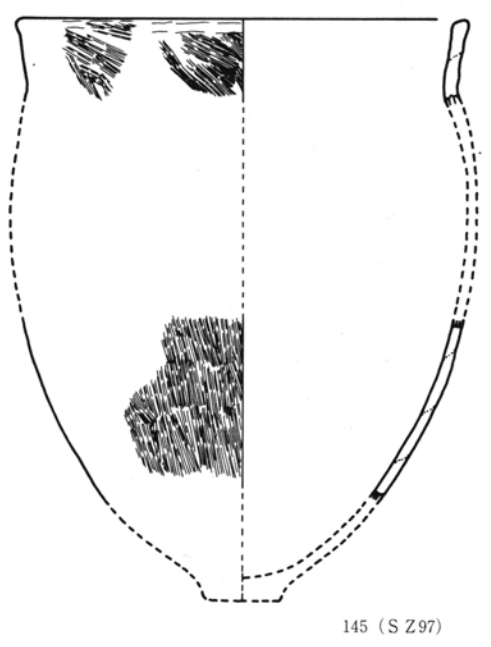
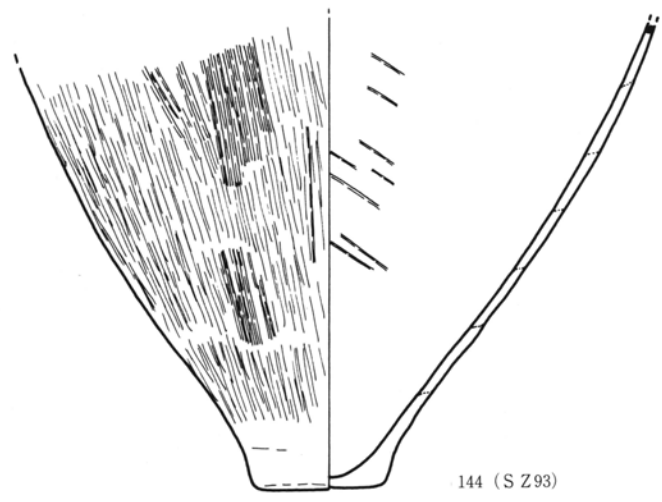
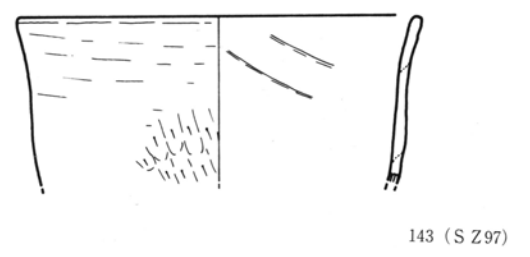
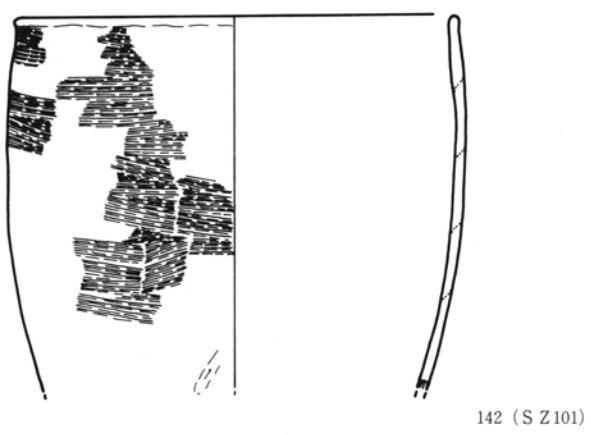
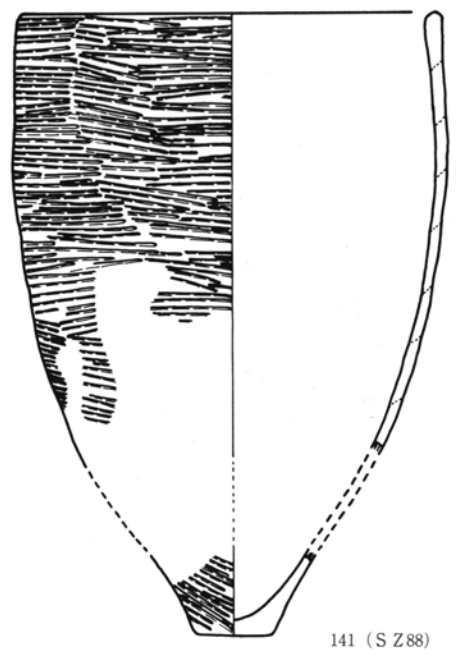
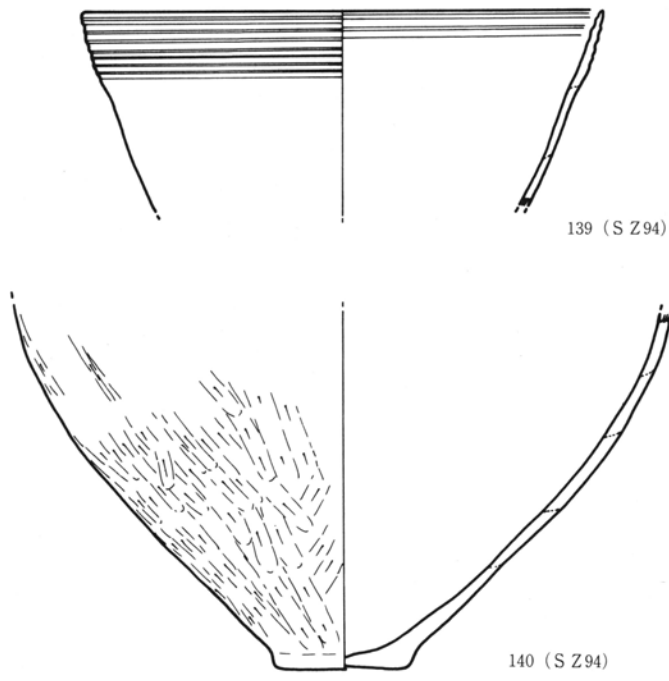
136 (S Z92)

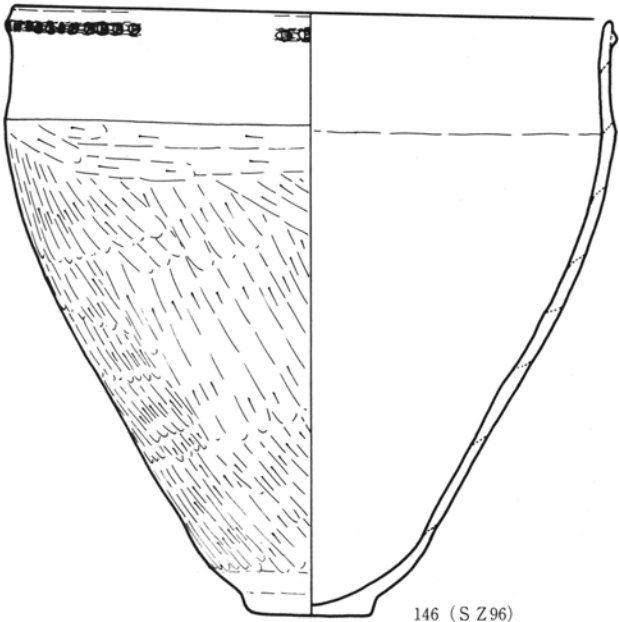


137 (S Z90)

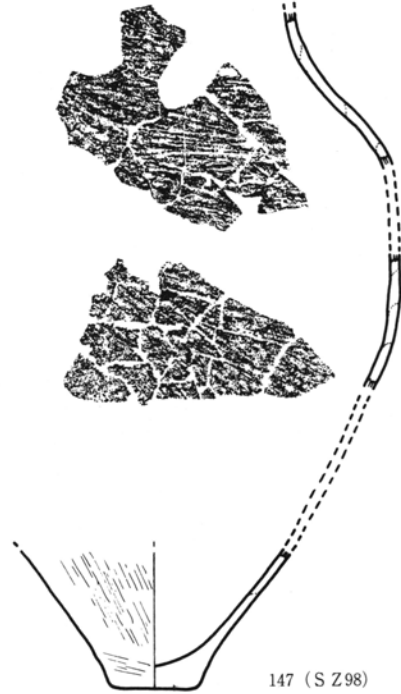


138 (S Z92)

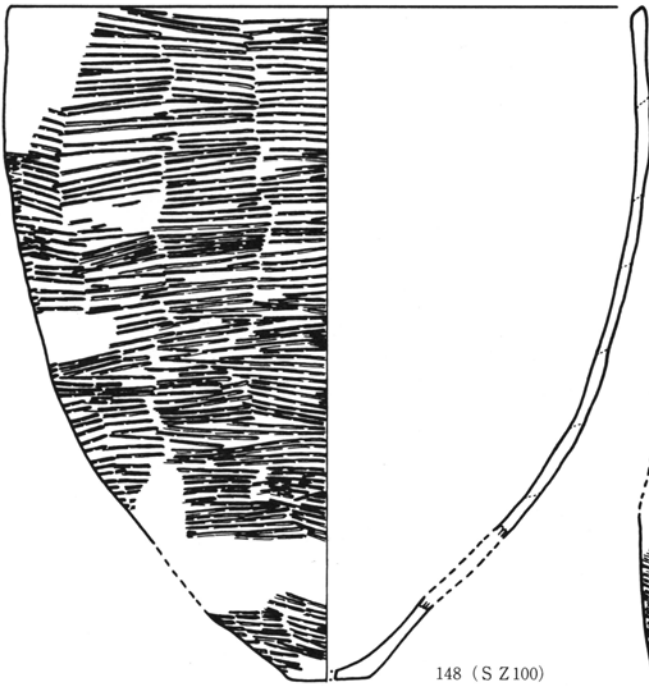




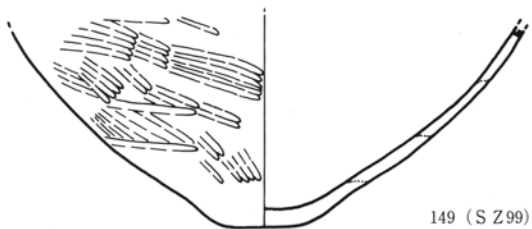
146 (S Z96)



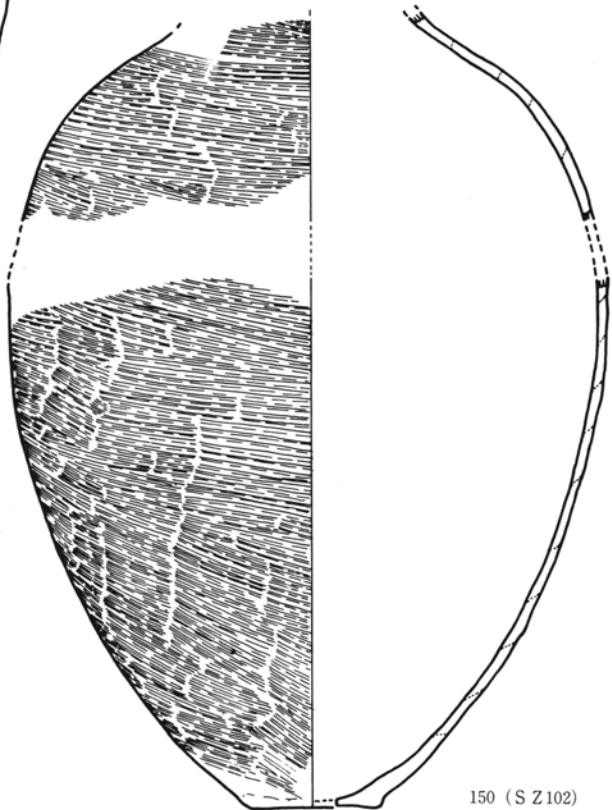
147 (S Z98)



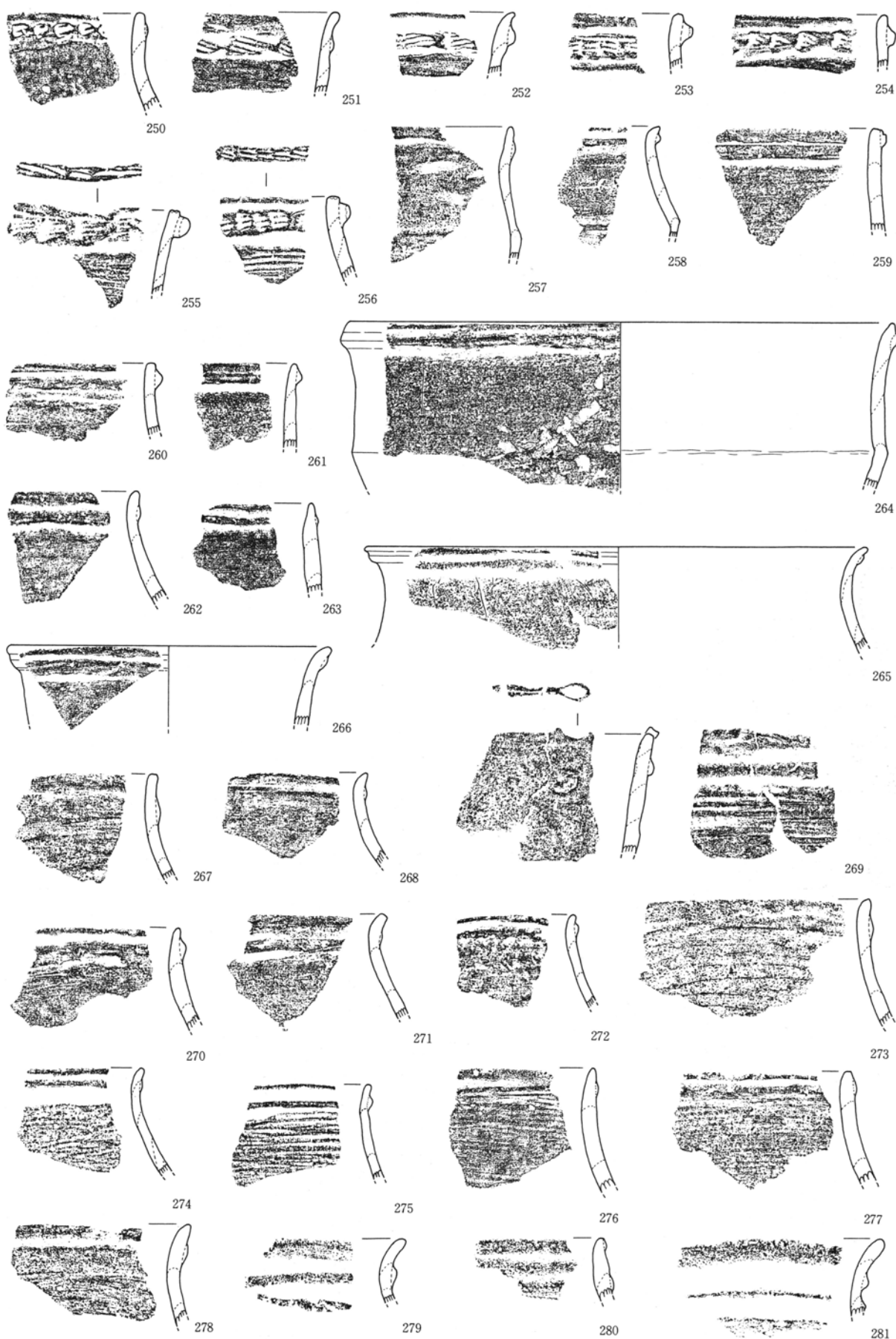
148 (S Z100)



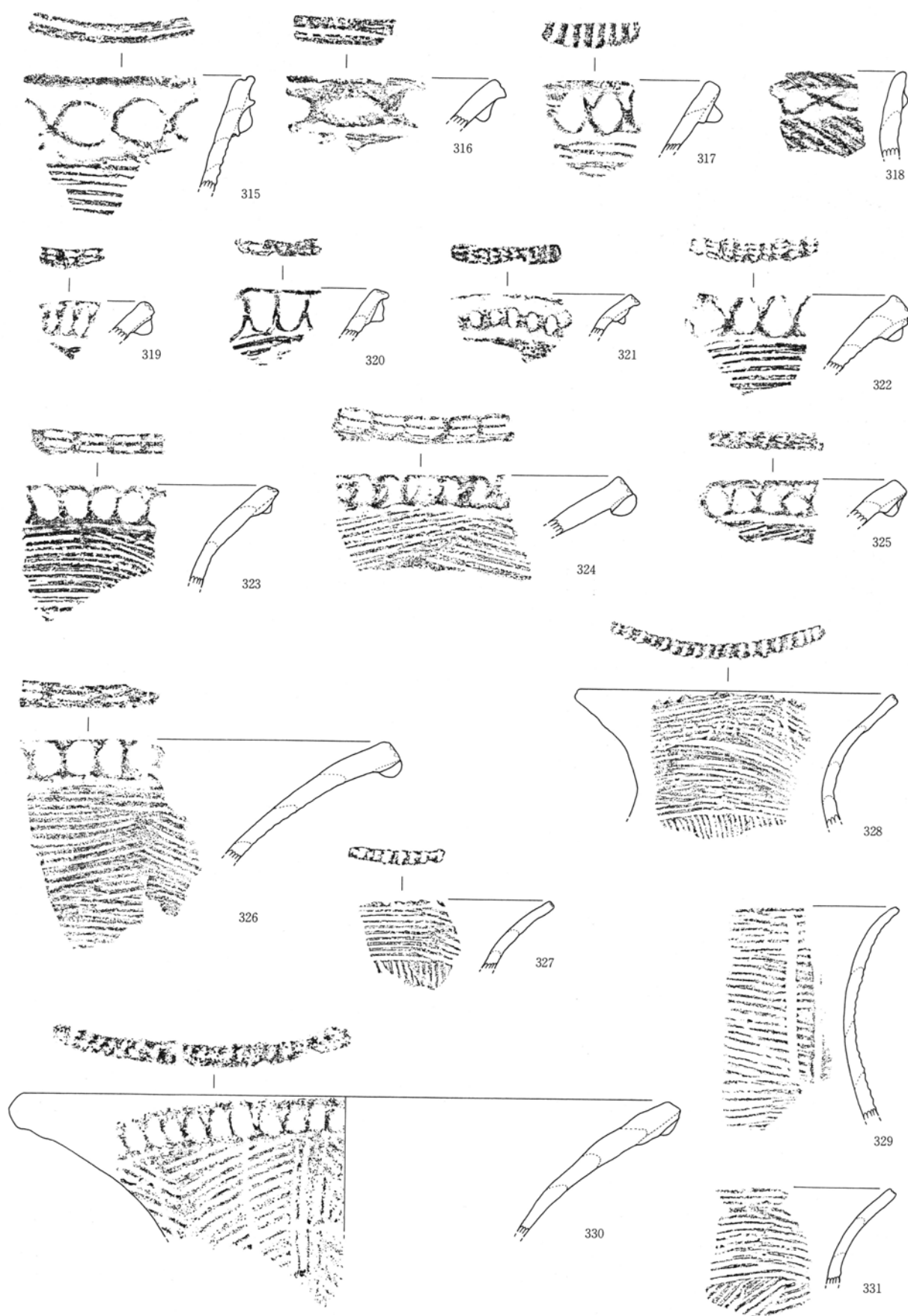
149 (S Z99)

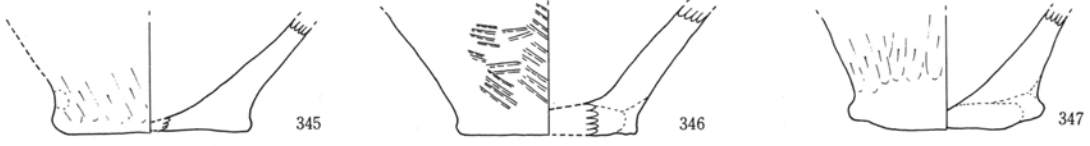
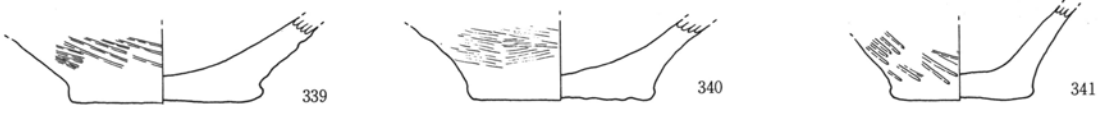
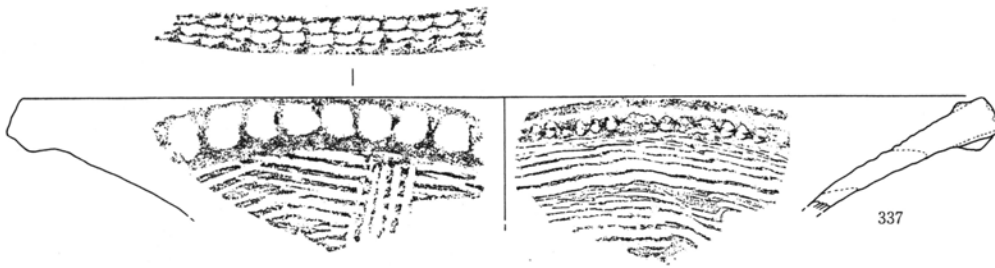
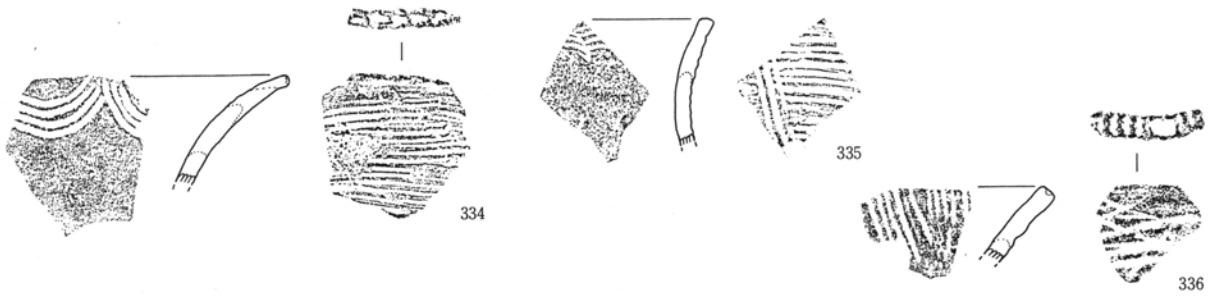
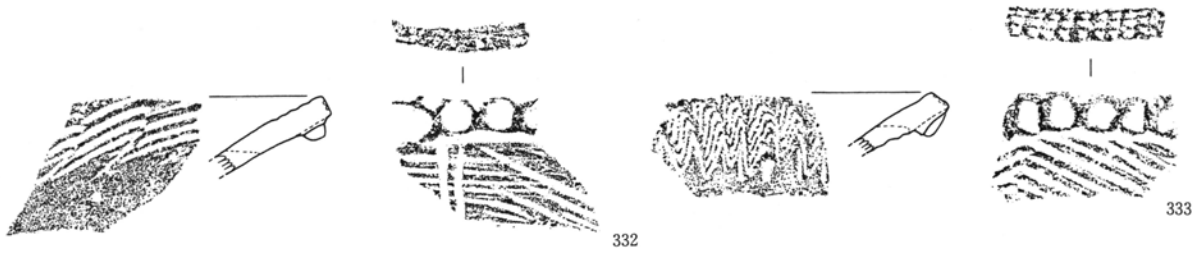


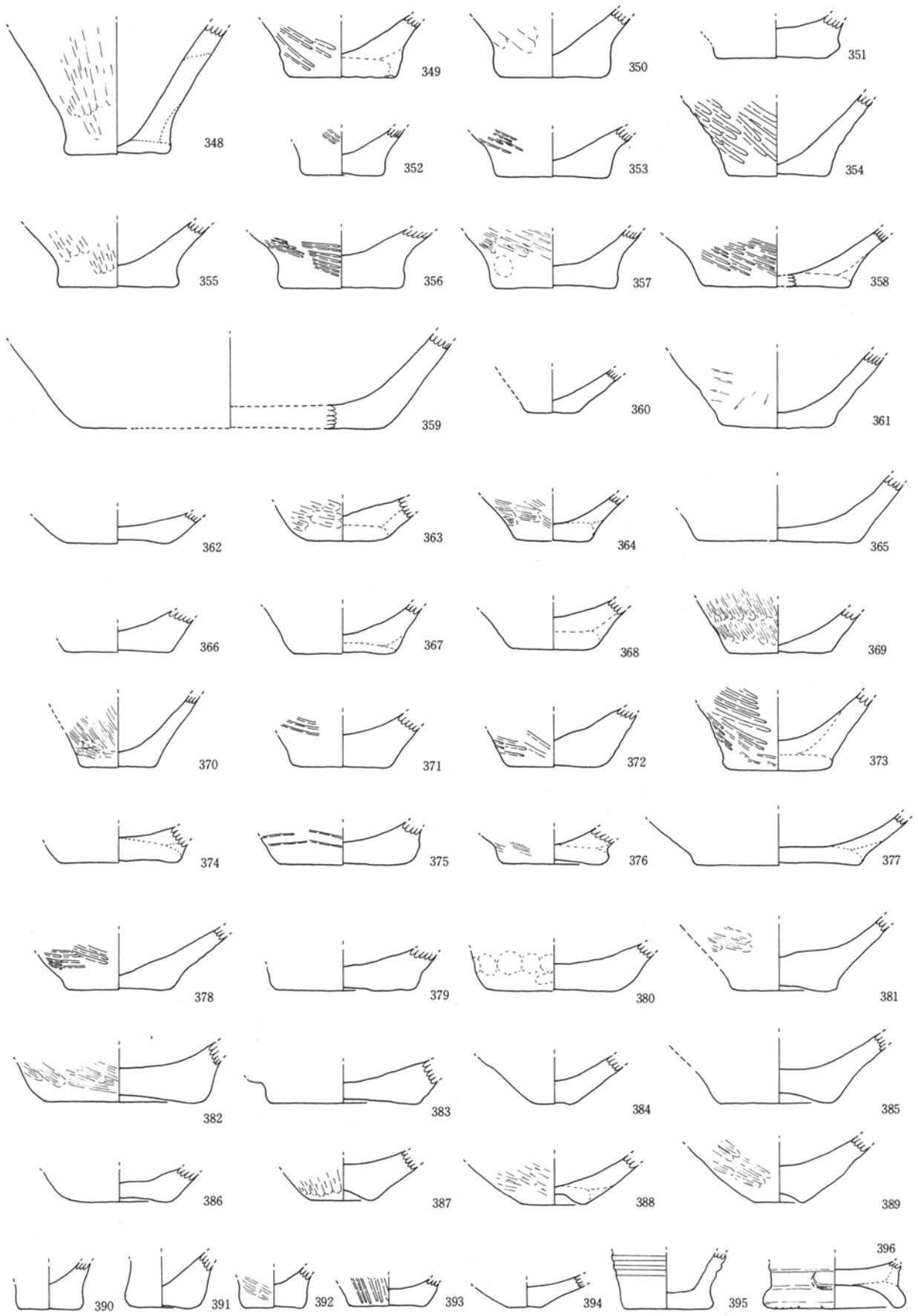
150 (S Z102)

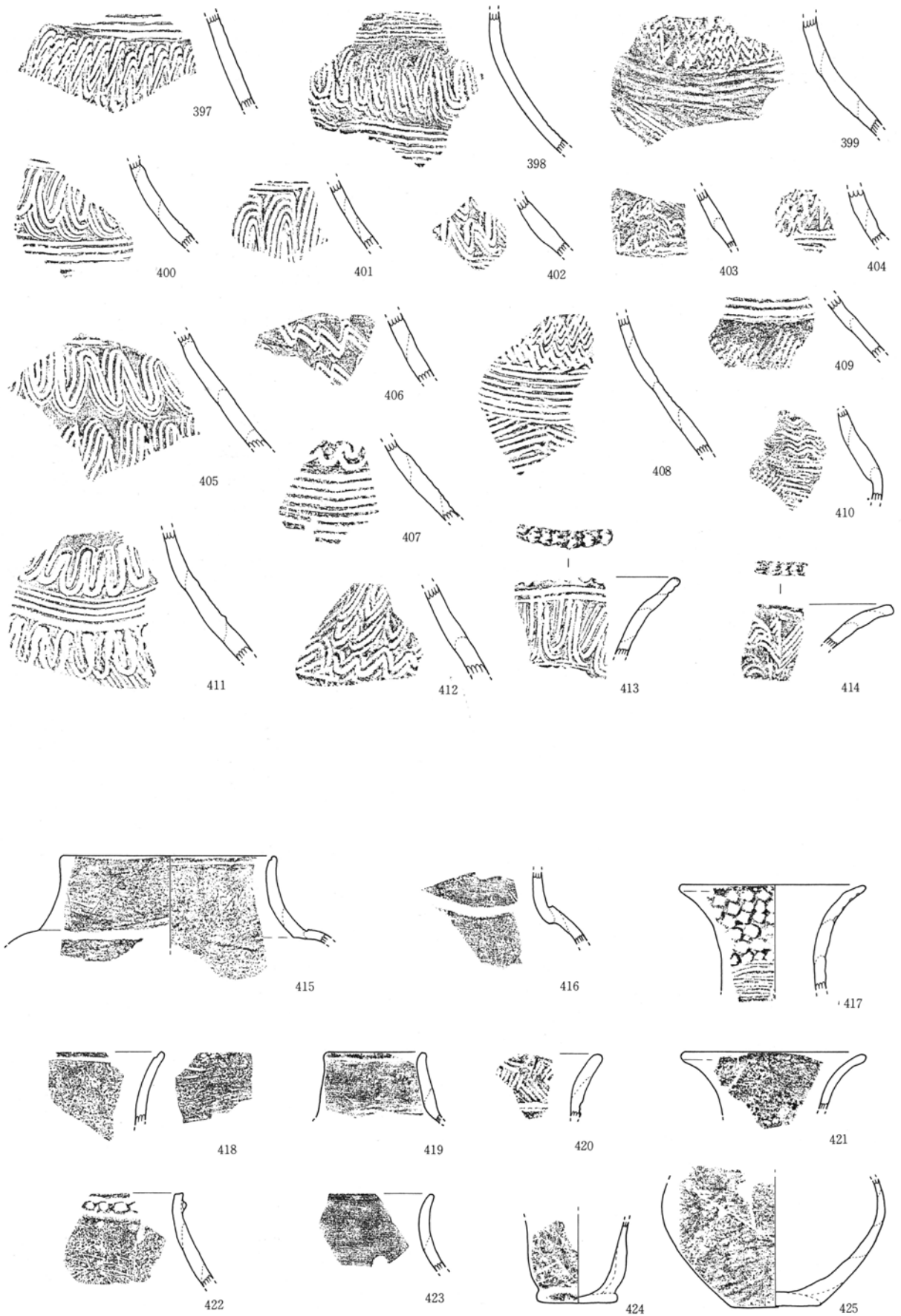


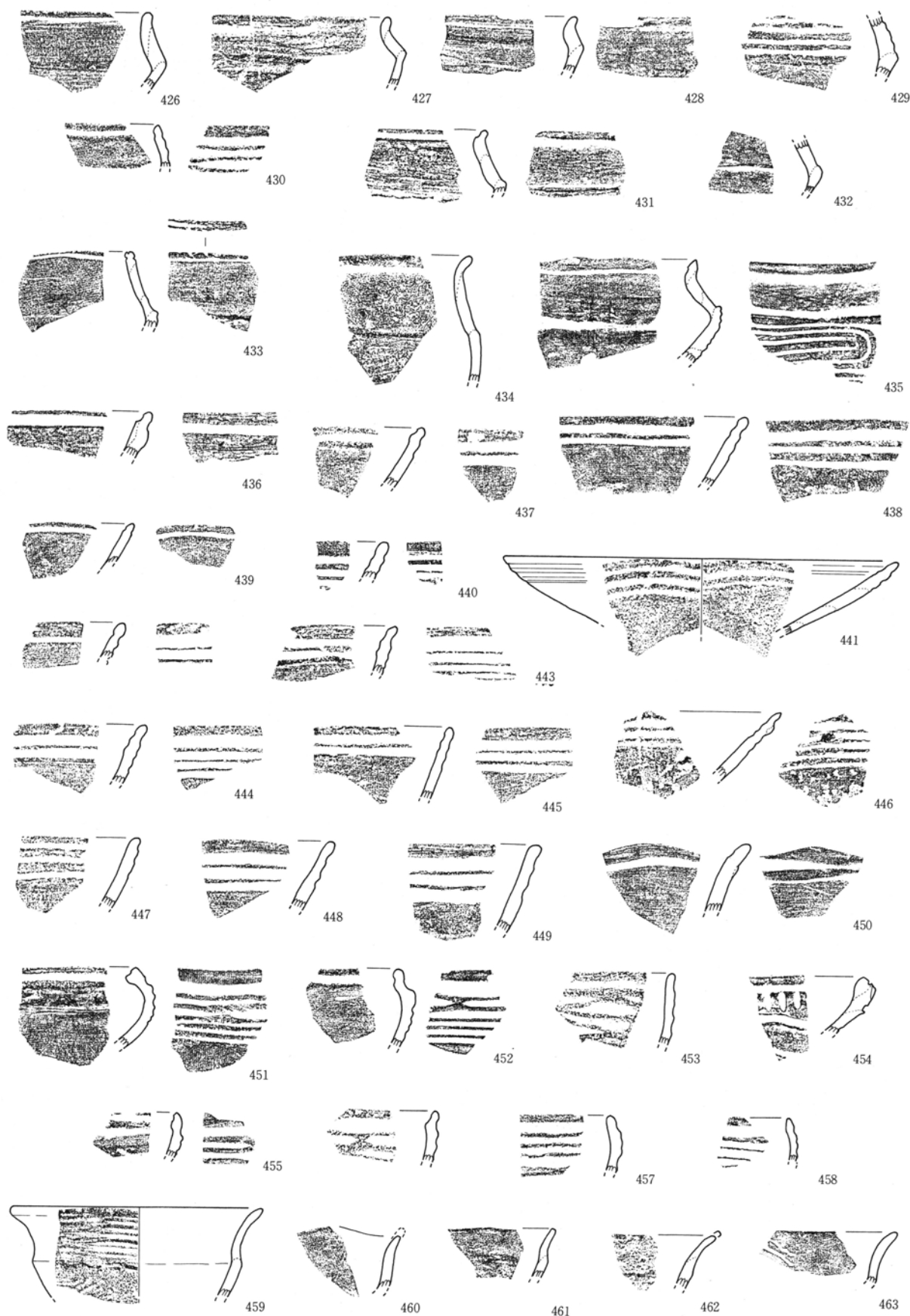


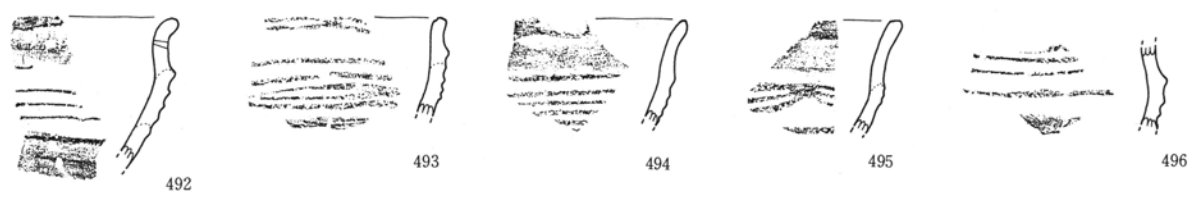
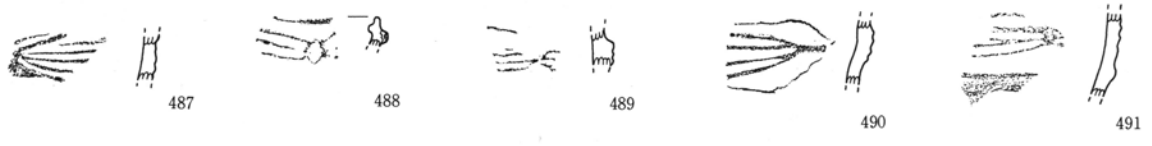
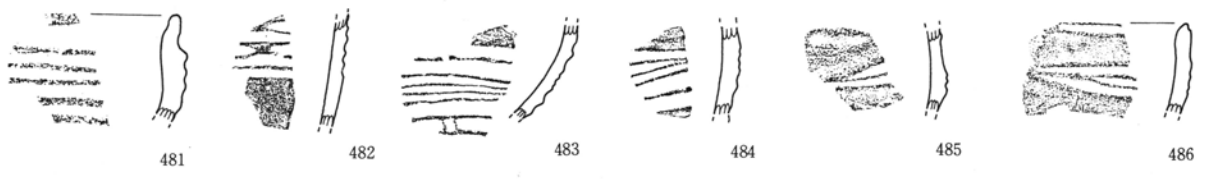
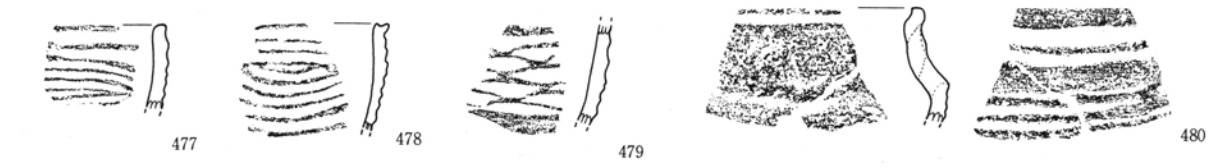
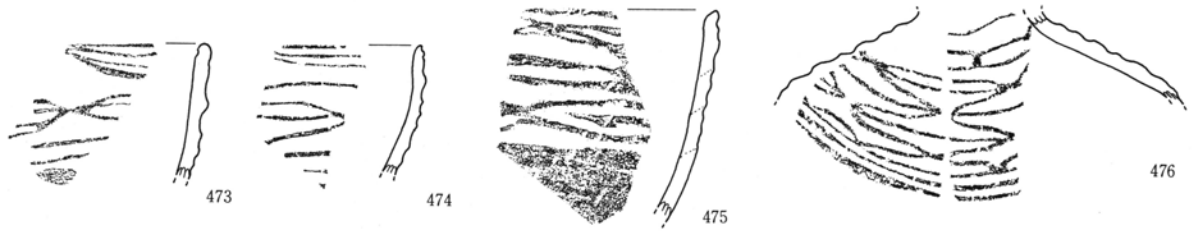
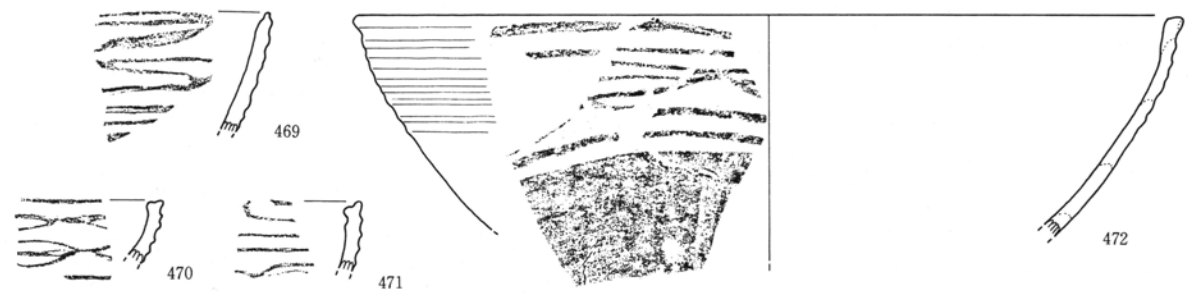
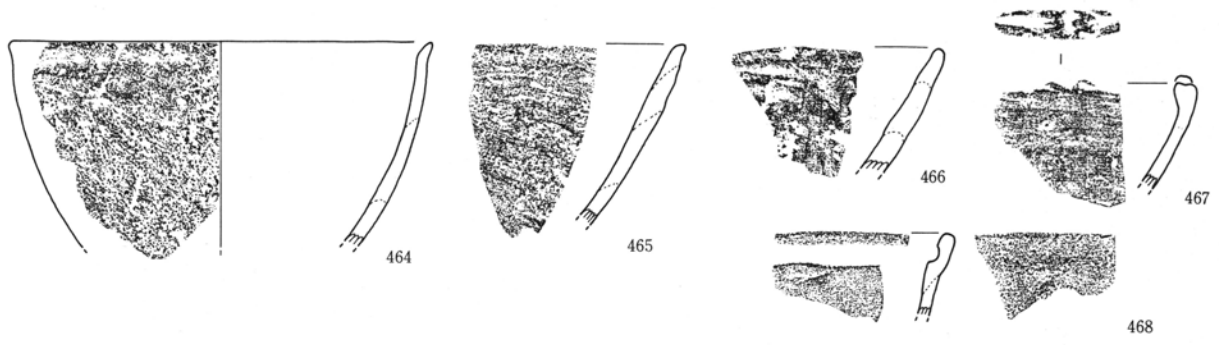


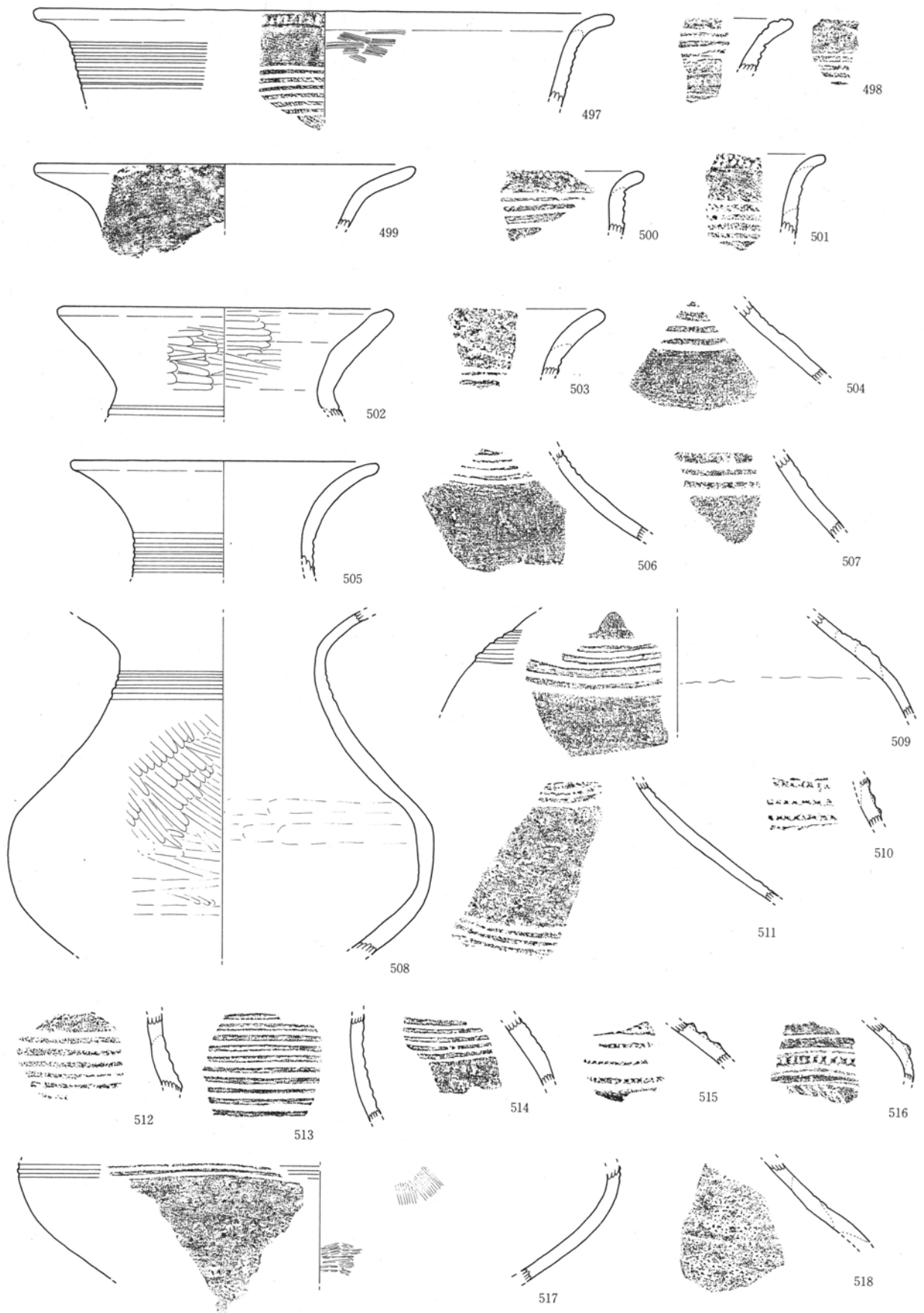


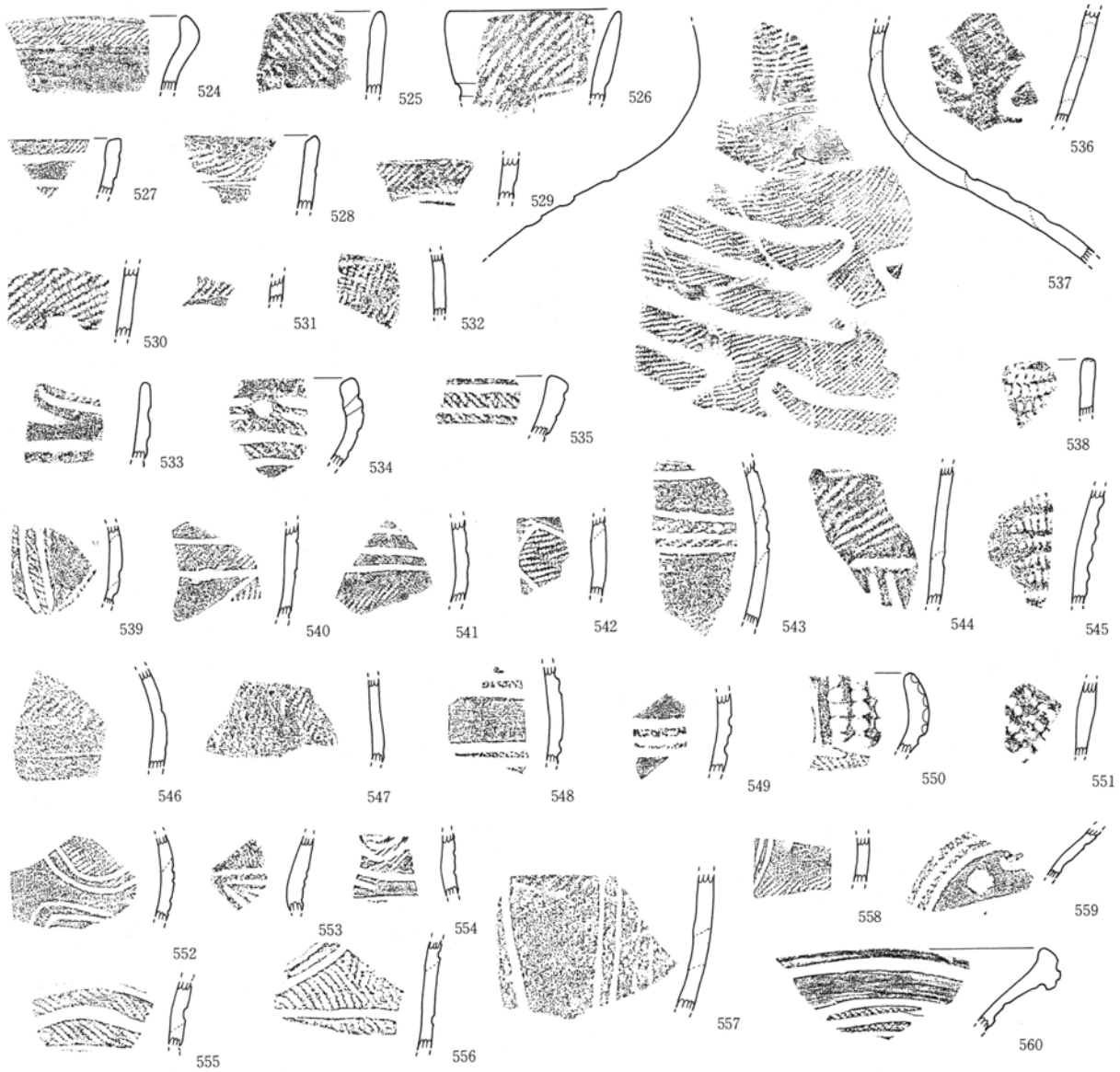
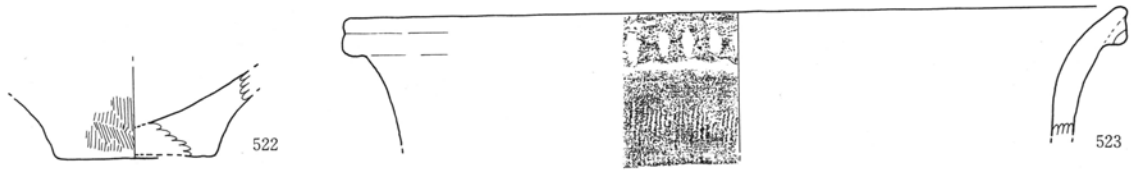
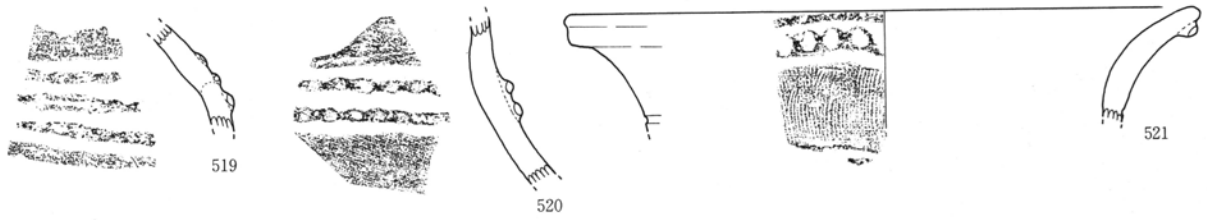


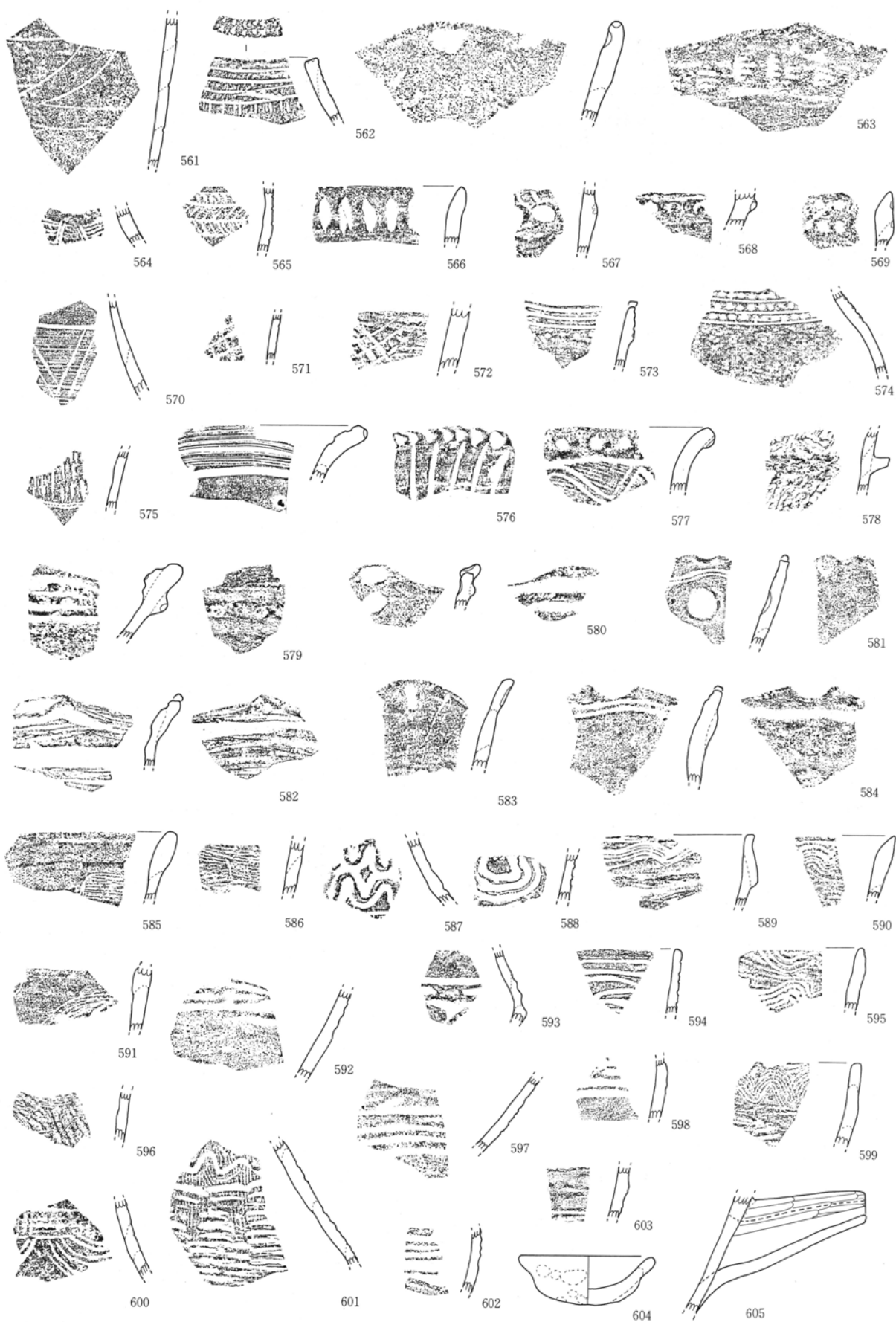














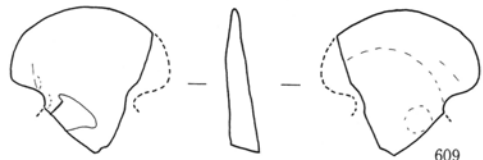
606



607



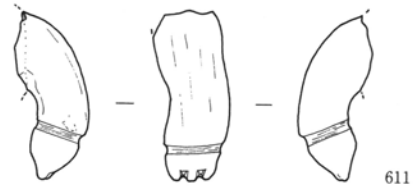
608



609



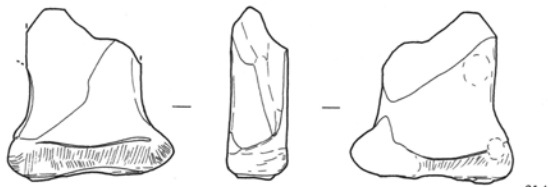
610



611



612



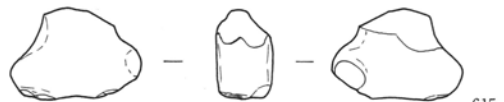
614



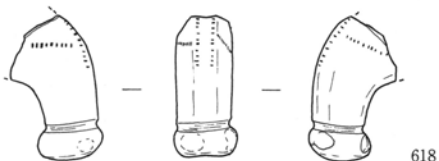
613



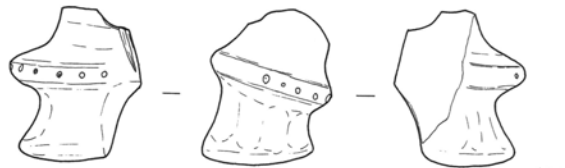
616



615



618



617

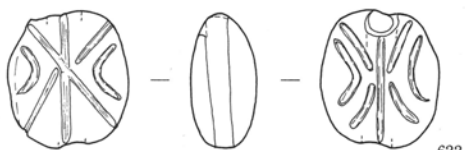


619

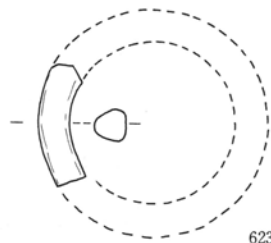


620

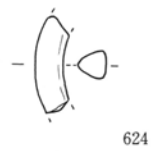
621



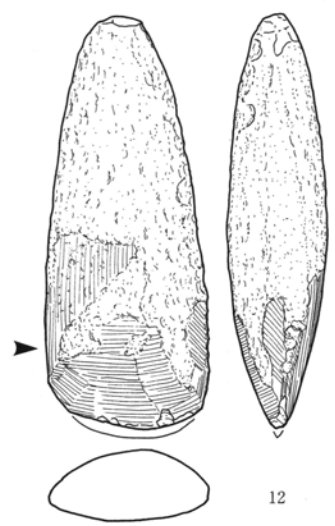
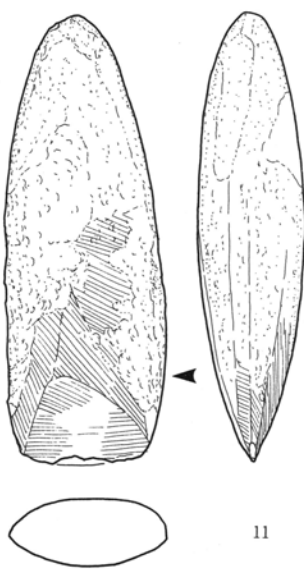
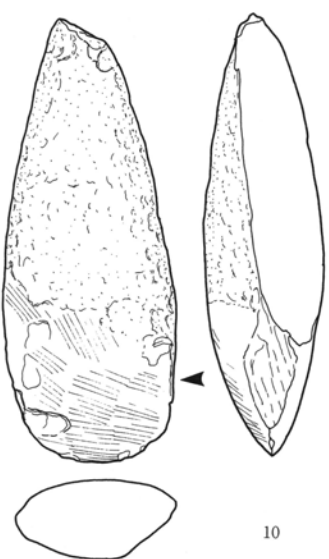
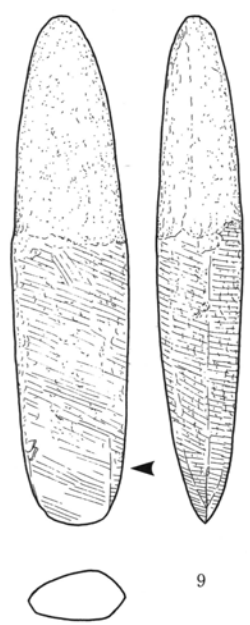
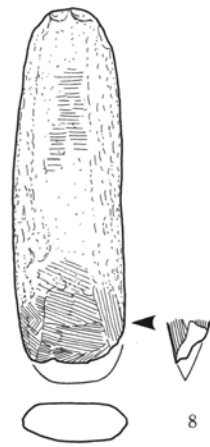
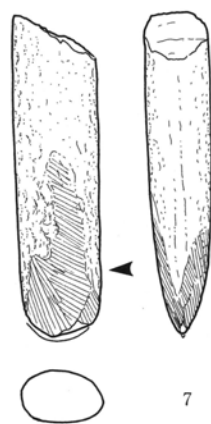
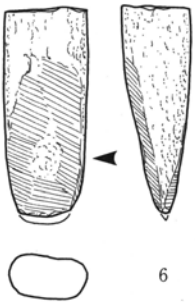
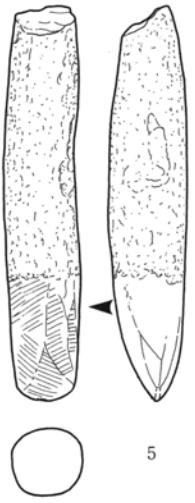
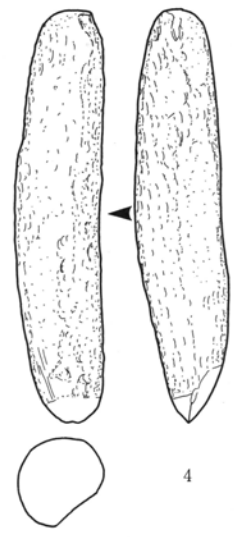
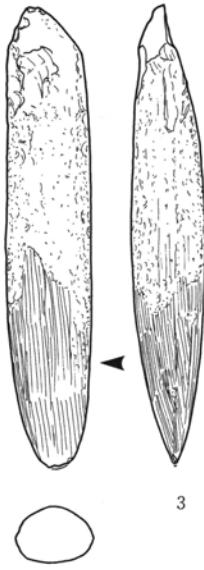
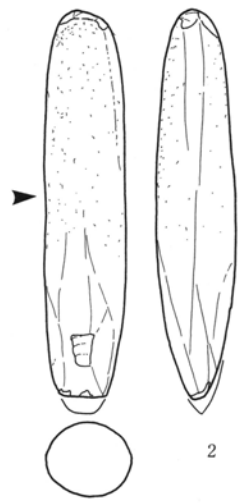
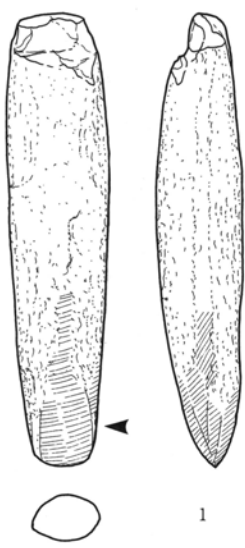
622

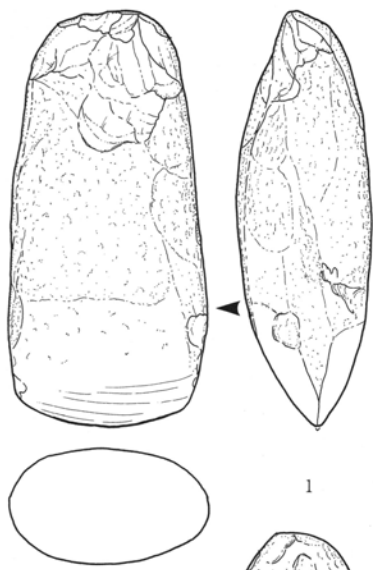


623

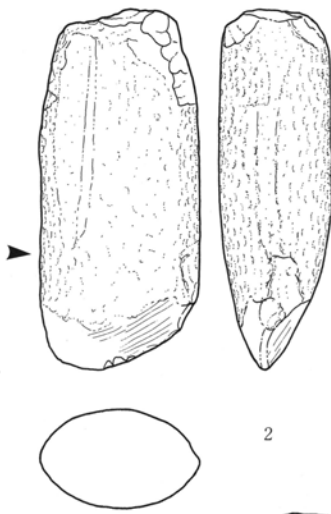


624

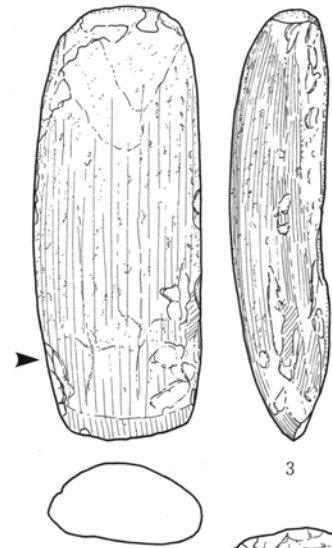




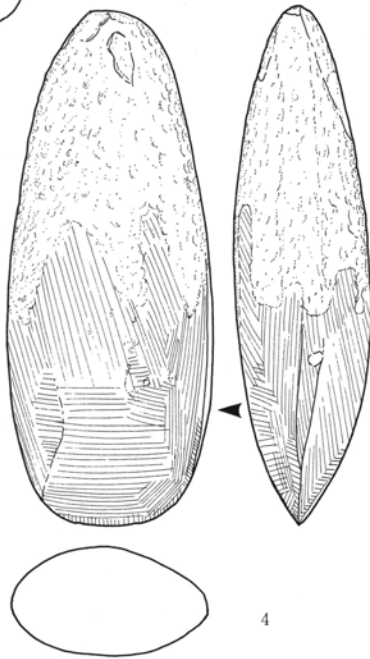
1



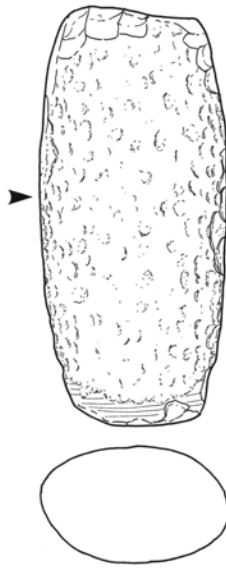
2



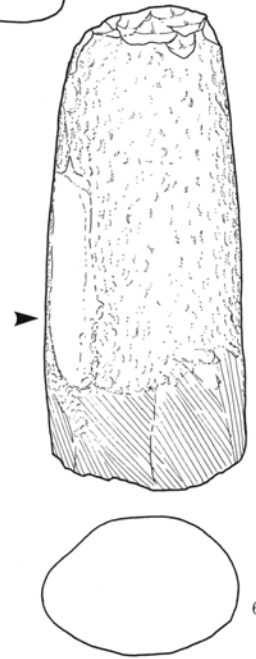
3



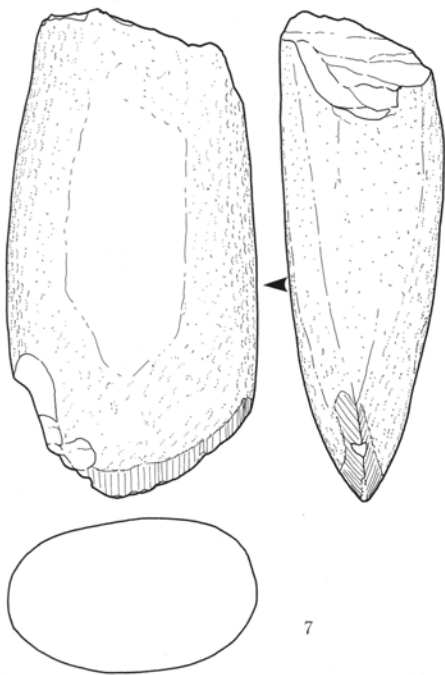
4



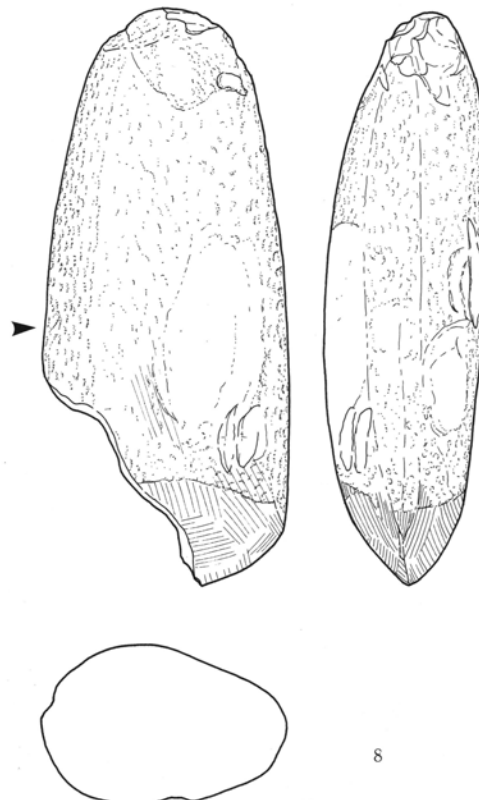
5



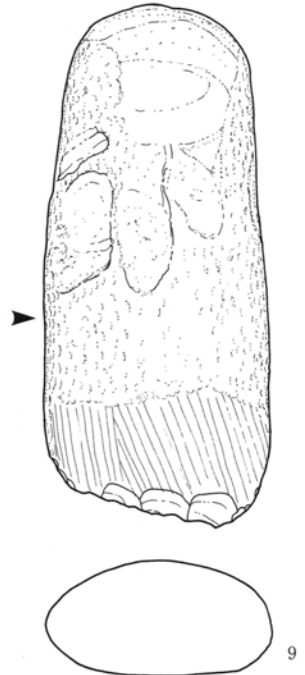
6



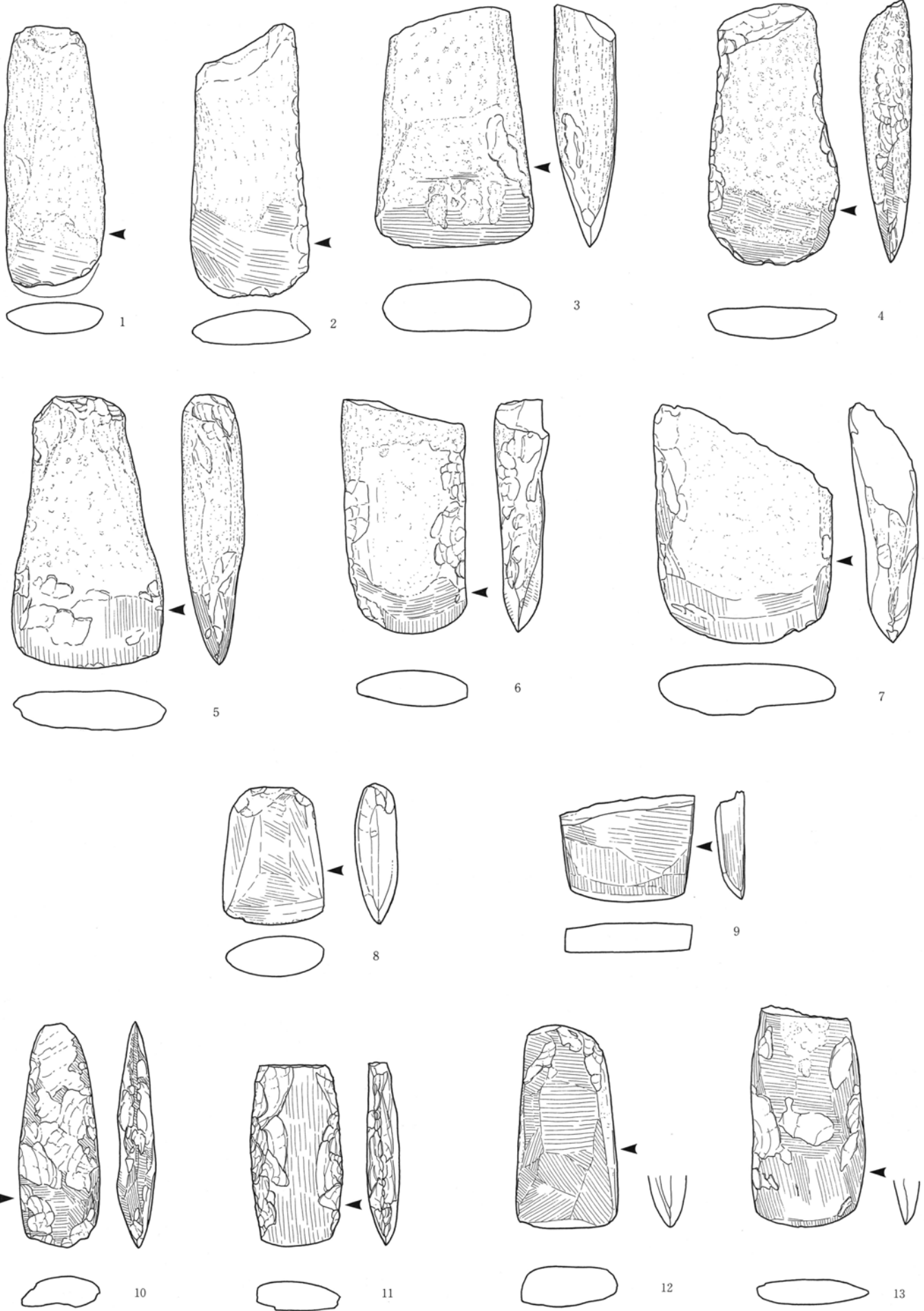
7

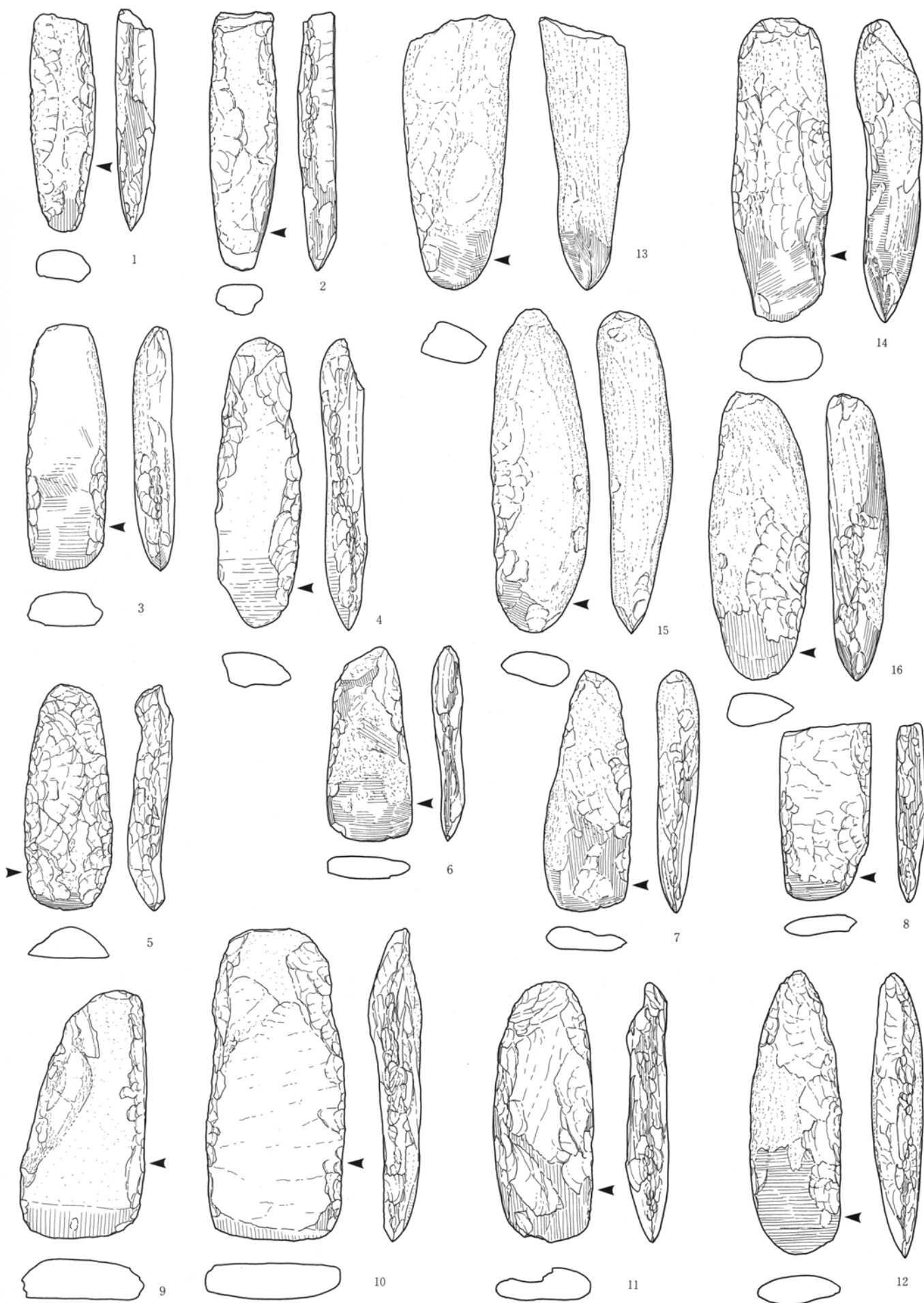


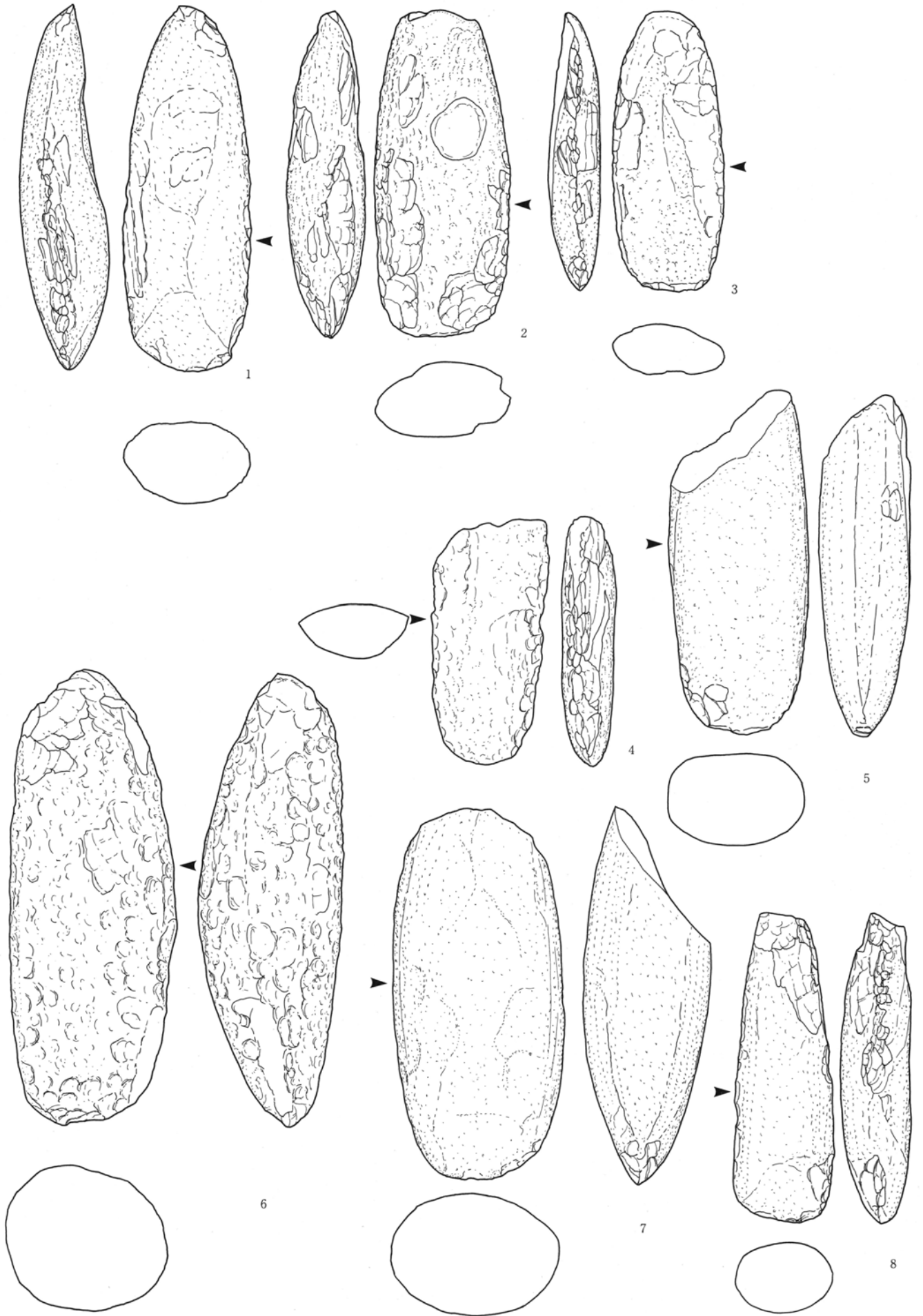
8

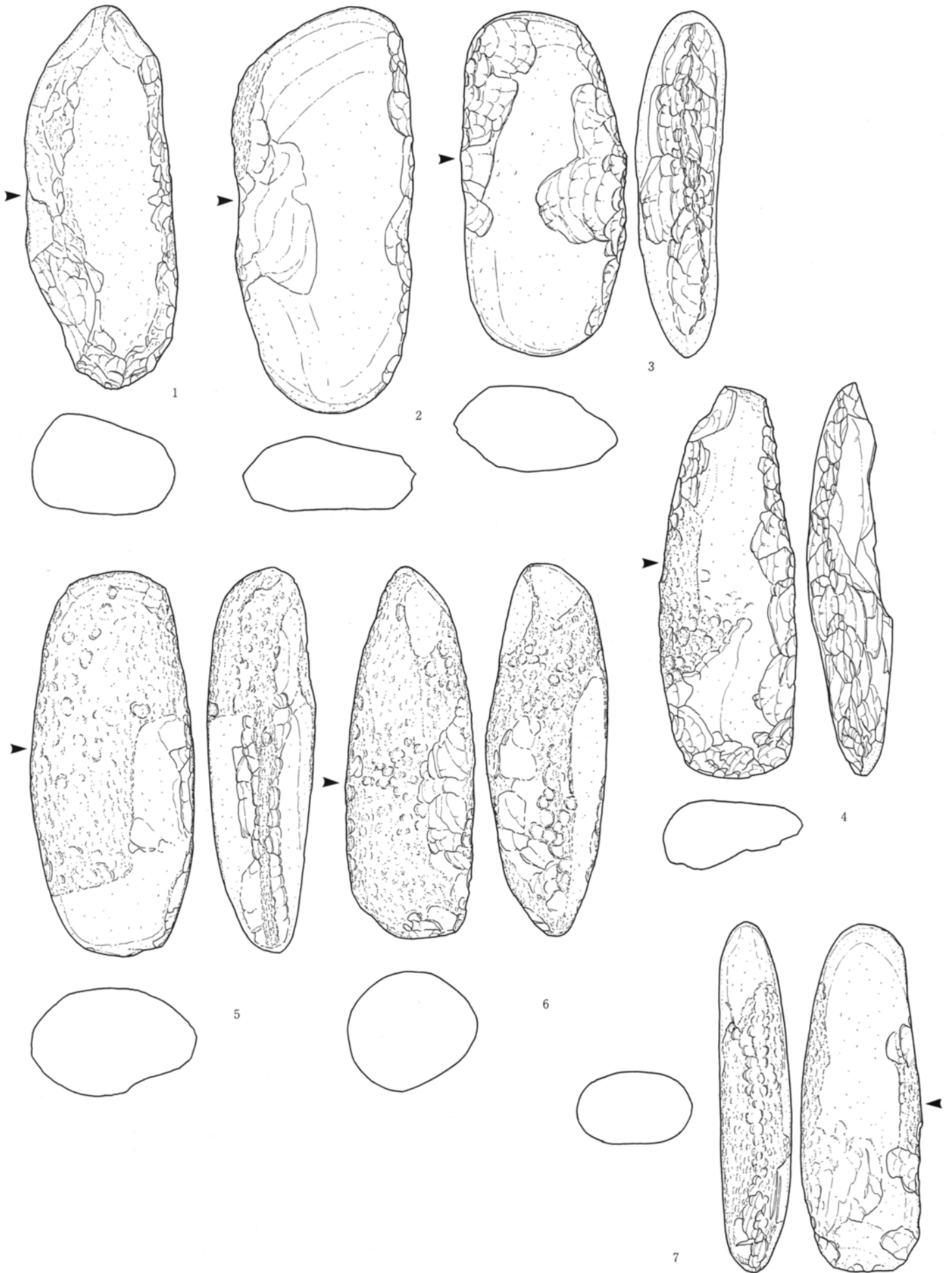


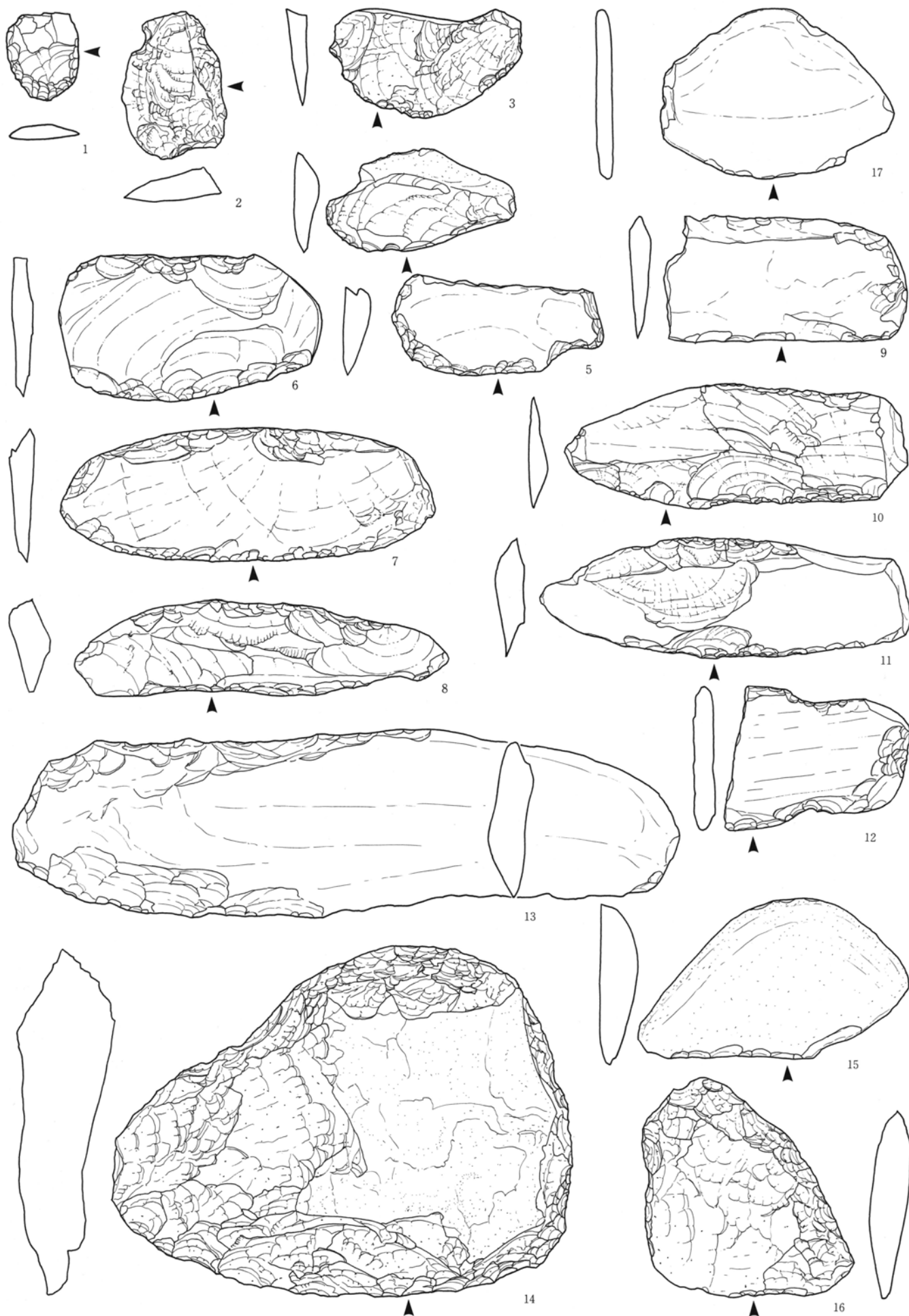
9

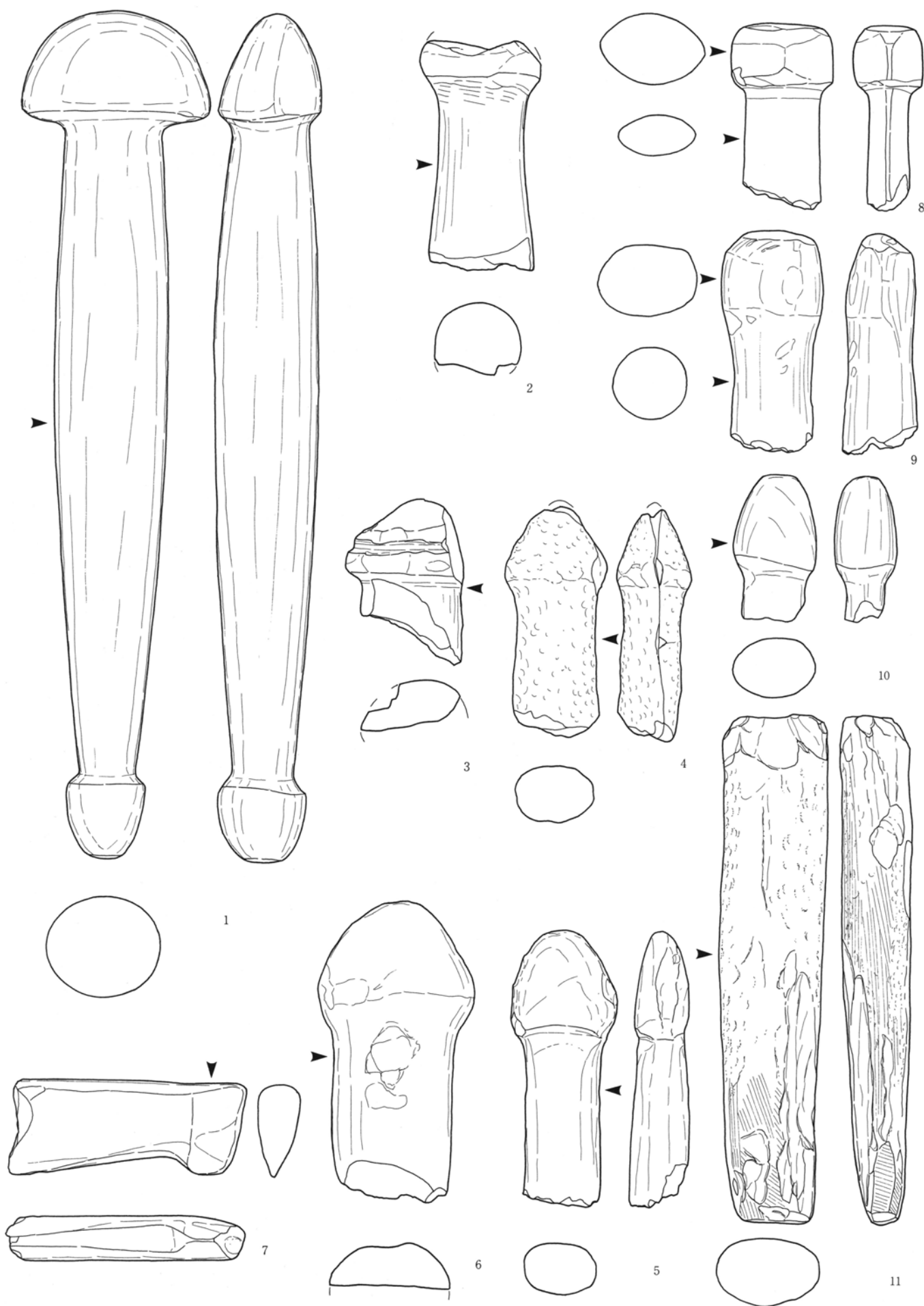


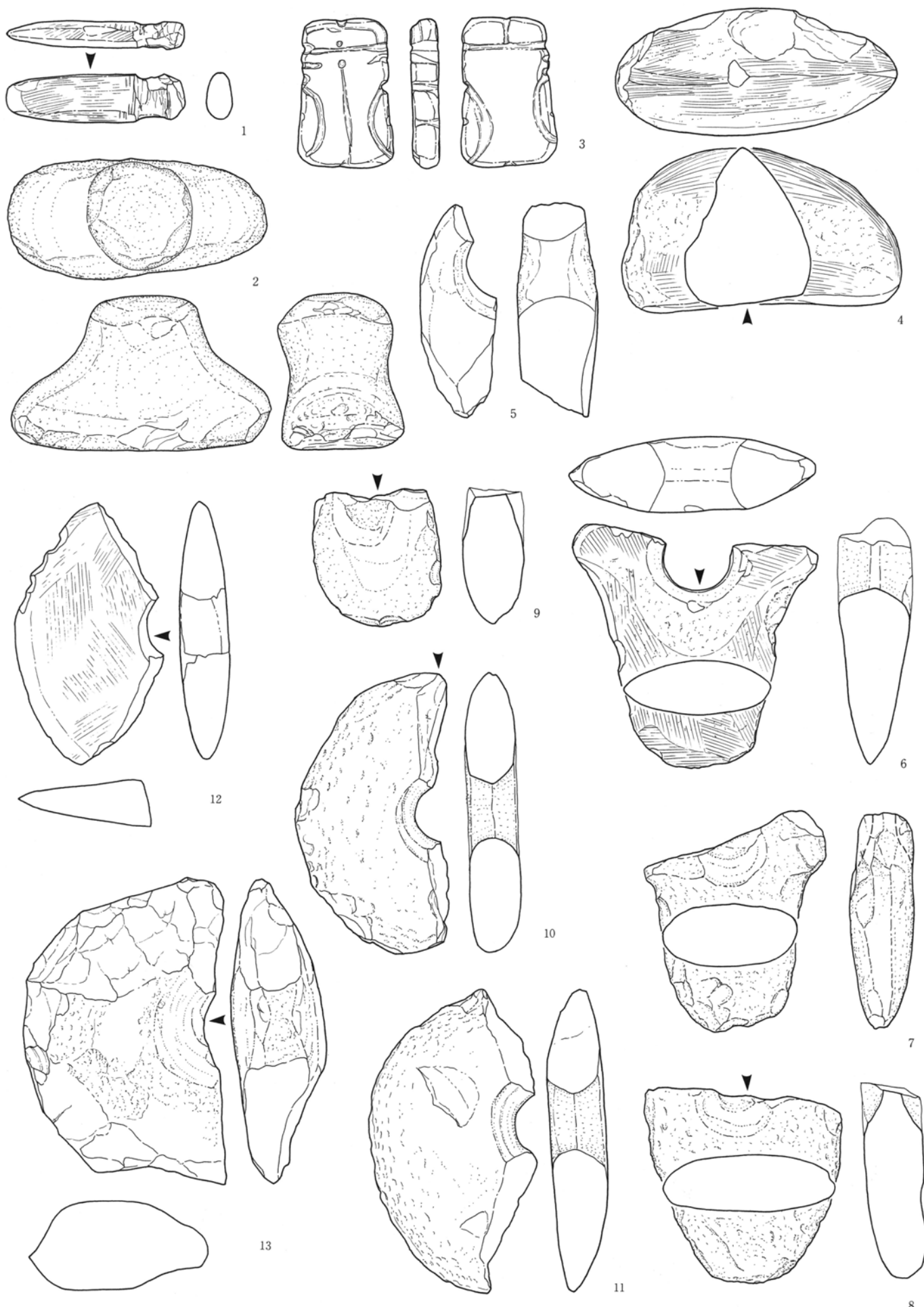


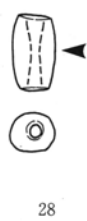
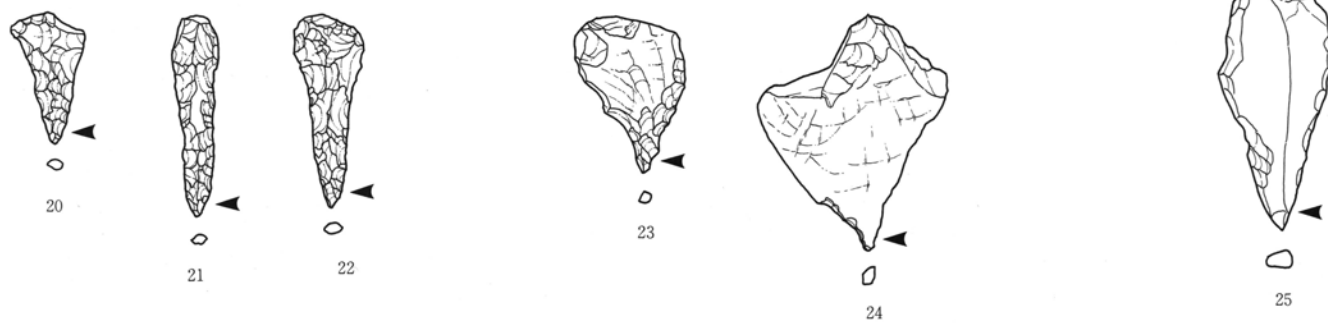
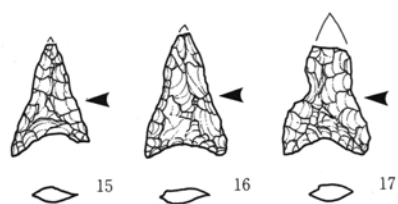
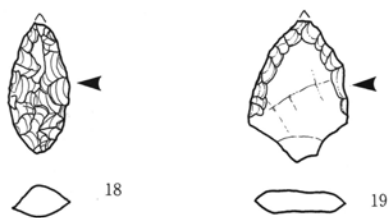
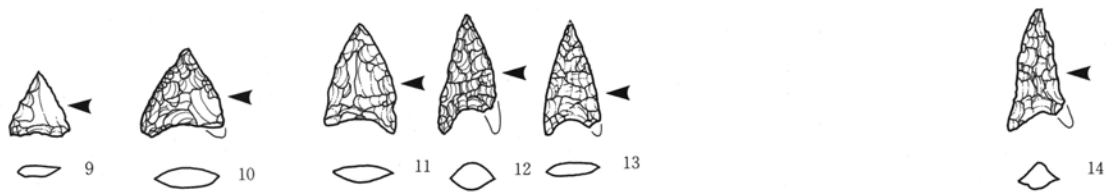
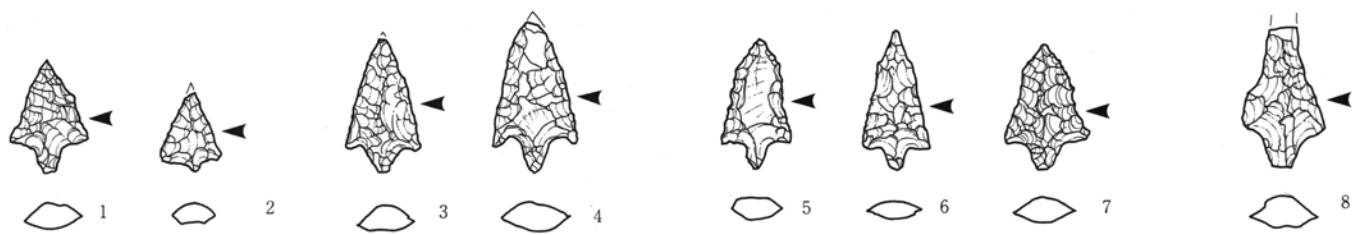


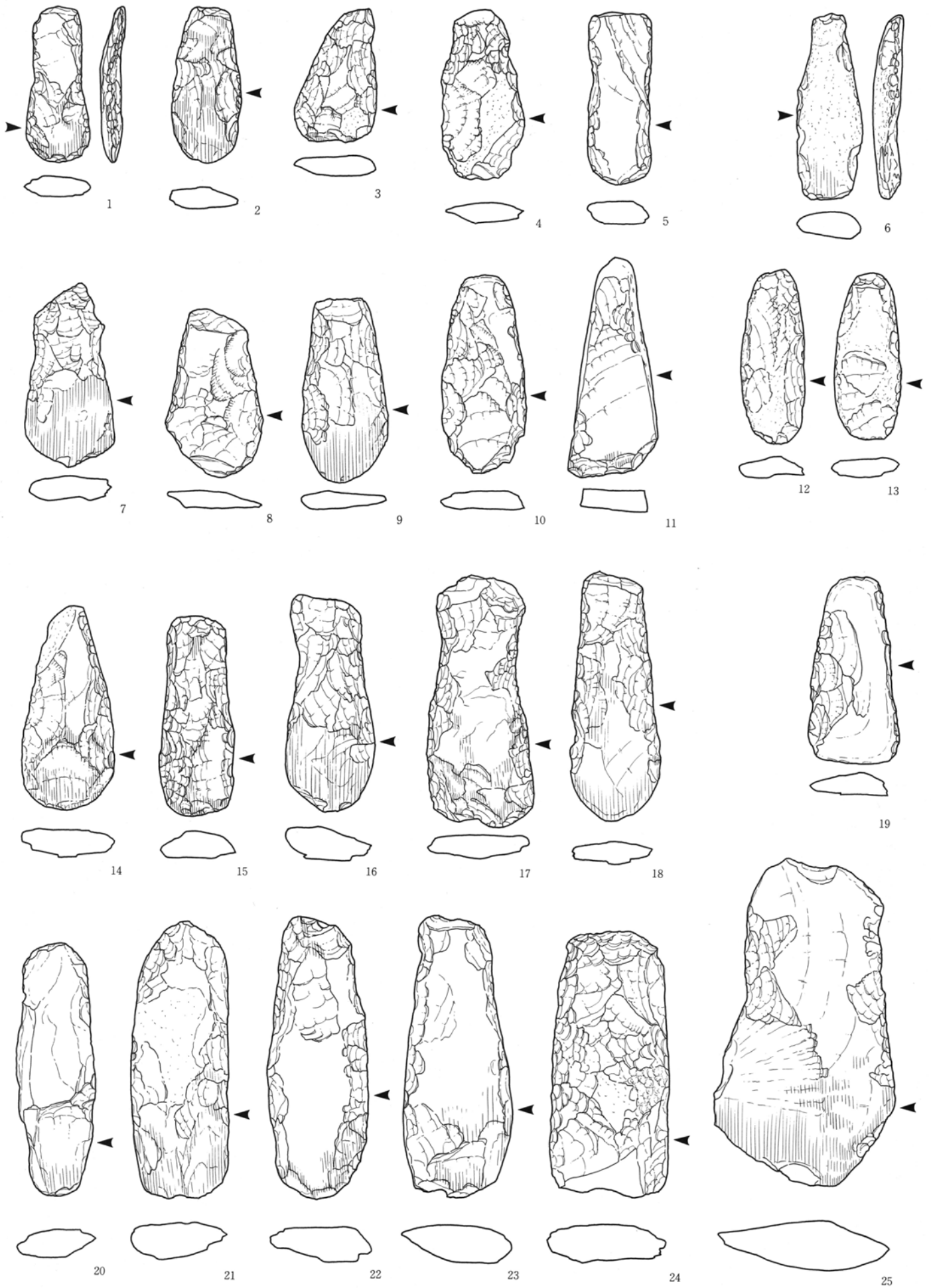


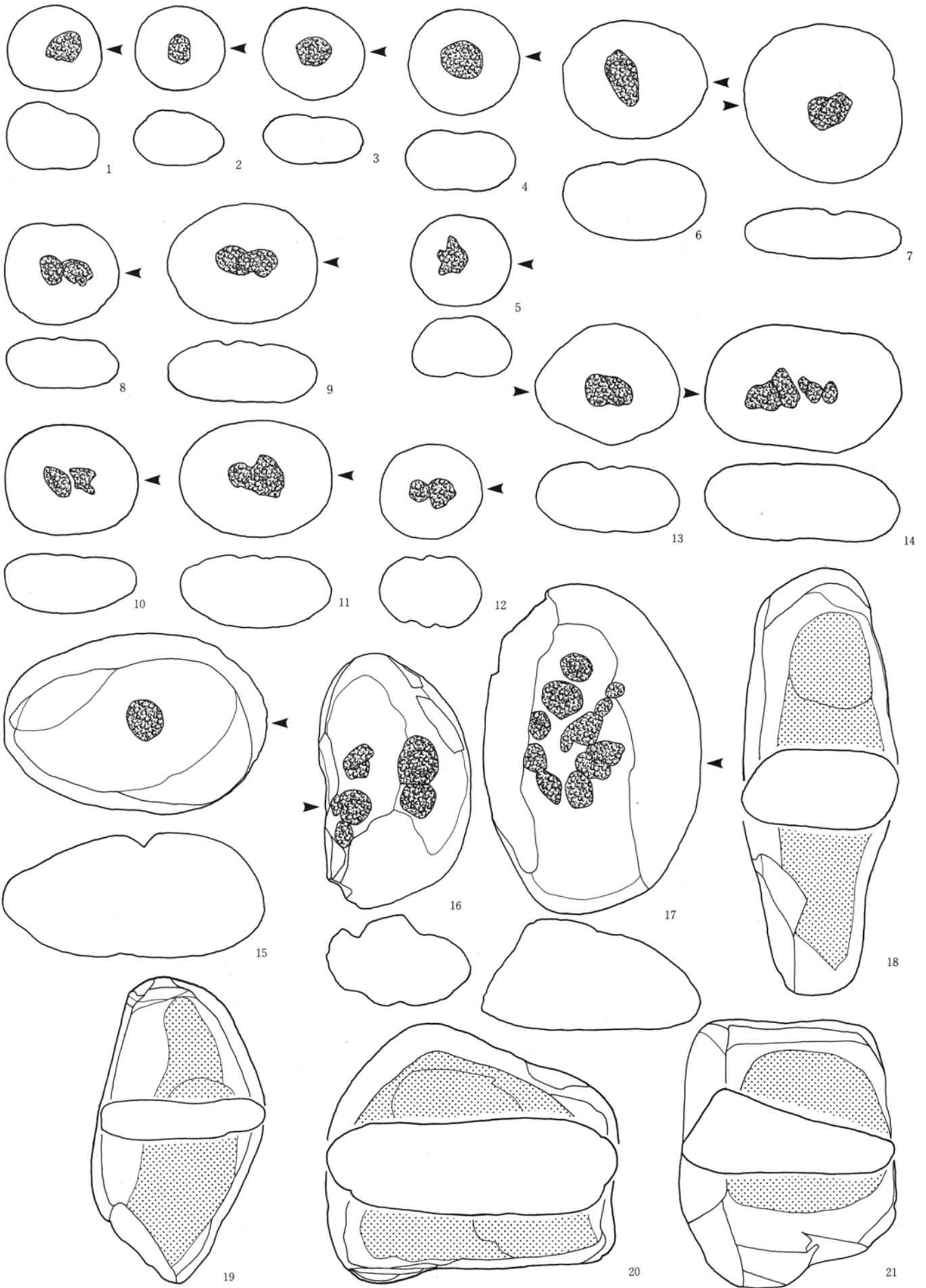












麻生田大橋遺跡

遠景  
東から



89C区

全景  
東から





63区

全景  
東から

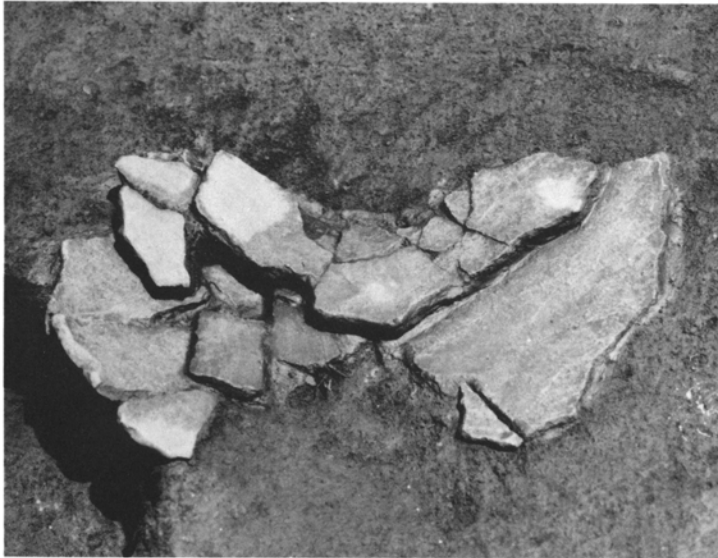




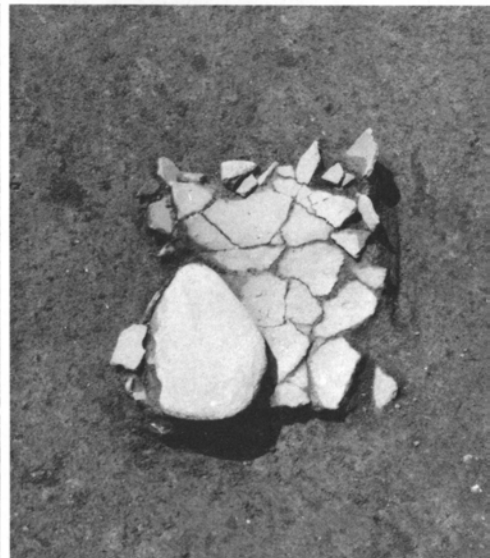
S Z 02  
(89 C区)  
南から



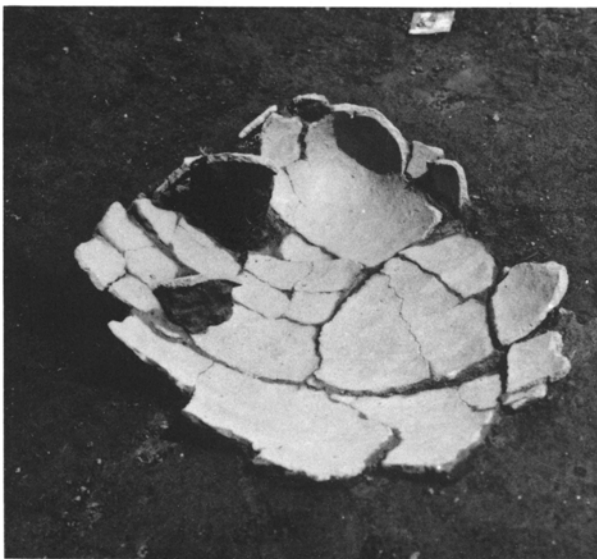
S Z 03  
(89 B区)  
南から



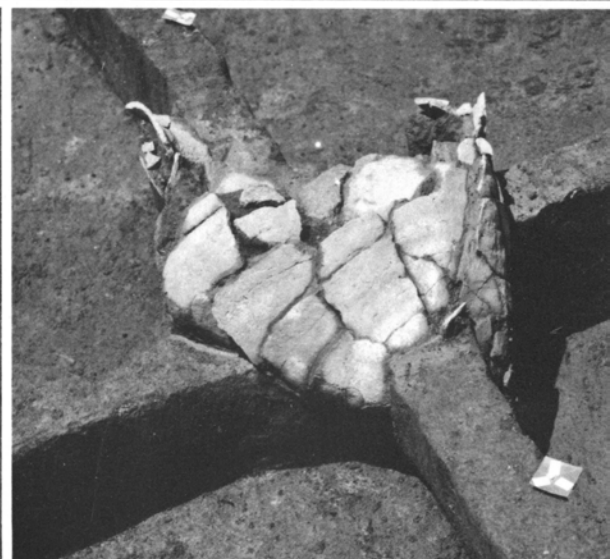
S Z 05  
(89 A区)  
北から



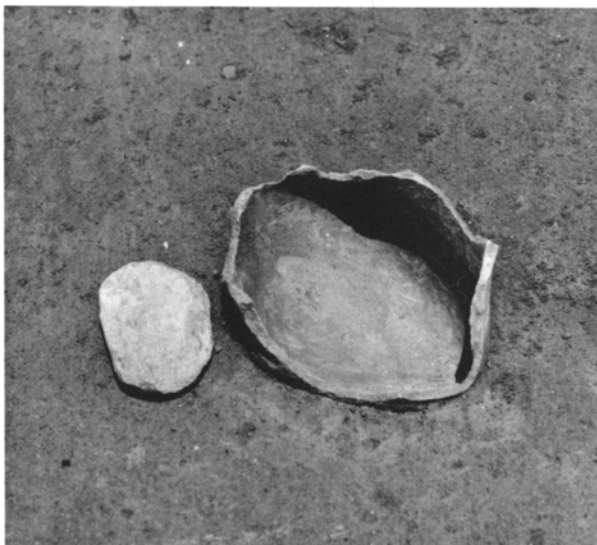
S Z 09  
(89 A区)  
南から



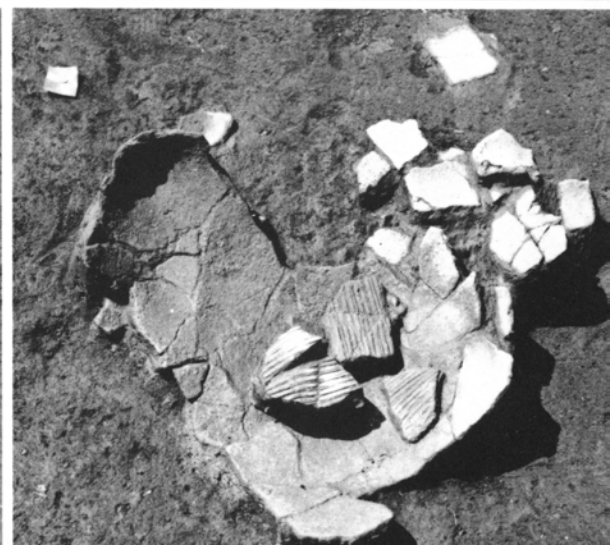
S Z 06  
(89 A区)  
北から



S Z 11  
(89 A区)  
東から



S Z 12  
(89 A区)  
南から



S Z 16  
(89 A区)  
北から

S Z 14,15  
(89A区)  
南から



S Z 13  
(89A区)  
東から



S Z 17  
(89A区)  
西から



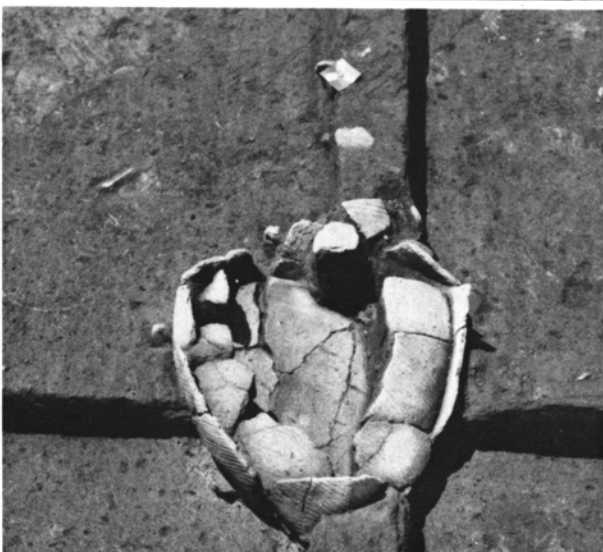
S Z 18,19,20  
(89A区)  
東から



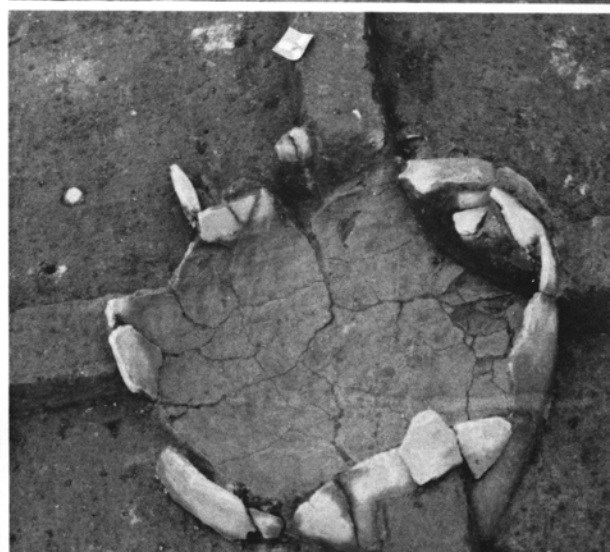
S Z 21  
(89A区)  
北から

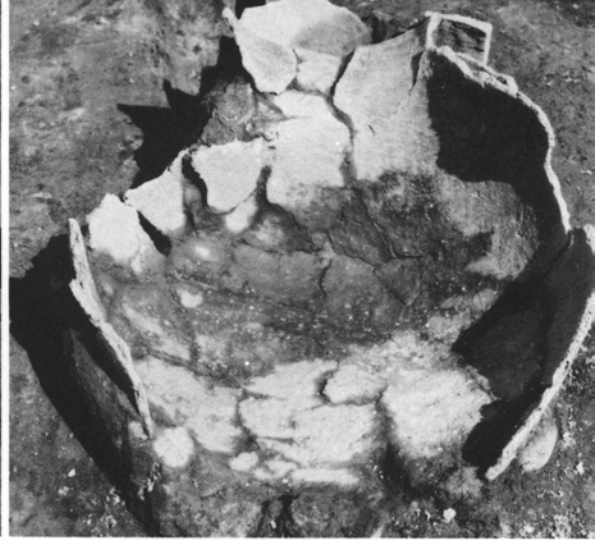
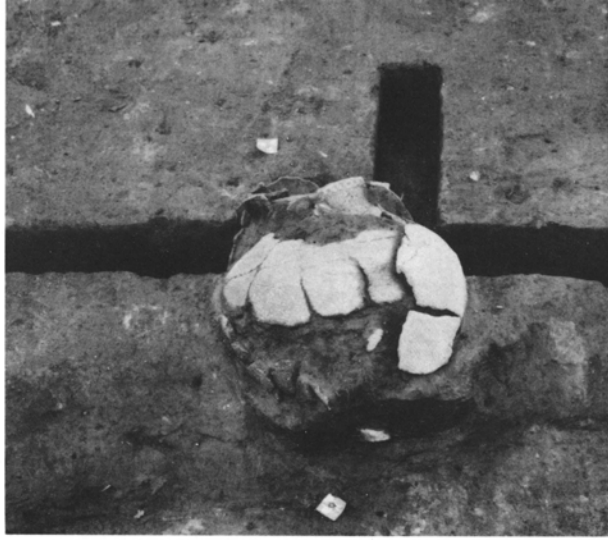


S Z 22  
(89A区)  
東から

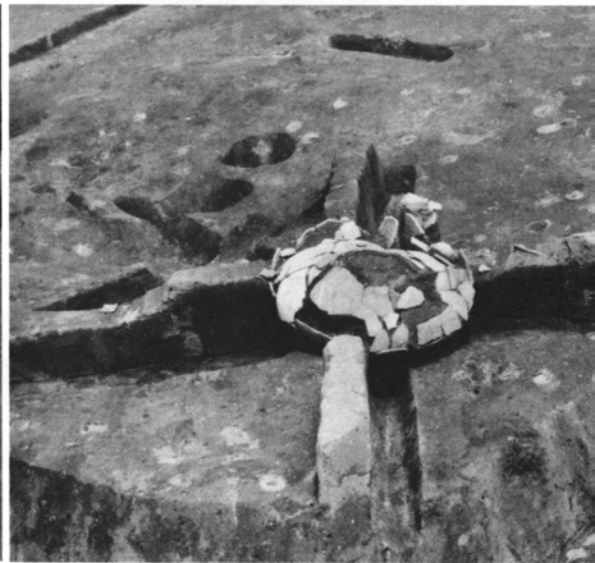


S Z 32  
(89A区)  
南から

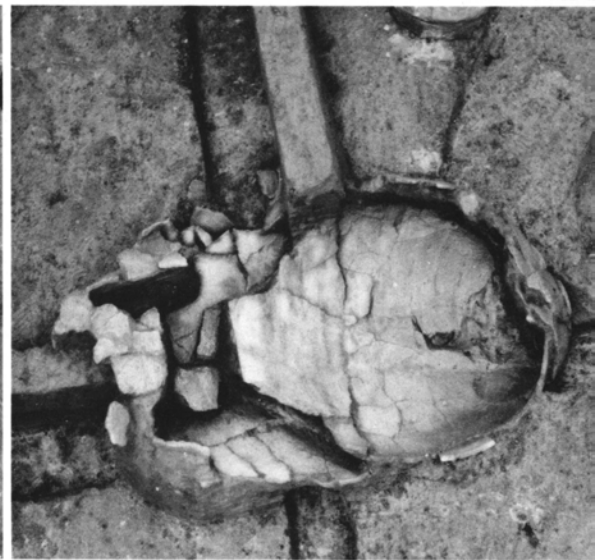




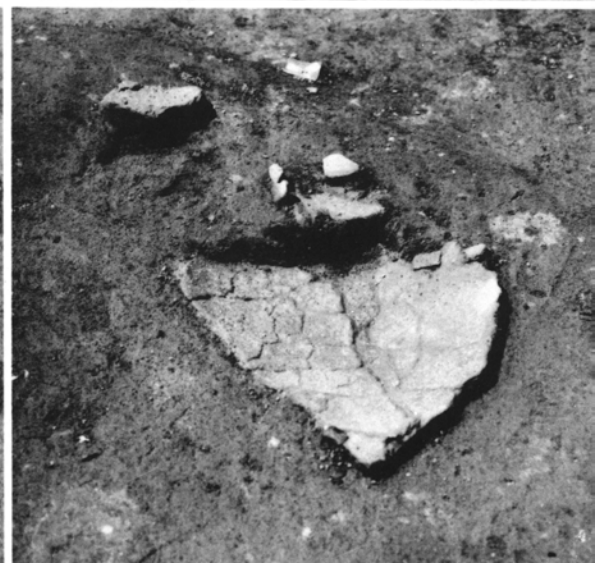
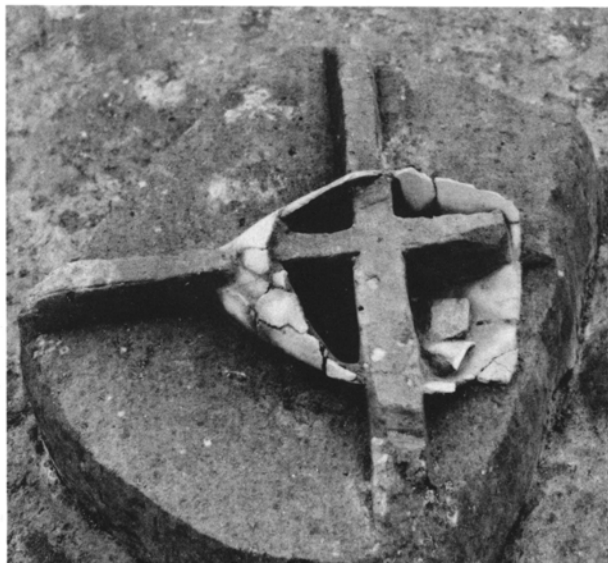
S Z 23  
(89A区)  
西から



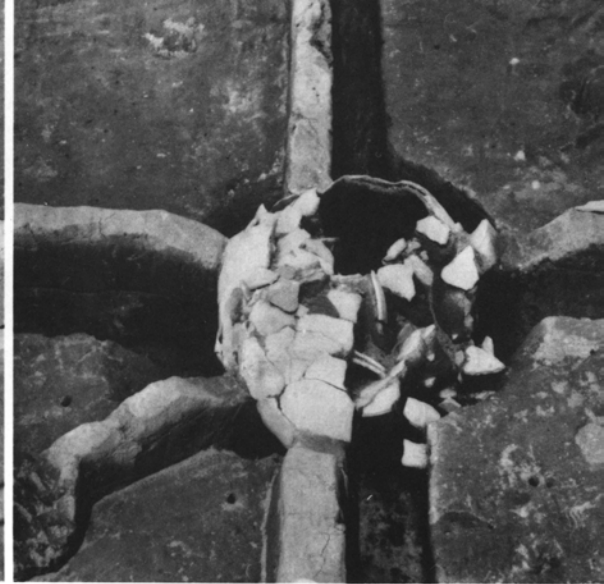
S Z 24, 25 (89A区) 東から  
S Z 25 (89A区) 西から



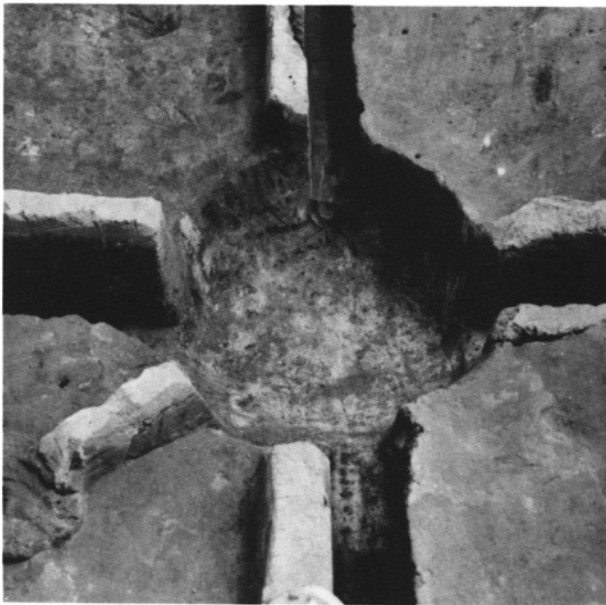
S Z 26 (89A区) 東から  
S Z 27 (89A区) 東から



S Z 28 (89A区) 西から  
S Z 29 (89A区) 南から



S Z 30  
(89A区)  
北から

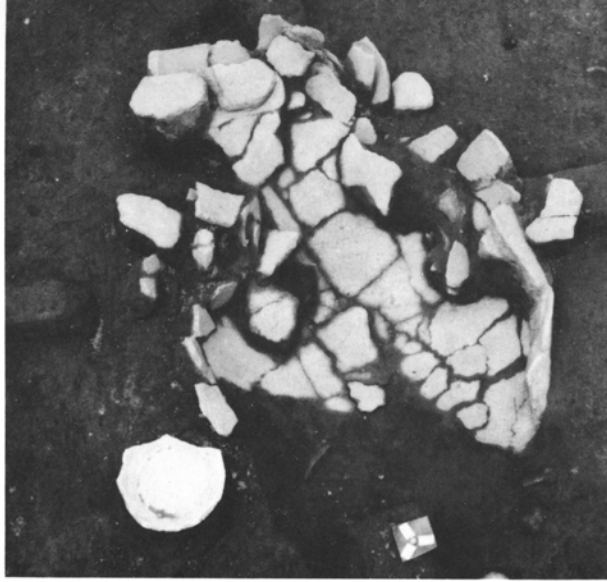


S Z 30  
(89A区)  
完掘状況  
北から

S Z 31  
(89A区)  
立ち割り状況  
西から



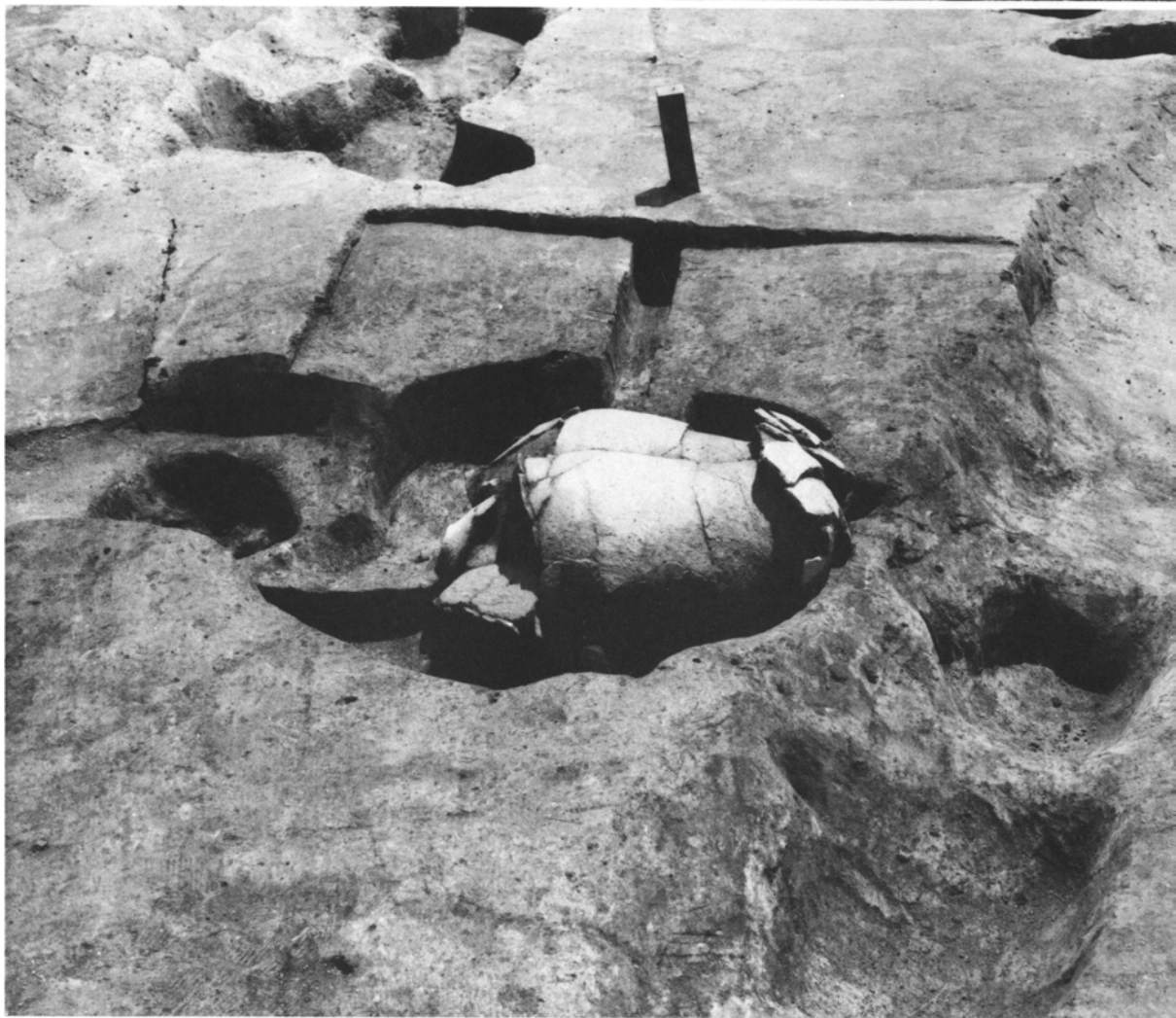
S Z 31  
(89A区)  
北から



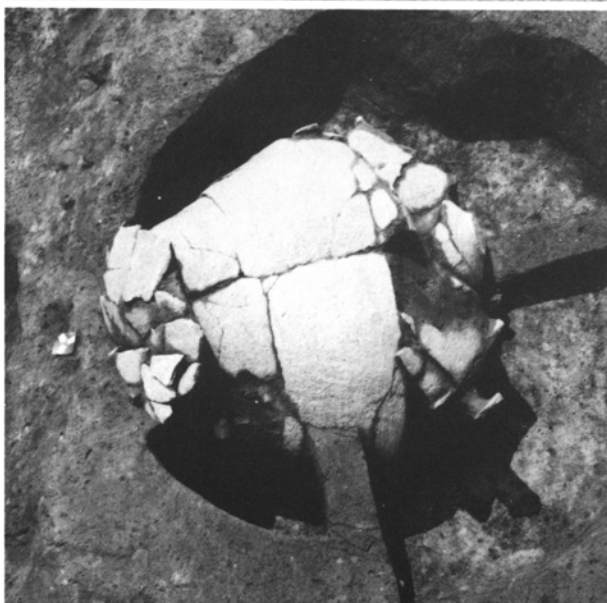
S Z 34  
(89A区)  
東から



S Z 33  
(89A区)  
西から



S Z 35  
(89A区)  
西から



S Z 35  
(89A区)  
東から

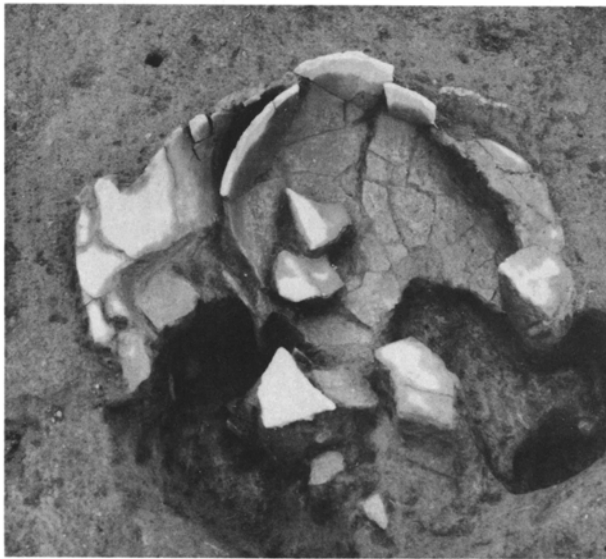


S Z 35  
(89A区)  
立ち割り状況  
西から



S Z 36  
(89A区)  
北から

S Z 38  
(89A区)  
北から



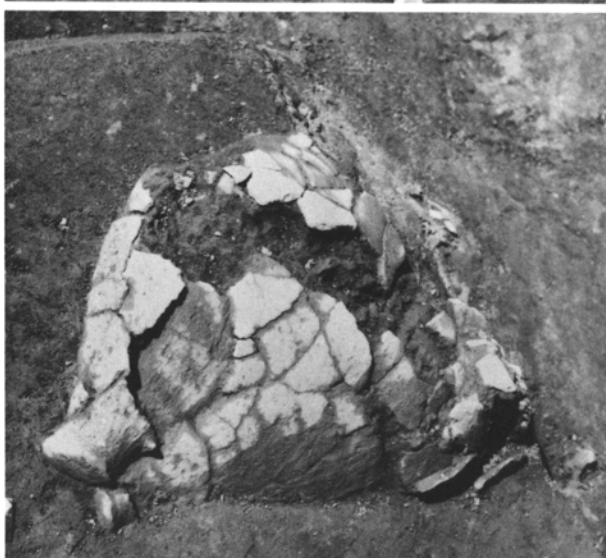
S Z 40  
(89A区)  
南から

S Z 41  
(89A区)  
南から



S Z 22  
(89A区)  
北から

S Z 43  
(89A区)  
南から



S Z 44  
(89A区)  
南から

S Z 45  
(89A区)  
南から

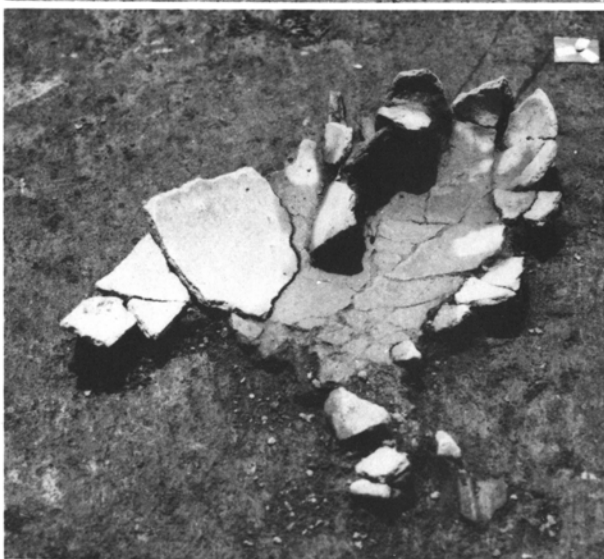




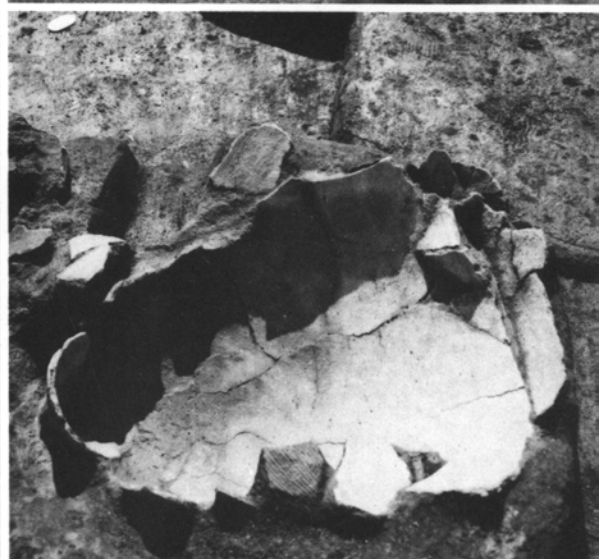
S Z 46  
(89A区)  
南から



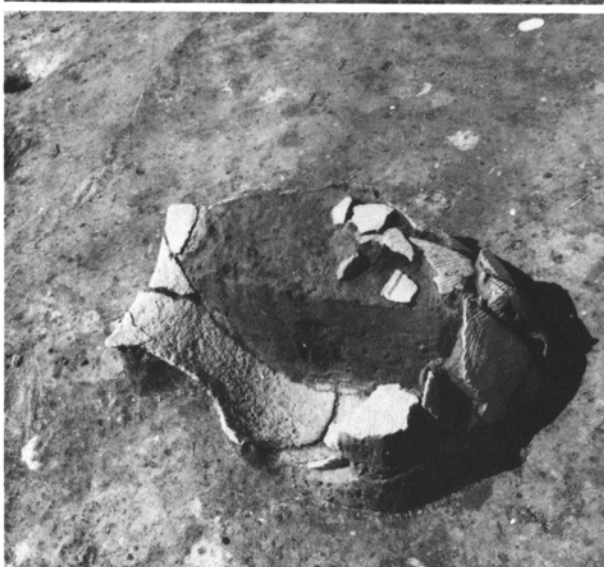
S Z 47  
(89A区)  
北から



S Z 48  
(89A区)  
北から



S Z 50  
(63区)  
北から



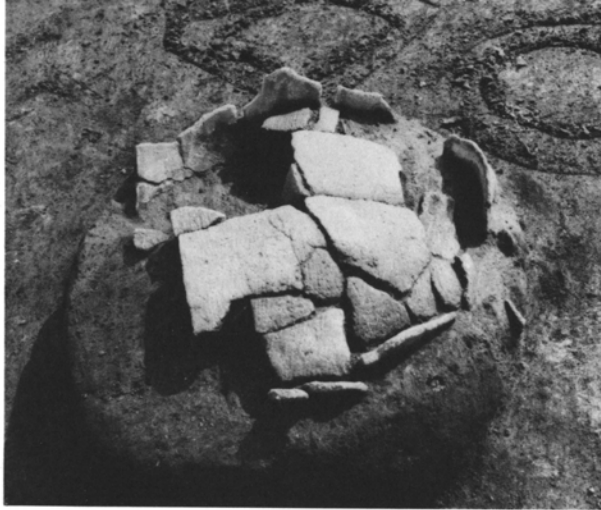
S Z 49  
(63区)  
東から 北から



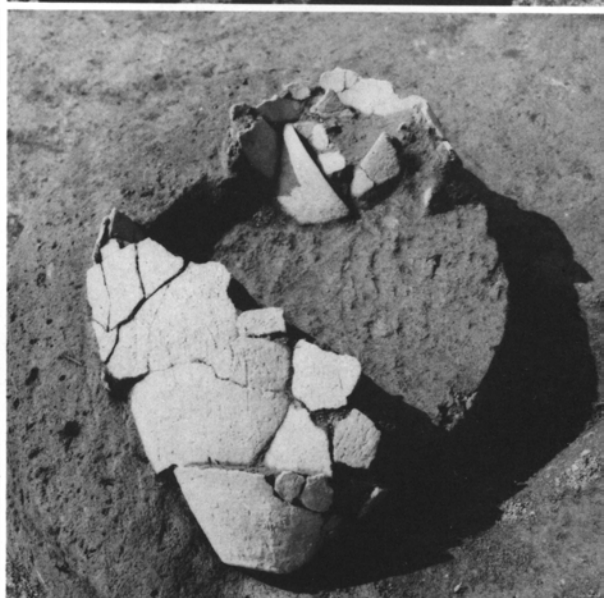
S Z 53  
(63区)  
北から



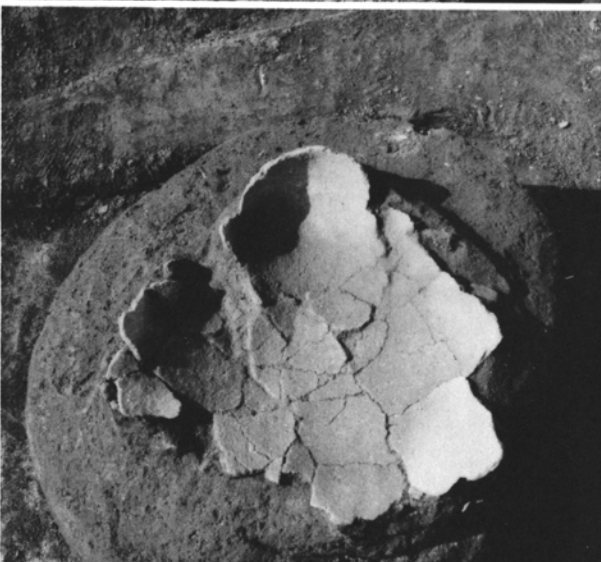
S Z 54  
(63区)  
北から



S Z 60  
(63区)  
南から

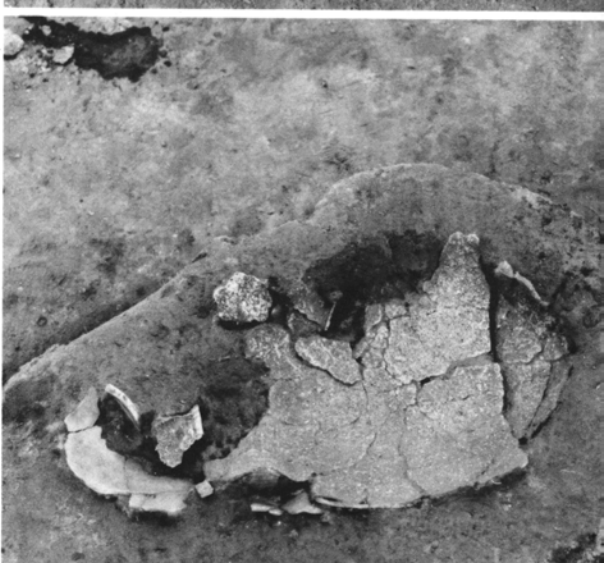


S Z 68  
(63区)  
西から



S Z 69  
(63区)  
北から

S Z 74  
(63区)  
南から



S Z 72  
(63区)  
東から

S Z 75  
(63区)  
南から



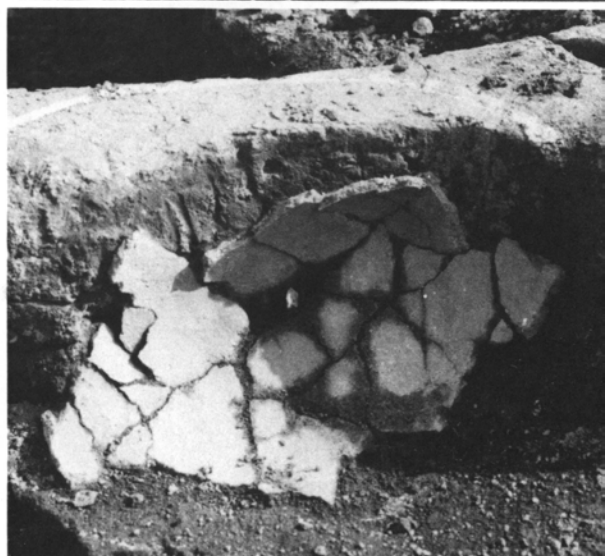
S Z 77  
(63区)  
北から



S Z 79  
(63区)  
西から



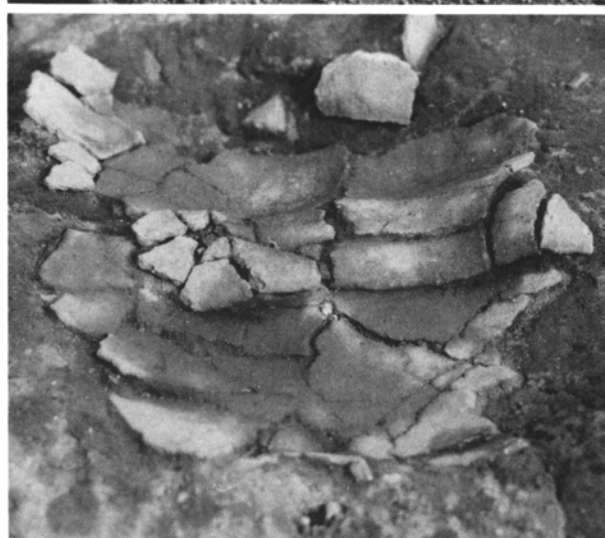
S Z 80  
(63区)  
東から



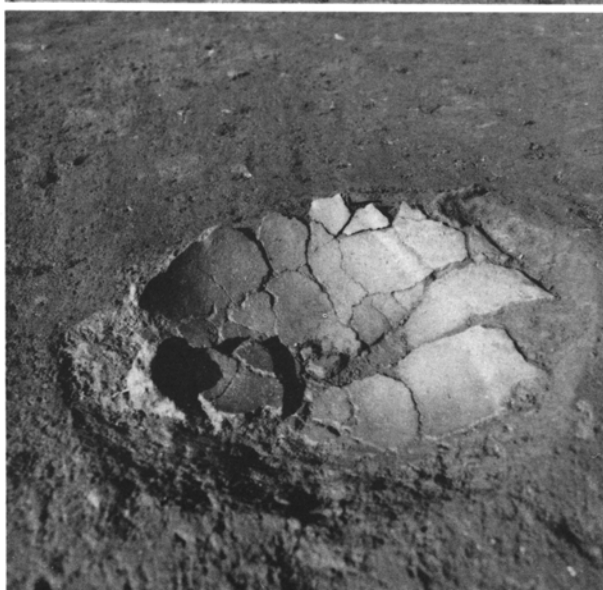
S Z 82  
(63区)  
東から



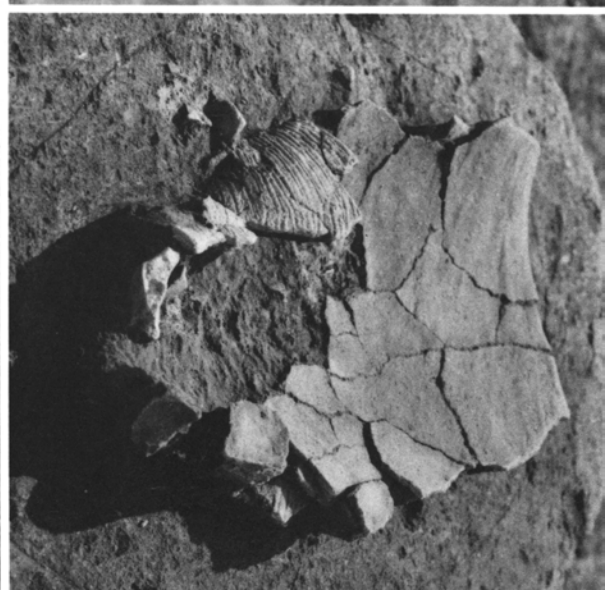
S Z 84  
(63区)  
北から



S Z 86  
(63区)  
南から



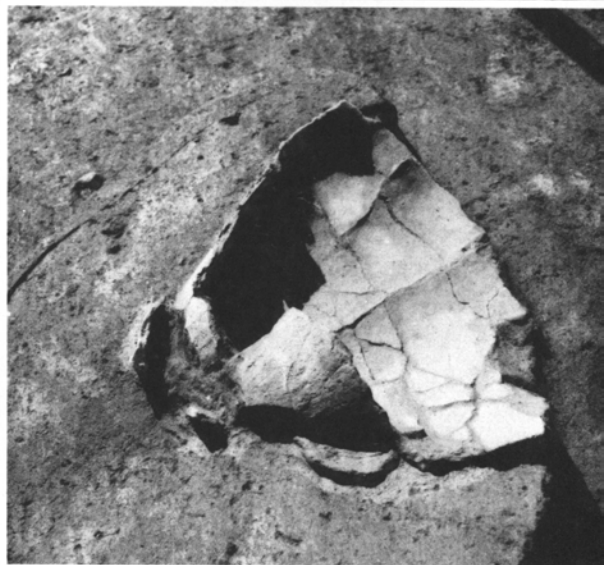
S Z 88  
(63区)  
西から





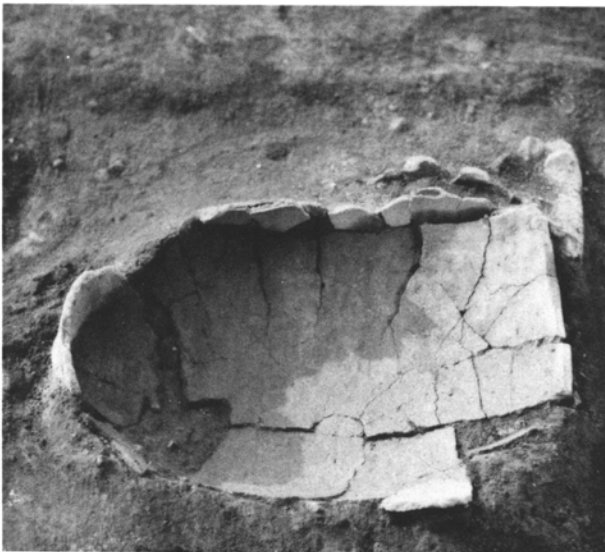
S Z 89  
(63区)  
北から

S Z 91  
(63区)  
西から



S Z 92  
(63区)  
南から

S Z 96  
(63区)  
東から

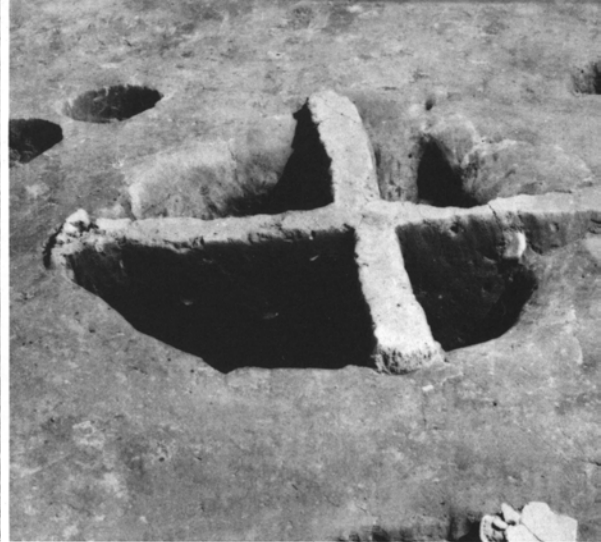


S Z 100  
(63区)  
北から

S Z 101  
(63区)  
西から



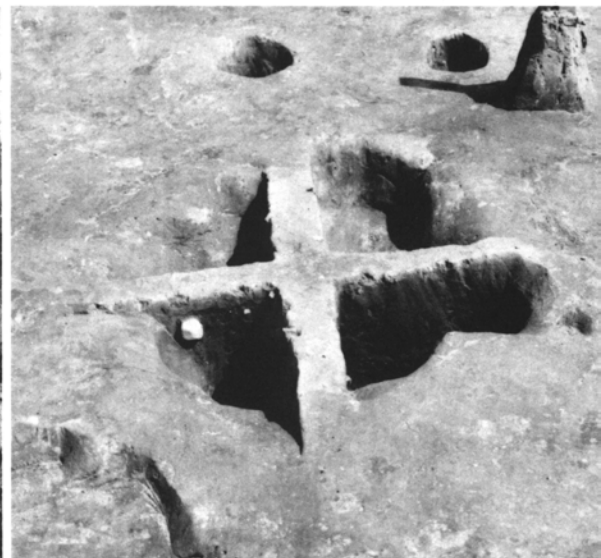
S Z 102  
(63区)  
西から



1 期土坑群 S K 351  
(89 A 区) (89 A 区)  
南から 南から



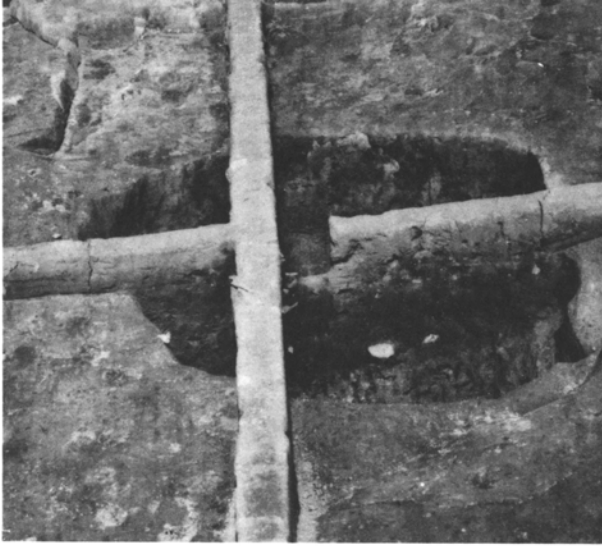
S K 354 S K 351  
(89 A 区) (89 A 区)  
南から 断面状況  
南から 西から



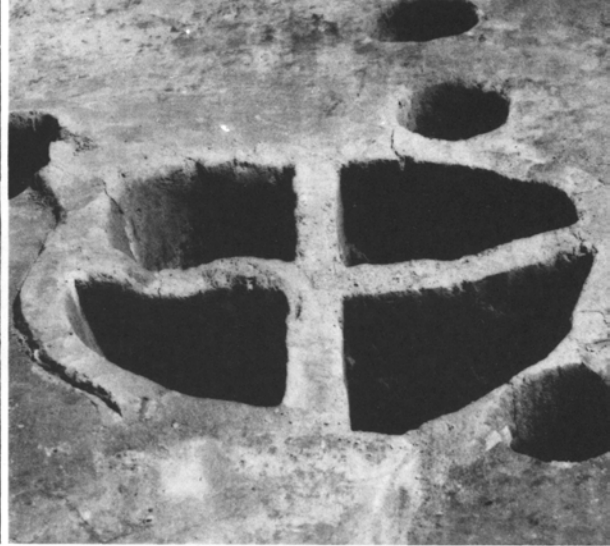
S K 354 S K 348  
(89 A 区) (89 A 区)  
断面状況 南から  
南から



S K 354 S K 348  
(89 A 区) (89 A 区)  
完掘状況 断面状況  
南から 西から



S K 332  
(89 A区)  
東から



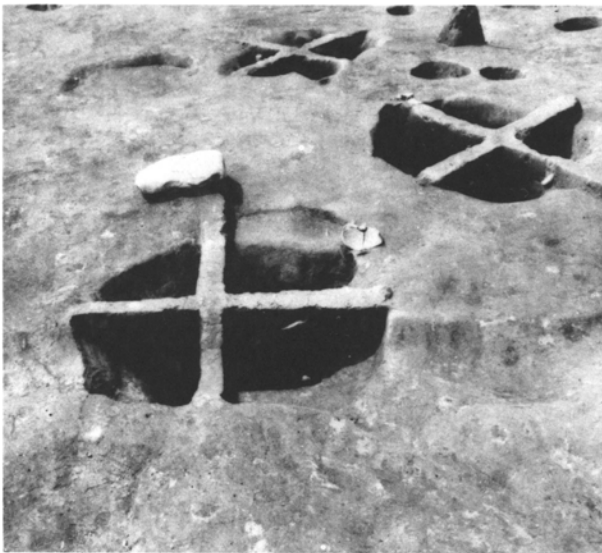
S K 431  
(89 A区)  
南から



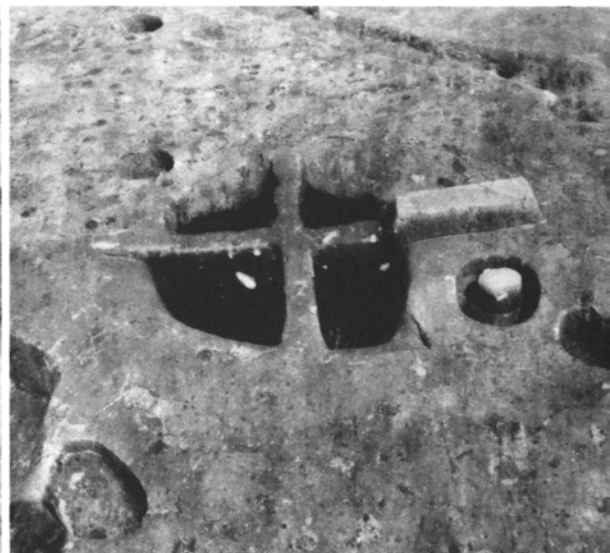
S K 332  
(89 A区)  
断面状況  
東から



S K 431  
(89 A区)  
断面状況  
東から



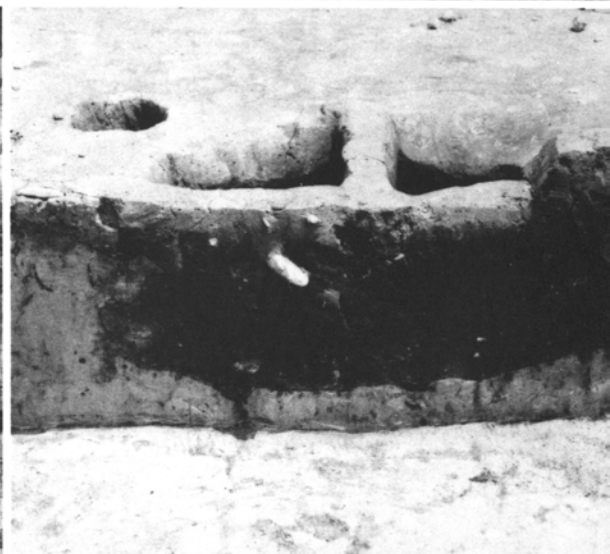
S K 352  
(89 A区)  
南から



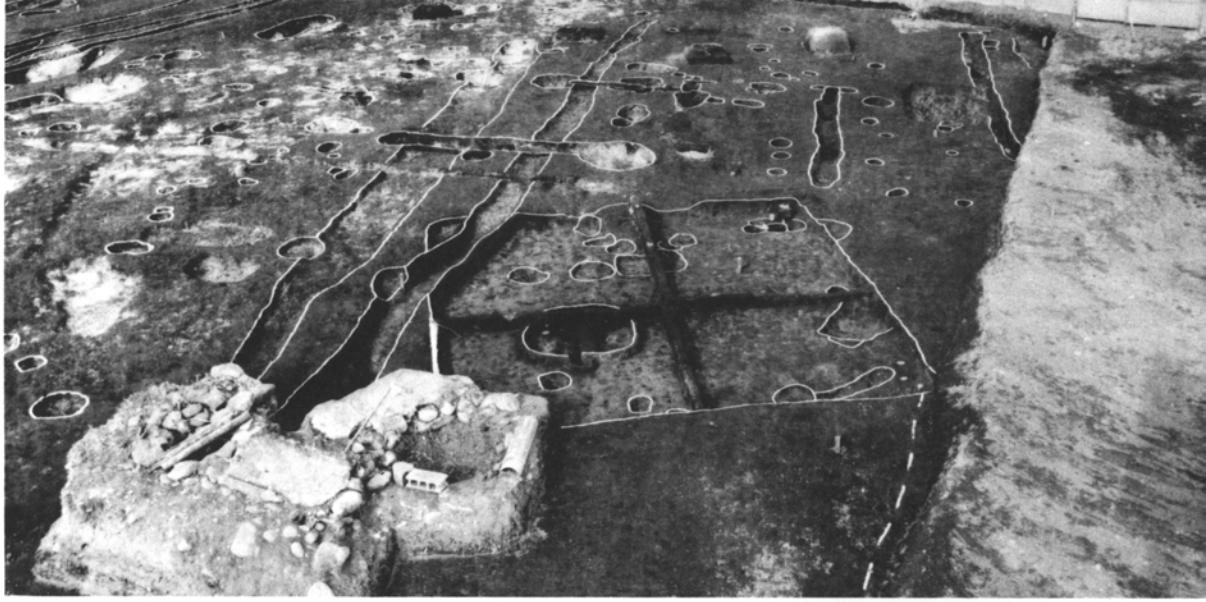
S K 341  
(89 A区)  
西から



S K 352  
(89 A区)  
断面状況  
南から



S K 341  
(89 A区)  
断面状況  
西から



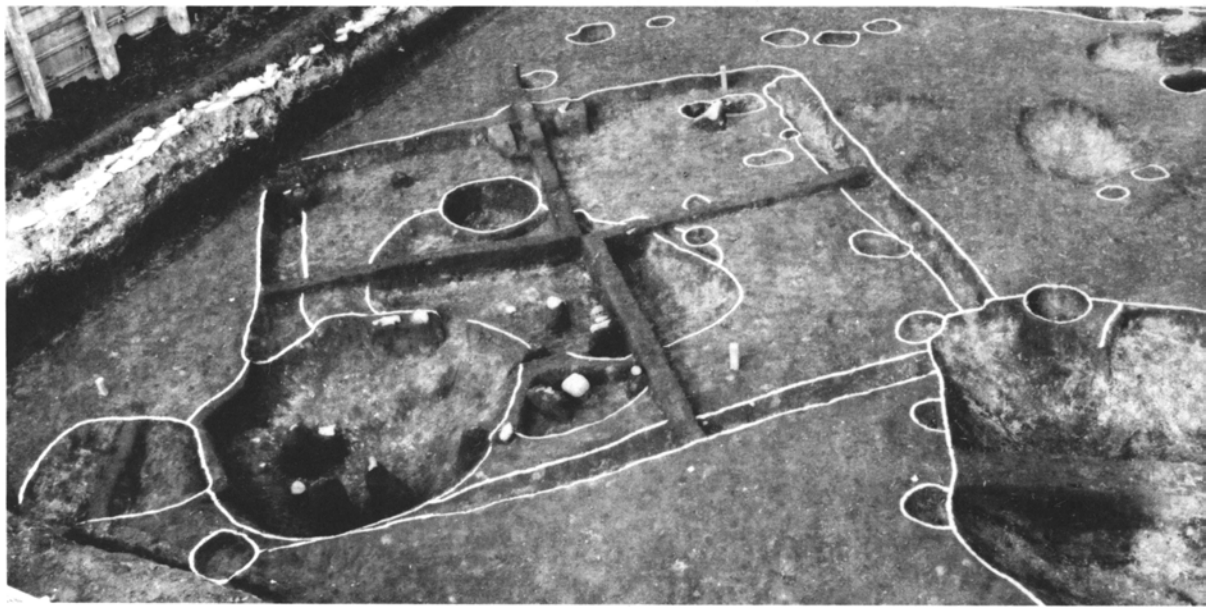
S B 03  
(89C区)  
南から



S B 03  
(89C区)  
土器出土状態  
南から



S B 01  
(89C区)  
土器出土状態  
南から



S B 01  
(89C区)  
南から



S B 02  
(89C区)  
南から

S K 12  
(89C区)  
東から



S K 315  
(89A区)  
南から



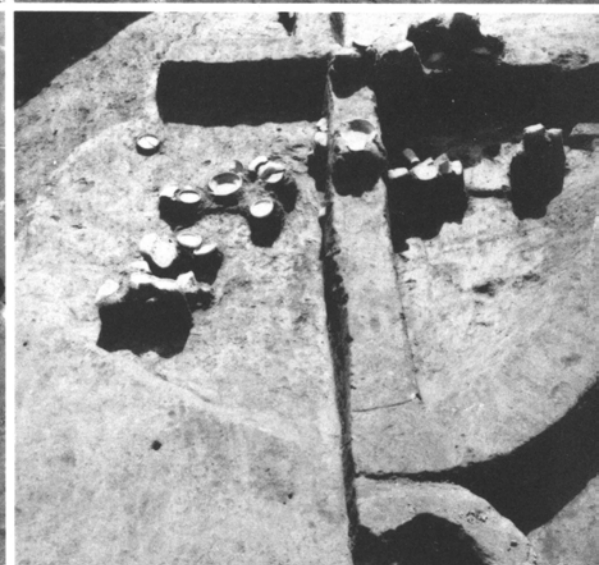
S K 541  
(63区)  
西から



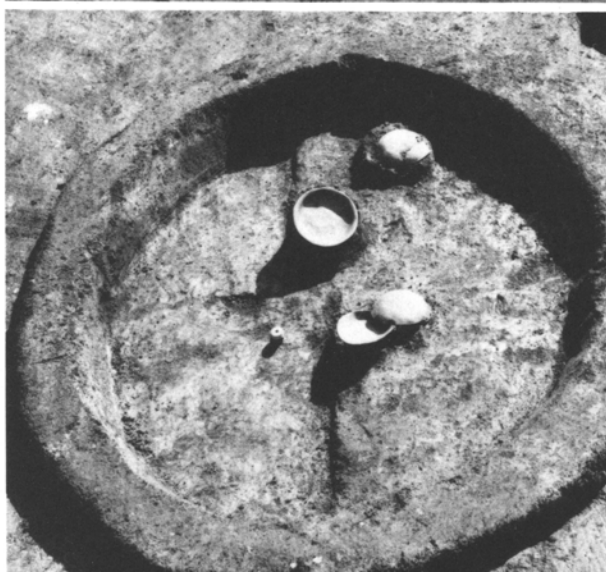
S K 626  
(63区)  
南から



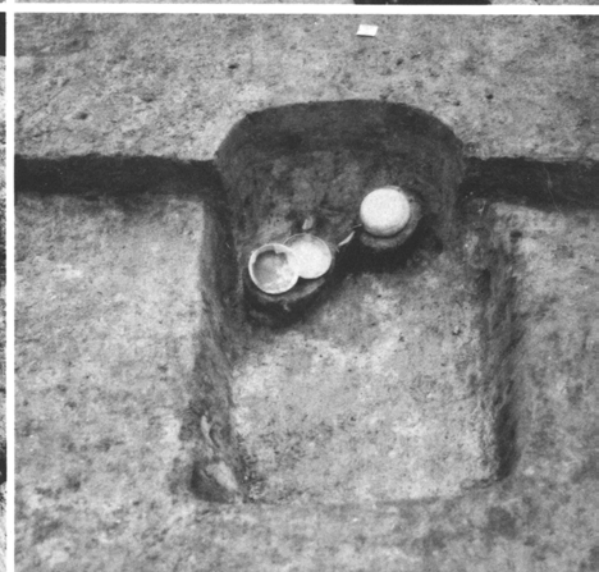
S K 600  
(63区)  
西から 北から



S K 588  
(63区)  
西から

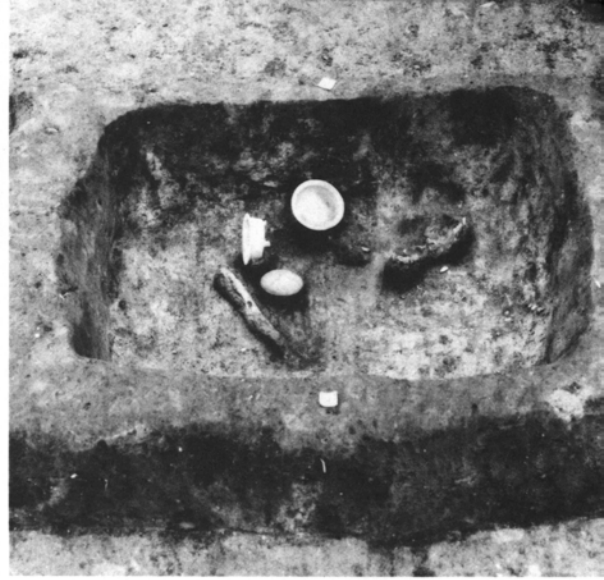


S K 624  
(63区)  
西から

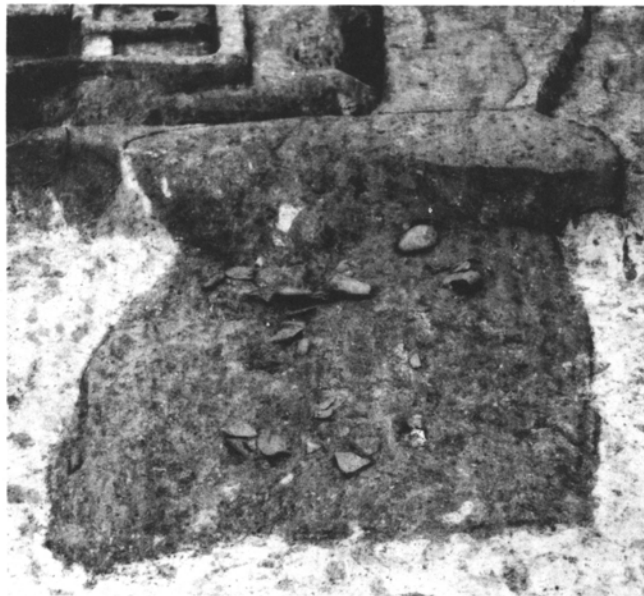




S K 609  
(63区)  
西から



S K 307  
(89A区)  
東から



S K 548  
(63区)

西から 南から

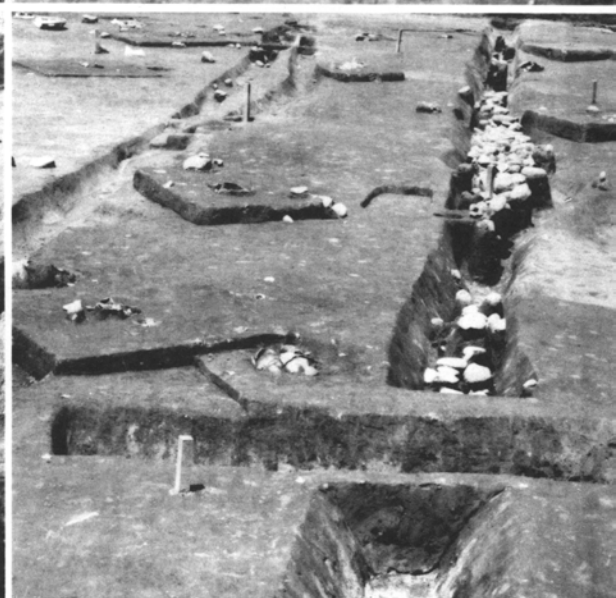


S K 548  
(63区)  
西から



S E 01  
(63区)

東から 北から



S D 54  
(63区)

S D 36  
(89 A区)

土器出土状態  
北から

北から



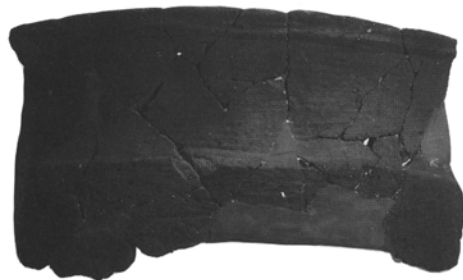
S D 19  
(89 B区)  
北から



3



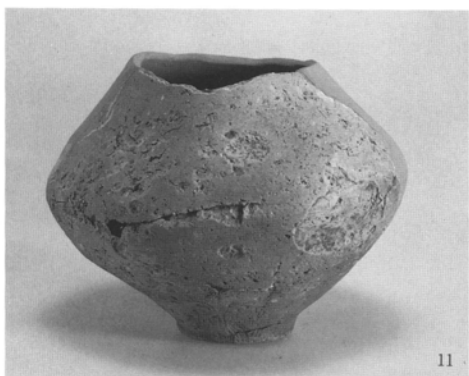
8



12



10



11



15



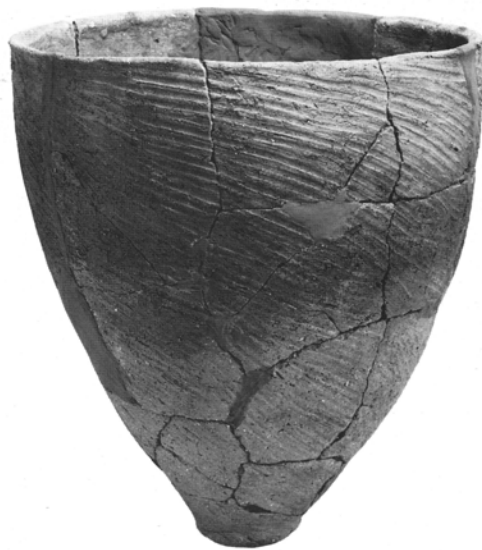
13

S Z03 : 3  
S Z06 : 8  
S Z09 : 10, 12  
S Z11 : 15  
S Z12 : 11  
S Z14 : 13

(1 : 5)



23



37



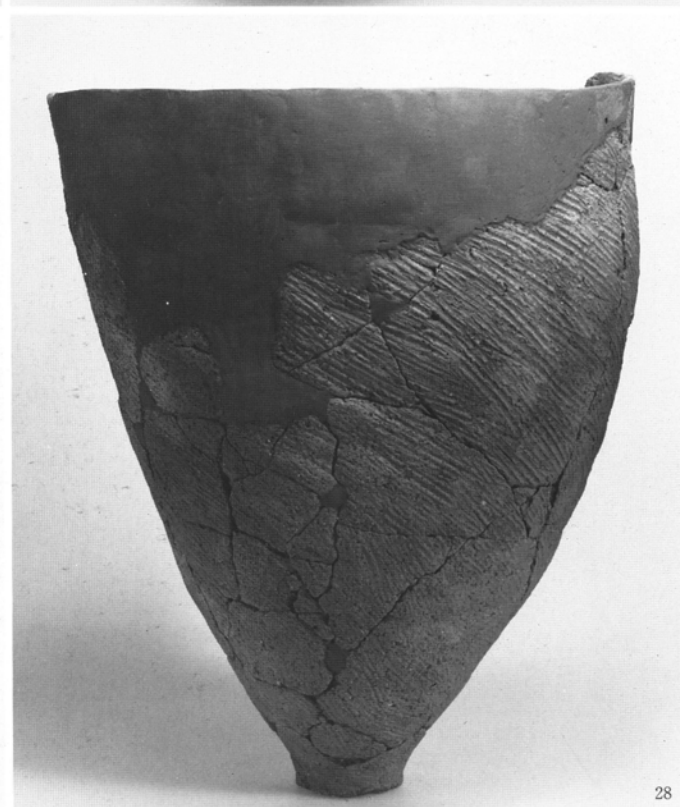
17



20



27



28

S Z13 : 17  
 S Z15 : 23  
 S Z17 : 28  
 S Z19 : 20  
 S Z22 : 37  
 S Z26 : 27



S Z 21 : 31, 33  
S Z 28 : 39

33, 39 (1 : 5)  
31 (1 : 3)



44



47



S Z 30 : 46、47  
S Z 31 : 44

44、47 (1 : 5)  
46 (1 : 3)



30



45



35



38



41

S Z20 : 30  
S Z23 : 35, 38  
S Z27 : 41  
S Z31 : 45



36



58



40



60



54

S Z23 : 36  
S Z25 : 40  
S Z36 : 54, 58  
S Z41 : 60



77



53



95



71



89

- S Z 35 : 53
- S Z 49 : 71
- S Z 55 : 95
- S Z 58 : 77
- S Z 62 : 89



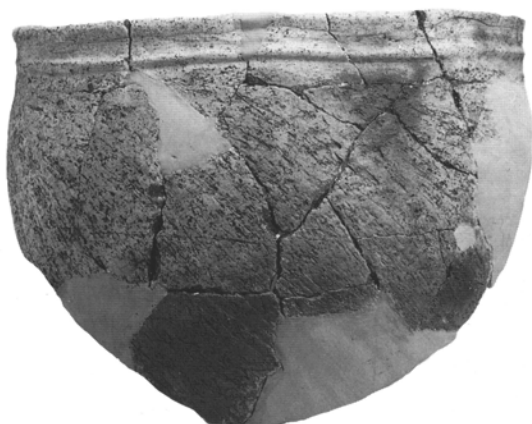
93



90



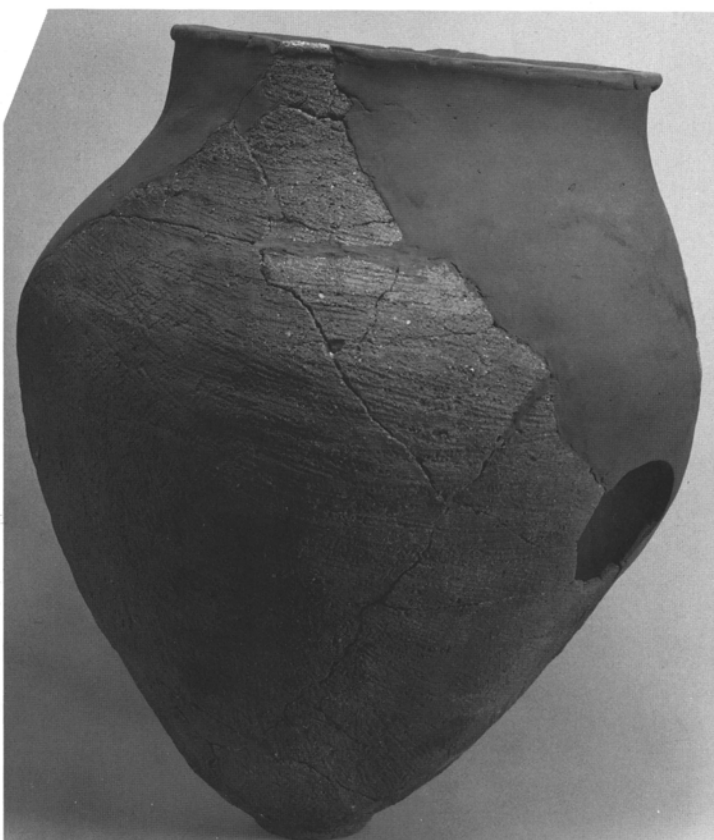
76



92



110



124

- S Z50 : 90
- S Z52 : 93
- S Z54 : 76
- S Z55 : 92
- S Z70 : 110
- S Z82 : 124



108



74



115



99



102



117

S Z47 : 74  
S Z68 : 99、102  
S Z73 : 108  
S Z74 : 115  
S Z86 : 117



S Z75 : 118  
S Z77 : 119

118 (1 : 3)  
119 (1 : 5)



100



109



138



129



86



114

- S Z 67 : 100
- S Z 69 : 86
- S Z 72 : 114
- S Z 79 : 109
- S Z 87 : 129
- S Z 92 : 138



88



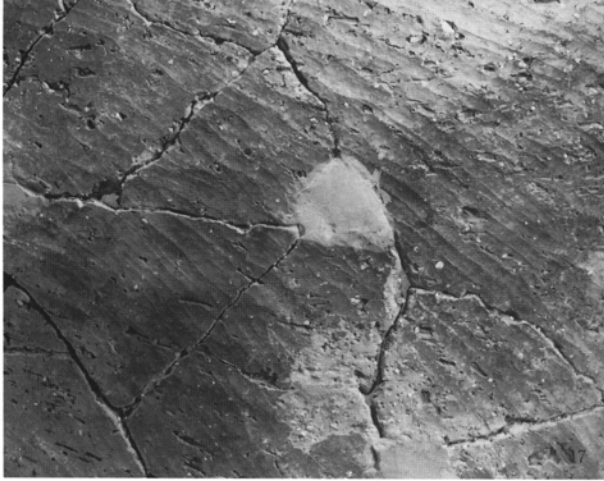
146



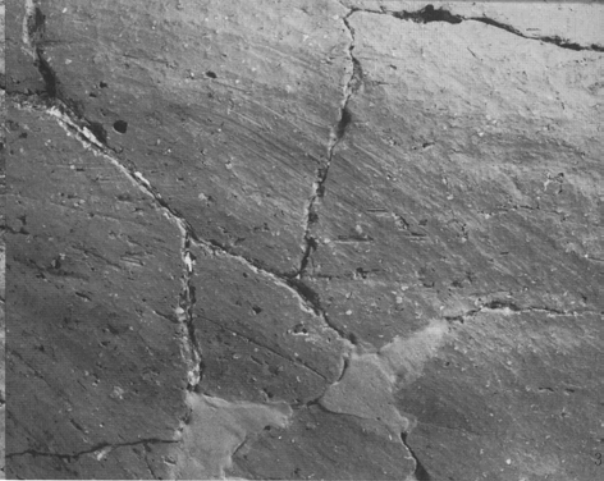
137

S Z 60 : 88  
S Z 90 : 137  
S Z 96 : 146

88、146 (1 : 5)  
137 (1 : 3)



ミガキ (甕-上胴部)



ミガキ (甕-上胴部)



擦痕 (深鉢-中胴部)



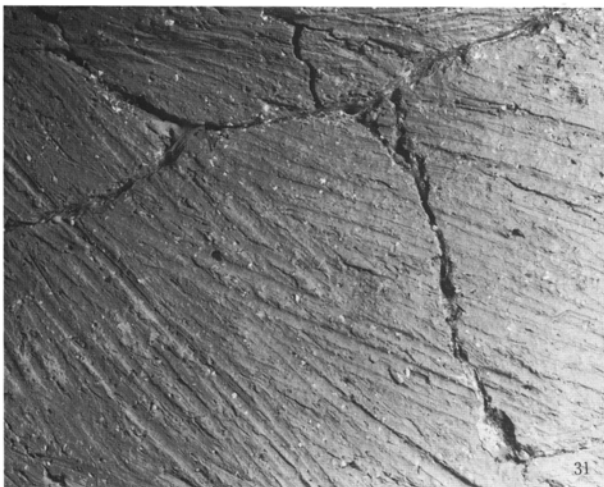
擦痕 (甕-中胴部)



擦痕 (甕-下胴部)



擦痕 (深鉢-下胴部)

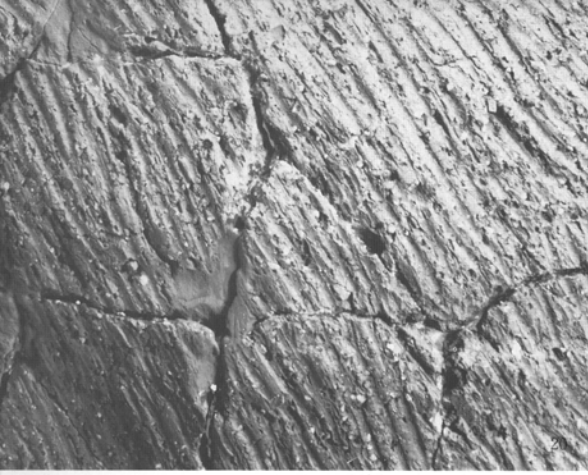


条痕：茎束系 (甕-上胴部)

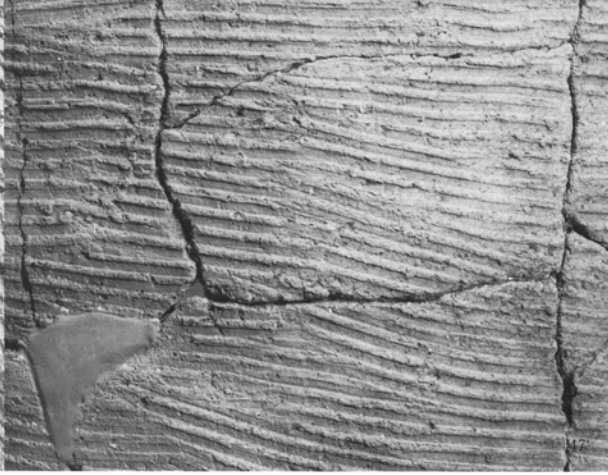


条痕：茎束系 (甕-上胴部)

- S Z13 : 17
- S Z21 : 31
- S Z28 : 39
- S Z35 : 53
- S Z41 : 60
- S Z62 : 89
- S Z70 : 110
- S Z96 : 146



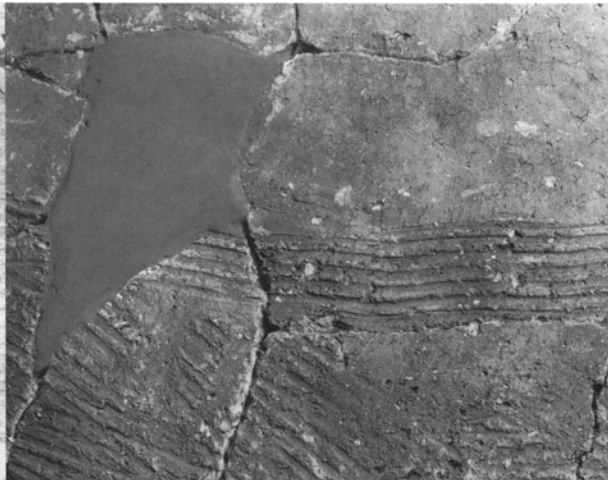
条痕：貝・斜方向（深鉢-中胴部）



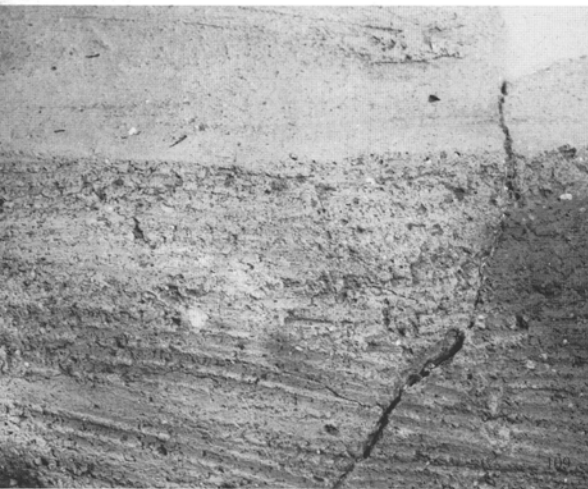
条痕：貝・横方向（深鉢-上胴部）



条痕：貝・横方向（壺-中胴部）



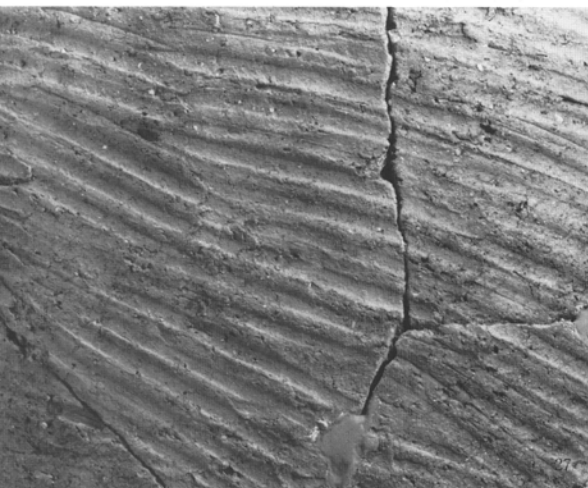
条痕・ミガキ：貝・斜方向（壺-肩部）



条痕・ナデ消し：（壺-肩部）



条痕・半截竹管系：斜方向（深鉢-上胴部）



条痕・半截竹管系：斜方向（深鉢-上胴部）



条痕・半截竹管系：斜方向（深鉢-上胴部）

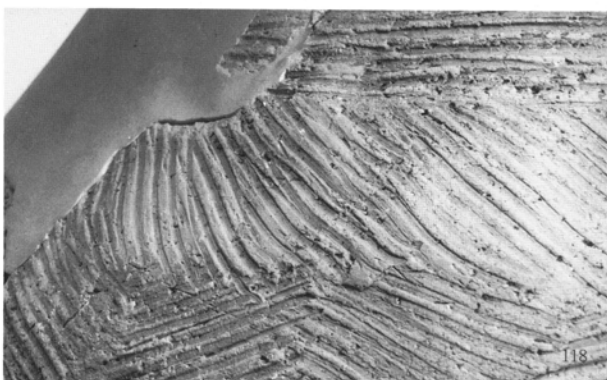
- S Z 19 : 20
- S Z 22 : 37
- S Z 25 : 40
- S Z 26 : 27
- S Z 30 : 47
- S Z 36 : 54
- S Z 47 : 74
- S Z 79 : 109



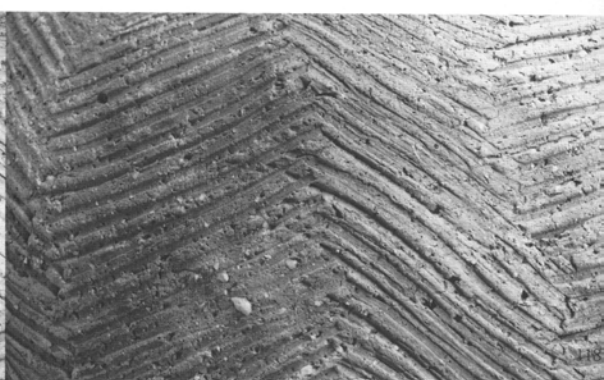
条痕：半截竹管・横方向（壺-口頸部）



条痕：半截竹管・横方向（壺-口頸部）



条痕：半截竹管・はね上げ（壺-肩部）



条痕：半截竹管・縦羽状（壺-上脗部）



条痕：半截竹管・横方向（壺-中脗部）



条痕：半截竹管・縦羽状（壺-上脗部）



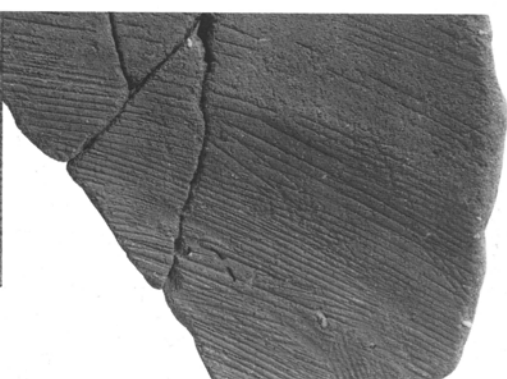
条痕：半截竹管・縦羽状（壺-口頸部）



刷毛目：横方向（壺内面-口頸部）



条痕：細目の半截竹管・横方向（壺-口頸部）



刷毛目：斜方向（壺内面-口頸部）

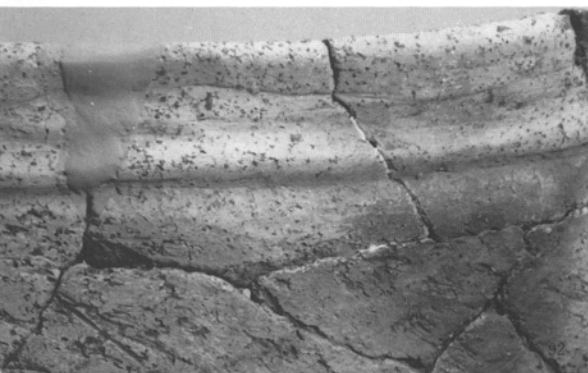
S Z17 : 26  
S Z30 : 46  
S Z31 : 44  
S Z36 : 58  
S Z75 : 116、118



貝殻押圧突帯 (甕-口縁部)



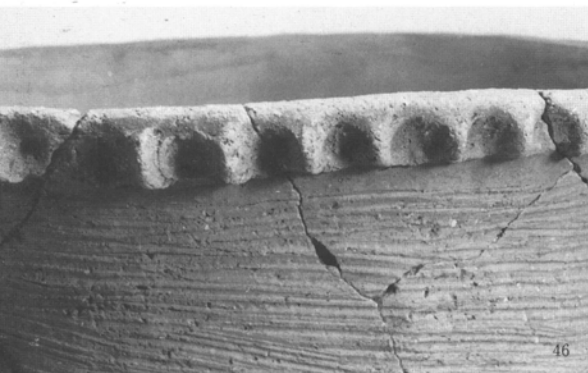
素突帯・断面三角形 (甕-頸胴部界)



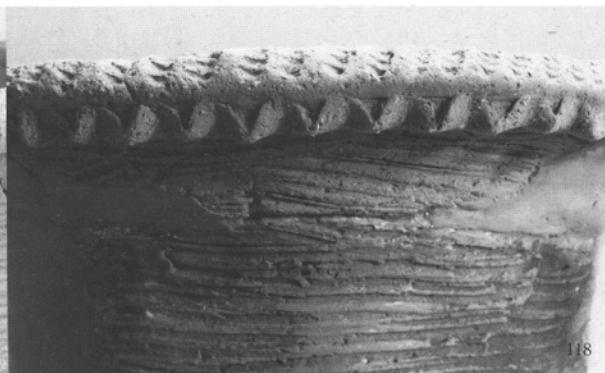
素突帯・断面D字形 (甕-口頸部)



素突帯・断面D字形 (甕-口縁部)



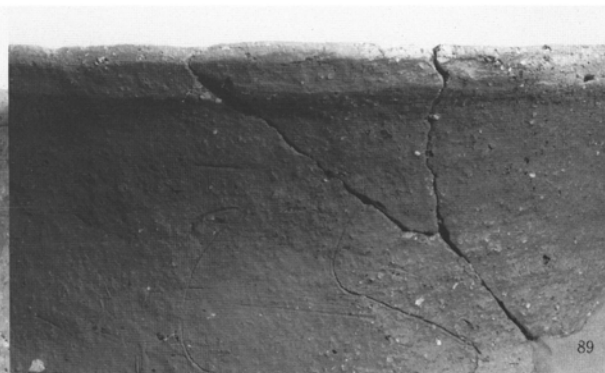
指頭押圧太突帯 (甕-口端部)



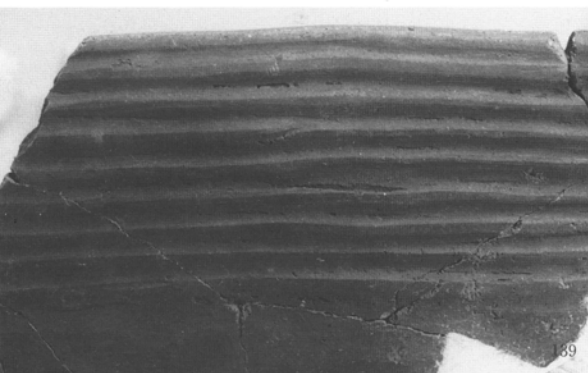
棒押圧突帯 (甕-口端部)



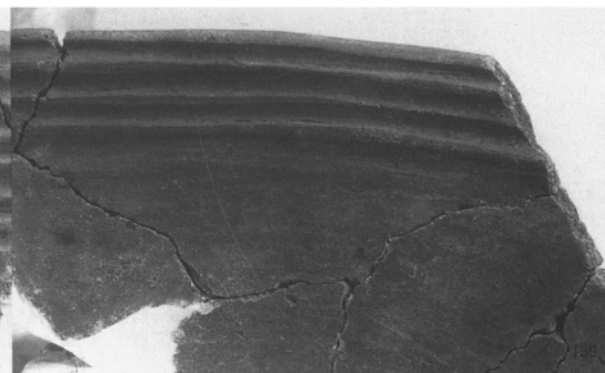
ミガキ系低突帯 (甕-口端部)



ミガキ系低突帯 (甕-口端部)

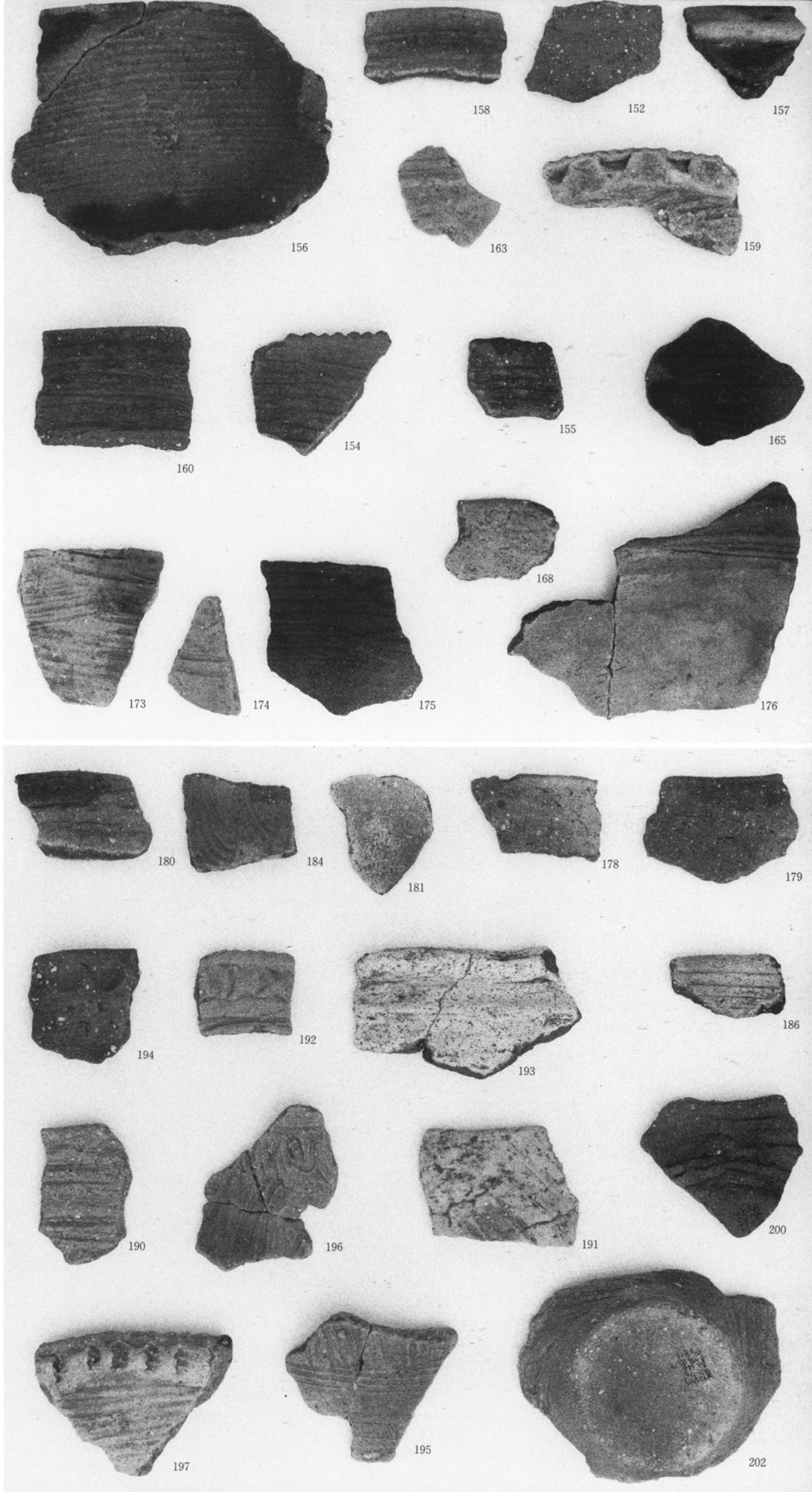


ミガキ系沈線文 (鉢-口縁部)



ミガキ系沈線文 (鉢内面-口縁部)

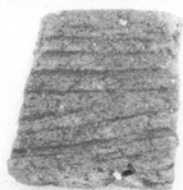
- S Z09 : 12
- S Z13 : 17
- S Z30 : 46
- S Z36 : 58
- S Z55 : 92
- S Z62 : 89
- S Z75 : 118
- S Z94 : 139
- S Z96 : 146



S K 332 : 152, 154-160  
 163, 165  
 S K 334 : 168  
 173-176  
 S K 341 : 178-181, 184  
 S K 351 : 186, 190-197  
 200, 202



203



209



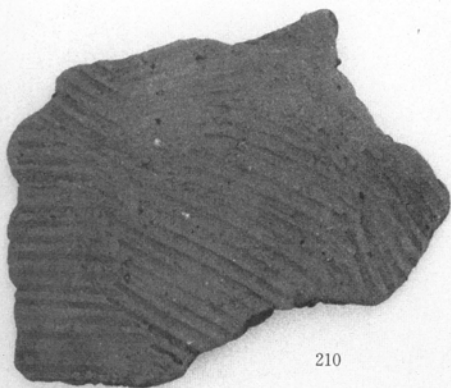
213



205



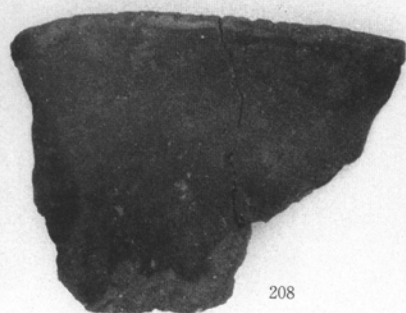
206



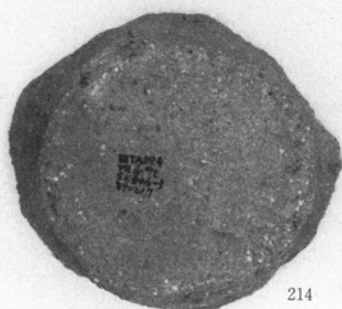
210



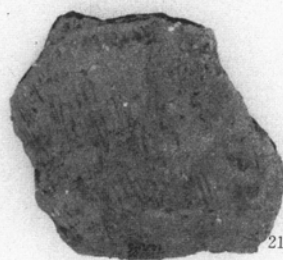
211



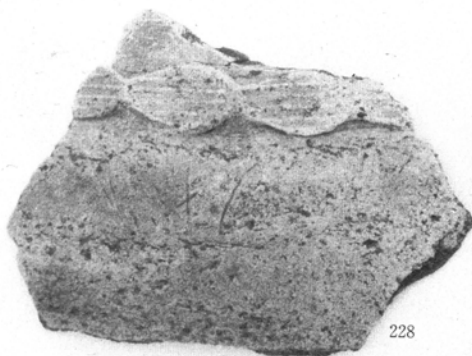
208



214



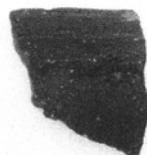
215



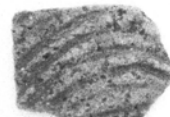
228



225



221



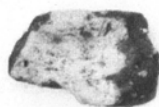
220



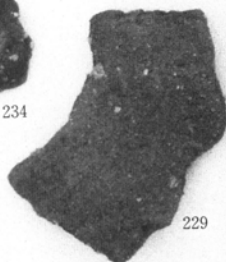
223



224



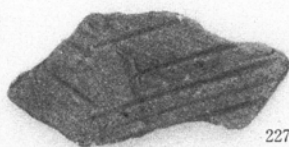
234



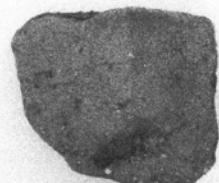
229



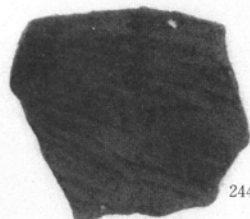
236



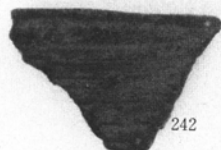
227



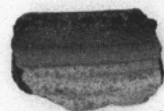
232



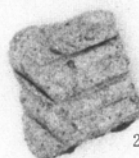
244



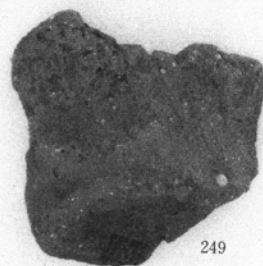
242



246

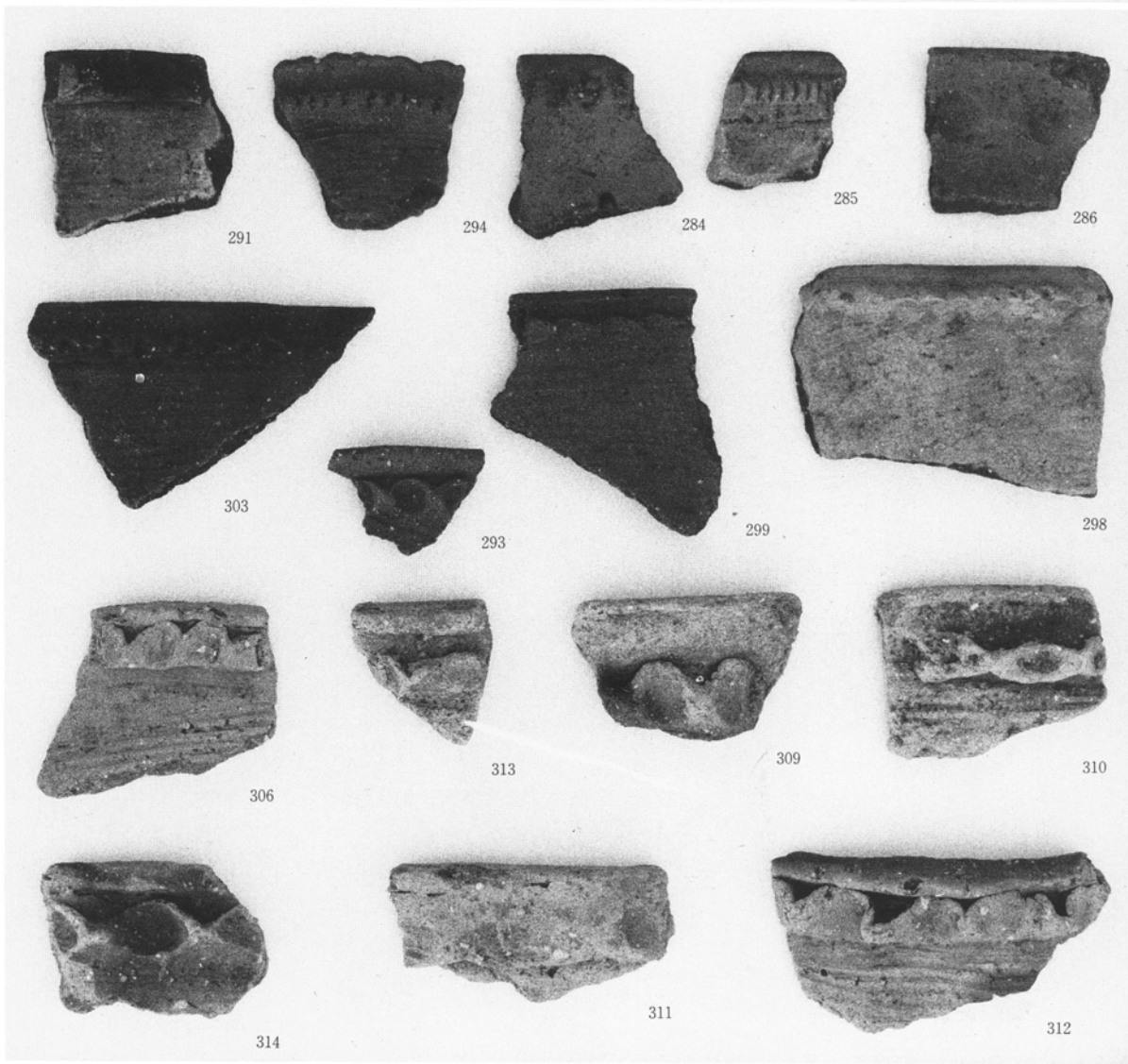
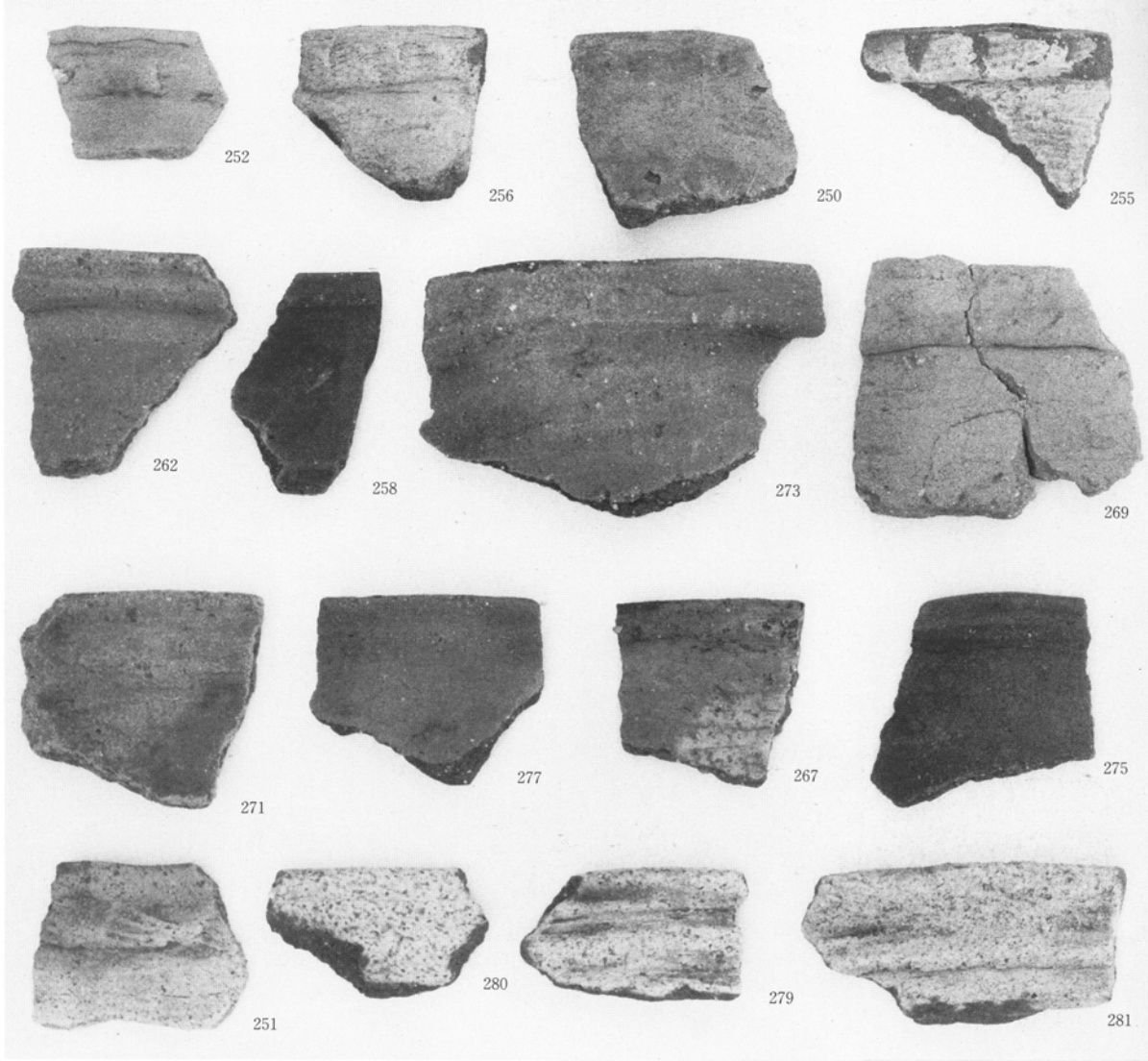


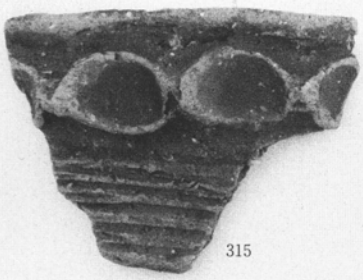
245



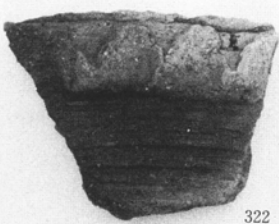
249

S K352 : 203、205、206  
 208~211、213~215  
 S K348 : 220、221  
 223~225、228  
 S K354 : 227、229、232  
 234、236  
 S K431 : 242、244、245  
 246、249

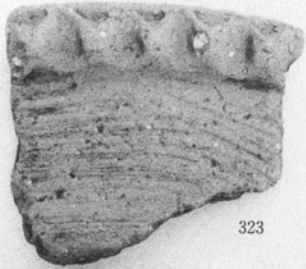




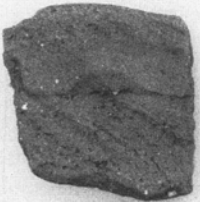
315



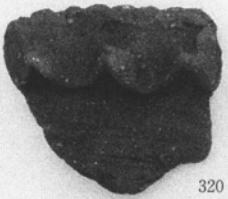
322



323



318



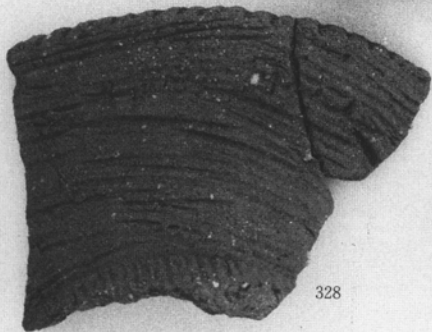
320



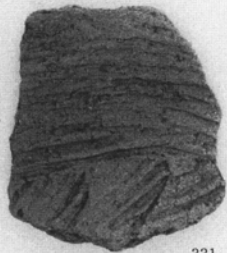
326



329



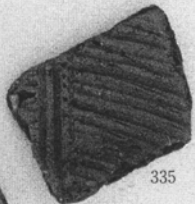
328



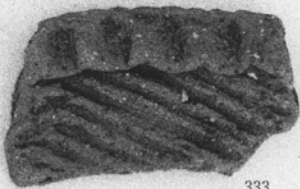
331



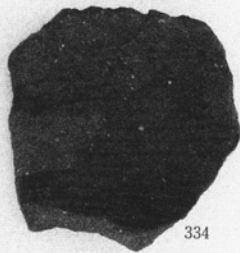
332



335



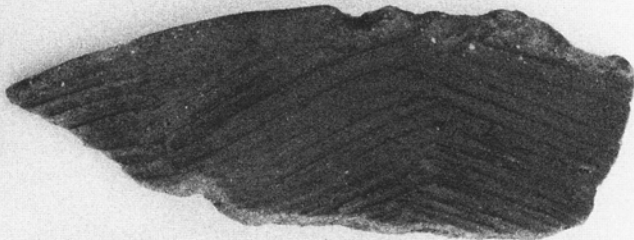
333



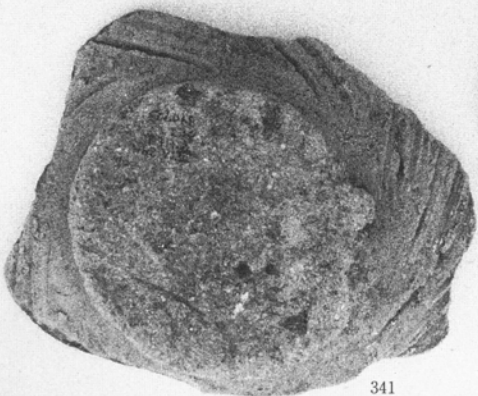
334



337



338



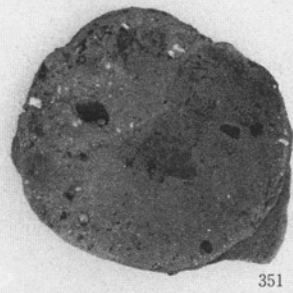
341



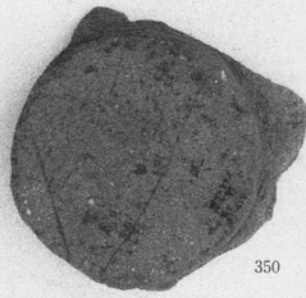
346



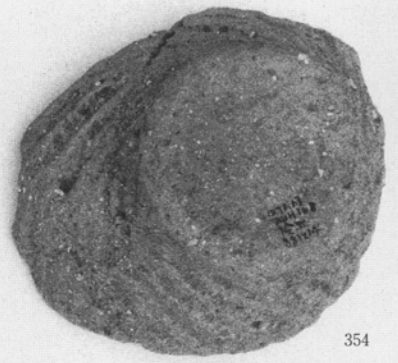
345



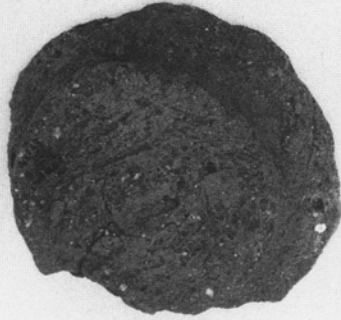
351



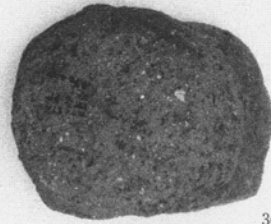
350



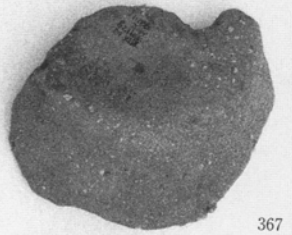
354



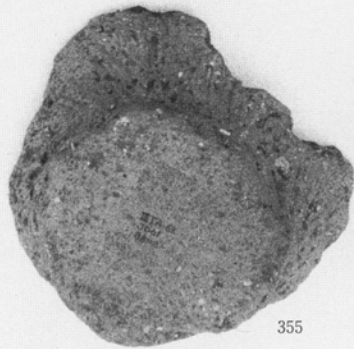
357



368



367



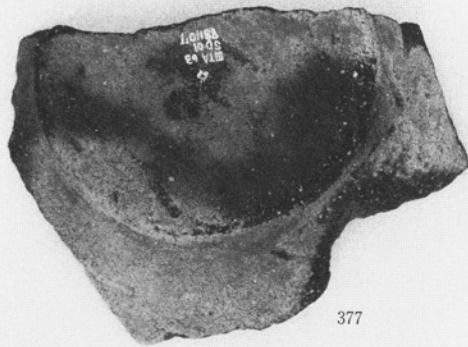
355



369



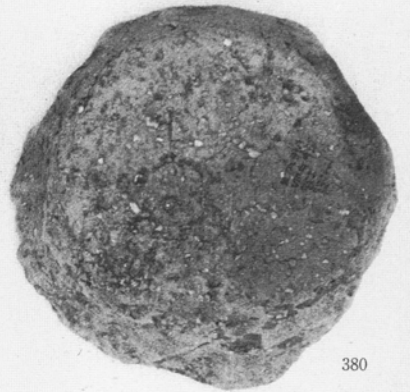
373



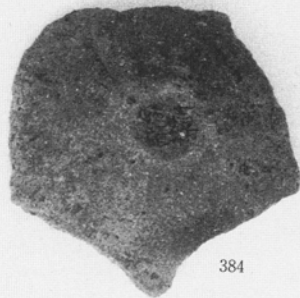
377



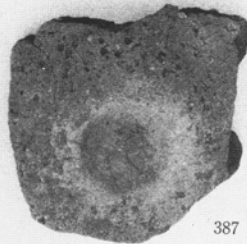
370



380



384



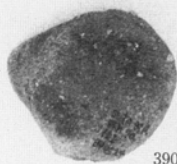
387



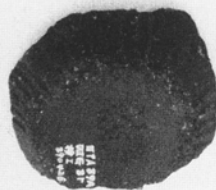
388



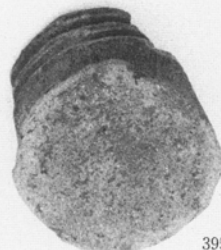
386



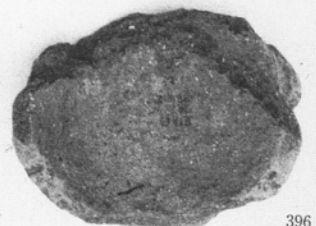
390



393



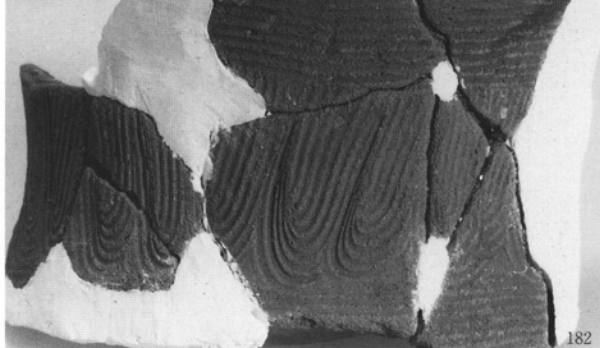
395



396



162



182



198



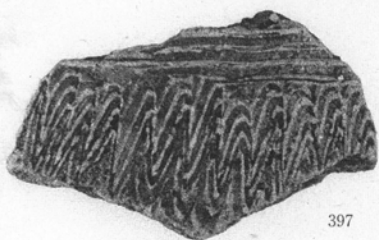
207



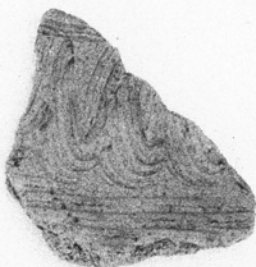
408



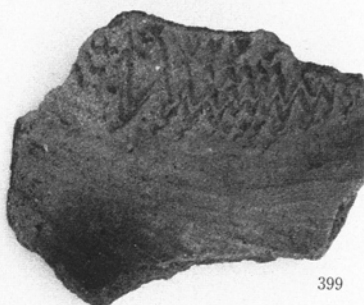
405



397



400



399



411



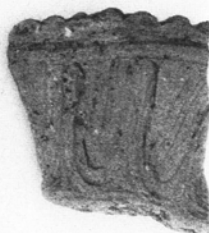
410



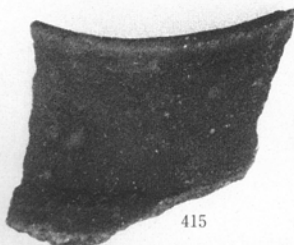
407



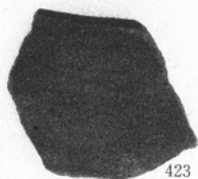
414



413



415



423

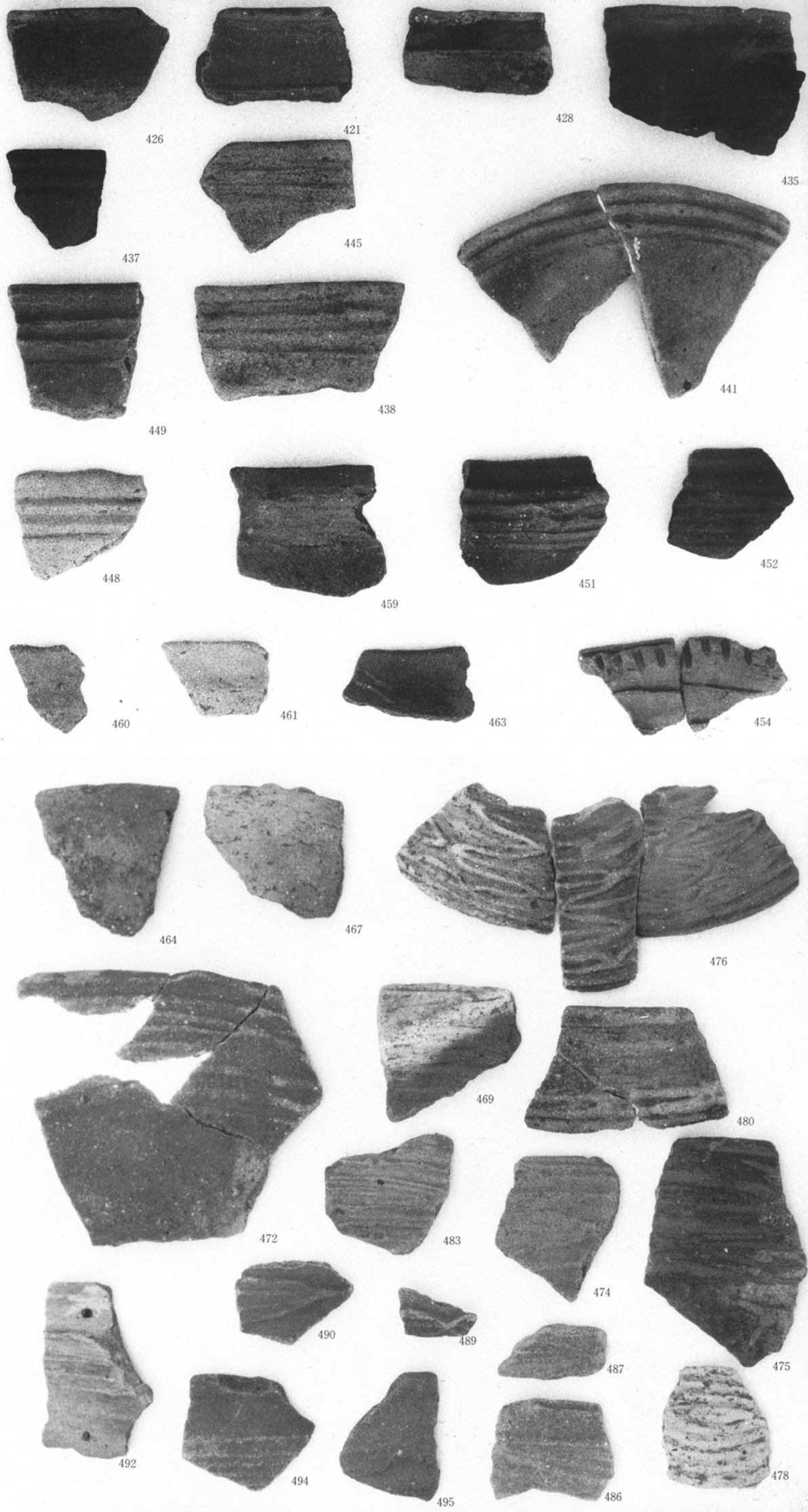


422



424

SK332 : 162  
SK341 : 182  
SK351 : 198  
SK352 : 207

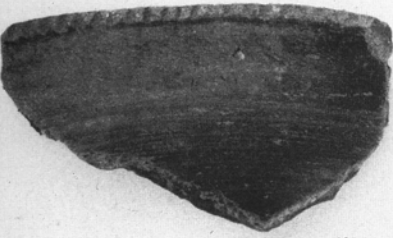




472



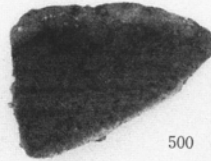
164



497



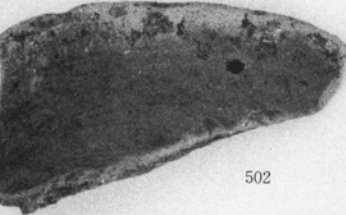
501



500



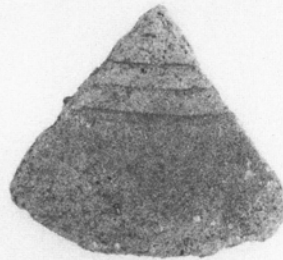
498



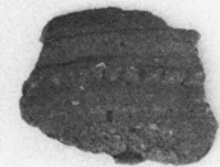
502



505



504



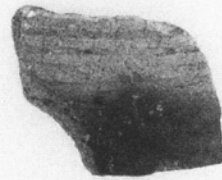
516



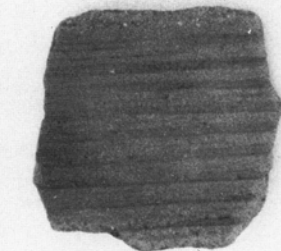
515



510



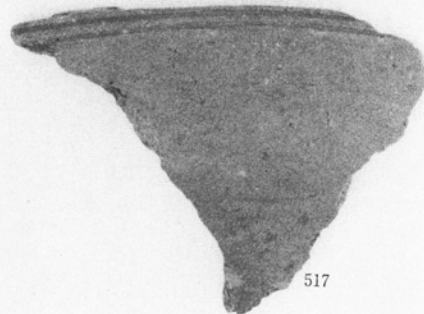
507



513



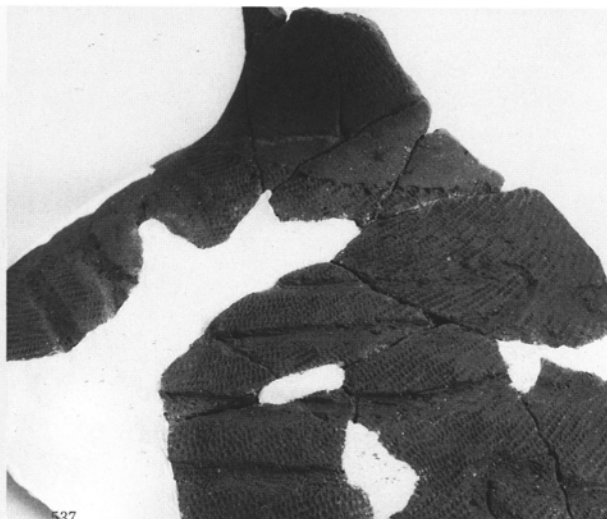
506



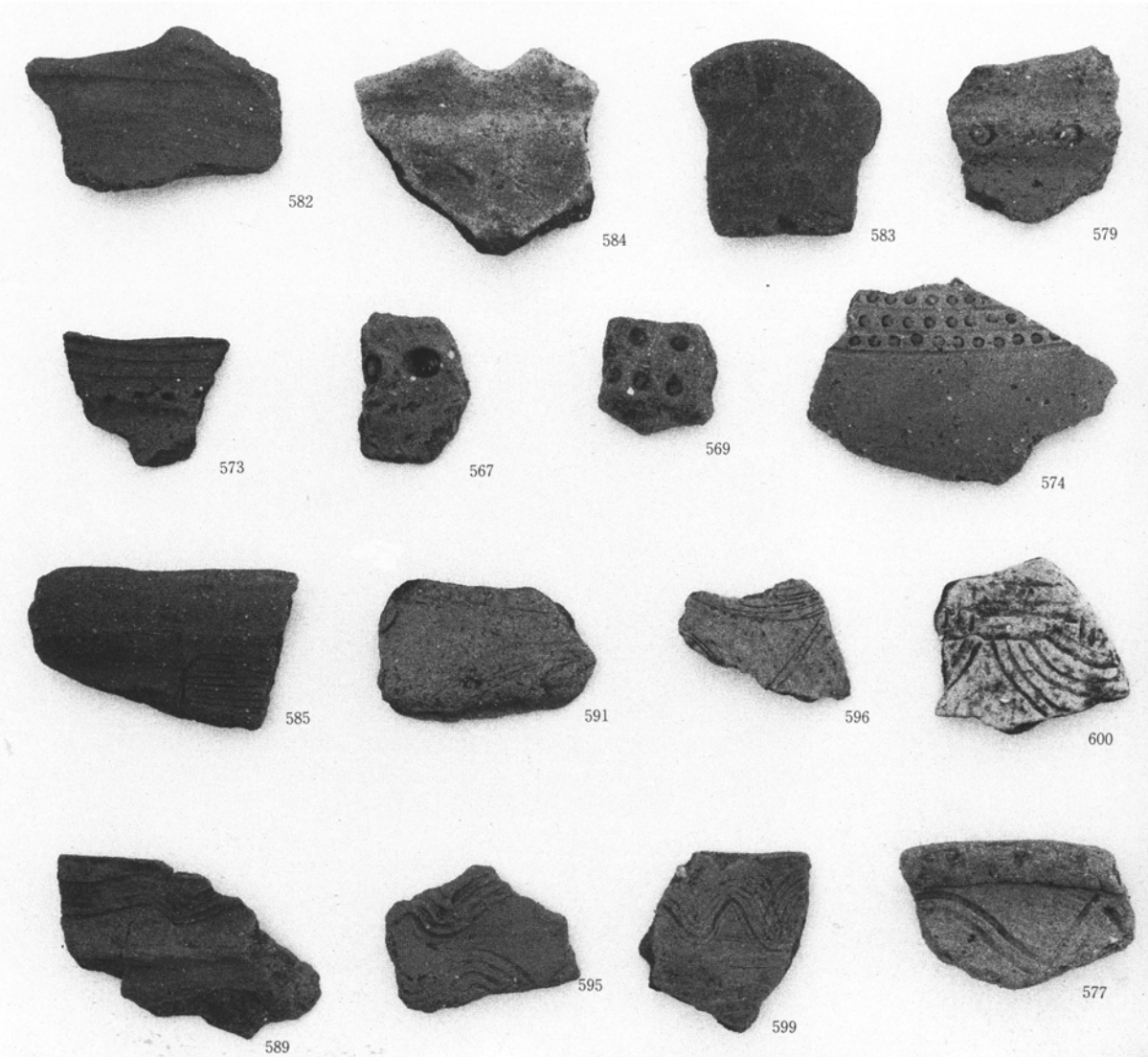
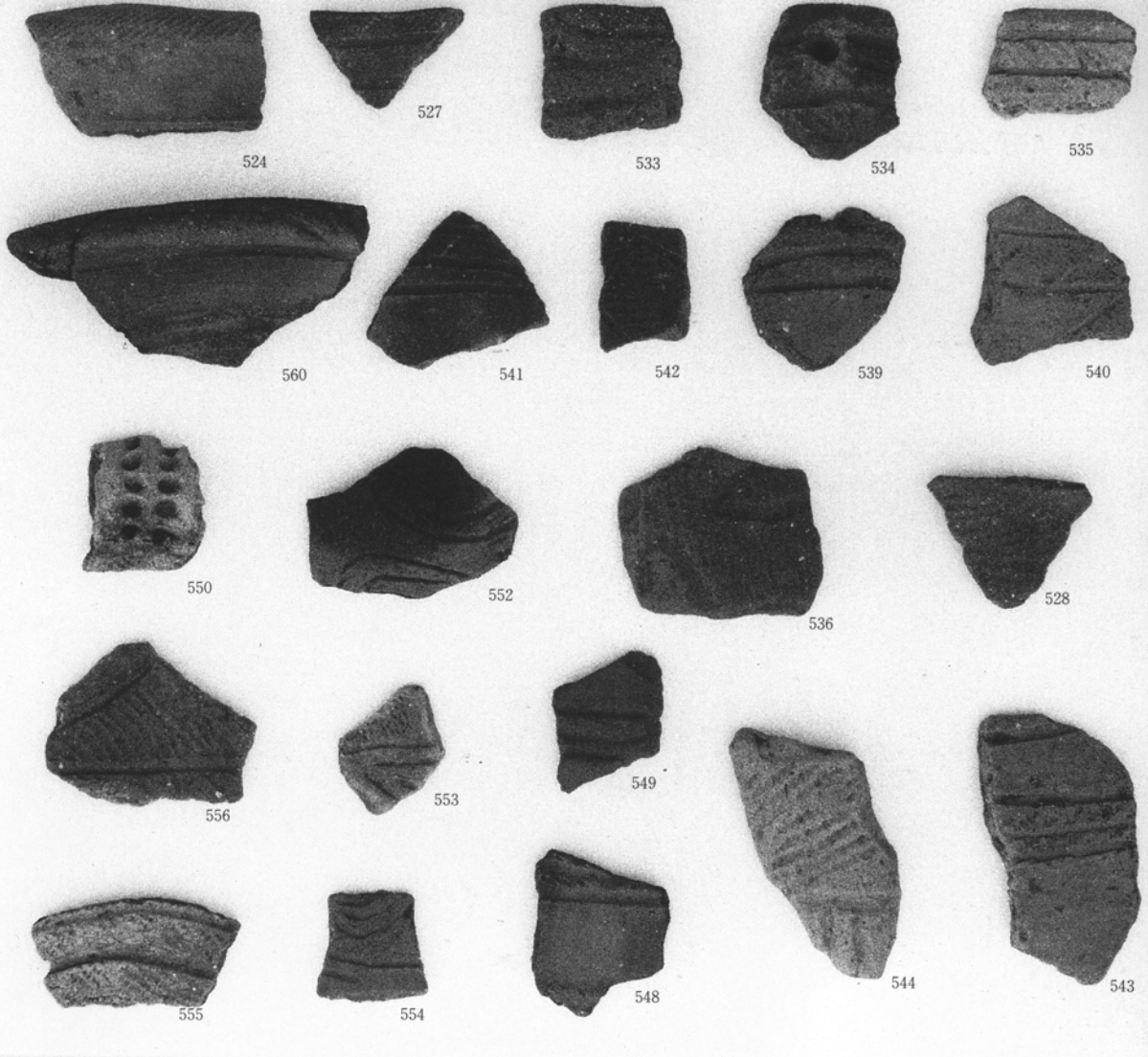
517



508



537





606



606



607



610



608



614



611



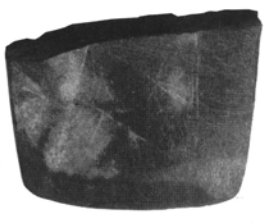
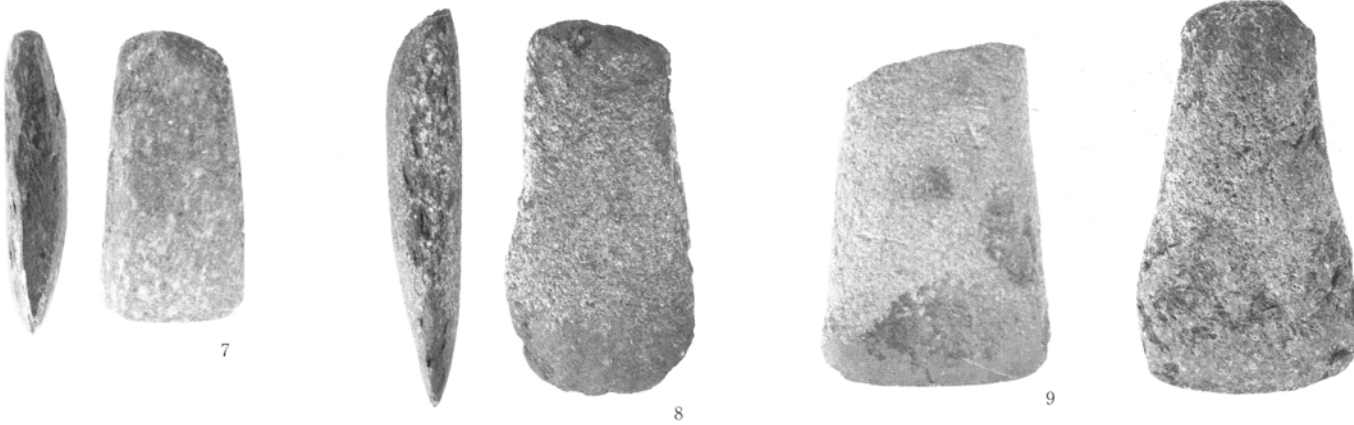
623

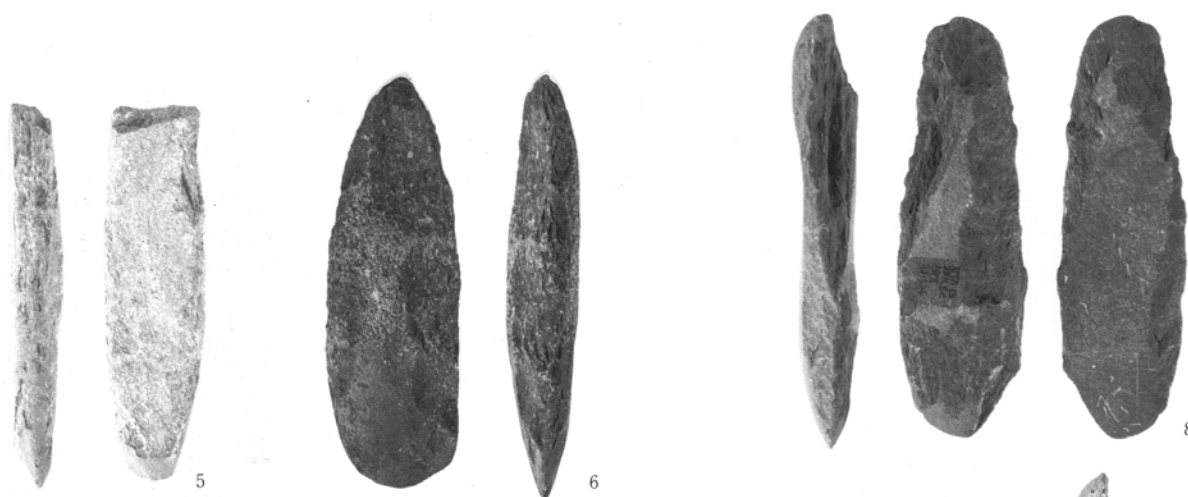


622

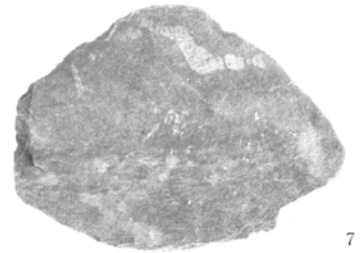
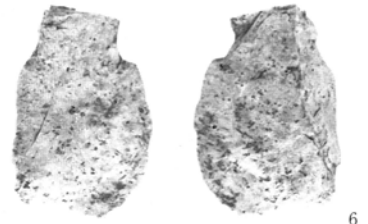
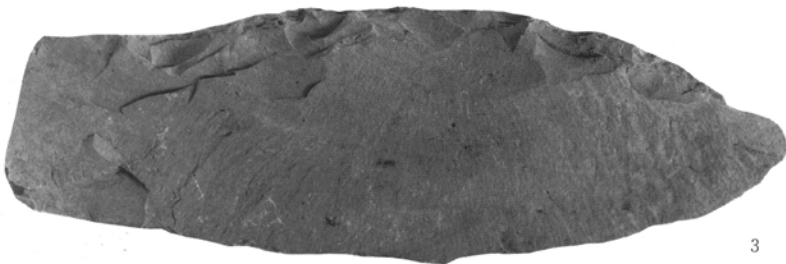
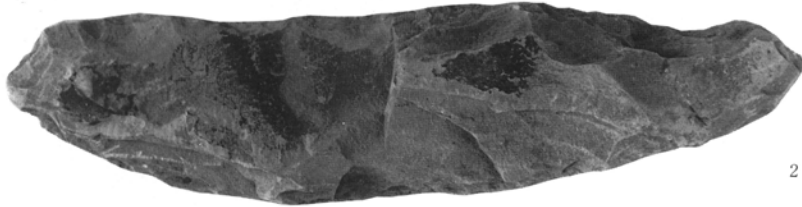


622









1

2

3

4

5

6

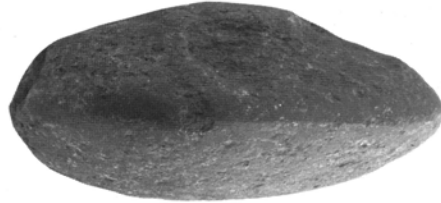
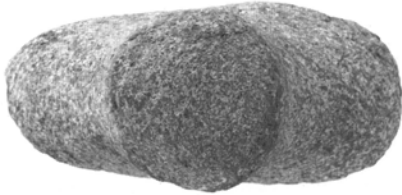
7

8

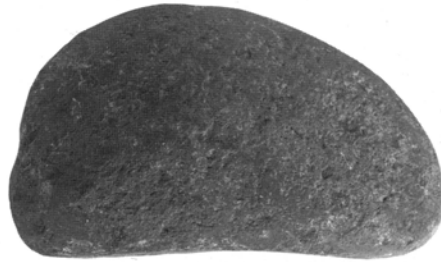
9



1



2



3



4



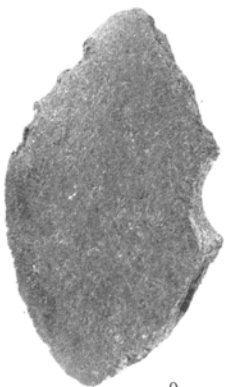
7



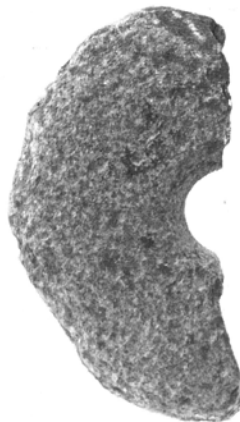
8



5



9



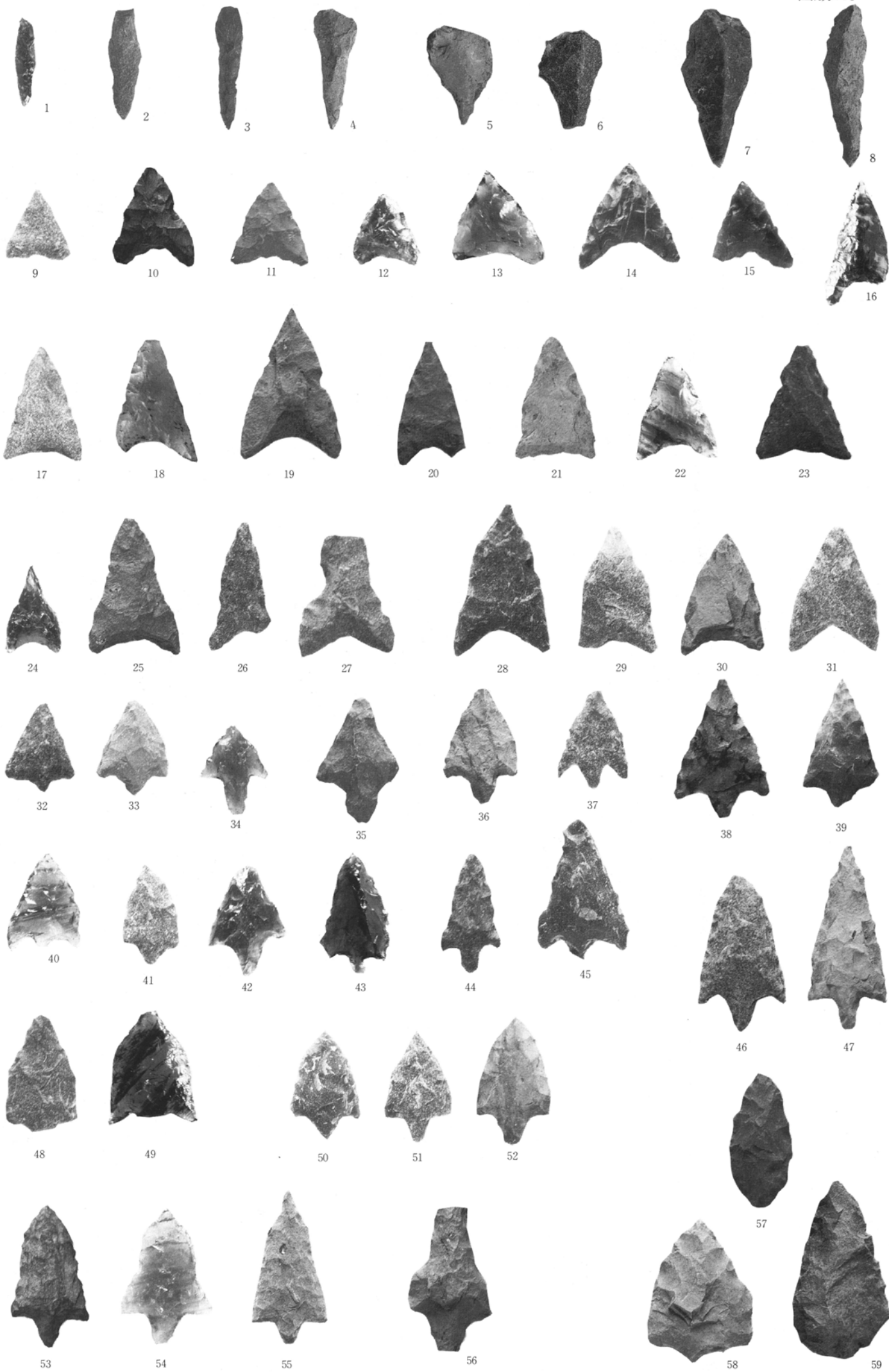
10

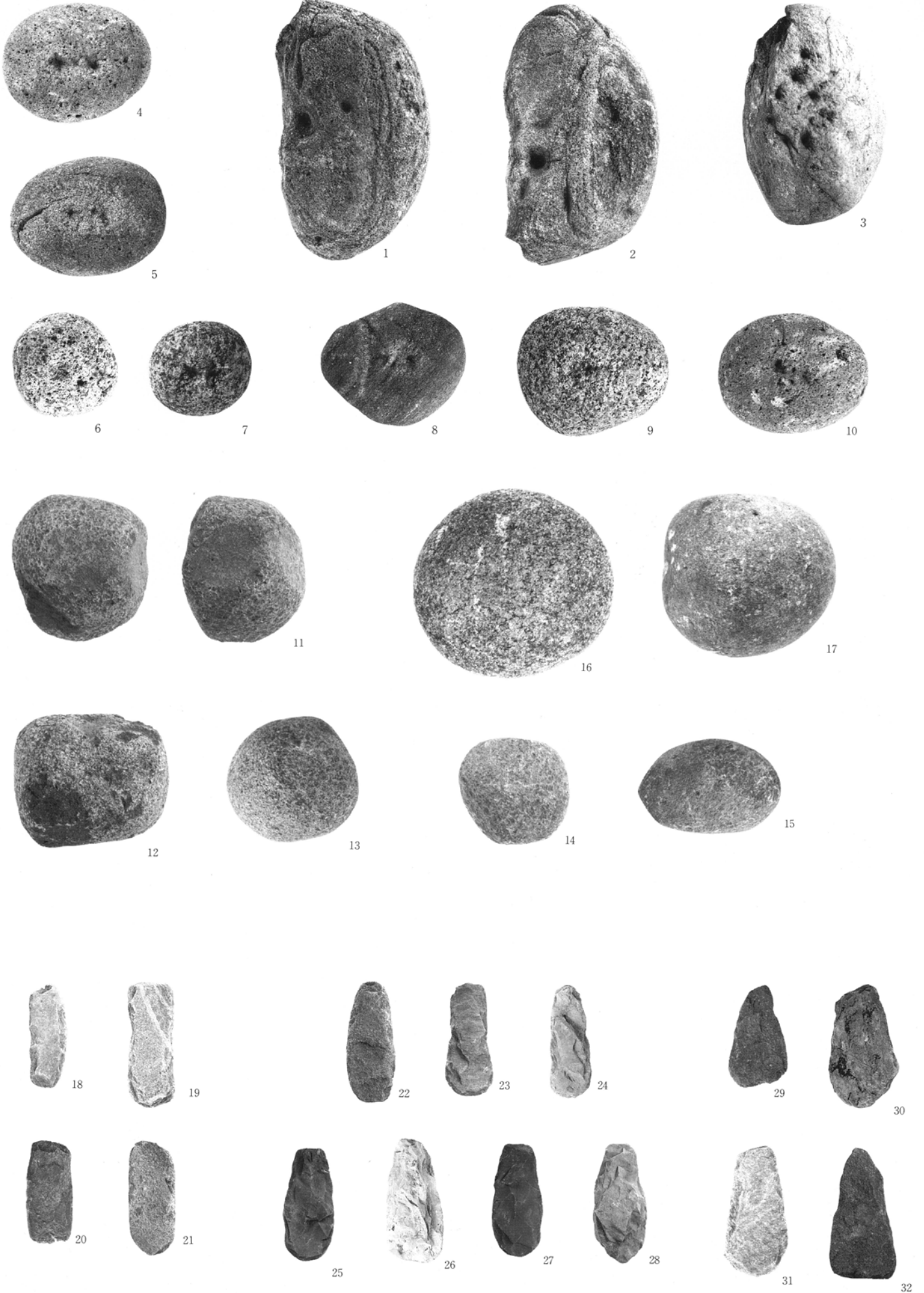


11



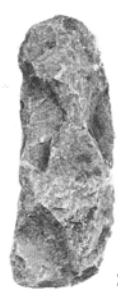
6







1



2



9



10



11



12



3



4



13



14



17



18



5



6



15



16



19



20



7



21



8



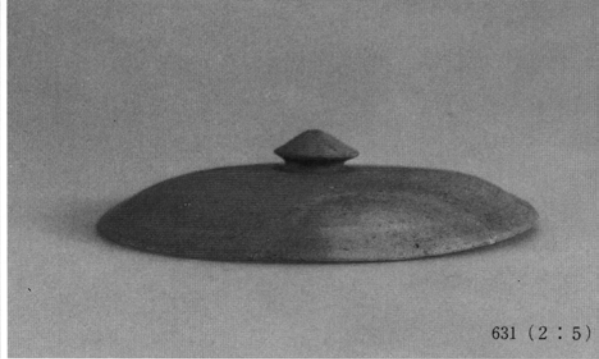
23



22



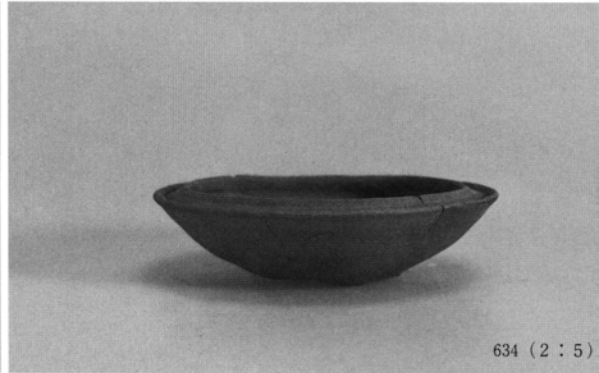
625 (2 : 5)



631 (2 : 5)



633 (2 : 5)



634 (2 : 5)



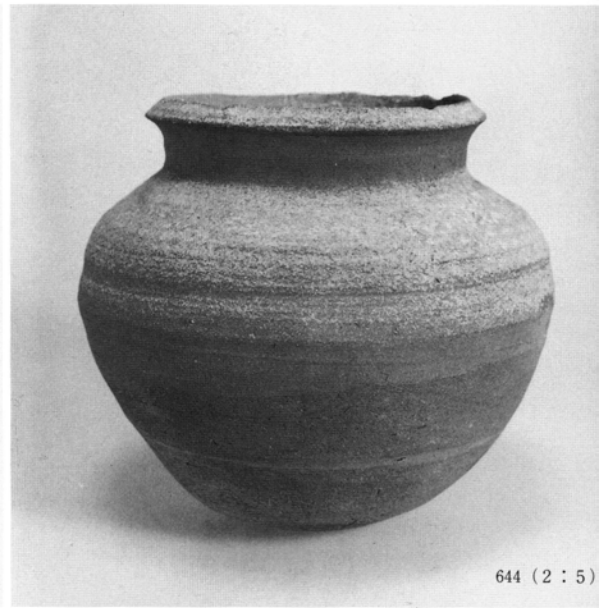
629 (1 : 5)



643 (2 : 5)



637 (1 : 5)



644 (2 : 5)

S B01 : 625、629  
S B02 : 631  
S B03 : 633、634、637  
S D36 : 641~644



641 (2 : 5)



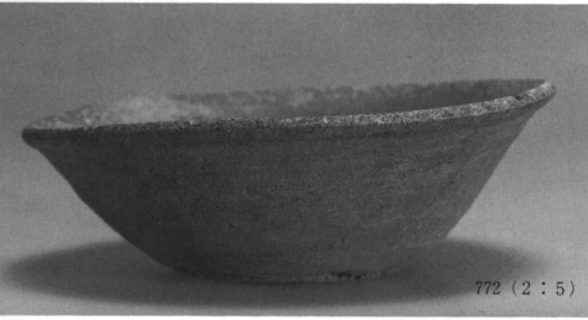
642 (2 : 5)



745 (2 : 5)



746 (2 : 5)



772 (2 : 5)



749 (2 : 5)



751 (2 : 5)



754 (2 : 5)



758 (2 : 5)



765 (2 : 5)



770 (2 : 5)



769 (2 : 5)



781 (2 : 5)



790 (2 : 5)



786 (1 : 4)



787 (1 : 4)

SK12 : 749、751、754、758  
765、769、770、772  
SK25 : 745  
SK37 : 746  
SK548 : 781、786、787、790

愛知県埋蔵文化財センター調査報告書第21集

麻生田大橋遺跡

平成3年3月31日

編集 財団法人  
発行 愛知県埋蔵文化財センター

印刷 共同印刷株式会社